

平成27年度

市政年報

栃木市

ご あ い さ つ

平成27年度市政年報を発行するに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

平成27年度を振り返ってみますと、新たな地域自治制度がスタートし、観光情報物産館「コエド市場」のオープン、県内初のコミュニティFM「FMくらら857」の開局、市の木・花・鳥・歌の制定、「深川の雪」高精細複製画の披露、とち介の「ゆるキャラグランプリ2015」全国6位入賞など、市民の一体感の醸成や地域資源を生かしたまちづくりを着実に進めることができたと思っております。

一方、大きな爪痕を残した昨年9月の関東・東北豪雨では、大規模災害時に備え、地域における自主防災組織の充実・強化を図ることの重要性を再認識させられました。今回の豪雨被害を教訓に、今後も起こり得る災害等による被害を最小限に抑えることができるよう、本市の地域防災計画の見直しに取り組んで参ります。

さて、合併から7年目となる平成28年度は、更なるステップアップを図り、存在感のある16万都市を目指すため、将来を見据えた事業を力強く進めております。

まず、地域医療対策ですが、基幹的医療拠点となる「とちぎメディカルセンターしもつが」が5月に開院し、切れ目のない地域完結型の医療提供体制が整い、本市においても質の高い医療サービスが受けられるようになります。

また、圏央道の開通により、企業の立地環境が向上した栃木インター周辺の「千塚町上川原産業団地」についても、年内の予約分譲開始を予定しており、本市経済の活性化や雇用機会の拡大につながるものと確信をしております。

引き続き、若者が集い、まちがにぎわい、市民の皆様が夢と希望を持てる名実ともに複合文化都市にふさわしい栃木市をつくるため、全力を尽くして参りますので、市議会をはじめ、市民の皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げます。平成27年度市政年報の発行に当たってのごあいさつとさせていただきます。

平成28年8月

栃木市長 鈴木俊美



栃木市アンテナショップ
まちの駅
「コエド市場」開店



FMくらら857
開局

市の木「トチノキ」・
花「アジサイ」・
鳥「カモ」の制定





栃木市制施行5周年
記念式典第1部

市の歌発表

栃木市制施行5周年
記念式典第2部

喜多川歌麿「深川の雪」
高精細複製画披露



栃木市男女共同参画
宣言都市記念式典

認知症の人やその家族が
地域で安心して暮らせる
安心見守りカプセル



大平南小学校校舎竣工

栃木市・板倉町・加須市
三県境調印
記念プレート設置



目 次

組織機構図

第1章 総合政策部	
第1節 総合政策課	1
第2節 遊水地課	1 1
第3節 地域まちづくり課	1 5
第4節 秘書広報課	2 8
第5節 財政課	3 6
第2章 総務部	
第1節 総務課	4 3
第2節 職員課	6 5
第3節 情報推進課	7 6
第4節 契約検査課	8 1
第5節 危機管理課	8 5
第3章 理財部	
第1節 管財課	9 7
第2節 市民税課	10 3
第3節 資産税課	11 2
第4節 収税課	11 5
第4章 生活環境部	
第1節 市民生活課	12 1
第2節 交通防犯課	13 8
第3節 保険医療課	14 7
第4節 環境課	15 8
第5節 斎場整備室	17 5
第6節 人権・男女共同参画課	17 7
第5章 保健福祉部	
第1節 社会福祉課	20 1
第2節 生活福祉課	21 6
第3節 こども課	22 1
第4節 保育課	24 3
第5節 高齢福祉課	25 7
第6節 地域包括ケア推進課	27 2
第7節 健康増進課	27 9
第8節 地域医療対策室	29 9
第6章 産業振興部	
第1節 商工観光課	30 1
第2節 農林課	33 3
第3節 産業基盤整備課	35 2
第7章 建設水道部	
第1節 道路課	35 9
第2節 河川緑地課	36 8
第3節 下水道課	37 9
第4節 水道業務課	39 6
第5節 水道工務課	40 0
第8章 都市整備部	
第1節 都市計画課	41 0
第2節 市街地整備課	41 9
第3節 住宅課	42 3
第4節 建築課	42 7
第9章 大平総合支所	
第1節 地域まちづくり課	43 5
第2節 税務課	44 5
第3節 生活環境課	44 9

第4節	健康福祉課	460
第5節	産業振興課	483
第6節	都市整備課	494
第7節	都市建設課	498
第10章	藤岡総合支所	
第1節	地域まちづくり課	503
第2節	税務課	511
第3節	生活環境課	515
第4節	健康福祉課	527
第5節	産業振興課	545
第6節	都市建設課	555
第11章	都賀総合支所	
第1節	地域まちづくり課	562
第2節	税務課	569
第3節	生活環境課	573
第4節	健康福祉課	583
第5節	産業振興課	600
第6節	都市建設課	608
第12章	西方総合支所	
第1節	地域まちづくり課	613
第2節	生活環境課	622
第3節	健康福祉課	633
第4節	産業建設課	650
第13章	岩舟総合支所	
第1節	地域まちづくり課	660
第2節	税務課	668
第3節	生活環境課	672
第4節	健康福祉課	683
第5節	産業振興課	702
第6節	都市建設課	712
第14章	会計課	716
第15章	議会事務局	
第1節	議事課	729
第16章	教育委員会事務局	
第1節	教育総務課	748
第2節	学校教育課	755
第3節	生涯学習課	783
第4節	スポーツ振興課	847
第5節	文化課	866
第6節	伝建推進室	884
第7節	大平教育支所	887
第8節	藤岡教育支所	894
第9節	都賀教育支所	899
第10節	西方教育支所	907
第11節	岩舟教育支所	912
第17章	選挙管理委員会事務局	919
第18章	監査委員事務局	934
第19章	公平委員会	938
第20章	農業委員会事務局	939
第21章	固定資産評価審査委員会	952
第22章	消防本部	
第1節	消防総務課	953
第2節	予防課	961
第3節	警防課	966
第4節	通信指令課	971
第5節	消防署	974

市長

副市長

総合政策部

- 総合政策課
 - 政策総務担当
 - 政策調整担当
 - 統計担当
- 遊水地課
 - 遊水地担当
- 地域まちづくり課
 - まちづくり担当
 - 市民協働推進担当
- 秘書広報課
 - 秘書担当
 - 広報広聴担当
- 財政課
 - 財政担当

総務部

- 総務課
 - 行政管理担当
 - 文書法規担当
- 職員課
 - 人事担当
- 情報推進課
 - 情報推進担当
- 契約検査課
 - 契約担当
 - 検査担当
- 危機管理課
 - 危機管理担当

理財部

- 管財課
 - 管財担当
 - 庁舎管理担当
- 市民税課
 - 税政担当
 - 市民税担当
- 資産税課
 - 資産税担当
- 収税課
 - 収税担当

生活環境部

- 市民生活課
 - 市民生活担当
 - 住民情報担当
- 交通防犯課
 - 交通防犯担当
 - 公共交通対策担当
- 保険医療課
 - 保険担当
 - 医療給付担当
- 環境課
 - 環境政策担当
 - 環境保全担当
 - グリーンプラザ担当
- 斎場整備室
 - 斎場整備担当
- 人権・男女共同参画課
 - 人権推進担当
 - 男女共同参画担当

保健福祉部

- 社会福祉課
 - 福祉政策担当
 - 検査指導担当
 - 障がい福祉担当
- 生活福祉課
 - 生活福祉担当
- 子ども課
 - 子ども担当
 - 子どもサポートセンター担当
- 保育課
 - 保育担当
- 高齢福祉課
 - 高齢福祉担当
 - 介護保険担当
 - 介護認定担当
- 地域包括ケア推進課
 - 地域包括ケア推進担当
 - 地域包括支援センター担当
- 健康増進課
 - 保健予防担当
 - 健康づくり担当
- 地域医療対策室
 - 地域医療対策担当

産業振興部

- 商工観光課
 - 商工振興担当
 - 観光振興担当
- 農林課
 - 農業振興担当
 - 農林整備担当
- 産業基盤整備課
 - 企業立地担当
 - 基盤整備担当

建設水道部

- 道路課
 - 監理担当
 - 道路整備担当
 - 道路維持担当
- 河川緑地課
 - 河川担当
 - 公園緑地担当
- 下水道課
 - 下水道管理担当
 - 下水道整備担当
- 水道業務課
 - 業務担当
- 水道工務課
 - 工務担当
 - 北部水道事務所担当
 - 南部水道事務所担当

都市整備部

- 都市計画課
 - 計画景観担当
 - 伝建まちづくり担当
- 市街地整備課
 - リノベーション担当
 - 市街地整備担当
- 住宅課
 - 定住促進担当
 - 市営住宅担当
- 建築課
 - 建築指導担当
 - 建築審査担当
 - 建築営繕担当
 - 開発指導担当

会計管理者

- 会計課
 - 審査担当
 - 出納担当

大平総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域まちづくり担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市整備課
 - 道路管理担当
 - 道路整備担当
- 都市建設課
 - 都市管理担当
 - 都市建設担当

藤岡総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域まちづくり担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

都賀総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域まちづくり担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

西方総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域まちづくり担当
 - 総務担当
 - 市民税担当
 - 資産税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業建設課
 - 産業振興担当
 - 都市建設担当

岩舟総合支所

- 地域まちづくり課
 - 地域まちづくり担当
 - 総務担当
- 税務課
 - 市民税担当
 - 資産税担当
 - 収税担当
- 生活環境課
 - 住民担当
 - 保険医療担当
 - 生活環境交通担当
- 健康福祉課
 - 福祉・子ども担当
 - 介護高齢担当
 - 健康増進担当
- 産業振興課
 - 農林振興担当
 - 商工観光担当
- 都市建設課
 - 管理担当
 - 都市建設担当

議会

- 議会事務局
 - 議事課
 - 議会総務担当
 - 議事調査担当

教育委員会

- 教育委員会事務局
 - 教育総務課
 - 教育総務担当
 - 教育政策担当
 - 学校教育課
 - 学校教育担当
 - 保健給食担当
 - 生涯学習課
 - 生涯学習担当
 - 社会教育担当
 - 公民館担当
 - スポーツ振興課
 - スポーツ振興担当
 - 文化課
 - 文化振興担当
 - 美術館担当
 - 伝建推進室
 - 伝建推進担当
 - 大平教育支所
 - 生涯学習担当
 - 藤岡教育支所
 - 生涯学習担当
 - 都賀教育支所
 - 生涯学習担当
 - 西方教育支所
 - 生涯学習担当
 - 岩舟教育支所
 - 生涯学習担当

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
 - 選挙担当
- 公平委員会
- 監査委員
- 監査委員事務局
 - 監査担当
- 農業委員会
- 農業委員会事務局
 - 農地振興担当
- 固定資産評価審査委員会

消防本部

- 消防総務課
 - 消防総務係
 - 消防団係
- 予防課
 - 予防係
 - 危険物係
- 警防課
 - 警防係
 - 救急管理係
- 通信指令課
 - 指令第1係
 - 指令第2係
- 消防署
 - 消防第1課
 - 消防係、救急係
 - 消防第2課
 - 消防係、救急係
 - 藤岡分署
 - 第1係、第2係
 - 大平分署
 - 第1係、第2係
 - 都賀分署
 - 第1係、第2係
 - 西方分署
 - 第1係、第2係
 - 岩舟分署
 - 第1係、第2係

第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的企画及び調整関係、土地利用・エネルギー対策等の調整関係、国際国内交流事業関係並びに各種の統計関係である。

総合計画については、市民代表による栃木市総合計画策定懇談会をはじめとする各策定体制により、基本構想・基本計画を決定のうえ、平成24年12月栃木市議会定例会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。平成27年度においては、総合計画の進捗管理を行うため、栃木市市民会議委員による行政評価の外部評価を実施した。

庁議、部長会議等については、栃木市の施策の方向性の決定、重要案件の審議、全庁的な意見調整及び協議が必要な事案の審議を行う場として、定例的に会議を開催した。

国際交流事業については、まず、中国金華市に対しては、栃木市民訪中団の派遣、同市からの友好訪問団の受け入れを行った。次に、米国エバンズビル市に対しては、姉妹都市留学プログラムにより2人を同市に派遣した。このほか、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。

国内交流事業については、栃木市の産業と物産展に北海道滝川市が出展したほか、東京都中央区との交流を推進した。

統計関係では、学校基本調査、国勢調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口統計調査を実施した。

政策総務担当

1 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 金華市関係

(ア) 栃木市民訪中団を派遣した。

・派遣期間 10月20日（火）～24日（土）

・参加者 12人（うち、通訳1人）

(イ) 金華市人民政府訪問団を受け入れた。

・実施期間 11月7日（土）～12日（木）

※栃木市受入期間 11月11日（水）

・参加者 8人（うち、外事弁公室通訳1人）

イ エバンズビル市関係

2015年度姉妹都市留学プログラムにより、2人を派遣した。

(2) 在住外国人支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	122
税金・年金・保険	111
福祉・医療費・生活費	86
学校教育	30
ビザ・在留資格・帰化	24
その他	355
合 計	728

2 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接する体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、併せて、本市の国際交流を将来に渡り率先して推進していく人材を育成することを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア クイーンズランド州 ケアンズ市
- ・派遣期間 8月18日(火)～25日(火)
- ・派遣人数 中学2年生 28人
 応募者 50人
 1次選考(筆記試験)：5月16日(土)実施
 2次選考(抽選及びグループワーク)：5月24日(日)実施
 引率者 2人

(1) 事業概要

ア 事前研修

実施日	場 所	内 容	講師等
8月 3日(月)	市役所正庁	自己紹介、班編成(ホームステイ)について	市職員
		英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
		壮行会 ・出席者 市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、保護者 ・内 容 市長等挨拶、代表者挨拶	市職員
8月10日(月)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員

	最終確認 出入国手続、服装、持参物、外貨の使い方	旅行会社
--	-----------------------------	------

イ 海外研修

期 日	内 容
8月18日(火)	栃木市発
8月19日(水)	オーストラリア ケアンズへ到着 グリーン島を見学 ホストファミリーと対面
8月20日(木)	ホームステイ先から Atherton State High School へ ウェルカムパーティ、英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月21日(金)	ホームステイ先から Atherton State High School へ 英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月22日(土)	ホストファミリーと1日行動
8月23日(日)	ホストファミリーと1日行動
8月24日(月)	ホームステイ先から Atherton State High School へ お別れパーティー ケアンズ市内ホテル宿泊
8月25日(火)	オーストラリア ケアンズを出発 栃木市着

ウ 事後研修

実施日	場 所	内 容
9月24日(木)	市役所正庁	帰国報告会練習
9月29日(火)	市役所501会議室	生徒達による帰国報告会(一般公開) ・出席者 副市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、 教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、 保護者等 ・内 容 グループ単位による訪問時の感想等の発表

3 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

ア 関東・東北豪雨被災のお見舞い及び義捐金寄付の受入れ

- ・来 訪 日 10月23日(金)
- ・訪 問 者 滝川市長、滝川市職員1人

イ 第38回栃木市の産業と物産展

- ・実 施 日 10月31日(土)、11月1日(日)
- ・会 場 蔵の街第一駐車場

- ・訪問者 滝川市職員1人 ほか 参加事業所 1社
 - ・内容 物産販売、観光PR
- ウ 市制5周年記念式典
- ・実施日 11月13日（金）
 - ・会場 栃木文化会館
 - ・訪問者 滝川市副市長、滝川市議会議長、市職員1人

(2) 東京都中央区

本市の山車が名橋日本橋創架400年記念パレードへ参加したことがきっかけとなり、東京都中央区との交流が始まった。

ア 第26回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月21日（金）、22日（土）
- ・会場 中央区立浜町公園
- ・参加者 ひめ倶楽部、日向野商店、みそ工房蔵、跡見学園女子大学から11人
商工観光課、農林課、大平産業振興課から職員5人
- ・内容 物産販売、観光PR

イ 東京湾大華火祭交流都市懇談会

- ・実施日 8月8日（土）
- ・会場 銀座ブロッサム
- ・参加者 総合政策部1人、議員1人

4 両毛線整備促進期成同盟会（9市 高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線整備促進及び列車増発を図るため、両毛線整備促進期成同盟会による活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月16日（火）	担当者会議	桐生市役所
7月14日（火）	幹事会	桐生市役所
7月28日（火）	総会	桐生商工会議所
11月19日（木）	幹事会	桐生市役所
1月25日（月）	J R 両毛線整備促進要望活動	J R 東日本株式会社 高崎支社
2月16日（火）	幹事会	桐生商工会議所

5 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（3市 栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図る東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

(1) 活動内容

実施日	内 容	場 所
5月28日（木）	幹事会	鹿沼市役所

6月22日（月）	総会	鹿沼市役所
----------	----	-------

(2) 「沿線情報誌」の発行

新たな利用客の増加に伴う沿線地域の活性化、沿線住民との交流促進等を図るため、平成26年度から駅前情報誌プロジェクトチームを作成し、活動を始め、7月に情報誌「降り鉄」を発行した。A5版カラー34ページ、6,000部を製作し、案内所等で配布した。

6 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（8市 結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図る東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月23日（火）	幹事会	小山市役所
11月13日（金）	総会（文書総会）	—
2月 8日（月）	要望活動	J R 東日本株式会社 大宮支社

7 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（15市4町 新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月21日（木）	総会	前橋市役所
11月17日（火）	地域づくり研修	長岡市
12月 5日（土）	物産展（とちぎアグリフェスタ）	栃木市
2月15日（月）	担当課長会議・視察研修	ひたちなか市

8 栃木県南部水資源開発促進協議会（3市2町 小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町）

栃木県における水資源の総合的調査検討と思川開発事業促進を図ることを目的として、栃木県南部水資源開発促進協議会の活動に参加した。10月30日、都合により退会。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月15日（月）	平成26年度決算監査	市役所
6月23日（火）	総会	道の駅思川
8月20日（木）	幹事会（文書開催）	—
10月19日（月）	要望活動	国土交通省ほか

政策調整担当

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定により、総合計画を策定し、市の最上位計画として位置付け、総合的な行政運営を行っていくこととした。

計画の策定にあたっては、合併後の新市のまちづくりの基本方針等を明らかにした「新市まちづくり計画」を踏まえ、将来目指すべき都市像を設定し、それに向けて地域の特性を生かしつつ、早期に市民の一体感を醸成するよう努めた。

また、市民アンケートや策定懇談会等の市民の声を計画に反映する仕組みにより、基本構想・基本計画を策定し、平成24年12月に栃木市議会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。

平成27年度においては、栃木市行政評価制度により総合計画の進捗管理を行い、併せて、栃木市市民会議委員による外部評価を実施した。また、実施する事務事業を示すため、平成28・29年度の実施計画を策定した。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

・開催回数	24回
・内 容	審議事項 110件
	報告事項 19件
	連絡事項 7件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

・開催回数	14回
・内 容	審議事項 73件
	報告事項 3件
	連絡事項 6件

4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

・開催回数	12回
・内 容	審議事項 68件
	報告事項 12件
	連絡事項 12件

5 土地利用対策

本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、次の事務処理を行った。

(1) 土地利用対策委員会

平成27年度は、栃木市土地利用対策委員会を10回開催(うち6回は文書にて意見照会)

し、大規模物流施設の設置、廃棄物処理施設の設置等について協議を行った。

(2) 意見照会

(単位：件)

採取計画認可申請に係る意見	2
公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項及び第5条第1項の規定に基づく土地有償譲渡の届出書に係る意見	11
太陽光発電設置に係る意見	48
計	61

6 公共施設のあり方

栃木市の所有する公共施設やインフラ等の現状及び将来の見通しや計画的な管理に関する基本的な方針を示した、「栃木市公共施設のあり方ガイドライン」を策定した。

(1) 栃木市公共施設のあり方に関するガイドライン策定検討部会の開催

・開催日 5月25日（月）

(2) 栃木市公共施設のあり方ガイドライン

・策定日 2月17日（水）

7 土地開発基金に関すること

(1) 基金の額

(単位：円)

平成26年度末現在高	平成27年度中増減高	平成27年度末現在高
110,339,521	76,070	110,415,591

(2) 運用の状況

(単位：円)

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現金	110,339,521	76,070	110,415,591
計	110,339,521	76,070	110,415,591

8 栃木市土地開発公社に関すること

公有地拡大の推進に関する法律第19条に基づき、オリン電社工場跡地購入問題に伴う対応について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を行うよう栃木市土地開発公社に業務命令を発した。

これを受け土地開発公社は、両者に損害賠償請求を求めていたが期日までに応じなかったため、平成24年1月31日、宇都宮地方裁判所に両者を提訴した。平成27年9月17日に第一審判決が下り、公社側の請求は棄却となった。このため、平成27年9月29日に東京高等裁判所へ控訴を行った。

・経過

9月17日（木） 第一審判決 公社側の請求棄却

9月25日（金） 市長より公社に対し控訴の提起を命じる業務命令

9月29日（火） 東京高等裁判所へ控訴

12月14日（月） 控訴審 第一回口頭弁論

2月10日（水） 控訴審 第二回口頭弁論

9 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトに情報を掲載し、PRに努めた。

また、謝礼品についてポイント制カタログギフト方式を導入するとともに、謝礼品数を拡充した。

内 容	数 量
寄附件数	4,023件
寄附金額	89,439,146円
謝礼品数	122種類

10 観光ネットワーク（サイクリング）に関すること

サイクリングを通じた観光誘客と地域振興を図るため、本市初となるサイクリングイベントを開催した。蔵の街並みや渡良瀬遊水地などの観光資源やイチゴやスイーツなどの特産品を活用したイベントを企画し、定員を大きく上回る募集があった。

- ・ イベント名 たびーら・フルーツ・ライド in 栃木市
- ・ 開催日 3月5日（土）
- ・ 参加者数 76人
- ・ コース 栃木市総合運動公園→かかしの里→いわふねフルーツパーク→藤岡スポーツふれあいセンター→渡良瀬遊水地→健康福祉センターゆうゆうプラザ→栃木市総合運動公園

11 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成26年5月に定住促進対策本部を設置し、人口減少問題に対する施策を進めてきたが、「まち・ひと・しごと創生法」が制定されたことから、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえながら人口減少問題に取り組むため、本市の人口の現状と将来の展望を提示する「栃木市人口ビジョン」を策定し、今後5か年の目標や施策の基本的方向と具体的な施策をまとめた「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

なお、策定にあたっては「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会（以下、懇談会という。）」にて、各方面の皆様からご意見を伺うとともに、パブリックコメントにより市民の皆様から多数のご意見をいただいた。

- ・ 第1回懇談会 5月28日（木）
- ・ 第2回懇談会 7月31日（金）
- ・ 第3回懇談会 9月11日（金）
- ・ パブリックコメント 9月14日（月）～10月13日（火）

12 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、地方圏において、安心して暮らせる地域を形成し、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、三大都市圏の住民にもそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じた居住の選択肢を提供し、地方圏への人の流れを創出するために、全国的な見地から推進していくもの。

この構想を推進するにあたっては「広域的な市町村合併を経た市に関する特例」が設けられており、広域的な合併をした市で、人口最大の旧市の昼夜間人口比率が1以上の場合は、合併1市で定住自立圏を形成することができるため、本市は、市域をもって定住自立圏の形成を目指すこととしている。

- ・ 中心市宣言

栃木市の市域をもって定住自立圏の形成を目指す本市では、「定住自立圏構想推進要綱」第4の規定にある「中心市宣言」を平成27年3月19日に行った。

- ・ 定住自立圏形成方針

人口定住のために必要な生活機能の確保に向け、「生活機能の強化」、「結びつきやネットワークの強化」、「圏域マネジメント能力の強化」の観点から連携する取組について、議会の議決を経て定める方針で、6月18日、6月定例会における議決を経て策定した。

統計担当

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・ 調査期日 5月1日

- ・ 調査校

区 分	対象数
小学校	30校
中学校	15校
幼稚園	14園
幼保連携型認定こども園	4園
専修学校	3校
各種学校	3校

(2) 国勢調査（総務省）

5年ごとに実施される国の最も基本的な統計調査で、日本に住んでいるすべての人及び世帯を対象に、最新の人口・世帯の実態を明らかにするため、調査を実施した。

- ・ 調査期日 10月1日

- ・ 調査対象 すべての人及び世帯

- ・ 調査区数 1,046調査区

- ・ 調査員 703人

・指導員 103人

2 県単統計調査

栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料により本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

3 その他の事業

(1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員を募集、登録した。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

・統計調査員数 496人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「平成27年版統計データ」として掲載した。

(3) 平成28年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

第2節 遊水地課

〔総括概要〕

遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整関係、普及啓発関係及び環境保全・ワイズユース関係である。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、渡良瀬遊水地を仮想の国ハートランドと位置づけた「ハートランド構想」に基づき、昨年度策定した渡良瀬遊水地の基本計画「ハートランドプラン」の実施計画である「アクションプラン」を策定した。また、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会などの庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及啓発については、栃木女子高等学校美術部の協力のもとキャラクターを活用したハートランドマップを製作した。また、ラムサール条約登録記念日の制定によるPRの実施、各種イベントへのPRブースの設置、講演会の開催など、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるようなPR事業を行った。

環境保全・ワイズユースについては、環境保全の基本となる渡良瀬遊水地の現状を把握するため生態系調査として、植物の文献調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動、絶滅危惧種復活プロジェクト等の活動を行った。

遊水地担当

1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

(1) ハートランド構想・ハートランドプラン・アクションプラン

渡良瀬遊水地を仮想の国「ハートランド」と位置づけたハートランド構想に基づき、昨年度、渡良瀬遊水地の基本計画である「渡良瀬遊水地ハートランドプラン」を策定し、その実施計画である「アクションプラン 渡良瀬^{ナイツ}712「20の誓い」」を策定した。このアクションプランは、ハートランドプランで掲げた渡良瀬^{ナイツ}712の誓いを達成するために、いつ、だれが、どんなことを実施するのかを示したものである。

(2) 渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議

渡良瀬遊水地の事業について、庁内各課が連携を図りながら全庁的に取り組むため、平成25年度に渡良瀬遊水地庁内連絡調整会議を設置した。会議は庁内関係部署18課の課長級職員及びチームリーダーで構成し、本年度ハートランドアクションプランを策定したことにより、今後は、遊水地課と各課間とで協力して事業を行っていくため、本年度いっぱいでのこの会議は解散となった。

(3) 各種事業支援

藤岡総合支所所管の渡良瀬遊水地フェスティバル2015、渡良瀬遊水地ボランティア養成講座などの庁内各課事業、また、Organic Run in渡良瀬遊水地など各団体主催の渡良瀬遊水地及びハートランド構想に関連する事業について支援を行った。

(4) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において開催される「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議主管者会議」に出席した。

- ・実施日 7月9日（木）～7月10日（金）
- ・会場 若狭みかたきらら温泉 水月花（福井県若狭町）
- ・参加市町村 ラムサール条約登録湿地50か所のうち19か所23市町村

(5) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

平成25年度より、渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会、治水団体、利用者団体、環境保護団体など44の構成員を以て、各団体の情報共有・意見交換の場として「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」が発足した。平成27年8月より2年間栃木市長が会長、小山市長、古河市長、野木町長、板倉町長、加須市長が副会長となった。

また、3回の準備会を経て「賢明な利活用部会」が組織され、2か月に1回部会の構成員が集まり、情報共有・意見交換の場として活用されており、この部会で内容を検討した「渡良瀬遊水地 人と自然にやさしい10のマナー」が国土交通省利根川上流河川事務所により12月に作成された。

10月からは「湿地保全・再生検討部会」が開催され、渡良瀬遊水地の現況や課題について専門家からお話を伺い、部会員間の情報共有や共通認識を図った。

第3回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・実施日 8月3日（月）
- ・会場 国土交通省利根川上流河川事務所 大会議室
- ・参加団体数 36団体

2 渡良瀬遊水地普及啓発

(1) 渡良瀬遊水地ハートランドマップの製作

渡良瀬遊水地を子ども達に身近に感じてもらい、興味を持ってもらうために、渡良瀬遊水地のキャラクターを活用したマップを製作した。栃木女子高等学校美術部にキャラクター及びマップの作画を依頼し、地元の高校生との協働にて制作を行い、来訪者への配布やPR活動に活用してもらうため、渡良瀬遊水地内・外の施設をはじめ、市内の観光案内所・道の駅などに配布した。

(2) 渡良瀬遊水地キャラクターの使用及び着ぐるみPR活動

渡良瀬遊水地キャラクターの使用について使用要綱を定め、キャラクター商品の製作などを可能にした。

また、昨年度制作した^{ハーツ}Hearts姫、^{わたらせナイフ}Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで環境省主催のエコライフ・フェア2015へ参加し、PR活動を行った。他にも渡良瀬遊水地フェスティバル、栃木市ウォーキング大会、板倉まつりなど、渡良瀬遊水地及び藤岡地域を中心に市内・外で開催されたイベント等に参加し、渡良瀬遊水地のPR活動を行った。

(3) 栃木市渡良瀬遊水地講演会の開催

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、講演会を開催した。ロビーにおいて国土交通省利根川上流河川事務所から借用した治水や利水に関するパネル及び渡良瀬遊水地アクション振興財団から借用した、絶滅危惧植物や希少な野鳥のパネルを展示

した。また、栃木市が作成した渡良瀬遊水地の絵本『ハートランドのかくれんぼ』やヨシ紙製品の販売を行った。

- ・実施日 2月6日（土）
- ・会場 栃木市岩舟文化会館
- ・来場者数 320人
- ・内容
 - 第1部 渡良瀬遊水地の見どころ紹介（渡良瀬遊水地ガイドクラブ）
絵本の読み聞かせ「ハートランドのかくれんぼ」
(朗読ボランティア虹の会)
 - 第2部 講演会 「自然と向き合う～ロードバイクとともに～」
 - ・講師 片山右京氏 元F1ドライバー、プロ自転車チーム「TeamUKYO」代表
 - ・案内役 柿沼 章氏 宇都宮ブリッツェン運営会社 代表取締役社長
 - ・対談 片山右京氏、柿沼 章氏、鈴木俊美市長

(4) 渡良瀬遊水地ガイドクラブ発足後の支援

4月から発足した渡良瀬遊水地ガイドクラブの定例会に参加し、ガイドに必要な資料及び物品の準備など組織運営の支援を行った。

- ・ガイド案内実績

	ガイド活動	遊水池会館 管理業務	合計
活動日数 (日)	142	46	188
ガイド担当者(延べ人数)(人)	226	46	272
案内者数 (人)	2,433	786	3,219

(5) ラムサール条約登録記念日の制定

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日を、ラムサール条約登録記念日とした。また、7・8月をPR強化月間とし、各種PR活動を行った。

- ・栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示
- ・栃木市内公共機関へののぼり旗の掲示
- ・7月5日（日）道の駅みかも ラムサール条約登録記念日イベントの開催
- ・8月毎週水曜日、土曜日（全10回）「渡良瀬遊水地ぐるり旅」の開催
- ・8月9日（日）「谷中湖周辺めぐりウォーキング」の開催

(6) エコライフ・フェア2015「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」へ出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、環境省主催『エコライフ・フェア2015「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」』に職員5人を派遣し、2日間に渡るPR活動を行った。ポスター掲示及びチラシ設置の他、7日は渡良瀬遊水地キャラクターの^{ハーツ}Heart's姫、^{わたらせナイン}Watarase712もPR活動に参加した。

- ・実施日 6月6日（土）～7日（日）
- ・会場 代々木公園（東京都渋谷区）
- ・来場者数 116,000人（2日間合計、本部集計）

(7) 渡良瀬遊水地 P R 活動

渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントで普及啓発ブースを設置し、パネル展示やチラシ配布等を行い、P R 活動を行った。

ア 藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月4日（土）・5日（日）
- ・会場 藤岡運動公園

イ 渡良瀬遊水地フェスティバル2015

- ・実施日 9月6日（日）
- ・会場 渡良瀬遊水地子供広場ゾーン

ウ ふじおか産業祭

- ・実施日 11月21日（土）
- ・会場 藤岡遊水池会館駐車場

3 渡良瀬遊水地保全活動

(1) 希少植物保全のための外来植物除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しており、その1つであるノジトラノオ（環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類（VU））の生育を保全するため、植物の専門家による希少植物保全の必要性の説明を受けた後、抜き取りによる外来植物の除去活動を行った。なお、栃木県の主催事業であり、栃木市との共催事業となっている。

- ・実施日 5月17日（日）
- ・場所 渡良瀬遊水地 第1調節池内
- ・参加者 50名

(2) 渡良瀬遊水地生態系文献調査業務

渡良瀬遊水地の絶滅危惧植物や希少植物を保全するために必要となる、生息地のマップを作成するにあたり、過去の分布データ及び各種文献の基礎資料を収集・分析し、現地調査に向けた基礎資料を作成する委託業務を実施した。

(3) 渡良瀬遊水地絶滅危惧種復活プロジェクト

かつては植生が確認できたが、今では確認することができなくなった絶滅危惧植物のミズアオイの再生に向けた取り組みを市民参加型事業として実施した。希少植物保全の重要性及び保全していくための継続的な生育観察の必要性を市民に理解してもらうことを目的として、まずはミズアオイの特性を学び、次に掘り起こし作業を行い、ヨシの地下茎の状況や地下水の有無など再生地掘削前の現地確認作業を実施した。

(4) 渡良瀬遊水地のファンクラブ「渡良瀬ナイツクラブ」発足に向けた取り組み

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ今の渡良瀬遊水地をより良くするために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを28年4月に発足するに当たり、会員証や会員向けのピンバッジの作製及び入会手続きが容易にできるよう電子申請による入会申込フォームの作成を行った。

第3節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営支援、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定、自治会との連絡調整、市民活動の推進である。

地域自治の推進については、従来の地域自治区制度が平成27年3月31日で終了したことから、柔軟な地域自治制度の運営を念頭に、市独自の栃木市地域づくり推進条例を制定し、地域会議とまちづくり実働組織を核とした新たな地域自治制度が4月1日からスタートした。

また、今年度より「地域予算提案制度」の運用もスタートした。この制度は、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みであり、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から合計7つの事業を市長へ提案した。

自治会については、平成26年5月に岩舟地域が加わった栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。また、栃木県自治会連合会会長研修大会が本市で開催され、県内各地の自治会役員が共に地域力の向上について学んだ。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」を、実行委員会との共催により開催した。

また、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感の醸成事業を実施した。

まちづくり担当

1 地域自治の推進

(1) 地域会議委員委嘱に関する事務

新たな地域自治制度の導入に伴い、市内8か所に地域会議を設置する運びとなったことから、平成27年4月20日から平成29年3月31日までを任期とする地域会議委員に対する委嘱状交付式を実施し、委嘱状交付、市長あいさつ及び地域自治制度に関する説明等を行った。

・期日 4月20日(月)

・会場 市役所本庁舎 正庁

(2) 平成 27 年度栃木市地域づくりと協働の講演会

新たな地域自治制度の導入に伴い、住民主体の地域づくりの機運を醸成するとともに、地域づくりの人材の育成、行政と協働で取り組む地域づくりの実践方法等を学ぶため、下記の講演会を開催した。

・開催日 10 月 27 日（火）

・会場 栃木文化会館 小ホール

・出席者 地域会議委員、市職員等 101 人

・構成 演題 「地域づくりは人づくり～地域の活性化を担う人材の育て方～」

講師 高崎経済大学地域政策学部教授 大宮 登 氏

2 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	若林 芳明	栃木第 1 地区自治会連合会
	2	臼井 義雄	栃木第 4 地区自治会連合会
	3	鈴木 林彌	栃木第 6 地区自治会連合会
	4	高瀬 淳	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	杉山 栄	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会
	6	村田 弘子	栃木地区女性会
	7	山口 真右	栃木市 PTA 連合会栃木中央ブロック
	8	青木 良一	栃木地区体育協会
	9	町田 爽起夫	栃木市第 1 区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	中尾 秀美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号委員	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	大波 龍郷	
	14	石河 不砂	
3号委員	15	鬼塚 修	公募に応じた者
	16	下田 明範	
	17	渡邊 一浩	
	18	大浦 兼政	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	6月3日（水） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・ 正副会長選出 ・ 委員の推薦について 報告事項等 ・ 新たな地域自治制度について
第2回	6月25日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ 栃木中央地域における課題の検討 ・ 地域予算の対象となる取組課題の候補の整理について ・ 委員の推薦について
第3回	7月23日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ 地方都市リノベーション事業について ・ 地域予算の対象となる取組課題の検討 ・ 委員の推薦について
第4回	8月27日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ 地域予算の対象となる取組事業の検討 報告事項等 ・ 地域自治交流会について
第5回	9月24日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎議会議室	協議事項等 ・ 地域予算提案事業計画書の決定について ・ まちづくり実働組織について ・ 委員の推薦について
第6回	11月26日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ 自主的審議に係る提案書について ・ 委員の推薦について
第7回	12月17日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ 自主的審議に係る意見書の提出について ・ まちづくり実働組織について 意見聴取事項 ・ 栃木市文化振興計画実施細目（素案）について
第8回	1月28日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・ まちづくり実働組織について 報告事項等 ・ 自主的審議に係る意見書に対する回答について ・ 栃木市文化振興計画実施細目（素案）についての意見について ・ 組織機構の見直しについて（非公開）

第9回	2月25日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・まちづくり実働組織について 報告事項等 ・新斎場建設地の決定について ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本計画（素案） に対するパブリックコメントについて
-----	----------------------------------	--

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として、総務産業教育部会及び教育民生部会の2つを設置し、それぞれ地域予算の対象となる取組課題の候補の整理を行った。

ア 総務産業建設部会

・開催日時 7月3日（金）午後6時30分～ 市役所本庁舎 会議室

イ 教育民生部会

・開催日時 7月9日（木）午後6時30分～ 市役所本庁舎 会議室

(4) 意見書の提出

栃木市地域づくり推進条例第4条第1項の規定に基づき、旧栃木警察署跡地の土地利用について自主的に審議を行い、1月12日（火）に市長に対して意見書を提出した。

(5) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月と12月の2回発行した。

・発行号数 創刊号、第2号

・体裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り（第2号はA4版）

・発行部数 各14,200部

(6) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
重伝建地区休憩施設設置事業	500 千円
栃木中央地域交通事故防止対策事業	499 千円
観光用記念撮影パネル設置事業	130 千円
巴波川沿岸修景事業	2,400 千円

3 地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	千葉 義弘	大宮地区自治会連合会
	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	谷中 俊太郎	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	五十嵐 記代子	大宮地区女性会
	5	倉持 好則	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック
	6	神戸 透	栃木市体育協会第12支部

	7	島田 秀夫	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者協議会
	9	後藤 英雄	栃木地区交通安全協会国府支部
	10	田中 雅人	国府地区子ども会育成会連絡協議会
2号委員	11	柏崎 章吉	学識経験を有する者
	12	荻島 哲	
	13	神田 誠司	
3号委員	14	柏崎 桂二	公募に応じた者
	15	竹澤 克元	
	16	藤本 紀子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	5月29日（金） 午後7時～ 国府公民館中会議室	協議事項等 ・正副会長選出 ・各種委員の選出について 報告事項等 ・新たな地域自治制度について
第2回	6月24日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案について ・部会について
第3回	7月22日（水） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案について ・地域会議だよりについて
第4回	8月26日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案について ・認定まちづくり実働組織について 報告事項等 ・栃木市地域自治交流会について
第5回	9月16日（水） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算事業計画書（案）について ・栃木市市民会議委員の推薦について
第6回	10月28日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算事業計画書について ・栃木東部地域会議だより（第2号）について ・認定まちづくり実働組織について
第7回	11月18日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	協議事項等 ・栃木東部地域会議だより（第2号）について 意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画実施細目（素案）について

		・ 栃木市生活排水処理構想（案）の策定について
第8回	1月27日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	協議事項等 ・ 認定まちづくり実働組織について 報告事項等 ・ 組織機構の見直しについて（非公開）
第9回	3月23日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	協議事項等 ・ 認定まちづくり実働組織について 報告事項等 ・ 新斎場建設地の決定について

(3) 意見書の提出

- ・ 該当なし

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を8月と12月の2回発行した。

- ・ 発行号数 創刊号、第2号
- ・ 体 裁 A4版 両面カラー刷り
- ・ 発行部数 各7,000部

(5) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
大宮運動広場整備事業	3,040 千円

4 地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	癸生川 孔章	吹上地区自治会連合会
	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	浅野 照男	寺尾地区自治会連合会
	4	小林 雄一	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	大塚 正江	吹上地区女性会
	6	寺内 富士男	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	大阿久 安弘	吹上地区体育協会
	8	鯉沼 政江	栃木市第 11 区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	大阿久 妙子	栃木地区交通安全協会交通安全皆川支部女性部
2号委員	11	大橋 利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	

	13	飯塚 昌宏	
3号委員	14	大島 千恵子	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	鯉沼 恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	6月1日（月） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・正副会長選出 ・各種委員の選出について 報告事項等 ・新たな地域自治制度について
第2回	6月23日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について ・まちづくり実働組織について ・広報について ・委員の推薦について
第3回	7月28日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について ・事業計画書の作成について ・委員の推薦について
第4回	8月25日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について ・地域予算事業計画書の策定について
第5回	9月15日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・地域予算提案事業計画書の提出について ・まちづくり実働組織について ・委員の推薦について
第6回	11月24日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・まちづくり実働組織について 意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画実施細目（素案）について
第7回	1月26日（火） 午後6時30分～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり実働組織について 報告事項等 ・組織機構の見直しについて（非公開）
第8回	3月22日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり実働組織について ・調査員の推薦について

	報告事項等 ・新斎場建設地の決定について
--	-------------------------

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として、皆川部会、吹上部会及び寺尾部会の3つを設置し、それぞれ地域予算の対象となる取組課題の候補の整理を行った。

ア 皆川部会

・開催日時 8月5日(水)午後7時～ 皆川公民館

イ 吹上部会

・開催日時 8月18日(火)午後7時～ 吹上公民館

ウ 寺尾部会

・開催日時 8月17日(月)午後7時～ 寺尾公民館

(4) 意見書の提出

・該当なし

(5) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を8月と1月の2回発行した。

・発行号数 創刊号、第2号

・体裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り(第2号はA4版)

・発行部数 各5,000部

(6) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
案内看板設置事業	1,973 千円
イベント用テント購入事業	685 千円

5 地域会議連絡調整会議

(1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

会長	佐山 正樹(栃木中央地域会議会長)
副会長	三室 一男(都賀地域会議会長)
	柏崎 章吉(栃木東部地域会議会長)
	癸生川 孔章(栃木西部地域会議会長)
	赤澤 美智子(大平地域会議会長)
	小曾根 慎一(藤岡地域会議会長)
	大塚 孝司朗(西方地域会議会長)
	渡辺 仁一(岩舟地域会議会長)

(2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を

図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 10月17日（土）
- ・会場 西方総合文化体育館 サブアリーナ
- ・参加者 地域会議委員 73人
- ・内容 地域予算事業計画書の提出
研修会 「地域づくりの主体や課題の解決方法について」
講師 一般財団法人 地域活性化センター
総務企画部クリエイティブ事業室長 前神有里 氏

6 まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の1組織を実働組織として認定した。

- ・名称 「皆川地区街づくり協議会」
- ・代表者 大橋 利隆
- ・構成団体 自治会連合会、公民館連絡協議会、交通安全協会、女性会、長寿会、地区社協、体育協会、消防団、子ども会育成会、地域住民等

7 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期間 平成28年2月～5月
- ・対象 173自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4月1日現在）
- ・報償金の支出
2月24日 支払い 473件

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組織 市内全地域の17地区、473単位自治会が加入
- ・役員 会長1人、副会長4人、会計2人、監事2人、理事22人
（総会にて決定、任期2年）

イ 会議等

- (7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5月18日（月）
- ・会場 栃木文化会館
- ・出席者 265人
- ・内容 栃木市自治会連合会通常総会 議事
功労者表彰式（特別功労者表彰4人、功労者表彰16人）

(イ) 役員会

第1回	4月30日（木）	・功労者表彰について ・役員を選任（変更）について
第2回	7月2日（木）	・自治会連合会だよりについて ・まちづくり懇親会ふれあいトークについて
第3回	10月14日（水）	・地域包括ケアシステムに伴う協力について ・豪雨の被害状況について ・役員視察研修会について
第4回	12月21日（月）	・栃木県自治会連合会会長研修大会について ・自治会連合会だよりについて
第5回	3月23日（水）	・功労者表彰について ・平成28年度収支予算について ・平成28年度行事予定について

(ウ) まちづくり懇談会（栃木地域）

開催日	会場
8月3日（月）	皆川公民館（皆川地区）
8月5日（水）	第5地区コミュニティセンター（栃木第1・5地区）
8月6日（木）	寺尾公民館（吹上・寺尾地区）
8月18日（火）	第4地区コミュニティセンター（栃木第2・3・4地区）
8月19日（水）	第6地区コミュニティセンター（栃木第6・7地区）
8月21日（金）	国府公民館（大宮・国府地区）

(エ) 役員研修

- ・実施日 2月9日（火）
- ・会場 市役所本庁舎 庁議室
- ・内容 意見交換
・関東東北豪雨について栃木市危機管理課との意見交換
- ・出席者 自治会連合会役員22人

(オ) 栃木県自治会連合会事業への参加

a 参加事業

- (a) 正副会長会議（宇都宮市東市民活動センター）
- (b) 常任理事会・定期総会・交流研修会（芳賀工業団地管理センター）
- (c) 先進都市視察研修（福島県郡山市）
- (d) 会長研修大会（栃木市文化会館 大ホール）
・内容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰

栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰

研修会 演題 「見直そう！ご近所の力アップで元気な町に」

講師 ㈱NHK プラネット中部支部 放送事業部長

黒川 敬 氏

・参加者 市内自治会長、県内各市町村自治会役員（約 500 人）

(e) 県南ブロック会議（佐野市どまんなかたぬま）

(カ) 新春賀詞交歓会

・実施日 1月5日（火）

・会場 サンプラザ

・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
外 5 団体

市民協働推進担当

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

・団体 253 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者（人）
3月9日（水）	市民活動推進センター	8

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用（人）	相談件数（件）	印刷回数（回）
	団体数	人数			
18,131	571	6,381	1,967	403	630

エ ホームページ閲覧 10,991 件

オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行

カ 広報とちぎ（4月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散または合併の認証等の事務を行っている。

・取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
6	-	7	12	33

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

- ・ 協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
職員	5月19日（火）	国府公民館	88
市民・職員	8月18日（火）	栃木県立学悠館高等学校	71

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・ 助成団体数 35 団体
- ・ 助成総額 5,492,000 円
- ・ 寄附件数 273 件（内、269 件はふるさと応援寄附より）

ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	7,212,500	内 6,520,000 円はふるさと応援寄附より
積立金利子	3,828	
合計	7,216,328	

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントとして、「とちぎ協働まつり 2015」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により開催した。

- ・ 実施日 10月25日（日）
- ・ 会場 栃木市総合運動公園
- ・ テーマ わくわく～小さなわくわく みんなとつながる！～
- ・ 来場者 24,000 人

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	2	1,295,331

補償金	1	10,000
-----	---	--------

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、栃木市民で市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者が活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する補償保険を市が保険会社と締結し、実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	—	—
補償金	4	2,043,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等(NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等)、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

(1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第1回【出流方面】	5月27日(水)	各地域の資源を再発見	21
第2回【栃木地域】	11月5日(木)	各地域の資源を再発見	29

イ めざせ!とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【蔵の街】	6月20日(土)	蔵の街栃木を散策しよう	小学生 35
第2回【大平地域】	7月11日(土)	ぶどう狩り体験	小学生 46
第3回【都賀地域】	8月8日(土)	大柿で里山体験	小学生 28
第4回【岩舟地域】	9月26日(土)	座禅体験と慈覚大師・円仁を学ぼう	小学生 39
第5回【西方地域】	11月28日(土)	民話と昔の道具体験	小学生 28
第6回【藤岡地域】	12月5日(土)	新波の提灯づくりを学ぼう	小学生 36
第7回【認定式】	1月23日(土)	神明宮教室及びとちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式	小学生 46 (認定者:48)

第4節 秘書広報課

〔総括概要〕

秘書広報課の主な分掌事務は、秘書関係及び広報広聴関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めた他、市政功労者等の表彰や市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会などを、関係団体等の協力の下実施した。また、新市発足5周年の節目を迎えることを市民の皆様とともに祝い、より一層の市勢の発展に向けた契機とするため、11月13日に栃木文化会館において栃木市制施行5周年記念式典を挙行了した。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等の活用、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、見やすく、親しみやすいA3判で、毎月1回発行した。また、ホームページに加えてSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。さらに、11月に公設民営方式として開局した栃木市コミュニティFM「FMくらはら857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、まちづくり懇談会ふれあいトーク、市長へのアイデア直通便などを実施し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

栃木市マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクターとち介を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や栃木市の知名度の向上に努めた。とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行った他、前年に引き続き「ゆるキャラグランプリ」に参加し、1,727キャラクター中6位を獲得した。

秘書担当

- 1 市長のホームページの管理
 - ・市長のメッセージの更新 随時
 - ・市長の主な動きの更新 月1回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
 - ・市長の交際費支出状況の更新 月1回（各月ごとにその翌月1日頃）
- 2 下野新聞社への市長日程の提供
毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。
- 3 表彰
市政功労者、徳行者及び市民栄誉賞受賞者の表彰式を開催した。
 - ・実施日 11月25日（水）

・場 所 市役所 正庁

・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第3条第1項による表彰（各種委員等における永年在職者）

財産区議員	在職 12 年	岩 本 良 弘
財産区議員	在職 12 年 11 か月	寺 内 克 巳
人権擁護委員	在職 12 年	寺 内 み つ
人権擁護委員	在職 12 年	野 澤 千代子
学校医	在職 24 年 7 か月	齋 藤 伸 夫
学校歯科医	在職 20 年 7 か月	阿 部 真 也
学校歯科医	在職 20 年 7 か月	植 原 雅 章
学校歯科医	在職 20 年 7 か月	清 水 彰
学校歯科医	在職 20 年 7 か月	古 澤 正 徳
固定資産評価審査委員	在職 12 年 5 か月	落 合 晃 雄
消防団員	在職 21 年 7 か月	飯 島 寿 亮
消防団員	在職 27 年 7 か月	小 藤 貞 夫
消防団員	在職 20 年 7 か月	中 田 久 喜
消防団員	在職 20 年 7 か月	藤 沼 和 美

・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第4条第1項による表彰

徳 行	五月女 博 勇
徳 行	酒 巻 文 司
徳 行	島 田 久 子
徳 行	大陽ステンレススプリング株式会社
徳 行	栃木信用金庫
徳 行	豊 城 耕 一
徳 行	中 村 和 男
徳 行	横 田 勝
徳 行	公益財団法人 横山郷土館

・市民栄誉賞表彰（敬称略）

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞（第40回全日本ライフセービング選手権大会サーフレース、第27回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会 50メートルマネキンキャリー優勝）

大 島 圭 介

市民栄誉賞（第36回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 85歳から 89歳の部男子 100メートル走、200メートル走、400メートル走優勝）

石 田 保 之

4 新春賀詞交歓会

・実 施 日 1月5日（火）

- ・場 所 サンプラザ
- ・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・参加者数 390人

栃木市171人、市議会33人、商工会議所82人、 商工会41人（大平11人、藤岡11人、都賀5人、西方5人、岩舟9人） J Aしもつけ50人、J Aかみつが2人、自治会関係11人

5 栃木市制施行5周年記念式典

- ・開催日 11月13日（金）
- ・場 所 栃木文化会館
- ・来場者数 約810人
- ・市の木、花、鳥及び市歌を発表した。
- ・喜多川歌麿「深川の雪」高精細複製画を披露し、記念講演を行った。

広報広聴担当

1 広報関係

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行部数 5月号～4月号 毎月1回 53,300部
 関東・東北豪雨災害特別号 10月12日発行 60,000部
- ・仕 様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
61(5月号)	4	12	67(11月号)	4	12
62(6月号)	4	12	68(12月号)	4	12
63(7月号)	4	12	69(1月号)	4	12
64(8月号)	4	12	70(2月号)	4	12
65(9月号)	4	12	71(3月号)	4	12
66(10月号)	4	12	72(4月号)	4	12
特別号	4				

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 27部
- ・仕 様 B5判点字用紙（約37ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティアあかり及び朗読グループいずみの協力を得て発行

- ・発行回数 毎月1回 年間12回
- ・発行時期 広報とちぎ発行日～数日後（カセット・CD）

エ 関東・東北豪雨災害の支援情報チラシの発行

関東・東北豪雨災害の支援情報を掲載したチラシを作成し、市民に広く周知を行った。

- 発行日 第1回 9月27日
第2回 10月4日
第3回 10月20日
第4回 10月25日
第5回 11月1日

発行部数 各60,000部

(2) ホームページによる広報

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、公式ホームページを開設し、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイド等の情報を積極的に市内外に発信し、広報活動のより一層の充実に努めた。

- ・アクセス件数（ページビュー数）5,367,352件

(3) SNSを活用した広報

SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による広報を行った。

市ホームページのトップページに公式ツイッターと公式フェイスブックのバナーを設け、簡単にアクセスできるようにした。また、Youtube、Instagramを開設し、多様な媒体を通じて、情報発信の強化に努めた。

投稿内容は、行政情報、観光情報、とち介情報、災害情報等。

- ・投稿数 フェイスブック730件 ツイッター508件 Youtube4件 Instagram109件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア CATVコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

・栃木市長通信

広報とちぎの「市長通信」のケーブルテレビ版。市政情報等を市長から伝える。5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（週5日、1日5回程度放送）

・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、毎週月・火・水・金曜日に12分間放送した。（1日6回）

・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月・木曜日に1分前後放送した。

・新春特別番組「新年のご挨拶 栃木市」

10分番組で、1月1日（金）～3日（日）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、(株)とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2016年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日(金)、2日(土)に放送した。

ウ 栃木放送(CRT)

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日(金)、2日(土)に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、(株)エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新春市長インタビュー」

10分番組で、1月12日(火)に放送した。

(5) コミュニティFM

市が施設整備を行い、ケーブルテレビ(株)が運営を行う公設民営方式で、栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を開局した。市からは、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報の発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介PのHAPPY TOWN」 平日の11時～11時54分
- ・インフォマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(4回)

※その他の報道機関へは、定例・臨時記者会見資料を随時提供

イ 市政情報の提供(FAXにより随時)

- ・情報提供件数 542件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当TL)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を行った。

- ・実施日 2月23日(火) 参加者158人(広報活動推進員、各課長)
- ・テーマ「コミュニティFM『FMくらら857』の活用について」
- ・講師 ケーブルテレビ(株) 高田光浩氏 大川進氏 石田美也子氏

(8) 栃木市ふるさと大使

本市の魅力を広く効果的に情報発信することと、本市の知名度及びイメージの向上並びに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、栃木市にゆかりのある方に委嘱している。

栃木市ふるさと大使 12人（石川恋氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、橋本章氏、冬木れい氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏）
1団体（栃木ウーヴァフットボールクラブ）

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

・ 栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
8月 3日（月）	77	皆川公民館
8月 5日（水）	75	第5地区コミュニティセンター
8月 6日（木）	105	吹上公民館
8月18日（火）	82	第4地区コミュニティセンター
8月19日（水）	84	第6地区コミュニティセンター
8月21日（金）	71	国府公民館

・ 大平地域

実施日	出席者（人）	会場
7月24日（金）	63	大平総合支所
7月27日（月）	75	大平東地区公民館
7月30日（木）	59	大平隣保館

・ 藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
9月 30日（水）	48	藤岡遊水池会館
10月 1日（木）	57	部屋地区公民館
10月 2日（金）	39	赤麻地区公民館
10月 5日（月）	57	三鴨地区公民館

・ 都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
10月14日（水）	62	赤津小学校体育館
10月16日（金）	55	家中小学校体育館

・ 西方地域

実施日	出席者（人）	会場
10月19日（月）	53	真名子夢ホール
10月21日（水）	64	西方総合文化体育館

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月1日（水）	73	静和地区公民館
7月2日（木）	77	岩舟公民館
7月3日（金）	80	岩舟健康福祉センター

(2) 市長へのアイデア直通便

市民から、市政に対する幅広いアイデアや意見・提案等をうかがい、施策に反映させるとともに、市民との協働・共生のまちづくりに資するため、広報とちぎに料金受取人払いの「市長へのアイデア直通便」を掲載し、投書受付を実施した。

・受付通数 24通（提案件数 44件）

(3) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・投書件数 164件

(4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・投書件数 58件

(5) 市政に関する意見の郵送及びFAXの受付

・投書件数 24件

(6) 来庁やお電話による市政に関するご意見の受付

・ご意見数 10件

(7) パブリックコメント

重要な施策の策定の過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例を制定し、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・実施件数 12件

3 マスコットキャラクター活用関係

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

・派遣回数 496回（市内454回 市外42回） 月平均 約45回

(2) デザイン申請・承認手続き

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

・承認件数 211件（販売品98件 非売品113件）

- ・商品 キーホルダー、缶バッジ、マグネット、クリアファイル、ストラップ等
- (3) ゆるキャラグランプリ2015への参加
- 全国のキャラクター1,727体がエントリーして人気投票を行う、「ゆるキャラグランプリ2015」に参加し、前年（8位）を上回る第6位を獲得した。
- ・インターネット投票期間 8月17日（月）～11月16日（月）
 - ・決戦投票開催期間 11月21日（土）～11月23日（月・祝）
 - ・決戦投票開催地 静岡県浜松市 渚園特設会場
 - ・結果 1,727キャラクター中第6位（県内1位） 獲得票数 992,524票
- (4) とち介関連のイベント開催
- とち介がメインとなるイベントを開催した。
- ・とち介のお誕生会 4月5日（日） 栃木市立栃木中央小学校体育館
来場者約1,500人
 - ・ゆるキャラグランプリに挑むとち介の決起大会 8月18日（火）
 - ・とち介のゆるキャラグランプリ2015結果報告会 11月25日（水）
 - ・とち介のキャラ弁コンテスト 8月20日（木）～9月24日（木）
応募総数25作品 最優秀賞1点 優秀賞3点
 - ・とち介絵はがき似顔絵コンテスト 9月20日（日）～10月20日（火）
応募作品142作品 最優秀賞1点 優秀賞10点
 - ・とち介のクリスマス会 12月23日（水・祝） 栃木市役所本庁舎1階市民スペース
 - ・とち介のスタンプラリー 2月19日（金）～3月31日（木）
市内10か所にスタンプポイントを設け、スタンプラリーを行った。
参加総数303人 内訳 特賞（スタンプ10個全て）209人
A賞（6個以上）40人 B賞（3個以上）54人
- (5) マスコットキャラクター応援基金の設置
- マスコットキャラクターの活用を推進する事業の財源に充てるため、「栃木市マスコットキャラクター応援基金」を設置している。また、栃木市ふるさと納税寄附金のコースに「マスコットキャラクター活動支援事業」を設置し、寄付を募った。
- ・受入件数／受入額 285件 6,106,769円
（内訳 マスコットキャラクター応援基金への寄付 4件 61,769円
栃木市ふるさと納税への寄付 281件 6,045,000円）

第5節 財政課

〔総括概要〕

平成27年度の当初予算については、栃木市総合計画に掲げる将来像の実現に向けて、総合計画への貢献度や実効性の高い事業へ重点的に予算を配分するとともに、地域間の市民サービスや市民負担の均衡に配慮した。また、限られた財源の効率的・効果的な活用を図るとともに、本市にとって有利な国・県の補助制度等の活用に努めた。

一方、市民生活へ甚大な被害を与えた9月発生の関東・東北豪雨では、早期の復旧を図るため、災害復旧事業債等の市債発行による財源確保や補正予算対応による災害復旧工事等の実施に努めた。併せて、被災者の生活支援を最優先と捉え、県内外より寄せられた災害義援金の速やかな配布に努めた。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、引き続き「予算のあらまし」を全世帯へ配布するとともに、ホームページに当初予算の編成過程や決算等の情報を掲載した。

平成28年度の当初予算については、平成27年10月策定の「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの基本目標を踏まえ、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、雇用創出や地域間交流の促進、若者の生活設計支援や市民一体感の醸成など、定住促進対策や人口減少問題克服に係る取組みへ重点的な予算配分を行った。

財政担当

1 平成27年度歳入歳出予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成27年 3月19日	—	65,620,000
補正第1号	6月18日	266,695	65,886,695
〃 2号	9月25日	1,134,720	67,021,415
〃 3号	9月25日	399,300	67,420,715
〃 4号	10月21日	3,084,595	70,505,310
〃 5号	12月17日	299,147	70,804,457
〃 6号	平成28年 3月24日	△1,770,775	69,033,682
〃 7号	3月24日	48,924	69,082,606

(2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成27年 3月19日	—	19,758,170

補正第 1号	6月18日	2,340,474	22,098,644
〃 2号	12月17日	360,264	22,458,908
〃 3号	平成28年 3月24日	△1,099,333	21,359,575

イ 後期高齢者医療 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	1,693,600
補正第 1号	10月21日	211	1,693,811
〃 2号	12月17日	9,488	1,703,299
〃 3号	平成28年 3月24日	△1,907	1,701,392

ウ 介護保険 (保険事業勘定) (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	13,518,100
補正第 1号	6月18日	—	13,518,100
〃 2号	10月21日	471	13,518,571
〃 3号	12月17日	114,307	13,632,878
〃 4号	平成28年 3月24日	102,491	13,735,369

エ 介護保険 (介護サービス事業勘定) (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	46,800
補正第 1号	10月21日	311	47,111
〃 2号	12月17日	5,611	52,722
〃 3号	平成28年 3月24日	△225	52,497

オ 下水道 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	5,167,162
補正第 1号	9月25日	1,080	5,168,242
〃 2号	10月21日	11,773	5,180,015
〃 3号	12月17日	2,190	5,182,205
〃 4号	平成28年 3月24日	△32,845	5,149,360

カ 農業集落排水 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	365,726
補正第 1号	10月21日	8,039	373,765
〃 2号	平成28年 3月24日	△9,877	363,888

キ 医療福祉モール (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	1,103
補正第 1号	12月17日	1,082	2,185

〃	2号	平成28年	3月24日	44,896	47,081
---	----	-------	-------	--------	--------

ク 千塚町上川原産業団地特別会計 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成27年 3月19日	—	556,814
補正第 1号	9月25日	8,982	565,796
〃 2号	平成28年 3月24日	△42,979	522,817

(3) 水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成27年3月19日	2,743,264	2,578,418	404,869	2,082,483
補正第 1号	平成28年3月24日	4,164	—	△53,305	△137,044
合 計		2,747,428	2,578,418	351,564	1,945,439

2 平成27年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計 (単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	72,665,053	70,398,508	66,398,864	3,999,644	529,105	3,470,539
国民健康保険特別会計	21,359,575	21,369,263	21,012,344	356,919	—	356,919
後期高齢者医療 特別会計	1,701,392	1,667,960	1,656,980	10,980	—	10,980
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	13,735,369	13,328,661	13,062,332	266,329	—	266,329
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	52,497	51,521	51,339	182	—	182
下水道特別会計	5,279,001	5,371,932	4,999,124	372,808	14,548	358,260
農業集落排水 特別会計	363,888	367,276	351,791	15,485	—	15,485
医療福祉モール 特別会計	47,081	47,077	47,077	—	—	—
千塚町上川原産業団地 特別会計	595,896	523,515	523,359	156	60	96
計	115,799,752	113,125,713	108,103,210	5,022,503	543,713	4,478,790

(2) 水道事業会計 (単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,747,428	2,578,418	351,564	2,120,588
決算額	2,896,824	2,308,351	400,555	1,954,484

決算額-予算額	149,396		48,991	
繰越額		-		-
不用額		270,067		166,104

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入額 (単位：千円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額
地方譲与税	地方揮発油譲与税	6月 平成27年 3月～ 5月	56,837
		11月 " 6月～ 10月	57,407
		3月 " 11月～平成28年 2月	66,844
		計	181,088
	自動車重量譲与税	6月 平成27年 2月～ 4月	116,820
		11月 " 5月～ 9月	173,876
		3月 " 10月～平成28年 1月	124,377
		計	415,073
	地方道路譲与税	6月 平成27年 3月～ 5月	0
		11月 " 6月～ 10月	0
		3月 " 11月～平成28年 2月	0
		計 (千円未満部分を足し合せた額を切り上げ)	1
小 計			596,162
利子割交付金	8月 平成27年 3月～ 7月	12,755	
	12月 " 8月～ 11月	8,007	
	3月 " 12月～平成28年 2月	5,845	
	計	26,607	
配当割交付金	8月 平成27年 3月～ 7月	18,172	
	12月 " 8月～ 11月	3,310	
	3月 " 12月～平成28年 2月	81,865	
	計	103,347	
株式等譲渡所得割交付金	3月 平成27年 3月～平成28年 2月	88,732	
地方消費税交付金	地方消費税交付金	6月 平成27年 2月～ 4月	325,649
		9月 " 5月～ 7月	722,338
		12月 " 8月～ 10月	320,106
		3月 " 11月～平成28年 1月	434,688
	計	1,802,781	
	社会保障財源交付金	社会保障財源交付金	6月 平成27年 2月～ 4月
9月 " 5月～ 7月			529,680
12月 " 8月～ 10月			236,613

	3月	〃	11月～平成28年	1月	318,947
	計				1,324,796
	小計				3,127,577
ゴルフ場利用税 交付金	8月	平成27年	3月～	7月	159,024
	12月	〃	8月～	11月	123,177
	3月	〃	12月～平成28年	2月	91,563
	計				373,764
自動車取得税 交付金	8月	平成27年	4月～	7月	42,351
	12月	〃	8月～	11月	44,912
	3月	〃	12月～平成28年	3月	48,225
	計				135,488
地方特例交付金	4月				49,326
	9月				51,457
	計				100,783
交通安全対策 特別交付金	9月	平成27年	3月～	8月	11,027
	3月	〃	9月～平成28年	2月	10,197
	計				21,224
合 計					4,573,684

4 地方交付税

(1) 算定額

(単位：千円)

区 分	平成27年度算定額
基準財政需要額 ①	26,230,588
基準財政収入額 ②	19,200,313
交付基準額 ③ (①－②)	7,030,275
錯誤額・調整額 ④	—
普通交付税 ⑤	9,706,853
特別交付税 ⑥	1,603,168
合 計 (⑤＋⑥)	11,310,021

①～③：一本算定による算定額、⑤：合併算定替による算定額

(2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,452,495	特別交付税	9月 (震災復興特別交付税)	1,967
	6月	2,452,495		12月	473,100
	9月	2,384,500		3月	1,128,101
	11月 (繰上げ交付)	715,000			
	11月	1,669,500			
	1月 (追加交付)	32,863			

小 計	9,706,853	小 計	1,603,168
合 計		合 計	11,310,021

5 市債の状況（一般会計）

名称（予算書の起債の目的）	借入額（千円）	年利率（%）	借入先
文書広報施設整備事業	91,200	0.13	足利銀行
保育所施設整備事業	299,900	0.10	栃木県市町村振興協会
	398,000	0.38	足利銀行
農道整備事業	11,800	0.11	鹿沼相互信用金庫
県営かんがい排水事業	31,400	0.11	鹿沼相互信用金庫
道路維持事業	82,900	0.11	鹿沼相互信用金庫
道路新設改良事業	18,400	0.13	足利銀行
	142,300	0.38	足利銀行
	424,700	0.11	鹿沼相互信用金庫
街路事業	10,800	0.38	足利銀行
	18,500	0.11	鹿沼相互信用金庫
橋りょう維持事業	18,500	0.11	鹿沼相互信用金庫
橋りょう新設改良事業	13,900	0.11	鹿沼相互信用金庫
河川等整備事業	23,500	0.10	栃木県（市町村振興資金）
公園整備事業	4,600	0.10	栃木県（市町村振興資金）
	39,100	0.11	鹿沼相互信用金庫
土地区画整理事業	30,200	0.11	鹿沼相互信用金庫
公営住宅改修事業	35,000	0.10	栃木県（市町村振興資金）
消防施設整備事業	10,200	0.38	足利銀行
	60,200	0.10	全国市有物件災害共済会
	78,600	0.13	足利銀行
災害対策施設整備事業	194,800	0.11	鹿沼相互信用金庫
小学校施設整備事業	379,500	0.10	地方公共団体金融機構
	401,700	0.11	鹿沼相互信用金庫
	697,200	0.38	足利銀行
中学校施設整備事業	224,700	0.10	地方公共団体金融機構
	642,900	0.38	足利銀行
災害援護資金貸付事業	7,200	0.00	政府関係機関等
農業施設災害復旧事業	49,800	0.10	財務省
農地災害復旧事業	300	0.10	財務省
道路橋りょう災害復旧事業	173,000	0.10	財務省
小学校災害復旧事業	10,600	0.10	財務省

社会教育災害復旧事業	1,400	0.10	財務省
公園災害復旧事業	32,500	0.10	財務省
民生施設災害復旧事業	700	0.10	財務省
林業施設災害復旧事業	9,500	0.10	財務省
臨時財政対策債	414,000	0.10	栃木県市町村振興協会
	941,400	0.10	財務省
	1,298,600	0.10	地方公共団体金融機構
合 計	7,323,500		

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第249号	平成27年6月24日	平成26年度予算執行状況等
第409号	〃 12月22日	平成27年度予算執行状況及び平成26年度決算状況等

7 水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第250号	平成27年6月24日	平成26年度下半期分
第410号	〃 12月22日	平成27年度上半期分

8 関東・東北豪雨災害に係る義援金

被災者への支援として、平成27年9月16日から12月30日まで義援金を募集した。市に寄せられた義援金については、栃木市災害対策本部において、県の基準を参考として被害に応じた配付額を決定した。

区 分	配付対象者数（件）	総 額（円）
市募集分	2,903	19,919,140
県募集分（本市への配分）	725	138,897,634

9 関東・東北豪雨災害に係る寄附金

市実施の被災対応事業への支援として、市内外より多額の寄附金を受領した。

区 分	寄附件数（件）	総 額（円）
個 人	17	1,731,339
団 体	61	25,356,476
合 計	78	27,087,815

第2章 総務部

第1節 総務課

〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、組織機構、行政区域、事務の合理化、行政改革、指定管理者、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例規則の制定改廃、市議会との連絡調整である。

平成27年度は、重点事業として、新組織への円滑な移行、行政改革の推進、文書管理の適正化に努めた。

組織機構については、効率的な行財政運営を実現し、なおかつ市民ニーズに的確に対応した市民目線の分かりやすい組織機構の確立を目指し、部課長のヒアリングを経て、庁議等において審議検討を行い、見直しを実施した。

自治基本条例については、栃木市市民会議において同条例の施行状況の確認作業を行うとともに、自治基本条例で施行が定められた栃木市住民投票条例を制定した。

市の木・花・鳥及び市の歌については、市制5周年記念式典において公表した。

行政区域については、地域の観光資源として有効活用する目的で、栃木県、群馬県及び埼玉県の間境を確定し、調印式及び記念プレートの設置を行った。

非核平和事業では、平成24年3月の非核平和都市宣言を基に、原爆パネル展及び戦争体験を聞く会等の啓発事業を実施し、広島平和記念式典に中学生を派遣した。また、戦後70年の節目の年として、戦争体験文集の作成及び海老名香葉子講演会「残された命 大切」の開催をした。

行政改革については、平成24年度に策定した行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進行管理に努め、行財政の健全化に向けた取り組みを行った。

指定管理者制度については、すべての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。

また、8施設の指定管理者の選定について、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し選定を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。また、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、6件の事案を審査した。

文書管理については、文書の収受、配布、発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、平成25年度に制定した栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。また、執務室での保管期間が満了し、書庫へ引き継ぐ文書の保存場所を確保するため、書庫整備を行った。

市議会については、定例会及び臨時会を5回招集し、198件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、150件の制定改廃を行った。なお、例規集については平成22年11月からデータベース化し、パソコンでの検索を可能としている。

行政管理担当

1 組織機構の見直し

(1) 平成28年4月に実施するため平成27年度に検討した見直しの概要

- ア 本庁及び総合支所の役割見直しに伴う本庁各部の再編
- イ 税務部門及び都市建設部門の本庁集約
- ウ 行政課題への対応、業務範囲の拡大等に伴う課の新設又は分割

(2) 平成28年4月に実施するため平成27年度に検討した主な見直し事項

ア 係制の復活

市民目線の分かりやすい組織機構とするため、担当制を廃止し、係制を導入した。

イ 総合支所の再編

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、各総合支所を地域づくり推進課、市民生活課、産業振興課の3課体制にスリム化し、本庁の関係部の所属とした。

ウ 総合政策部

・秘書広報課から広報広聴担当を分割し、広報広聴部門を強化するとともに、本市の魅力を市内外に発信し、都市ブランドを構築するため、シティプロモーション課を新設した。

・蔵の街を活かしたまちづくりと、重伝建地区の町並み保存と整備を推進するため、蔵の街課を新設した。

エ 財務部

・歳入を確保し、歳出を抑制して健全な財政基盤を確立するため、理財部に財政課を移管し、部の名称を財務部に改めた。

・公共施設の統廃合を推進する部署として、公共施設再編課を新設した。

オ 保健福祉部

・部を分割し、こども未来部を新設した。保健福祉部には福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、地域包括ケア推進課及び健康増進課を配置し、こども未来部には子育て支援課及び保育課を配置した。

・県からの権限移譲による事務量の増加及び障がい福祉関係相談事務に対応するため、社会福祉課を福祉総務課及び障がい福祉課に分割した。

・とちぎメディカルセンターの開業に伴い、地域医療対策室を廃止し、健康増進課に地域医療に係る事務を所掌する地域医療対策係を新設した。

カ こども未来部

・市民に分かりやすい課名とするため、こども課の名称を子育て支援課に改めた。

キ 産業振興部

・本庁機能の強化を図るため、商工観光課を商工振興課及び観光振興課に、農林課を農業振興課及び農林整備課に分割した。

ク 建設水道部

・建設関係事務の本庁集約に伴い、道路課及び河川緑地課を、道路河川整備課、道路河川維持課、土木管理課及び公園緑地課に再編した。

- ・公営企業会計移行の準備を推進するため、下水道課を下水道業務課及び下水道建設課に分割した。

- ・市民に分かりやすい課名とするため、水道工務課の名称を水道建設課に改めた。

ケ 都市整備部

- ・蔵の街を活かしたまちづくりと、重伝建地区の町並みの保存と整備を推進するため、都市計画課伝建まちづくりチームの所掌する事務を総合政策部蔵の街課に移管した。

- ・都市計画法に基づく事務の一体化を図るため、建築課開発指導チームを都市計画課に移管した。

コ 教育委員会事務局

- ・部制を導入し、教育部及び生涯学習部を配置した。

- ・教育部は教育総務課及び学校教育課を再編し、教育総務課、学校教育課、学校施設課及び保健給食課を配置した。

- ・生涯学習課の公民館担当を公民館課とし、生涯学習部に生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課及び文化課を配置した。

- ・各教育支所を廃止し、公民館チームは公民館課に、スポーツ振興チームはスポーツ振興課に配置した。

- ・蔵の街を活かしたまちづくりと、重伝建地区の町並みの保存と整備を推進するため、伝建推進室の所掌する事務を総合政策部蔵の街課に移管し、伝建推進室を廃止した。

2 市政年報

平成26年度の栃木市政の大要を収録した市政年報を作成した。

- ・配付部数

配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)	配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)
市議会議員	33	-	市長、副市長、教育長	3	-
参与	1	-	総務課	2	1
情報推進課	-	1	議事課	1	-
各総合支所(幹事課)	5	-	生涯学習課	6	-
図書館	6	-	監査委員事務局	1	-
			合計	58	2

3 地縁による団体の法人認可

地縁による団体（自治会等）が不動産等に関する権利等を保有するための法人格を付与する認可等を行った。

また、地方自治法の一部改正により、認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例が創設され、4月1日から施行されたことから、広報紙等に掲載し周知を図った他、各地域自治会長会議において説明を行った。

(1) 認可地縁団体登録

- ・地縁による団体の法人認可登録件数 91団体

(2) 認可地縁団体印鑑登録

- ・認可地縁団体の印鑑登録件数 63団体

(3) 各種申請及び届出状況 (単位：件)

申請等	件数	申請等	件数
認可申請	2	告示事項変更届	5
規約変更認可申請	1	印鑑登録申請	2

(4) 証明書交付状況

証明事項	手数料の額	件数(件)	請求額(円)
認可地縁団体告示事項証明	1件につき200円	6	1,200
認可地縁団体印鑑登録証明	1通につき200円	2	800
合計		8	2,000

(5) 不動産に係る登記の特例制度の周知

ア 広報誌、ホームページへの掲載

イ 各地域自治会長会議での説明

- ・栃木地域 5月18日(月)、大平地域 4月24日(金)、藤岡地域 5月10日(日)、
- ・都賀地域 4月14日(火)、西方地域 4月16日(木)、岩舟地域 5月10日(日)、

4 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の効果的な運用を図るため、関連例規等の整備を行った。

また、広く市民への周知を図るため、ホームページにおいての情報提供の他、市内で開催されたイベントにおいて周知活動を行った。

(1) 自治基本条例関連例規の整備

ア 栃木市住民投票条例及び栃木市住民投票条例施行規則

- ・自治基本条例関連条文 第26条第5項
- ・施行日 9月1日

イ 栃木市パブリックコメント手続条例

- ・自治基本条例関連条文 第28条第3項
- ・施行日 6月19日

(2) 周知活動(パンフレットの配布)

ア 戦争体験を聞く会

(ア) 藤岡公民館 大会議室

- ・実施日 7月4日(土)
- ・配布部数 48部

(イ) 西方総合文化体育館 研修室

- ・実施日 7月11日(土)
- ・配布部数 66部

イ 戦後70年平和事業 海老名香葉子講演会「残された命 大切」

- ・実施日 8月 1日（土）
- ・場 所 栃木市栃木文化会館 大ホール
- ・配布部数 800部

(3) 行政視察の受入

ア 千葉県流山市

- ・内 容 住民投票条例の策定内容について
- ・受入日 1月18日（月）
- ・人 数 4人

5 栃木市市民会議

栃木市自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく栃木市市民会議を開催した。

委員については、平成25年10月1日付けで委嘱した委員の9月末日での任期満了に伴い、5人の公募委員が退任したため、第2期栃木市市民会議公募委員募集要領を制定し、新たに公募委員を募集した結果、1人からの応募があった。

また、自治基本条例部会では、委員から事前勉強会の提案があり、本年度2回目の会議から、部会開催前に希望者による勉強会を開催し、意見交換等を行った。

(1) 委員の構成

- ・公募による者 20人
- ・関係団体を代表する者 30人
- ・学識経験を有する者 5人
- ・市職員 2人 合計 57人

(2) 会議の開催

ア 全体会

	開催日時 場所	参加者数 (人)	主な議案等
第8回	5月13日（水） 午後7時～ 市役所正庁	45	・平成27年度のスケジュールについて ・事業仕分けの意見について ・ふるさと応援寄附について
第9回	9月29日（火） 午後7時～ 市役所正庁	35	・市の木花鳥の抽選について ・総合計画外部評価について ・栃木市の「事業仕分け」の考え方について
第10回	2月10日（水） 午後7時～ 市役所正庁	39	・委嘱状交付 ・役員選任について ・自治基本条例部会中間報告について ・行政評価制度の改善について

イ 自治基本条例部会

	開催日時、場所	参加者数 (人)	主な議案等
第4回	5月13日(水) 午後8時20分～ 市役所301会議室	17	・平成27年度の進め方について
第5回	7月22日(水) 午後7時～ 市役所501会議室	8	・条例の検証作業について
第6回	9月30日(水) 午後7時～ 市役所301会議室	7	・条例の検証作業について
第7回	11月25日(水) 午後7時～ 市役所301会議室	8	・条例の検証作業について

ウ 総合計画部会

総合計画部会については、総合政策課が事務局として運営した。

6 市の木・花・鳥の制定

11月13日に開催された市制5周年記念式典において、市の木・花・鳥を公表し、同日を制定日とした。また、広報紙及び市ホームページに掲載するとともに、市役所本庁舎及び各総合支所にパネルを掲示し、市民への周知を図った。

- ・市の木 「トチノキ」
- ・市の花 「アジサイ」
- ・市の鳥 「カモ」

7 市の歌の制定

新しい栃木市の象徴を制定することにより、市民の一体感の醸成に寄与することを目的として、11月13日に市の歌を制定した。制定に当たっては、市民の意見を反映させるため、平成26年に市民アンケートを実施し、歌詞のイメージを広く募集した。

公表については、11月13日の市制5周年記念式典において、作詞者の麻衣氏、栃木第五小学校合唱部60人及び栃木中央小学校6年生児童91人の合唱により発表した。

また、市の歌のCDを作成し、市内各施設、各小中学校、各保育園及び図書館等に配付した。

- ・タイトル 「栃木市民の歌～明日への希望～」
- ・作詞、歌 麻衣
- ・作曲、編曲 久石 譲

8 行政区域

(1) 字の名称の変更

市町村の合併の特例に関する法律に基づき、旧大平町、旧藤岡町、旧都賀町、旧西方町及び旧岩舟町に設置した地域自治区の設置期間が平成27年3月31日で満了したことに伴い、地域自治区の名称が消滅した後も引き続き同じ住所となるよう、4月1日から字の名称を変更した。

- ・対象地域 大平地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域

(2) 街区の区域の変更

栃木市箱森西部土地区画整理事業の実施に伴い道路等の形状が変更された箱森町の一部について、現況に合わせるため街区の区域を変更した。

- ・変更した街区の区域 栃木市箱森町の一部
- ・実施期日 7月15日

(3) 三県境（栃木県・群馬県・埼玉県）の確定

平地にあって歩いて行ける三県境は、全国的にも稀であり、渡良瀬遊水地と旧谷中村の歴史を伝える上で貴重な場所であることから、地域資源として有効活用する目的で、栃木市・板倉町・加須市の3市町で測量を実施し、2月23日に協定を取り交わして三県境を確定した。

また、3月31日には加須市北川辺スポーツ遊学館において「栃木市・板倉町・加須市三県境調印式」を開催し、3首長が行政区域境界確認書に調印すると共に、三県境に記念プレートを設置した。

- ・三県境位置 北緯36度12分27秒、東経139度39分50秒

9 非核平和事業

(1) 原爆パネル展

ア 開催状況

開催期間	会場	来場者数(人)
6月26日(金)～7月1日(水)	岩舟公民館 ロビー	184
7月 3日(金)～ 8日(水)	藤岡公民館 ロビー	66
7月10日(金)～ 15日(水)	西方総合文化体育館 ロビー	69
7月17日(金)～ 22日(水)	都賀公民館 ロビー	27
7月28日(火)～8月2日(日)	栃木文化会館 展示室	124
8月 5日(水)～ 18日(火)	大平公民館 2F廊下	115
合 計		585

※来場者数：折鶴回収数

イ 展示内容

- (ア) 原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等
- (イ) 各会場に折鶴作製スペースを設置
(585羽回収、平成28年度広島派遣にて原爆の子の像に奉納予定)
- (ウ) 栃木文化会館では、【「戦争」に関する企画展示】を合わせて開催
・原爆の図複製パネル展示

原爆の図 第1部 幽霊 / 第5部 少年少女 / 第7部 竹やぶ
 第10部 署名 / 第15部 長崎
 丸木位里・丸木俊 作 原爆の図丸木美術館より借用

- ・千人針、防空頭巾等の実物資料展示（埼玉県平和資料館より借用）
- ・戦争に関するDVDの放映

(2) 戦争体験を聞く会

戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識する機会として、戦地に出征した方や空襲を経験した方に戦時中の貴重な体験を話していただいた。

	開催日時	会場	来場者数(人)
第1回	7月4日(土) 午前10時～	藤岡公民館 大会議室	48
第2回	7月11日(土) 午前10時～	西方総合文化体育館 研修室	66
合計			114

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校2年生男女各1人 計28人
- ・随行 東陽中学校長(派遣団長)、学校教育課職員1人及び総務課職員2人 計4人

	開催日時	会場	内容
説明会	6月26日(金) 18時～	市役所 正庁	団長挨拶、自己紹介 事業内容・行程等説明
事前学習会	6月26日(金) 説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する 事前学習
壮行会	7月29日(水) 17時50分～	市役所 正庁	市長、教育長挨拶 団長挨拶、団員代表挨拶 記念撮影
戦後70年平和 事業海老名香 葉子講演会	8月1日(土) 12時30分～	栃木文化会館 大ホール	非核平和都市宣言唱和及びリ ハーサル 講演会への参加
広島派遣	8月5日(水)～7日(金)	—	広島市原爆死没者慰霊式・平 和祈念式参列 広島平和記念資料館・平和記 念公園見学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講 ほか
報告会準備・ リハーサル	8月16日(日) 9時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8月25日(火) 18時～	市役所 正庁	研修内容の発表 副市長挨拶 講評(教育長)

- (4) 戦後 70 年戦争体験文集の発行
- ・寄稿者 22 人
 - ・配付先 図書館、市内小中高等学校及び公民館等 72 施設、市議会議員の他希望者
- (5) 戦後 70 年平和事業 海老名香葉子講演会「残された命 大切」
- ・日時 8 月 1 日（土）14 時～15 時 30 分
 - ・会場 栃木文化会館 大ホール
 - ・入場料 無料
 - ・プログラム 主催者あいさつ、市内中学生（広島・オーストラリア派遣）による
非核平和都市宣言唱和、海老名香葉子講演会

10 職員提案

すべての職員が気軽に提案し、議論できる環境を整備し、課題意識や柔軟な発想力、改善に対する意欲を高めることを目的として、平成 24 年 11 月から栃木市職員提案制度「市長ホットライン」を実施している。本年度は、三段階の市長評価「なるほど!」、
「もうひとひねり」及び「次に期待」のうち、「なるほど!」となった職員提案については、その実施方法を検討する段階から提案者も参画できる制度に改めた。

提案募集の結果、6 人の職員から 6 件の提案があり、4 件の提案について採用され、うち 2 件については、既に実施に至っている。

(1) 提案分野及び件数

- ・市の政策、施策に関する分野 2 件
- ・市の業務の改善に関する分野 4 件
- ・組織や職場環境に関する分野 - 件
- ・市長が特定の課題を設け提案を求める分野 - 件

(2) 市長評価が「なるほど」であった提案

- ・若手職員に庁議を傍聴してもらう（実施済）
- ・さらに一歩進めた、職員提案制度（実施済）
- ・栃木市役所有害鳥獣捕獲隊の設立
- ・立体駐車場内におけるヘッドライト点灯について

11 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び平成 26 年 10 月に作成した「栃木市の後援等受付マニュアル」により、各種団体の主催する事業について、申請に基づき後援を行った。

- ・後援実績 申請件数 26 件 内承認件数 26 件

12 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、市章を使用しようとする者から使用承認の申請を受け、承認又は不承認を決定した。

- ・使用承認申請件数 2 件 内承認件数 1 件

13 行政手続制度

行政手続法の改正に伴い、栃木市行政手続条例の一部を改正し、4月1日から施行したことから、改正行政手続条例等について市職員の理解を深め、適正な行政運営を図るため、庁内説明会を開催した。

- ・開催日 4月24日（金）、4月28日（火）、1月22日（金）

14 平成27年9月関東・東北豪雨に係る復旧・復興支援総合窓口開設

平成27年9月関東・東北豪雨により被災された方が、復旧・復興支援関係の申請をする際の利便性向上のため、申請に係る受付相談の総合窓口を開設した。

(1) 復旧・復興支援総合窓口

- ・開設期間 10月22日（木）～11月20日（金） 土日祝日を含む毎日
- ・開設時間 午前8時30分～午後5時15分
- ・開設場所 市役所本庁舎4階 401会議室
- ・利用者数 受付人数 535人 申請件数 404件 相談件数 421件

(2) 復旧・復興支援総合窓口出張窓口

- ・開設日時 11月1日（日） 午前8時30分～午後5時15分
- ・開設場所 部屋地区公民館
- ・利用者数 受付人数 21人 申請件数 10件 相談件数 32件

15 行政改革

行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成27年度行政改革大綱・財政自立計画実施計画を策定し、進行管理に努めた。

また、市民会議が下記のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見が提出された。

- 7月30日（木） 市民会議総合計画部会
- 8月6日（木） 市民会議総合計画部会
- 9月29日（火） 市民会議全体会

16 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
6月24日（水）	制度説明等
8月24日（月）	管理状況評価（現地調査及びヒアリング）
9月15日（火）	指定管理者選定ヒアリング
9月28日（月）	指定管理者候補者（案）の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価（3次評価）を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市斎場	宮本工業所・五輪グループ	A

2	栃木市都賀地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
3	栃木市大平児童館	学校法人しずわでら学園	A
4	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会	A

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（1次評価）及び施設所管課による評価（2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	備考
1	とちぎ市民活動推進センター	特定非営利活動法人ハイジ	
2	栃木市勤労者総合福祉センター	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	
3	栃木市栃木勤労青少年ホーム	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体	
4	栃木市大平勤労青少年ホーム	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体	
5	栃木市勤労者体育センター	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体	
6	栃木市出流ふれあいの森	みかも森林組合	
7	栃木市岩舟健康福祉センター（遊楽々館）	宮ビルサービス株式会社・有限会社エヌエスリンク共同事業体	
8	栃木市岩舟総合運動公園	宮ビルサービス株式会社・有限会社エヌエスリンク共同事業体	

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	備考
1	栃木市藤岡高齢者生きがいセンター	公益社団法人栃木市シルバー人材センター	

文書法規担当

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センター及び市政情報コーナーの設置

情報公開の総合窓口として市役所4階に設置した市政情報センターにおいて、市民の相談に応じるほか、各種行政資料を常時公開するとともに、各公民館の図書コーナーにも市政情報コーナーを設け、各種行政資料を常時公開した。

(2) 市民へのPRの実施

情報公開制度及び個人情報保護制度の案内について、市ホームページに掲載した。

(3) 実施状況

平成 27 年度には、情報公開請求が 80 件、個人情報開示請求が 11 件あり、状況は次のとおりである。

・請求件数及び公開等の決定状況（単位：件）

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
80	24	55	1

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
11	-	11	-

(4) 審査会開催状況

情報公開・個人情報保護審査会

実施日	議題
11月 2日（月）	・防犯カメラシステムの設置について（栃木市いまいずみ児童館及びとちぎコミュニティプラザ） ・栃木市公共施設予約システムの電子計算組織の結合について
3月 7日（月）	・防犯カメラシステムの設置について（新大平下駅東口駐輪場） ・防犯カメラシステムの設置について（第二公園）
3月23日（水）	・建築確認図書のうち立面図の非公開処分に対する不服申立てについて ・栃木市景観形成要綱にのっとり最終的に示した書類とその時の指導内容が分かる書類の部分公開処分に対する不服申立てについて

2 告示

・件数 415 件

3 栃木市公報の発行

・年 12 回発行 第 61 号（4 月 15 日）～第 72 号（3 月 15 日）

4 文書管理関係

(1) 文書の引継ぎ及び廃棄

保存年限が満了した文書が収納されているファイルを書庫へ引き継ぎ又は廃棄し、引継ぎファイル一覧（引継リスト）及び廃棄ファイル一覧（廃棄リスト）を作成した。（本庁のみ）

ア 文書の引継ぎ

・引継ファイル件数 9,541 件

イ 文書の廃棄

・廃棄ファイル件数 2,506 件

ウ 廃棄文書一斉回収の実施

・6 月 5 日（金）

(2) 文書取扱件数 (単位：件)

区 分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
收受文書	205,797	6,887	212,684
発送文書	1,054,558	2,765	1,057,323

(3) 郵便に関する研修会の開催

郵便料金割引制度の利用を促進するため、主に郵便業務を担当する職員を対象として、郵便料金特別割引制度に関する研修会を開催した。

- ・開催日 10月29日(木)
- ・受講者数 63人

5 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 3,730,800枚
(2) コピー機年間利用枚数 5,982,795枚
(3) カラーコピー機年間利用枚数 151,996枚

6 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
5月29日(金)	定例会	議案第57号～議案第81号 報告第2号～報告第14号
8月28日(金)	定例会	議案第82号～議案第109号 報告第15号～報告第24号 認定第1号～認定第10号
10月21日(水)	臨時会	議案第110号～議案第116号
11月27日(金)	定例会	議案第117号～議案第150号 報告第25号～報告第29号
2月26日(金)	定例会	議案第1号～議案第61号 報告第1号～報告第5号

7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 21回
- ・審議件数 318件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
33	栃木市議会の議決すべき事件を定める	平成27年5月29日	平成27年5月29日

	条例		
34	栃木市パブリックコメント手続条例	平成27年 6月19日	平成27年 6月19日
35	栃木市住民投票条例	平成27年 6月19日	平成27年 9月 1日
36	栃木市横山郷土館条例	平成27年 6月19日	平成27年 7月 1日
37	栃木市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の一部 を改正する条例	平成27年 6月19日	平成27年 7月 1日
38	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に 関する基準を定める条例の一部を改正 する条例	平成27年 6月19日	平成27年 6月19日
39	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一部を 改正する条例	平成27年 6月19日	平成27年 6月19日
40	栃木市保育所条例の一部を改正する条 例	平成27年 6月19日	平成28年 4月 1日
41	栃木市介護保険条例の一部を改正する 条例	平成27年 6月19日	平成27年 6月19日
42	栃木市奨学金貸付条例の一部を改正す る条例	平成27年 6月19日	平成28年 4月 1日
43	栃木市行政手続における個人番号の利 用及び特定個人情報の提供に関する条 例	平成27年 9月28日	平成28年 1月 1日
44	栃木市工場立地法に基づく準則を定め る条例	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日
45	栃木市旧栃木警察署跡地土地利用事業 者審査委員会条例	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日
46	栃木市個人情報保護条例の一部を改正 する条例	平成27年 9月28日	平成27年10月 5日 平成28年 1月 1日 行政手続における 特定の個人を識別 するための番号の 利用等に関する法 律(平成25年法律 第27号)附則第1条 第5号に掲げる規 定の施行の日
47	栃木市職員の再任用に関する条例の一 部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成27年10月 1日
48	栃木市行政財産使用料条例の一部を改	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日

	正する条例		
49	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成28年 1月 1日
50	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日
51	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成27年10月 5日 平成28年 1月 1日
52	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成27年10月 1日
53	栃木市営住宅条例の一部を改正する条例	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日
54	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例	平成27年 9月28日	平成27年 9月28日
55	栃木市罹災救助基金条例を廃止する条例	平成27年10月21日	平成27年10月21日
56	栃木市ふるさと応援基金条例	平成27年12月18日	平成27年12月18日
57	栃木市行政不服審査会条例	平成27年12月18日	平成28年 4月 1日
58	行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	平成27年12月18日	平成28年 4月 1日
59	栃木市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例	平成27年12月18日	平成28年 1月 1日
60	栃木市部設置条例等の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成28年 4月 1日
61	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成28年 1月 1日
62	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成29年 1月 1日 平成28年 1月 1日
63	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成28年 1月 1日 平成28年 4月 1日
64	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成28年 4月 1日
65	栃木市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例	平成27年12月18日	平成28年 1月 1日
66	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例	平成27年12月18日	平成28年 4月 1日
1	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
2	栃木市地域支え合い活動推進条例	平成28年 3月24日	平成28年10月 1日
3	栃木市いじめ防止対策推進条例	平成28年 3月24日	平成28年3 月24日
4	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日

5	栃木市特別会計条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
6	栃木市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
7	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 3月24日 平成28年 4月 1日
8	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 3月24日 平成28年 4月 1日
9	栃木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 3月24日 平成28年 4月 1日
10	栃木市聖地公園管理基金条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 3月24日
11	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
12	栃木市高齢者デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
13	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
14	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
15	栃木市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
16	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
17	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
18	栃木市建築審査会条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
19	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
20	栃木市藤岡遊水池会館条例の一部を改	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日

	正する条例		
21	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
22	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
23	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
24	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
25	栃木市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日 平成28年 3月24日
26	栃木市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
27	都賀町老人在宅介護支援センター設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
28	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
29	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 4月 1日
30	栃木市議会基本条例の一部を改正する条例	平成28年 3月24日	平成28年 3月24日
31	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成28年 3月31日	平成28年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
35	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成27年 4月22日	平成27年 4月22日
36	栃木市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	平成27年 4月22日	平成27年 4月22日
37	栃木市公共施設予約システムの運用に関する規則	平成27年 5月 1日	平成27年 5月 1日
38	栃木市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則	平成27年 5月 8日	平成27年 5月 8日

39	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	平成27年 5月15日	平成27年 5月15日
40	栃木市墓園条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年 5月29日	平成27年 5月29日
41	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正する規則	平成27年 6月15日	平成27年10月 1日
42	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	平成27年 6月22日	平成27年 8月 1日 平成27年 6月22日
43	栃木市基準該当居宅サービス事業者の登録に関する規則の一部を改正する規則	平成27年 6月22日	平成27年 8月 1日
44	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成27年 6月30日	平成28年 4月 1日
45	栃木市建築物の耐震改修の促進に関する法律施行細則	平成27年 7月29日	平成27年 7月29日
46	栃木市住民投票条例施行規則	平成27年 8月 7日	平成27年 9月 1日
47	栃木市横山郷土館条例施行規則	平成27年 8月20日	平成27年 8月20日
48	栃木市建築基準法施行細則の一部を改正する規則	平成27年 8月27日	平成27年 8月27日
49	栃木市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	平成27年 8月27日	平成27年 8月27日
50	栃木市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	平成27年 8月27日	平成27年 8月27日
51	栃木市障がい児者相談支援センター規則	平成27年 9月18日	平成27年10月 1日
52	栃木市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年10月 2日	平成27年10月 5日 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)附則第1条第5号に掲げる規定の施行の日
53	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例施行規則	平成27年10月15日	平成27年10月15日

54	栃木市税条例施行規則及び栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成27年11月18日	平成28年 1月 1日
55	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律の特定事業主等を定める規則	平成27年11月26日	平成28年 4月 1日
56	栃木市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年12月10日	平成28年 1月 1日
57	栃木市児童手当事務取扱規則の一部を改正する規則	平成27年12月10日	平成27年12月10日
58	栃木市中小企業者に対する融資に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年12月18日	平成27年12月18日
59	栃木市こども医療費助成に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	平成27年12月18日	平成28年 1月 1日
60	栃木市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例施行規則	平成27年12月25日	平成28年 1月 1日
61	栃木市生活保護法施行細則等の一部を改正する規則	平成27年12月25日	平成28年 1月 1日
62	栃木市危険物の規制に関する規則の一部を改正する規則	平成27年12月25日	平成28年 4月 1日
63	栃木市住民基本台帳カードの利用に関する条例施行規則を廃止する規則	平成27年12月25日	平成28年 1月 1日
64	栃木市地域づくり推進条例施行規則の一部を改正する規則	平成27年12月25日	平成28年 4月 1日
65	栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則	平成27年12月28日	平成28年 1月 1日
1	栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会規則	平成28年 2月15日	平成28年 4月 1日
2	栃木市自転車等の放置防止に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	平成28年 2月15日	平成28年 4月 1日
3	栃木市企業立地促進条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 2月16日	平成28年 4月 1日
4	栃木市税条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 2月16日	平成28年 4月 1日
5	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 2月29日	平成28年 4月 1日
6	栃木市補助金等交付規則の一部を改正する規則	平成28年 3月11日	平成28年 4月 1日

7	栃木市下水道事業受益者負担に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月14日	平成28年 4月 1日
8	栃木市財務規則の一部を改正する規則	平成28年 3月16日	平成28年 4月 1日
9	栃木市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則及び栃木市住居表示に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月17日	平成28年 4月 1日
10	栃木市住民投票条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月18日	平成28年 6月19日
11	栃木市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月22日	平成28年 4月 1日
12	栃木市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月22日	平成28年 4月 1日
13	栃木市情報公開・個人情報保護審査会条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月22日	平成28年 4月 1日
14	栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
15	栃木市建設工事等執行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
16	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
17	栃木市社会福祉法人等の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
18	栃木市特定疾患介護手当支給条例施行規則等の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
19	栃木市保育の利用に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
20	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
21	栃木市風致地区条例施行規則等の一部を改正する規則	平成28年 3月23日	平成28年 4月 1日
22	栃木市職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日
23	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日
24	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日
25	栃木市いじめ問題再調査委員会規則	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日

26	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 3月28日
27	栃木市職員の単身赴任手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日
28	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 3月28日
29	栃木市職員の地域手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月28日	平成28年 3月28日
30	平成27年勧告改正条例の施行に伴う給与の支給等の特例に関する規則	平成28年 3月28日	平成28年 3月28日
31	生活保護法施行細則及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律施行細則の一部を改正する規則	平成28年 3月29日	平成28年 4月 1日
32	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
33	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
34	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
35	栃木市職員級別職務分類規則を廃止する規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
36	栃木市行政不服審査会条例施行規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
37	栃木市藤岡遊水池会館条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日
38	栃木市廃棄物処理施設条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 3月31日	平成28年 4月 1日
39	栃木市老人福祉法施行細則等の一部を改正する規則	平成28年 3月31日	平成28年 4月 1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
16	栃木市物品購入等条件付き一般競争入札実施規程	平成27年10月28日	平成27年11月 1日
17	栃木市特定事業主行動計画策定等委員会設置要綱の一部を改正する要綱	平成27年11月26日	平成27年11月26日
18	栃木市環境基本計画推進会議設置要綱	平成27年12月 1日	平成27年12月 1日

19	障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱規程の一部を改正する規程	平成27年12月25日	平成28年 1月 1日
20	栃木市住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営に関する規程の一部を改正する規程	平成27年12月25日	平成28年 1月 1日
1	栃木市職員の駐車場の使用に関する規程	平成28年 1月 5日	平成28年 4月 1日
2	栃木市人事発令書式規程の一部を改正する規程	平成28年 1月22日	平成28年 2月 1日
3	栃木市庁議等規程等の一部を改正する規程	平成28年 2月15日	平成28年 4月 1日
4	障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱規程の一部を改正する規程	平成28年 2月16日	平成28年 4月 1日
5	栃木市事後審査型条件付き一般競争入札実施規程の一部を改正する規程	平成28年 2月17日	平成28年 4月 1日
6	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する規程	平成28年 3月18日	平成28年 4月 1日 平成28年 3月18日
7	栃木市非常勤職員等の任用等に関する要綱の一部を改正する要綱	平成28年 3月23日	平成28年 3月23日
8	栃木市庁議等規程等の一部を改正する規程の一部を改正する規程	平成28年 3月28日	平成28年 3月28日
9	栃木市職員人事評価実施規程	平成28年 3月28日	平成28年 4月 1日
10	栃木市農業委員会委員候補者選考委員会規程	平成28年 3月30日	平成28年 4月 1日

8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

・相談件数 2件

9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士から意見、助言等を受けた。

・相談件数 64件

第2節 職員課

〔総括概要〕

職員課の主たる分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁・総合支所間、また、各総合支所間の人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、各種健康診断等を実施した。

人事担当

1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	960	557	403
議会の事務部局の職員	9	6	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	203	138	65
農業委員会の事務部局の職員	10	7	3
企業職員	28	24	4
消防職員(※)	184	179	5
計	1,402	914	488

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数(教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	21	114	102	91	155	54	87	48	672
女	1	14	26	76	143	47	93	52	452
計	22	128	128	167	298	101	180	100	1,124

イ 技能労務職給料表

(単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	30	27	8	1	-	66

女	17	6	1	-	-	24
計	47	33	9	1	-	90

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	1
女	6
計	7

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	計
男	581	92	66	174	913
女	400	59	24	5	488
計	981	151	90	179	1,401

2 人事

(1) 行政委員の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	若 林 由美子	平成27年 5月19日
	荒 川 律	平成27年11月25日
農業委員会委員	阿 部 秀 夫	平成27年 6月 1日
	早乙女 晴 夫	平成27年 6月 1日
固定資産評価員	赤羽根 正 夫	平成27年 4月 1日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	37	21	16
保 健 師	2	-	2
保育士（幼稚園教諭）	3	-	3
土 木	3	3	-
建 築	2	1	1
学 芸 員	1	-	1
小 計	48	25	23
県等からの採用職員	6	4	2
任 期 付	2	1	1
合 計	56	30	26

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	61(7)
技能労務職	9(4)
計	70(11)

※ () 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	8	3	11

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月16日(金)	第二次試験(適性、作文又は小論文)実施
10月17日(土)、18日(日)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月18日(水)、19日(木)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	300	225	13	11	24	9.4
保 健 師	8	3	-	2	2	1.5
保育士(幼稚園教諭)	15	15	-	5	5	3.0
保育士(幼稚園教諭) 【社会人枠】	5	3	-	-	-	-
社会福祉士 【社会人枠】	5	5	-	1	1	5.0
土 木	6	2	-	-	-	-
建 築	7	2	1	-	1	2.0

イ 身体障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月16日(金)	第二次試験(適性、作文)実施
10月19日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	5	5	1	1	2	2.5

3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月1日(水)～3日(金)	新採用職員研修	新採用職員研修	48

4月22日（水）	業務改善・効率化研修	主査以上	33
6月9日（火）	実務研修 （財務会計事務）	主事・技師級の指名した職員及び希望者	49
7月28日（火）	職場研修推進員研修	職場研修推進員	87
12月8日（火）	すぐやる研修	副主幹・主査	70
12月9日（水）、11日（金）	コンプライアンス研修	主査・主任	74
12月10日（木）、14日（月）、22日（火）	交通安全教室	全職員	557
12月18日（金）	ハラスメント研修	課長・主幹	74
1月7日（木）、8日（金）	人事評価制度 評価者研修	部長・課長、学校長等	135
1月13日（水）	人権研修会並びに 人権啓発職場推進員研修	人権啓発職場推進員	89
1月28日（木）	管理監督者研修	課長・主幹以上の職にある職員（含む消防）	74
2月15日（月）	臨時職員研修	臨時職員	41
2月25日（木）	実務研修（法制執務）	主事・技師級の指名された職員	25

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月7日（火）～10日（金） 5月27日（水）、28日（木）	新採用職員前期研修	新採用職員	48
5月13日（水）～15日（金）	行政法講座	主任・主事級	29
6月4日（木）、5日（金）	問題解決研修	主任・主事級	26
第1回 6月10日（水）、11日（木） 第2回 6月24日（水）、25日（木）	接遇研修	主事・技師、主任又はこれらに相当する職員のうち指定する職員	48
第1回 6月16日（火）、17日（水） 第2回 6月22日（月）、23日（火）	ディベート研修	主任	44
6月18日（木）	メンタルヘルスケア研修	副主幹、係長、又はこれらに相当する職に在職する職員	25
6月26日（金） 9月4日（金） 11月13日（金）	政策課題立案研修	主査	26
6月30日（火）～3日（金）	初級職員研修	主事・技師又はこれ	38

10月27日（火）～30日（金）		らに相当する職員のうち指定する職員	
7月14日（火）、15日（水）	政策形成研修	主査	29
7月17日（金）	段取り力研修	主任以下	28
7月30日（木）、31日（金）	マネジメント研修	課長補佐、副主幹、係長又はこれらに相当する職に在職する職員	32
8月5日（水）、6日（木）	プロジェクト・マネジメント研修	課長・主幹・課長補佐	25
9月1日（火）、2日（水）	交渉力向上研修	主査	28
10月6日（火）～9日（金）	新採用職員後期研修	新採用職員	49
11月24日（火）、25日（水）	民法講座	主査以下	23

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月22日（金）	一般職員研修 (OJT研修)	全職員	1
6月4日（木）、5日（金）	一般職員研修 (情報力研修)	全職員	1
6月17日（水）	管理監督者研修 (自治体職員広聴広報向上講座)	全職員	1
6月18日（木）、19日（金）	管理監督者研修 (ファシリテーション講座)	係長級	1
6月23日（火）	管理監督者研修 (クレーム対応力講座)	係長級	1
6月25日（木）、26日（金）	管理監督者研修 (職場リーダー研修)	係長級	1
6月30日（火）	一般職員研修 (折衝・交渉研修)	全職員	1
7月9日（木）	管理監督者研修 (メンタルヘルス講座)	係長級	1
7月17日（金）	管理監督者研修 (組織内リスク管理講座)	課長級	1
7月22日（水）	管理監督者研修 (自治体職員広聴広報向上講座2)	全職員	1
7月23日（木）、24日（金）	一般職員研修 (接遇レベルアップ講座①)	主事・技師級	22
7月24日（金）	一般職員研修 (トピック講座Ⅱ)	全職員	1

8月 6日（木）、7日（金）	一般職員研修 （民法講座）	全職員	2
8月18日（火）	管理監督者研修 （課長級マネジメント講座）	課長級	1
9月 9日（水）、10日（木）	一般職員研修 （法務基礎養成講座）	係長・主査級	32
9月29日（火）、30日（水）	管理監督者研修 （プレゼンテーション講座）	全職員	1
10月 2日（金）	管理監督者研修 （講演）	部・課長級	1
10月27日（火）、28日（水）	管理監督者研修 （コミュニケーション・カウンセリング講座）	課長・係長級	1
10月29日（木）、30日（金）	管理監督者研修 （タイムマネジメント講座）	係長級以上	1
11月12日（木）、13日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルスケア講座）	課長・課長補佐・副主 幹級	1
11月26日（木）、27日（金）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座②）	主事・技師級	40
2月 1日（月）、2日（火）	管理監督者研修 （住民との協働講座）	係長級	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月13日（月）	下水道経営入門	日本下水道事業団	2
4月14日（火）	受益者負担金	〃	1
4月15日（水）	企業会計Ⅰ ～移行の準備と手続～	〃	2
4月22日（水）、24日（金）	基礎から学ぶ土木工事設計積算 ～土木工事設計積算（入門編）～	とちぎ建設技術 センター	3
5月12日（火）	土木工事積算ステップアップ研修 ～土木工事設計積算～	〃	3
5月14日（木）、15日（金）	公共施設マネジメント実務	日本経営協会 （NOMA）	1
5月18日（月）、20日（水）	基礎から学ぶCAD ～CAD操作（基礎編）～	とちぎ建設技術 センター	3
5月21日（木）、22日（金）	新任担当者のための固定資産税評価 と課税の基本	日本経営協会 （NOMA）	1
5月25日（月）、26日（火）	広報写真の基礎入門 （デジタル一眼レフカメラ入門）	〃	1

5月27日（水）	CADで発注図面をつくる ～CAD操作（中級編）～	とちぎ建設技術 センター	1
6月2日（火）、3日（水）	がんばれ！新採 ～新規採用市町村等職員研修～	〃	4
6月11日（木）、12日（金）	新任担当者のための条例・規則の立案事務	日本経営協会 （NOMA）	1
6月11日（木）、12日（金）	税務担当者のための民法講座	〃	1
6月19日（金）	外壁改修工事の工法の選択と管理のポイント	とちぎ建設技術 センター	1
6月29日（月）、30日（火）	新任担当者のための公共用地取得実務の基礎	日本経営協会 （NOMA）	1
6月30日（火）～7月3日（金）	建築工事のポイント	全国建設研修 センター	1
7月9日（木）、10日（金）	市民協働の政策づくり	日本経営協会 （NOMA）	1
7月13日（月）、14日（火）	安心のコンクリートと橋梁の維持管理 ～Co、橋梁点検診断～	とちぎ建設技術 センター	2
7月15日（水）～17日（金）	官民連携（PPP・PET）	全国建設研修 センター	1
7月16日（木）、17日（金）	非木造家屋評価（初級編）	日本経営協会 （NOMA）	1
7月23日（木）、24日（金）	不動産登記の実務と取引をめぐる法律実務	〃	1
7月23日（木）、24日（金）	固定資産税における不服申し立ての実務	〃	1
7月28日（火）	土質調査法とその活用	とちぎ建設技術 センター	1
8月3日（月）～6日（木）	開発許可専門	全国建設研修 センター	1
8月20日（木）	消費税（基礎編）	日本下水道事業団	1
8月21日（金）	消費税（実務編）	〃	2
8月24日（月）	初めての工事検査	とちぎ建設技術 センター	2
9月9日（水）	基礎から学ぶ橋梁設計 ～上部工編～	〃	1
9月14日（月）～16日（水）	建築確認実務Ⅱ	全国建設研修 センター	1

9月24日(木)、25日(金)	官民の境界確定をめぐる法律実務と紛争対応のあり方	日本経営協会 (NOMA)	1
10月1日(木)、2日(金)	事例演習による住民税課税実務(中級)	〃	1
10月1日(木)、2日(金)	マーケティング手法活用講座	〃	1
10月19日(月)、20日(火)	臨時・非常勤職員の任用実務	日本経営協会 (NOMA)	1
10月28日(水)～30日(金)	全国地域づくり人財塾	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	2
10月29日(木)、30日(金)	土地区画整理事業に関する法的諸問題	日本経営協会 (NOMA)	1
11月5日(木)、6日(金)	監査の基礎理論と実務	〃	1
11月10日(火)～20日(金)	法令実務の向上B(応用)	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	1
11月17日(火)～20日(金)	開発許可Ⅱ	全国建設研修 センター	1
11月25日(水)～27日(金)	公共建築設備工事積算(電気)	〃	1
12月1日(火)～9日(水)	人材育成の企画と実践	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	1
12月3日(木)、4日(金)	指定管理者制度の運用実務	日本経営協会 (NOMA)	1
12月3日(木)、4日(金)	戸籍実務の基本と窓口対応事例検討講座	〃	1
12月15日(火)	建設技術者のお堅い法律講座～労働安全衛生関係法令、建設業法の解説～	とちぎ建設技術 センター	1
1月12日(火)、13日(水)	広報紙編集の基本と紙面改造のポイント	日本経営協会 (NOMA)	1
1月19日(火)	建築物の構造計算チェックの勘どころPart2～鉄骨造の許容応力度設計を中心に～	とちぎ建設技術 センター	2
1月19日(火)～22日(金)	建築物の維持・保全	全国建設研修 センター	1

1月21日(木)～29日(金)	議会事務	市町村職員 中央研修所 (市町村アカデミー)	1
-----------------	------	------------------------------	---

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
5月18日(月)～22日(金)	地方公会計特別研修	自治大学校	1
6月3日(水)	マイナンバー運用開始に向けた自治体実務研修	東京都立川市	1
6月8日(月)	「空家等対策の推進に関する特別措置法」等説明会	埼玉県さいたま市	1
10月5日(月)	高齢者健康寿命延伸ヘルスケアシンポジウム	東京都板橋区	1
10月9日(金)～11日(日)	日本女性会議2015in倉敷	岡山県倉敷市	1
10月15日(木)、16日(金)	地域まちづくり事業先進地視察	岐阜県恵那市 愛知県豊田市	2

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(水)～3月31日(木)	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・期間 6か月
- ・修了者 5人

4 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

健康診断の実施状況

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	572
歯科健康診断(来院型)	〃	18
胃がん検診	〃	232
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	551
大腸がん検診	〃	462
前立腺がん検診	50歳以上	68

乳がん検診	30歳以上	197
子宮頸がん検診	20歳以上	183
人間(脳)ドック	30歳以上	602
P E T 検査	〃	2

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区 分	件数(件)	金額(円)
病気見舞金	32	160,000
弔 慰 金	96	1,562,500
災害見舞金	37	680,000
褒章祝金	2	45,000
合 計	167	2,447,500

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	10	172,605
スポーツ・文化活動助成	22	40,440
親睦交流会助成	4	1,135,512

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスチェック委託 1回
- ・メンタルヘルスDVD貸出 3回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー 1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,376人

イ 貸付事業

普通貸付	1件	1,230,000円
災害貸付	2件	3,400,000円
特別貸付	3件	2,720,000円
計	6件	7,350,000円

ウ 遺族付加年金加入者数 791人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

- ・加入者数 71人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

- ・加入者数 353人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

- ・加入者数 148人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数 (台)
普通及び小型乗用車	123
軽四輪自動車	67
自動二輪車	28

オ 財形貯蓄

- ・加入実人員 903人
- ・加入率 64.7%
- ・積立額

毎 月	10,732,000円
6月賞与	25,951,000円
12月賞与	27,873,000円

5 公務災害

- (1) 公務災害認定 7件
- (2) 通勤災害認定 2件

6 退隠料及び扶助料

扶助料受給者 2人 1,259,733円

第3節 情報推進課

〔総括概要〕

情報推進課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策等である。

平成27年度は、重点事業として、行政情報化の推進、地域情報化の推進及び情報セキュリティ対策に努めた。

主な事務事業の実施状況については、次のとおりである。

情報化施策では、平成28年度から32年度の5年間を期間とした「栃木市情報化計画」を策定した。また、計画の策定に伴い、栃木市情報化計画に関する懇談会を開催した。

行政情報化の推進では、老朽化したパソコン300台の更新を行ったほか、平成29年度に本格稼働が予定されている社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に対応するため、前年度に引き続き住民基本台帳システムほか対象システムの改修及び運用テストを行った。

地域情報化の推進では、公共施設利用者の利便性をさらに高めるため、平成27年3月に稼働を開始した公共施設予約システムにおいて、10月から予約申込みの受付を開始した。また、市民の申請等における利便性を高めるため、電子申請システムを導入し、10月から稼働を開始した。

情報セキュリティ対策では、本市の情報セキュリティ対策を総合的、体系的かつ具体的に取りまとめた「栃木市情報セキュリティポリシー」を5月に策定した。

情報推進担当

1 パソコンの整備状況 (単位：台)

設置場所	パソコン配備台数
総合政策部	54
総務部	277
理財部	53
生活環境部	78
保健福祉部	214
産業振興部	43
建設水道部	84
都市整備部	51
大平総合支所	170
藤岡総合支所	140
都賀総合支所	101
西方総合支所	93

岩舟総合支所	150
会計課	13
議会事務局	11
教育委員会	154
選挙管理委員会事務局	4
監査委員事務局	7
農業委員会事務局	10
消防本部及び消防署	81
合計	1,788

2 電算処理業務の委託契約

平成27年度の電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税 軽自動車税 国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療 医療費助成
こども課	児童手当 児童扶養手当
高齢福祉課	介護保険
健康増進課	健康管理
農業委員会事務局	農業行政

3 栃木市情報化計画の策定

情報化技術が著しく進化する一方で、情報化施策の推進に当たっては、目標や課題を明確にしながら、効率的に情報化技術の活用を図る必要があるため、平成26年度から策定作業を行ってきたが、11月に、栃木市情報化計画の策定に至った。

(1) 栃木市情報化計画に関する懇談会

栃木市情報化計画の策定に当たり、市民から幅広く意見を伺うため、学識経験者、市内各団体、公募参加者で構成する懇談会を設置し、平成27年度は第3回及び第4回を開催した。

ア 参加者内訳

学識経験を有する者	1人
関係団体から選出された者	10人
公募による者	2人

合計	13人
イ 開催状況	
(ア) 第3回	
・開催日	4月27日（月）
・参加者数	9人
・内容	情報化計画（素案）について その他
(イ) 第4回	
・開催日	11月20日（金）
・参加者数	9人
・内容	パブリックコメント結果報告について 情報化計画（案）について 情報化事業の紹介について その他

4 公共施設予約システム

市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムを導入し、平成27年3月から空き状況照会を開始した。これに加え、10月からは予約申込みを開始した。

(1) 対象施設

ア 文化施設 33施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第3地区コミュニティセンター、第4地区コミュニティセンター、第5地区コミュニティセンター、第6地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール

イ スポーツ施設 21施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況

アクセス件数	15,368件
予約件数	376件

5 電子申請システム

市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムを導入し、10月から稼働を開始した。

(1) 対象手続

申請・届出	40件
様式ダウンロード	220件

(2) 利用状況

アクセス件数	23,892件
様式ダウンロード件数	795件
受付件数	3件

6 情報セキュリティポリシー

市が管理する情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持することに加え、情報セキュリティを取り巻く最新の状況に対応するため、5月に、既存のポリシーを改正した。

(1) 情報セキュリティポリシー研修会

情報を扱う担当者に内容の周知徹底を図るため、全職員の受講を目指し、研修会を実施した。なお、未受講の職員向けに、平成28年度も研修会を実施する予定である。

開催回数	30回
受講者	775人

(2) 情報セキュリティ実施手順

本ポリシーに基づき、各システム所管部署は、システムの運用時に遵守すべき具体的な実施手順を策定する必要が生じるため、各所管部署への助言、協力を行った。

実施手順策定システム	51件
------------	-----

所管課名	システム名
職員課	人事給与システム
情報推進課	財務会計システム 情報系共通システム 総合行政ネットワークシステム
契約検査課	契約管理システム 電子入札システム
市民税課	軽自動車税システム 国民健康保険料（税）システム 住民税システム 申告受付支援システム 電子申告・国税連携ネットワークシステム 特別徴収情報管理システム 法人市民税システム
資産税課	家屋評価システム

	固定資産税システム 固定資産評価支援システム
収税課	収納消込システム 滞納整理システム
市民生活課	戸籍情報システム 住基システム 住民基本台帳ネットワークシステム 証明書自動交付機システム 栃木市住居表示台帳管理システム
保険医療課	医療費助成システム 後期高齢者医療システム 後期高齢者医療広域連合電算処理システム 国保データベースシステム 国保総合システム 国民健康保険（資格）システム 国民年金システム 特定健診等データ管理システム 被保険者マスタ作成システム
社会福祉課	手当支給システム 障がい者総合支援システム 身体障がい者福祉システム 知的障がい者福祉システム 日常生活用具管理システム 補装具管理システム
生活福祉課	生活保護システム
こども課	児童手当システム 児童扶養手当システム
保育課	栄養計算システム 子ども子育て支援システム
高齢福祉課	介護保険システム
地域包括ケア推進課	地域包括支援センターシステム
健康増進課	健康管理システム
下水道課	受益者負担金システム
住宅課	公営住宅管理システム
建築課	建築行政共用データベースシステム
選挙管理委員会事務局	選挙システム
農業委員会事務局	農業行政システム

第4節 契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課においては、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などについて、一般競争入札の公告、指名業者の選考、選考委員会の開催、入札執行などの事務を一元的に行った。

入札、契約事務の競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地域建設業の健全な発展を図ることを目的として継続的な制度の改善に取り組み、工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、公共工事に従事する者の賃金その他労働条件の悪化、安全対策の不徹底等を防ぐために、低入札価格調査制度における調査基準価格及び最低制限価格制度における最低制限価格の見直しを行った。

また、平成25年度に導入した電子入札の対象を、平成27年度から建設工事においては予定価格500万円以上から130万円以上に、建設工事関連業務委託においては予定価格500万円以上から50万円以上に拡大した。

検査業務では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に履行されたか、また、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

契約担当

1 契約件数

原則として130万円以上の建設工事、50万円以上の工事関連業務委託及び総額80万円以上の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入並びに総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円以上の建設工事及び予定価格50万円以上の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入札内容	電子入札		郵便入札	持参入札	計
	一般競争	指名競争	指名競争	指名競争	
建設工事	80	208	-	-	288
工事関連業務委託	-	157	-	-	157
物品購入(建設資材含む)	-	-	5	37	42
印刷物	-	-	-	3	3
計	80	365	5	40	490

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

・件数 199件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上の工事関連業務委託、建設資材購入の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 13回
- ・審議件数 175件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 67件

5 入札参加資格者登録

平成28年度追加分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・平成28年度入札参加資格者追加登録数 (単位：社)

建設工事	10
工事関連業務委託	8
物品・役務	98
計	116

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の追加登録を行った。

- ・登録業者数 9社
- ・職種登録業者数 16職種 (単位：社)

土木	建築	大工	左官	とび土工	石	屋根	電気	管	タイル	鋼構造物	鉄筋	舗装	浚渫
1	1	1	-	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-
板金	ガラス	塗装	防水	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	建具	さく井	消防施設	清掃施設	その他
1	-	1	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	2

7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の追加登録を行った。

- ・登録業者数 10社
- ・業種別登録業者数 20業種

(単位：社)

事務用品	日用品	教育用品	車両	電気器具	機械器具	精密機器	薬品・医療器具	印刷
1	4	2	4	2	-	-	-	-
燃料・ガス	消防保安用品	消防救急救命活動用品	その他物品	建設資材等	警備	施設管理	機器類等保守	施設運転管理
-	-	-	2	1	-	1	-	-
給食	廃棄物処理	コンサルティング	調査・測定	情報処理	広告・催事等	運送業	その他役務	賃貸借
-	-	-	-	2	1	-	-	-

8 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続きの運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

- ・第1回目 9月29日（火）、審議対象：2月～7月入札執行分
- ・第2回目 3月23日（水）、審議対象：8月～1月入札執行分

検査担当

1 工事検査

平成27年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。
完成検査

・主管課別検査件数

事業主管課	検査件数（件）	工事担当課及び担当件数（件）
危機管理課	4	
管財課	3	建築課 2
保育課	5	建築課 5
高齢福祉課	1	建築課 1
農林課	5	
産業基盤整備課	9	
道路課	20	
河川緑地課	3	
下水道課	60	
水道工務課	35	
住宅課	1	建築課 1

建築課	2	
大平総合支所地域まちづくり課	1	建築課 1
〃 産業振興課	1	
〃 都市整備課	4	
〃 都市建設課	1	
藤岡総合支所産業振興課	1	
〃 都市建設課	5	
都賀総合支所都市建設課	1	
西方総合支所産業建設課	2	
岩舟総合支所地域まちづくり課	1	
〃 都市建設課	4	
教育委員会教育総務課	28	建築課 21
〃 スポーツ振興課	1	
〃 文化課	1	建築課 1
消防本部消防総務課	2	建築課 1 大平総合支所都市整備課 1
計	201	

・工種別検査件数 (単位：件)

工種	土木	建築	舗装	管	電気	水道	その他	計
件数	76	19	39	12	11	32	12	201

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成26年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開催日 9月30日（水）
- ・会場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 12業者、2特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 14件
- ・対象工種数 土木6件、建築1件、舗装2件、管2件、電気2件、水道1件

第5節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、地域防災計画（水防計画を含む。）及び防災対策、緊急避難場所等の整備、災害対策本部、防災無線の整備、自主防災組織の育成、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務である。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象情報等の災害情報をいち早く市民に提供する『コミュニティFM放送局』の整備を図った。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを導入し、市有施設や小中学校等に配布するとともに、障害者施設、介護保険サービス事業所、視覚障がい者等への無償貸与を実施した。

防災訓練の実施状況については、栃木地域及び岩舟地域において地域防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業に着手し、用地の取得を行った。

防災無線の整備については、移動系防災行政無線が全地域で使用可能となった。また、大平南小学校の建て替えや公用車の入れ替えに伴う設備の移設を行った。同報系防災行政無線の整備については各地域の小中学校や消防団詰所など新たに市有施設49か所に屋外拡声スピーカーを設置し、昨年度とあわせて64か所整備済みとなった。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに1つの自主防災組織が設立され、全部で41団体となった。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊父兄会に関する事務を行った。

危機管理担当

1 地域防災計画（水防計画を含む。）及び防災対策等

(1) 地域防災計画（水防計画を含む。）

地域防災計画・水防計画については、平成27年度の修正はなし。

・防災会議委員（任期：平成26年12月1日～平成28年11月30日）

	機関名	役職
会長	栃木市	市長
委員	関東農政局栃木支局	支局長
〃	関東地方整備局利根川上流河川事務所藤岡出張所	所長
〃	関東地方整備局渡良瀬川河川事務所佐野河川出張所	出張所長
〃	陸上自衛隊第12特科隊	第1中隊長
〃	栃木土木事務所	所長

委員	県南健康福祉センター	所長
〃	下都賀農業振興事務所	所長
〃	栃木警察署	署長
〃	栃木市消防団	副団長
〃	栃木市医師会	理事
〃	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社	室長
〃	東京電力株式会社栃木南支社	支社長
〃	東日本電信電話株式会社栃木支店	支店長
〃	栃木郵便局	局長
〃	東武鉄道株式会社新栃木駅	駅長
〃	関東自動車株式会社佐野営業所栃木出張所	係長
〃	ケーブルテレビ株式会社	課長
〃	栃木市女性団体連絡協議会	理事
〃	栃木市婦人防火クラブ連合会	会長
〃	栃木市老人クラブ連合会	副会長
〃	栃木市身体障害者福祉会連合会	副会長
〃	箱森中央防災会	会長
〃	公募による者	—
〃	公募による者	—
〃	公募による者	—
〃	栃木市社会福祉協議会	会長
〃	栃木市自治会連合会	理事
〃	特定非営利活動法人ハイジ	理事
〃	栃木市教育委員会	教育長
〃	栃木市消防本部	消防長
〃	栃木市	副市長
〃	栃木市	危機管理監
〃	栃木市	総合政策部長
〃	栃木市	総務部長
〃	栃木市	理財部長
〃	栃木市	生活環境部長
〃	栃木市	保健福祉部長
〃	栃木市	産業振興部長
〃	栃木市	建設水道部長
〃	栃木市	都市整備部長
〃	栃木市議会事務局	事務局長

(2) 防災備蓄倉庫

ア 栃木地域

設 置	位 置
栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
総合体育館（倉庫）	川原田町 760
皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
大宮公民館	大宮町 422-1
老人福祉センター福寿園	千塚町 210
寺尾公民館	梅沢町 1183
国府公民館	惣社町 228-1
出流ふれあいの森	出流町 417
栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3

イ 大平地域

設 置	位 置
横堀水防倉庫	大平町横堀 808
伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1

ウ 藤岡地域

設 置	位 置
部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10

エ 都賀地域

設 置	位 置
都賀文化会館	都賀町原宿 573

オ 西方地域

設 置	位 置
西方総合支所	西方町本城 1

カ 岩舟地域

設 置	位 置
岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(3) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項 目	備 蓄 数
非 常 食	44,000食
非常用飲料水	17,062ℓ
毛 布	4,453枚

(4) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信の途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図っている。

- ・孤立可能性地区……3地区（出流、男丸、真上）

(5) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、応急対策活動、復旧復興活動に関する支援について、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
防災及び災害復旧に関する協定書	栃木市建設業協同組合	6月15日
災害時等における緊急放送等の実施に関する協定書	栃木ケーブルテレビ株式会社	10月26日
災害発生時における栃木市と栃木市内郵便局の協力に関する協定	栃木市内郵便局	2月16日
特設公衆電話の設置・利用に関する覚書	東日本電信電話株式会社	3月30日

(6) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

自然災害により住宅に被害を受けた者に、その被災住宅の復旧費用の一部を補助することにより、被災者の住宅の早期復旧を促進し、被災者の生活再建を支援した。

- ・半壊世帯……11件
- ・一部損壊世帯……201件

(7) 被災事業所等復旧支援事業費補助金

自然災害により事業所等に被害を受けた者に、その事業所等の復旧費用の一部を補助することにより、事業の早期再建を促進し、被災事業者の事業再建を支援した。

- ・全壊事業所……2件
- ・半壊等事業所……17件
- ・一部損壊等事業所……27件

2 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、総合防災訓練及び各地域において地域防災訓練を行った。総合防災訓練は9月27日に大平運動公園第2多目的広場にて実施することを予定していたが、関東・東北豪雨災害からの復旧を優先したことにより中止とした。地域防災訓練については2地域で実施した。

(1) 地域防災訓練

ア 栃木地域

土砂災害防災訓練を兼ねて実施

- ・実施日 3月6日（日）
- ・会場 寺尾小学校
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、都賀分署
陸上自衛隊第12特科隊
栃木警察署
栃木県消防防災航空隊

栃木市消防団栃木方面隊

栃木市消防団女性分団

栃木県栃木土木事務所

自治会

(尻内第一、尻内町第二、梅沢第一、梅沢第二、大久保町、鍋山第一、鍋山第二、鍋山町第三、鍋山町第四、星野町、出流町)

寺尾地区女性会

栃木市立寺尾小学校

栃木市立寺尾中学校

栃木市交通指導員

民生委員

栃木市婦人防火クラブ

栃木市日赤奉仕団栃木分団

JARL 栃木太平山 04 クラブ

・協力事業所等 栃木市建設業協同組合、ケーブルテレビ(株)

・参加人数 660 人

イ 岩舟地域

・実施日 2月7日(日)

・会場 岩舟小学校

・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署

栃木市消防団岩舟方面隊

栃木市消防団女性分団

自治会

(宿下東、宿下中、宿下東六反、宿下西、宿上東、宿上西、茂呂本郷東、茂呂本郷西、茂呂新田、栄町、羽抜本郷、下津原新田上、下津原宿、下津原新田下、中久保)

栃木市岩舟地区民生委員児童委員協議会

災害ボランティア(栃木市福祉協議会岩舟支所)

・協力事業所 (株)ショウナン

・参加人数 359 人

3 指定緊急避難場所の整備

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、3月8日に地権者5名から7筆8,886.3㎡の用地取得を行った。

4 防災無線等

(1) 移動系防災行政無線

移動系防災行政無線については、市内全地域で使用可能となった。また、大平南小学校の建て替えや、公用車の入れ替えに伴う設備の移設を実施した。

(2) 同報系防災行政無線

同報系防災行政無線については、センター設備等のシステム改修工事、屋外スピーカー設置工事を実施した。屋外スピーカーは各地域の小中学校や消防団詰所など市有施設 49 か所に設置し、全部で 64 か所整備済みとなった。

(3) コミュニティFM

コミュニティFMについては、放送施設の基盤整備を市が行い、運営を民間が行う「公設民営」方式を採用し、11月3日にFMくららが開局した。

また、防災ラジオを市有施設、小中学校等に配布するとともに、障害者施設、介護保険サービス事業所、視覚障がい者等への無償貸与を実施した。

(4) 防災情報ステーション

防災情報ステーションについては、市役所と各地域の避難所 6 か所に防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で 13,319 回であった。また、1月に宇都宮地方気象台により大雪・着雪注意報が発表された際には、ポータルサイトで注意喚起を行った。

(5) 全国瞬時警報システム（Jアラート）

全国瞬時警報システム（Jアラート）については、自動起動装置による、ケーブルテレビ、エリアメール等の既存の情報伝達手段に加え、同報系防災行政無線、コミュニティFMを通して、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を発報することによる、緊急時の情報伝達体制を強化した。

(6) 災害情報共有システム（Lアラート）

災害情報共有システム（Lアラート）については、災害時の避難勧告などの地域の安心安全に関する行政からの情報の配信を簡素化・一元化し、テレビやラジオなどの様々なメディアを通じて地域住民に迅速かつ効率的に提供する共通情報基盤システムであり、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨の際も避難勧告等の緊急情報を配信した。

5 自主防災組織

自主防災組織として、4月に南堀の内自治会自主防災会が設立されたため、全部で 41 組織となった。

6 土砂災害防止関係

5月に栃木土木事務所と土砂災害の危険箇所を現地調査し、6月に栃木土木事務所及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施し、3月に栃木土木事務所と協力し、土砂災害防災訓練を兼ねて防災訓練を実施した。

7 国民保護に関すること

栃木市国民保護計画については、平成 27 年度の修正はなし。

・国民保護協議会委員（任期：平成 26 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日）

	機関名	役職
会長	栃木市	市長
委員	関東農政局栃木支局	支局長

〃	関東地方整備局利根川上流河川事務所藤岡出張所	所長
〃	関東地方整備局渡良瀬川河川事務所佐野河川出張所	出張所長
〃	陸上自衛隊第12特科隊	隊長
〃	栃木土木事務所	所長
〃	県南健康福祉センター	所長
〃	下都賀農業振興事務所	所長
〃	栃木警察署	署長
〃	栃木市消防団	副団長
〃	栃木市医師会	理事
〃	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社	室長
〃	東京電力株式会社栃木南支社	支社長
〃	東日本電信電話株式会社栃木支店	支店長
〃	栃木郵便局	局長
〃	東武鉄道株式会社新栃木	駅長
〃	関東自動車株式会社佐野営業所栃木出張所	係長
〃	ケーブルテレビ株式会社	課長
〃	栃木市教育委員会	教育長
〃	栃木市消防本部	消防長
〃	栃木市	副市長
〃	栃木市	危機管理監
〃	栃木市	総合政策部長
〃	栃木市	総務部長
〃	栃木市	理財部長
〃	栃木市	生活環境部長
〃	栃木市	保健福祉部長
〃	栃木市	産業振興部長
〃	栃木市	建設水道部長
〃	栃木市	都市整備部長
〃	栃木市議会事務局	事務局長

8 り災証明書

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震、平成26年2月14日からの大雪、平成26年7月27日及び平成26年8月10日の突風、平成27年9月の関東・東北豪雨に関するり災証明書を発行した。

(1) 平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震に関するり災証明書の発行件数

ア 住家

(単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	22	22

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	-	-

(2) 平成 26 年 2 月 14 日からの大雪に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	1	1

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	11	11

(3) 平成 26 年 7 月 27 日の突風に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	1	1

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	2	2

(4) 平成 26 年 8 月 10 日の突風に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	2	2

イ 非住家 (単位：件)

全壊	半壊	その他（一部損壊）	計
-	-	-	-

(5) 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位：件)

全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水	その他、一部損壊
2	8	42	426	167	10

イ 非住家 (単位：件)

全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水	その他、一部損壊
2	1	6	117	8	9

9 災害履歴

(1) 9 月 9 日～10 日の関東・東北豪雨による被害

栃木市内全域で台風 18 号による大雨が降り、河川の氾濫に伴う住家及び事業所等の床上・床下浸水被害が発生するとともに、山間部における土砂崩れ等が発生した。

- ・人的被害：死者 1 人、負傷者 1 人
- ・住家被害：全壊 3 棟、大規模半壊 8 棟、半壊 75 棟、一部損壊 3 棟

床上浸水 635 棟、床下浸水 1,990 棟

(2) 1月18日の降雪・強風による被害

市内全域で降雪及び強風が発生し、市有施設の窓ガラスが割れる等の被害が発生した。

- ・市有施設被害：一部損壊 2 棟

10 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊入校者数 7 人

(2) 自衛隊父兄会

栃木市自衛隊父兄会の事務局として、父兄会活動を支援した。

- ・総会

開催日	会場	議題
6月1日(月)	市役所正庁	(1) 平成26年度事業報告及び収支決算報告について (2) 平成26年度監査報告について (3) 平成27年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (4) 役員の改選(案)について

- ・役員会

開催日	会場	議題
11月16日(月)	都賀保健センター	(1) 県父兄会(本部)の近況等について (2) 全国自衛隊父兄会の「おやばと拡販実態調査」への協力について (3) 県家族支援協力事業の現状について (4) 隊員家族支援協力「能力の調査」について (5) 北方領土返還要求署名運動「署名協力の状況」について (6) 平成28年度県父兄会理事推挙の準備について
1月20日(水)	市役所 401会議室	(1) 入隊入校者激励会について (2) 平成28年度市及び県父兄会について (3) 平成28年度父兄会定期総会について

また、栃木市自衛隊父兄会栃木分会、大平分会、藤岡分会、都賀分会、西方分会及び岩舟分会の事務局として、父兄会活動を支援した。

11 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
市役所	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1
岩舟公民館	岩舟町静 2292-1	1

(2) 放射線測定器の配備状況

・シンチレーションサーベイメータ

型番：株式会社堀場製作所 PA-1000

課名		台数(台)	備考
本 庁	環 境 課	5	一般貸出し用 3 台
	保 育 課	12	市内の公私立の保育園・幼稚園 11 台
	教育総務課	16	市内の公私立の小中学校 15 台
	河川緑地課	2	
	危機管理課	3	
大平総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
藤岡総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
都賀総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
西方総合支所	生活環境課	1	
	健康福祉課	1	
岩舟総合支所	生活環境課	1	
そ の 他	-	2	大平総合支所都市建設課・藤岡総合支所都市建設課兼用 1 台 都賀総合支所都市建設課・西方総合支所産業建設課兼用 1 台

・エネルギー補償型シンチレーションサーベイメータ

型番：日立アロカメディカル株式会社 TCS-172B

課名		台数(台)	備考
本 庁	危機管理課	1	

・食品用放射能濃度測定器

型番：EMF ジャパン株式会社 EMF 211 型ガンマ線スペクトロメータ

課名		台数(台)	備考
本 庁	学校教育課	1	

12 東日本大震災に伴う避難状況管理

(1) 在宅避難者登録制度（全国避難者情報システム）

東日本大震災に伴い、県外から市内の避難所以外に避難している避難者に対して各種情報提供を行うために、申出に基づき避難者情報を登録した。

ア 登録申出及び変更届出受付状況

在宅避難者登録申出・・・・・・・・・・92件

在宅避難者登録事項変更届・・・・・・・・41件

イ 避難者一覧

・避難先別

（単位：人）

区分	市営住宅	雇用促進	親戚・知人等	小計
栃木地域	1	10	85	96
大平地域	-	7	15	22
藤岡地域	-	-	8	8
都賀地域	-	-	35	35
西方地域	-	-	4	4
岩舟地域	-	-	11	11
合計	1	17	158	176

※親戚・知人等には、民間アパートを含む。

・避難元別

（単位：人）

県名	市町村名	避難者数
福島県（4市4町2村）	郡山市	8
	いわき市	8
	伊達市	5
	南相馬市	56
	富岡町	28
	大熊町	18
	双葉町	6
	浪江町	39
	川内村	2
	飯舘村	2
小計		172
宮城県（2市）	仙台市	1
	大崎市	2
小計		3
岩手県（1市）	大船渡市	1
小計		1
合計		176

(2) 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島

第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から非難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 159人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・ 福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

13 危機事案発生時における管理体制の整備

9月の台風18号に関連する大雨については、栃木市においても日降水量と月最大24時間降水量が観測史上1位の記録を更新する等、未曾有の大災害となってしまった。危機管理課では災害対策本部を設置するなど、市として全庁的に災害対応を行った。しかしながら、情報の収集や伝達など十分な共有が出来なかった事や、避難所の運営や支援等の情報提供等において多くの課題が生じてしまったため、市における今回の災害対応について検証を行い、その検証報告書を3月30日に発表した。

また、2月18日午後6時2分に、市役所施設を2月22日午後3時34分に爆破する旨のメールを受信した。危機管理対策会議を開き対応を協議し、庁舎内の点検を行うとともに、当日の午後2時30分から4時までの間、市有施設の閉鎖をするなど、職員・来庁者の避難対応にあたった。

第 3 章 理財部

第 1 節 管財課

〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関することである。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 39 件、22,935.61 m²の土地を 30,898,940 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 40 件、6,770.02 m²の土地を 49,937,012 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 4 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 26 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議し、3 月 16 日の定例会では、平成 28 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。

庁舎等の管理については、宿直警備業務、設備環境管理業務、清掃業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で 3 回実施した。なお、平成 28 年 2 月に発生した市施設爆破予告事件では、本庁舎内の全員を避難させることになったが、自衛消防隊が中心となり速やかに避難誘導を行った。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎東側出入口の自動ドア設置工事、駐輪場及び平面駐車場の増設工事を実施したほか、適宜維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上を図った。また、平成 28 年 4 月実施の組織見直しに伴う職員の本庁舎集約に対応するため、事務室の新規レイアウトを作成するとともに、それに基づき OA フロア拡張工事、電気設備等改修工事、サイン改修工事を実施した。

市有車については、適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した 2 台（乗用車 1 台、大型バス 1 台）を、インターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を有効活用した歳入確保策として、建物や敷地の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告の設置場所として貸し出す事業を実施した。また新規事業として、庁舎 1 階共用通路の一部を、デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨では、本庁舎及び立体駐車場で浸水があり、エスカレーターやエレベーターが一時使用不能となるなどの被害があった。

管財担当

1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市内市有地 (旭町 ほか)	21	20,132.14	21,725,104
都内市有地 (渋谷区、大田区)	18	2,821.47	9,173,836
合 計	39	22,953.61	30,898,940

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産 (随意契約)	5	2,666.36	27,048,174
旧道水路敷 (用途廃止)	35	4,103.66	22,888,838
合 計	40	6,770.02	49,937,012

3 都内市有地(大澤財産)処分状況 (単位：㎡)

寄附受入面積	地積更正等	平成26年度末 までの処分	平成27年度中の 処分	平成27年度末の 保有面積
7,928.44	7,959.11	5,069.93	-	2,889.18

4 大澤基金に関すること (単位：円)

平成26年度末現在高	平成27年度中増減高	平成27年度末現在高
978,160,671	5,937,899	984,098,570

5 土地総合調整基金に関すること (単位：円)

平成26年度末現在高	平成27年度中増減高	平成27年度末現在高
283,714,222	△19,741,000	263,973,222

6 皆川地区振興基金に関すること (単位：円)

平成26年度末現在高	平成27年度中増減高	平成27年度末現在高
28,725,166	△242,334	28,482,832

7 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
11月4日(水)	定例会	認定第1号
3月16日(水)	定例会	議案第1号

(2) 平成27年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額
	30,000,000	31,560,329
歳出	予算現額	支出済額
	30,000,000	28,686,821
差引 残 額		2,873,508

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数 (件)	面積 (㎡)	収入金額 (円)
5	371,609	25,627,510

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

平成26年度末現在高	平成27年度中増減高	平成27年度末現在高
136,318,696	26,202,000	162,520,696

庁舎管理担当

- 1 施設点検報告等に基づく職員による不具合箇所修繕状況
階段手すり溶接補修、駐車場の車線引き、学校施設のドア補修等 260件

2 本庁舎及び入舟庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
本庁舎等清掃業務委託	4,676,400
本庁舎宿直・警備等業務委託	38,537,480
本庁舎設備・環境管理業務委託	30,067,200
本庁舎受付等業務委託	6,026,400
本庁舎電話交換設備等保守業務委託	1,455,278
入舟庁舎清掃業務委託	382,320
栃木市役所本庁舎レイアウト調整等業務委託	3,940,920
栃木市役所本庁舎備品等移動調整業務	3,424,140
その他業務委託件数 12件	5,756,917

3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
栃木市役所立体駐車場PH屋上防水改修工事	415,800
栃木市役所本庁舎受水槽定水位弁他交換工事	268,401
栃木市役所本庁舎市水受水槽警報制御機器修繕工事	323,950
立体駐車場エレベータ修繕工事	225,720
立体駐車場マンホール交換工事	604,800
本庁舎3階機械室エアハンドリングユニットエリミネータ	313,200

一枠補修工事	
立体駐車場泡消化設備5階改修工事	399,600
栃木市役所本庁舎照明増設工事	293,760
本庁舎5階機械室流水検知装置（アラーム弁）廻り交換工事	874,800
防火シャッター修繕工事	572,400
その他維持補修等 10件	954,784

4 本庁舎の工事

工 事 名	工事金額（円）
栃木市役所本庁舎東側風除室改修工事	12,258,000
栃木市役所本庁舎駐輪場等整備工事	17,355,600
栃木市役所本庁舎サイン工事	433,080
栃木市役所本庁舎OAフロア等拡張工事	11,556,000
栃木市役所本庁舎電気設備改修工事	4,590,000
栃木市役所本庁舎サイン改修工事	3,801,600

5 旧庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
自家用電気工作物保安管理業務委託 4月～3月	272,160
旧庁舎機械警備業務委託	242,352
消防設備保守点検業務委託	74,520

6 主な備品売却状況

（インターネット公有財産売却システムを活用した官公庁オークションの実績）

品 名 等	金 額（円）
トヨタクラウンマジスタ（黒）	312,000
いすゞ大型バス（白）	680,000

7 庁舎の有効活用状況

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（7台）	2,999,049
証明写真機	252,780
広告付庁舎案内看板	515,088
市庁舎パネル広告事業	505,440
栃木市庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報 端末（新規）	45,360
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,227,880

(2) 自動販売機入札実施状況

入札実施台数	最高貸付料率(%)
19台	53.6

8 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 448件
- ・共済責任額 6,615,416万円
- ・共済分担金 6,513,431円

9 共用車管理状況

区分	数量(台)
普通乗合(大型バス 50人乗)	1
普通乗合(中型バス 37人乗)	1
普通乗用	3
小型乗用	5
軽乗用	5
小型貨物	9
軽貨物	14

その他、平成28年度の本庁舎への職員集約に向けて、各総合支所にある共用車の集約について調整をおこなった。

10 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 自動車及びバイク 439台
- ・共済分担金 5,896,421円
- ・契約内容(自動車等) 対物 1事故につき 500万円
対人 1人につき 無制限

11 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月19日(水)	総合訓練	257人(内、市職員214人)
第2回	11月16日(月)	避難訓練	30人
第3回	2月17日(水)	総合訓練	321人(内、市職員285人)

12 一般市民への市民スペース及び501会議室の貸出状況

場所	使用者	件数
市民スペース	法人	4件
	団体	11件
501会議室	法人	1件
	団体	5件

13 平成27年9月関東・東北豪雨に係る主な支出状況

支出明細	金額(円)
本庁舎エレベータ・エスカレータ冠水復旧作業費	518,400
本庁舎エレベータ冠水修理	648,540
立体駐車場エレベータ冠水修理	346,680
庁舎北側インターロッキング補修	49,680
立体駐車場受水槽地下ピット清掃業務	69,984
臨時設備対応業務委託	69,984
本庁舎1階消毒業務委託	44,820
本庁舎金属マット清掃作業業務委託	15,390
自動車購入費(軽貨物3台)	3,078,000
その他	217,688

なお、本庁舎エスカレーター冠水修理工事については平成28年度当初予算にて執行予定。

14 その他

(1) 特定規模電気事業者との電力需給契約(新電力)

ア 9月30日まで

グループ1(庁舎、出張所等7施設)新電力業者:ダイヤモンドパワー(株)

グループ2(小・中学校38施設)新電力業者:ダイヤモンドパワー(株)

グループ3(その他行政教育施設28施設)新電力業者:ダイヤモンドパワー(株)

イ 10月1日から

グループ1(入舟庁舎等36施設)新電力業者:(株)F-Power

グループ2(小・中学校37施設)新電力業者:(株)エネット

グループ3(本庁舎)新電力業者:(株)F-Power

第2節 市民税課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として開始した「とち介」オリジナルナンバーは、新規交付の約6割を占めるほどとなっている。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

税政担当

1 調定額

(単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
市民税	10,196,927	10,399,369
軽自動車税	357,910	350,151
市たばこ税	1,194,364	1,197,986
鉱産税	3,029	3,605
入湯税	12,860	12,595
国民健康保険税	6,536,227	6,353,382
後期高齢者医療保険料	1,160,415	1,169,100
介護保険料	2,810,535	2,400,931

2 賦課状況

(1) 軽自動車税（4月1日現在）

区 分 車 種		総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税 額 (千円)		
			非課税	減免				
原 動 機 付 自 転 車	50cc以下	6,764	59	3	6,702	6,702		
	51cc～90cc	509	1	—	508	610		
	91cc～125cc	659	13	—	646	1,034		
	ミニカー	116	—	—	116	290		
	小 計	8,048	73	3	7,972	8,636		
軽 自 動 車 及 び 小 型 特 殊 自 動 車	軽 自 動 車	二輪車	2,065	4	1	2,060	4,944	
		三輪車	1	—	—	1	3	
	四 輪 以 上	乗 用	自家用	33,977	68	595	33,314	239,861
			営業用	10	—	3	7	39
		貨 物	自家用	13,277	76	150	13,051	52,204
			営業用	218	—	—	218	654
	小 型 特 殊	農耕作業用	7,580	15	1	7,564	12,102	
		フォークリフト等	454	2	—	452	2,124	
小 計		57,582	165	750	56,667	311,931		
二輪の小型自動車		2,791	20	—	2,771	11,084		
合 計		68,421	258	753	67,410	331,651		

(2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
一般品	223,003,535	1,080,574	221,922,961	1,167,758,613
旧三級品	10,670,880	7,260	10,663,620	26,605,733
合 計	233,674,415	1,087,834	232,586,581	1,194,364,346

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	30,756	9,226,800	-	-
ドロマイト	230,957	92,382,800		
石灰石 第2類	649,901	162,475,250		
珪 石	86,196	43,098,235		
合 計	997,810	307,183,085	307,166	3,029,600

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	253,588	12,679,400
宿 泊	150	1,208	181,200
合 計	-	254,796	12,860,600

3 諸証明等の交付（栃木地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	27,408	916	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	3,076	1,855	<ul style="list-style-type: none"> ・資産台帳の閲覧 1冊につき200円 ・公簿等の写し 1枚につき200円
計	30,484	2,771	

市民税担当

（平成27年度課税状況調より）

1 個人市民税賦課状況（7月1日現在）

(1) 所得区分別市民税額調

（単位：千円）

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額					
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分離譲渡	
所得金額	199,457,684	168,971,924	8,222,002	1,142,077	17,074,943	4,046,738	
所 得 控 除 額	雑 損	13,883	4,378	5,583	795	2,033	1,094
	医 療 費	1,357,593	769,492	97,477	35,119	388,758	66,747
	社会保険料	34,463,090	30,417,419	1,173,348	220,445	2,279,336	372,542
	小規模企業共済等掛金	539,828	312,385	150,708	6,830	41,387	28,518
	生命保険料	2,403,830	2,070,701	102,284	15,324	190,132	25,389
	地震保険料	87,967	58,701	5,991	3,893	17,064	2,318
	障 害 者	651,300	416,920	39,800	8,520	169,680	16,380
	寡 婦	328,520	261,460	9,320	780	52,640	4,320
	寡 夫	44,720	38,480	2,340	—	3,640	260
	勤労学生	1,560	1,560	—	—	—	—
	配 偶 者	5,644,240	3,956,380	173,080	13,120	1,428,770	72,890
	配偶者特別	455,680	360,930	19,000	1,840	69,190	4,720
	扶 養	6,196,290	5,364,530	382,060	78,790	279,940	90,970
	同居特別障害者	149,960	113,620	10,580	2,070	19,550	4,140
基 礎	23,324,400	18,937,710	880,110	122,100	3,152,490	231,990	
計	75,662,861	63,084,666	3,051,681	509,626	8,094,610	922,278	

課税標準額	126,822,174	105,887,258	5,170,321	632,451	8,980,333	6,151,811	
税額	算出税額	7,518,648	6,350,927	310,110	37,934	538,441	281,236
	調整控除額	152,543	118,991	6,706	1,076	24,554	1,216
	配当控除額	7,616	1,756	27	5	5,210	618
	住宅借入金等特別税額控除	93,025	90,116	2,320	139	282	168
	寄附金税額控除	7,888	3,721	523	22	1,599	2,023
	外国税額控除	—	—	—	—	—	—
	税額調整額	1,294	1,014	130	26	124	—
	配当割額等控除額	9,813	1,570	61	10	2,720	5,452
	減免税額	123	123	—	—	—	—
	所得割額	7,241,482	6,133,551	300,336	36,656	503,892	267,047
	均等割額	277,191	217,928	11,631	1,712	45,920	—
	市民税額合計	7,518,673	6,351,479	311,967	38,368	549,812	267,047
市民税負担割合(%)	100	84.5	4.1	0.5	7.3	3.6	
納税義務者数(人)	79,197	62,040	3,296	489	12,669	703	
所得割人数(人)	70,680	57,387	2,667	370	9,553	703	

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,417	2,203,624	1,455,527	48,002	43,423
10万円を超え100万円以下	26,153	35,503,379	14,884,001	879,978	807,046
100 # 200 #	20,724	51,043,681	30,328,334	1,807,461	1,704,570
200 # 300 #	10,089	38,075,241	24,962,066	1,488,998	1,432,603
300 # 400 #	5,415	27,472,009	18,787,893	1,124,495	1,109,602
400 # 550 #	2,908	18,498,849	13,418,004	800,796	794,414
550 # 700 #	888	7,169,051	5,529,717	328,378	325,355
700 # 1,000 #	498	5,026,889	4,089,129	243,327	240,340
1,000万円を超える金額	588	14,464,961	13,370,503	797,213	784,129
合計	70,680	199,457,684	126,825,174	7,518,648	7,241,482

※ 「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	71	26	71	3	32	36	8	3
1万円を超え2万円以下	37	8	49	5	20	24	15	3
2 # 3 #	29	4	34	—	8	26	5	1
3 # 4 #	32	7	37	3	13	21	4	1

4	5	42	16	44	5	16	23	8	2
5	6	34	17	34	1	17	16	—	—
6	7	40	18	48	4	19	25	—	—
7	8	44	17	44	4	18	22	50	5
8	9	49	16	53	5	25	23	—	—
9	10	37	15	55	6	18	31	—	—
10	15	238	85	238	11	96	131	34	4
15	20	311	146	238	20	90	128	25	14
20	25	310	142	244	26	98	120	—	—
25	30	321	125	249	14	106	129	125	24
30	40	644	264	510	31	173	306	—	—
40	60	1,231	396	990	69	359	562	102	18
60	80	1,214	352	917	36	354	527	93	15
80	120	2,077	371	1,737	110	595	1,032	164	31
120	160	1,880	175	1,595	90	496	1,009	145	25
160	200	1,593	83	1,379	62	450	867	140	23
200万円を超える金額		6,499	164	7,138	404	1,897	4,837	617	62
合 計		16,733	2,447	15,704	909	4,900	9,895	1,535	231

2 法人市民税賦課状況

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,084
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	31
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	536
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	54
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	106
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	33
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	135
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	10
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	23
合 計			4,012

3 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 510,000円
- ・所得割 7.4/100

- ・資産割 11/100
- ・均等割 27,000円
- ・平等割 24,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	19,070	15,852	43,774	24,953
退職世帯	1,026	932	1,700	779
計	20,096	16,784	45,474	25,732

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,186	3,198	2,864	12,248	715
退職世帯	129	107	113	349	4
計	6,315	3,305	2,977	12,597	719

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,953	43,774	3,202,432,939	128,339	73,158
退職世帯	779	1,700	135,333,361	173,727	79,608
計	25,732	45,474	3,337,766,300	129,713	73,399

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.9/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 9,000円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	19,070	15,852	43,774	24,953
退職世帯	1,026	932	1,700	779
計	20,096	16,784	45,474	25,732

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,186	3,198	2,864	12,248	1,104

退職世帯	129	107	113	349	11
計	6,315	3,305	2,977	12,597	1,115

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,953	43,774	1,124,081,543	45,048	25,679
退職世帯	779	1,700	48,293,457	61,994	28,408
計	25,732	45,474	1,172,375,000	45,561	25,781

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 140,000円
- ・所得割 1.6/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 8,000円
- ・平等割 7,000円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	6,958	5,075	13,961	11,177
退職世帯	661	610	1,122	819
計	7,619	5,685	15,083	11,996

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,309	1,199	1,129	4,637	195
退職世帯	109	115	126	350	2
計	2,418	1,314	1,255	4,987	197

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	11,177	13,961	341,573,420	30,560	24,466
退職世帯	819	1,122	29,682,080	36,242	26,455
計	11,996	15,083	371,255,500	30,948	24,614

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	23,153	4,426,941,000
特別徴収対象世帯	5,444	454,455,800
合計	28,597	4,881,396,800

4 後期高齢者医療保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・ 賦課限度額 570,000円
- ・ 所得割 8.54/100
- ・ 均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額（円）			
9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
38,880	36,720	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数（人）	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円) × 8.54% + 43,200円	1,408	6,047
9割軽減	世帯の合計所得が33万円以下のうち、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下。（その他所得がない場合）均等割額が9割軽減。	425	3,637
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下。均等割額が8.5割軽減。	224	3,192
5割軽減	世帯の合計所得が33万円+(26万円×被保険者数)以下。均等割額が5割軽減。	166	1,662
2割軽減	世帯の合計所得が33万円+(47万円×被保険者数)以下。均等割額が2割軽減。	149	1,523
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額が免除、均等割額が9割軽減。	223	3,319
計		2,595	19,380

(3) 後期高齢者医療保険料調定額

区分	被保険者（人）	調定額（円）
普通徴収対象者	2,595	349,162,200
特別徴収対象者	19,380	778,241,700
合計	21,975	1,127,403,900

5 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段階	対象者	被保険者数（人）		年間保険料（円）
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方 ・ 生活保護の受給者 ・ 世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方 	830	6,203	27,540

第2段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	36	2,583	39,700
第3段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	46	2,332	45,900
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	715	9,220	52,000
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	81	6,647	61,200
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	390	7,219	73,400
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方	235	4,873	79,500
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	233	2,886	91,800
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	46	551	107,100
第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	20	202	122,400
第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方	41	351	137,700
計		2,673	43,067	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,673	165,664,140
特別徴収対象者	43,067	2,563,546,820
合計	45,740	2,729,210,960

第3節 資産税課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、平成27年度評価替えを実施し、主に市街化区域の土地について評価基準を統合した。

また、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

資産税担当

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,513,213	10,872,604
特別土地保有税	15,150	15,150
都市計画税	433,060	966,890

2 固定資産税評価状況 (平成27年1月1日現在)

(1) 土地

地目		筆数(筆)	地積(m ²)	決定価格(千円)
田	一般田	55,898	78,274,290	8,898,072
	宅地介在田等	4,239	2,848,816	19,205,214
畑	一般畑	30,945	20,698,514	1,270,563

	宅地介在畑等	3,731	2,027,548	12,572,530
宅	地	137,895	38,717,332	466,338,739
鉱	泉地	2	4	413
池	沼	270	140,766	5,348
山	林	22,093	53,101,179	2,838,201
牧	場	13	6,751	317
原	野	3,119	870,089	18,748
雑	種地	26,294	23,237,764	49,053,293
合	計	284,499	219,923,053	560,201,438

(2) 家屋

ア 木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
専 用 住 宅	58,747	5,570,067	140,480,820
共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	850	187,998	6,614,033
併 用 住 宅	4,016	427,213	6,183,621
旅 館 ・ 料 亭 ・ ホ テ ル	155	7,906	89,871
事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	1,736	123,157	2,794,790
劇 場 ・ 病 院	87	13,415	431,472
工 場 ・ 倉 庫	1,342	117,178	524,890
土 蔵	2,005	99,066	128,655
付 属 家	25,580	1,025,887	3,484,788
合 計	94,518	7,571,887	160,732,940

イ 非木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
事 務 所 ・ 店 舗 百 貨 店 ・ 銀 行	1,951	704,130	37,844,826
住 宅 ・ ア パ ー ト	7,525	1,259,745	43,864,066
病 院 ・ ホ テ ル	148	118,289	8,098,594

工場・倉庫・市場	5,974	2,539,659	56,138,217
その他	10,529	663,154	5,544,065
合計	26,127	5,284,977	151,489,768

(3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課 税 標 準 額
市長 しが た 価 も 格 の 等 を 決 定	構 築 物	18,587,451	18,385,319
	機 械 及 び 装 置	76,026,253	73,202,946
	船 舶	2,576	2,576
	航 空 機	-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	957,864	957,864
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	14,111,815	14,108,897
	小 計	109,685,959	106,657,602
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの		34,776,174	33,735,572
県知事が価格等を 決定し配分したもの		-	-
小 計		34,776,174	33,735,572
合 計		144,462,133	140,393,174

第4節 収税課

〔総括概要〕

我が国では、「三本の矢」からなる経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。また、昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を図り、協力して業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通しての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行った。

また、電話催告員による現年度滞納者への電話催告の実施や、全庁的な取組として課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

さらに、国保税の巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税込確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画の策定を行った。

収税担当

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	7,633	162,992,743
国民健康保険税	9,058	162,710,189
介護保険料	2,263	12,847,803
後期高齢者医療保険料	175	1,212,200
計	19,129	339,762,935

3 執行停止

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	5,603	132,145,812
国民健康保険税	7,059	126,813,624
介護保険料	2,048	11,622,962
後期高齢者医療保険料	163	1,235,300
計	14,873	271,817,698

4 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：栃木地域）

（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年 度 末
不 動 産	168	3	6	165
	142	3	5	140
自 動 車	6	—	—	6
	5	—	—	5
電話加入権	6	—	—	6
	6	—	—	6
債権その他	352	386	415	323
	222	241	254	209
計	532	389	421	500
	375	244	259	360

5 交付要求（上段：市全体/下段：栃木地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
103	60	76	87
66	37	55	48

6 督促状発送状況（単位：件）

税 目	件 数
市 税	14,274
国 民 健 康 保 険 税	40,231
介 護 保 険 料	7,008
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,725
計	64,238

7 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：栃木地域）

月 日	発送件数（件）	納付件数（件）	納 付 額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	1,224	—	—
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	2,867	—	—
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	2,395	—	—
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	1,498	—	—
計	15,195	11,227	223,603,169
	7,984	—	—

8 口座振替状況

税 目	件 数（件）	金 額（円）
市 ・ 県 民 税	15,485	801,579,845
固定資産税・都市計画税	77,449	3,737,036,190
軽 自 動 車 税	15,683	77,640,800
国 民 健 康 保 険 税	53,778	1,827,803,300
介 護 保 険 料	3,246	28,694,480
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	9,645	200,295,000
計	175,286	6,673,049,615

9 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：栃木地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	4月25日(土)	73	1,053,760
		26	323,000
第2回	6月28日(日)	75	1,055,200
		60	964,700
第3回	10月31日(土)	44	692,600
		34	607,900
第4回	1月31日(日)	83	1,410,900
		58	835,700
計		275	4,212,460
		178	2,731,300

10 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：栃木地域）

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員9人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,315	215,092,348	20	3,474
3,372	100,079,765	15	596

11 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：栃木地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月4日(金)～18日(金)

訪問件数(件)	徴收件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
894	40	804,400

12 市税等徴収指導員設置事業

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

・徴収指導員 税理士 宮川昌俊氏

・実施状況

開催日	会 場	内 容	参加人数(人)
5月8日(金)	大平総合支所 第1会議室	納税者との接し方等について	7
6月26日(金)	市役所	納税交渉とそのポイント	8

	301会議室		
10月29日（木）	市役所 301会議室	財産調査と差押え	10
11月27日（金）	市役所 501会議室	財産調査と差押え②及び訪問 催告の基礎	7
1月19日（火）	市役所 501会議室	事例検討	5

13 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・ 講 師 弁護士 松井麻里奈氏
- ・ 実施状況

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
7月22日(水)	市役所 501 会議室	栃木市債権管理条例逐条解説(1) (事例研究含む)	17
7月30日(木)	市役所 501 会議室	栃木市債権管理条例逐条解説(2) (事例研究含む)	14

14 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・ 相談件数 8件

15 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内 容	会 場
7月15日(水)	(1) 債権について (2) 平成27年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3月18日(金)	(1) 平成27年度分債権放棄案件の審議について (2) 平成27年度分不納欠損報告について (3) 平成28年度債権管理事業計画について (4) 平成28年度債権管理プランについて	市役所 正庁

【別表】市税等徴収状況

税目		A	B	C	D	E	C/B=F	
		予算額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	収入未済額(円)	不納欠損(円)	収入率(%)	
市	普通徴収	2,459,036,000	1,832,596,804	1,723,479,845	109,117,059	0	94.0	
	特別徴収	4,731,612,000	5,609,445,932	5,601,737,216	7,708,716	0	99.9	
	過年度随時	26,282,000	22,263,175	15,580,198	6,682,977	0	70.0	
	小計	7,216,930,000	7,464,306,011	7,340,797,259	123,508,752	0	98.3	
	滞納繰越分	108,769,000	675,757,908	132,552,121	489,066,052	54,139,735	19.6	
	計	7,325,699,000	8,140,063,919	7,473,349,380	612,574,804	54,139,735	91.8	
	法人	現年課税分	1,415,741,000	2,015,975,400	2,009,023,904	6,951,496	0	99.7
	滞納繰越分	4,630,000	40,887,766	4,936,821	28,665,145	7,285,800	12.1	
	合計	1,420,371,000	2,056,863,166	2,013,960,725	35,616,641	7,285,800	97.9	
	合計	8,746,070,000	10,196,927,085	9,487,310,105	648,191,445	61,425,535	93.0	
固定資産税	現年課税分	8,745,503,000	9,365,975,337	9,210,572,048	155,389,889	13,300	98.3	
	滞納繰越分	120,238,000	873,833,779	130,488,640	653,402,212	89,942,927	14.9	
	計	8,865,741,000	10,239,809,116	9,341,060,688	808,792,201	89,956,227	91.2	
	交付金	273,400,000	273,400,500	273,400,500	0	0	100.0	
	合計	9,139,141,000	10,513,209,616	9,614,461,188	808,792,201	89,956,227	91.5	
	現年課税分	336,867,000	331,375,400	323,218,830	8,156,570	0	97.5	
	滞納繰越分	5,123,000	26,534,301	5,213,925	18,251,620	3,068,756	19.6	
	合計	341,990,000	357,909,701	328,432,755	26,408,190	3,068,756	91.8	
	たばこ税	現年課税分	1,110,575,000	1,194,364,346	1,194,364,346	0	0	100.0
	滞納繰越分	0	0	0	0	0	-	
合計	1,110,575,000	1,194,364,346	1,194,364,346	0	0	100.0		
雑	現年課税分	3,099,000	3,029,600	3,029,600	0	0	100.0	
	滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	-	
	合計	3,100,000	3,029,600	3,029,600	0	0	100.0	
保有	現年課税分	0	0	0	0	0	-	
	滞納繰越分	1,000	15,100,070	0	15,100,070	0	0.0	
	合計	1,000	15,100,070	0	15,100,070	0	0.0	
計	現年課税分	19,102,115,000	20,648,426,594	20,354,406,487	294,006,807	13,300	98.6	
	滞納繰越分	238,762,000	1,632,113,824	273,191,507	1,204,485,099	154,437,218	16.7	
	合計	19,340,877,000	22,280,540,418	20,627,597,994	1,498,491,906	154,450,518	92.6	
入湯税	現年課税分	12,653,000	12,860,600	12,860,600	0	0	100.0	
	滞納繰越分	324,030,000	341,182,960	334,307,886	6,875,074	0	98.0	
	合計	336,683,000	354,043,560	347,168,486	6,875,074	0	98.1	
	現年課税分	15,214,000	91,877,361	15,483,964	67,851,172	8,542,225	16.9	
	滞納繰越分	339,244,000	433,060,321	349,791,850	74,726,246	8,542,225	80.8	
	合計	354,458,000	484,937,682	365,285,818	82,677,418	17,084,450	81.3	
	計	19,438,798,000	21,002,470,154	20,701,574,973	300,881,881	13,300	98.6	
	滞納繰越分	253,976,000	1,723,991,185	288,675,471	1,272,336,271	162,979,443	16.7	
	合計	19,692,774,000	22,726,461,339	20,990,250,444	1,573,218,152	162,992,743	92.4	
	国民	現年分(医)特徴		336,093,600	336,174,681	-81,081	0	100.0
現年分(医)普徴		2,859,300,000	2,825,460,544	2,472,551,110	352,909,434	0	87.5	
過年度(医)			27,014,457	17,369,897	9,644,560	0	64.3	
計		2,859,300,000	3,188,568,601	2,826,095,688	362,472,913	0	88.6	
現年分(後支)特徴			113,308,700	113,362,519	-53,819	0	100.0	
現年分(後支)普徴		1,002,893,000	997,626,348	870,406,746	127,219,602	0	87.2	
過年度(後支)			7,131,472	4,558,234	2,573,238	0	63.9	
計		1,002,893,000	1,118,066,520	988,327,499	129,739,021	0	88.4	
現年分(介)特徴			2,200	2,200	0	0	100.0	
現年分(介)普徴		293,280,000	336,038,798	291,270,666	44,768,132	0	86.7	
過年度(介)		2,496,442	1,565,699	930,743	0	62.7		
計	293,280,000	338,535,240	292,836,365	45,698,875	0	86.5		
小計	4,155,473,000	4,645,172,561	4,107,261,752	537,910,809	0	88.4		
滞納繰越(医)	215,709,000	1,185,160,980	238,336,385	835,042,090	110,782,505	20.2		
滞納繰越(後支)	58,474,000	300,296,325	62,567,201	208,057,449	29,671,675	20.8		
滞納繰越(介)	31,623,000	166,925,434	34,055,803	115,324,241	17,545,390	20.4		
小計	305,806,000	1,652,382,739	335,959,389	1,158,423,780	157,999,570	20.3		
合計	4,461,279,000	6,297,555,300	4,443,221,141	1,696,334,589	157,999,570	70.6		
健康	現年分(医)特徴		0	0	0	0	-	
	現年分(医)普徴	115,480,000	121,324,556	117,201,666	4,122,890	0	96.6	
	過年度(医)		1,193,843	923,777	270,066	0	77.4	
	計	115,480,000	122,518,399	118,125,443	4,392,956	0	96.4	
	現年分(後支)特徴		0	0	0	0	-	
	現年分(後支)普徴	41,189,000	43,344,752	41,844,237	1,500,515	0	96.5	
	過年度(後支)		316,128	239,285	76,843	0	75.7	
	計	41,189,000	43,660,880	42,083,522	1,577,358	0	96.4	
	現年分(介)特徴		0	0	0	0	-	
	現年分(介)普徴	28,572,000	30,391,302	29,369,034	1,022,268	0	96.6	
過年度(介)		273,958	212,658	61,300	0	77.6		
計	28,572,000	30,665,260	29,581,692	1,083,568	0	96.5		
小計	185,241,000	196,844,539	189,790,657	7,053,882	0	96.4		
滞納繰越(医)	6,168,000	27,320,794	6,780,100	17,590,273	2,950,421	24.8		
滞納繰越(後支)	1,545,000	7,440,446	1,827,276	4,738,255	874,915	24.6		
滞納繰越(介)	1,484,000	7,066,231	1,759,973	4,420,975	885,283	24.9		
小計	9,197,000	41,827,471	10,367,349	26,749,503	4,710,619	24.8		
合計	194,438,000	238,672,010	200,158,006	33,803,385	4,710,619	83.9		
保険	現年分(医)特徴		336,093,600	336,174,681	-81,081	0	100.0	
	現年分(医)普徴	2,974,780,000	2,946,785,100	2,589,752,776	357,032,324	0	87.9	
	過年度(医)		28,208,300	18,293,674	9,914,626	0	64.9	
	計	2,974,780,000	3,282,878,700	2,925,927,457	356,951,243	0	89.1	
	現年分(後支)特徴		113,308,700	113,362,519	-53,819	0	100.0	
	現年分(後支)普徴	1,044,082,000	1,040,971,100	912,250,983	128,720,117	0	87.6	
	過年度(後支)		7,447,600	4,797,519	2,650,081	0	64.4	
	計	1,044,082,000	1,154,279,800	1,025,613,502	128,666,298	0	88.9	
	現年分(介)特徴		2,200	2,200	0	0	100.0	
	現年分(介)普徴	321,852,000	366,430,100	320,639,700	45,790,400	0	87.5	
過年度(介)		28,208,300	18,293,674	9,914,626	0	64.9		
計	321,852,000	366,432,300	320,641,900	45,790,400	0	87.5		
過年度(後支)		0	4,797,519	2,650,081	0	64.4		
過年度(介)		0	2,770,400	1,778,357	992,043	0	64.2	
小計	4,340,714,000	4,842,017,100	4,297,052,409	544,964,691	0	88.7		
滞納繰越(医)	221,877,000	1,212,481,774	246,116,485	852,632,363	113,732,926	20.3		
滞納繰越(後支)	60,019,000	307,736,771	64,394,477	212,795,704	30,546,590	20.9		
滞納繰越(介)	33,107,000	173,991,665	35,815,776	119,745,216	18,430,673	20.6		
小計	315,003,000	1,694,210,210	346,326,738	1,185,173,283	162,710,189	20.4		
合計	4,655,717,000	6,536,227,310	4,643,379,147	1,730,137,974	162,710,189	71.0		
医療	現年(特徴)	823,115,000	759,680,200	761,182,500	-1,502,300	0	100.2	
	現年(普徴)	345,709,000	389,274,600	384,274,260	5,000,340	0	98.7	
	過年度		2,136,100	2,127,800	8,300	0	99.6	
	小計	1,168,824,000	1,151,090,900	1,147,584,560	3,506,340	0	98.7	
	滞納繰越	4,866,000	9,323,950	3,953,365	4,158,385	1,212,200	42.4	
	合計	1,173,690,000	1,160,414,850	1,151,537,925	7,664,725	1,212,200	99.2	
	介護	現年(特徴)	2,539,134,000	2,529,215,240	2,530,816,320	-1,601,080	0	100.1
		現年(普徴)	221,836,000	230,270,780	201,276,412	28,994,368	0	87.4
		過年度		2,366,960	2,157,260	209,700	0	91.1
		小計	2,760,970,000	2,761,852,980	2,734,249,992	27,602,988	0	99.0
滞納繰越	11,634,000	48,682,153	12,055,028	23,779,322	12,847,803	24.8		
合計	2,772,604,000	2,810,535,133	2,746,305,020	51,382,310	12,847,803	97.7		

第4章 生活環境部

第1節 市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

市民相談業務については、市の仕事や日常生活での困りごとに関する相談や助言、相談先の案内などを実施した。また、総合相談を開設し、相談業務の利便性を図りながら、弁護士相談等によって市民生活に係る問題の解決促進を図った。

消費者行政については、より豊かで安全・安心な消費生活を送るための情報提供や、悪質商法等に対する啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を、地域の団体等を対象に実施した他、インターネットトラブルの増加に伴い、教育委員会と連携して小・中学校において「最近のネットトラブルと対処方法」と題し出前講座を実施した。また、消費者問題解決の手法等を相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、消費生活相談員のスキルアップを図った。さらに、「栃木市消費生活条例」の理念を具体的かつ計画的に推進するため、「栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、入管法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

平成27年10月からはマイナンバー制度が開始され、全市民に通知カードを送付するとともに、希望者には個人番号カード（マイナンバーカード）を交付した。

市民生活担当

1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

相談	場所	開設状況	件数(件)
市民相談	市役所本庁舎 市民相談室	常時開設	1,162
総合相談	市役所本庁舎 501会議室ほか	毎月第2、4金曜日	313 (内、弁護士相談 247)

行政相談	市役所本庁舎 市民相談室等	常時開設	4
------	------------------	------	---

2 消費者行政の推進

経済社会全体の情報化、国際化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。さらに、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進していくための「栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施した。

福島第一原子力発電所の事故を受け、放射性物質汚染の不安がある消費者からの相談に対し、安全・安心の確保を目的とした食品中の放射性物質簡易検査を、昨年度に引き続き実施した。

(1) 消費生活センター事業

入舟庁舎1階に消費生活センターを常時開設し、国民生活センター・栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムにより、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員5人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	807	90.4	892	94.3	899	92.8
(内架空請求)	63		70		—	
(内不当請求)	11		84		—	
問合せ	86	9.6	54	5.7	70	7.2
合計	893	100.0	946	100.0	969	100.0

(イ) 商品・役務別相談件数

相談の種別		平成26年度(件)	平成27年度(件)	前年比(%)
苦情 相談	商品一般	46	59	128.3
	食料品	49	36	73.5
	住居品	36	19	52.8
	光熱水費	12	15	125.0
	被服品	29	27	93.1
	保健衛生品	30	10	33.3
	教養娯楽品	81	78	96.3
	車両、乗り物	28	46	164.3
	土地、建物、設備	106	68	64.2

他の商品	-	1	
役務一般	8	11	137.5
金融、保険サービス	114	140	122.8
運輸、通信サービス	212	268	126.4
教育サービス	2	4	200.0
教養、娯楽サービス	25	17	68.0
保健、福祉サービス	43	24	55.8
他の役務	41	37	90.2
内職、副業、相場	6	12	200.0
他の行政サービス	9	10	111.1
他の相談	15	17	113.3
計	892	899	100.8
生活相談	54	70	129.6
合計	946	969	102.4

(ウ) 販売購入形態別件数

	平成26年度（件）		平成27年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	237	233	243	233	102.5	100.0
訪問販売	163	162	93	93	57.1	57.4
通信販売	266	266	358	356	134.6	133.8
訪問購入	7	7	5	4	71.4	57.1
マルチ・マルチまがい	8	8	16	16	200.0	200.0
電話勧誘販売	108	108	77	77	71.3	71.3
ネガティブ・オプション	6	6	1	1	16.7	16.7
その他無店舗	5	5	6	6	120.0	120.0
不明・無関係	146	97	170	113	116.4	116.5
合計	946	892	969	899	102.4	100.8

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や高齢者教室等において講座を実施した。

また、小中学校において、インターネットトラブルの対処方法についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 29回
- ・延べ参加者数 726人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 19回
- ・延べ参加者数 3,784人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

(ア) 街頭啓発

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

・実施状況（啓発物資配布人数 延べ1,250人）

実施日	実施店舗等
5月 1日（金）	ヤオハンNEW西店、スーパーオータニ西方店、ヤオハン岩舟店
5月11日（月）	イオン栃木店、ヤオハンアイム店、ヨークベニマル栃木祝町店、コープ栃木店
5月13日（水）	とりせん藤岡店
5月18日（月）	とりせん大平店、ベイシア大平モール店、ヤオハンNEW大平店
5月28日（木）	栃木駅前

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため消費者教育研修会を実施した。

- ・実施日 7月15日（水）
- ・場 所 人形の東玉岩槻総本店、ロッテ浦和工場
- ・参加者 17人

(3) 消費生活展の実施

「みんなでつくろう！消費者が主役の社会」のテーマで「第6回栃木市消費生活展」を開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 2月13日（土）
- ・場 所 栃木市役所1階市民スペース
- ・来場者数 約200人
- ・出展協力団体等
栃木県金融広報委員会、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（消費生活センター、交通防犯課、環境課）

(4) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 11店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 171点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 6店
内、消費生活用品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 31点

(5) 食品中の放射性物質簡易検査の実施

市内に住所を有する消費者に対し、簡易型ガンマ線スペクトロメーターを用いて、食品および農作物（自家消費野菜）の放射性物質簡易検査を行った。

- ・検査件数 1件

住民情報担当

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

・本籍数 73,126件

・本籍人口 178,945人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,553	1,093	797	296	460
国籍留保	13	1	1	-	12
認 知	23	9	8	1	14
養子縁組	134	96	92	4	38
養子離縁	51	32	30	2	19
法73条の2、法69条の2	-	-	-	-	-
婚 姻	1,688	624	570	54	1,064
離 婚	421	267	255	12	154
法77条の2、法75条の2	133	97	94	3	36
親権、未成年後見、後見監督	12	10	10	-	2
死 亡	2,276	1,983	1,797	186	293
失 踪	2	1	-	1	1
復 氏	3	1	1	-	2
姻族関係終了	3	2	1	1	1
相続人排除	-	-	-	-	-
入 籍	334	238	229	9	96
分 籍	30	11	10	1	19
国籍取得	-	-	-	-	-
帰 化	2	2	2	-	-
国籍喪失	3	1	1	-	2
国籍選択	1	-	-	-	1
外国国籍喪失	1	1	1	-	-
氏の変更	18	16	15	1	2
名の変更	8	7	3	4	1
転 籍	658	401	400	1	257
就 籍	-	-	-	-	-

訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	97	88	88	-	9
	法24条2項	5	5	5	-	-
	法113条等	-	-	-	-	-
	法116条	-	-	-	-	-
	続柄の記載更正	7	4	4	-	3
	計	109	97	97	-	12
追 完	2	2	1	1	-	
そ の 他	2	-	-	-	2	
不受理申出	33	26	23	3	7	
合 計	7,513	5,018	4,438	580	2,495	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	1,082	戸籍の再製・補完	1
戸籍全部消除	1,290	その他	3
違反通知	-	合 計	2,376

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 1,905 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	204	仮釈放期間満了通知	25
他市町村からの民刑事項通知	19	刑執行猶予言渡取消通知	9
自由刑執行終了通知	29	その他	-
財産刑執行終了通知	20	合 計	306

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警 察 署	1,651	そ の 他	682
検 察 庁	289	合 計	2,622

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	649	出 生	1,080(男546、女534)
離 婚	259	死 亡	1,905(男954、女950、不詳1)
死 産	31	合 計	3,924

4 中長期在留者住居地届出等事務

対象は入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体) (単位：人)

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
投資・経営	-	3	3
教育	-	11	11
技術	-	25	25
人文知識・国際業務	-	20	20
企業内転勤	-	5	5
技能	-	28	28
技能実習1号イ	-	19	19
技能実習1号ロ	-	137	137
技能実習2号イ	-	3	3
技能実習2号ロ	-	188	188
経営・管理	-	17	17
技術・人文知識・国際業務	-	97	97
留学	-	449	449
家族滞在	45	91	136
特定活動	4	532	536
日本人の配偶者等	4	139	143
永住者の配偶者等	18	42	60
定住者	92	232	324
永住者	127	829	956
特別永住者	1	64	65
出生による経過滞在者	1		1
合 計	292	2,931	3,223

(2) 国籍別外国人登録人員 (市全体) (単位：人)

国籍	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
アフガニスタン	4	12	16
アルゼンチン	-	6	6
ボリビア	2	13	15
ブラジル	12	79	91
ミャンマー連邦	-	153	153
カンボジア	-	6	6
カナダ	-	3	3
スリランカ	20	76	96
チリ	-	1	1

コロンビア	2	5	7
中国	28	355	383
デンマーク	-	1	1
フランス	-	2	2
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	1	2	3
インド	-	41	41
インドネシア	-	52	52
イラン	-	5	5
アイルランド	-	1	1
ジャマイカ	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	1	82	83
マレーシア	-	6	6
メキシコ	-	1	1
モンゴル	3	9	12
ネパール	19	863	882
オランダ	1	2	3
ニュージーランド	-	1	1
ナイジェリア	-	12	12
パキスタン	25	67	92
パラグアイ	-	3	3
ペルー	83	322	405
フィリピン	65	368	433
シンガポール	-	1	1
タイ	1	91	92
トルコ	-	2	2
ウガンダ	-	1	1
英国	2	11	13
アメリカ合衆国	3	22	25
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	14	66	80
エジプト	-	1	1
ベトナム	4	145	149
ドイツ	-	2	2
ロシア連邦	1	5	6
ベラルーシ	-	1	1

カザフスタン	-	1	1
台湾	-	20	20
無国籍	1	-	1
合 計	292	2,931	3,223

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	356	住居地の変更届出（転入）	824
資格変更等に伴う住居地の届出	83	住居地の変更届出（転居）	710
		合 計	1,973

イ 特別永住者 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	-
住居地の変更届出（転入）	5	合 計	5

ウ その他の事務取扱件数 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	21	市町村通知	2,848
法務省通知	2,621	合 計	5,490

5 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体） (単位：件)

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
65	35	33

(2) 登録者総数 259人

6 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		5,018	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	16
住民異動届		10,311		
計		15,329	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	25
印 鑑	登 録	3,323		
	廃 止	1,287	死産届	29
計		4,610	計	70
			合 計	20,009

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	13,467	2,693,400	戸 籍	全部事項証明	12,278	5,525,100	
	個人	22,424	4,484,800		個人事項証明	2,626	1,181,700	
	証明	979	195,800		除籍謄本	14,289	10,716,750	
	閲覧	48	9,600		除籍抄本	96	72,000	
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	105	36,750	
	戸籍の附票	2,011	402,200		受理証明	240	86,100	
	公 用	6,048	-		廃棄証明	12	-	
	広 域	21	4,200		出産証明	5	-	
	住基カード(有料)	29	14,500		不受理証明	-	-	
	住基カード(無料)	178	-		公 用	7,958	-	
	通知カード(有料)	201	100,500		小 計	37,609	17,618,400	
	個人番号カード(無料)	1,723	-		そ の 他	印鑑登録	3,019	603,800
	小 計	47,129	7,905,000			印鑑登録廃止	1,214	-
	証 明 書	印鑑証明	17,636			3,527,200	臨時運行許可証	664
諸 証 明		378	75,600	労基証明		11	-	
身分証明		795	159,000	人口統計		100	-	
住居表示証明		104	-	公的個人認証		75	-	
公 用		24	-	小 計		5,083	1,101,800	
選挙証明		24	-					
小 計	18,961	3,761,800	合 計	108,782	30,387,000			

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,489	1,512	-
		小 人	1		
		死産児	22		
	市 外	大 人	65	68	1,191,000
		小 人	-		
		死産児	3		
	エ ナ		-	-	-
計			1,580	1,191,000	
霊きゅう車	往 路		986	4,437,000	
	帰 路		869	1,303,500	
計			1,855	5,740,500	
待 合 室	市 内		1,394	4,182,000	
	市 外		39	234,000	
計			1,433	4,416,000	

合 計	4,868	11,347,500
-----	-------	------------

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	1,188
住民票写し交付	2,453
印鑑登録証明書交付	1,488
印鑑登録	453
戸籍届	153
住民異動届	406
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	28
臨時運行許可証交付	16
窓口及び電話による相談、問合わせ等	611
合 計	6,796

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種 別	件 数
出生記念品	995
婚姻記念品	436
合 計	1,431

*平成27年度は木製の写真立てを贈呈 (婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加)

7 支所・出張所発行件数 (単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	778	399	761	251	730
住民票写し等交付	1,251	511	1,658	518	1,363
印鑑登録証明書交付	1,046	537	1,412	601	1,352
印鑑登録	87	49	74	32	62
印鑑登録廃止	46	-	-	20	7
諸証明交付	31	13	49	18	18
合 計	3,239	1,509	3,954	1,440	3,532

8 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	2,174	434,800
印鑑登録証明書交付	3,790	758,000

9 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	477	85,860
印鑑登録証明書交付	614	110,520

10 郵便申請月別件数（戸籍謄抄本、住民票等） （単位：件）

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,331	7月	1,289	10月	1,293	1月	1,308
5月	1,224	8月	1,297	11月	1,269	2月	1,682
6月	1,511	9月	1,115	12月	1,318	3月	1,347
合 計				15,984			

11 住民基本台帳事務（市全体）

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計	
平成27年3月末日現在	81,177	82,588	163,765	62,460
平成28年3月末日現在	80,986	82,184	163,170	63,352
比 較	△191	△404	△595	892

ア 栃木地域

町名	人口 (人)			世帯数	町名	人口 (人)			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	424	450	874	391	今泉町2丁目	529	517	1,046	460
倭町	147	154	301	141	仲仕上町	130	128	258	97
旭町	549	550	1,099	510	藤田町	57	64	121	44
室町	157	150	307	151	久保田町	44	50	94	35
城内町1丁目	299	307	606	278	宮田町	35	35	70	25
城内町2丁目	2,012	2,042	4,054	1,742	高谷町	61	61	122	38
神田町	507	571	1,078	443	樋ノ口町	433	460	893	410
本町	569	621	1,190	553	皆川城内町	647	698	1,345	492
日ノ出町	540	560	1,100	481	柏倉町	218	212	430	130
沼和田町	1,504	1,516	3,020	1,326	小野口町	162	133	295	106
河合町	109	124	233	103	志鳥町	91	92	183	51
片柳町1丁目	884	947	1,831	803	岩出町	57	71	128	47
片柳町2丁目	815	780	1,595	693	大皆川町	153	165	318	113
片柳町3丁目	54	64	118	44	泉川町	285	286	571	240
片柳町4丁目	288	267	555	234	新井町	567	594	1,161	467
片柳町5丁目	298	302	600	247	吹上町	685	688	1,373	486
湊町	196	226	422	205	細堀町	78	84	162	48

富士見町	297	334	631	319	木野地町	223	207	430	142
境町	510	563	1,073	472	川原田町	1,865	1,961	3,826	1,609
平井町	1,197	1,232	2,429	1,028	野中町	858	839	1,697	622
藪部町1丁目	576	595	1,171	551	宮町	220	188	408	134
藪部町2丁目	724	765	1,489	609	千塚町	231	259	490	157
藪部町3丁目	253	264	517	210	大森町	473	480	953	344
藪部町4丁目	397	389	786	301	仲方町	103	91	194	73
入舟町	204	215	419	188	梓町	106	120	226	139
祝町	344	395	739	318	尻内町	317	328	645	229
柳橋町	794	861	1,655	706	梅沢町	359	410	769	283
箱森町	2,570	2,731	5,301	2,105	大久保町	106	109	215	84
小平町	401	397	798	319	鍋山町	499	519	1,018	378
錦町	268	307	575	238	星野町	128	119	247	92
嘉右衛門町	323	315	638	266	出流町	57	50	107	45
泉町	379	404	783	335	惣社町	785	871	1,656	679
大町	857	864	1,721	712	柳原町	42	49	91	38
昭和町	122	124	246	103	大光寺町	186	193	379	124
大宮町	3,415	3,597	7,012	2,639	田村町	219	239	458	252
平柳町1丁目	844	892	1,736	729	寄居町	178	170	348	119
平柳町2丁目	784	757	1,541	734	国府町	532	508	1,040	341
平柳町3丁目	674	719	1,393	579	大塚町	1,057	1,050	2,107	723
今泉町1丁目	1,074	1,092	2,166	875	合計	39,135	40,541	79,676	32,577

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,065	3,834	7,899	3,243	下高島	143	150	293	94
西山田	567	537	1,104	365	上高島	206	249	455	189
下皆川	817	800	1,617	643	北武井	248	246	494	177
横堀	281	298	579	179	新	1,996	2,069	4,065	1,543
牛久	341	369	710	280	西野田	1,667	1,637	3,304	1,260
川連	297	283	580	223	榎本	353	372	725	250
土与	169	169	338	116	西水代	2,164	2,092	4,256	1,637
蔵井	556	611	1,167	440	伯仲	513	431	944	357
真弓	846	829	1,675	616	合計	15,229	14,976	30,205	11,612

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	359	365	724	215	藤岡	2,896	2,957	5,853	2,289

新波	184	158	342	126	下宮	13	12	25	12
石川	81	75	156	54	内野	1	1	2	1
帯刀	50	44	94	32	赤麻	884	891	1,775	590
緑川	55	54	109	29	大前	970	941	1,911	690
西前原	37	32	69	23	甲	731	758	1,489	500
蛭沼	264	271	535	173	都賀	577	553	1,130	386
富吉	241	231	472	175	大田和	144	163	307	104
中根	265	318	583	223	太田	325	337	662	214
					合計	8,077	8,161	16,238	5,836

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,341	1,397	2,738	1,021	臼久保	92	77	169	72
平川	851	870	1,721	643	大橋	169	185	354	129
升塚	430	409	839	284	富張	310	317	627	195
家中	1,997	1,991	3,988	1,374	深沢	189	175	364	110
原宿	332	348	680	227	大柿	367	395	762	261
木	423	435	858	268	合計	6,501	6,599	13,100	4,584

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	788	883	1,671	609	金井	642	610	1,252	431
本城	348	327	675	211	本郷	377	370	747	251
元	415	441	856	290	真名子	576	599	1,175	387
					合計	3,146	3,230	6,376	2,179

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	108	111	219	77	曲ヶ島	391	409	800	310
静	2,818	2,786	5,604	2,027	古江	199	203	402	146
下津原	921	812	1,733	661	日里	393	388	781	260
豊岡	538	513	1,051	412	三谷	198	199	397	129
五十畑	62	64	126	43	下岡	91	95	186	57
和泉	864	880	1,744	667	上岡	35	35	70	24
静和	1,159	1,189	2,348	894	小野寺	602	601	1,203	449
静戸	519	392	911	408	合計	8,898	8,677	17,575	6,564

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件 数 (件)	人口増 (人)			人口減 (人)			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,607	2,651	1,965	4,616	-	-	-
	転居届	2,351	-	-	-	-	-	-
	転出届	2,946	-	-	-	2,351	1,868	4,219
	転出取消	4	4	3	7	-	-	-
	帰化届	-	-	-	-	-	-	-
	国籍取得	-	-	-	-	-	-	-
	変更届	14	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,111	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	324	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	102	-	-	-	-	-	-
出	出生	1,071	570	538	1,108	-	-	-
	死亡	2,013	-	-	-	1,014	1,002	2,016
	職権記載	1	1	-	1	-	-	-
	職権消除	4	-	-	-	98	64	162
	回復	25	19	17	36	-	-	-
	職権訂正	2,142	102	90	192	102	90	192
	抹消	-	-	-	-	-	-	-
	追加	1	68	31	99	-	-	-
職	出生	1,071	570	538	1,108	-	-	-
	死亡	2,013	-	-	-	1,014	1,002	2,016
権	職権記載	1	1	-	1	-	-	-
	職権消除	4	-	-	-	98	64	162
通	転入通知	3,444	-	-	-	-	-	-
	記載事項の 変更通知	321	-	-	-	-	-	-
知	転入通知	3,444	-	-	-	-	-	-
書	記載事項の 変更通知	321	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記 載	-	2,683	-	2,683
消 除	-	3,755	-	3,755
修 正	6,720	-	4,950	11,670
合 計	6,720	6,438	4,950	18,108

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成

(単位：件)

種 類	作 成	除 票
住 民 票	3,680	4,963
附 票	1,091	1,254
合 計	4,771	6,217

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	302
付番申出による付番	4
その他変更申出	13

建物廃棄による付番廃止	-
合 計	319

12 年齢階層別人口統計（市全体）

年齢（歳）	男（人）	女（人）	人口（人）	比率（％）
0～4	2,895	2,734	5,629	3.4
5～9	3,371	3,128	6,499	4.0
10～14	3,668	3,510	7,178	4.4
15～19	3,817	3,728	7,545	4.6
20～24	3,941	3,609	7,550	4.6
25～29	4,227	3,818	8,045	4.9
30～34	4,608	4,122	8,730	5.4
35～39	5,344	4,756	10,100	6.2
40～44	6,348	5,560	11,908	7.3
45～49	5,356	5,104	10,460	6.4
50～54	4,909	4,592	9,501	5.8
55～59	5,341	5,265	10,606	6.5
60～64	6,360	6,297	12,657	7.8
65～69	7,314	7,309	14,623	9.0
70～74	4,899	5,104	10,003	6.1
75～79	3,821	4,421	8,242	5.1
80～84	2,577	3,952	6,529	4.0
85～89	1,535	3,107	4,642	2.8
90～94	557	1,616	2,173	1.3
95～99	91	387	478	0.3
100～	7	65	72	0.1
合 計	80,986	82,184	163,170	100.0

（小数第二位 四捨五入）

13 一般旅券申請・交付件数

（単位：件）

	本 庁		大 平		藤 岡		都 賀		西 方		岩 舟		計	
	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付
4 月	108	115	30	25	15	21	4	5	4	6	26	23	187	195
5 月	118	117	32	27	16	13	4	3	-	2	14	18	184	180
6 月	162	164	37	32	20	23	7	10	-	-	22	17	248	246
7 月	136	125	31	34	21	11	12	9	1	-	16	22	217	201
8 月	196	180	44	29	18	26	6	8	2	1	28	22	294	266

9月	116	125	28	44	15	12	7	2	-	1	12	14	178	198
10月	131	127	35	33	13	16	7	13	-	1	20	23	206	213
11月	124	125	21	25	12	13	14	6	3	1	8	8	182	178
12月	145	125	32	28	12	12	5	9	3	4	18	9	215	187
1月	187	172	32	31	26	24	19	17	2	1	22	27	288	272
2月	150	178	30	36	12	16	16	16	3	4	11	14	222	264
3月	183	169	34	30	36	31	13	16	2	3	26	25	294	274
計	1,756	1,722	386	374	216	218	114	114	20	24	223	222	2,715	2,674

14 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）

（単位：枚）

	交付枚数
1月	2
2月	619
3月	2,617
合計	3,238

第2節 交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全の推進については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催するなど、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯業務においては、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールを実施するなど、安心安全な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通の確保については、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タク及びふれあいバスの運行を実施した。

交通防犯担当

1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、384件、死者数は10人、負傷者数は470人であった。

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ア) 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 5月11日（月）～20日（水）

(イ) 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月20日（月）

・場所 総合運動公園

・参加者 111人

イ 高齢者交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 6月11日（木）～20日（土）

ウ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（月）～30日（火）

エ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 9月21日（月）～30日（水）

オ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月27日（日）
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 625人

カ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

- ・実施期間 12月11日（金）～31日（木）

(2) 交通安全教室の開催

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	2	156
小中学校児童・生徒（保護者含む）	9	1,295
高 齢 者	17	382
複 合 ・ そ の 他	1	70
合 計	29	1,903

(3) 交通安全こども自転車大会

第44回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月5日（金）
- ・会 場 藤岡小学校
- ・出場校 栃木第五小学校（6校6チーム参加中5位）

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

- ・委嘱人数 33人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	5	11月	27
5月	8	12月	43
6月	47	1月	29
7月	33	3月	16
8月	27	合計	235

2 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、LED防犯灯の増設や栃木駅及びその周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用、防犯パトロール等を実施した。

(1) 防犯灯の設置等

（単位：灯）

区 分	設置灯数
新設工事	422

改修工事	修繕、移設、撤去	60
交換工事	L E D 電灯への交換	24
合計		506

(2) 防犯カメラの運用

設置状況 (単位：台)

設置場所	台数
栃木駅北口	2
栃木駅南口	2
栃木駅南北連絡通路	2
岩舟駅	1
新栃木駅西口	1
新栃木駅東口	1
新栃木駅自由通路	2
大平下駅	2
新大平下駅東口	1

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

また、多発する特殊詐欺の防止対策として、栃木地区防犯協会、栃木警察署と連携し、電話用ポップアップシールを10,000枚作成し、高齢者を対象に民生・児童委員等の協力を得て配布した。

公共交通対策担当

1 蔵タク運行事業

平成22年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

17,069 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	5,350	21	254.8	1,161,350
5	4,430	18	246.1	1,003,600
6	5,374	22	244.3	1,189,950
7	5,392	22	245.1	1,186,950
8	5,147	21	245.1	1,130,850
9	4,705	18	261.4	1,049,600
10	5,314	21	253.0	1,202,750
11	4,717	19	248.3	1,048,000
12	4,926	19	259.3	1,093,300
1	4,389	19	231.0	971,050
2	4,593	20	229.7	962,400
3	5,272	22	239.6	1,135,500
合計	59,609	242	246.3	13,135,300
月平均	4,967			1,094,608

2 ふれあいバス運行事業

平成 22 年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タクでは利用が困難な、「通勤・通学・観光」の足を確保するとともに、地域間交流の促進による商業や観光の地域活性化の一翼を担い、新しい栃木市の一体感の醸成に資するため、地域間を結ぶ定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

※(1)～(8)の路線については、関東・東北豪雨による影響で 9 月 10 日が終日運休となった。

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,619	30	120.6	810,380
5	3,518	31	113.5	637,060
6	3,532	30	117.7	533,640
7	3,686	31	118.9	749,530
8	3,195	31	103.1	587,500
9	3,335	29	115.0	666,440
10	3,414	31	110.1	598,460

11	3,185	30	106.2	595,450
12	3,182	31	102.6	501,250
1	2,776	31	89.5	608,450
2	2,955	29	101.9	539,700
3	3,169	31	102.2	473,280
合計	39,566	365	108.4	7,301,140
月平均	3,297			608,428

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,478	30	49.3	118,690
5	1,638	31	52.8	135,400
6	1,476	30	49.2	142,550
7	1,463	31	47.2	138,340
8	1,474	31	47.5	121,750
9	1,428	29	49.2	118,500
10	1,456	31	47.0	130,490
11	1,220	30	40.7	101,000
12	1,250	31	40.3	109,350
1	1,191	31	38.4	103,090
2	1,314	29	45.3	112,550
3	1,508	31	48.6	126,900
合計	16,896	365	46.3	1,458,610
月平均	1,408			121,551

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,129	30	104.3	267,800
5	3,278	31	105.7	276,900
6	2,840	30	94.7	249,750
7	3,165	31	102.1	286,750
8	3,564	31	115.0	307,250
9	2,943	29	101.5	265,950
10	2,813	31	90.7	243,950
11	3,046	30	101.5	264,950
12	2,962	31	95.5	260,700
1	2,777	31	89.6	253,600
2	2,672	29	92.1	223,050

3	2,967	31	95.7	263,350
合計	36,156	365	99.1	3,164,000
月平均	3,013			263,667

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	4,023	30	134.1	512,140
5	3,975	31	128.2	463,300
6	4,434	30	147.8	527,250
7	4,210	31	135.8	538,390
8	3,451	31	111.3	409,400
9	3,718	29	128.2	502,300
10	4,082	31	131.7	519,140
11	3,882	30	129.4	438,420
12	3,862	31	124.6	461,390
1	3,451	31	111.3	465,100
2	3,471	29	119.7	382,400
3	3,689	31	119.0	420,220
合計	46,248	365	126.7	5,639,450
月平均	3,854			469,954

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,168	30	72.3	465,800
5	1,976	31	63.7	360,850
6	2,199	30	73.3	272,200
7	2,147	31	69.3	357,000
8	1,723	31	55.6	335,550
9	1,908	29	65.8	315,400
10	2,028	31	65.4	276,200
11	1,789	30	59.6	345,000
12	1,798	31	58.0	250,500
1	1,707	31	55.1	333,200
2	1,693	29	58.4	314,750
3	1,816	31	58.6	257,600
合計	22,952	365	62.9	3,884,050
月平均	1,913			323,671

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	798	30	26.6	111,050
5	753	31	24.3	108,400
6	777	30	25.9	103,850
7	909	31	29.3	130,950
8	750	31	24.2	105,900
9	690	29	23.8	100,650
10	787	31	25.4	106,350
11	665	30	22.2	93,450
12	693	31	22.4	103,750
1	694	31	22.4	108,350
2	684	29	23.6	91,900
3	718	31	23.2	113,250
合計	8,918	365	24.4	1,277,850
月平均	743			106,488

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	744	30	24.8	85,300
5	689	31	22.2	78,050
6	797	30	26.6	92,350
7	834	31	26.9	91,050
8	763	31	24.6	92,200
9	734	29	25.3	88,150
10	784	31	25.3	89,150
11	696	30	23.2	84,550
12	686	31	22.1	84,150
1	597	31	19.3	67,100
2	656	29	22.6	73,300
3	669	31	21.6	70,950
合計	8,649	365	23.7	996,300
月平均	721			83,025

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,265	30	42.2	173,950

5	1,206	31	38.9	179,200
6	1,613	30	53.8	185,090
7	1,525	31	49.2	232,650
8	1,230	31	39.7	169,900
9	1,367	29	47.1	217,590
10	1,131	31	36.5	134,300
11	1,277	30	42.6	211,900
12	1,533	31	49.5	220,890
1	1,259	31	40.6	169,900
2	1,343	29	46.3	218,050
3	1,318	31	42.5	182,750
合計	16,067	365	44.0	2,296,170
月平均	1,339			191,348

(9) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,120	30	37.3	118,720
5	1,010	31	32.6	132,260
6	1,104	30	36.8	139,450
7	1,019	31	32.9	131,170
8	952	31	30.7	114,010
9	1,002	30	33.4	113,150
10	1,093	31	35.3	119,000
11	1,079	30	36.0	152,180
12	1,041	31	33.6	126,200
1	882	31	28.5	103,950
2	982	29	33.9	138,230
3	1,008	31	32.5	107,400
合計	12,292	366	33.6	1,495,720
月平均	1,024			124,643

(10) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	967	30	32.2	146,800
5	1,001	31	32.3	170,900
6	826	30	27.5	128,500
7	792	31	25.5	116,650
8	827	31	26.7	137,750

9	872	30	29.1	136,150
10	980	31	31.6	151,750
11	926	30	30.9	154,700
12	812	31	26.2	123,850
1	822	31	26.5	127,750
2	829	29	28.6	131,350
3	1,393	31	44.9	243,150
合計	11,047	366	30.2	1,769,300
月平均	921			147,442

3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策と地域公共交通の利用促進を図るため、運転免許証の全てを自主返納した方を対象に、蔵タク又はふれあいバスの回数券を交付する「運転免許証自主返納支援事業」を実施した。

- ・支援（回数券交付）件数 258 人

第3節 保険医療課

〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業、及び後期高齢者医療事業など、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、公正かつ公平な保険給付を実施した他、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査・保健指導事業、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業、医療費の適正化対策としてのレセプト点検事業などを積極的に実施するとともに、国民健康保険税の収納率向上に努め、国保財政の健全運営を図った。また、レセプト等のデータ分析に基づき効果的かつ効率的な保健事業を実施するための「栃木市国民健康保険データヘルス計画」を策定した。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理、進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

特に、こども医療については、市独自に現物給付対象者を中学3年生までとして、子育て世帯の負担軽減を図った。

また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成するとともに、不育症治療を受けている夫婦に対しても、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成している。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付の他、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

また、平成27年度から後期高齢者医療被保険者を対象とする人間ドック検診の助成を開始した。

保険担当

1 国民健康保険被保険者等の状況

(1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	26,279 世帯	△478 世帯	25,801世帯	26,161 世帯	40.7 %
被保険者数	46,866 人	△1,733 人	45,133人	46,130 人	27.7 %

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの。

※年間平均世帯数内訳 一般被保険者：25,470世帯 退職被保険者：691世帯

(一般・退職の混合世帯：398世帯)

※年間平均被保険者数内訳 一般被保険者：44,623人 退職被保険者：1,507人

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合。

(2) 退職被保険者等の適用状況（本年度末現在）

退職被保険者数	扶養者数	計 (A)	被保険者数(B)	退職被保険者等の割合(A)/(B)
905 人	268 人	1,173 人	45,133 人	2.6 %

2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

年月日	協議事項	協議事項の処理
6月22日	1 平成27年度事業計画(案)について	承認
	2 栃木市国民健康保険データヘルス計画の策定について	
	3 市長の専決処分事項について (栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
11月4日	1 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	承認
	2 栃木市国民健康保険データヘルス計画の策定について	
2月17日	1 平成28年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について	承認
	2 栃木市国民健康保険データヘルス計画の策定について	承認
	3 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	承認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人数	6	6	6

3 保険給付状況

(1) 療養給付費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	694,109	14,538,348,270	10,599,761,656	3,471,459,790	-	467,126,824
退職者分	27,875	566,084,970	396,092,616	163,912,843	-	6,079,511
計	721,984	15,104,433,240	10,995,854,272	3,635,372,633	-	473,206,335

(注1) 平成27年3月～平成28年2月診療の12か月分の療養給付費である。

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない。

(2) 療養費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	14,195	146,823,185	110,629,164	32,881,640	-	3,312,381
退職者分	476	4,890,054	3,422,951	1,467,103	-	-
計	14,671	151,713,239	114,052,115	34,348,743	-	3,312,381

(3) 高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	22,033	1,364,549,032
退職者分	666	60,032,538
計	22,699	1,424,581,570

(4) 高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	28	761,719
退職者分	-	-
計	28	761,719

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	172	71,657,699	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬 祭 費	258	12,900,000	1件当たり5万円
計	430	84,557,699	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)	1世帯当たり 費用額(円)
一般	708,304	14,685,171,455	20,733	329,094	576,567
退職	28,351	570,975,024	20,140	378,882	524,311
計	736,655	15,256,146,479	20,710	330,721	583,164

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの。

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの。

※1世帯当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均世帯数で除したもの。

5 月別の療養給付費保険者負担分（単位：円）

年度 月	平成26年度	平成27年度
3	920,078,055	945,471,650
4	905,084,059	904,975,042
5	878,657,188	889,301,718

6	891,597,256	939,212,074
7	893,967,287	964,617,589
8	838,996,445	871,652,531
9	887,634,203	857,315,206
10	920,983,015	933,759,842
11	851,087,476	888,926,251
12	918,887,920	947,206,065
1	894,937,451	921,047,560
2	896,966,658	932,368,744
計	10,698,877,013	10,995,854,272

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6 老人保健拠出金の状況 (単位：円)

医療費拠出金	事務費拠出金	計
-	95,946	95,946

7 介護給付費納付金の状況

第2号被保険者数(人)	介護給付費納付金(円)
15,298	908,644,408

(注) 第2号被保険者数は、40歳以上65歳未満の国保被保険者数

8 前期高齢者納付金と交付金の状況

前期高齢者被保険者数(人)	納付金(円)	事務費拠出金(円)	交付金(円)
17,921	1,212,860	153,478	4,237,074,295

(注) 前期高齢者被保険者数は、65歳以上75歳未満の国保被保険者数

9 後期高齢者支援金の状況 (単位：円)

支援金	事務費拠出金	計
2,219,639,001	149,215	2,219,788,216

10 高額医療費共同事業医療費拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
471,242,121	457,807,652	△13,434,469

11 保険財政共同安定化事業拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
4,267,113,072	4,214,173,484	△52,939,588

(注) 全ての医療費が対象。

12 人間ドック検診状況

(単位：人)

実施人数	備 考
一般 636	1人当たり費用額の1/2に相当する額を助成する。
脳 149	
宿泊 53	

13 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数（件）		発送月
		全 体	本庁分	
1	平成 26 年 12 月・平成 27 年 1 月診療分	21,415	10,446	6 月
2	平成 27 年 2・3 月診療分	21,316	10,395	8 月
3	平成 27 年 4・5 月診療分	21,118	10,313	10 月
4	平成 27 年 6・7 月診療分	21,132	10,348	12 月
5	平成 27 年 8・9 月診療分	20,794	10,166	2 月
6	平成 27 年 10・11 月診療分	21,148	10,436	3 月
計		126,923	62,104	

14 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数

(単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	20,670
第 3 号 被 保 険 者	10,888
計	31,558

(2) 国民年金関係諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	1,138	671	転居届	939	715
新規取得申出	-	-	氏名変更届	316	252
再取得届	1,937	1,030	訂正・取消・不在	58	44
再取得申出	27	18	転出届	1,182	759
付加年金取得届	80	48	法定免除該当届	152	118
付加年金喪失届	4	4	法定免除消滅届	29	28
資格喪失届	841	490	手帳再交付届	50	23
資格喪失申出	14	12	種別変更届	493	244
死亡届	64	48	そ の 他	51	17
転入届	980	678	計	8,355	5,199

15 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数

(単位：人)

種 別	被保険者数
法 定 免 除	1,581
申 請 免 除 (全 額 免 除)	2,398
〃 (3 / 4 免 除)	284
〃 (半 額 免 除)	172
〃 (1 / 4 免 除)	84
若 年 者 納 付 猶 予	454
学 生 納 付 特 例	1,958
計	6,931

(2) 免除申請受付件数

(単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	4,063	2,297
学生納付特例申請	1,445	789

16 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給 付 種 類	全 体	本庁分
老 齡 基 礎 年 金	40	21
障 害 基 礎 年 金	75	44
遺 族 基 礎 年 金	1	1
寡 婦 年 金	-	-
死 亡 一 時 金	20	11
未 支 給 年 金	81	14
老 齡 福 祉 年 金	-	-
計	217	91

17 福祉年金関係受理件数

(単位：件)

種 類	老 齡	障 害	計
定 時 届	-	1,447	1,447
諸 届	-	-	-
計	-	1,447	1,447

18 年金相談窓口関係

月平均相談件数

(単位：件)

相 談 の 内 訳	全 体	本庁分
来 訪 相 談	419	238
電 話 相 談	138	99
文 書 相 談	-	-

計	557	337
---	-----	-----

医療給付担当

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障がいの程度	登録人員	
	26年度末現在(27.3.31)	27年度末現在(28.3.31)
身体の障がい1級の者	1,617 (852)	1,619 (856)
身体の障がい2級の者	853 (481)	840 (466)
IQが35以下の知的障がい者	377 (28)	381 (35)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	11 (1)	19 (1)

※ () 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進して母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子等（父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。）で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表4】 ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数（受給資格者証交付数）（単位：人）

種 別	26年度末現在(27.3.31)	新規(交付)	資格喪失	27年度末現在(28.3.31)
重度心身障がい者医療費助成	2,823	506	260	3,069
こども医療費助成	21,044	1,535	1,843	20,736
妊産婦医療費助成	1,856	829	832	1,853
ひとり親家庭医療費助成	1,623	303	298	1,628
計	27,346	3,173	3,233	27,286

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（10万円を限度に通算5回）を補助した。

補助件数（件）	143
治療費総額（円）	52,112,802
補助金総額（円）	11,243,000

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助した。

補助件数（件）	4
治療費総額（円）	640,517
補助金総額（円）	320,100

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

(1) 被保険者数（単位：人）

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	計	男	女	計
8,824	13,532	22,356	339	212	551

※障害認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数（単位：件）

申請書種類	件数
資格関係届出	2,710
高額療養費申請	1,526
その他の療養費申請	2,343

葬祭費申請	1,496
被保険者証等再交付申請	827
計	8,902

(3) 健康診査受診状況

受診者数 (人)	4,229
健診委託料 (円)	29,083,525

(4) 人間ドック検診状況

(単位:人)

実施人数	備 考
一般 59	1人当たり費用額の1/2に相当する額(上限3万円)を助成する。
脳 31	
宿泊 15	

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種別	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	945	19,715	1,561,076,650	110,225,858	11,870,513	-	-	11,870,513	98,355,345
社会保険	580	10,121	833,226,980	65,948,033	5,906,215	3,225,050	-	9,131,265	56,816,768
後期高齢者医療	1,544	28,727	2,212,637,320	100,210,217	10,000,441	-	-	10,000,441	90,209,776
合計	3,069	58,563	4,606,940,950	276,384,108	27,777,169	3,225,050	-	31,002,219	245,381,889

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類		登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
						高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
未就 学児	国民健康保険	8,146	21,907	182,256,120	34,444,582	6,068	-	-	6,068	34,438,514
	社会保険		119,704	1,002,929,030	185,797,130	724,065	33,131	-	757,196	185,039,934
	計		141,611	1,185,185,150	220,241,712	730,133	33,131	-	763,264	219,478,448
就学 児童	国民健康保険	12,590	29,507	221,273,100	59,241,949	-	-	-	-	59,241,949
	社会保険		147,509	1,039,386,080	277,571,369	221,769	299,490	-	521,259	277,050,110
	計		177,016	1,260,659,180	336,813,318	221,769	299,490	-	521,259	336,292,059
合計		20,736	318,627	2,445,844,330	557,055,030	951,902	332,621	-	1,284,523	555,770,507

【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	306	1,330	35,810,440	8,197,791	1,283,116	-	-	1,283,116	6,914,675
社会保険	1,547	6,976	197,950,190	40,913,177	3,812,182	3,206,397	-	7,018,579	33,894,598
合計	1,853	8,306	233,760,630	49,110,968	5,095,298	3,206,397	-	8,301,695	40,809,273

【別表4】 ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	504世帯 692人	5,552	63,456,590	15,910,127	546,591	-	-	546,591	15,363,536
その他	663世帯 936人	7,848	81,018,710	21,155,008	518,065	126,319	-	644,384	20,510,624
合計	1,167世帯 1,628人	13,400	144,475,300	37,065,135	1,064,656	126,319	-	1,190,975	35,874,160

第4節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、3担当5チームの体制により事務を推進している。

環境政策担当では、平成24年度に策定した「環境基本計画」を推進するため基本的施策に基づく事業を実施しその結果を報告書として作成した。

具体的な取組として、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進した他、東武宇都宮百貨店栃木市役所店をレジ袋削減推進協議会に加えレジ袋の削減を図った。さらに地球温暖化問題やごみ減量・リサイクル等についての啓発や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

新エネルギー対策では、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大を推進していく必要があるため、特に年間の日照時間に恵まれている地域特性を生かし、太陽光発電の導入等に積極的に取り組んだ。

具体的なところでは市民に対する住宅用太陽光発電システム設置費の一部補助を行った他、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを実施した。また、二酸化炭素排出量の削減のため整備を推進している環境に負荷の少ないLED照明を市有施設に設置した。

環境保全担当では、栃木市斎場の運営について、平成23年12月22日公募型プロポーザル方式により指定管理者を選定し、平成28年度までの5年間の指定管理者制度を導入している。

公害対策については、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図った他、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

更に、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、一般廃棄物の適正な処理を行うため栃木市全域の栃木市一般廃棄物処理基本計画を策定した他、環境美化の向上を図るため、栃木市全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による域内のパトロール及び不法投棄

ごみの回収等を行った。

クリーンプラザ担当では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適性な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

なお、平成27年9月の関東・東北豪雨災害に対応するため課全体で浸水地域の災害廃棄物処理や消毒業務を実施し、市民の日常生活の早期復旧に努めた。

環境政策担当

1 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知のため、研修会を実施した。

また、平成28年度から5年間の新計画を策定した。

- ・計画期間 平成28年度～平成32年度
- ・計画目標 平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を5%以上削減する。
- ・研修実施状況

実施日	場 所	参加人数
1月27日(水)	西方総合文化体育館	88人

2 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。また、市民へ啓発するためスタンプラリーを実施した。

(1) クールシェア：涼しさ(COOL)を分け合う(SHARE)

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

- ・実施期間 7月1日(水)～9月30日(水)
- ・クールシェアスポット 市有施設52か所、民間事業者15か所
- ・クールシェアスタンプラリー

クールシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募

実施期間 7月1日(水)～9月30日(水)

商 品	季節の詰め合わせセット	5人
	ステンレスボトル	10人
	エコバッグ	30人
	指定ごみ袋セット	50人

応募総数 462口

(2) ウォームシェア：暖かさ(WARM)を分け合う (SHARE)

少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日(月)～3月31日(木)
- ・ウォームシェアスポット 市有施設49か所、民間事業者14か所
- ・ウォームシェアスタンプラリー

ウォームシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募

実施期間 12月1日(火)～3月10日(木)

賞品	季節の詰め合わせセット	5人
	入浴剤セット	15人
	保温バッグ	40人
	指定ごみ袋セット	50人

応募総数 465口

3 環境基礎調査事業

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。14河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杳冷川、猿湊川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD

(2) 巴波川流入支川水質調査

巴波川に流入する支川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点

巴波川上流、旧巴波川、荒川、旧赤津川、嘉右衛門橋上側溝
常盤橋上側溝、県庁堀北、県庁堀南、清水川、清水川分流
開明橋下側溝、新橋上側溝、杳冷川（新橋上流）
県営城内町住宅南東、愛宕橋南右岸

- ・調査月日 12月15日(火)
- ・調査回数 1日4回(午前9時、午後1時、午後4時、午後7時)
- ・調査項目 pH、BOD、SS、流量

(3) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内15か所
- ・調査月日 3月7日(月)
- ・調査項目 全28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀
PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、
塩化ビニルモノマー、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレ

ン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン
 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン
 、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、
 フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4ジオキサン

4 環境学習・啓発活動事業

(1) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 8月7日(金)、8月8日(土) 午前9時～
- ・会場 永野川緑地公園パークセンター
- ・対象 市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 100人(8月7日の部 72人、8月8日の部 28人)

(2) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル、水質、廃油石けん作りなどの講義や説明等を行った。

- ・実施回数 9回
- ・参加者数 808人

(3) イベント参加

- ・あなたの街で伝え隊(本庁舎1階市民スペース) 8月20日(木)～25日(火)
- ・わたらせフェスティバル(渡良瀬遊水地) 9月6日(日)
- ・アグリフェスタ(栃木市総合運動公園) 12月5日(土)
- ・消費生活展(本庁舎1階市民スペース) 2月13日(土)

5 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 22基
- ・補助額 71,780円

(2) 機械式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、機械式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 12件
- ・補助額 240,000円

(3) 堆肥化促進剤の普及

生ごみの減量化を目的として、堆肥化促進剤の購入者に補助金を交付し、その普及

を図った。

- ・ 申込件数 3件
- ・ 補助額 4,800円

(4) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校、千塚小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引き取り、市民への無料配布、とちぎアグリフェスタ2015において来場者への無料配布を行った。

(5) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり3円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・ 143団体 1,626,116kg 報償金額 4,381,500円

6 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減推進協定にむけて各事業者と協働で取り組むため事業者との会議を行い事業を進めた。

(1) 栃木市レジ袋削減推進協議会

地球温暖化防止対策の一環として、レジ袋削減の推進を図るため、商工団体、消費者団体、事業者及び行政で構成する栃木市レジ袋削減推進協議会を組織し、協議会会議を開催した。

協議会ではレジ袋削減の取り組みとして3Rポスターの募集とマイバッグキャンペーンを実施した。

ア 栃木市レジ袋削減推進協議会

- ・ 実施日 6月15日(月)
- ・ 場 所 市役所 正庁A

イ マイバッグキャンペーン

- ・ 10月15日(木)～30日(金)

イオン栃木店、オータニ西方店、コープ栃木店、とりせん(大平店・藤岡店)、フジマート都賀店、ベイシア大平モール店、ヨークベニマル(祝町店・大平町店)、ヤオハン城内店、東武百貨店栃市役所店

- ・ 11店舗マイバッグ配布100個 合計1,100個

7 狂犬病予防業務(栃木地域)

(1) 犬の登録

(単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
284	273	4,989

(2) 狂犬病予防注射

- ア 第1次集合注射
 - ・実施期間 4月16日（木）～19日（日）
 - ・実施会場 地域内19会場
 - ・実施数 1,036頭
- イ 第2次集合注射
 - ・実施期間 10月9日（金）、10日（土）
 - ・実施会場 地域内10会場
 - ・実施数 172頭
- ウ 個別注射
 - ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
 - ・実施数 1,715頭

8 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム設置費に対し一部補助を行った。

- ・補助基本額 発電容量1kw当たり 25,000円
- ・限度額 4kw 100,000円
- ・補助件数 373件
- ・補助総額 35,276,000円
- ・総発電容量 1,852kw

9 市有施設屋根貸出事業

再生可能エネルギーの普及促進を図ることを目的に設置した基金に、施設使用料収入相当分の積立てを行った。

- ・再生可能エネルギー普及促進基金 積立額 5,590,785円

10 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関しては、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行い、事業者の利便性を図るとともに再生可能エネルギーの導入拡大を推進した。

- ・太陽光発電所設置事前協議件数 49件
- ・計画発電容量 18,643.77kw

11 LED照明リース契約に係る公募型プロポーザル実施事業

市有施設へのLED照明導入をリースにて行うことにより、初期投資費用を平準化し、照明機器の維持管理コストや、電力消費量削減に伴う二酸化炭素排出量の削減を図り、市の環境基本計画の目標達成に向けた取組を推進することを目的とし、公募型プロポーザルを実施した。

- ・対象施設 市内小中学校13校
- ・リース期間 10年間（平成28年4月1日～平成38年3月31日）

・年間二酸化炭素排出量 129.29 t

環境保全担当

1 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	斎			場		霊きゅう車
	大人	小人	死産児	計		
市内	1,526	-	26	1,552		1,049
市外	106	-	3	109		-
合計	1,632	-	29	1,661		1,049

2 改葬許可件数

・79件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・動力噴霧機 貸出回数 延べ 28回
 ・草刈機 貸出回数 延べ 122回
 刈払面積 延べ 52,530㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況 (単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種(芝生墓所) 5㎡	177	177
第2種(芝生墓所) 6㎡	168	168
第3種(芝生墓所) 5㎡	344	344
第4種(一般墓所) 5㎡	152	152
第5種(芝生墓所) 5㎡	555	553
第6種(芝生墓所) 5㎡	198	198
第7種(芝生墓所) 5㎡	600	591
第8種(一般墓所) 5㎡	88	80
合計	2,282	2,263

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	-	-	-	2	1	-	3

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の

届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	3	5	4	—
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	—

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等

届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	11	26	8	—
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	—

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は23か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出

状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	2	1	—	11
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	2	—	—	1

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	—	1	1	—	12
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	2	—	1	1

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
55	26	2	—	1	2	—	86

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画を説明。例会においては次年度の総会にかける議案の説明と環境保全に関する研修会を行った。

区分	開催日	開催場所
総会	7月27日（月）	あさひヶ丘カンツリークラブ

例会・研修会	3月22日（火）	プレステージカントリークラブ
--------	----------	----------------

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月8日（火）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月23日（金）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

- ・土砂等の埋立て等事業許可件数 7件

6 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員 474人
 （栃木：173人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：82人）

7 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月2回、資源物のうち、紙類は月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、休日・祝日等の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
24,656.92	2,044.36	1,655.24	900.89	303.59	846.98	30,407.98

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
971.84	15,354.21	8,330.87	24,656.92

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
382.25	1,357.13	304.98	2,044.36

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	13.30	1,641.94	-	1,655.24

空カン・空ビン	-	892.46	8.43	900.89
ペットボトル・トレイ	0.03	300.50	3.06	303.59
合 計	13.33	2,834.90	11.49	2,859.72

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
251.13	32.12	363.53	200.20	846.98

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
2	47	20	69

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
2,146.97	12,938.59	15,085.56

8 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

環境意識の向上と市民と一体になった美化活動を推進するため、「とちぎの環境美化県民運動」の一環として美化活動を実施した。

- ・実施日 5月31日(日) 午前9時～11時
- ・場 所 岩舟文化会館駐車場から国道50号沿い
- ・内 容 清掃活動(ゴミ拾い)
- ・参加人数 約130人

9 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、廃棄物・土砂等埋立監視員を設置し、市内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合 計
栃 木	34	12	5	19	1	28	99
大 宮	22	2	3	11	-	15	53
皆 川	16	7	4	10	2	4	43
吹 上	17	7	3	20	1	5	53
寺 尾	12	6	3	5	-	4	30
国 府	28	12	3	8	2	7	60
計	129	46	21	73	6	63	338

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

(2) 不法投棄調査件数

- ・6件(うち不法投棄者等指導なし)

クリーンプラザ担当

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成18年度から平成29年度まで

委託業者：栃木市梓町456番地32 とちぎエコクリーンサービス（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物		粗大ごみ	合計
		空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
45,408.73	3,847.29	1,760.53	568.99	1,356.59	52,942.13

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1,226.06	29,938.55	13,159.22	236.76	44,560.59

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
410.86	2,856.20	454.35	125.88	3,847.29

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
空カン・空ビン	0.23	1,749.77	10.53	1,760.53
ペットボトル・トレイ	0.03	565.31	3.65	568.99
合計	0.26	2,315.08	14.18	2,329.52

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
402.64	65.23	647.28	241.44	1,356.59

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む）（単位：台）

	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	2	13	3	18
テレビ	25	296	92	413
冷蔵庫等	22	73	12	107
洗濯機	19	69	7	95

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウイズウェイトジャパン
- ・処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウイズウェイトジャパン 新草津ウェイトパーク
- ・搬出量 焼却灰 48.66 t 全搬出量 焼却灰 3,063.78 t
飛灰固化物 1,423.02 t 飛灰固化物 1,959.37 t

(2) 焼却灰運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却灰の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地
ジークライト(株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1
ジークライト(株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 499.17 t

(3) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 1,105.72 t

3 処理困難物処理業務委託

(1) 破碎困難物運搬処理処分業務(ベッド・ソファー等)

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファー、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウイズウェイトジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1
(株)ウイズウェイトジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウイズウェイトジャパン 新草津ウェイトパーク
- ・搬出量 500m³ (53.29 t)

(2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池、廃蛍光管)

有害ごみとして収集された廃乾電池、廃蛍光管の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号
野村興産(株)
- ・処理処分施設 北海道北見市留辺薬町富士見217番地1
野村興産(株) イトムカ鋳業所
- ・搬出量 廃乾電池 36.62 t

廃蛍光管 17.18 t

- ・その他 廃消火器の適正処理を委託した。

廃消火器 0.34 t

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市日陽台2番地3 つくばの里工業団地
硝和ガラス（株）
- ・搬出量 無 色 353.97 t
茶 色 533.69 t
その他 158.74 t

(2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30
ジャパンテック（株）宇都宮工場
発泡トレイ 宮城県刈田郡蔵王町大字小村崎字山崎14番地8
（株）ジェー・エー・シー蔵王資源リサイクル工場
- ・搬出量 ペットボトル 466.95 t
発泡トレイ 12.79 t

(3) カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣（ガラスくず）の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング（株）
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング（株） 本社工場
- ・搬出量 200.85 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回（10月）

- ・調査項目 ①大気（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類）
- ②土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）
- ③水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点（2か所）
- ・検査回数 年1回（11月）
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4
(株)共同陸運
- ・運搬回数 16回
- ・搬出量 1(6)のとおり

7 放射能濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 10月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 可燃ごみ組成分析業務

固定価格で買い取られるバイオマス比率分の電気を算出するため、可燃ごみの組成分析を委託により実施した。

- ・採取場所 とちぎクリーンプラザごみピット
- ・測定回数 年8回 4月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月
- ・測定項目 単位容積重量（kg/m³）、水分（%）、ごみの種類組成分析（%）、灰分（%）、可燃分（%）、低位発熱量（kcal/kg、kJ/kg）等

9 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

・許可件数	ごみ収集運搬	37件（新規4件、継続33件、変更-件）
	処 分	-件（継続-件（収集運搬と同時許可））
	し尿・浄化槽汚泥収集運搬	6件（継続6件）
	浄化槽清掃	7件（継続7件）

10 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を熔融してできたスラグを有価財産として売却した。

品 目	アルミ缶プレス	鉄缶プレス	シュレッダー アルミ	シュレッダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	207.55	263.04	84.07	363.92	201.06	301.78
売却金額(円)	30,688,673	4,869,678	7,497,512	4,761,452	2,320,778	2,164,052
品 目	新聞紙	ダンボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	熔融スラグ
売却量(t)	19.92	73.77	56.19	3.68	14.33	349.15
売却金額(円)	267,088	944,119	712,592	126,255	597,034	18,854

11 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

・売 量	3,473,383kwh
・売却金額	48,989,736円

12 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

・申込み件数	4,456件
・提供台数	759件
・提供価格	1,321,600円

13 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域、都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

・開催状況

	開 催 日	場 所	出席者数(人)
第1回会議	5月21日(木)	とちぎクリーンプラザ大会議室	18
視察研修	11月16日(月)	(株)エフピコ関東リサイクル工場 (茨城県八千代町)	13

14 搬入ごみ抜打ち検査

環境美化チームや各総合支所と連携し、奇数月にもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）が混入していたり、ごみの分別がされていない場合は、口頭又は文書により指導を行った。

15 南部清掃工場跡地管理

南部清掃工場跡地周辺の環境保全や火災発生防止等の必要性から、毎月の市職員による巡回活動及び業者による除草（年2回：8月、11月）を行った。

16 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員が施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- ・件数 49件
- ・参加人数 2,005人

17 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	221	-	221	63
岩舟	159	1	160	75
合計	380	1	381	138

18 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	726.96	2,549.07	3,276.03
岩舟	1,501.12	2,513.95	4,015.07
合計	2,228.08	5,063.02	7,291.10

19 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成23年度から平成27年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1
三井造船環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
栃木	2,146.97	12,938.59	15,085.56
大平	1,108.65	6,113.94	7,222.59
都賀	271.38	1,263.73	1,535.11
西方	169.59	789.73	959.32

計	3,696.59	21,105.99	24,802.58
---	----------	-----------	-----------

20 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1
 (有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他
 (株)エコ計画 寄居エコスペース
 埼玉県比企郡嵐山町花見台12番
 (株)エコ計画 嵐山エコスペース
 茨城県結城市大字上山川4102番地1
 ときわ化研(株)
- ・ 搬出量 (株)エコ計画 寄居エコスペース 525.61 t
 (株)エコ計画 嵐山エコスペース 475.58 t
 (株)エコ計画 小 計 1,001.19 t
 ときわ化研(株) 512.13 t
 搬出量合計 1,513.32 t

21 し渣処分業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び処分を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1
 (有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地
 オリックス資源循環(株)
- ・ 搬出量 68.80 t

第5節 斎場整備室

〔総括概要〕

栃木市斎場は、昭和29年に日ノ出町から平井町に移転した後、昭和54年に施設を改築し、現在に至っている。

火葬設備は、市民生活に不可欠な都市施設であり、その機能は絶えることなく維持する必要がある。しかし、市町合併や人口構造の変化等により、今後火葬件数が増加し、現在の施設規模では対応できなくなることが予想される他、現施設の老朽化が進んできていることから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備の円滑かつ積極的な推進を図るため、平成24年7月に斎場整備室を設置し、事務を推進している。

事業を進めるに当たり、平成24年度に斎場再整備基本構想を、平成26年度に同基本計画を策定し、これを基に候補地選定や設計・工事の実施に向け取り組みを行っている。

今年度は、栃木市斎場再整備検討委員会等や栃木市新斎場候補地選定会議での協議を経て、南部清掃工場跡を建設予定地として決定した。

斎場整備担当

1 栃木市斎場再整備検討委員会

斎場再整備事業を進める上で、広く市民の意見を求めるため、平成24年11月に設置した栃木市斎場再整備検討委員会を下記のとおり開催した。

(1) 開催内容

栃木市斎場再整備検討委員会等で選定した4候補地の中から、南部清掃工場跡を建設予定地とした庁議決定について報告を行った。

(2) 構成（計20人）

学識経験者1人、各地域会議8人、公共的団体代表者5人（自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ、PTA連合会）、公募3人、市職員1人（生活環境部長）、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

(3) 会議等開催状況

区分	開催日	主な内容
第17回	3月9日（水）	新斎場建設予定地の決定について

2 栃木市斎場再整備作業部会

斎場再整備検討部会で検討する議題について、調査・検討を行うため、検討部会構成課の担当職員で構成する栃木市斎場再整備作業部会を、2月15日（月）に開催した。

3 地元説明会及び戸別訪問

三谷地区の住民を対象に延べ7回の地元説明会及び地元説明会欠席者への情報周知を図るため、戸別訪問を実施した。

区 分	開催日	主な内容
第1回説明会	6月11日(木)	事業内容、新斎場建設予定地について 第1、2回説明会における意見等についての説明
第2回説明会	7月 9日(木)	
第3回説明会	8月26日(水)	
第4回説明会	9月28日(月)	事業内容、新斎場建設予定地について 第1～3回説明会における意見等についての説明 ※自治会別地元説明会
	9月29日(火)	
	9月30日(水)	
第5回説明会	1月31日(日)	新斎場建設予定地について(正副市長等出席)
戸別訪問	10月13日(火)～ 12月22日(火)	説明会欠席者をはじめ、全戸訪問し事業内容について説明

第6節 人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体に関すること、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体に関すること、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業等に関すること、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成26年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（平成26年度～平成30年度）」を指針とし、市民一人一人が人権に関心を持ち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、講演会や研修会、出前講座等の事業を実施した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（平成25年度～平成29年度）」の取組みを進め、平成26年度年次報告書を作成し、公表した。また、「男女共生大学」開設、「男女共同参画週間」の街頭啓発実施、「ミニ市民のつどい」の開催、男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の発行等により、男女共同参画意識の高揚を図ったほか、11月27日に「栃木市男女共同参画都市宣言」を告示し、男女共同参画社会づくりへの本市の積極的な取り組みの姿勢を市内外に発信した。

大平隣保館並びに厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸し出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

人権推進担当

1 啓発事業

(1) 啓発活動の実施

ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
特定職業従事者(教職員)人権研修会	1	16	生涯学習課
職員人権講座(市職員対象)	4	245	全課
人権問題研修会並びに人権問題職場啓発推進員研修会	1	89	職員課
要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	75	こども課
介護講演会	1	91	社会福祉協議会

企業研修会	1	43	商工観光課
民生委員研修会	1	97	社会福祉課
民生委員研修会（岩舟地域）	1	45	藤岡 健康福祉課
栃木女性団体連絡協議会研修会	1	55	人権・男女共同参画課

イ 人権研修会各課開催状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	88	学校教育課
女性学級	6	168	生涯学習課
高齢者教室	8	199	生涯学習課

(2) 「栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調月間」（8月）における市民啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 7月24日（金）
- ・参加者 人権擁護委員6人、職員2人
- ・配布物 啓発用蛍光ペン、メモブック、リーフレット他 15セット

イ 「とちぎ蔵の街サマーフェスタ2015」において、人権擁護委員と街頭啓発を実施した。

- ・実施日 8月1日（土）
- ・参加者 人権擁護委員6人、職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 500枚

ウ 「サマーフェスタinいわふね2015」において、人権擁護委員と街頭啓発を実施した。

- ・実施日 8月8日（土）
- ・参加者 人権擁護委員5人、職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 350枚

(3) 「人権週間」12月4日（金）～10日（木）における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 1日目

- ・実施日 12月4日（金）
- ・啓発場所 ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店
- ・参加者 人権擁護委員5人、運動団体5人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員4人
- ・配布物 啓発用軍手、ティッシュ 450セット

(イ) 2日目

- ・実施日 12月6日（日）
- ・啓発場所 とりせん藤岡店
- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員1人
- ・配布物 啓発用軍手 200双

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 12月4日（金）～10日（木）

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	学校・団体等	生徒数（人）
6月12日（金）	藤岡第二中学校	70
11月26日（木）	栃木東中学校	95
12月4日（金）	岩舟中学校	410

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施した。

ア 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月18日（日）
- ・啓発場所 藤岡公民館他
- ・参加者 人権擁護委員5人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック、リーフレット 350セット

イ 岩舟健康福祉環境まつり

- ・実施日 10月18日（日）
- ・啓発場所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）
- ・参加者 人権擁護委員4人、運動団体3人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員1人
- ・配布物 啓発用クリップ、修正テープ、折紙 385個

ウ まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月15日（日）
- ・啓発場所 都賀産文通り線
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック、ボールペン、折紙 250個

エ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 11月29日（日）
- ・啓発場所 道の駅にしかた
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック、ボールペン、折紙他 260個

オ りんぼかんまつり

- ・実施日 3月13日（日）
- ・啓発場所 大平隣保館
- ・参加者 人権擁護委員1人、市職員4人
- ・配布物 啓発用軍手、リーフレット、トートバック 250セット

(5) 「人権出前講座」の実施

学校や団体等へ職員が出向き、人権をテーマとした講座を行った。

実施日	学校・団体等	対 象	参加者（人）
12月 2日（水）	株式会社ケイミックス	企 業	10

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

12月10日(木)～16日(水)の北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせ、「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリーを本庁舎市民スペースに設置し啓発を行った。

2 人権を考える市民の集い

- ・実施日 1月23日(土)
- ・場 所 栃木文化会館（大ホール及びホワイエ）
- ・参加者 約700人
- ・人権問題講演会 オープニング 合唱（栃木女子高校コーラス部）
講演 女性が働くということ
講師 キャスター/アナウンサー 吉川美代子氏
- ・人権作品展 栃木人権擁護委員協議会主催 人権書道展2015年応募作品
栃木県子どもの人権ポスター原画コンテスト2015年応募作品
- ・配布物 啓発用アクリルたわし、クリアファイル、トートバック、リーフレット
600セット
- ・備 考 教育委員会と共催

3 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に特設相談を実施した。

- ・定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・第4金曜日	市役所501会議室他
大平	毎月第2火曜日	ふるさとふれあい館
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	毎月第4火曜日	都賀老人憩いの家
西方	毎月18日	西方保健センター
岩舟	毎月8日	岩舟健康福祉センター

- ・特設相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員 の日	6月 1日(月)	厚生センター・大平隣保館・都賀老人憩いの家 ・西方保健センター・岩舟総合支所会議棟
	6月10日(水)	藤岡公民館
人権週間	12月 4日(金)	厚生センター・大平隣保館
	12月 9日(水)	藤岡公民館
	12月10日(木)	都賀老人憩いの家・西方保健センター・

		岩舟総合支所会議棟
--	--	-----------

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	実施学校	内 容	参加者（人）
6月24日(水)	栃木西中学校	ビデオ「いわたくんちのおばあちゃん」・講話「戦争について考える」	496
11月24日(火)	寺尾中学校	講話・DVD「未来を拓く5つの扉」	82
11月30日(月)	家中小学校	DVD「ココロ屋」・講話	180
12月2日(水)	藤岡第一中学校	高齢者疑似体験	300
12月2日(水)	小野寺北小学校	読み聞かせ〈乙武氏絵本「0」〉・講話	25
12月2日(水)	岩舟小学校	DVD「ことばの暴力」・講話	500
12月3日(木)	赤津小学校	講話・DVD「じんけんの森の大冒険」	126
12月3日(木)	寺尾小学校	紙芝居「大きくても 小さくても」	96
12月3日(木)	栃木南中学校	講話	300
12月4日(金)	合戦場小学校	講話「自分の心を育てる」・DVD「ココロ屋」	360

(3) 人権啓発人形劇（演目：0ちゃんとおともだち・金のおの 銀のおの）

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通してわかり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者（人）
10月24日(土)	鹿沼市総合福祉センター	鹿沼市福祉と人権のつどい来場者	100
11月14日(土)	真岡市総合体育館	ヒューマンフェスタとちぎ来場者	70
11月16日(月)	ふじおか幼稚園	園児・職員	190
11月20日(金)	西方小学校	児童・教職員	112
12月2日(水)	栃木第五小学校	児童・教職員	270
12月3日(木)	大平・フォレストキッズ保育園	園児・職員	120
12月9日(水)	おおひらふじ幼稚園	園児・職員	63
12月11日(金)	藤岡・バンビ幼稚園	園児・職員	180
12月14日(月)	都賀よつば幼稚園	園児・職員	140

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内8校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式

実施日	実施校	参加者（人）
5月26日（火）	栃木第四小学校	4
6月4日（木）	合戦場小学校	18
6月10日（水）	西方小学校	23
6月11日（木）	栃木第五小学校	16
6月15日（月）	三鴨小学校	5
6月18日（木）	栃木第三小学校	386
6月24日（水）	大平東小学校	310
6月25日（木）	小野寺北小学校	23

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

- ・推 薦 14人（再任10人）

4 同和対策関係事業の実施状況

(1) 民間団体との話し合い

同和対策事業及び同和教育について、円滑な推進を図るため、民間団体役員と随時協議を行った。

(2) 部落解放同盟からの要請対応

人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 2月12日（金）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 幹事（生活環境部長・教育部長・全課長）
- ・内 容 部落解放・人権行政確立のための要請書に係るスケジュール等について
2015年・2016年部落解放・人権行政確立のための要請書主旨説明について

5 「栃木市人権施策推進プラン」の推進

(1) 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 2月16日（火）
- ・会 場 市役所議会会議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内 容 「栃木市人権施策推進プラン」による事業の実施状況について

6 研修会等参加状況

研 修 会 等 名	期 日	場 所	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月17日（金）	日立栃木クラブ晃南	4
部落解放同盟栃木市協議会第6回総会	4月26日（日）	大平隣保館	22
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月11日（月）	大宮公民館	1

部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月20日（水）	東京都千代田区	1
平成27年度下都賀地区人権フォーラム	5月26日（火）	藤岡文化会館	5
部落解放同盟栃木県連合会第43回定期大会	5月31日（日）	ゆうゆうプラザ	19
部落解放愛する会栃木県連合会第40回定期大会	6月 6日（土）	小山市文化センター	19
部落解放愛する会栃木市協議会総会	6月21日（日）	新栃木コミュニティ会館	2
第12回栃木県人権研究集会	6月27日（土）	とちぎ健康の森	13
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月 2日（木）	市役所 201 会議室	2
部落解放第47回東日本研究集会	7月 2日（木） ～ 3日（金）	群馬県みなかみ町	1
下都賀地区人権教育市町担当者研修会	7月 7日（火）	皆川公民館	1
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員と担当行政職員との合同視察研究会	7月 8日（木） ～ 10日（金）	京都府京都市	1
2015年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
同対審答申から50年の成果と課題を考える学習会	8月18日（火）	大平隣保館	7
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月19日（水）	大平文化会館	10
部落解放第60回関東女性集会	8月22日（土） ～ 23日（日）	群馬県みなかみ町	1
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員研修会	9月 9日（水） ～ 10日（木）	群馬県草津町	1
部落解放愛する会二市一町合同視察研修会	10月 1日（木） ～ 3日（土）	沖縄県名護市	1
中学生の一日人権擁護委員	10月 3日（土）	下野市	1
部落解放同盟栃木市協議会 2015 年会員研修	10月 7日（水） ～ 9日（金）	新潟県佐渡市	5
埼玉葛都市人権施策推進事務担当者現地研修会	10月21日（水）	大平隣保館	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回視察研修会	10月21日（水） ～ 22日（木）	宮城県亶理町	2
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	10月23日（金）	小山市立文化センター	19
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月29日（木）	東京都千代田区	1
第67回全国人権・同和教育研究大会	11月21日（土） ～ 22日（日）	長野県長野市	3
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月25日（水） ～ 26日（木）	日光市	10
世界人権宣言67周年記念東京集会	12月 8日（火）	東京都千代田区	1
第17回栃木県ヒューマンライツセミナー	12月10日（木）	宇都宮市立南図書館	14
部落解放同盟栃木県連合会2016年荊冠旗びらき	1月 8日（金）	サンプラザ	10
埼玉葛都市人権施策推進事務担当者現地研修会	2月 3日（水）	大平隣保館	3
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	3月 7日（月）	市役所 201 会議室	3

7 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 外国人相談

通訳2名を招き、日本語講座と併せて開設した。

- ・実施日時 毎月第3土曜日 午後8時から10時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 4件

イ 年金相談

専門相談員を招き開設した。

- ・実施日時 毎月第2火曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 4件

ウ 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 30件

エ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 38件

オ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	62	福祉相談	3
健康相談	-	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	3
住宅相談	2	人権相談	6
市税等相談	-	環境衛生相談	-
計		76	

(2) 啓発事業

ア 人権講演会（栃木市集会所・大平隣保館合同）

- ・実施日 12月16日（水）
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 演題 「夢をかなえるお手伝い」
講師 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
東京本部事務局長 大野寿子氏
- ・参加者 195人

イ 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

- ・情報誌発行状況 7月・11月・3月号
- ・発行部数 各6,600部（A4版 12頁）

ウ 児童生徒による人権作文集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・ポスター原画を児童生徒から募り、作文集「こころのまど」を発行した。

- ・作文集発行状況 平成28年3月号
- ・発行部数 600部（A4版 95頁）

(3) 地域交流事業

ア 野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
那須町・那須塩原市 美術鑑賞・工場見学	6月 8日 (月)	30
	6月18日 (木)	30
	6月26日 (金)	30

イ 隣保館主催教室

教室名	開催回数(回)	延べ参加者(人)
シルバー生き生き塾	8	145
日本語講座	36	227
健康セミナー	10	221
タブレット教室	1	20

ウ 夏休み子どもお楽しみ劇場

- ・実施日 8月7日 (金)
- ・参加者 79人
- ・内容 映画「ベイマックス」鑑賞

エ 夏休み親子体験教室

- ・実施日 8月3日 (月)
- ・参加者 29人
- ・内容 自分だけのオリジナルのグラス作り（ポーセラーツ）を親子で体験
- ・講師 ポーセラーツの会 代表 野田芳江氏

オ りんぼかん書初め席書大会

- ・実施日 1月6日 (水)
- ・参加者 29人（うち子ども20人）
- ・内容 園児から小学生を対象にした書初め会
- ・講師 石原幸子氏

カ りんぼかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて、りんぼかんまつりを開催した。

- ・実施日時 3月13日 (日) 午前9時30分から午後3時

- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 約1,400人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、実演、即売、実技発表会
協賛団体による各種模擬店、もちつき大会
人権擁護委員による人権啓発物品の配布
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

キ 自主グループ活動

施設を定期利用する団体(自主グループ)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数	利用人数
29団体	738件	6,607人

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	延べ参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	12	210	
子育て支援研修会	1	42	こども課地域子育て支援センター共催

(5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

ア 栃木県隣保館連絡協議会(平成27年度は会長市)

各種会議や研修会に参加した。

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月16日(木)	足利市
理事会	6月19日(金)	栃木市
	10月5日(月)	県外視察時車中
	2月25日(木)	栃木市
研修会	11月6日(金)	小山市
	1月14日(木)	佐野市
県外研修会	10月5日(月)、6日(火)	福島県南相馬市他

イ 全国隣保館連絡協議会(平成27年度は理事)

各種会議や研修会等へ参加した。

区 分	実施日	開催地
東日本ブロック会研修会第1回理事会	6月4日(木)	東京都港区
東日本ブロック会研修会第2回理事会	10月28日(水)	岐阜県大垣市
東日本ブロック会研修会第3回推進委員会	2月3日(水)	東京都千代田区
第52回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	10月29日(木)、30日(金)	岐阜県大垣市

8 集会所事業

(1) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	23	46	142	大塚幸一氏他
成人教室	149	298	1,019	山田次男氏他
人権講座	1	2	5	人権啓発指導員
計	173	346	1,166	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	369	新田陽子氏他
成人教室	115	230	708	臼井圭子氏他
高齢者教室	46	92	304	人権啓発指導員他
人権講座	1	2	17	人権啓発指導員
計	186	372	1,398	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	36	72	685	杉山真理氏他
成人教室	183	366	1,512	大関雅香氏他
人権講座	1	2	13	人権啓発指導員
計	220	440	2,210	

エ 大平榎本集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	84	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	72	武井康子氏
高齢者教室	19	38	133	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	176	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	175	金沢ゆき江氏
子ども仲良し教室	1	2	16	青木恵美子氏
人権講話	1	2	16	人権啓発指導員
計	81	162	672	

オ 大平伯仲集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	71	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	54	大垣延子氏
ダンス教室	20	40	181	吉野静氏
カラオケ教室	20	40	205	田中玲子氏
子ども仲良し教室	1	2	11	青木恵美子氏
人権講話	1	2	12	人権啓発指導員
計	62	124	534	

カ 大平真弓集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	112	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	9	20	46	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	202	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	158	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	20	40	323	金沢ゆき江氏
子ども仲良し教室	-	-	-	中止
人権講話	2	4	8	人権啓発指導員
計	81	164	849	

キ 大平西水代集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	84	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	103	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	370	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	191	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	283	渡部昌信氏他
民謡教室	20	40	87	伊藤昭男氏他
子ども仲良し教室	1	2	12	青木恵美子氏
人権講話	2	4	30	人権啓発指導員
計	103	206	1,160	

ク 大平富田集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	79	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	68	武井康子氏
高齢者教室	18	36	279	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	228	稲部照代氏他
カラオケ教室	20	40	265	川田善文氏
民謡教室	20	40	140	金沢ゆき江氏他
民舞教室	20	40	107	佐山初枝氏
子ども仲良し教室	1	2	5	青木恵美子氏
人権講話	1	2	21	人権啓発指導員
計	120	240	1,192	

ケ 藤岡都賀集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子どもの広場	5	11	107	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	6	10	27	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	6	11	29	五家英子氏他
計	17	32	163	

コ 藤岡富吉集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子どもの広場	4	7	74	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	28	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	5	10	53	五家英子氏他
計	14	27	155	

サ 岩舟西根南集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
料理教室	7	21	62	杉山敦子氏
カラオケ教室	16	32	132	講師無し(自主講座)
人権講座	1	2	11	人権啓発指導員
計	24	55	205	

シ 岩舟下津原集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
料理教室	8	24	106	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	12	67	間中浩子氏
ふれあい教室	-	-	-	中止
美術教室	8	16	66	靄山礼子氏
卓球教室	40	80	355	講師無し(自主講座)
カラオケ教室	53	106	508	講師無し(自主講座)
人権講座	1	2	20	人権啓発指導員他
計	116	240	1,122	

ス 集会所運営委員会

会議名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	会場
栃木市栃木集会所運営委員会	2	2	14	栃木第四地区コミュニティセンター
栃木市大平集会所運営委員会	2	2	28	大平隣保館
栃木市藤岡集会所運営委員会	2	2	21	藤岡富吉集会所 藤岡都賀集会所
栃木市岩舟集会所運営委員会	2	3	16	岩舟下津原集会所

セ 講演会

事業名	実施日	対象者	参加人数(人)	講師
人権講演会	12月16日(水)	集会所利用者等	300	大野寿子氏

ソ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
真弓集会所主催教室	10月9日(金)	14	群馬県 体験学習
榎本・真弓集会所高齢者教室	10月16日(金)	11	栃木県 演劇鑑賞
西水代集会所高齢者教室	10月28日(水)	16	栃木県 演劇鑑賞

岩舟集会所主催教室	10月29日(木)	30	栃木県 工場見学
西水代集会所主催教室	11月 6日(金)	16	埼玉県 体験学習
富田集会所高齢者教室	11月11日(水)	13	栃木県 演劇鑑賞
伯仲集会所主催教室	11月12日(木)	17	群馬県 体験学習
榎本・富田主催教室	11月17日(火)	18	群馬県 体験学習

9 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	23	福祉相談	63
健康相談	4	医療年金相談	24
教育児童相談	-	職業相談	8
住宅相談	2	人権相談	-
市税等相談	-	環境衛生相談	-
計			124

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発し普及するため、啓発用ビデオの貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

- ・貸出状況 94件（延べ視聴者3,638人）
- ・購入ビデオ 秋桜の咲く日ーコスモスー

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題、同和問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏休み交流事業

- ・実施日 7月28日（火）
- ・参加者 112人
- ・内 容 スライム作り、やさしい人権のお話し、昼食、本の読み聞かせ、バルーンアート、ヨーヨーつり、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、第四地区民生委員児童委員

イ 冬休み交流事業

- ・実施日 12月26日（土）
- ・参加者 90人
- ・内 容 簡単ケーキを作ろう、読み聞かせ、昼食、輪投げ名人に挑戦、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会

ウ 読み聞かせ学習・発表会

(ア) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

- ・実施日 2月2日（火）、9日（火）、16日（火）

- ・場 所 厚生センター
- ・参加者 延べ23人
- ・内 容 「雪渡り」、詩：「大きなお風呂」外4編
- ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(イ) 読み聞かせ会

- 「ほんとあそぼう」おはなしの会
- ・実施日 2月14日（日）
 - ・場 所 厚生センター
 - ・参加者 38人
 - ・内 容 民話、紙芝居、昔ばなし、絵てがみを書こう
「人を食わなくなった鬼」、「大工と鬼六」、「花咲じいさん」
読み聞かせ学習講座受講生による発表
「雪渡り」
 - ・協 力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

エ 厚生センター自主講座

(ア) ニコニコ人権講座：5回連続講座「講話」及び「笑いヨガ」

- a 第1回 実施日 5月22日（金）午後1時30分から3時30分
場 所 厚生センター 集会室
参加者 23人
内 容 「認知症」は誰にも起こり得る病気です
- b 第2回 実施日 7月17日（金）午後1時30分から3時30分
場 所 厚生センター 集会室
参加者 19人
内 容 認知症の症状と心の叫び
- c 第3回 実施日 9月25日（金）午後1時30分から3時30分
場 所 厚生センター 集会室
参加者 11人
内 容 認知症予防、あれこれ
- d 第4回 実施日 11月27日（金）午後1時30分から3時30分
場 所 厚生センター 集会室
参加者 12人
内 容 認知症支援制度、あれこれ
- e 第5回 実施日 1月29日（金）午後1時30分から3時30分
場 所 厚生センター 集会室
参加者 13人
内 容 安心して認知症になれる街づくり

(イ) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 5月26日（火）午後1時20分から4時30分
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 23人

(ウ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月10日(火) 午後1時20分から4時30分
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 19人

オ 厚生センター地域交流研修会

- ・実施日 9月28日(月)
- ・参加者 29人
- ・視察先 首都圏外郭放水路(春日部市) ほか

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
10団体	133件	1,544人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	フォレストキッズ保育園

男女共同参画担当

1 各種委員会等への女性・若者(35歳未満)委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性と若者の委員会等への参画状況の調査を実施し、結果を全庁に配布し、女性の参画拡大に向けた取組を推進した。

(1) 女性委員の登用について

- ・委員会等の組織数 52組織
- ・構成人数 788人
- ・うち女性数 209人
- ・女性登用率 26.5%(4月1日現在)

(2) 若者(35歳未満)委員の登用について

- ・委員会等の組織数 52組織
- ・うち若者ありの組織数 8組織
- ・若者登用率 15.4%(4月1日現在)

2 男女共同参画プランの適正な進行管理

平成26年度男女共同参画の施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(1) 男女共同参画審議会の開催

- ・開催日 12月18日（金）
- ・会場 市役所正庁
- ・内容 「栃木市男女共同参画都市宣言」について
「とちぎ市男女共同参画プラン」の年次報告について
- ・出席者数 11人

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

(1) 第1回研修会

- ・実施日 6月30日（火）（男女共生大学第3回講座と兼ねる）
- ・会場 栃木市市民会館
- ・内容 講話
「なぜ今、『女性活躍』推進？～国際潮流から読み解く日本の男女共同参画～」
- ・講師 関西学院大学客員教授 大崎麻子氏
- ・出席者数 58人（出席率67.44%）

(2) 第2回研修会

- ・実施日 8月6日（木）（男女共生大学第5回講座と兼ねる）
- ・内容 講話「男女共同参画の視点で取り組む防災」
- ・講師 とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏
- ・出席者数 62人（出席率72.09%）

4 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日（火）～29日（月）
- ・会場 市役所ロビー、栃木市市民会館ロビー
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示
リーフレット配布

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 「ミニ市民のつどい」の開催

実施日	会場	内容	参加人員(人)
2月20日(土)	西方町金崎栄町 公民館	人権・男女共同参画研修会（西方町金崎内全自治会対象） ・講演「なぜ、今、男女共同参画社会が必要なのか？」 講師 男女共同参画推進指導員 ・ビデオ視聴「気づくことがはじめの一步」 ・グループ別話し合い&発表	43

イ 男女共同参画週間の街頭啓発

・啓発物資の配布

実施日	会 場	参加人員(人)
6月10日(水)	ベイシア大平モール店	3
6月18日(木)	とりせん大平店	3
6月23日(火)	オータニ西方店	4
6月24日(水)	イオン栃木店	3
6月24日(水)	ヨークベニマル栃木祝町店	6
6月28日(日)	とりせん藤岡店	5
6月28日(日)	フジマート岩舟店	5

ウ 視察研修の開催

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とちぎ県民のつどい」に参加した。

- ・実施日 6月20日(土)
- ・会場 パルティとちぎ男女共同参画センター
- ・内容 映画上映 「何を怖れる フェミニズムを生きた女たち」
記念式典
記念講演 「リブから40年 日本の女はどこまで変わったか？」
講師 上野千鶴子氏(社会学者、東京大学名誉教授、立命館大学特別招聘教授認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長)

参加人員 16人

エ 交流会の開催

医師やNPO法人「女性の健康とメノポーズ協会」女性の健康推進員であるアドバイザーの話聞き、質疑応答やグループ別に意見交換することで、更年期や高齢期を含む「女性の生涯を通じた健康」について深く考察し、男女共同参画地域推進員の資質の向上を図った。また、この事業については大塚製薬の協賛で行った。

- ・実施日 3月3日(木)
- ・会場 栃木市市民会館
- ・内容 ・講話 「女性のライフサイクルと健康について」
講師 栃木中央クリニック院長 栗田口淳子氏
・グループ別話合いと発表、アドバイザーによる感想&アドバイス
・参加人員 26人

(3) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、ケーブルテレビ、新聞による広報を行った。

5 男女共同参画宣言都市記念事業

(1) 「栃木市男女共同参画宣言都市記念式典」の開催

11月27日に栃木市が男女共同参画宣言都市となったことを記念し、式典を行った。

- ・日 時 1月23日（土）
- ・会 場 栃木文化会館大ホール
- ・内 容 式典 男女共同参画都市宣言文説明・群読
男女共同参画標語・写真コンテスト表彰式
講演 「女性が働くということ」
講師 キャスター/アナウンサー 吉川美代子氏
- ・参加人員 約700人

(2) 男女共同参画宣言都市記念式典に併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語と写真の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数(点)	入 賞
標語(小学生)	966	最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞10点、佳作20点
写真(一般)	23	最優秀賞1点、優秀賞4点

6 栃木県次世代人材づくり事業への派遣

県民一人一人が地域や社会の担い手となり、力を発揮することができる「人づくり」を推進するため、人間性豊かで、地域に貢献する若者リーダー及び女性リーダーの育成を県と市町が共同で実施する次世代人材づくり事業への参加について、1人を派遣した。

- ・研修日程 7月12日(日)～2月7日(日) 延べ11日間

実 施 日
7月12日(日)研修①、8月2日(日)研修②、8月23日(日)研修③、9月20日(日)研修④、10月9日(金)～11日(日)(2泊3日)県外研修⑤、10月下旬～11月上旬 県内研修⑥、12月20日(日)研修⑦、1月24日(日)研修⑧、研修成果発表会2月7日(日)

7 日本女性会議への参加

市内の各女性団体等において活動している市民が、女性団体及びリーダーとしての役割や活動の現状を学ぶとともに、協調と連帯意識を持って、男女共同参画社会の実現に向けた活動を展開していくために、日本女性会議へ参加した。

- ・実施期間 10月9日(金)～11日(日)(3日間)
- ・開催地 岡山県倉敷市
- ・参加者数 9人

8 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ(第6号)」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

9 男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設

した。

(1) 実施状況

受講者数 一般68人、特別2人 計70人

講座	実施日	講座内容	参加人員(人)
第1回	5月20日(水)	*開講式 *講話「地域で育つ、地域と育つ —男女共同参画のまちづくり— 宇都宮大学教授 陣内雄次氏	38
第2回	6月11日(木)	*はつらつ健康教室 「自分の体の声を聞く —そこから変わる— 健康運動指導士 原美穂子氏	29
第3回	6月30日(火)	公開講座 *講話「なぜ今、『女性活躍』推進? ～国際潮流から読み解く日本の男女 共同参画～」 関西学院大学客員教授 大崎麻子氏	34
第4回	7月30日(木)	*現地見学会「食について考えよう」 (株)波里工場 群馬県庁他	35
第5回	8月6日(木)	*講話「男女共同参画の視点で取り組む 防災」 とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏	37
第6回	8月20日(木)	*H26栃木県次世代人材づくり事業研修成 果発表 栃木市参加者 若者リーダー育成部門 保知戸宏司氏 女性リーダー育成部門 清水美知子氏 *しゃべり場	21
第7回	9月10日(木)	*講話 「エンディングノート活用セミナー」 行政書士グループかたくり 代表 坂本達也氏	21
第8回	9月24日(木)	*講話 「—8月15日をどう迎えたか—『伝えたい 栃木に生きた女性たち』」から 栃木市女性史研究会「あいの会」 *閉講式	33

(2) 運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

- ・運営ボランティア 7人
- ・活動の内容 講座の運営司会・記録・託児等、講座に関する役割を分担して行った。
- ・運営委員会の開催 年3回 学習プログラムや活動内容の検討他

10 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるためパネルと、女性への暴力根絶の象徴であるパープルリボン・ツリーの展示などを行った。

- ・実施日 11月12日（木）～25日（水）
- ・会場 市役所 市民スペース
- ・内容 「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示等

11 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 女性団体活動支援

ア 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
6月12日（金）	市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	8
7月8日（水）	市民会館	定期総会 研修会「生活困窮者自立支援事業について」講師 栃木市社会福祉協議会職員	71
9月8日（火）	市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	6
12月8日（火）	遠藤食品(株)、安藤勇寿 「少年の日」の美術館他	栃木市女性団体連絡協議会交流会（視察研修）	32
2月24日（水）	市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	5

イ 栃木市栃木女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
5月28日（木）	市民会館	定期総会	70
6月17日（水）	星野物産(株)、群馬県庁、 臨江閣他	視察研修会	36
8月22日（土）	栃木文化会館	研修会「サマーコンサート パートⅦ」 演奏 トリオ・クメタナ	280
1月27日（水）	市民会館	研修会「人権研修会」 講師 部落解放同盟栃木県連合会 事務局長 戸田眞氏	54

ウ 栃木市大平女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月20日(水)	大平隣保館	定期総会 研修会「フラダンスを習おう」 講師 陣野紀美子氏	30
9月28日(月)	大平隣保館	輝いて生きるみんなのつどい 民話を聴く、月見夜楽について他 講師 大平民話の会あじさい 関塚トヨ氏他	27
11月25日(水)	ユニオンソース(株)日光 工場、日光田母沢御用邸 記念公園他	視察研修会	27
2月2日(火)	大平隣保館	議員との懇談会	26

エ 栃木市藤岡女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
4月 2日(木) ～ 5日(日)	藤岡公民館・藤岡遊水池 会館	渡良瀬バルーンレース2015朝食サービス	延べ36
5月29日(金)	藤岡公民館	定期総会 研修会「笑いヨガ」 講師 人権・男女共同参画課 人権啓発指導員	35
7月15日(水)	前橋市防災センター、群 馬県庁他	視察研修会	28
2月9日(火)	藤岡公民館	研修会「子育てはたいへんなもの? ～現代子育て事情～」 講師 ジャーナリスト 猪熊弘子氏	62

オ 栃木市都賀女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月15日(金)	都賀公民館	定期総会	12
7月10日(金)	前橋市防災センター、群 馬県庁他	視察研修会	21
8月8日(土)	都賀市民運動場	つが市民盆踊り大会に協力	
1月14日(木)	都賀公民館	研修「エンディングノート活用セミナー」 講師 行政書士グループかたくり	20

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

(ア) 「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

・実施日 6月21日(日)

- ・会 場 大平文化会館
- ・内 容 講話 「認知症を地域で支えよう」
 講師 (社) 栃木市社会福祉協議会大平所長 関根博行氏
 朗読劇 「ワーク・ライフ・ケア・バランス
 ～認知症 早く気づいて・・・！」
 制作・出演 おおひら男女共同参画をすすめる会会員
 おしゃべりティータイム
- ・参加人員 50人

(イ) パネル展示

男女共同参画週間パネルの展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

- ・実施期間 6月13日(土)～29日(月)
- ・場 所 大平図書館

イ その他の活動

実施日	実施会場	内 容	参加人数
4月22日(水)	大平総合支所	平成27年度総会	21
7月 3日(金)	吹割の滝・迦葉山弥勒寺 ・道の駅川場田園プラザ	1日研修	18 20
7月 28日(火)	大平隣保館	「シルバー生き生き塾」出前講座 メッセージ紙芝居「ももこの大作戦」・朗読劇「認知症 早く気づいて・・・！」	5
11月23日(月)	宇都宮市総合福祉センター	宇都宮福祉の祭典 「紙芝居マロニエ」へメッセージ紙芝居「ももこの大作戦」を貸出	1
12月 2日(水)	国府南小学校	出前講座 メッセージ紙芝居「ももこの大作戦」	6

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供等、指導・助言を行った。

ア 支援対象グループ

ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、きらきらの会

イ 栃木市女性史研究会「あいの会」への活動支援

今年度「伝えたい 栃木に生きた女性たち」第3集を発行した「あいの会」会員に「とちぎ市男女共生大学」第8回講座の講師を依頼し、活動の場を提供した。

- ・実施日 9月24日(木) (男女共生大学第8回講座と兼ねる)
- ・会 場 栃木市市民会館
- ・内 容 「一8月15日をどう迎えたかー『つたえたい 栃木に生きた女性たち』から」

・参加人員 33人

ウ 栃木市高齢社会を考える「パールの会」への活動支援

西方町金崎全自治会を対象に「ミニ市民のつどい」を開催した際に、オープニングでのウクレレ演奏を依頼し、活動の場を提供した。

・実施日 2月20日（土）

・会場 西方町金崎栄町公民館

・内容 ウクレレ演奏・歌

・参加人員 43人

第5章 保健福祉部

第1節 社会福祉課

〔総括概要〕

社会福祉課の主な分掌事務は、法定及び任意の福祉計画の策定、栃木市社会福祉協議会に関すること、福祉制度の見直しに関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、災害救助や災害見舞等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること、障がい者（児）の相談及び支援、理解のための普及及び啓発、関係機関との連絡調整に関することである。

福祉政策担当では、社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に基づく職員対応要領や障がい者の地域生活支援拠点整備、基幹相談支援センターの設置について検討を行った。

栃木特別支援学校の生徒が、職場体験を通して、働く際に必要な態度、技能、知識を身につけるために行う就業体験学習の受入れを実施した。

また、平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給するとともに、一億総活躍社会の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい高齢者を支援するための低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金支給に向けた準備を行った。

さらに、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいがづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により基本構想を策定した。

検査指導担当では、権限移譲により、平成25年度から栃木県知事の所管であった社会福祉法人の定款認可、社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うと共に、栃木県知事から栃木市長への条例による事務処理特例制度の活用による障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務を県内他市に先がけて取り組み、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。また、児童福祉法の改正により、平成27年度から家庭的保育事業等の認可等の事務を行った。

障がい福祉担当では、身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の交付をはじめ、障がい者の生活上の困難を軽減するため、各種福祉サービスの提供や特別障がい者手当等の支給を行った。また、障がい者（児）を取り巻く環境の問題や生活・育成上の問題等について、障がい児者相談支援センターが地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図り、障がい者（児）に対する助言や指導を行った。平成27年10月には当センターに基幹機能を付与したことにより、総合的及び専門的

な相談支援の実施に加え、市内の相談支援事業所のバックアップや自立支援協議会の運営をはじめとした障がい者（児）が暮らしやすい地域づくりを行った。障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活の支援等を目的とした仕組みである「障害者総合支援法」による福祉サービスの提供においては、指定特定相談支援相談事業所等が作成するサービス等利用計画案に基づき、障がい者（児）のニーズや置かれている状況等を勘案し、必要な介護給付等の給付、地域で生活する障がい者のニーズを踏まえた移動支援及び日中一時支援等の地域生活支援事業の給付に係る申請受理、障がい支援区分認定調査、障がい支援区分審査会運営及び支給決定を行うなど、適切な対応に努めた。

なお、社会福祉課としては、関東・東北豪雨災害の被災者支援として、特例条例に基づく災害見舞金の支給や、家財等購入の補助を行った。

福祉政策担当

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会専門部会を開催し、福祉に関する各種施策等について検討した。

会議名	実施日	内 容
障がい者福祉専門部会	7月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市障がい者等自立支援協議会ワーキンググループの活動について ・基幹相談支援センターの設置について ・地域生活支援拠点の整備について
障がい者福祉専門部会	1月29日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領（骨子案）について ・地域生活支援拠点の整備について ・「栃木市障がい児者相談支援センター」の基幹的機能の実績について

2 法定・任意計画の策定

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づく地方公共団体等職員対応要領として、「栃木市における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する職員対応基本指針」及び「職員向け障がいのある方へのサポートマニュアル」を策定した。

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

4 身体障がい者福祉関係

(1) 障がい者体力増進事業関係

ア 体力回復トレーニング

- ・実施日 9月6日(日)
- ・場 所 江戸東京博物館ほか
- ・参加者 59人

イ 第11回栃木県障害者スポーツ大会

- ・実施日 9月27日(日)
- ・主会場 栃木県総合運動公園陸上競技場
- ・出場者 29人、1団体

ウ 第10回障がい者軽スポーツ大会

- ・実施日 3月6日(日)
- ・会 場 栃木市勤労者体育センター
- ・参加者 49人

(2) 身体障がい者相談員の活動状況

身体障がい者の自立更生について、11人の相談員が相談指導に当たった。

5 知的障がい者（児）福祉関係

知的障がい者の自立更生について、12人の相談員が相談指導に当たった。

6 民生委員児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員児童委員191人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
55	76	25	87	4	54
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
13	107	65	490	976	5.1

(2) 調査等状況

(単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
6,388	117	12,825	17,041	52,732	89,103	466.5

7 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

地域	目標額（円）	実績額（円）	達成率（％）
栃木	8,703,000	7,356,963	84.5
大平	2,995,000	2,302,825	76.9
藤岡	1,840,000	1,621,097	88.1
都賀	1,366,000	1,250,897	91.6
西方	675,000	647,862	96.0
岩舟	1,879,000	1,746,113	92.9
合計	17,458,000	14,925,757	85.5

(2) 災害による救援品配布状況

ア 火災による援護品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	2	2	2	2	2
大平	3	7	7	7	4
藤岡	2	6	6	6	2
都賀	1	1	1	1	1
西方	-	-	-	-	-
岩舟	4	11	5	11	4
合計	12	27	21	27	13

イ 水害による援護品配布状況

世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
81	192	130	74	50

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 2回
- ・救急法講習 6回
- ・幼児安全法講習 4回
- ・水上安全法講習 2回

8 災害見舞金給付状況

(1) 火災等による災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
12	1	2	-	-	-	2	1

(2) 関東・東北豪雨災害による災害見舞金給付状況 (単位：件)

床上浸水	床下浸水	死亡
1,125	1,745	1

栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例に基づく見舞金額

- ・死亡、床上浸水被害 100,000円×1,067件 50,000円×59件
- ・床下浸水被害 10,000円×1,660件 5,000円×85件

9 臨時福祉給付金

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

(1) 給付対象者

平成27年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いたもの。

ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等。

イ 生活保護制度内で対応される被保護者。

(2) 給付額 給付対象者一人につき6千円を支給。

(3) 給付実績

- ・ 給付者数 22,587人
- ・ 給付総額 135,522,000円

10 北部健康福祉センター（仮称）整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいつくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により基本構想を策定した。

- ・ 委託先 オリエンタル技術開発株式会社

検査指導担当

1 社会福祉法人等の認可及び届の件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	10	-	10

(2) 障がい福祉サービス事業者 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉 サービス事業者	7	5	158	5	175

(3) 保育所等 (単位：件)

	設置認可	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	5	7	13
小規模保育事業	3	-	2	5

(4) 一時預かり事業及び放課後児童健全育成事業 (単位：件)

	開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
一時預かり事業	1	5	1	7

放課後児童健全育成事業	15	3	-	18
-------------	----	---	---	----

2 検査指導業務の実施

(単位：件)

	実地指導監査	書面指導監査	合計
社会福祉法人	11		11
障がい福祉サービス事業	66	61	127
保育所	11	10	21
小規模保育事業	3	-	3
一時預かり事業	6	2	8
放課後児童健全育成事業	15	28	43
認可外保育施設	6	-	6
合計	118	101	219

障がい福祉担当

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	339	12
聴覚・平衡障がい	732	48
音声・言語・そしゃく障がい	68	4
肢体不自由障がい	2,872	107
内部障がい	1,690	140
複合障がい	271	-
合計	5,972	311

2 知的障がい者(児)の現況(療育手帳交付者数)

(単位：人)

区分	障がい児(18歳未満)		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度(A1・A2)	50	36	255	227	568
中度(B1)	39	30	231	160	460
軽度(B2)	67	39	149	78	333
合計	156	105	635	465	1,361

3 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	3	3	-	-	-
	義足	5	7	12	-	-	-
装具	下肢	21	10	31	8	-	8
	靴型	7	-	7	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	1	-	1
座位保持装置		2	10	12	3	4	7
盲人安全つえ		5	2	7	1	-	1
義眼		-	-	-	1	-	1
眼鏡	矯正眼鏡	2	-	2	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	4	3	7	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	38	26	64	1	3	4
	重度難聴用ポケット型	2	1	3	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	29	30	59	1	4	5
車いす	普通型	15	20	35	2	6	8
	その他	7	3	10	2	4	6
電動車いす		-	5	5	1	-	1
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	1	2	3
歩行器		2	1	3	1	-	1
歩行補助つえ		4	-	4	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		144	121	265	23	23	46

イ 費用

(単位：円)

区分	総額	区分	
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	20,712,503	20,267,181	445,322
身体障がい児	5,188,604	4,768,612	419,992

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	5	-	-
特 殊 マ ッ ト	2	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	3	-	-
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	1	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	1	-
訓 練 い す (児 の み)	-	-	-
訓 練 用 ベ ッ ド (児 の み)	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	3	1	-
腰 掛 便 座	-	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	2	1	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	2	-	-
頭 部 保 護 帽	1	2	-
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	2	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-	-
透 析 液 加 温 器	4	1	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	1	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	8	-	-
酸 素 ポ ン ベ 運 搬 車	-	-	-
盲 人 用 体 温 計	1	-	-
盲 人 用 体 重 計	2	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-	-
点 字 器	1	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-	-

視覚障がい者用ポータブルレコーダー	3	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	3	-	-
盲人用時計	4	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	1	-	-
点字図書	1	-	-
情報・通信支援用具	4	-	-
ストマ用装具	3,080	-	-
紙おむつ	412	172	-
収尿器	-	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-	-
パルスオキシメーター	2	-	-
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合計	3,549	179	-

イ 費用 (単位:円)

区分	総額
障がい者等	36,267,853
障がい児	2,227,303
小児慢性特定疾患児	-

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数 (単位:件)

区分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	6	7
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用 (単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	157,073	104,716	52,357

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位：件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	3
肢 体 不 自 由	8
心 臓 機 能 障 が い	113
腎 臓 機 能 障 が い	470
肝 臓 機 能 障 が い	8
免 疫 機 能 障 が い	22
合 計	624

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
182,046,341	181,166,154	880,187

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位：件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	4
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	1
音声・言語・そしゃく機能障がい	23
肢 体 不 自 由	29
心 臓 機 能 障 が い	14
小 腸 機 能 障 が い	-
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	6
合 計	77

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	県・市単独助成分
6,704,045	5,960,480	743,565

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種 別		受給者数 (人)	支給額 (円)
特定疾患介護手当		1,167	40,587,000
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	131	41,251,460
	障がい児福祉手当	64	11,234,360
	福祉手当(経過的)	3	663,360
重度障がい児支援手当		135	4,533,000
特別児童扶養手当		223	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		5,220人
	うち障がい者	901人
	高齢者	4,319人
交付枚数		119,076枚
利用枚数		68,037枚
利用率 (利用枚数/交付枚数)		57.1%
助成額		34,018,500円

8 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		支給決定障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護 給付 費	居宅介護	98	106	83	5	292	120,815,618
	行動援護	1	4	-	-	5	282,304
	同行援護	42	-	-	-	42	10,675,783
	短期入所	60	117	8	-	185	55,716,981
	重度訪問介護	5	1	-	-	6	6,907,156
	療養介護	23	3	-	-	26	80,588,800
	生活介護	147	266	24	-	437	1,037,367,683

	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	80	124	3	-	207	304,303,189
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	46,609,702
	高額障害福祉サービス費	-	-	-	-	-	186,900
	計	456	621	118	5	1,200	1,663,454,116
訓練等給付費	共同生活援助	16	112	37	-	165	185,433,041
	自立訓練	5	19	6	-	30	39,473,281
	就労移行支援	3	17	5	-	25	49,534,802
	就労継続支援	44	228	123	2	397	562,959,164
	計	68	376	171	2	617	837,400,288
相談支援給付費	計画相談支援	199	547	201	4	951	35,048,209
	地域移行支援	-	-	1	-	1	132,024
	地域定着支援	2	3	2	-	7	85,034
	計	201	550	204	4	959	35,265,267
合計		725	1,547	493	11	2,776	2,536,119,671

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用決定障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	-	1	-	1	3,400
コミュニケーション支援事業	20	-	-	-	20	1,280,060
移動支援事業	55	116	51	4	226	11,202,990
訪問入浴サービス事業	3	-	-	-	3	1,927,067
更生訓練費及び就職支度金給付事業	1	-	-	-	1	17,400
日中一時支援事業	58	216	69	-	343	93,563,018
自動車改造費助成事業	3	-	-	-	3	299,500
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合計	140	332	121	4	597	108,293,435

サービスの種類	利用決定障がい者団体数(団体)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
社会参加活動助成事業	6	-	-	-	6	300,000

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており、平成27年度は24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
1	6	7.2	3	1.8	2	3.0	1	1.4	-	-	-	-
2	9	10.8	37	22.3	34	50.7	5	7.1	3	60.0	4	40.0
3	12	14.5	35	21.1	17	25.4	6	8.6	-	-	4	40.0
4	13	15.7	39	23.5	11	16.4	7	10.0	1	20.0	2	20.0
5	8	9.6	22	13.2	3	4.5	7	10.0	-	-	-	-
6	35	42.2	30	18.1	-	-	44	62.9	1	20.0	-	-
計	83	100.0	166	100.0	67	100.0	70	100.0	5	100.0	10	100.0
平均 区分	4.36		3.78		2.69		5.09		3.20		2.80	
障がい 支援区分	難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		総計			
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		
1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2.9		
2	2	50.0	1	33.3	-	-	-	-	95	23.2		
3	1	25.0	-	-	-	-	-	-	75	18.4		
4	1	25.0	-	-	-	-	-	-	74	18.1		
5	-	-	-	-	-	-	-	-	40	9.8		
6	-	-	2	66.7	1	100.0	-	-	113	27.6		
計	4	100.0	3	100.0	1	100.0	-	-	409	100.0		
平均 区分	2.75		4.67		6.00		-		3.91			

9 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害児通所給付費

サービスの種類	支給決定障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	320	12,933,500
児童発達支援	171	69,262,761
放課後等デイサービス	121	133,988,617
保育所等訪問支援	-	-
医療型児童発達支援	1	347,155
高額障害児通所給付	-	11,148

合 計	613	216,543,181
-----	-----	-------------

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		支給決定障がい児数(人)	給付額(円)
介護給付費	居宅介護	4	2,107,989
	行動援護	2	61,397
	短期入所	35	392,010
	合 計	41	2,561,396

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	支給決定障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	2	1,010
訪問入浴サービス事業	1	88,848
日中一時支援事業	137	23,912,012
合 計	140	24,001,870

10 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	189.3	2,272
さざなみの家	平柳町1-2-7	170.5	2,046
けやきの家	岩舟町曲ヶ島825-3	25.2	302

11 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	192	23.6
2 級	491	60.2
3 級	132	16.2
合 計	815	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,656人が受給した。

12 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 保健師による精神保健福祉相談

ア 実人数 (単位：人)

受付経路		合計
医療機関	その他	
15	52	67

イ 支援回数 (単位：件)

訪問	面接	電話	合計
114	56	172	342

(2) 障がい児者相談支援センター

ア 実人数 (障がい種別) (単位：人)

	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他	合計
新規	4	-	8	25	-	1	26	64
継続	22	2	37	60	6	2	16	145
計	26	2	45	85	6	3	42	209

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話	メール	同行支援	支援会議	その他	合計
783	211	1,539	84	148	86	107	2,958

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,609	家計・経済	198
障がいや病状の理解	23	生活技術	191
健康・医療	559	就労	122
不安解消・情緒不安定	137	社会参加・余暇支援	21
保健・教育	32	権利擁護	10
家族関係・人間関係	133	その他	1,398
		合計	4,433

第2節 生活福祉課

〔総括概要〕

世界経済の影響で、経済・雇用環境が変化するとともに、高齢化の進展や核家族の進行により、生活保護受給者が増加している状況の中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低限度の生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住宅支援給付費の支給を行った。

生活福祉担当

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,142	715	155	92	68	25	87
比率%	100	62.6	13.6	8.1	5.9	2.2	7.6

イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,142	608	119	152	35	228
比率%	100	53.2	10.4	13.3	3.1	20.0

ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,142	59	51	9	6	20	997
比率%	100	5.2	4.5	0.7	0.5	1.8	87.3

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	廃止件数
4月	48	11	9	1	1	12
5月	52	13	13	—	—	6
6月	62	15	13	1	1	15

7月	60	16	17	—	—	9
8月	62	18	12	2	1	11
9月	44	13	15	—	—	14
10月	52	11	10	—	—	11
11月	53	16	13	1	1	8
12月	53	16	14	—	—	8
1月	80	25	19	1	—	14
2月	45	12	15	4	3	18
3月	54	14	14	—	—	16
合計	665	180	164	10	7	142
月平均	55	15	14	1	1	12

(3) 保護施設入所者状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
- ・入所者数 92人（年間延べ）

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

(5) 中国残留邦人支援給付費の支出状況

- ・支出状況 【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区分	件数 (人)	支出額 (円)
行旅死亡人	3	552,543
行旅病人	—	—
行旅人	50	23,760
合計	53	576,303

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委託 栃木市社会福祉協議会	179人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深め

			た支援を包括的・継続的に実施する。
家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	16 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行う。
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	6 人	午前・午後の2部に分けて、個別指導(主に数学)により週3時間の学習サポート塾を実施。必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施。

(2) 住宅支援給付事業関係

月	件数	支出額 (円)
9 月	3	60,000
10 月	1	32,200
11 月	1	32,200
12 月	5	146,600
1 月	2	64,400
2 月	2	32,200
3 月	1	32,200
合 計	15	399,800

【別表1】 生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	事 務 費
4月	1,113	1,469	58,857,517	23,557,251	833,353	4,040,298	82,888,330	-	645,003	-	-	1,384,046
5月	1,114	1,469	57,887,321	23,580,852	875,284	4,151,999	103,147,767	-	374,170	520,300	-	1,384,046
6月	1,121	1,475	56,599,043	23,319,096	1,412,406	4,142,895	80,556,953	-	282,590	195,055	-	1,382,904
7月	1,123	1,478	56,237,383	23,096,194	802,160	3,903,500	87,107,896	-	366,600	207,485	150,000	1,381,762
8月	1,126	1,483	60,415,417	23,558,202	555,950	4,141,823	84,784,241	302,760	314,094	699,860	16,739	1,382,904
9月	1,130	1,485	59,676,926	23,656,842	811,520	4,445,811	110,831,026	-	276,320	597,489	82,620	1,382,904
10月	1,126	1,474	57,894,678	23,943,761	857,570	4,751,125	86,074,812	-	277,320	366,000	150,000	1,381,836
11月	1,128	1,474	64,716,061	24,320,365	833,930	5,296,936	96,772,162	-	312,460	360,800	21,462	1,386,240
12月	1,134	1,482	77,068,684	24,382,867	798,500	5,672,772	84,534,915	326,900	487,740	172,774	27,652	1,212,960
1月	1,145	1,497	62,461,613	23,961,474	784,286	6,174,593	76,409,592	-	208,370	510,000	-	1,298,640
2月	1,146	1,496	63,623,328	23,910,152	751,952	5,062,567	100,544,663	-	290,940	375,884	-	2,153,710
3月	1,142	1,493	61,150,148	24,389,707	800,635	4,721,209	96,685,210	-	363,540	1,403,159	147,548	1,234,672
合 計	13,548	17,775	736,588,119	285,676,763	10,117,546	56,505,528	1,090,337,567	629,660	4,199,147	5,408,806	596,021	16,966,624
月平均	1,129	1,481	61,382,343	23,806,397	843,129	4,708,794	90,861,464	52,472	349,929	450,734	49,668	1,413,885
扶助別構成比			33.4%	12.9%	0.5%	2.6%	49.4%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.8%

・月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	172,205,798	5月	191,921,739	6月	167,890,942	7月	173,252,980	8月	176,171,990	9月	201,761,458	2,207,025,781
10月	175,697,102	11月	194,020,416	12月	194,685,764	1月	171,808,568	2月	196,713,196	3月	190,895,828	

※ 保護率 9.39‰ [‰(パーミル)：1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]
 前年度比保護費 2.8%増
 前年度比保護世帯数 3.4%増
 前年度比保護人員 2.7%増

【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

(単位：円)

月 別	支 援 給 付		生 活	住 宅	医 療	介 護	出 産	生 業	葬 祭	合 計
	世帯数	人 員	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	
4月	1	1	60,322	22,000	72,390	15,000	-	-	-	169,712
5月	1	1	60,322	22,000	22,970	15,000	-	-	-	120,292
6月	1	1	60,322	22,000	135,860	15,000	-	-	-	233,182
7月	1	1	60,230	22,000	22,970	15,000	-	-	-	120,200
8月	1	1	60,276	22,000	23,110	15,000	-	-	-	120,386
9月	1	1	16,696	-	116,650	15,000	-	-	-	148,346
10月	1	1	17,066	-	15,360	21,600	-	-	-	54,026
11月	1	1	17,066	-	24,790	24,000	-	-	-	65,856
12月	1	1	30,296	-	78,930	24,300	-	-	-	133,526
1月	1	1	17,926	-	30,330	24,000	-	-	-	72,256
2月	1	1	17,926	-	-	24,300	-	-	-	42,226
3月	1	1	17,926	-	17,650	24,300	-	-	-	59,876
合 計	12	12	436,374	110,000	561,010	232,500	-	-	-	1,339,884
月 平均	1	1	36,365	9,167	46,751	19,375	-	-	-	111,657
支援給付別構成比			32.6%	8.2%	41.9%	17.3%	-	-	-	100.0%

第3節 こども課

〔総括概要〕

こども課では、少子化、核家族化の進展により、子育てが社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するため、子育てに関する相談業務を実施するとともに、子育てガイドブックや子育て施設ガイドマップを作成するなど子育てに関する情報提供等を行った。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て支援機能の強化に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行った。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、消費税率引き上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、平成26年度に引き続き、子育て世帯臨時特例給付金を支給した。また、市単独事業として、第2子以降の児童の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室で児童の家族関係の健全化や児童養育の適正化に努め、養育支援家庭訪問事業で児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。

要保護女子等については、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」及び「売春防止法」に基づき、被害者の保護及び自立支援を行った。

こどもサポートセンター担当では、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、専門的アセスメントのもと、関係機関との連携を図りながらライフステージに応じた継続的な相談支援活動を行った。

複数の関係機関職員が出席する児童支援連携会議を開催して、関係課の共通理解を図り、支援方針や対応等の決定などを組織的に行った。また、特別な教育的支援や配慮を必要としている園児や児童生徒について、こどもサポートセンター担当の専門職が、保育園・幼稚園、小中学校を訪問し専門的アセスメントやそれに基づく効果的な支援の充実について協力した。

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に職員を派遣し、発達障が

いを含む障がい児等を早期に療育の場につなげるなど、子どもの特性に応じた環境整備を図った。

ことばの発達の遅れのある幼児等にことばの指導等を行うため、未就学児ことばの教室を実施した。

保育園・幼稚園、小中学校等を始めとした、相談の入り口であり直接支援を行う関係者に対し研修を実施し、的確な対応の図れる体制作りのための人材育成に努めた。

こども担当

1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

学童保育利用者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	7	7	14	6	8	14	11	8	19	24	23	47
なかよし第2(栃木中央小)	5	5	10	5	6	11	7	6	13	17	17	34
ひまわり(栃木第三小)	5	8	13	7	7	14	19	13	32	31	28	59
しろのうち(栃木第四小)	6	6	12	3	1	4	4	8	12	13	15	28
杉の木(栃木第五小)	7	4	11	11	10	21	6	8	14	24	22	46
のびっこ(南小)	10	5	15	7	3	10	8	12	20	25	20	45
宮の子第1(大宮北小)	5	6	11	5	6	11	10	9	19	20	21	41
宮の子第2(大宮北小)	5	4	9	9	7	16	10	8	18	24	19	43
宮の子第3(大宮北小)	6	12	18	4	4	8	4	10	14	14	26	40
宮の子第4(大宮北小)	5	8	13	7	4	11	8	6	14	20	18	38
いとひば第1(吹上小)	3	3	6	4	3	7	7	9	16	14	15	29
いとひば第2(吹上小)	2	6	8	4	3	7	6	13	19	12	22	34
えのき(千塚小)	2	3	5	5	3	8	4	1	5	11	7	18
しろやま(皆川城東小)	4	2	6	3	2	5	5	3	8	12	7	19
大平中央第1(大平中央小)	6	6	12	9	10	19	5	10	15	20	26	46
大平中央第2(大平中央小)	6	4	10	3	6	9	6	10	16	15	20	35
大平南第1(大平南小)	3	8	11	2	4	6	5	5	10	10	17	27
大平南第2(大平南小)	5	5	10	4	4	8	2	3	5	11	12	23
大平東(大平東小)	10	8	18	10	7	17	8	12	20	28	27	55
大平西第1(大平西小)	9	11	20	5	7	12	7	15	22	21	33	54
大平西第2(大平西小)	-	-	-	-	-	-	7	9	16	7	9	16
部屋(部屋小)	2	3	5	3	1	4	7	9	16	12	13	25

藤岡（藤岡小）	6	4	10	5	4	9	4	10	14	15	18	33
赤麻（赤麻小）	-	3	3	5	4	9	-	5	5	5	12	17
三鴨（三鴨小）	-	1	1	2	1	3	3	3	6	5	5	10
げんきっこ（合戦場小）	5	7	12	9	6	15	16	12	28	30	25	55
さくらんぼ（家中小）	8	4	12	2	4	6	9	9	18	19	17	36
キッズ（赤津小）	1	3	4	5	1	6	6	11	17	12	15	27
岩舟第1（岩舟小）	-	-	-	8	4	12	10	6	16	18	10	28
岩舟第2（岩舟小）	16	9	25	-	-	-	1	6	7	17	15	32
岩舟第3（岩舟小）	-	-	-	10	6	16	6	13	19	16	19	35
静和第1（静和小）	3	6	9	4	2	6	6	5	11	13	13	26
静和第1（静和小）	7	4	11	4	3	7	5	5	10	16	12	28
小野寺北（小野寺北小）	1	1	2	-	2	2	5	3	8	6	6	12
小野寺南（小野寺南小）	1	1	2	3	2	5	3	2	5	7	5	12
合計	161	167	328	173	145	318	230	277	507	564	589	1,153

2 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に、会員相互の交流を深めながら世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

（単位：人）

組織名	活動場所	会員数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	43
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	23
大平みなみ児童館母親クラブ	大平みなみ児童館	8

3 ファミリー・サポート・センター事業（栃木）

(1) 会員数の内訳（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	554
育児提供会員	177
依頼・提供両会員	100
合計	831

(2) 活動状況（単位：件）

援助活動内容	活動件数
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	304
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	154
学童保育前の預かり及び送り	81
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	379

放課後の預かり及び送迎	19
子どもの病気時の援助	2
子どもの習い事等の場合の援助	583
保育所・学校等休み時の援助	24
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	73
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	-
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	80
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	23
その他	38
合 計	1,760

(3) 講習会等

(単位：人)

No	内 容	参加人数	No	内 容	参加人数
1	日赤幼児救急法（実技）	25	8	ぐんぐん育つ子どもの食事（栄養士）	34
2	子どもの栄養とアレルギー（栄養士）	28	9	日赤幼児救急法（実技）	20
3	子どもの心をつかむ子育てのコツ（心理士）	29	10	笑顔いっぱい！たのしいふれあい遊び（保育士）	46
4	夏の病気と対処法・予防接種について（保健師）	25	11	冬の病気予防と対処法（保健師）	19
5	人形劇「コロボックル」	50	12	『V i V i d』コンサート	62
6	骨盤引き締め体操（カイロプラクター、整体師）	36	13	アドバイザー現状報告と情報交換（布ぞうり作り）	23
7	虫歯にさせない生活習慣（歯科医師）	38	14	笑顔で子育てを！（作業療法士）	22

4 ファミリー・サポート・センター事業（大平）

(1) 会員数の内訳

(単位：人)

会員種別	会員数
育児依頼会員	199
育児提供会員	67
依頼・提供両会員	22
合 計	288

(2) 活動状況

(単位：件)

援 助 活 動 内 容	活動件数
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	-
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	20
学童保育前の預かり及び送り	48

学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	53
放課後の預かり及び送迎	26
子どもの病気時の援助	-
子どもの習い事等の場合の援助	84
保育所・学校等休み時の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	-
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	15
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	23
その他	7
合 計	277

5 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成25年度	2,049	2,928	2,082	1,281	154	105	74	8,081	16,754
平成26年度	1,812	3,332	2,035	565	249	74	34	7,528	15,629
平成27年度	2,009	2,450	2,336	466	133	53	17	6,563	14,027

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者 延べ14,027人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分、午後4時～4時20分
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操遊び

(イ) 園庭開放 (はこのもり保育園園庭)

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時20分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム12回 プチなかよしタイム12回
なかよしタイム40回 小児歯科衛生士の話11回
- ・参加者 延べ2,464人
- ・実施内容 ほんわかタイム(0歳児と保護者を対象)
…ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
プチなかよしタイム(1歳児と保護者を対象)
…ベビータッチケア、栄養士の講話、心理士の講話
なかよしタイム(2歳児、3歳児と保護者を対象)

…集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

小児歯科衛生士による良い口内環境と虫歯予防の講話

・実施日時

区 分	実施日	開催時間
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
小児歯科衛生士の話	月 1 回	午前 10 時 30 分～

ウ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	子育て講座 (4 回)	112	9	たなばた製作	100
2	避難、消防訓練 (2 回)	52	10	夏季水遊び (10 回)	458
3	助産師相談 (2 回) “おっばいの話”	20	11	クリスマスリース製作	65
4	人形劇	50	12	クリスマス会	89
5	運動会	86	13	お楽しみ会 「童謡コンサート」(2 回)	93
6	地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	中止	14	地域子育て支援センター合 合同行事「いちご狩り」	56
7	10 支援センター合同行事 「渡良瀬の里で遊ぼう！」	開催地 集計	15	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	75
8	こいのぼり製作	100	合 計		1,356

エ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	11	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	7	7	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	5	4	1
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	9	7	2
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	2	2	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	65	65	-
合 計		99	96	3

6 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成25年度	831	414	369	71	9	4	-	1,918	3,616
平成26年度	1,127	771	347	237	23	19	12	2,689	5,225
平成27年度	1,358	1,481	1,337	1,164	673	496	257	5,867	12,633

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2~3回)(ころころ広場)午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 28回
- ・参加者 延べ1,340人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	赤ちゃんサロン(24回)	991	12	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	中止
2	AED講習会	12	13	大平運動公園で遊ぼう	49
3	10支援センター合同行事「渡良瀬の里で遊ぼう」	開催地 集計	14	10支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
4	きゅーちゃんダンスを踊ろう	52	15	子育て支援研修会(5回)	178
5	ベビーマッサージ(5回)	193	16	託児事業(62回)	491
6	絵本講習会(1回)	30	17	プチころころ(4回)	240
7	食育出前講座	44	18	すくすく木曜日	218
8	消防訓練(1回)	24	19	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	49
9	西保育園との交流会(1回)	18			
10	南第1保育園との交流会(3回)	48	20	託児ボランティア打ち合わせ会	14
11	南第2保育園との交流会(1回)	20	合計		2,671

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容	相談件数	相談方法		
		来所	電話	
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	9	2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	6	6	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	7	7	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	9	9	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	7	7	-
対人関係	他の子との関わり ほか	3	3	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の	176	103	73

	ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか			
合 計		219	144	75

7 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度 \ 年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成25年度	570	1,077	875	405	71	37	16	2,544	5,595
平成26年度	584	909	1,107	628	61	20	36	2,608	5,953
平成27年度	364	757	630	483	156	34	30	2,026	4,480

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 金曜日 (月3~4回)
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、ふれあい遊び、体操、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 32回
- ・参加者 延べ771人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	バルーンアート	20	13	リトミックを楽しもう	36
2	子育てサロン支援 (4回)	140	14	藤岡保育園との交流会	12
3	10支援センター合同行事 「渡良瀬の里で遊ぼう」	84	15	10支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
4	歯科衛生士さんのお話	19	16	部屋保育園との交流会	3
5	親子ピクス	41	17	子育て講座「おやつ作り」	23
6	保健師さんのお話	13	18	クリスマス会	56
7	幼児安全短期講習会託児	7	19	子育て講話 保健師	13
8	栄養士さんのお話	16	20	親子でリズム遊び	34
9	生活習慣病予防教室託児	6	21	親子ヨガ	28
10	避難訓練	-	22	お楽しみ広場	31
11	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	中止	23	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	29
12	お芋掘り	28	合 計		639

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	10	10	-

排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	4	4	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	4	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	3	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	25	25	-
合 計		52	52	-

8 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成25年度	270	702	297	186	31	35	6	1,332	2,859
平成26年度	285	543	551	106	50	13	3	1,314	2,865
平成27年度	354	593	649	185	39	16	2	1,473	3,311

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 35回
- ・参加者 延べ2,336人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子体操	62	8	親子食育講座	21
2	親子リトミック	64	9	よつば保育園との交流	16
3	10支援センター合同行事 「渡良瀬の里で遊ぼう」	開催地 集計	10	10支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
4	親子ヨガ	86	11	助産師による「ベビーマッサージ」	62
5	歯科衛生士の「お話と歯磨き 指導」	11	12	おはなし会	57
6	親子エアロビクス	98	13	公立地域子育て支援センタ ー行事「いちご狩り」	37
7	公立地域子育て支援センタ ー行事「ぶどう狩り」	中止	14	よつば保育園合同おはなし会	25
			合 計		539

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	7	6	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	2	1
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	10	10	-
合 計		25	23	2

9 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成25年度	124	204	220	22	2	1	-	539	1,112
平成26年度	90	134	245	132	1	-	-	533	1,135
平成27年度	92	255	188	129	2	1	-	573	1,240

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月3~4回
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 43回
- ・参加者 延べ1,067人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数
1	10支援センター合同行事 「渡良瀬の里で遊ぼう」	開催地集計
2	夏祭り	42
3	総合避難訓練	23
4	公立地域子育て支援センター行事 「ぶどう狩り」	中止
5	運動会	44

6	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう」	開催地集計
7	歯磨き指導	6
8	スムージーづくり	12
9	人形劇鑑賞	25
10	ぴよままクッキング	14
11	公立地域子育て支援センター行事 「いちご狩り」	開催地集計
合 計		166

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	4	4	-
合 計		4	4	-

10 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 25 年度	550	773	437	270	3 歳以上で集計、3 歳に計上			1,831	3,861
平成 26 年度	898	865	619	208	63	6	8	2,280	4,947
平成 27 年度	497	712	628	280	51	26	5	1,896	4,095

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 毎週水曜日 午前 10 時 30～11 時 30 分
年齢別支援（わくわく・うきうき・にこにこクラブ）、誕生会、おはなし会
毎週火・金曜日 午前 10 時 45 分～12 時 00 分
読み聞かせ・園庭利用
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 147回
- ・参加者 延べ1,571人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話	39	9	子育て講演会(2回)	27
2	保健師さんの話(2回)	29	10	食育関係講座(6回)	128
3	ベビーヨガ(3回)	157	11	クリスマス会	54
4	親子ビクス(2回)	82	12	人形劇	40
5	夏祭りごっこ	49	13	お楽しみ会	50
6	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	中止	14	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	42
7	運動会	98	15	骨盤体操と骨の話(13回)	156
8	10支援センター合同行事「渡良瀬の里で遊ぼう」	開催地集計	16	10支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地集計
			合計		951

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	12	12	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	13	11	2
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	14	14	-
対人関係	他の子との関わり ほか	10	10	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	72	65	7
合計		125	116	9

11 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位:人)

幼児	小学校1~3年	小学校4~6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均利用人員
1,192	4,350	4,028	2,707	2,308	3,648	18,233	297	61

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
工作教室（7回）	369	七夕デイズ～願いを込めて	52
エコ工作（3回）	142	夏祭り	84
科学遊び（3回）	107	季節を感じる「和菓子作り」	22
世代間交流（2回） ・ハッピーハロウィーン ・肉まん&中華スープを作っちゃイナ	89	伝承遊び（お正月遊び）	93
		新年おめでとう！ビンゴ大会	54
		栃木県おりがみ作品展作品作り	25
児童センターを飛び出そう！ 「動物に会いに行く」の巻	20	バレンタインクッキング	15
移動動物園がやってくる	323	合計	1,395

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,389	1,610	1,065	259	4,633	525	13,481	297	45

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ（54回）	1,865	短冊を飾ろう（7回）	28
スマイル・スマイル（7回）	261	やさい作り	21
にこにこたいむ（7回）	242	児童館まつり	192
わくわくたいむ（8回）	172	観劇会	103
リトミックワールド（6回）	209	バスツアー	19
おたんじょうび会（6回）	186	冬休みスポーツ大会	5
こいのぼり作り（6回）	90	豆まき会	33
夏祭り	211	ひな人形作り（4回）	39
夏休み工作タイム	13	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	3
こどもの日特別工作タイム	16	合計	3,708

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,999	1,385	1,066	498	5,132	-	14,080	294	48

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
0歳親子ビクス（6回）	257	しゃぼん玉であそぼう！	26

親子ピクス（4回）	166	敬老の日のプレゼント作り	14
ぷちぷちひろば（11回）	390	こどもの日 プラバンで楽しく作ろう！	13
のびのびひろば（11回）	561	観劇会	161
おひさまクラブ（16回）	681	クッキーみたいなクリスマス オーナメント作り	16
ぺたぺた記念日（25回）	2,467	水あそび（3回）	101
いちご狩り	26	新春福引き	38
七夕飾り作り	47	西部生きがいセンター祭り	98
夏まつり	209	木のおもちやカプラで遊ぼう！	6
		合 計	5,277

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
7,494	2,990	2,446	607	20	7,432	20,989	295	71

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ（56回）	2,684	親子製作	142
こどもまつり	721	クリスマスオーナメント	75
母の日のプレゼント作り	81	子どもクッキング（4回）	162
父の日のプレゼント作り	86	ハロウィンパーティー	78
七夕飾り作り	47	お正月飾り	95
バルーンアート講習会	76	ハッピーくじ	251
		合 計	4,498

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,438	2,644	4,973	1,702	4,308	289	18,354	297	62

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング（10回）	213	流しそうめん	30
プレゼント作り（2回）	13	産後の骨盤調整	18
幼児クラブ（59回）	1,702	プール&2階の部屋開放（夏）	621
わいわい広場（23回）	713	ベビーピクス（3回）	46
じっけんあそび（4回） （JAXA コズミックカレッジ含む）	79	七夕飾り&短冊に願い事をし よう	62
子どもフェスティバル	663	2階の部屋開放（春）2015	120

水遊び大会	4	2階の部屋開放（春）2016	110
パティシエ体験デコレーションケーキ作り	18	お正月遊び&七草粥を食べよう	20
ベビーイングリッシュ	13	天体観測（15回）	113
		合 計	4,558

12 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	11,456	881
児童扶養手当（うち父子家庭）	1,073(58)	129(8)
遺 児 手 当	35	7

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降のお子さんが誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 7,900,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	436
第3子以降	20,000	177

14 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的に、平成23年8月、赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 66か所（公共施設50か所・民間施設16か所）

15 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 62企業

16 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

（単位：人）

施 設 別	児 童 数		
	男	女	計
乳 児 施 設	3	2	5
児 童 養 護 施 設	11	8	19

児童自立支援施設	-	-	-
情緒障害児短期治療施設	1	1	2
自立援助施設	1	1	2
知的障害児施設	5	-	5
重度心身障害児施設	2	2	4
肢体不自由児施設	3	-	3
里親委託	5	4	9
合計	31	18	49

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員3人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環境 福祉	心身 障がい	その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	4	-	55	-	2	19	44	243	12	3	382	158
5	-	2	-	37	-	1	53	20	220	12	3	348	121
6	-	4	-	59	2	-	31	39	213	17	8	373	100
7	-	1	-	49	2	11	41	52	219	4	1	380	132
8	-	3	-	37	-	2	36	29	196	17	1	321	93
9	-	5	-	27	-	6	12	30	180	30	2	292	69
10	-	4	-	33	-	4	64	26	203	3	2	339	83
11	-	4	-	39	-	1	38	20	202	13	5	322	71
12	-	4	-	86	9	1	42	47	178	23	7	397	132
1	-	2	-	60	-	2	41	17	139	32	5	298	62
2	-	-	1	48	9	16	94	27	199	30	3	427	118
3	-	4	-	110	12	1	58	25	243	6	6	465	116
計	-	37	1	640	34	47	529	376	2,435	199	46	4,344	1,255

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数(件)
4	51	4	-	2	-	57	32
5	49	2	-	2	-	53	33
6	54	2	-	2	-	58	33
7	55	3	-	1	-	59	35
8	41	1	-	3	-	45	35

9	39	1	-	2	-	42	39
10	59	2	-	2	-	63	38
11	54	2	-	1	-	57	36
12	42	1	-	2	-	45	26
1	46	2	-	2	-	50	25
2	52	2	-	3	-	57	25
3	56	2	-	3	-	61	30
計	598	24	-	25	-	647	月平均 32

17 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	6	9,500,400
就 学 支 度 資 金	9	3,591,200
修 業 資 金	-	-
就 職 支 度 資 金	-	-
技 能 習 得 資 金	2	2,614,000
生 活 資 金	4	2,380,000
転 宅 資 金	-	-
合 計	21	18,085,600

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	27年度末時点での入所状況
県 内 (1 か所)	- 世帯	1 世帯	- 世帯	1 世帯
	- 人	2 人	- 人	2 人

18 子育て世帯臨時特例給付金事業

平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下支えを図るために、児童手当を受給している方に、「子育て世帯臨時特例給付金」を支給した。

- ・支給額 55,224,000円
- ・受給者数 11,092人

19 子育て世帯商品券給付事業

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、子育て世帯の生活支援を図るため、栃木市プレミアム付き商品券事業に併せて、栃木市子育て世帯商品券給付事業を実施した。

- ・ 給付額 72,255,000円
- ・ 給付者数 24,085人

20 子育て支援ガイドブック・子育て施設ガイドマップの作成・配布

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、子育て中の方が役立つ・必要としている子育てに関する情報を掲載した冊子を作成することによって、子育て環境の充実を図った。

- ・ 作成部数 15,000部

こどもサポートセンター担当

1 児童支援連携会議

児童支援連携会議は毎月第2火曜日に開催した。

	平成 26 年度	平成 27 年度
開催数 (回)	12	12
ケース数 (件)	52	36

2 こどもサポートセンター担当相談支援等業務状況

関係機関との横断的な連携を図り、乳幼児期・学齢期・青年期とそれぞれのライフステージに合わせた支援を継続的に実施した。臨床心理士等の専門職を配置し、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、対応に配慮が必要な子どもに対して効果的な支援方法の充実に協力することで、園や学校生活の安定を図った。

機関別巡回相談実績 (単位:回)

	平成 26 年度	平成 27 年度
幼稚園・保育園	48	64
小学校	28	21
中学校	3	-
適応指導教室	-	-
学童	1	2
合計	80	87

3 発達相談等への職員派遣状況

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等にこどもサポートセンター担当の職員(心理職、言語聴覚士等)を派遣し、子どもの行動観察、発達検査結果より受診児のアセスメント等を実施した。また、早期に療育の場につなげる等、子どもの発達の促進と保護者への相談指導等を実施した。

(1) 5歳児発達相談実施状況(行動観察、個別相談)

- ・ 派遣回数 39回
- ・ 観察人数 241人
- ・ 心理職等派遣延べ人数 55人

(2) 乳幼児発達相談実施状況（保護者面接、発達検査、受診者のアセスメント）

- ・派遣回数 21回
- ・対象延べ人数 151人
- ・心理職等派遣延べ人数 69人

4 啓発活動及び研修状況

発達や心の成長に課題を持つ子どもに関わる支援者の資質向上を目指した、こども支援スキルアップ研修や、地域で支える環境づくりのため、児童の理解や支援についての市民講座を実施した。

また、地域福祉について市民の理解を促進し、お互いを理解する心を育てる観点から障がい児者アートセミナーを開催した。

(1) 啓発活動（講演会等）参加

実施日	演 題 等	主 催
4月14日(火)	主任児童委員研修会 「栃木市こどもサポートセンターの概要」	こども課
5月 7日(木)	手をつなぐ親の会研修会 「栃木市こどもサポートセンターの概要」	栃木地域手をつなぐ親の 会連絡協議会
5月26日(火)	学童指導員全体会 「子どもの発達とこころの理解」	こども課
6月 5日(金)	栃木市幼保小連絡協議会全体研修会 「特別な支援を要する子どもをつなぐ」	保育課
6月16日(火) 9月15日(火) 12月 8日(火) 3月 8日(火)	プチなかよしタイム 「子どもの心」	こども課
6月18日(木) 10月 7日(水)	栃木県ことばを育む親の会研修会 ことばを育てる会研修会 「子どもの発達とこころの理解」	栃木県ことばを育む親の 会 栃木市ことばを育てる会
6月19日(金) 2月 5日(金)	栃木市家庭教育学級 「発達にあわせた子育てと対応」	生涯学習課
6月25日(木)	下都賀地区中学校教育研究会 「諸検査の結果の見方とよりよい支援への活用」	下都賀地区中学校教育研 究会 特別支援教育部会
6月26日(金) 2月18日(木)	ファミサポ講習会 「子どもの発達とその問題」	こども課
7月21日(火) 8月 6日(木) 8月 7日(金) 8月10日(月) 8月11日(火)	校内研修 「配慮を要する児童の理解及び指導等について」 「通常学級における特別支援教育のあり方について」	大平中央小学校 栃木中央小学校 栃木第五小学校 西方地域合同研修会 部屋小学校

9月16日(水)	「子どもの発達とこころの理解」	小山市立大谷東小学校
9月30日(水)	「事例 指導援助のあり方について」	栃木第三小学校
11月26日(木)	「いじめ・人権について」	西方小学校
7月22日(水)	問題行動等未然防止プログラム事業	栃木県教育委員会事務局 芳賀教育事務所
8月3日(月)	「発達障がいへの理解と対応」 「自閉症傾向児の理解と対応の仕方」	
7月30日(木)	特別支援学校センター的機能充実事業研修会 「関係機関との連携について」	栃木特別支援学校
9月1日(火)	栃木市通級指導教室担当者研修会 「吃音の指導について」	学校教育課
2月25日(木)	「発達障がいのある児童に対する行動上の課題への対応」	
1月28日(木)	壬生町保育研究会 「園全体で取り組む 気になる子への対応について」	壬生町民生部 こども未来課
2月3日(水)	小山市ことばを育む親の会研修会 「子どもの発達について」	小山市ことばを育てる親の会
2月4日(木)	講座「社会的養護」講演会 「こどもサポートセンターの概要」	國學院大學栃木短期大学

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月4日(火)	「子どもの発達と心の理解」	明星大学 准教授 竹内康二氏
8月25日(火)	「アセスメントとプランニング」	獨協医科大学 医師 杉田憲一氏
9月11日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1」	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
10月16日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2」	小山市青少年相談室 相談員 渡辺文子氏
11月13日(金)	「保護者や関係機関との連携」	自治医科大学 医師 星野美幸氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	参加人数	講師
9月14日(月)	①標的行動を決める	延べ39	明星大学 人文学部心理学科 准教授 竹内康二氏
10月19日(月)	②ほめる技術		
11月2日(月)	③子どもの長所に目を向ける		
11月16日(月)	④3方向から対応を考える		
11月30日(月)	⑤日常生活スキルを教える		

12月14日(月)	⑥子育ての価値観(方向性)		
-----------	---------------	--	--

(4) 市民講座

実施日	演題等	講師
5月29日(金)	「見ようと思わなければみえないもの～子どもたちから気づかされたもの～」	宮城県教育庁 文化財保護課 教諭 遠藤則靖氏
8月6日(木)	「こころの科学～栃木市とケニアの日本人学校との共通点～」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋稔氏
10月20日(火)	「子どもの育ちを支えるために～虐待を受けた子どもの養育から見えてくるもの～」	社会福祉法人 養徳園 総合施設長 福田雅章氏
12月11日(金)	「心の発達に課題を持つ子どもたちのために」	自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 医師 星野美幸氏
2月10日(水)	「コミュニケーションについて」	エフエム栃木 放送部長 アナウンサー 佐藤望氏

(5) 検討会議

実施日	会議名	内容
3月11日(金)	こどもサポートセンター専門者会議	○本年度の実施事業実績についての報告 ○来年度に向けての児童発達支援上の課題 ○来年度に向けての保護者支援の課題

(6) 障がい児者アートセミナー

- ・実施日 12月1日(火)～12月6日(日)
- ・会場 こどもサポートセンター
- ・来場者 248人
- ・実施内容

〈アート作品展〉	紙皿アート・折り紙作品展
〈ワークショップ〉	バルーンタイム(クラウンユースケ氏)
	ラテン音楽ライブ(Banda Café Mocha)

5 未就学児ことばの教室

ことばやコミュニケーションに課題のある未就学児童を対象に、ことばの指導を行い言語発達の促進を図った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	34	935	こどもサポートセンター
大平教室	13	352	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	8	156	藤岡公民館
都賀・西方教室	7	129	都賀保健センター
岩舟教室	5	118	岩舟健康福祉センター
合計	67	1,690	

6 いろいろ教室（放課後等巡回指導教室）

集団生活で課題を持つ幼児・児童・生徒を対象に、社会性の獲得を目指したプログラムを専門スタッフと1対1で実施し集団への適応力を育むとともに、その経過を保護者、支援者と共有することで子どもの特徴に合わせた支援方法についての理解と啓発を図り、その後の継続的支援を行った。

参加者数 (単位：人)

	平成 26 年度	平成 27 年度
未就学児	3	12
学齢児	90	164

7 こどもサポートクラブ

発達や心の成長に課題を持つ児童を対象に、地域での仲間づくりや自己実現を目的としたプログラムを市民ボランティア（こどもサポーター）協力のもと、いろいろ教室からのステップアップとして、小集団のグループで行った。

めばえ（5～7歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
ミュージック	9	16	こどもサポートセンター
クレイ	9	38	〃
計	18	54	
ふれんど（7～15歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
サイエンス（N）	9	56	こどもサポートセンター
サイエンス（G）	9	83	〃
テニス	9	142	大平運動公園他
フラワー	9	34	こどもサポートセンター
茶道	9	30	〃
アート	9	95	〃
クラフト	9	43	〃
英語	9	33	〃
フットサル	9	108	〃
計	81	624	
どリーむ（15～18歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
囲碁・将棋	9	14	こどもサポートセンター
計	9	14	
合計	108	692	

第4節 保育課

〔総括概要〕

保育担当では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続き及び保育料に関する相談業務を行った。

保育所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施、さらに特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上を図り、併せて食物アレルギー対応マニュアルを更新し、職員の意識の高揚、保育の充実を図った。

また、「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、藤岡地域4園の統合保育園園舎新築工事が竣工し、「藤岡は一とらんど保育園」として平成28年4月から開園することとなった。また、いりふね保育園・そのべ保育園の統合保育園園舎新築工事の平成28年度の着工を目指し、実施に向けた設計の一部見直しを行った。

さらに、子ども・子育て支援事業の提供体制を整備し、子ども・子育て支援のための施策を総合的に推進するための基本的な指針を示すものとして、「栃木市子ども・子育て支援事業計画」を見直した。

幼稚園就園奨励費事業では、幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担軽減のため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

保育担当

1 子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、審議を行った。

会議名	実施日	内容
第8回栃木市子ども・子育て会議	11月27日(金)	<ul style="list-style-type: none">・栃木市子ども・子育て会議条例の概要について・栃木市保育所整備基本計画の概要について・栃木市子ども・子育て支援事業計画について・小規模保育事業の設置運営事業者の公募結果について
第9回栃木市子ども・子育て会議	1月20日(水)	<ul style="list-style-type: none">・栃木市子ども・子育て支援事業計画の見直しについて・特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員の設定について・栃木市保育所整備基本計画について

第10回 栃木市子ども・子育て会議	3月16日(水)	・ 保育所及び小規模保育事業の認可について
-------------------	----------	-----------------------

2 子ども・子育て支援事業計画の見直し

本市のすべての子どもたちが健やかに成長できるよう、子ども・子育て支援に関する施策や事業を計画的に推進するため、「栃木市子ども・子育て支援事業計画」を見直した。

3 保育所整備

「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、保育所の整備事業の進捗を図った。

対象施設	整備の内容	整備の経過
三鴨保育園・赤麻保育園 部屋保育園・藤岡保育園	・ 4園を統合・公設公営 ・ 定員110名 ・ 設置場所：藤岡町赤麻地内 (旧赤麻保育園敷地)	・ 園舎新築工事竣工
いりふね保育園 そのべ保育園	・ 2園を統合・公設公営 ・ 定員110名 ・ 設置場所：入舟町地内 (旧栃木中央小学校跡地)	・ 設計の見直し

4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

・ 実施園3園

いりふね保育園、そのべ保育園、大平南第2保育園

5 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(1) 国庫補助事業

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 27 園
- ・ 交付対象人数 1,831 人
- ・ 交付額 250,827,300 円

(2) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、国庫補助事業非該当者に保育料の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 14 園
- ・ 交付対象人数 148 人

- ・ 交付額 1,480,000 円

(3) 市単独補助事業幼稚園第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 15 園
- ・ 交付対象人数 198 人
- ・ 交付額 24,882,200 円

6 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立幼稚園、私立幼保連携型認定こども園に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 16園
- ・ 交付額 $300,000円 \times 16園 = 4,800,000円$

7 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立幼稚園、私立幼保連携型認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 16園
- ・ 交付額 $500,000円 \times 16園 = 8,000,000円$

8 幼稚園等障がい児教育補助事業

私立幼稚園、私立幼保連携型認定こども園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ就園する市内の幼稚園等に対し補助金を交付した。

- ・ 交付対象 2園
- ・ 交付額 $392,000円 \times 2園 = 784,000円$

9 幼稚園療育支援補助事業

私立幼稚園における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受入れる私立幼稚園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付対象 9園
- ・ 交付額 $300,000円 \times 9園 = 2,700,000円$

10 幼保小連絡協議会交付金交付事業

幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

- ・ 交付額 20,000円

11 認定こども園施設整備費補助事業

認定こども園の施設を整備する私立幼稚園、私立保育園、私立認定こども園に対し、

補助金を交付した。

- ・ 交付対象 5園（うち、2園は平成26年度からの繰越し）
- ・ 交付額 549,258,000円

12 保育所

保育所は、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭の支援のため、乳幼児の保育所入所や保育料に関する相談等を行った。

(1) 保育所入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位:人)

区分	保育園名	定員	27年4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	28年3月1日 入所児童数
公立	いまいずみ保育園	120	116	13	1	128
	いりふね保育園	52	51	3	2	52
	おおつか保育園	74	72	8	-	80
	はこのもり保育園	150	143	12	2	153
	そのべ保育園	65	62	2	2	62
	大平西保育園	80	73	9	2	80
	大平南第1保育園	45	45	8	1	52
	大平南第2保育園	40	40	5	5	40
	三鴨保育園	45	41	7	1	47
	部屋保育園	29	24	2	4	22
	藤岡保育園	50	47	4	2	49
	都賀よつば保育園	125	121	14	2	133
	認定西方なかよしこども園	81	77	10	2	85
	いわふね保育園	105	100	14	-	114
私立等	さくら保育園	275	269	34	9	294
	さくら第2保育園	50	44	2	-	46
	ひがしのもり保育園	90	88	7	5	90
	けやき保育園	165	163	15	2	176
	大平中央保育園	100	98	12	2	108
	ひかり保育園	75	72	14	2	84
	フォレストキッズ保育園	103	98	9	1	106
	すみれ保育園	58	52	6	1	57
	市外委託保育園	-	37	20	5	52
合計		1,977	1,933	230	53	2,110

イ 階層別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	保育園名	1階層	2階層	3階層	4階層	5階層	6階層	7階層	8階層	9階層	10階層	11階層	12階層	合計
公立	いまいずみ保育園	4	14	2	7	13	17	15	16	19	15	4	2	128
	いりふね保育園	-	5	3	5	6	5	4	5	13	6	-	-	52
	おおつか保育園	2	9	4	4	9	19	8	3	13	4	2	3	80
	はこのもり保育園	1	10	4	8	10	13	30	22	29	13	6	7	153
	そのべ保育園	-	8	3	8	11	6	15	7	-	2	2	-	62
	大平西保育園	2	6	-	10	15	2	12	7	13	9	2	2	80
	大平南第1保育園	6	1	4	-	-	5	2	10	14	7	3	-	52
	大平南第2保育園	-	3	1	7	9	4	10	4	2	-	-	-	40
	三鴨保育園	-	9	2	1	4	2	9	9	6	3	-	2	47
	部屋保育園	-	1	-	3	2	4	5	1	4	1	-	1	22
	藤岡保育園	3	7	6	4	5	3	10	5	4	1	1	-	49
	都賀よつば保育園	-	7	4	12	14	10	25	22	29	6	3	1	133
	認定西方なかよしこども園	-	1	6	15	8	12	13	13	9	4	3	1	85
	いわふね保育園	1	5	9	10	12	16	23	13	16	6	3	-	114
私立等	さくら保育園	-	15	7	23	21	15	40	52	66	35	12	8	294
	さくら第2保育園	-	1	-	1	6	7	10	6	7	3	2	3	46
	ひがしのもり保育園	-	5	4	3	7	9	11	19	16	10	5	1	90
	けやき保育園	-	11	2	19	27	21	35	23	21	9	6	2	176
	大平中央保育園	-	4	1	4	15	10	14	11	27	10	7	5	108
	ひかり保育園	-	6	5	1	13	8	11	15	11	5	7	2	84
	フォレストキッズ保育園	3	14	6	11	8	14	18	12	12	2	2	4	106
	すみれ保育園	1	5	6	6	12	3	9	10	4	1	-	-	57
	市外委託保育園	-	1	7	10	11	14	8	1	-	-	-	-	52
合計	23	148	86	172	238	219	337	286	335	152	70	44	2,110	

※階層：所得税・市民税の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、市は運営委託費を受託者居住市町へ請求しており
保護者からの保育料が発生しないため含まない。

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
公立	いまいずみ保育園	11	19	24	19	55	128
	いりふね保育園	1	8	8	12	23	52
	おおつか保育園	5	15	9	14	37	80
	はこのもり保育園	11	26	23	27	66	153
	そのべ保育園	-	7	11	12	32	62

	大平西保育園	13	15	14	13	25	80
	大平南第1保育園	7	6	7	11	21	52
	大平南第2保育園	4	7	8	6	15	40
	三鴨保育園	5	3	9	7	23	47
	部屋保育園	2	4	4	5	7	22
	藤岡保育園	5	5	4	12	23	49
	都賀よつば保育園	13	20	21	26	53	133
	認定西方なかよしこども園	9	15	9	16	36	85
	いわふね保育園	14	15	18	26	41	114
私立等	さくら保育園	28	39	40	57	130	294
	さくら第2保育園	6	17	23	0	0	46
	ひがしのもり保育園	5	16	14	20	35	90
	けやき保育園	21	26	29	34	66	176
	大平中央保育園	14	19	16	22	37	108
	ひかり保育園	8	13	15	14	34	84
	フォレストキッズ保育園	9	18	15	23	41	106
	すみれ保育園	5	9	9	14	20	57
	市外委託保育園	5	8	15	6	18	52
	合計	201	330	345	396	838	2,110

(2) 施設運営全般

施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と保護者との対応
- ・ 地域における子育て支援

(3) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回数	実施月	結果と措置
健康診断	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果については保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回数	実施月	結果と措置
寄生虫卵	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
検尿検査	2	5月・10月	結果については保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。
- ・発生件数 1,177件

(4) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案、日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

- ・特別支援保育対象児童数 (単位：人)

保育園名	人数	保育園名	人数
いまいずみ保育園	2	大平南第2保育園	1

いりふね保育園	2	三 鴨 保 育 園	-
おおつか保育園	4	部 屋 保 育 園	-
はこのもり保育園	3	藤 岡 保 育 園	4
そのべ保育園	4	都賀よつば保育園	3
大平西保育園	4	認定西方なかよしこども園	1
大平南第1保育園	-	いわふね保育園	2
		合計	30

・保育方法 混合保育で実施

オ 延長保育の状況

保育園名	標準時間認定児童延べ利用人数 (人)	短時間認定児童延べ利用人数(人)	開所時間
いまいずみ保育園	1,605	68	午前7時～午後7時
いりふね保育園		-	午前7時30分～午後6時
おおつか保育園		-	午前7時30分～午後6時30分
はこのもり保育園	1,916	24	午前7時～午後7時
そのべ保育園		3	午前7時30分～午後6時
大平西保育園	358	-	午前7時～午後7時
大平南第1保育園	643	-	午前7時～午後7時
大平南第2保育園		545	午前7時30分～午後6時
三鴨保育園		-	午前7時30分～午後6時
部屋保育園		132	午前7時30分～午後6時
藤岡保育園	77	-	午前7時～午後7時
都賀よつば保育園	510	152	午前7時～午後7時
認定西方なかよしこども園	602	109	午前7時～午後7時
いわふね保育園	6	351	午前7時30分～午後6時30分
さくら保育園	5,476	117	午前7時～午後7時
さくら第2保育園	1,010	-	午前7時～午後7時
ひがしのもり保育園	1,338	-	午前7時～午後7時
けやき保育園	2,214	-	午前7時～午後7時
大平中央保育園	489	3	午前7時～午後7時
ひかり保育園	2,423	-	午前7時～午後7時
フォレストキッズ保育園	750	16	午前7時～午後7時
すみれ保育園		-	午前7時～午後6時

合 計	19,417	1,520	
-----	--------	-------	--

カ 一時預かりの状況 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
はこのもり保育園	443
大平西保育園	346
三鴨保育園	172
西方保育園	196
さくら第2保育園	303
ひがしのもり保育園	1,206
けやき保育園	68
大平中央保育園	513
合 計	3,247

キ 休日保育の状況 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
さくら保育園	6

ク 病児保育事業 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	57

ケ 病後児保育事業 (単位：人)

実施保育園名	延べ利用者数
さくら保育園	50

コ 低年齢児保育 (0、1、2歳児) (3月1日現在) (単位：人)

区分	保育園名	0歳児	1歳児	2歳児	合計
公立	いまいずみ保育園	11	19	24	54
	いりふね保育園	1	8	8	17
	おおつか保育園	5	15	9	29
	はこのもり保育園	11	26	23	60
	そのべ保育園	-	7	11	18
	大平西保育園	13	15	14	42
	大平南第1保育園	7	6	7	20
	大平南第2保育園	4	7	8	19
	三鴨保育園	5	3	9	17
	部屋保育園	2	4	4	10
	藤岡保育園	5	5	4	14
	都賀よつば保育園	13	20	21	54

	認定西方なかよしこども園	9	15	9	33
	いわふね保育園	14	15	18	47
私立等	さくら保育園	28	39	40	107
	さくら第2保育園	6	17	23	46
	ひがしのもり保育園	5	16	14	35
	けやき保育園	21	26	29	76
	大平中央保育園	14	19	16	49
	ひかり保育園	1	1	1	3
	フォレストキッズ保育園	9	18	15	42
	すみれ保育園	0	1	2	3
	市外委託保育園	5	8	15	28
		合計	189	310	324

サ 保護者との連携

- ・ 保育参観
- ・ 送迎時の連絡
- ・ 子育て等相談

(5) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的実施

エ 災害時対応マニュアルの作成

(6) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	番号	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	①	
	3歳以上児	副食、おやつ	②	
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	③	
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）	④
		幼稚園	主食、副食	⑤

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

(ア) 3歳未満児（イ 給食構成の区分別 ①+③）（平成27年度前期平均）

保育園名	栄養素等 エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミン				食塩相当量 (g)
						A (μgRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	475	18.3	13.7	232	2.0	199	0.28	0.37	33	1.4

いりふね保育園	476	18.1	14.2	231	2.0	198	0.27	0.37	33	1.4
おおつか保育園	477	18.2	14.3	233	2.0	198	0.28	0.37	33	1.4
はこのもり保育園	468	18.0	13.8	230	1.9	196	0.27	0.36	33	1.3
そのべ保育園	479	18.2	14.3	234	2.0	199	0.27	0.37	33	1.4
大平西保育園	471	18.1	13.9	230	2.0	199	0.28	0.37	34	1.4
大平南第1保育園	479	18.2	14.3	232	2.0	198	0.27	0.37	33	1.4
大平南第2保育園	475	18.2	14.1	232	2.0	198	0.28	0.37	33	1.4
三鴨保育園	478	18.1	14.4	234	2.0	200	0.28	0.37	33	1.4
部屋保育園	476	18.2	14.2	231	2.0	198	0.27	0.37	33	1.4
藤岡保育園	475	18.2	14.2	232	2.0	198	0.27	0.37	33	1.4
都賀よつば保育園	476	18.1	14.3	233	2.0	199	0.28	0.37	33	1.5
いわふね保育園	452	17.8	13.8	233	2.0	198	0.27	0.37	34	1.4
西方なかよしこども園	490	18.7	14.8	250	2.1	204	0.28	0.39	34	1.5
栄養給与目標	463	17.4	12.9	213	2.3	188	0.25	0.28	18	1.6

(イ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ②)

(平成27年度前期平均)

保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	382	19.0	15.4	266	2.1	240	0.30	0.43	35	1.8
いりふね保育園	384	18.8	16.1	263	2.1	238	0.29	0.42	35	1.8
おおつか保育園	384	18.8	16.2	265	2.1	236	0.30	0.43	35	1.7
はこのもり保育園	377	18.6	15.9	263	2.1	237	0.29	0.42	35	1.6
そのべ保育園	385	18.9	16.2	266	2.1	236	0.30	0.43	35	1.8
大平西保育園	384	18.8	15.8	264	2.1	240	0.29	0.42	36	1.7
大平南第1保育園	383	18.9	16.1	267	2.1	238	0.29	0.43	35	1.7
大平南第2保育園	383	18.9	16.1	267	2.2	242	0.30	0.43	35	1.7
三鴨保育園	385	18.8	16.2	266	2.1	239	0.30	0.42	35	1.8
部屋保育園	384	18.9	16.2	264	2.0	200	0.29	0.41	35	1.7
藤岡保育園	382	18.8	16.0	264	2.1	235	0.29	0.43	35	1.7
都賀よつば保育園	386	18.9	16.1	266	2.1	236	0.30	0.43	35	1.8
いわふね保育園	383	18.9	15.6	265	2.1	238	0.30	0.42	36	1.7
栄養給与目標	389	18.8	16.9	256	2.4	203	0.30	0.35	20	2.3

(ウ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④)

(平成27年度前期平均)

保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (保育園)	575	22.4	17.2	284	2.6	244	0.34	0.46	36	1.8
栄養給与目標	574	21.6	17.2	259	2.5	203	0.32	0.36	20	2.3

(エ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤)

(平成27年度前期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (幼稚園)	442	18.7	12.4	193	2.3	211	0.29	0.34	33	1.5
栄 養 給 与 目 標	448	16.8	13.4	203	1.9	158	0.25	0.28	16	2.3

(オ) 3歳未満児 (イ 給食構成の区分別 ①+③)

(平成27年度後期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	493	19.2	14.5	257	2.3	276	0.28	0.41	32	1.5
いりふね保育園	496	19.1	15.1	258	2.3	276	0.28	0.41	32	1.5
おおつか保育園	498	19.1	15.2	257	2.3	275	0.28	0.41	32	1.5
はこのもり保育園	492	19.0	14.9	256	2.2	274	0.28	0.41	32	1.4
そのべ保育園	495	19.1	14.9	256	2.3	274	0.28	0.41	32	1.5
大平西保育園	492	19.0	14.8	256	2.3	277	0.28	0.41	33	1.5
大平南第1保育園	498	19.1	15.1	257	2.3	274	0.28	0.41	32	1.5
大平南第2保育園	495	18.9	15.0	258	2.2	275	0.27	0.41	32	1.5
三 鴨 保 育 園	495	19.0	15.1	255	2.3	274	0.28	0.41	33	1.5
部 屋 保 育 園	498	19.1	15.1	256	2.3	275	0.28	0.41	32	1.5
藤 岡 保 育 園	496	19.1	15.1	257	2.3	276	0.28	0.41	32	1.5
都賀よつば保育園	487	19.0	14.2	256	2.2	275	0.28	0.41	32	1.5
いわふね保育園	485	18.9	14.8	258	2.2	248	0.28	0.41	31	1.5
西方なかよしこども園	506	19.4	15.2	269	2.3	279	0.29	0.42	32	1.5
栄 養 給 与 目 標	505	18.9	14.0	231	2.4	197	0.28	0.31	18	1.6

(カ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ②)

(平成27年度後期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	388	19.5	15.7	279	2.3	334	0.30	0.46	35	1.8
いりふね保育園	394	19.5	16.4	280	2.3	331	0.30	0.46	34	1.8
おおつか保育園	392	19.4	16.4	279	2.3	334	0.30	0.45	35	1.7
はこのもり保育園	392	19.4	16.4	279	2.3	331	0.30	0.46	34	1.7
そのべ保育園	392	19.4	16.1	278	2.3	332	0.30	0.46	34	1.7
大平西保育園	389	19.3	15.9	276	2.3	339	0.30	0.46	35	1.7
大平南第1保育園	394	19.4	16.4	278	2.3	334	0.29	0.46	35	1.8
大平南第2保育園	394	19.3	16.4	280	2.3	335	0.29	0.46	32	1.8
三 鴨 保 育 園	393	19.3	16.3	277	2.3	330	0.30	0.46	35	1.7
部 屋 保 育 園	395	19.5	16.4	279	2.3	330	0.30	0.46	34	1.8

藤岡保育園	392	19.4	16.2	278	2.3	331	0.30	0.46	35	1.8
都賀よつば保育園	385	19.5	15.3	280	2.3	304	0.30	0.46	35	1.7
いわふね保育園	390	19.4	16.0	280	2.3	336	0.30	0.46	34	1.8
栄養給与目標	409	19.5	17.5	256	2.5	201	0.30	0.36	21	2.3

(キ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成27年度後期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (保育園)	574	22.6	16.8	289	2.7	336	0.34	0.48	36	1.8
栄養給与目標	593	22.3	16.5	59	2.5	201	0.32	0.37	19	1.9

(ク) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成27年度後期平均)

栄養素等 保育園名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
西方なかよしこども園 (幼稚園)	439	18.6	11.9	197	2.5	300	0.30	0.36	32	1.5
栄養給与目標	464	17.4	12.9	203	1.9	158	0.25	0.29	15	1.9

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	2	都賀よつば保育園	1
いりふね保育園	3	認定西方なかよしこども園	1
おおつか保育園	3	いわふね保育園	2
はこのもり保育園	5	さくら保育園	6
そのべ保育園	4	さくら第2保育園	1
大平西保育園	10	ひがしのもり保育園	5
大平南第1保育園	3	けやき保育園	3
大平南第2保育園	4	大平中央保育園	3
三鴨保育園	5	ひかり保育園	2
部屋保育園	2	フォレストキッズ保育園	3
藤岡保育園	1	すみれ保育園	3
		合計	72

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	2	都賀よつば保育園	3
いりふね保育園	1	認定西方なかよしこども園	12
おおつか保育園	8	いわふね保育園	9
はこのもり保育園	1	さくら保育園	3
そのべ保育園	2	さくら第2保育園	2
大平西保育園	1	ひがしのもり保育園	5
大平南第1保育園	6	けやき保育園	3
大平南第2保育園	1	大平中央保育園	-
三鴨保育園	1	ひかり保育園	-
部屋保育園	1	フォレストキッズ保育園	3
藤岡保育園	2	すみれ保育園	2
		合計	68

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

実施保育園名	実施回数	実施保育園名	実施回数
いまいずみ保育園	3	都賀よつば保育園	7
いりふね保育園	2	認定西方なかよしこども園	1
おおつか保育園	12	いわふね保育園	2
はこのもり保育園	7	さくら保育園	14
そのべ保育園	4	さくら第2保育園	2
大平西保育園	14	ひがしのもり保育園	12
大平南第1保育園	14	けやき保育園	4
大平南第2保育園	17	大平中央保育園	3
三鴨保育園	3	ひかり保育園	2
部屋保育園	2	フォレストキッズ保育園	2
藤岡保育園	1	すみれ保育園	3
		合計	131

第5節 高齢福祉課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口は年々増加しており、現在高齢化率は27.85%に達している。こうした人口の高齢化や核家族化の進行、市民意識の多様化等に伴う福祉ニーズの変化に対応するため、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

本年度より、高齢福祉課高齢福祉担当と旧介護保険課を1つの課とし、新たな「高齢福祉課」へ組織編成を行った。

高齢福祉担当では、高齢者の生きがいづくりを推進するため、敬老祝金支給、シルバー作品展開催、老人クラブ活動の支援などの事業及び3か所の老人福祉センターにおいて、高齢者の各種相談、健康の増進、教養の向上に関する事業を実施した。

また、高齢者の在宅福祉の増進に向け、高齢者ふれあい相談員、配食サービスなどの安否確認を兼ねた事業や、軽度生活援助員派遣、緊急ホームヘルパー派遣、在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、緊急通報装置設置、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ購入費助成等の介護予防事業・生活支援事業を実施した。

介護保険担当では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者負担の軽減対策、利用者の苦情処理及び地域密着型サービス事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

老人福祉施設の整備については、地域密着型特別養護老人ホーム整備事業者を2事業者、認知症高齢者グループホームの整備事業者1事業者を公募によって選定した。

介護認定担当では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護認定を行った。

高齢福祉担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口

ア 高齢者人口（4月1日現在）

区分 \ 地域	地域							市内全域
	栃木地区	吹上地区	皆川地区	寺尾地区	国府地区	大宮地区	栃木地域合計	
総人口(人)	40,051	9,866	4,462	3,068	6,043	16,434	79,924	163,765
65歳以上人口(人)	11,856	2,744	1,281	1,090	1,643	3,924	22,538	45,610
高齢化率(%)	29.60	27.81	28.71	35.53	27.19	23.88	28.20	27.85

イ 高齢者人口推移（市内全域、括弧内は栃木地域）（4月1日現在）

区分	年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	総人口 (人)		146,667 (80,147)	164,309 (80,086)
65 歳以上人口 (人)		37,912 (21,277)	44,168 (21,944)	45,610 (22,538)
高齢化率 (%)		25.85 (26.55)	26.88 (27.40)	27.85 (28.20)

(2) 高齢者生活態様 (市内全域、括弧内は栃木地域) (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		46,510(22,538)	100
内 訳	独居	4,758(2,719)	10.23(12.06)
	高齢者世帯※	10,621(5,544)	22.84(24.60)
	その他	31,131(14,275)	66.93(63.34)

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長又は副市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人) ※市内全域、括弧内は栃木地域
85歳	10,000	1,189(617)
90歳	20,000	760(361)
95歳	30,000	213(102)
100歳	100,000	25(10)
101歳以上	50,000	75(35)

3 敬老会事業 (市内全域、括弧内は栃木地域)

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 437自治会等(163自治会等)
- ・補助額 14,184,000円(7,263,000円)

4 栃木地域シルバー作品展事業 (栃木地域)

高齢者から作品を募り、第27回目の作品展を開催した。

- ・実施期間 3月5日(土)～3月6日(日)(2日間)
- ・会場 栃木市栃木文化会館 展示室
- ・出品数 176点
- ・入場者数 389人

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

- ・単位老人クラブ数 165クラブ（68クラブ）
- ・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部会員数 6,618人（2,692人）
- ・補助金 老人クラブ活動助成補助金 7,593,000円（3,106,000円）
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金 8,321,000円

6 高齢者配食サービス事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 56,470個（38,179個）
- ・宅配人数 555人（347人）
- ・宅配業者 (株)金時給食センター 栃木市社会福祉協議会
(有)ききょう 新味紀行(株)
このひら配食サービス (株)サンマート
(社)スイートホーム (株)シルバーライフ

7 高齢者ふれあい相談員事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

- ・相談員数 836人（461人）
- ・訪問世帯数 6,685世帯（3,757世帯）

8 老人ホーム入所判定委員会開催状況（市内全域）

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者または住宅に困窮している低所得の高齢者で家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 6回
- ・判定件数 12件

9 老人ホームへの措置状況（市内全域）

（単位：人）

区分	平成27年3月31日 現在人数	平成27年度中		平成28年3月31日 現在人数
		入所	退所	
養護老人ホーム	80	13	18	75

10 日常生活用具購入費助成等事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況（単位：件）

品 目	件 数
老人福祉車	239 (114)
小型暖房器具	85 (48)
電磁調理器	2 (2)
火災警報器	- (-)
自動消火器	- (-)

11 日常生活用具レンタル料助成事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況（単位：件）

品 目	件 数
電動小型吸引機	24 (10)
特殊寝台	13 (8)
じょく瘡予防用具	- (-)

12 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況（市内全域、括弧内は栃木地域）（単位：台）

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
482 (189)	41 (8)	66 (30)	457 (167)

13 福祉電話貸与事業（市内全域）

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況（単位：台）

既設置台数	撤去台数	計
10	1	9

14 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）

(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
1,123 (512)	1,112 (497)	2,235 (1,009)

15 紙おむつ購入費助成事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
1,150 (557)	1,182 (558)	2,332 (1,115)

16 介護予防・生活支援事業（市内全域、括弧内は栃木地域）

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 11人 (8人)
- ・延べ回数 319回 (231回)
- ・延べ時間 326時間 (237.8時間)

(2) 在宅高齢者短期入所事業

- ・利用者数 14人 (8人)
- ・延べ宿泊数 239日 (171日)

(3) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 151人 (105人)
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	1,510 (1,012)
草取り	2,335 (1,573)
植木の剪定	824 (659)
大工・塗装	40 (8)

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
長寿園利用者	53,789	56,172	42,842

- ・開館日数 244日
- ・1日平均入場者 175人 (無料開放日 255人を含む)
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	898	35	31	583	2,488	14	14	281	—	4,344	336,100	24
5	817	29	32	572	2,369	10	11	404	—	4,244	320,100	24
6	880	32	43	597	2,430	8	20	479	—	4,489	321,300	25
7	888	29	30	630	2,417	10	2	286	—	4,292	346,600	25
8	868	47	34	672	2,439	20	3	336	—	4,419	323,400	27
9	280	12	7	188	814	4	2	125	—	1,432	115,500	8
10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	410	14	19	219	1,092	4	12	187	—	1,957	155,500	15
12	815	24	26	522	2,035	10	10	307	—	3,749	288,100	25
1	921	26	27	494	1,924	8	6	618	—	4,024	290,400	23
2	1,008	30	28	548	2,154	11	9	1,665	—	5,453	305,200	23
3	1,171	30	27	526	2,286	9	11	379	—	4,439	344,200	25
計	8,956	308	304	5,551	22,448	108	100	5,067	—	42,842	3,146,400	244

※平成 27 年 9 月関東・東北豪雨により被災された方の避難所として使用していたため、9 月 9 日～10 月 31 日は通常営業は行わなかった。

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 20,837 人

〔ヘルストロン使用者 15,081 人、マッサージ器使用者 5,716 人
マッサージ施術 40 人〕

・実施回数 9 回

・実施日 毎月第 2 月曜日 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 9 回

・実施日 毎月第 3 水曜日 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

・延べ人員 16 人

ウ 栄養指導（料理教室）

(7) 健康料理教室

減塩料理の指導、偏食生活による疾病予防や独居高齢者等の偏食矯正を目的に、管理栄養士を招き減塩料理教室、会食のつどいを行った。

・延べ人員 269 人

- ・実施回数 12回
- ・実施日 毎月第2水曜日 午前10時～正午

(イ) 高齢者男性向け料理教室

高齢者の男性を対象とした料理教室を開催し、男性の家事参加の促進と生きがいつくりの一助を担った。

- ・延べ人員 209人
- ・実施回数 12回
- ・実施日 毎月第4火曜日 午前10時～正午

エ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・延べ人員 7人
- ・実施回数 11回
- ・実施日 毎月第2火曜日 午後1時30分～2時30分

オ 太極拳教室

高齢者の生きがいつくりや健康づくりの支援を目的に、太極拳教室を実施した。

- ・延べ人員 1,061人
- ・実施回数 32回
- ・実施日 毎週月曜日 午前10時～11時30分

カ 気功教室

高齢者の生きがいつくりや健康づくりの支援を目的に、気功教室を実施した。

- ・延べ人員 439人
- ・実施回数 16回
- ・実施日 毎週第2・第4水 午後2時～4時

キ いきいき健康教室

高齢者の生きがいつくりや健康づくりの支援を目的に、いきいき健康教室を実施した。

- ・延べ人員 290人
- ・実施回数 19回
- ・実施日 毎週第1・第3金曜日

ク 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、30のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (6講座)	69	163	979
ダンス (11講座)	185	400	4,885
カラオケ (3講座)	73	109	1,910
絵画 (2講座)	17	39	257
将棋	22	74	1,155
太極拳 (2講座)	74	53	1,626

料理	28	11	230
フラダンス	7	24	165
気功体操	23	25	317
合 計	498	898	11,524

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
泉寿園利用者	30,583	29,669	31,610

・開館日数 開館日数 295日

・1日平均入場者 107.2人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	502	17	41	353	1,245	8	27	164	—	2,357	203,900	24
5	537	14	35	320	1,271	4	26	144	—	2,351	178,000	24
6	584	4	29	393	1,385	5	25	215	—	2,640	211,900	26
7	533	10	28	374	1,253	7	17	134	—	2,356	179,700	25
8	574	17	22	382	1,362	2	23	138	—	2,520	205,400	27
9	465	16	18	425	1,278	9	15	578	—	2,804	163,100	23
10	674	20	38	465	1,682	11	31	222	—	3,143	234,800	26
11	672	26	26	369	1,456	6	25	232	—	2,812	226,200	24
12	507	23	22	400	1,373	6	19	206	—	2,556	209,900	25
1	509	18	36	322	1,399	10	21	133	—	2,448	194,300	23
2	613	16	32	327	1,441	13	22	138	—	2,602	221,100	23
3	625	23	36	409	1,616	11	27	274	—	3,021	229,900	25
計	6,795	204	363	4,539	16,761	92	278	2,578	—	31,610	2,458,200	295

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 16,960人

〔 ヘルストロン使用者 12,308人、マッサージ器使用者 4,564人
マッサージ施術 88人 〕

・実施回数 11回

・実施日 毎月第1月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 108人
- ・実施回数 27回
- ・実施日 毎週木曜日 午後2時～3時

ウ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・実施回数 12回
- ・実施日 毎月第1金曜日 午前10時30分～11時30分
- ・延べ人員 上記の日程で実施したが相談は無かった。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、24のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	22	23	360
ダンス(4講座)	21	166	660
太極拳(2講座)	22	88	683
カラオケ(4講座)	55	142	1,767
囲碁・将棋・麻雀(6講座)	211	328	4,291
ヨガ	23	23	342
ちぎり絵(3講座)	24	67	319
舞踊	9	42	209
俳句(2講座)	5	11	52
合計	392	890	8,683

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
福寿園利用者	23,661	23,039	23,264

- ・開館日数 開館日数 291日
- ・1日平均入場者 79.9人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外	身障 者等	回数券利用			減免 利用	団体 割引	計	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	366	5	3	175	648	3	1	545	—	1,746	98,500	24
5	363	5	7	162	588	5	5	589	—	1,724	97,400	24
6	531	3	3	168	662	3	3	668	—	2,041	120,100	26

7	425	8	6	205	611	3	—	600	—	1,858	100,900	25
8	390	7	4	223	681	3	—	573	—	1,881	104,600	27
9	516	6	15	227	660	4	—	553	—	1,981	114,300	24
10	450	12	12	332	967	2	—	588	—	2,363	138,000	25
11	458	7	12	203	845	3	—	732	—	2,260	130,800	24
12	424	8	7	200	724	2	1	571	—	1,937	108,100	25
1	375	4	4	190	675	4	—	676	—	1,928	106,500	23
2	399	9	8	200	755	5	—	550	—	1,926	111,100	23
3	349	17	5	173	624	1	—	450	—	1,619	106,800	21
計	5,231	91	86	2,470	8,440	38	10	7,095	—	23,264	1,337,100	291

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 12,487人

(ヘルストロン使用者 6,937人、マッサージ器使用者 5,550人)

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 56回

・実施日 毎週火・金曜日 午後1時30分～午後2時30分

・延べ人員 477人

ウ 介護相談

ケアマネジャーを招き、高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 一人

・実施回数 12回

・実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、7のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
太極拳(2講座)	15	87	777
囲碁	10	42	209
カラオケ	8	36	214
大正琴	15	22	202
卓球(2講座)	8	87	467
合計	56	274	1,869

20 団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団

体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者 人数(人)	148	88	171	117	75	82	100	94	108	73	15	56	1,127

21 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	—	—	—	0.0
60～64	33	18	51	6.1
65～69	214	67	281	33.7
70～74	188	70	258	30.9
75～79	133	48	181	21.7
80歳以上	48	16	64	7.6
計	616	219	835	100.0
構成比(%)	73.8	26.2	100.0	
平均年齢(歳)	72.1	72.0	72.0	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	170	11	181	21.7
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	15	9	24	2.9
施設管理、駐車(輪)場管理	115	10	125	15.0
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	7	—	7	0.8
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	300	142	442	53.0
家事手伝い、病人介添、子守り等	9	47	56	6.6
計	616	219	835	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,376	20,684	81,702,104	8,595,063	8,167,392	98,464,559
民 間	3,059	56,397	236,003,241	10,235,639	23,538,758	269,777,638
一 般	6,086	20,426	93,574,213	20,766,133	9,360,863	123,701,209
独 自	13	65	171,700	3,300	5,400	180,400
合 計	10,534	97,572	411,451,258	39,600,135	41,072,413	492,123,806

(4) 職群別実績

区 分	受 注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	33	1,073	4,308,152	2,500	430,814	4,741,466
技 能	2,783	10,105	59,464,107	13,451,851	5,927,698	78,843,656
事務整理	83	610	3,454,119	-	345,404	3,799,523
施設管理	767	16,343	65,027,934	1,167,601	6,501,373	72,696,908
販売外交	97	990	4,097,817	53,000	395,331	4,546,148
軽 作 業	5,713	61,897	255,356,719	24,872,517	25,493,327	305,722,563
サービ	1,052	6,528	19,636,110	39,326	1,967,836	21,643,272
そ の 他	6	26	106,300	13,340	10,630	130,270
合 計	10,534	97,572	411,451,258	39,600,135	41,072,413	492,123,806

22 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

(1) 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

(市内全域、括弧内は栃木地域)

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・ 事業対象者 市内在住で満 75 歳以上の方
- ・ 助成券概要 2 か月に 1 枚の割合で交付 (最大 6 枚綴)、1 枚につき 800 円の助成
- ・ 配付実績 521 冊 (369 冊)
- ・ 利用実績 1,190 枚 (841 枚)

(2) 健康マッサージ講座 (市内全域)

高齢者の健康に対する意識を向上させるとともに、健康保持や病気、怪我の予防、健康寿命の延伸に資するために、講話や簡単な運動講座を実施した。

なお、実施については地域包括支援センターと協力して開催した。

- ・ 実施回数 12 回
- ・ 事業実施者 市内在住で満 65 歳以上の方
- ・ 実施内容 健康に関する講話及びマッサージ等の実技
- ・ 総参加人数 239 人

介護保険担当

1 介護保険被保険者数

第 1 号被保険者 (65 歳以上) 46,675 人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、原則9割を保険者 (市) が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法

第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	691,896,898
訪問入浴介護	88,744,470
訪問看護	154,165,712
訪問リハビリテーション	13,816,992
通所介護	2,179,505,186
通所リハビリテーション	743,184,122
福祉用具貸与	333,135,104
短期入所生活介護	528,776,866
短期入所療養介護（老健）	93,403,626
特定施設入居者生活介護（短期利用型）	120,798
居宅療養管理指導	28,472,230
特定施設入居者生活介護	367,199,085
合計	5,222,421,089

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき、介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問介護	63,627,366
介護予防訪問入浴介護	305,719
介護予防訪問看護	3,780,127
介護予防訪問リハビリテーション	1,343,163
介護予防通所介護	119,690,534
介護予防通所リハビリテーション	66,817,171
介護予防福祉用具貸与	12,289,491
介護予防短期入所生活介護	2,983,481
介護予防短期入所療養介護（老健）	65,663
介護予防居宅療養管理指導	466,945
介護予防特定施設入居者生活介護	16,823,238
合計	288,192,898

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
認知症対応型共同生活介護	684,962,349
(短期)認知症対応型共同生活介護	1,758,582
地域密着型老人福祉施設(特養)	617,831,708
認知症対応型通所介護	6,634,431
小規模多機能型居宅介護	260,652,983
小規模多機能型居宅介護(短期利用)	228,946
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3,787,788
合計	1,575,856,787

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防認知症対応型共同生活介護	4,318,300
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,372,093
介護予防認知症型共同生活介護(短期)	21,272
合計	7,711,665

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
介護老人福祉施設サービス	1,961,158,361
介護老人保健施設サービス	1,681,918,679
介護療養型医療施設サービス	56,811,621
合計	3,699,888,661

(6) その他の給付費

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
居宅介護サービス計画費	612,244,723
介護予防サービス計画費	42,704,815
福祉用具購入費	15,074,023
介護予防福祉用具購入費	2,509,460
住宅改修費	40,376,564
介護予防住宅改修費	16,064,033
高額介護(介護予防)サービス費	215,012,996

高額医療合算介護（介護予防）サービス費	30,042,632
特定入所者介護（介護予防）サービス費	449,909,422
特例居宅介護サービス費	443,481
合 計	1,424,382,149

介護認定担当

1 要介護認定の実施状況 (単位：件)

申 請 件 数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,121	4,665	869	7,655	6,979	335	7,339

2 要介護度分布状況 (単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
657	827	1,551	1,550	1,261	1,139	941	7,926

第6節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進の施策に取り組んだ。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

地域包括ケア推進担当

1 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域支え合い活動推進条例

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進するために「栃木市地域支え合い活動推進条例」を制定した。
(3月24日公布)

(2) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結し、協定締結式を開催した。

- ・協定締結事業者・団体数 53事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 178営業所・店舗

(3) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、救急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 230個

(4) 安心見守りカプセル配付事業（1月配付開始）

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 36セット

2 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内

の自治会等に事業の実施を委託した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね 65 歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会場・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

地域	事業実施団体数 (団体)	委託料 (円)	実施回数 (回)	延べ参加人数 (人)
栃木	44	8,045,000	6,621	70,218
大平	20	2,400,000	3,012	33,168
藤岡	12	2,000,000	1,589	12,644
都賀	11	1,750,000	1,274	12,208
西方	6	1,260,000	433	4,688
岩舟	12	1,380,000	1,093	18,889
合計	105	16,835,000	14,022	151,815

3 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援認定者が利用している介護予防給付（通所介護、訪問介護）を市の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行し、二次予防事業対象者と併せて効果的な介護予防に取り組むため、ケアプラン分析、事業所アンケートに基づき新たな介護予防サービス類型の検討を行った。

4 在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療・介護連携に向けた多職種による顔の見える関係づくり及び連携体制の構築を目的に、在宅医療の推進及び多職種連携の必要性に関する講義及びグループワークによる「栃木市在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会」を開催した。

- ・開催日時 12月13日（日）、1月24日（日）
- ・開催場所 国府公民館
- ・参加者数 36人

5 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症に携わる関係者（医師、看護師、ケアマネジャー、介護福祉施設職員等）と協議を行い、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービスなどを示した冊子「認知症ケアパス」を作成した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市

民公開講座を開催した。

- ・開催日時 9月26日(土)
- ・開催会場 栃木市栃木文化会館 小ホール
- ・参加者数 163人

(3) 市長、副市長、市議会議員、職員を対象とした認知症サポーター養成講座

- ・日時 2月15日(月)、3月11日(金)
- ・参加者 市長、副市長、市議会議員33人、職員101人

(4) 成年後見制度(市長申立)

認知症などにより判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の請求を行った。

- ・申立件数 5件(後見開始4件、保佐開始1件)

6 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 3回(5月8日、10月5日、12月14日)

7 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステム構築を推進するため、民生委員、ふれあい相談員、とちぎ蔵の街シニアクラブ、地区社協、ますます元気サポーターなどを対象に地域包括ケアシステム講座を開催し普及啓発を図った。

- ・開催回数 26回
- ・延参加人数 1,407人

地域包括支援センター担当

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町9-25	市役所2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町782-1	吹上公民館内
＜皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町699	皆川公民館内＞
＜寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町1183	寺尾公民館内＞
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町228-1	国府公民館内
＜大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町422-1	大宮公民館内＞
大平地域包括支援センター	栃木市大平町西野田666-1	大平健康福祉センター (ゆうゆうプラザ)内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城1	西方保健センター内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静5133-1	岩舟総合支所内

※＜ ＞は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 介護予防事業

(1) 二次予防事業

ア 二次予防事業対象者把握事業

平成 27 年 4 月 1 日現在、65 歳に達している方及び 71、73、75、77、79 歳の方（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

※以下「吹上」には、皆川・寺尾、「国府」には、大宮を含む。

・二次予防事業対象者把握状況

(単位：人)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
基本チェックリスト	450	185	192	291	197	143	65	213	1,736
その他	-	-	-	-	-	-	-	5	5
合計	450	185	192	291	197	143	65	218	1,741

※その他は訪問等により対象者を把握した人数

・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況 297 件

イ 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、複合型機能向上、閉じこもり予防等の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
運動器機能向上	60	82	961
複合型機能向上	150	263	1,504
複合型その他	20	18	139
閉じこもり予防	144	97	630

ウ 訪問型介護予防事業

心身の状況により通所が困難な二次予防事業対象者及び、二次予防事業対象者になるおそれのある高齢者を対象に看護師が訪問し生活機能低下予防の相談指導を行った。

・二次予防事業対象者 延人数 136 人（実人数 72 人）

・二次予防事業対象者になる恐れのある高齢者 延人数 80 人（実人数 56 人）

(2) 一次予防事業

ア 介護予防普及啓発事業

65 歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
運動器機能向上	527	2,710	8,568
栄養改善	18	252	263
口腔機能向上	13	172	224
閉じこもり予防	182	558	1,948
その他	175	2,822	3,743

イ 地域介護予防活動支援事業

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識を習得できる機会を設け、地域活動の人材育成や自主グループ活動支援を行った。この中で特に、ますます元気サポーターについては、介護予防ボランティアとして市全域で活動支援を行っており、情報交換及び活動の方向性を検討する全体交流会を1回開催した。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
地区組織活動支援	15	-	-
自主グループ活動支援	47	-	-
ますます元気サポーター養成講座	23	32	128
ますます元気サポーター活動支援	50	588	837
ますます元気サポーター活動数	555	797	1,359
認知症サポーター養成講座 （市全域対象含む）	65	-	1,891

3 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況 297件
- ・要支援1・2対象者の介護予防サービス計画作成状況
 - 地域包括支援センター作成件数 100件
 - 事業者委託件数 1,171件
- ・サービス担当者会議 807回
- ・住宅改修・福祉用具購入理由書作成 82件

(2) 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

- ・面接 1,688 件
- ・電話相談 4,978 件
- ・家庭訪問 2,545 件

(3) 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、高齢福祉担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

- ・権利擁護（成年後見制度等）に関すること 390 件
- ・高齢者虐待に関すること 343 件
- ・高齢者虐待ケース会議 62 件

(4) 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

- ・ケース検討個別ケア会議 30 件
- ・日常生活圏域個別ケア会議 22 件
- ・ケアマネジャー研修交流会（市全体：地域包括支援センター職員と居宅事業所ケアマネジャーとの連携協力）
テーマ「地域ケア会議について考える」（参加者数：92人）
- ・ケアマネジャー交流会（開催地域：大平、藤岡、都賀）
- ・ケアマネジャー協議会研修会への参加

4 任意事業

(1) 家族介護支援事業

介護に携わる家族が、適切な介護知識、技術、サービス利用方法等を習得できるよう支援した。また、在宅介護の苦勞、精神的な負担を軽減することを目的とした支援教室を開催した。

- ・市全域対象 2 回
テーマ「後見制度・終活とは」「認知症と笑いヨガ」
- ・参加者数 51 人
（その他各地域では、吹上 1 回、藤岡 7 回、都賀 5 回開催）

(2) 地域自立支援事業（24 時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

- ・委託対応件数 108 件（うち地域包括支援センター対応 39 件）

(3) 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいを推進す

ることを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行うボランティア団体の支援を行った。

- ・傾聴ボランティア団体補助 1 団体（大平地域）

第7節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、栃木市健康増進計画推進事業、母子保健事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、特定健康診査及び後期高齢者健康診査を実施するとともに、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」及び共通案内である「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、集団検診のインターネット予約を本格導入し、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行った他、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

さらに、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、平成26年9月に策定した市行動計画に定めた対策の具体的な実施手順等を示した「栃木市新型インフルエンザ等対策ガイドライン」を策定した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めた。

栃木市健康増進計画推進事業では、関係団体と連携し重点領域における健康づくりを推進するとともに、普及事業として「いきいき元気！あったか“とちぎ”」をスローガンに、市民健康まつりを開催した。さらに歯科保健推進のため、歯科医師会と共催で健康あつぷ講座を開催した。

母子保健事業では、母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、未熟児養育医療の給付、妊婦・乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び小・中学校と連携した性(生)教育を実施した。

健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、特定保健指導や栄養や運動等に関する相談及び教育事業を実施した。

また、自殺予防対策事業として、こころの健康サポーター研修会、こころの健康相談、自殺予防の普及啓発街頭キャンペーンを実施した。

保健予防担当

1 特定健康診査（各総合支所分を含む）

（単位：人）

健診区分	受診者数
集団	6,794
個別	1,662
合計	8,456

2 がん検診等事業（各総合支所分を含む）

(1) がん検診

区 分	実施回数 (回)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要精検 (人)	精検不要 (人)	判定不能 (人)
胃がん	97	50,214	6,807	13.6	5,637	681	489	-
肺がん	97	50,214	10,811	21.5	7,953	408	2,450	-
大腸がん	98	50,214	10,529	21.0	9,967	562	-	-
前立腺がん	76	19,129	4,346	22.7	3,967	379	-	-
子宮がん(頸)	96	37,687	5,061	17.5	4,949	82	30	-
	(医療機関)		1,537		1,494	31	12	-
子宮がん(体)		37,687	703	1.9	699	4	-	-
乳がん	96	34,974	7,211	20.8	4,508	390	2,313	-
	(医療機関)		67		52	14	1	-

(2) 肝炎ウイルス検査

区 分	受診者数(人)	要精検(人)	対象者数(人)	受診率(%)
B+C型	1,758	13	86,770	2.1
B型のみ	30	-		
C型のみ	1	-		

(3) 骨粗しょう症検診

年齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,508	10	0.7	8	2	-
30・35歳女		1,678	131	7.8	99	30	2
40歳女		1,025	103	10.0	87	14	2
45歳女		1,131	94	8.3	72	22	-
50歳女		923	73	7.9	48	22	3
55歳女		962	120	12.5	65	46	9
60歳女		1,120	161	14.4	40	99	22
65歳女		1,454	270	18.6	66	143	61

70歳女	837	166	19.8	31	85	50
60歳男	1,149	52	4.5	31	15	6
65歳男	1,446	144	10.0	87	41	16
70歳男	840	120	14.3	55	45	20
計	14,073	1,444	10.3	689	564	191

(4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	2,261	144	6.4	114	25	5	-	
45歳	2,289	134	5.9	95	30	9	-	
50歳	1,953	103	5.3	77	22	4	-	
55歳	1,952	132	6.8	98	20	13	1	
60歳	2,269	159	7.0	103	32	23	1	
65歳	2,900	312	10.8	173	75	57	7	
70歳	1,677	196	11.7	100	42	47	7	
計	15,301	1,180	7.7	760	246	158	16	

(5) 歯周疾患検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
30歳	1,718	61	3.6	3	5	53
35歳	1,921	92	4.8	5	3	84
40歳	2,261	132	5.8	2	8	122
45歳	2,289	91	4.0	1	2	88
50歳	1,953	104	5.3	4	2	98
55歳	1,952	110	5.6	1	5	104
60歳	2,269	158	7.0	5	2	151
65歳	2,900	228	7.9	4	8	216
70歳	1,677	136	8.1	12	1	123
76歳	1,655	122	7.4	3	1	118
計	20,595	1,234	6.0	40	37	1,157

3 後期高齢者健康診査（各総合支所分を含む）

（単位：人）

健診区分	受診者数
集団	1,942
個別	2,303
合計	4,245

4 健康診査事業（健康増進法による健診）（各総合支所分を含む）

健康増進法に基づき、胃がん等の各種がん検診をはじめ、歯周疾患検診や骨粗しょう症検診などを行った。

(1) 健康診査（健康増進法による）

- ・受診者数 29人

(2) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 98回
- ・集団検診実施場所 各保健福祉センター、各地区公民館等

5 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者に対し、早期治療に繋げるため、調査票の送付により医療機関の受診状況や診療状況を確認し、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

- ・対象者数 13人

6 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券をまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 138,095人 62,585世帯

7 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種及び任意接種の小児インフルエンザやおたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施した。また、風しん予防対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻疹風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期接種

個別接種（各総合支所分を含む）

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）
 - 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 - 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 - 生後12月から60月に至るまで：1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	1,436	1,113	77.5
初回 2回目		1,070	74.5
初回 3回目		1,058	73.7
追加		1,059	73.7

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）
 - 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 - 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 - 生後12月から24月に至るまで：2回
 - 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	1,457	1,120	76.9
初回 2回目		1,090	74.8
初回 3回目		1,052	72.2
追加		1,060	72.8

ウ B．C．G

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,678	1,090	65.0

エ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	1,146	1,088	94.9
1期初回 2回目	1,167	1,101	94.3
1期初回 3回目	1,149	1,064	92.6

1期追加	1,743	1,013	58.1
------	-------	-------	------

オ 三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	-	-	-
1期初回 2回目	-	-	-
1期初回 3回目	1	1	100
1期追加	9	1	11.1

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、6か月以上の間隔をおいて1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	20	3	15.0
1期初回 2回目	62	15	24.2
1期初回 3回目	95	30	31.6
1期追加	278	70	25.2

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,315	1,061	80.7

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 5歳～7歳未満の子で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児）
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,293	1,233	95.4

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,727	1,162	67.3
2回目	2,203	1,286	58.4

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,068	1,236	59.8
2回目	2,289	1,261	55.1

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
4,266	1,350	31.6

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している
20歳未満の者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,021	667	33.0

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,480	1,289	87.1

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。
- ・回 数 3回
- ・実施状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1 回 目	2,782	3	0.1
2 回 目	2,906	4	0.1
3 回 目	2,975	6	0.2

シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回 数 1回
- ・自己負担額 1,100円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
45,610	25,392	55.7

ス 高齢者用肺炎球菌

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 1回
- ・自己負担額 2,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
7,719	1,839	23.8

(2) 任意予防接種

個別接種（各総合支所分を含む）

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 満1歳から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
- ・助成額 1回あたり2,400円助成
- ・延べ被接種者数 8,279人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者の希望者
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 3,000円（10/1～3,600円）助成
- ・被接種者数 824人

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後24月に至るまでの間にある者の希望者
- ・回数 3回
- ・助成額 1回あたり3,500円（10/1～3,300円）助成
- ・延べ被接種者数 1,845人

エ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週0日から生後24週0日までの間にある者の希望者

- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助成額 1回あたり7,500円(10/1～7,600円)助成
- ・延べ被接種者数 1,229人

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週0日から生後32週0日までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助成額 1回あたり5,000円(10/1～5,300円)助成
- ・延べ被接種者数 307人

オ 水痘フォローアップ

- ・実施期間 4月1日～9月30日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 平成21年10月2日以降の生まれで、水痘予防接種を接種したことがなく、水痘の罹患歴のない接種時3歳以上の者の希望者
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 4,000円助成
- ・被接種者数 82人

カ 高齢者用肺炎球菌

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 65歳以上で、定期接種対象者でない希望者
※過去に一度でも接種したことがある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・自己負担額 2,500円
- ・被接種者数 762人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円助成
- ・受診者数 51人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 3,000円助成
- ・被接種者数 63人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回

- ・助成額 5,000円助成
- ・被接種者数 121人

8 とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

- ・登録者数 1,666人

9 感染症予防啓発事業

記事内容	掲載時期
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	「広報とちぎ」12月号に掲載
ノロウイルス予防	「広報とちぎ」12月号に掲載
風邪、季節性インフルエンザの予防	「広報とちぎ」12月号に掲載

10 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合の健康被害とともに社会的、経済的被害を、最小限にとどめるための対策を講じる目的で、平成26年9月に「栃木市新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定したが、平成27年度は行動計画に定めた対策の具体的な実施手順等を示した「栃木市新型インフルエンザ等対策ガイドライン」を策定した。

11 市民健康まつり開催事業

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

- ・実施日 11月29日（日）
- ・会場 栃木中央小学校体育館、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者(人)
1	医師会	市民公開講座	80
		健康相談	250
		血圧・血糖値測定	218
		肺活量測定	115
		動脈硬化測定	377
2	歯科医師会	相談等	239
3	薬剤師会	相談等	150
		C o測定	165
4	歯科技工士会	相談等	41
5	歯科衛生士会	ブラッシング指導等	歯科医師会に合算
6	栄養士会	栄養相談	153
7	食生活改善推進員協議会	食生活アドバイス等	456
8	母子保健推進員協議会	手作りおもちゃ配布等	120

9	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	鍼・マッサージ体験	53
10	J A しもつけ 栃木農産物直売所	新鮮野菜の販売	150
11	N P O 法人蔵の街ウェイブ	豚汁販売等	96
12	下都賀総合病院	骨密度測定	149
13	栃木健康福祉センター	自殺予防 P R	142
14	協会けんぽ	肌年齢測定等	204
		特定健診	70
15	保険医療課	特定健診 P R	196
16	健康増進課	予防接種の勧奨	15
		検診相談	120
		健康増進事業啓発	882
		抽選会	792
		健康ポスター展示	-
合 計			5,276

12 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

ア 栃木地区急患センター

- ・診療時間 休日………午前9時～午後 9時 内科・外科
平日夜間…午後7時～午後10時 内科
- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

利 用 施 設	日数（日）	件数（件）
栃木地区急患センター	365	5,816

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後7時～午後9時
- ・診療場所 とちの木病院
- ・医師 市内小児科医による当番制
- ・委託先 とちぎメディカルセンター

利 用 施 設	日数（日）	件数（件）
とちの木病院	51	630

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院

病院群輪番制に参加する3病院（下都賀総合病院、獨協医科大学病院、とちの木病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

また、とちぎメディカルセンター下都賀総合病院に対し、設備整備に係る費用について補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	件数（件）
病院群輪番制病院（3病院）	365	11,212

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	件数（件）
獨協医科大学病院	365	3,108

13 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 （日）	受付 （人）	200ml献血 （人）	400ml献血 （人）	献血者計 （人）	不適格者 （人）
3	195	16	152	168	27

14 栃木保健福祉センター利用状況（当課事業及び市関係団体の通年使用を除く）

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	5,762	2,556	10	1,071	9,399

健康づくり担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・ 妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・ 3歳児健診において食生活アドバイス
- ・ 乳幼児健診等において健康情報の提供
- ・ 子ども料理コンクール栃木支部出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・ 健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示
- ・ 健康増進計画推進会議の開催

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況(栃木地域分)

(単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
608	646	608	8	22	8

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査(各総合支所分を含む)

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

・受診状況

(単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	1,071	1,075	1,078	1,064	1,063	1,036	1,006	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	1,050	964	906	995	719	477	256	12,760

イ 妊婦歯科健康診査(各総合支所分を含む)

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
1,167	416	35.6

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区分	実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	要観察(人)	治療中(人)	要治療(人)	要精検(人)
乳児健康診査(4か月児)	18	522	519	99.4	129	41	5	5
乳児健康診査(9か月児)	18	544	530	97.4	147	20	-	9
1歳6か月児健康診査	20	522	509	97.5	276	6	2	4
3歳児健康診査	20	555	533	96.0	199	17	10	28

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

(7) 歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
12	543	514	94.7	29 (5.6%)

(イ) 保健師による2歳児育児相談

・参加者延べ人数 255人

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精査
12	46	46	92	27	59	6

カ 乳児先天性股関節脱臼検診（各総合支所分を含む）

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
1,102	1,011	91.7	916	84	11

(3) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

・実施数 3回1コース（年5コース）

・参加者 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
132	89	111	30

イ 子育てサロン(子育て相談・離乳食教室)

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

・実施回数 6回

・子育て相談 参加者延べ数 32組

・離乳食教室 参加者延べ数 82組

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

	対象月齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちやいちゃいぐるーぷ	3歳未満児	23	196
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	67

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数(回)	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小 学 校	2	180	-
中 学 校	1	204	-

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 18回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 530組

カ フッ素塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ素塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合計
188	178	366

キ よい歯のコンクール（各総合支所分を含む）

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・3歳児の部参加者 29人（県南地区への推薦は5人）
- ・親と子の部参加者 2組（県南地区への推薦は2組）

(4) 健康相談

ア 3か月児びよびよ相談

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをする中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 289組

- ・内容 子育てアドバイス、ふれあい遊び 身体計測等

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
586	433	44	21	13	75

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 173件
- ・指導延べ数 184件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問実数 449件
- ・訪問延べ数 489件

(5) 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。(県からの権限移譲により平成25年度開始)

- ・給付認定者数 23件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(栃木地域73人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行った他、地区公民館等で地域の子どもと親同士の交流を図るため、ふれあいのつどい等を開催した。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

- ・活動実績 (単位：件)

妊婦関係	乳幼児関係	計
356	1,127	1,483

また、会員相互の連携を図り母子保健の向上に寄与するため、栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。(母子保健推進員総数142人)

3 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

ア 特定保健指導

(7) 初回面接

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	104	32	30.8
動機付け支援	289	133	46.0
合計	393	165	42.0

(イ) 中間評価 (初回面接から3か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	9	20
動機付け支援	78	72
計	87	92

(ウ) 最終評価 (初回面接から6か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	2	32
動機付け支援	25	154
計	27	186

イ からだスッキリ教室

メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養・運動指導を行った。

(7) 運動教室

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 特保該当者28人、情報提供者266人

(イ) 栄養教室 (血糖編・コレステロール編)

- ・実施回数 8回
- ・参加延べ人数 特保該当者18人、情報提供者140人

ウ 健診結果説明会

健診結果を正しく理解し生活習慣を見直すための説明会を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加人数 69人

(2) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養や口腔機能改善の講話、運動指導を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ人数 196人

イ 禁煙支援相談

禁煙を希望する者に対し、3か月間の継続的な個別支援を行い、個人に合った方法で禁煙を支援した。

- ・支援者数 5人

ウ 出前講座

地域の要望に応じて健康教育を行った。

- ・実施回数 13回
- ・参加人数 458人

(3) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 4人
- ・内 容 保健師・管理栄養士による個別相談

(4) 病態別栄養指導

医療機関と連携し具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 14回
- ・延べ相談者数 14人
- ・内 容 管理栄養士による個別指導

(5) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを配布した。

事業名	実施回数（回）	啓発資料配布数（部）
特定健診・がん検診	44	7,644
健康あっぷ講座	2	52
乳幼児健診（4か月、1歳6か月、3歳）	42	1,185
市民健康まつり	1	200
出前講座	3	141

4 自殺予防対策事業

(1) こころの健康サポーター研修会

美容師、理容師を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・会 場 下都賀庁舎、サンプラザ
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 56人

(2) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 10回
- ・参加人数 27人

(3) 自殺予防普及啓発街頭キャンペーン（県共催）

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会場 栃木駅、市内スーパー 計3か所
- ・実施回数 3回
- ・配布数 2,000人分

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を活用し、自分のこころの健康状態をチェックすることができ、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的として市のホームページに、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを設置した。

- ・アクセス数 77,668件

5 地域保健対策推進事業

(1) 食生活改善事業

ア 栃木市食生活改善推進員協議会（各総合支所分を含む）

会員相互が連携し地域の食生活改善推進を図るため、研修会等を実施した。

- ・会員数 164人
- ・実施回数 3回
- ・参加延べ人数 224人

イ 栃木市食生活改善推進員協議会栃木支部

地域住民を対象に食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

- ・会員数 59人
- ・各講習会 31回
- ・参加人数 2,398人

(2) 自主グループ活動支援

ア 健康あっぷフォロー教室

健康あっぷ講座修了者を対象に自主活動の立ち上げに向けて、ストレッチ等の運動指導を行った。

- ・実施回数 22回
- ・参加延べ人数 144人

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・保健師訪問指導数 439人
- ・内訳（延べ人数）

（単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
99	24	8	233	2	51	14	1	7

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

第8節 地域医療対策室

〔総括概要〕

地域医療対策室の主な分掌事務は、地域医療再生対策に関する事務である。

地域医療対策基金積立事業については、市民の保健福祉の増進、地域医療の充実及び強化を図る事業の財源に充てるための基金を設置し、積立て及び設置目的事業への充当を行った。

栃木地区病院統合再編事業については、栃木地区の3病院（下都賀郡市医師会病院、下都賀総合病院、とちの木病院）の統合再編の取組みに対して、施設整備に対する補助金交付等、積極的な支援を行い、一般財団法人とちぎメディカルセンターによる「とちぎメディカルセンターしもつが」をはじめとする各施設の整備が完了したことから、平成28年4月には新たな医療体制で診療を開始する予定である。

とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業については、栃木県南医療圏において二次救急を担う中核的病院である下都賀総合病院は、建物及び設備の老朽化が進行するとともに、医師不足により一部診療科の休止・縮小を余儀なくされるなど厳しい運営状況にあるため、開設者であるとちぎメディカルセンターに運転資金の貸付を行い、下都賀総合病院の運営を支援した。

地域医療対策担当

1 地域医療対策基金積立事業 （単位：円）

平成26年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成27年度末現在高
500,162,696	490,892,047	△964,724,496	26,330,247

2 栃木地区病院統合再編事業

- (1) とちぎメディカルセンター施設整備補助金交付 950,320,000円
- (2) 「とちぎメディカルセンターしもつが」の周辺工事（道路、下水道、水道）に係る市担当課及び施工会社との会議を随時開催して、各工事が円滑に進むよう全体的な調整を行った。
- (3) とちぎメディカルセンター施設整備に係る会議への参加
「とちぎメディカルセンターしもつが」、「とちぎメディカルセンターとちのき」、「総合保健医療支援センター」の施設整備に係る各工事の定例会議（病院職員、設計・施工会社等）に参加して、進捗状況の把握、情報の収集、市関係課との調整等を行った。
- (4) 広報とちぎへの掲載
3病院の統合再編の進捗状況や新病院見学会、新病院の開院日及び診療科等に関する情報を広報とちぎへ掲載し、市民への周知を図った。

掲載時期	記事内容
9月号	とちぎメディカルセンター施設整備について (各施設の工事進捗状況)
10月号	とちぎメディカルセンターしもつが病院見学会開催のお知らせ (第1回：11月6日・7日開催)
1月号	とちぎメディカルセンターしもつが病院見学会開催のお知らせ (第2回：1月14日・15日開催)
2月号	とちぎメディカルセンターシンポジウム開催のお知らせ (2月27日開催)
3月号	とちぎメディカルセンターのオープンについて (各施設の開院日、診療科、病床数等)

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称：とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途：とちぎメディカルセンターが開設する下都賀総合病院の運営に要する運転資金
- ・貸付金額：3億5千万円
- ・貸付期間：4月1日から3月31日

第 6 章 産業振興部

第 1 節 商工観光課

〔総括概要〕

わが国の経済は、政府の経済政策（アベノミクス）により緩やかな回復傾向にあるとされていたが、日本銀行は、平成 28 年 1 月下旬に追加の金融緩和措置としてマイナス金利の導入を決定し、金融機関から企業への更なる融資が実行され、これにより企業業績の回復や賃上げのための環境の整備を図ることとなった。

市としては、商業に関する施策については、国の地方創生交付金を活用し、プレミアム付き商品券を発行することにより、消費を喚起し、地域経済の活性化を図った。また、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害で罹災した中小企業者の再建費用並びに実行融資の利子の一部補助を行い早急な復旧支援を実施した。

このほか、中小企業支援施策としては、市制度融資の利用促進を図った。また、新製品等開発費用及び産業財産権取得費用の一部を補助し、新製品開発意欲の向上に努めた。

工業に関する施策については、緑地等面積を緩和する市条例を制定し、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用を図った。また、陸砂利採石監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業を実施したほか、中小企業の勤労者に対する福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を図った。また、関係機関との共催により就職面接会や就活イベントを開催し、市内企業の人材の確保に努めた。

観光に関する施策については、「栃木市観光基本計画」に基づき、豊かな自然環境や歴史的な建造物など、観光資源を有効活用した各種宣伝事業を推進した。

地域ブランドについては、「とちぎ小江戸ブランド」の商品を展示販売する「栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場」を開設した。

観光施設については、山車会館、蔵の街観光館、倭町駐車場の管理運営を実施したほか、国の登録文化財である「横山郷土館」を市の施設として開館し、観光客の誘致に努めた。

外国人観光客の誘致については、Wi-Fi環境の整備、多言語案内板の作成などを実施した。また、新たな名物料理として、江戸時代に食された料理を再現またはアレンジした「とちぎ江戸料理」を市内飲食店の協力のもと開発した。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「蔵の街かど映画祭」「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」等を開催するとともに、平成 28 年とちぎ秋まつり実行委員会を設置し、PRを開始した。

さらに、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画やTVドラマなど年間 30 件の撮影が実施された。

商工振興担当

1 商業振興

(1) 第 38 回栃木市の産業と物産展

本市の産業と物産の発展を目的として、本市の誇る生産品と物産品等を広く紹介する第 38 回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 10 月 31 日(土)、11 月 1 日(日) (ふるさとまつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場
- ・出店数 37 事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所運営事業費補助金	70,700,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業費補助金	6,500,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	673,265	180,000	未成年者喫煙防止対策等への補助
青色申告推進事業補助金	3,500,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	81,373,265	7,710,000	

2 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき県に提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数(件)
法第 5 条第 1 項 (新設に関する届出等)	1
法第 6 条第 1 項 (変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第 6 条第 2 項 (変更の届出〔実質的変更〕)	1
法第 8 条第 4 項 (市意見)	4

3 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

(1) 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が、中心商店街の活性化や賑わいの創出のために商業者や地域住民の意見を十分に取り入れながら各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000 円	事業費助成

(2) 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	場所
小江戸とちぎ人形まつり	5月5日(火)、6日(水)	山車会館前広場
県名発祥の地大博覧会	6月13日(土)、14日(日)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月1日(土)、2日(日)	山車会館前広場
小江戸野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10月2日(金) ～11月3日(火)	中心市街地一円
山本有三先生 生誕130年記念 事業イベント	10月31日(土) ～11月1日(日)	中心市街地一円 近龍寺参道
栃木市の産業と物産展 (ふるさとまつり同時開催)	10月31日(土) ～11月1日(日)	蔵の街第一駐車場
あそ雛まつり	2月20日(土) ～3月6日(日)	中心市街地一円

4 産業支援事業

地域経済の持続的な成長を図るため、新規産業支援事業補助金の運用を平成24年度4月1日から開始した。

(1) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 1件

(2) 経営支援事業

経営の向上に取り組む中小企業者を支援するため、栃木県産業振興センターの専門家派遣事業を活用した際に要する経費の一部を補助した。

- ・対象事業 栃木県産業振興センター「専門家派遣事業」の採択を受けた中小企業者
- ・補助内容 専門家の相談業務に要する経費のうち、企業が負担する経費の全額（派遣1回につき1万6千円を年度内に4回まで）
- ・実績 4件

(3) 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗で開業する際、空き店舗の家賃、店舗改装費を補助し、新規開業の支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：歴史的町並み景観形成区域、蔵の街大通り付近、嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区エリア
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア

西方地域：金崎商店会エリア

- ・ 補助内容 空き店舗の12か月分の家賃の2分の1以内(限度額50万円)
店舗改装費の2分の1以内(限度額100万円)
専門家相談費用の2分の1以内(1回の限度額1万6千円を5回まで)
- ・ 実績 5件

5 制度融資

制度全体を通して、近年の実行件数は減少傾向にあり、融資総額に関しても同じ傾向にある。

前年度と比較すると、資金使途別については運転資金としての利用は減少したが、設備資金に関しては、平成27年9月関東・東北豪雨等の災害復旧等に資金使途を拡大したことから、利用件数が増加している。

制度別では、緊急景気対策特別資金や創業資金の利用は拡大したものの、小規模企業者資金の利用は減少した。

(1) 市制度融資の利用状況

ア 中小企業向け資金融資

設備の合理化・経営の安定等に必要な事業資金の融資をするため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に2億2800万円を預託し、その利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

- ・ 融資限度額 2,000万円以内
- ・ 返済期間 10年以内(据置き6か月以内)
- ・ 年 利 5年以内 1.7 %
5年超~7年以内 2.0 %
7年超 2.2 %

・ 融資状況

平成27年度		平成26年度		平成25年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
58件	307,850千円	51件	412,650千円	80件	465,882千円

(イ) 中小企業経営安定資金

- ・ 融資限度額 2,000万円以内
- ・ 返済期間 7年以内(据置き6か月以内)
- ・ 年 利 3年以内 1.5 %
3年超~5年以内 1.7 %
5年超 1.9 %

・ 融資状況

平成27年度		平成26年度		平成25年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
394件	2,362,400千円	449件	2,502,600千円	443件	2,117,100千円

(ウ) 小規模企業者資金

- ・融資限度額 1,250万円以内
- ・返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 3年以内 1.7 %
3年超 1.8 %
- ・融資状況

平成27年度		平成26年度		平成25年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
30件	109,200千円	45件	125,650千円	53件	136,580千円

イ 中小企業創業資金融資

起業や事業転換等の促進のため、設備資金や運転資金への融資を目的として、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に4,500万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・融資限度額 500万円以内
- ・返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 1.7 %
- ・融資状況

平成27年度		平成26年度		平成25年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
13件	24,300千円	3件	6,000千円	14件	45,490千円

ウ 中小企業緊急景気対策特別資金融資

不況による売上の減少や、取引金融機関の破綻等により、金融取引に支障を来している事業所を金融面から支援し、経営の安定を図るため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に5,000万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000万円以内
破綻金融機関との取引 1,000万円以内
- ・返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・年 利 1年以内 1.5 %
1年超~3年以内 1.7 %
3年超 1.8 %
- ・融資状況

平成27年度		平成26年度		平成25年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
3件	30,000千円	2件	20,000千円	6件	49,000千円

エ まちづくり資金融資

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の融資の取扱金融機関として足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店を指定し、計1,000万円を預託した。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、

歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円以内
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %
5 年超~10 年以内 2.4 %
10 年超 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円以内
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %
5 年超~10 年以内 2.4 %
10 年超 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

オ 勤労者向け資金融資

(ア) 勤労者住宅資金

勤労者住宅資金の融資の取扱金融機関として中央労働金庫栃木支店に 1,400 万円を預託した。勤労者が文化的で安定した生活を確保するための、住宅建設や用地取得に必要な資金への融資。

- ・融資限度額 2,000 万円以内
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.58 %
- ・融資状況 融資実績なし

カ 中小企業向け資金融資信用保証料補助

市制度融資の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、また、予算の範囲内で補助する前年度保証料分割払い分についても全額補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	58	7,901,008	52	8,986,995
経 営 安 定	395	40,574,038	450	40,767,110
小 規 模 企 業 者	30	1,667,786	45	2,446,929
緊 急 景 気	3	628,356	2	94,161
創 業	13	520,680	3	93,581
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(4)	△158,873	(5)	△133,812
合 計	499	51,132,995	552	52,254,964

(2) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

保険法	適用事項	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 2 号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 4 号	突発的災害（自然災害等）	8	—	—
第 5 号	業況の悪化している業種	17	22	59
第 6 号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第 7 号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第 8 号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		25	22	59

(3) 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度利子補助金

株式会社日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経）融資」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、平成 26 年度から当該融資に係る利子の一部を補助している。

- ・ 利子補給率（利子補給の割合） 返済利子の 2 分の 1
- ・ 返済期間のうちの支援年限 2 年間
- ・ 1 事業者当たりの利子補給金の上限額 8 万円
- ・ 利子補給の対象期間（融資実行日ベース） 平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月
- ・ 補助金交付実績 128 件、2,835,000 円

(4) 中小企業災害復旧支援（平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害）

ア 中小企業災害復旧支援事業の実施

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害による機械類や車両などの設備の修理や買替え費用の一部を補助するとともに、融資に係る利子の一部を補助し資金借入時の負担軽減や経営安定化の支援を図った。

(ア) 中小企業再建支援補助金

- ・ 補助対象経費 事業用設備の再建費用（50 万円以上）
- ・ 補助対象者 豪雨等により被災した市内の中小企業者
- ・ 補助率 補助対象経費の 20%
- ・ 補助金額 1 申請者につき上限 100 万円、下限 10 万円
1 申請者につき 1 回の申請を有効とする。
1 万円未満の端数は切り捨てる。
- ・ 実施状況 19 件 9,370 千円

(イ) 中小企業災害復旧関連資金融資利子補助金

- ・ 補助対象額 災害復旧に係る資金融資の利子の総見込額
- ・ 補助対象者 豪雨等により被災した市内の中小企業者
- ・ 補助率 補助対象経費の 80%
- ・ 補助金額 1 申請者につき上限 100 万円

1 申請者につき 1 回の申請を有効とする。

千円未満の端数は切り捨てる。

・実施状況 17 件 7,550 千円

6 プレミアム商品券事業補助金

(1) プレミアム付き商品券の発行

地方創生交付金による消費喚起型の事業として、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となって実施した。厳しい商業環境の中で栃木市内の景気回復や消費の活性化を図った。

- ・実施主体：栃木市商工経済団体連絡協議会
- ・商品券名称：栃木市合併 5 周年記念栃木市プレミアム付き商品券
- ・販売期間：平成 27 年 8 月 29 日(土)～
※8 月 29 日、30 日以外の土日祝日の販売をしない。
- ・販売時間：午前 9 時から午後 4 時まで
- ・販売場所：栃木商工会議所、栃木市役所、吹上公民館、国府公民館、大平町商工会、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）、藤岡文化会館、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方商工会、岩舟町商工会
- ・販売対象者：18 歳以上の栃木市在住、通勤通学者（※ただし、通勤通学者は本人分のみ購入可）
- ・購入限度冊数：1 人 5 冊まで。同居家族分の購入も可能。
- ・発行総額：6 億円（プレミアム分 1 億円含む）
- ・発行冊数：50,000 冊

(2) プレミアム付き商品券の販売実績

- ・販売期間：平成 27 年 8 月 29 日(土)即日完売
- ・販売総額：6 億円（プレミアム 1 億円含む）
- ・換金総額：5 億 9,800 万 4,000 円
- ・換金率：99.67%

7 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく業務

ア 工場立地法に基づく届出の受理

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

・届出件数 (単位：件)

新設	変更	廃止	承継	名義変更	計
2	8	-	1	-	11

イ 工場立地法準則条例の制定

工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用すべき準則を定めるため、「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等の緩和を行った。

区域の区分	区域の範囲	緑地面積率	環境施設面積率
第1種区域	準工業地域及び工業地域 (第2種区域を除く。)	100分の 10以上	100分の 15以上
第2種区域	工業専用地域、地区計画区域 及び産業団地等	100分の 5以上	100分の 10以上
第3種区域	用途地域以外の地域 (第2種区域を除く。)	100分の 10以上	100分の 15以上

(2) 陸砂利採石監視事業

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

・活動実績

区 分	箇所数 (か所)	総認可面積 (㎡)
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	3	12,278
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3	184,098
採石法に基づく認可地	13	4,888,847

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設(道路、調整池等)の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名(事業所名)	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック 栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-6	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

(公社) 栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路並びに調整池の草刈り及び除草剤散布を実施した。

- ・草刈り 9月
- ・除草剤散布 3月

(イ) 施設維持補修業務

団地内調整池ネットフェンスの修繕を行った。

- ・ネット張替え等 6か所 3月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回(月1回、雨天中止)

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業で本会を設置している。

- ・講演会 日時 10月30日(金)
場所 栃木グランドホテル
講演 「セメント会社としての社会的役割」
講師 関根 福一 氏

・会員企業 (単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	9	1	5	5	1	42

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 70人
- ・卓越した技能者（現代の名工）受賞者 1人
- ・技能五輪全国大会入賞者 2人

8 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開の支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

(2) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請

取得対象費用の2/3とする

(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績

(単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
7	4	2	13	26

9 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 鈴木俊美
- ・所在地 入舟町 15-5
- ・会員数 事業所数 492 か所
従業員数 1,186 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月11日(月)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月14日(木)	市役所	第1回サービスセンター理事会
7月6日(月)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
2月16日(火)	入舟庁舎	第3回サービスセンター担当主管課長会議
3月9日(水)	市役所	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(ア) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
6月20日(土)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	39
9月13日(日)	第11回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	11
11月21日(土)	栃木・茨城5共済会合同事業「東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティー」	東京ディズニーランド	41
その他市等の主催事業助成	平成27年度乗馬教室・第3回栃木市ウォーキング大会・第37回岩舟健康マラソン大会・第34回大平地区マラソン大会・第40回栃木市元旦マラソン大会・都賀満喫ウォーキングまつり		33
合 計			124

b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	123
提携ツアー利用補助	22

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提携施設名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	573
那須ハイランドパーク	515
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,038
シネマロブレ5（映画館）	1,685
小山温泉「思川」	177
エーデルワイススキーリゾート	20
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	169
アグリの郷（いちご狩り）	57
栃木市総合運動公園プール	283
宇都宮動物園	115
那須どうぶつ王国	116
合 計	4,748

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件数
結 婚 祝 金	6
出 産 祝 金	10
銀 婚 祝 金	8
入 学 祝 金	80
傷 病 休 業 保 険 金	9
疾 病 死 亡 等 保 険 金	1
不慮の事故死亡等保険金	—
死 亡 弔 慰 金	18
合 計	132

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期 日	内 容	場 所	参加人数
12月19日(土)	フラワーアレンジメントとガーデニング教室	市民会館	11
2月27日(土)	ビーズアクセサリ教室	入舟庁舎	14
通 年	各種チケットのあっせん	栃木文化会館等	127
合 計			152

b 文化教養健康助成事業

- ・助成対象 栃木市民大学、とちぎ文化講座、第2回とちぎ文化検定、親子クリスマス手作りケーキ教室、勤労者総合福祉センターイベント
- ・助成人数 28人

c 健康の維持増進事業

(単位：人)

人間ドック・脳ドック助成事業	33
----------------	----

インフルエンザ予防接種受診助成事業	168
-------------------	-----

(オ) 広報宣伝活動（PR活動）

会報誌「ウェルワークとちぎ」を年6回発行
隔年発行の「ウェルワークとちぎガイドブック 2016・17」を作成

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口に案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図ると共に、会報誌に新会員の紹介キャンペーンを告知し、新会員の加入を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」を、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」を贈呈した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第86回栃木県メーデー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動	補助金	130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月 6日(月)	第1回栃木市就業安定対策協議会開催
12月 4日(金)	人権啓発活動参加
1月 4日(月)	人権リーフレットを送付（市内企業 474社）
1月 23日(土)	「平成27年度人権を考える市民の集い・男女共同参画宣言都市記念式典」へ協賛 参加者へ啓発資料を配布
1月 28日(木)	事業所等関係者人権啓発研修会開催

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者への支援として、関係機関との連携により就職面接会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
12月14(月)	栃木市・壬生町若年者就職面接会 ハローワーク栃木・壬生町と共催 対象者：H28大学等新卒予定者及び概ね45歳未満 参加企業：54社 参加学生等：41人	サンプラザ
2月5日(金)	「地元で働こう!就活Fes' 16 in蔵の街とちぎ」 ～学生×地元企業交流会～ 栃木ケーブルテレビ、栃木市商工経済団体連絡協議会と共催 対象者：H29大学等新卒予定者 参加企業：17社 参加学生等：50人	サンプラザ

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円+(40,000円×市内生徒数6人)=740,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

10 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	377	211	127	908	186	239	422	16	2,486
人数(人)	4,670	4,684	1,352	24,851	2,418	2,171	1,811	443	42,400

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月11日 ～7月13日	219	8月24日 ～11月9日	220	12月21日 ～3月14日	175	69	614

健康体操	5月11日 ～7月13日	395	8月24日 ～11月9日	385	12月21日 ～3月14日	257	68	1,037
筋力アップ	5月11日 ～7月13日	480	8月24日 ～11月9日	435	12月21日 ～3月14日	377	62	1,292
押花アート	5月11日 ～7月13日	149	8月24日 ～11月9日	124	12月21日 ～3月14日	99	65	372
エアロビクス	5月13日 ～7月15日	342	8月26日 ～11月11日	303	1月13日 ～3月9日	242	58	887
リズム体操	5月7日 ～7月16日	485	9月3日 ～11月12日	537	1月7日 ～3月10日	479	71	1,501
社交ダンス	5月7日 ～7月9日	180	9月3日 ～11月12日	211	1月7日 ～3月10日	206	67	597
イキイキ☆フィットネス	5月8日 ～7月17日	371	9月4日 ～11月13日	396	1月8日 ～3月11日	371	65	1,138
合計		2,621		2,611		2,206	65.6	7,438

(イ) 単発講座、イベント

名 称	開催日	参加者(人)	名 称	開催日	参加者(人)
骨盤体操&ボディケア講座	5月16日(土)	8	簡単体力測定講座	12月3日(木)	17
5月ふれあいパーティー	5月17日(日)	42	12月ふれあいパーティー	12月13日(日)	33
英会話に親しもう講座	7月26日(日)	12	メ タ ボ 予 防 講 座	1月20日(水)	10
8月ふれあいパーティー	8月23日(日)	24	廃油でろうそく作り講座	2月17日(水)	7
楽しく作ろう!おりがみ講座	8月30日(日)	15	消 防 訓 練	2月26日(金)	45
消防訓練	9月16日(水)	60	勤 総 フ ェ ス テ ィ バ ル	3月13日(日)	1,270
9月ふれあいパーティー	9月27日(日)	20	ベビーマッサージ講座	3月16日(水)	20
10月ふれあいパーティー	10月25日(日)	17	普 通 救 命 講 習 会	3月17日(木)	25
親子で作る竹とんぼ講座	11月14日(土)	4	3月ふれあいパーティー	3月27日(日)	25

(2) 栃木勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備㈱に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	305
ホーム利用者数	18,418

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳以上	合計
男	2	16	15	64	97
女	1	23	47	137	208
合計	3	39	62	201	305

(ウ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,749	1,664	1,760	1,289	1,111	1,352	1,939	1,796	1,448	1,255	1,540	1,515	18,418

イ 講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講座名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
初級英会話	15	22	266	月
ホルチ・ドラニキ、シチ・クラブ	12	3	23	月・火
バドミントン	20	16	119	火
エアロビクス	25	29	452	火
エレキ&アコースティックギター	10	6	60	火
淹れる!楽しむ!コーヒー	10	2	10	火
バラエティクッキング	12	18	184	水
ソフトバレーボール	20	22	303	水
ビューティーヨガ	20	16	322	水
初めてのお金教室	15	2	17	水・木
やきもの初級	20	5	15	水
足つぼ&セルフマッサージ	15	8	92	水
硬式テニス	20	18	158	木
ZUMBAフィットネス	25	26	616	木
ピラティス	25	18	507	木
ベリーダンス	20	30	453	金
フラワーアレンジメント	20	7	31	金
フラダンス	20	30	538	土
合計		278	4,166	

(イ) スポット講座

講座名	定員(人)	実施回数(回)	延受講者数(人)	開催日
カップルでクッキング講座	12	1	8	7月11日(土)
浴衣着付け講座	10	1	5	8月1日(土)
独身男女で作るクリスマスケーキ講座	18	1	8	12月20日(日)
三色パン作り講座	12	1	11	3月16日(水)
合計		4	32	

(ウ) 自立・就職相談事業

就職等の相談

- ・実施回数 67回
- ・相談者数 12人
- ・延べ相談者数 143人
- ・内容 日常の悩みや社会生活に関する相談・助言

(エ) ホーム行事(利用者会事業)等

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
利用者発表会	12月5日(土)	103	青少年ホーム体育室
ウイングとちぎ忘年会	12月26日(土)	53	青少年ホーム体育室

(オ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
県ホームスポーツ交流会	11月15日(日)	15	小山市勤労青少年ホーム

(カ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	48	864
ベリーダンス	月	56	745
スポーツパラダイス	水	48	720
とちぎユースネット	木	52	1,040
J C バンド	木	52	624
ズンバクラブ	不定期	6	84
S S O	土	107	678
ういすてりあ	日	41	1,013
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	211	634
H N K	金	57	205
英語クラブ	月	16	88
テニスクラブ	不定期	5	22
合 計		699	6,717

(キ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
(再掲) 婚活イベント 「カップルでクッキング」	7月11日(土)	男性4人 女性4人	青少年ホーム調理 室及び体育室
(再掲) 婚活イベント 「独身男女で作るクリスマスケーキ」	12月20日(日)	男性5人 女性3人	青少年ホーム調理 室及び体育室

(3) 大平勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、大平勤労青少年ホームの管理運営事業をいすゞビルメンテナンス㈱に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	396
ホーム利用者数	7,067

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30歳以上	合計
男	—	1	5	47	53

女	3	16	28	296	343
合計	3	17	33	343	396

(ウ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
687	596	721	668	428	352	755	587	827	583	458	405	7,067

イ 講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講座名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	30	620	月
書道	15	30	407	月
ゴルフ	25	24	248	火
ボディメイクヨガ	25	30	500	火
ヒーリングヨガ	20	30	215	水
テニス	25	27	364	水
着付	15	20	58	水
ハングル語	15	19	48	水
英会話	15	20	147	木
エアロビクス	20	30	194	木
ゴスペル	20	10	57	木
華道	15	20	60	金
金曜料理	15	30	247	金
タヒチアンダンス	20	20	168	金
ストレッチ系ヨガ	25	30	350	土
合計		370	3,683	

(イ) ホーム行事（利用者会事業）等

行事概要	実施日	参加者数(人)	会場
おおひら桜まつり参加	4月4日(土)、5日(日)	11	大平運動公園
利用者会総会	4月30日(木)	7	大平青少年ホーム内
大平クリーンアップ大作戦 交流会	6月28日(日)	31	かかしの里
なつこい参加（模擬店出店）	7月25日(土)	42	大平運動公園
大平町文化祭参加（作品展示）	10月30日(金)	15	大平公民館
利用者会バスツアー	12月13日(日)	40	東京方面
ホーム祭	1月24日(日)	43	大平青少年ホーム

(ウ) 他ホームとの交流イベント等

行事概要	実施日	参加人数(人)	会場
県ホームスポーツ交流会	11月15日(日)	15	小山市勤労青少年ホーム
栃木ホーム交流発表会	12月5日(土)	17	栃木勤労青少年ホーム

小山ホームクリスマス会	12月6日(日)	9	小山市勤労青少年ホーム
-------------	----------	---	-------------

(エ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	13	215
書道クラブ	月	10	129
ストリートダンスクラブ	月	15	26
火曜ヨガクラブ	火	8	115
テニスクラブ	水	9	51
ターピンクラブ	水	38	318
料理クラブ	金	11	88
拳法クラブ	金	26	54
ハッピータイムクラブ	随時	15	163
合 計		145	1,159

(4) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備㈱に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	32,396
市外居住者	102
合 計	32,498

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,847	3,020	2,832	2,744	2,009	1,101	2,963	3,087	3,015	2,455	2,923	3,400
市外	10	27	13	—	6	2	9	4	19	1	3	8
合計	2,857	3,047	2,845	2,744	2,015	1,103	2,972	3,091	3,034	2,456	2,926	3,408

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,473	4,284	6,967	3,587	4,370	4,691	5,126

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	その他
利用者数	4,410	924	5,949	12,676	6,767

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第5回ソフトバレーボール大会	11月8日(日)	152

(5) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や

自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	5,969	98.3
その他	105	1.7
合計	6,074	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,519	25.0
勤労家庭婦人	4,555	75.0
合計	6,074	100.0

ウ 月別活動状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
618	545	627	545	182	297	572	451	593	444	619	581	6,074

エ 曜日別活動状況 (単位：人)

曜 日	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜	日 曜
人 数	707	3,619	19	419	1,032	278	—

オ 年齢別活動状況 (単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	177	128	219	1,234	4,316

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	46	245	2グループ
太 極 拳	29	439	
ヨ ー ガ	43	274	
卓 球 (ラ ー ジ)	113	1,029	3グループ
押 し 花	24	81	
茶 道	53	337	2グループ
リ ズ ム 体 操	38	3,564	
合計	346	5,969	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	7	105	女性団体利用等
合計	7	105	

観光振興担当

1 観光振興宣伝事業

本市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とアジサイの太平山、古刹と手打そばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	20,000	25,000
るるぶ栃木市	—	12,000
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	100,000	84,000
太平山	—	15,000
出流・星野	10,000	10,000

(2) イベント等への出展

ア 春日部藤まつり

- ・実施日 4月26日（日）
- ・会場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

イ 第26回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月21日（金）、22日（土）
- ・会場 浜町公園（東京都中央区）

ウ うんまい栃木県シリーズ

- ・実施日 9月4日（金）
- ・会場 明治神宮野球場（東京都新宿区）

エ 北関東三県うまいもん合戦

- ・実施日 11月21日（土）、22日（日）
- ・会場 桐生市総合運動公園（群馬県桐生市）

(3) 広域観光推進事業

ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体 3市2町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）

(ア) 「本物の出会い栃木」観光キャンペーン推進協議会DC誘致部会県南分科会共同事業への参画

a 鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア

- ・実施日 5月23日（土）
- ・会場 大宮駅西口会場

b 栃木県観光情報説明会

- ・実施日 10月16日（金）
- ・会場 ホテルメトロポリタンエドモント（東京都千代田区）

(イ) ノベルティ作成事業

クリアファイルの作成 作成数5,000枚

イ 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(ア) パンフレットの作成（栃木市分）（単位：部）

名称	作成部数	配布部数
みどころガイドマップ	5,000	5,000

(イ) イベントへの参加

例幣使道軸共同開発協議会観光PRイベントin佐野プレミアムアウトレット

- ・実施日 3月6日（日）
- ・会場 佐野プレミアムアウトレットプレイグラウンド前

(4) 「本物の出会い栃木」観光キャンペーン推進協議会

構成団体 栃木県、県内全市町、各種観光団体及び交通事業者等

・会議開催状況

名称	日時	場所	内容
総会	5月14日(木)	自治会館 大会議室	・平成26年度収支決算報告について ・平成27年度収支予算(案)について
計画調整会議	2月15日(月)	県庁本館4階 403会議室	・平成27年度事業報告(案)及び収支決算見込みについて ・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

ア DC誘致部会

平成28年度春季（4月～6月）に栃木県がJR東日本の重点販売地域に指定されたことを受けて、デスティネーションキャンペーン（通称DC、地方自治体、地元観光業者及びJRグループが連携して行う、大型観光キャンペーン）を誘致するために各種観光キャンペーンやPRパンフレットの作成等を行った。

・DC誘致部会開催状況

名称	日時	場所	内容
第1回	4月21日(火)	自治会館 大会議室	・平成27年度スケジュールについて ・平成28年度春の観光キャンペーンの準備について
第2回	8月7日(金)	栃木県庁6階 大会議室1	・講演 「ふくしまデスティネーションキャンペーンの取組み」 ・平成28年春季共同事業の検討状況について ・旅行会社向け観光パンフレットの作成状況について ・地域魅力アップ事業の検討状況について ・栃木県観光情報説明会について

第3回	10月6日(火)	県庁東館4階講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県観光情報説明会について ・平成28年度共同事業について
第4回	3月28日(月)	栃木県庁東館4階講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度春の観光キャンペーンについて ・春の観光キャンペーンオープニングイベントについて ・平成27年度 of 取組成果について

(ア) 県南地域分科会

構成団体 5市2町（足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）、観光協会、交通事業者等

開催状況 全9回（足利市生涯学習センター 他）

(イ) 栃木県旅行商品販売促進説明会

平成28年春に開催されるJR東日本の栃木県観光キャンペーンに合わせて、旅行者等を対象とした説明会を実施した。

・実施日 10月16日（金）

・場 所 ホテルメトロポリタンエドモント

・参加者 46業者 176人

(ウ) パンフレットの作成（栃木県全体）

（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	旅行エージェント	1,000
本物の出会い栃木春の観光キャンペーンパンフレット	一般観光客	350,000
「世界に誇る栃木の遺産」パンフレット	一般観光客	200,000

イ キャンペーン等

実施日	キャンペーン名
9月26日（土）	ツーリズムEXPOジャパン
3月 2日（水）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン埼玉
3月 7日（月）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン神奈川
3月11日（金）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン千葉
3月12日（土）	「本物の出会い栃木」春の観光キャンペーンin佐野SA
3月14日（月）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン群馬
3月15日（火）	「本物の出会い栃木」観光キャラバン茨城
3月17日（木） 18日（金）	とちぎ産直市（JR上野駅）

(5) 国際観光まちづくり事業の実施

外国人観光客の受入環境を整備することにより、外国人観光客を誘致し、観光振興を図った。

ア 外国人観光客1日市民パスポートの発行

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話によるご案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

イ 多言語案内看板の整備

栃木駅北口案内看板や倭町駐車場案内看板、街しるべ案内看板、山車会館案内パネルを多言語併記に整備を行なった。

ウ Wi-Fi環境の整備

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の整備を行なった。

エ とちぎ江戸料理の開発

市内飲食店等に協力をいただき、江戸料理を活用した新名物を開発し、ガイドブックの作成や報道関係者や旅行事業者を招請した発表会ツアーの実施など、国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

- ・参加店 15店舗＋2団体
- ・ガイドブック A5フルカラー 28ページ 7,400部作成
- ・発表会ツアー 3月16日（水）実施 報道関係者・旅行事業者等33人参加

(6) マスメディアへの取材協力

ア 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、蔵の街かど映画祭、あじさいまつり
読売新聞	蔵の街かど映画祭、あじさいまつり
下野新聞	花まつり、蔵の街かど映画祭、あじさいまつり、うずまの鯉のぼり、うずま冬ほたるキラフェス2015、寒晒しそば（出流地区）

イ テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館、旧栃木町役場、岡田記念館、太平山神社、渡良瀬遊水地、出流山満願寺、あじさいまつり
NHK宇都宮	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館、赤城亭、かな半旅館
テレビ朝日	巴波川遊覧船、蔵の街、山車会館、横山郷土館、旧栃木町役場
テレビ東京	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館、嘉右衛門町地区
TBSテレビ	塚田歴史伝説館、旧栃木市役所
フジテレビ	栃木高校、銀座通り商店街、出流山満願寺
とちぎテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、太平山、塚田歴史伝説館、山車会館、岡田記念館、蔵の街美術館、道の駅にしかた、岩下新生姜ミュージアム
とちぎCATV	巴波川遊覧船、蔵の街、あじさいまつり、寒晒しそば（出流地区）、とちぎの四季観光写真コンテスト
FMくらら	もみじまつり、新そばまつり、うずま冬ほたるキラフェス2015

ウ インターネット

インターネット	取材内容
るるぶ.com	太平山、蔵の街、四季の森星野、出流山満願寺、とちぎ花センター
JAFナビ	太平山、蔵の街、出流山満願寺、花之江の郷、道の駅にしかた
JRシステム	花まつり、あじさいまつり、もみじまつり

2 栃木市ブランド推進事業（とちぎ小江戸ブランド）

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進及び本市全体のイメージアップを目的に、ブランド品を認定し、ホームページやパンフレットを作成した。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委員 21人
- ・会議開催状況

日程	会議	議事内容
6月16日(火)	第1回推進協議会	平成26年度事業報告について 平成26年度決算報告及び会計監査報告について 平成27年度事業計画(案)について 平成27年度収支予算(案)について
1月13日(水)	第1回選定部会	ブランド品審査会について
1月13日(水)	第2回推進協議会	ブランド品審査結果について

(2) ブランド品認定

- ・募集期間 10月1日(木)～11月6日(金)
- ・申請状況

(単位：点)

	申請数	内訳	
		加工食品	菓子
新規ブランド	3	1	2

※審査の結果全て認定品。

※評価基準に基づき採点し、40点以上の申請品は「認定品」、35点以上40点未満の申請品は「推奨品」、35点未満の申請品は「不適合品」

- ・認定品数(前年度の認定を含む全て)

(単位：点)

	品数	内訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
認定品	50	22	10	14	4
推奨品	15	4	4	5	2

(3) パンフレットの作成

- ・作成部数 (冊子版) 8,000部 (概要版) 20,000枚
- ・配布先 ブランド品掲載店舗(65店舗)、市内各観光協会、観光施設等、道の駅みかも、道の駅にしかた、市内宿泊施設、市内タクシー会社、金融機関窓口、とちまるショップ、市役所(本庁、各総合支所)

(4) 小江戸ブランドホームページの管理

3 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

- ・「とちまるショップ」での観光PR実施結果

回数 7回

実施日 4月18日（土）、5月15日（金）、7月18日（土）、9月23日（水・祝）、
12月18日（金）、12月24日（木）、2月11日（木・祝）

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 4月3日（金）～4月12日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・来場者 約61,000人

(2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月13日（土）～7月5日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・来場者 約79,000人

(3) 蔵の街サマーフェスタ

- ・実施日 8月1日（土）、2日（日） 午後4時～9時
- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 平成27年蔵の街サマーフェスタ実行委員会
- ・来場者 約60,000人

(4) 第20回小江戸サミット川越大会

- ・実施日 1月30日（土）
- ・会 場 埼玉県川越市蔵の街並み周辺、ウエスタ川越
- ・主 催 栃木市、川越市、香取市、
小江戸とちぎ会、川越小江戸サミット推進委員会、小江戸さわら会
- ・行事内容 蔵の街並み散策、講演会、アトラクション、交流会

(5) 第6回とちぎの四季観光写真コンテスト

- ・募集期間 10月1日（木）～1月22日（金）
- ・主 催 栃木市
- ・共 催 （一社）栃木市観光協会、大平町観光協会、栃木市藤岡町観光協会、つが
まち観光協会、西方町観光協会、岩舟町観光協会
- ・協 賛 栃木県カメラ商組合栃木支部
- ・応募総数 203点（86人）
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞3点、春夏秋冬賞4点、観光協会賞6点、入選6点
- ・展示会場 栃木市役所4階市民スペース、あじさいまつり会場、道の駅みかも、岩舟
公民館、つがの里ふるさとセンター、道の駅にしかた、大平図書館

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、保健委員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、モク刈り、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月25日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月4日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
10月3日（土）	※平成27年9月東北・関東豪雨による影響のため中止

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されているが、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとされているが、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の104日間

6 巴波川利用促進団体連絡協議会（うずま川遊会）

(1) 巴波川を利用したイベントの企画、調整、運営に関すること

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 3月27日（金）～5月10日（日）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～うずま公園）

イ 巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト

- ・実施日 7月1日（水）～8月31日（月）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行燈設置

ウ 蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』

- ・実施日 8月1日（土）・2日（日）
- ・場 所 巴波川（塚田歴史伝説館前）

エ うずま冬ほたるキラフェス 2015

- ・実施日 10月30日（金）～12月26日（土）
- ・場 所 巴波川（倭橋～幸来橋～瀬戸河原公園・うずま公園）

オ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 協議会として河川清掃への参加、実施

- ・参加日 4月25日（土）、7月4日（土）

イ PR・アイデア募集

- ・ホームページによるPR
- ・各種メディアを通じたPR

7 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致した。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
11	19	13	11	54

8 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

9 栃木市観光情報物産館管理運営事業

とちぎ小江戸ブランド等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場
- ・店舗オープン日 4月27日 (月)

(1) コエド市場における小江戸ブランド品取扱数：37点

店舗設置品数	内訳		
	農産物	加工品	工芸品
37 (65)	11 (19)	20 (40)	6 (6)

※ () 内の数値はブランド総数

(2) 来客者数 (単位：人)

	平成27年度
4月	3,085
5月	12,868
6月	8,315
7月	5,535
8月	6,475
9月	6,181
10月	7,313
11月	7,747
12月	6,736
1月	5,706

2月	5,830
3月	7,575
合 計	83,366

10 栃木市横山郷土館管理運営事業

平成27年3月31日付で（公財）横山郷土館より、栃木市に横山郷土館が寄贈され、7月1日から市営施設として開館した。

(1) 施設概要

- ・ 住 所 栃木市入舟町 2-16
- ・ 展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・ 開館時間 午前9時～午後5時
- ・ 休 館 日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・ 入 館 料 300円（中学生以下無料）

(3) 入館状況

（単位：人）

	平成27年度	平成26年度（参考）	平成25年度（参考）
4月	—	715	520
5月	—	936	1,011
6月	—	483	640
7月	1,747	221	236
8月	411	268	236
9月	120	298	453
10月	—	215	443
11月	208	285	521
12月	278	35	197
1月	340	59	185
2月	403	156	321
3月	556	0	526
合 計	4,063	3,671	5,289

※4月～6月は市営施設としての開館準備期間とし、また、平成27年9月関東・東北豪雨により浸水被害を受けたため9月11日～11月20日までを休館とした。

11 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

（単位：人）

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
栃 木	2,303,239	2,424,273	1,958,096
大 平	584,377	536,378	566,433

藤岡	1,093,030	1,022,344	926,824
都賀	151,645	179,218	135,027
西方	402,237	394,930	276,802
岩舟	1,189,522	1,203,587	1,166,626
合計	5,724,050	5,760,730	5,029,808

(2) 主要地点入込状況 (単位：人)

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
太平山	1,476,968	1,420,290	1,319,503
出流	564,130	509,625	480,705
星野	233,570	235,200	230,000
蔵の街	307,884	634,712	325,298
みかも山	1,736,385	1,657,978	1,610,090
渡良瀬遊水地	479,361	501,458	410,641

(3) 観光施設等入込状況 (単位：人)

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
太平山神社	123,950	204,800	186,680
出流山満願寺	13,350	40,470	24,560
塚田歴史伝説館	13,316	13,915	13,514
郷土参考館	4,874	9,343	9,881
横山郷土館	4,043	3,671	5,289
あだち好古館	3,023	3,336	3,181
岡田記念館	9,204	9,740	9,374
とちぎ山車会館	23,703	21,240	18,133
山本有三ふるさと記念館	5,832	6,280	6,375
とちぎ蔵の街美術館	16,034	11,039	16,253
旧栃木駅舎保存館	2,649	2,546	3,031
アグリノ郷	21,011	20,390	17,439
岩下記念館	—	—	3,943
蔵の街遊覧船	27,988	23,980	24,588
まちの駅コエド市場	83,366	—	—
大中寺	67,750	66,560	55,630
清水寺	56,295	54,690	44,880
観光ぶどう園	148,960	142,450	164,600
かかしの里	14,739	13,554	19,541
プラッツおおひら	106,019	82,940	87,002
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	8,910	8,248	10,008
道の駅みかも	455,462	365,833	364,714
渡良瀬の里	37,233	34,539	33,947

花 之 江 の 郷	15,929	15,303	14,677
つがの里ふるさとセンター	19,921	29,585	26,500
大 柿 花 山	3,595	3,550	3,850
お び く に 公 園	195	60	120
ふれあいパーク	10,885	8,330	1,470
道の駅にしかた	383,757	378,540	275,212
とちぎ花センター	326,161	322,680	313,843
岩 船 山 高 勝 寺	33,020	34,520	34,520
花 野 果 ひ ろ ば	316,669	300,863	281,553
いわふねフルーツパーク	40,626	43,146	42,917
みかも山岩舟特産館	38,713	47,374	72,726

12 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

		平成27年度	平成26年度	平成25年度
4月		1,768	1,111	1,503
5月		2,582	2,187	2,491
6月		3,598	4,763	2,717
7月		1,250	1,218	1,634
8月		1,450	1,013	886
9月		2,208	1,637	1,142
10月		3,373	2,944	2,048
11月		2,460	2,446	2,054
12月		1,781	1,101	921
1月		779	617	873
2月		1,346	806	891
3月		1,108	1,397	973
合 計		23,703	21,240	18,133
内 訳	有 料	14,272	13,038	12,083
	割引有			
	割引無	5,059	4,919	3,870
	無 料	4,372	3,283	2,180

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

(単位：台)

		平成27年度	平成26年度	平成25年度
4月		1,399	1,830	2,966
5月		3,646	1,917	2,912
6月		2,350	1,408	2,709
7月		2,177	1,688	3,351
8月		1,742	1,057	2,020

9月	2,022	1,363	2,341
10月	1,922	1,422	2,490
11月	2,250	1,075	2,202
12月	1,630	1,127	3,381
1月	1,626	822	2,212
2月	1,821	1,107	1,996
3月	2,387	1,269	2,265
合 計	24,972	16,085	30,845

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
5月 5日（火・祝） 6日（水・祝）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ 人形まつり実行委員会
5月 9日（土）、10日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど映画祭 実行委員会
6月13日（土）、14日（日）	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月 1日（土）、2日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ 実行委員会
2月20日（土）～3月6日（日）	あそ雛まつり	とちぎの雛まつり実行委員会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵 座 敷	
	回数(組)	人 員(人)	回数(組)	人 員(人)
4	27	384	4	69
5	30	532	16	147
6	21	519	4	87
7	26	651	10	364
8	28	847	11	480
9	28	778	8	153
10	24	1,383	6	934
11	45	1,530	17	664
12	12	262	2	15
1	12	215	1	2
2	23	564	10	188
3	33	803	14	225
合計	309	8,468	103	3,328

第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の拡大、さらに、平成27年9月関東・東北豪雨など異常ともいえる近年の自然災害により非常に厳しい状況が続いている。

こうした状況下で、本市においては「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解及び交流・共生を可能とする施策の展開を図るとともに農業災害復旧支援策を行ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、農産物の大消費地に近接していることから重要な食料供給地としての役割を担っており、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、新規就農者への支援、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備、その他、農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。また、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、県段階に設置された農地中間管理機構を通して農地の流動化を推進するとともに、機構集積協力金を活用して担い手への農地の集積を図った。さらに、地域での話し合いに基づき、今後の地域農業のあり方等を定めた「人・農地プラン」については、集落座談会等を通してプランの見直しを図った。

一方、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、グリーンツーリズム事業に取り組むとともに、農村整備のハード部門においては、農業基盤整備事業、農地・水保全管理の推進、老朽化している揚水機場や排水機場の整備改修事業等を実施した。

林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

農業振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会栃木地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・ 水稻生産数量及び面積

対象農業者数	3,574人
水稻生産実施計画書提出農業者数	1,767人
水稻生産数量	7,948,934kg
水稻作付面積 (①)	13,950,787㎡
主食用水稻作付面積 (②)	8,644,650㎡
非主食用水稻作付面積 (①－②)	5,306,137㎡
水稻作付面積に対する 主食用水稻作付面積の割合 (②÷①)	62.0%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・ 戦略作物等交付対象面積 (単位：㎡)

二条大麦	5,694,549
大豆	1,089,944
そば	168,450
飼料作物	538,324
新規需要米	4,425,406
加工用米	652,416
備蓄米	228,315

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会栃木地区担当との連携により、農政協力員会議を開催した。

・ 農政協力員会議の開催状況

地 区	開 催 日	会 場
西部地区	2月25日(木) 午後6時30分～	寺尾公民館 大交流室
東部地区	2月26日(金) 午後6時30分～	J Aしもつけ栃木地区 営農経済センター会議室

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入

れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位：円)

区 分	上 期		下 期		利子補給金 合 計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	86,522,749	322,120	86,534,764	293,175	615,295
上 都 賀 農 協	6,399,211	20,143	8,569,599	21,678	41,821
栃木県酪農協	2,410,027	4,820	2,312,384	4,624	9,444
栃木信用金庫	276,822	1,384	241,973	1,209	2,593
足 利 銀 行	398,200	597	336,600	504	1,101
合 計	96,007,009	349,064	97,995,320	321,190	670,254

・特別利子（上乘せ分） (単位：円)

区 分	上 期		下 期		利子補給金 合 計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	6,284,549	23,206	3,705,710	16,712	39,918
上 都 賀 農 協	-	-	-	-	-
栃木県酪農協	-	-	-	-	-
栃木信用金庫	-	-	-	-	-
足 利 銀 行	-	-	-	-	-
合 計	6,284,549	23,206	3,705,710	16,712	39,918

・新規融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下 野 農 協	6	30,550
上 都 賀 農 協	1	10,500
栃木県酪農協	-	-
栃木県開拓農協	-	-
栃木信用金庫	-	-
足 利 銀 行	1	2,400
合 計	8	43,450

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額

件数(件)	融資平均残高(円)	利子助成金額(円)
18	188,782,851	360,137

- ・新規融資申請なし

(3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行い、被害農家の一刻も早い復旧と経営安定の支援を行った。

- ・利子補給金額 (単位：円)

区 分	上 期		下 期		利子補給金 合 計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	3,223,918	48,358	783,562	11,752	60,110
上 都 賀 農 協	595,068	8,926	404,383	6,065	14,991
合 計	3,818,986	57,284	1,187,945	17,817	75,101

- ・新規融資申請なし

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 148経営体
- ・青年等就農計画認定者数 7経営体

(2) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

- ・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m ²)
1	4月 1日	栃木市告示第159号	利用権の設定及び所有権移転	565,776
2	5月 1日	栃木市告示第194号	利用権の設定	415,361
3	6月 1日	栃木市告示第219号	利用権の設定及び所有権移転	385,860
4	7月 1日	栃木市告示第254号	利用権の設定及び所有権移転	199,389
5	7月31日	栃木市告示第279号	利用権の設定及び所有権移転	260,524
6	9月 1日	栃木市告示第305号	利用権の設定及び所有権移転	79,628
7	10月 1日	栃木市告示第331号	利用権の設定及び所有権移転	233,927
8	10月30日	栃木市告示第363号	利用権の設定及び所有権移転	617,896
9	12月 1日	栃木市告示第394号	利用権の設定及び所有権移転	1,206,640
10	12月28日	栃木市告示第427号	利用権の設定及び所有権移転	1,207,822

11	2月 1日	栃木市告示第30号	利用権の設定及び所有権移転	512, 117
12	3月 1日	栃木市告示第58号	利用権の設定及び所有権移転	589, 878
13	3月31日	栃木市告示第130号	利用権の設定及び所有権移転	546, 084
合 計				6, 820, 902

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（単位：ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	398.1	15.3	-	413.4
6～9年	32.0	3.2	-	35.2
10年～	201.6	16.6	-	218.2
合計	631.7	35.1	-	666.8

イ 農地利用集積確保事業

担い手への農地集積を積極的に推進するとともに、離農等による耕作放棄地化を抑制するため、新規に利用権設定を行った認定農業者（借受人）と農地所有者（貸付人）に対して補助金を交付した。

・実績状況

区 分	対象人数（人）	対象面積（㎡）	交付金額（円）
借受人	102	1, 247, 310	12, 428, 000
貸付人	145	829, 856	4, 072, 000

4 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 2回

区 分		対象者	対象面積（a）	補助金額（円）
機構集積 協力金	経営転換協力金	36人	2, 974	15, 200, 000
	地域集積協力金	2地域（6人）	3, 814	7, 628, 000
	耕作者集積協力金	18人	2, 477	4, 954, 000
農業経営の法人化等事業費補助金		1法人	-	400, 000

5 農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

・農業振興地域内の農用地等の面積 (単位：ha、小数点以下四捨五入)

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,132	1,906	217	10,255	2	10,257	2	40	1,472	5,226
	農用地 区 域	7,843	6,710	880	154	7,744	-	7,744	-	38	20	41
	農 振 白地地域	9,154	1,422	1,026	63	2,511	2	2,513	2	2	1,451	5,185

・農振除外申出受理件数 (単位：件)

区 分	件 数
重要変更	24
軽微な変更	1

6 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理が図れるよう調整を図った。

7 農村女性活動活性化事業

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化を図るため、栃木市農村女性セミナーと題し、模範的な取組を行っている県内女性農業士の圃場を訪問し、研修を実施した。

- ・実施日 11月20日(金)
- ・場 所 佐野市
- ・内 容 「女性農業経営者の取組に学ぶ」
栃木県女性農業士 須永由美子氏
- ・参加人数 40人

8 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

(1) 市場入場業者

- ・卸業者 2社
- ・仲卸業者 16社 (青果部 6社・水産物部 8社・花き部 2社)
- ・関連事業者 17社
- ・買受人 298人
(うち栃木市の買受人 青果部73人・水産物部22人・花き部16人)
- ・買出人 541人(うち栃木市の買出人 194人)

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額 (千円)
青果部	10,731 t	3,139,382
花き部	15,170千点	948,708
合 計	—	4,088,090

9 諸証明の発行状況

(単位：件)

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	26
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	12
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	16
合 計	54

10 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2015を開催した。

- ・実施日 12月5日(土) 午前9時～午後3時
- ・会場 総合運動公園中心広場
- ・来場者 約20,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、栃木市産農産物安全安心PR等

11 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

ア 首都圏へ農産物を供給するために農業生産の規模拡大や、経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

・経営体育成支援事業

事業内容：経費補助(国30%)

取組農家数：17戸

補助額：19,515,000円

・水田経営とちぎモデル事業

事業内容：経費補助(県30%)

取組農家数：1戸

補助額：895,000円

イ 平成27年9月関東・東北豪雨による農業用機械の被害による機械の更新・修繕に対し、市単独事業や国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

・被災農業者向け経営体育成支援事業(国庫補助)

事業内容：経費補助(国30%、県20%、市10%)

取組農家数：5戸

補助額：10,794,000円

(2) 農畜産業災害復旧支援事業

ア 畜産防疫支援事業

事業内容：市内全畜産農家に消石灰 5袋/20kgを配付

配付農家数：89戸、445袋

備蓄：20袋

事業費：292,950円

イ いちご苗等の優良種苗緊急確保事業

事業内容：冠水し育成不良となり廃棄した「いちご」、「トマト」苗の確保に係る経費の一部を支援。(再購入費の50%以内)

取組農家数：18戸

補助金額：2,954,520円

ウ 農業用機械等購入等補助事業

事業内容：機械更新・修繕に15万円以上掛かった場合、1戸当たり定額で15万円補助

取組農家数：41戸

補助金額：6,150,000円

エ 農業用共同利用施設復旧補助事業

事業内容：地域の農家が共同で利用する施設の復旧経費を定額で補助

助成対象施設：1施設

補助金額：1,000,000円

オ 粃及び玄米処理対策補助事業

事業内容：収穫後の粃・玄米が冠水し破棄に係った経費等を補助

10,500円/10a(積算方法：収穫数量を10a当たり420kg 25円/kg)

取組農家数：7戸

補助金額：1,050,000円

(3) 稲等病害虫防除事業

稲の病害虫防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

(予算内での定額補助)

補助金額：12,467,600円

面積：2,816.41ha

対象者：2,099人

(4) 農作物安全安心推進事業(農作物残留農薬検査)

近年、消費者の農産物の安全性に対する関心が深まっている中、残留農薬検査を実施することにより農産物の安全安心の推進を図った。

(予算内での定額補助)

事業主体：上都賀農業協同組合

補助金額：178,000円

事業内容：残留農薬検査(にら16件)

(5) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

(予算内での定額補助：購入費の概ね10%補助)

事業主体：下都賀農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：1,905,932円(14円/本)

事業内容：優良種苗の供給136,138本

(6) 新規就農支援事業

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は給付金を給付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

ア 新規就農サポート事業補助金

補助金額：900,000円

対象者：3人

イ 青年就農給付金(経営開始型)

補助金額：17,625,000円

対象者：15人(うち夫婦2組)

(7) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

(予算内での定額補助)

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

※H24～H26の平均 1,150.10 t

補助金額：1,500,000円

(8) 農業後継者婚活サポート事業

農業後継者の出会いの機会を提供し、農業後継者の育成及び今後の農業経営基盤の安定化、定住の促進を図った。

主催：農業後継者婚活サポート事業実行委員会

(「ゼクシィ縁結び」と連携(募集・企画を委託))

テーマ：「おもてなし農婚in栃木市」

“郷土料理で農業男子がおもてなしいたします”

開催日：3月13日(日)谷中農園でいちご狩り&大宮公民館でランチ

募集定員：男性25人、女性25人

申込：男性19人、女性25人

参加者：男性18人、女性22人

カップル成立：7組

(9) 農産物PR事業

市内農畜産物を県内外に広くPRし、販売促進を図った。

・いちご出荷デザインフィルム作成事業

補助金額：200,000円

12 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体：栃木市畜産協議会
- ・事業内容：視察研修会の実施
各種イベントへの参加
市内畜産物安全安心PRの実施
各種防疫事業の実施
- ・補助金額：249,000円

13 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

- ・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	34	493	役員会
土地改良区関係	25	250	総代会、各種会議
みそづくりグループ	45	232	みそ加工
その他団体グループ	77	1,148	福利厚生活動
合計	181	2,123	

14 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

- ・各地区における交流事業実施状況

地区	実施日	名称	参加者(人)
大柿地区	6月27日(土)、9月26日(土) 10月11日(日)	大柿地区農業体験交流事業	延べ15
西方地区	5月3日(日)	西方地域いちご摘み農業体験	356
皆川地区	5月31日(日)、9月27日(日)	ふれあい農業体験	延べ102
寺尾地区	5月31日(日)、9月27日(日)	寺尾米づくり体験教室2015	延べ70
下高島地区	8月9日(日)	枝豆収穫祭	約100
北武井地区	10月18日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約800
新地区	10月18日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約400
瓜畑地区	10月18日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約320

15 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消推進体制を図ることを目的に事業を実施した。

- ・事業主体：栃木市直売所連絡協議会
- ・事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業を実施する経費に対し補助する。
- ・対象直売所数：13件
- ・補助金額：2,150,000円

16 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	300,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	50,000
	栃木市農村生活研究グループ協議会	122,000
	栃木市青少年クラブ協議会	20,000

17 市内農業公社の合併を推進する事業

都賀町及び藤岡町農業公社を合併し、市内全域を対象とした新しいスタイルの農業公社を設立するため、合併準備会を組織し、調整を行った。

農林整備担当

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
農業基盤整備促進事業 川原田・木野地地区 舗装工事	木野地町地内	農道舗装工 L=305m	工事費 10,526,760 業務委託 1,474,200
農業基盤整備促進事業 吹上地区 舗装工事	木野地町地内	農道舗装工 L=438m	工事費 13,264,560 業務委託 2,276,640
地域農業水利施設ストックマネジメント事業 国府南部地区 揚水機場付帯工事	田村町地内	制水弁 29 基 空気弁 6 基	工事費 8,136,720 業務委託 595,080
県単独農業農村整備（農道整備）事業 宮地区 舗装工事	宮町地内	農道舗装工 L=327m	工事費 7,560,000 業務委託 1,505,520

県単独農業農村整備（農道整備）事業 細堀地区 舗装工事	細堀町地内	農道舗装工 L=314m	工事費 8,370,000 業務委託 1,394,280
県単独農業農村整備（農地防災整備）事業 梓ため地区 ため池補修工事	皆川城内町地内	法面補修工 L=86.9m L=90.4m	工事費 1,151,217 業務委託 2,999,160
市単独農業農村整備事業 小野口地区 農道橋整備工事	小野口町地内	農道橋整備 RC組立橋版 L=6.0m W=2.25m	工事費 2,062,800 業務委託 486,000
市単独農業農村整備事業 惣社・柳原地区 排水路土砂撤去工事外5件	市内一円	浚渫工 土のう積	工事費 3,237,840 業務委託 2,700,000

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区 （藤岡町）	H21～H31	排水機場更新 一式	87,377,500
県営ストックマネジメント事業	大岩藤地区 （栃木市）	H25～H30	ポンプ設備更新 一式	10,798,800
県営ストックマネジメント事業	美田東部地区 （栃木市）	H27～H30	頭首工改築 一式	30,000

3 土地改良事業補助金、及び土地改良育成強化学業補助金（通常補助）

土地改良区等が実施した土地改良事業や統合整備を推進し、合併した新土地改良区の運営を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市土地改良区	151,200
		30,456
		31,968
	栃木市東部土地改良区	114,480
		484,380
国府土地改良区	187,380	
団体営土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市土地改良区	2,730,000
	栃木市東部土地改良区	1,006,000
維持管理適正化事業補助金	栃木市土地改良区	670,000
土地改良区育成強化学業補助金	栃木市土地改良区	4,440,000

4 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するため、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(3,000円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 たんぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	H27	H31	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全の会	H27	H31	5	4,450	1,335,000	697	139,400	368,600

(2) 資源向上(共同活動)分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348

(3) 資源向上(長寿命化)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(4,400円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H26	H28	3	3,710	1,632,400	274	54,800	421,800
大塚 田んぼの会	H26	H28	3	13,561	5,966,840	1,766	353,200	1,580,010

5 災害復旧事業(国庫補助)

平成27年9月関東・東北豪雨により被災した農地について、国庫補助事業を導入し復旧を行った。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
平成27年9月関東・東北豪雨災害 農地復旧工事	木野地町地内	土砂掘削、残土処分 整地Ⅰ A=0.27m	1,425,600
	大久保町地内	ふとんかご L=23.0m 付帯工 一式	831,600

6 災害復旧工事(市単独)

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨により被災した農地や農業用施設について、市単独費にて復旧を行った。

事業名	箇所数	事業費（円）
農地災害復旧工事	5	2,562,840
農業用施設災害復旧工事	17	10,936,620

7 土地改良事業補助金（災害復旧関係補助）

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害の復旧工事を実施する下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	箇所数	補助額（円）
農地災害復旧事業	栃木市土地改良区	3	1,347,840
農業施設災害復旧事業	栃木市土地改良区	9	5,462,640
	栃木市東部土地改良区	1	631,800
	国府土地改良区	1	615,600
	旭の森用水組合	1	80,568
	三ツ又水利組合	1	275,400

8 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するため、背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧器及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧器 延べ36人
- ・高枝切りバサミ 1人

9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部	通 年	イノシシ1,077頭 ニホンジカ191頭 ニホンザル1頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	ハクビシン65頭 カラス等鳥類354羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人が設置する電気柵設置等の経費を補助金により支援した。

- ・補助金申請件数 178件

- ・補助額 23,505,000円

10 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るため、松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 2月22日(月)～2月26日(金)
- ・実施区域 皆川城内町地内、志鳥町、宮町地内
- ・事業費 572,400円(調査297,000円、駆除275,400円)
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	20m ³	薬剤処理(油材)
不用木	10本	除去

11 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道維持補修工事(栃戸沢線) 601,560円
- ・林道小破修繕工事(片角観音入線) 159,840円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

12 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,644,480円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 3,047,510円
- ・借地面積 34,900.2m²(地権者18人)
- ・賠償保険料(森林国営保険料) 821,626円
- ・施設修繕費
 - ローラー滑り台の手摺・支柱等 1,067,040円
 - コンビネーション遊具 1,154,520円
 - 給水管取出し 1,803,600円
 - 合計 4,025,160円

(3) 施設利用状況

(単位:人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
23,660	1,416	1,725	2,336	772	748	683

13 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を補助金及び交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
森林経営計画作成促進	77.70	みかも森林組合	621,600
施設集約化の促進	28.48	みかも森林組合	854,400

(2) 森林整備事業費補助金

- ・交付実績なし

14 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験や木工教室を開催した。

- ・実施日 7月24日（金）
- ・参加者 寺尾小学校6年生 28人
- ・内容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月13日（土）
- ・参加者 5家族 23人
- ・内容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（シイタケ）

15 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施した。

(1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

ア 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積(ha)	管理団体	補助額(円)
平井町地内(太平山)	2.0	太平山観光会	100,000

イ 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援する

もの。

本年度は該当なし。

ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

- (ア) 管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積(ha)	管理団体	補助額(円)
小野口町地内(打越)	4.0	東小野口打越里山 保全の会	200,000
小野口町地内(堤崎)	3.0	堤崎里山保全の会	150,000

- (イ) 管理協定に基づき藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施するもの。

本年度は該当なし。

16 森を育む人づくり事業(みんなの元気な森づくり支援事業)

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を補助金により支援した。

- ・支援団体 3団体
- ・交付金額 461,664円

17 森林法に基づく許認可事務

- (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
- ・処理件数 林地開発許可申請書 3件
- (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
- ・処理件数 15件
- (3) 保安林の制限に関する事務
- ・処理件数 1件
- (4) 火入許可(栃木市火入れに関する条例に基づく)
- ・処理件数 1件

18 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

- (1) 鳥獣捕獲等の許可
- ・処理件数 79件
- (2) 鳥獣飼養許可
- ・処理件数 - 件

19 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

- (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
- ・処理件数 - 件
- (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
- ・処理件数 - 件

- 20 林業種苗法に基づく許認可事務
種子及び苗木等生産事業者の登録事務等
・ 処理件数 - 件

第3節 産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課の主な分掌事務は、雇用機会の拡大と安定した市税等自主財源の増加を図るため、市内産業団地等への企業誘致及び千塚町上川原産業団地、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備である。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、企業訪問等により本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRし、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致の状況に関しては、宇都宮西中核工業団地の2区画の分譲が決定した。また、市内の企業立地の状況については、岩舟地域において1社が操業し、既存事業所の増設の状況については、2社が着工した。

千塚町上川原産業団地造成事業に関しては、仮換地指定を行い、造成工事や調整池工事等を実施するとともに、地元協議会への説明会を開催するなど地元関係団体との調整を実施した。事業用地については平成26年度に引き続き、約4%の土地を新たに買収し、累計で約98%の土地を市が取得した。環境影響評価については、特に動植物において評価書に基づいたモニタリングを行い、保全対策を検証するため、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し保全対策を協議した。

栃木インター周辺地区においては、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等の開催による地権者の合意形成に向けた取組みを行うとともに、意向調査を実施し、約91%の賛成を得て、事業区域の検討を行い基本構想作成の業務を実施した。

都賀インター周辺地区においては、平成26年度に実施した土地利用状況や排水施設の現況調査等を基に、基本構想作成の業務を実施した。

佐野藤岡インター周辺地区においては、今後地元地権者による勉強会を設立するために、区域内土地の権利調査等の業務を実施した。

企業立地担当

1 企業誘致事業

(1) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)

(2) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約78.6ha(栃木市分 約43.6ha)
- ・分譲率 約85.6%(栃木市分 約86.2%)
- ・分譲企業数 15社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)
- ・未分譲区画 6区画(栃木市分 約6.9ha)
- ・分譲価格 10,700円/㎡～17,400円/㎡(平成26年2月改定)

(3) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 9社
- ・操業企業数 6社

(4) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 52件
- ・現地案内 3件

イ 産業展等への参加

- ・企業立地フェア2015 (東京都) 5月21日(木)
- ・第18回関西機械要素技術展(大阪府) 10月8日(木)
- ・とちぎ企業誘致セミナー(東京都) 11月18日(水)
- ・第8回国際カーエレクトロニクス技術展(東京都) 1月13日(水)

ウ 企業の立地意向調査の実施(情報収集及びPR)

- ・調査対象企業 3,000社
- ・回収率 8.8%(264社)

エ 市ホームページによる産業団地等の紹介

(5) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額 100,000円)

- ・構成団体 栃木県(企業局、土地開発公社)、県内14市9町、都市再生機構外
- ・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等)
- ・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)
- ・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額 640,000円)

- ・構成団体 3団体(栃木県土地開発公社、鹿沼市、栃木市)
- ・役員会の開催

開催日	主 な 内 容
4月20日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書及び収支決算について ・平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

・幹事会の開催

開催日	主 な 内 容
2月 3日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業実績報告書及び収支決算（見込み）について ・平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

・広報活動等

実施日	主 な 内 容
6月 2日（火）	リーフレット修正・印刷（600部）
7月21日（火）	業界専門紙「化学工業日報」（日刊）への広告掲載
8月31日（月）	雑誌「週刊東洋経済」（週刊）への広告掲載
9月 1日（火）	リーフレット修正・増刷（600部）
10月 1日（木）	業界専門紙「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
10月 2日（金）	新聞「毎日新聞名古屋市内版」（日刊）への広告掲載
12月28日（月）	リーフレット修正・増刷（300部）
通年	団地案内看板の維持管理（都賀IC、国道293、栃木IC）
通年	協議会ホームページによる情報発信
通年	日経事業用地ナビ（WEB）への用地情報掲載

ウ 中根産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 50,000円）

・定期総会

開催日	主 な 内 容
4月 8日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会規約の一部改正について ・平成27年度事業計画（案）の承認について ・平成27年度収支予算（案）の承認について

・会議等

開催日	主 な 内 容
6月10日（水）	7月定例会事前打ち合わせ会議
7月 8日（水）	7月定例会
10月21日（水）	10月定例会
3月16日（水）	役員会

・親睦事業

開催日	主 な 内 容
8月19日（水）	新車展示会及び試乗会
1月15日（金）	新年会

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 9回 (5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、10月21日、11月11日、12月9日
1月13日、2月10日)

2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例(平成23年10月施行)に基づく指定申請企業の審査及び指定
決定企業への奨励金交付

(1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主 な 内 容
第1回	5月12日(火)	・指定申請企業の審査(1件)

(2) 奨励金の交付

- ・立地奨励金交付企業 16社
- ・用地取得奨励金交付企業 1社

基盤整備担当

1 千塚町上川原産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 千塚町・尻内町地内
- ・地区面積 約36.7ha
- ・産業用地面積 約26.1ha
- ・地権者数 92人

(2) 都市計画法等関係手続

- ・平成27年5月11日 換地設計基準(案)の同意
(第1回千塚町上川原土地区画整理審議会)
- ・平成27年5月27日 土地評価基準(案)の同意
(第1回千塚町上川原土地区画整理事業評価委員会)
- ・平成27年6月16日 仮換地の指定、保留地の決定の同意
(第2回千塚町上川原土地区画整理審議会)
- ・平成27年6月30日 土地区画整理事業 仮換地指定

(3) 千塚町上川原開発推進協議会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回(7月)	千塚町公民館
役員会	1回(6月)	千塚町公民館
地権者説明会	1回(1月)	千塚町公民館

(4) 千塚町上川原開発推進協議会補助金の交付 80,000円

(5) 業務委託

業 務 名	内 容	金額(円)
公園緑地維持管理業務委託	除草、堀浚い	2,038,100

土地評価業務委託	標準地評価 1地点 各画地評価 6地点	236,300
自然環境モニタリング調査業務委託 H27	・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理	14,137,200
自然環境モニタリング調査業務委託 H27～H28	・調査計画作成 ・両生類 猛禽類調査等 (3月分)	1,479,600

(6) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
阿寺倉用水路整備工事 (1工区)	排水構造物工 一式	10,990,800
阿寺倉用水路整備工事 (2工区)	排水構造物工 一式	21,600,000
調整池整備工事 (1工区)	調整池路盤工、調整池擁壁工 一式	144,460,800
調整池整備工事 (2工区)	防護柵設置、舗装工、敷地造成工 一式	99,360,000
造成工事 (1工区)	地盤改良工、敷地造成工 一式	61,484,400
排水樋管整備工事	樋管本体工、翼壁工、河川土工 一式	24,602,400

(7) 土地購入費

- ・ 契約相手方 5名 (13筆) 累計 84名 (385筆)
- ・ 取得面積 13,276.00㎡ 累計 301,636.21㎡
- ・ 取得金額 37,581,430円 累計 850,157,591円

(8) 負担金

- ・ 上水道事業負担金 2,727,000円

(9) 物件移転等補償費

- ・ 電柱移設補償 472,150円

(10) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 (通算13回目)	2月22日 (月)	・ 第12回検討委員会意見の確認 ・ 平成27年モニタリング調査結果報告書 (案) について ・ 平成28年度工事計画 (案) について ・ 平成28年度保全対策計画 (案) について ・ 平成28年度モニタリング調査計画 (案) について

2 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	吹上公民館
役員会	3回（5月、6月、8月）	吹上公民館
地権者説明会	1回（6月）	吹上公民館
正副会長会議	4回（9月、10月、12月、2月）	吹上公民館、皆川公民館
視察研修	1回（10月）	坂東インター工業団地及び弓田地区

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 50,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
基本構想作成業務委託	基本方針、各種計画、基本構想図作成	1,620,000

3 都賀インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約55.9ha
- ・地権者数 約71人

(2) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
基本構想作成業務委託	基本方針、各種計画、基本構想図、土地所在図作成、登記簿調査	3,132,000

4 佐野藤岡インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 藤岡町地内
- ・地区面積 未定
- ・地権者数 未定

(2) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
現況権利調査等業務委託	集積図等資料作成、権利調査	885,600

5 市道D311号線外道路新設改良事業

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
相続財産管理選任審査申立予納金 (宇都宮地方裁判所栃木支部)	相続人がない土地の相続財産管理人の選任	503,775
土地評価業務委託	標準地評価 2地点 各画地評価 5地点	400,500
建物等調査業務	建物の調査 1棟 工作物の調査 1戸	831,600
橋梁上部工事に伴う資材単価特別調査業務	可動ゴム支承 6基 固定ゴム支承 6基	29,160

(2) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
(仮称)新千塚橋下部工事(左岸部)	橋台、橋脚 各1基 護岸工 一式	109,771,200
道路築造工事	道路土工、擁壁工、排水構造物工 一式	18,954,000

(3) 土地購入費

- ・ 契約相手方 9名 (8筆)
- ・ 取得面積 967.20㎡
- ・ 取得金額 4,483,429円

第 7 章 建設水道部

第 1 節 道路課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

このため、道路課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な市道等の整備充実を図ると共に、これらの適正かつ効率的な維持管理に努め、生活環境の維持向上を図るための事務を行った。

監理担当においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、道水路敷等公共用地の適正管理に努めるため、境界の確定や、占用及び使用について許可、指導等を行った。

このほか、合併により一元化が必要となった道路台帳のデジタル化、高齢者及び障害者等の移動円滑化を図るためのバリアフリー特定事業計画の推進、都賀西方 P A へのスマート I C 設置についての計画案の調整や要望活動を実施した。

道路整備担当においては、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上及び快適な生活環境の確保に資するため、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 114 号線をはじめ 3 か所の道路改良工事や野中町地内市道 233 号線（永宮橋）の橋梁架け替え工事のほか、地域医療確保のためのとちぎメディカルセンターしもつが周辺の道路整備を実施した。

また、幹線道路における通学児童の安全と円滑な通行を確保するために入舟町地内市道 A1 号線の計画準備に伴う測量・設計をはじめ 7 か所の調査設計などを実施した。

このほか、大宮町地内市道 106 号線をはじめ 7 か所について、道路改良や交通安全施設整備に必要な用地取得を実施した。

道路維持担当においては、常に安全な道路の通行を確保するため、市民からの依頼に迅速に対応するための直営による維持補修や、計画に基づいた舗装修繕、交通安全施設の維持補修工事等を実施し、道路利用者の安全確保に努めた。

また、橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事等の実施、さらに、通学路の安全対策としての区画線設置等を行った。

このほか、市民協働による取組として、道路のアダプト制度による道路清掃活動や自治会等における道路の愛護活動を積極的に支援することで、市民協働による維持管理に取り組み、道路の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

さらに、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨により被害のあった箇所について、災害復旧に関する業務委託や工事を行った。

これら事務事業を進めるにあたっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合

計画及び市道整備基本計画等に基づいた計画的な執行に努めているところである。

監理担当

1 土木事業の総合調整

建設担当部課長会議

4月、6月に土木事務所と関連事業に関する協議を行った。

2 陳情、要望等受付

陳 情 内 容	件 数 (件)
道路(橋梁)改良工事に関するもの	4
道路舗装修繕等に関するもの	3
計	7

3 各種協議会・同盟会

(1) 関東国道協会栃木県地区協議会

- ・ 2月 研修会開催(主要地方道宇都宮向田線大塚工区ほか)
- ・ 11月 要望活動実施(国、国会議員)

(2) その他協議会・同盟会

- ・ 道路関係団体総会、要望活動等参加 16回

4 スマート I C 設置調査事業

(1) 関東地方整備局主催のスマート I C 相談会参加(6月)

(2) スマート I C 設置について国、県、ネクスコ、国会議員への要望活動(6月・12月)

(3) (仮称)都賀西方スマート I C 準備会の開催(8月・1月・3月)

(4) (仮称)都賀西方スマート I C 地元説明会(9月)

(5) 調査計画業務

- ・ 平成 27 年度(仮称)都賀西方 P A スマート I C 地形図作成業務委託
(C= 496,800 円)

- ・ 平成 27 年度(仮称)都賀西方スマート I C 連結許可申請書作成業務委託
(C= 9,288,000 円)

5 バリアフリー推進事業

- ・ 栃木市公共交通バリアフリー施設等整備費補助金(新栃木駅エレベーター新設ほか)
(C=34,180,000 円)

- ・ バリアフリー推進会議(3月)

- ・ 栃木市バリアフリーマップの配布(市内観光案内所ほか)

6 道路台帳統合デジタル化業務関係

(単位:円)

委託箇所	委託内容	金額
栃木市全域	道路台帳作成業務委託 (国際航業(株)宇都宮営業所)	39,475,000

7 道路占用許可関係 (単位：件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	254
占用廃止届	23
計	277

8 各種申請・手続関係 (単位：件)

内容	件数
境界確認申請	206
切絵図謄本交付・閲覧等申請	1,266
市有財産用途廃止申請	24
法定外公共物使用許可申請等	126
道路工事施工承認申請	42
放流許可申請(道路・河川)	44
計	1,708

道路整備担当

1 工事関係

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大塚町	119	25.0	-	-	1,922,400	待避所
大宮町	B42	7.0 -	5.0 -	- 付帯工事	4,536,000 388,800	
大宮町・平柳町三丁目	C13	54.5	6.0	-	4,330,800	
吹上町・宮町 皆川城内町	114	93.6 -	11.0 -	- 付帯工事	9,774,000 642,600	繰越明許費 繰越明許費
大平町牛久・川連	0152ほか	131.2	12.0 ～17.0	-	42,026,000	繰越明許費
		140.0		-	38,362,400	繰越明許費
		295.3		-	30,096,800	繰越明許費
		204.5		-	9,070,000	繰越明許費
		38.0		-	12,960,000	

		778.8		-	40,478,400	翌年度に繰越
		32.0		-	6,000,000	
		396.5	1.2	カラー舗装	9,234,000	
		-	-	付帯工事	7,922,880	
野中町	233 (永宮橋)	-	-	橋台1基 護岸工1式 撤去工1式	28,166,400 604,800	
計 6箇所					246,516,280	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道～号線)			
用地測量	大宮町	B42	用地測量	853,200	
用地調査	平井町	209	補償額再積算1件	313,200	
			補償額再積算1件	280,800	
用地調査 測量設計	今泉町1丁目	102	補償額再積算3件	270,000	
			用地測量	302,400	
用地調査	入舟町	A1	補償額再積算1件	210,600	
用地調査 用地測量	大宮町	106	物件調査1件、用地測量	486,000	
			物件調査1件、用地測量	453,600	
用地測量	皆川城内町	D23	用地測量	4,590,000	
用地調査	本町、城内町1丁目	107	物件調査1件、用地測量	1,836,000	
測量設計	今泉町1・2丁目、日ノ出町	都市計画道路今泉川線	道路詳細設計	15,984,000	
			交差点詳細設計	4,644,000	
計 8箇所				30,223,800	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道～号線)				
大宮町	B42	3	1	3,666,492	
平井町	209	9	5	57,047,881	翌年度へ繰越
大宮町	C13	3	2	3,841,052	
今泉町1・2丁目	102	2	3	18,454,357	翌年度へ繰越
吹上町・宮町 皆川城内町	114	4	1	3,993,105	繰越明許費
入舟町	A1	1	1	28,410,628	
大宮町	106	8	2	2,209,670	
野中町	233	3	-	1,532,965	

計 8 箇所	119,156,150	
--------	-------------	--

4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	28
地 積 更 正 (代 位)	16
地 図 訂 正 (代 位)	3
名義人表示変更・更正 (代 位)	5
相 続 (代 位)	3
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	38
計	93

道路維持担当

1 道路工事関係

(1) 市道各号線道路維持補修工事 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
万町	A41	側溝打替	3,348,000	
計			3,348,000	

(2) 舗装補修工事 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
入舟町他	A2	386.1	4.4~5.5	舗装補修	12,193,200	
惣社町	B304.305	758.9	6.3~9.7	舗装補修	18,600,000	翌年度へ繰越
計					30,793,200	

(3) 通学路交通安全施設工事 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大宮町	215	-	-	区画線設置	496,800	
藤岡町藤岡	F5-17	-	-	側溝改修	507,600	
藤岡町赤麻	F37ほか	-	-	区画線設置	626,400	
入舟町	106ほか	-	-	区画線設置	356,400	
大宮町	215	-	-	区画線設置	248,400	
都賀町大橋	T②-151	-	-	防護柵設置	529,200	
西方町金崎	N2013	-	-	待避所設置	788,400	

惣社町	B299	-	-	歩車道境界ブロック設置	226,800	
大宮町	215	-	-	区画線設置	216,000	
計					3,996,000	

(4) 交通安全施設整備工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
平井町ほか	209ほか	-	-	区画線設置	2,493,720	
入舟町	106	-	-	街灯設置	1,890,000	
新井町ほか	115ほか	-	-	道路反射鏡設置・修繕	3,286,440	
片柳町1丁目ほか	201	-	-	薄層カラー舗装	13,176,000	
岩舟町三谷	I324	-	-	フェンス設置	993,600	
河合町	105	-	-	歩車道ブロック修繕	1,252,800	
大宮町	B338ほか	-	-	ガードレール設置・修繕	1,177,200	
箱森町	204ほか	-	-	床版設置	1,166,400	
藤岡町	F3-24ほか	-	-	その他	2,859,840	
計					28,296,000	

(5) 市道各号線橋りょう維持補修工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
万町ほか	常盤橋	橋梁補修(親柱補修)	345,600	
計			345,600	

(6) 橋梁維持補修工事

(単位：円)

委託箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町榎本ほか	097	両明橋長寿命化修繕工事	19,370,800	繰越明許費
湊町ほか	A31	橋梁修繕工事(巴波川橋)	8,564,400	繰越明許費
入舟町ほか	106	橋梁修繕工事(常盤橋)	18,684,000	繰越明許費
倭町	A61	橋梁修繕工事(倭橋)	7,387,200	繰越明許費
新井町	232	橋梁修繕工事(新井橋)	21,384,000	繰越明許費
計			75,390,400	

(7) 市道各号線橋りょう維持補修工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
吹上町	238	橋梁修繕工事(無名橋12)	2,790,000	翌年度へ繰越
計			2,790,000	

(8) 舗装修繕工事

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
都賀町家中	T①-275	舗装補修（路上再生路盤）工事	18,414,000	
計			18,414,000	

(9) 災害復旧工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他 (m)		
平井町	110	29	9		-	翌年度繰越
平井町	D8	10.6	6.1		-	翌年度繰越
柏倉町	D87ほか	48	2.2		-	翌年度繰越
野中町	C176	27.6	2.5		3,170,000	翌年度繰越
野中町	D112	24.7	3.0		2,500,000	翌年度繰越
野中町	C158	185	2.5～6.4		4,449,600	
吹上町	C166	187	3.5～5.0		8,964,000	
新井町	D20	520	1.2～1.9		3,823,200	
皆川城内町	D24	135	2.7～5.5		3,812,400	
尻内町	D107	451	2.0～6.9		9,450,000	
柏倉町	D136	535	2.2～4.0		5,778,000	
星野町	C194	114	2.7～5.1		2,581,200	
鍋山町	D196	265	2.0～4.6		4,212,000	
出流町	118			400	993,600	
宮町	D156	166	2.0～7.2		3,942,000	
吹上町	114	140	2.3		2,138,400	
計16箇所					55,814,400	

2 業務委託関係

(1) 道路維持補修業務委託

(単位：円)

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額
	町 名	路線名		
舗装補修業務	栃木地域内	-	舗装補修等	22,777,200
道路維持補修業務	栃木地域内	-	道路補修等	16,566,120
栃木駅関係清掃業務	沼和田町	栃木駅南北連絡通路ほか	清掃業務	2,910,600
新栃木駅関係清掃業務	平柳町2丁目	新栃木東口広場ほか	清掃業務	1,339,200
新栃木駅東西自由通路 エレベーター保守点検業務	平柳町2丁目	新栃木駅東西 自由通路	エレベーター 保守点検業務	1,555,200
栃木駅南北連絡通路 ドア施錠業務	沼和田町	栃木駅南北 連絡通路	ドア施錠業務	1,412,640

栃木駅南北連絡通路電気設備点検業務	沼和田町	栃木駅南北連絡通路	電機設備等	533,520
樹木管理等業務等	栃木地域内	113ほか29路線	樹木管理	18,043,560
計				65,138,040

(2) 市道各号線道路維持補修業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
万町	A41号線	用地測量業務	1,587,600	
計			1,587,600	

(3) 市道各号線橋梁維持補修設計業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町蔵井ほか	086ほか	橋梁補修設計業務委託その1	9,072,000	
吹上町	114ほか	橋梁補修設計業務委託その2	6,782,400	
境町	A51ほか	橋梁補修設計業務委託その3	8,424,000	
新井町ほか	D30ほか	橋梁補修設計業務委託その4	8,694,000	
西方町金井ほか	N1005ほか	橋梁補修設計業務委託その5	6,318,000	
鍋山町ほか	D190ほか	河川測量業務委託	2,430,000	
計			41,720,400	

(4) 河川・水路管理業務委託 (単位：円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	河川名等			
調整池管理業務	箱森町ほか3件	調整池	除草ほか	1,400,760	
計				1,400,760	

(5) 災害復旧業務委託

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
平井町ほか	110	災害復旧業務委託	7,257,600	測量設計
平井町	D8	災害復旧業務委託	5,108,400	測量設計
野中町	C194	災害復旧業務委託	2,149,200	測量設計
柏倉町	D87ほか	災害復旧業務委託	2,170,800	測量設計
吹上町ほか	233ほか	災害復旧業務委託	13,834,800	測量設計
平井町ほか	110ほか	災害復旧に関する協力業務	18,025,905	
栃木地域全域		災害復旧業務委託	15,120,000	
沼和田町ほか		土砂撤去業務委託	7,659,360	23箇所分
計			71,326,065	

3 工事用原材料

材 料 名	数 量	金 額 (円)
常温合材等	1,405t	18,612,828
切込砕石等	800.54m ³	1,936,035
柵板	345枚	886,788
側溝蓋等	253枚他	2,534,382
単管	600本	926,640
交通安全施設用資材	-	4,349,613
木材等	-	100,157
計		29,346,443

4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、19団体である。

第 2 節 河川緑地課

〔総括概要〕

河川緑地課は市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である河川・公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

河川については、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な市民生活を守るために、治水・利水の機能の充実を図りながら、環境に配慮した水辺空間の創出などが求められている。

本市においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るため、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川整備事業としては、箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、栃木地域内において、河川改修、排水路整備工事等を実施した。

河川管理事業として、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行った。

関東・東北豪雨にて被災を受けた普通河川柏倉川などの普通河川や水路の復旧工事を実施した。

また、市民協働による取組として、栃木市道路等のアダプト制度（以下アダプト制度という。）による河川清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における河川等の愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持管理に取り組み、河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園緑地管理については、太平山県立自然公園や、永野川緑地公園を含む市内栃木地域約 130 か所ある公園等の利用者が安全で快適に利用できるよう、直営による公園の清掃、除草、樹木及び遊具等の施設管理のほか、業者委託による樹木等の管理や施設の維持補修工事を実施し、公園の環境維持の向上に努めた。

そのほか、アダプト制度により公園の清掃等のボランティア活動を支援することで、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

栃木市総合運動公園の維持管理については、本市が誇るスポーツ施設として県内はもとより関東一円から、年間 44 万人以上の利用者が訪れている。総合体育館などの運動施設のほか園内の芝生広場や、憩いの森などを巡る園路等において、健康づくりなどのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加していることから、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設維持に努めた。また、総合体育館の老朽化等による維持補修のため 5 件の天井・屋根修繕工事や陸上競技場・プール・硬式野球場の空調・放送設備等改修工事を実施した。

太平山県立自然公園施設整備事業では、見晴台園地階段改修工事を実施し、歩いていける公園整備事業では、落石を防止するために錦着山法面改修工事を実施し、危機管理対策を実施した。

関東・東北豪雨では、永野川緑地公園や太平山風致公園、栃木市総合運動公園等が被災したため、土砂撤去工事や園路復旧工事、硬式野球場放送設備修繕工事等を実施した。

河川担当

1 工事関係

(1) 河川改修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	館野川	大型積ブロック L=48.8m	10,476,000	

(2) 排水路整備工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
樋ノ口町	水路	河床整備 L=90.0m	1,998,000	
今泉町 1 丁目ほか3件	水路	水路整備、水路河床整備	3,477,600	
合 計			5,475,600	

(3) 河川維持補修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
川原田町ほか4件	水路等	水路維持補修工事	1,987,200	

(4) 河川災害復旧工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
志鳥町	大沢川その1	ブロック積 L=19.0m	6,328,800	繰越明許費
志鳥町	大沢川その2	ブロック積 L=36.3m	7,614,000	繰越明許費
柏倉町	柏倉川	ブロック積 L=110.0m	18,684,000	繰越明許費
箱森町ほか20件	清水川ほか	護岸復旧、土砂除去	8,348,400	
合 計			40,975,200	

2 業務委託関係

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	河 川 名			
排水路整備事業	本町地内	杳令川	用地測量	1,382,400	
河川災害復旧事業	志鳥町	大沢川	測量設計	4,039,200	
河川災害復旧事業	柏倉町	柏倉川	測量設計	2,527,200	
河川浄化施設 維持管理	入舟町	県庁堀川	設備管理	237,600	
河川水路等清掃	柳橋町 ほか 15 件	清水川ほか	河川水路清掃等	3,720,600	
河川災害復旧 業務委託	大森町 ほか 8 件	馬草堀川	土砂除去	7,444,440	

合 計	19,351,440
-----	------------

3 栃木市道路等のアダプト制度（河川）

アダプト制度は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、永野川等の河川に7団体である。

公園緑地担当

1 公園管理事業

都市公園等管理事業

(1) 公園の清掃等

公園の清掃、除草、下草刈り払い等を実施した。また、アダプト制度により、登録団体等による公園の清掃、除草、草花管理等を実施した。

(2) 樹木の管理

公園内樹木の育成管理や病虫害防除のため、伐採、剪定、施肥、薬剤散布等を市職員及び専門業者への委託により実施した。

(3) 施設の維持管理

利用者が常に快適、安全に利用できるよう、公園施設の点検、注油、補修等を行い、事故防止と施設の維持管理に努めた。 (単位:円)

補 修 内 容	金 額
公園施設補修（永野川緑地公園園路舗装繕工事 ほか 16 件）	3,169,800
遊具修理（大町公園・永野川緑地公園遊具繕工事 ほか 3 件）	876,960
トイレ補修（第二公園トイレブース改修工事 ほか 13 件）	1,079,568
電気設備修理（第二公園防犯カメラ設置工事 ほか 10 件）	897,092
合 計	6,023,420

(4) 業務委託

(単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
樹木管理業務委託	年間管理業務	永野川緑地公園、錦着山公園、円通寺前公園、ほか7箇所 15,886,800
	高木剪定、樹木剪定、支障木伐採業務	第二公園、栃木城址公園、錦着山公園、ほか14箇所 5,787,180
	芝生管理業務、都市公園除草管理業務等	永野川緑地公園、箱森北公園、太平山県立自然公園、ほか4箇所 5,214,780
	公園清掃業務、せせらぎ排水路清掃業務	丸沼・長瀬公園、皆川城址公園、永野川緑地公園 845,760
	桜害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園 492,480
	害虫・スズメバチ駆除業務等	永野川緑地公園、四季の森公園、太平山県立自然公園、ほか7箇所 397,440

施設管理業務委	浄化槽維持管理業務 (浄化槽清掃・保守点検)	太平山県立自然公園、ほか 20 公園	3,478,788
	トイレ清掃業務	うずま公園、瀬戸河原公園、ほか 41 箇所	3,500,000
	警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	142,560
合 計			35,745,788

(5) 公園災害復旧工事

工 事 名	公 園 名	金 額
災害復旧工事 ほか 15 件	永野川緑地公園、太平山風致公園、栃木市総合運動公園、皆川城址公園	31,544,532

(6) 各種許可申請及び届出

(単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	83
占用許可申請	14

2 総合運動公園管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

補 修 内 容	金 額
ベンチ修繕工事	324,000
バスケットゴール設置工事	496,800
ロープウェイ修繕工事	496,800
駐車場区画線修繕工事	294,840
街灯ポール修繕工事	333,720
合 計	1,946,160

(2) 業務委託

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
高木剪定業務委託 その 1	498,960
高木剪定業務委託 その 2	498,960
高木剪定業務委託 その 3	496,800
枯木伐採業務委託	453,600
合 計	1,948,320

3 総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託

(単位:円)

業 務 名	業 務 内 容	金 額
総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理料)	175,679,000

(2) 利用状況

ア 総合体育館

(単位:人)

区分 月	主競 技場	サブ 競技場	卓球場	トレーニ ング室	柔道場	剣道場	会議室	計
4月	4,228	1,719	890	3,713	73	311	265	11,199
5月	6,096	2,636	1,078	3,960	94	404	340	14,608
6月	7,198	2,423	984	4,314	85	399	176	15,579
7月	6,499	2,462	1,260	4,300	82	426	316	15,345
8月	4,939	2,060	1,416	4,255	123	410	319	13,522
9月	6,826	2,922	1,209	4,074	130	388	283	15,832
10月	7,522	3,490	1,256	4,498	180	453	245	17,644
11月	4,346	2,104	1,117	4,098	112	368	192	12,337
12月	4,440	1,855	976	3,542	56	230	162	11,261
1月	3,380	1,832	1,000	4,068	155	302	307	11,044
2月	5,195	1,747	944	4,404	44	315	158	12,807
3月	4,612	2,273	1,202	4,605	99	340	231	13,362
計	65,281	27,523	13,332	49,831	1,233	4,346	2,994	164,540

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用も含みます。

イ 野球場・グラウンド

(単位:人 () 内は利用件数)

区分 月	硬式野球場	軟式野球場 4面	ナイター 1面	芝生運動広場 2面	多目的広場 2面	計
4月	862	2,481	162	847	1,676	6,028 (82)
5月	1,266	3,317	218	1,969	3,335	10,105 (89)
6月	821	3,818	195	1,081	2,208	8,123 (83)
7月	822	3,121	196	688	1,868	6,695 (87)
8月	1,705	2,336	191	962	1,672	6,866 (74)
9月	747	2,562	125	2,316	2,580	8,330 (83)
10月	753	2,602	138	2,034	3,965	9,492 (98)
11月	738	2,009	140	1,324	3,033	7,244 (81)
12月	-	-	-	452	1,494	1,946 (47)
1月	-	-	-	920	1,711	2,631 (47)
2月	-	-	-	749	785	1,534 (52)
3月	1,229	1,504	44	1,240	1,953	5,970 (79)
計	8,943	23,750	1,409	14,582	26,280	74,964 (902)

※12月1日から3月4日までグラウンド整備のため、硬式・軟式球場(4面)の利用を中止。

ウ 庭球場

区分 月	一般利用	大会		計
	人数(人)	件数(件)	人数(人)	人数(人)
4月	3,066	12	2,151	5,217

5月	3,353	14	1,897	5,250
6月	2,663	11	1,325	3,988
7月	2,859	13	2,353	5,212
8月	2,315	12	2,655	4,970
9月	2,814	11	2,357	5,171
10月	3,549	9	1,173	4,722
11月	2,336	8	2,821	5,157
12月	2,364	4	1,955	4,319
1月	2,227	10	962	3,189
2月	2,233	6	1,237	3,470
3月	2,430	9	1,899	4,329
計	32,209	119	22,785	54,994

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS サークル登録者の利用も含まれます。

エ 陸上競技場

(単位:人 () 内は利用件数)

区分 月	個人	団体	計	区分 月	個人	団体	計
4月	246	1,567 (16)	1,813	10月	747	2,080 (34)	2,827
5月	364	3,994 (25)	4,358	11月	130	2,381 (15)	2,511
6月	330	2,280 (13)	2,610	12月	329	1,776 (17)	2,105
7月	473	2,605 (23)	3,078	1月	302	2,055 (11)	2,357
8月	347	6,752 (35)	7,099	2月	170	750 (5)	920
9月	603	2,147 (19)	2,750	3月	428	1,239 (11)	1,667
合 計					4,469	29,626 (224)	34,095

※PASS 登録者の利用も含まれます。

オ プール

(単位:人)

区分 月	大人	高校生以下	計	区分 月	大人	高校生以下	計
4月	2,090	353	2,443	10月	2,223	146	2,369
5月	2,384	543	2,927	11月	2,045	259	2,304
6月	2,581	613	3,194	12月	1,758	150	1,908
7月	4,560	2,312	6,872	1月	1,799	144	1,943
8月	5,637	1,724	7,361	2月	1,364	101	1,465
9月	2,459	406	2,865	3月	1,856	185	2,041
合 計					30,756	6,936	37,692

※ 教室の人数は含まれておりません。

※ PASS 登録者の利用も含まれます。

※ 9月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場

(単位:人 () 内は利用件数)

区分 月	個人	団 体	計	区分 月	個人	団 体	計
4月	21	676 (8)	697	10月	41	640 (7)	681
5月	14	983 (10)	997	11月	41	691 (7)	732
6月	20	661 (7)	681	12月	31	518 (5)	549
7月	20	1,052 (8)	1,072	1月	29	623 (10)	652
8月	17	818 (6)	835	2月	33	803 (11)	836
9月	37	843 (8)	880	3月	32	982 (10)	1,014
合 計					336	9,290 (97)	9,626

※ PASS 登録者の利用も含まれます。

(3) 自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス

区 分	利 用 者 数 (人)
スポーツ・健康相談	188
ゴルフクリニック	70

イ フィットネスサービス

区 分	利 用 者 数 (人)
パーソナルトレーニング	366
プールビデオレッスン	16
ランニングクリニック	6

ウ 通常プログラム(60分)

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
ソフトヨガ	4月～9月	84
エアロビクス	4月～3月	1,195
ピラティス	4月～3月	2,598
ハワイアンフラ	4月～3月	388
フットサル(初級)	4月～3月	317
フットサル(中級)	4月～3月	237
ノルディックウォーキング	4月～3月	483
健康体操	4月～3月	411
ヨーガ・セラピー	4月～3月	448
プラーナヨガ	4月～3月	1,421
ズンバ	4月～3月	596

ベリーダンス	4月～3月	370
ステップ	4月～3月	613
合 計		9,161

エ ショートプログラム(30分)

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
ポールストレッチ	4月～3月	813
ブートキャンプ	4月～3月	380
卓球	4月～3月	826
ロコモ予防	4月～3月	1,912
アロマストレッチ	4月～3月	852
シェイプボディ	4月～3月	801
モーニングストレッチ	4月～3月	1,550
腰痛体操	4月～3月	1,067
エアロ初級	10月～3月	92
ステップ	4月～3月	686
バランスボール	4月～3月	3,119
合 計		12,098

オ ジュニアスポーツ教室

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
卓球	4月～3月	565
キッズダンス	4月～3月	974
サッカー	4月～3月	1,407
ラグビー	4月～3月	287
キッズスポーツ(幼児)	4月～3月	1,651
キッズスポーツ(学童)	4月～3月	992
短期スポーツ教室	7月～8月	154
合 計		6,030

カ 水泳教室

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
大人初級	4月～3月	1,089
水中歩行	4月～3月	1,854
幼児初級	4月～3月	1,218
小学生初級	4月～3月	3,640
小学生中級	4月～3月	5,297
大人中級	4月～3月	939
小学生初中級	4月～3月	4,763
はじめて水泳	4月～3月	409
幼児水なれ	4月～3月	3,027
小学生水なれ	4月～3月	1,038
小学生上級	4月～3月	3,244

選手育成	4月～3月	729
短期水泳教室	7月～8月	167
合 計		27,414

キ プールプログラム(30分)

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
アクアビクス	4月～3月	1,594
アクアビクス(基礎)	4月～3月	1,482
ワンポイントレッスン	4月～3月	429
フィンスイミング	4月～3月	786
泳法別30	4月～3月	2,337
水中運動	4月～3月	1,022
合 計		7,650

ク テニス教室

教 室 名	期 間	延べ参加者数(人)
一般	4月～3月	632
一般(ナイター)	4月～3月	229
ジュニア初級	4月～3月	768
ジュニア初中級	4月～3月	504
ジュニア中級	4月～3月	266
合 計		2,399

ケ PASS登録者数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカルPASS	37	50,760
メディカルPASS(プログラムフリー)	6	
マンスリーPASS	409	
マンスリーPASS(プログラムフリー)	189	
マンスリーPASS(UVA)	31	
合 計	672	

コ PASS登録者の施設利用人数

(単位:人)

区 分		登録者利用数
総合体育館	メイン・サブ競技場	58
	トレーニングルーム	29,383
	卓球場	3,864
	柔道場	15
	剣道場	90
	会議室	-
プール		17,348
陸上競技場		-
弓道場		2

サ PASS サークル登録者数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	78	4,090
卓球	29	
フットサル	38	
合 計	145	

シ PASS サークル登録者の施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者利用数	
総合体育館	卓球	528
	フットサル	384
テニスコート	3,178	

ス 各イベント

(単位:人)

区 分	利用者数
キャニオニングツアー	17
水中運動会	30
卓球大会	81
スポーツ婚活	63

セ 管理釣り場

・開設期間 4月、11月、12月、1月～3月

・利用状況

(単位:人)

区 分	共 通 券		平日券			計
	一日券	午後券	午前券	イブニング券	ナイト券	
大 人	404	601	307	72	511	1,895
中学生以下	33	71	17	4	11	136
計	437	672	324	76	522	2,031

(ア) 魚のつかみどり 4月25日～4月26日 参加者347人

4 総合運動公園施設整備事業

(1) 整備工事事業

(単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
総合体育館	屋根雨漏り調査・修繕工事	486,000
	天井張替工事	813,240
	屋根両妻ジョイント目地処理工事	496,800
	屋根固定フレームボトルシーリング工事	1,944,000
	雨水排水ポンプ設置工事	1,209,600
陸上競技場	放送設備改修工事	1,490,400
	会議室空調設備工事	194,400
プール	放送設備改修工事	1,944,000

	救護室空調設備工事	496,800
硬式野球場	救護室空調設備工事	334,800
合 計		9,410,040

(2) 使用料及び賃借料 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
陸上競技場	陸上競技場第2種公認検定品質借料	5,953,500

(3) 備品購入費 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
総合体育館	折りたたみイス・専用台車	385,020

5 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 整備工事事業 (単位:円)

業 務 内 容	金 額
見晴台園地階段改修工事	12,142,656

6 歩いていける公園整備事業

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
錦着山公園法面整備工事	39,182,400

7 その他事業

(1) 家庭緑化用苗木配布会の開催

みどり豊かな環境を次の世代に引き継いでいくため、市民の緑化意識の高揚と環境緑化の推進を図るための緑化行事として、栃木県及び公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構との共催により苗木配布会を実施した。

- ・実施日 10月25日(日)
- ・場 所 総合運動公園中心広場
- ・内 容 アキグミ 250本配布

(2) 栃木市道路等のアダプト制度(公園)

アダプト制度は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である公園等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度。活動者(団体)の届出状況は公園に36団体、5個人である。

第3節 下水道課

〔総括概要〕

本市では、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施している。

また、平成30年度から地方公営企業法の全部適用を行うため、資産調査等を行った。

公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,505.4ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、3,349.8ヘクタールである。

本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,758.07ヘクタール、整備率82.3%、普及率57.0%、水洗化率91.1%である。

主な整備区域は、栃木地域は平井町・箱森町等であり、大平地域は大平町富田地区等である。また、藤岡地域は藤岡町赤麻地区等であり、都賀地域は都賀町家中地区等、岩舟地域は岩舟町下津原地区等である。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、下水道フェスティバル等の普及対策事業を実施した。

下水道事業は、独立採算制が義務付けられていることから、建設財源として重要な受益者負担金の賦課徴収や使用料滞納者への訪問徴収を行い、自主財源の確保に努めるとともに、事務の合理化や工事コストの縮減など、最少の費用で最大の効果が上げられるよう、経営の効率化に努めた。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し平成18年供用開始。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し平成23年供用開始。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し平成9年供用開始をしており、排水処理施設の適正な維持管理等を実施した。

さらに、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として、家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付した。

下水道管理担当

1 徴収状況

(1) 受益者負担金関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	707	94,425,020	87,965,480	1,238,840	93.2

大平地域	486	46,270,800	43,289,870	529,200	93.6
藤岡地域	140	16,504,900	15,426,100	199,900	93.5
都賀地域	89	8,177,000	5,824,200	207,000	71.2
西方地域	26	3,655,020	1,485,700	213,800	40.6
岩舟地域	113	11,949,400	7,210,760	360,500	60.3
合 計	1,561	180,982,140	161,202,110	2,749,240	89.1

(2) 下水道使用料関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	113,557	752,316,810	635,478,621	962,520	84.5
大平地域	30,037	182,096,765	167,445,504	18,124	92.0
藤岡地域	11,062	59,982,177	55,615,900	180,840	92.7
都賀地域	14,828	96,900,530	78,979,167	367,353	81.5
西方地域	5,433	41,271,281	34,708,682	146,370	84.1
岩舟地域	17,517	104,178,409	93,649,446	309,505	89.9
合 計	192,434	1,236,745,972	1,065,877,320	1,984,712	86.2

2 流域下水道事業

巴波川流域下水道事業は、本市及び壬生町を対象として、渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、本市を対象として、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理事業を実施している。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 53,623,311円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 3,747,826円

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 390,084,000円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 367,048,000円

3 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバ

ル、研修会等を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

- ・ 巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

4 農業集落排水事業受益者分担金

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	-	-	-	-	-
	み ず ほ 西	2	361,850	263,425	-	72.8
藤岡	巴波川南部	-	-	-	-	-
	巴波川西部	19	2,050,200	546,500	666,900	26.7
西方	西方西部	1	330,000	330,000	-	100.0
	本郷金井	2	323,000	242,000	-	74.9
合 計		24	3,065,050	1,381,925	666,900	45.1

5 農業集落排水事業施設使用料

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	1,232	7,230,142	6,516,243	2,448	90.1
	み ず ほ 西	2,258	13,699,528	12,371,114	43,494	90.3
藤岡	巴波川南部	1,358	11,717,059	10,541,023	46,620	90.0
	巴波川西部	1,277	11,574,684	10,423,836	-	90.1
西方	西方西部	2,478	17,458,788	14,836,751	48,400	85.0
	本郷金井	2,194	16,924,426	14,322,030	62,740	84.6
合 計		10,797	78,604,627	69,010,997	203,702	87.8

下水道整備担当

1 公共下水道整備状況

(1) 汚水

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長	幹 線	栃木	823.6m	31,032.4m
		大平	-	10,979.2m
		藤岡	238.4m	5,565.2m
		都賀	-	3,917.0m
		西方	-	2,118.8m
		岩舟	194.0m	12,505.3m
	枝 線	栃木	8,454.7m	266,839.4m
		大平	2,516.3m	91,262.8m
		藤岡	-	63,628.8m
		都賀	503.0m	56,145.0m
西方		-	22,556.3m	

	岩舟	55.0m	75,100.5m
合 計		12,785.0m	641,650.7m
マンホール数	栃木	296箇所	10,041箇所
	大平	81箇所	3,137箇所
	藤岡	9箇所	2,187箇所
	都賀	13箇所	1,941箇所
	西方	-	720箇所
	岩舟	11箇所	2,796箇所
合 計		410箇所	20,822箇所
汚水柵数	栃木	499箇所	19,376箇所
	大平	158箇所	5,692箇所
	藤岡	17箇所	3,146箇所
	都賀	24箇所	2,556箇所
	西方	7箇所	903箇所
	岩舟	24箇所	3,988箇所
合 計		729箇所	35,661箇所
マンホールポンプ数	栃木	1箇所	13箇所
	大平	1箇所	10箇所
	藤岡	-	23箇所
	都賀	-	4箇所
	西方	-	1箇所
	岩舟	1箇所	20箇所
合 計		3箇所	71箇所

※ 開発行為等を含める。

(2) 雨水

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

2 私道における公共下水道工事（汚水）

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	15	10	
大 平	5	1	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	-	-	

合 計	20	11	9件は平成28年度対応予定
-----	----	----	---------------

3 公共下水道建設事業関係

(1) 污水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
箱森町地内 西部処理分区第21工区	380.6	VU 200	32,583,600	(前年度繰越)
平井町地内 西部処理分区第22工区	436.9	HP 350	43,988,400	(前年度繰越) 幹線
大平町川連・牛久地内 西部処理分区第7工区	397.5	VU 200	29,959,200	(前年度繰越)
大平町牛久地内 西部処理分区第15工区	398.8	VU 200	22,842,000	(前年度繰越)
大平町牛久地内 西部処理分区第16工区	125.2	VU 200	12,366,000	(前年度繰越)
大平町牛久地内 西部処理分区第17工区	マンホールポンプ 2基 ($\phi 65 \times 0.12 \text{m}^3/\text{min} \times 4.0 \text{m} \times 0.75 \text{kw}$)		11,361,600	(前年度繰越)
箱森町地内 西部処理分区第1工区	350.9	VU 200	27,799,200	
箱森町地内 西部処理分区第3工区	420.4	VU 200	31,233,600	
片柳1丁目地内 西部処理分区第4工区	31.6	VU 200	3,596,400	
箱森町地内 西部処理分区第5工区	2.5	VU 200	518,400	
境町1丁目地内 西部処理分区第6工区	385.2	VU 200	36,957,600	
箱森町地内 西部処理分区第7工区	531.6	VU 200	44,474,400	
平井町地内 西部処理分区第8工区	502.9	VU 200	42,033,600	幹線・枝線
平井町地内 西部処理分区第9工区	476.4	VU 200	33,933,600	
境町・大平町牛久地内 西部処理分区第11工区	255.5	VU 200	20,984,400	
川原田町地内 西部処理分区第12工区	361.0	VU 200	30,780,000	
箱森町地内 西部処理分区第13工区	230.2	VU 200	16,470,000	
野中町地内 西部処理分区第14工区	40.0	HP 400	14,526,000	幹線
野中町地内 西部処理分区第15工区	412.5	VU 200	28,760,400	
野中町地内 西部処理分区第16工区	455.9	VU 200	30,704,400	

平井町地内 西部処理分区第18工区	330.9	VU 200	24,602,400	
平井町地内 西部処理分区第19工区	376.4	VU 200	29,732,400	
平井町地内 西部処理分区第20工区	319.0	VU 200	19,612,800	
境町地内 西部処理分区第21工区	マンホールポンプ 2基 ($\phi 65 \times 0.12 \text{ m}^3/\text{min} \times 4.5 \text{ m} \times 0.75 \text{ kw}$)		11,869,200	
箱森町地内 西部処理分区第22工区	462.8	VU 200	35,521,200	
箱森町地内 西部処理分区第23工区	138.5	VU 200	10,119,600	
箱森町地内 西部処理分区第24工区	256.0	VU 200	18,846,000	
野中町地内 西部処理分区第25工区	248.9	VU 200	18,435,600	
箱森町地内 西部処理分区第26工区	233.8	VU 200	16,794,000	
箱森町地内 西部処理分区第27工区	112.1	VU 200	8,208,000	
箱森町地内 西部処理分区第28工区	25.2	VU 200	2,343,600	
国府町・大宮町地内 東部処理分区第1工区	504.5	VU 200	37,292,400	
今泉町2丁目地内 東部処理分区第2工区	58.0	VU 200	2,786,400	
平柳町3丁目地内 平柳第2処理分区第1工区	139.8	VU 200	6,717,600	
城内町2丁目地内 城内処理分区第1工区	40.5	VU 200	2,851,200	
大塚町地内 国府第2処理分区第1工区	253.3	VU 200	20,660,400	幹線・枝線
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	470.8	VU 150	28,328,400	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	427.3	VU 150	27,151,200	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第3工区	481.4	VU 200	40,024,800	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第4工区	32.5	VU 150	2,592,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第5工区	92.8	VU 150	5,464,800	
大平町新地内 大平町第2処理分区第1工区	13.0	VU 150	1,215,000	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	238.4	VU 200	25,920,000	幹線
都賀町家中地内	456.2	VU 200	30,618,000	

木原第一処理分区第1工区				
都賀町升塚地内 都賀第三処理分区第1工区	46.8	VU 200	2,484,000	
岩舟町静和地内 岩舟第3処理分区第1工区	34.8	VU 150	3,488,400	
岩舟町下津原地内 岩舟第4処理分区第1工区	66.8	VU 200 DP 150	29,192,400	幹線・枝線
岩舟町下津原地内 岩舟第4処理分区第2工区	147.4	VU 200	20,714,400	幹線・枝線
岩舟町下津原地内 岩舟第4処理分区第3工区	マンホールポンプ 2基 ($\phi 80 \times 0.71 \text{ m}^3/\text{min} \times 11.0 \text{ m}^3 \times 3.7 \text{ kw}$)		17,798,400	
合 計	12,203.5		1,017,257,400	

(2) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
沼和田町地内 市道A50号線ほか	209.6	4,611,600	
片柳町2丁目地内 市道A226号線	112.0	2,322,000	
野中町地内 市道D208号線	299.2	8,445,600	
大塚町地内 県道小山都賀線	100.0	2,602,800	
大平町富田地内 市道044号線	481.0	14,040,000	
大平町富田地内 市道0171号線	418.6	4,795,200	
大平町富田地内 市道0172号線ほか	359.5	6,739,200	
大平町富田地内 市道0174号線ほか	630.2	14,634,000	
大平町富田地内 市道0177号線ほか	424.1	18,154,800	
大平町下皆川地内 市道0214号線	316.2	7,333,200	
大平町下皆川地内 市道0220号線ほか	665.4	14,882,400	
大平町下皆川地内 市道0225号線ほか	418.5	8,197,200	
大平町下皆川地内 市道0229号線ほか	389.9	8,521,200	
大平町蔵井地内 市道029号線	324.0	13,230,000	
大平町蔵井地内 市道0233号線ほか	315.9	7,338,600	
大平町蔵井地内 市道0251号線	448.2	10,119,600	
大平町蔵井地内 市道0252号線ほか	498.0	11,869,200	
大平町蔵井地内 市道0254号線ほか	370.7	8,586,000	
大平町蔵井地内 市道0256号線ほか	495.8	12,906,000	
大平町新地内 市道099号線	201.9	4,190,400	
大平町西野田地内 市道0346号線	342.4	6,156,000	
大平町西水代地内 市道0117号線	140.0	3,348,000	
大平町新地内 認定外道路	447.1	13,122,000	
藤岡町藤岡地内 市道F5-12号線	110.5	2,872,800	
藤岡町藤岡地内 市道F5-24号線ほか	420.8	7,722,000	
藤岡町赤麻地内 市道F4号線	374.0	10,929,600	
岩舟町下津原地内 主要地方道桐生岩舟線	440.0	10,584,000	

合 計	9,753.5	238,253,400	
-----	---------	-------------	--

(3) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事 (舗装修繕、水道管切廻し工事等)	
	箇所数 (件数)	金額 (円)	件数	金額 (円)
栃木	89 (66)	32,869,240	38	27,939,015
大平	63 (43)	23,828,040	2	4,881,600
藤岡	6 (6)	2,482,920	1	118,800
都賀	15 (13)	5,406,480	2	1,404,000
西方	7 (7)	2,299,320	-	-
岩舟	20 (18)	8,149,788	4	3,752,352
合計	200 (153)	75,035,788	47	38,095,767

(4) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額 (円)	備考
下水道実施設計業務 その1	箱森町地内 西部処理分区	管渠実施設計 290m(開削)	496,800	
下水道実施設計業務 その2	平井町地内 西部処理分区	マンホールポンプ場 実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 その3	平井町地内 西部処理分区	マンホールポンプ場 実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 その4	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計(圧送 管) 1式	496,800	
下水道実施設計業務 その5	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計(自然 流下管) 1式	496,800	
下水道実施設計業務 その6	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 その7	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 (簡易推進1) その1	大宮町地内 東部処理分区	簡易推進詳細設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (簡易推進1) その2	大宮町地内 東部処理分区	簡易推進詳細設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 (簡易推進2) その1	大宮町地内 東部処理分区	簡易推進詳細設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (簡易推進2) その2	大宮町地内 東部処理分区	簡易推進詳細設計 1式	496,800	
下水道地質調査業務 その1	平井町地内 西部処理分区	地質調査 2箇所	496,800	
下水道地質調査業務	平井町地内	地質調査 2箇所	496,800	

その2	西部処理分区			
埋設物調査業務	箱森町地内 西部処理分区	埋設物調査 3箇所	213,840	
積算・現場技術業務	野中町地内 西部処理分区	積算・現場監理 1式	2,138,400	
下水道実施設計業務	大平町富田 大平町第1処理分区	管渠実施設計 69m	496,800	
下水道実施設計業務	大平町西野田地内 大平町第2処理分区	管渠実施設計 3,134m (開削)	19,116,000	
下水道地質調査業務	大平町西野田地内 大平町第2処理分区	地質調査 2箇所	3,780,000	
下水道地質調査・実施設計業務	岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区	地質調査 1箇所 管渠実施設計 1,380m (開削)	12,096,000	
下水道用地調査業務	岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区	用地調査 1式	237,600	
積算・現場技術業務	岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区	積算・現場監理 1式	3,132,000	
合計			47,647,440	

(5) 物件等損失補償

区分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	平井町、大平町牛久、 都賀町家中地内ほか	18	50,444,282
電話線移設補償	都賀町家中地内	1	36,300
ガス管移設補償	片柳町1丁目、万町	2	1,486,400
合計		21	51,966,982

4 公共下水道建設事業（雨水）

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠用地調査業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 1式	864,000	
雨水渠用地調査業務 その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 12件	410,400	
雨水渠用地調査（物件 調査算定再積算）業務 その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 79件	3,024,000	
浸水実績マップ作製業務	栃木市全域	マップ作製 1式	1,404,000	
合計			5,702,400	

(2) 移転補償

区 分	補償箇所	金額(円)	備考
移転補償	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	44,942,655	(前年度繰越含む)
合 計		44,942,655	

5 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月14日 栃木市告示第75号
- ・供用及び下水の処理を開始した年月日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域下水道 (巴波川処理区)	城内町2丁目、境町、平井町、箱森町、大宮町、今泉町2丁目、川原田町、野中町、国府町、大塚町、大平町牛久、大平町川連、都賀町升塚、都賀町家中、都賀町原宿の各一部
渡良瀬川下流流域下水道 (大岩藤処理区)	大平町富田、藤岡町赤麻、岩舟町下津原、岩舟町豊岡の各一部

- ・処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積(ha)	人 口(人)
新規告示	巴波川流域	54.07	999
	渡良瀬川下流流域	11.74	232
既 告 示	巴波川流域	1,672.59	59,560
	渡良瀬川下流流域	1,019.67	32,233
累 計	巴波川流域	1,726.66	60,559
	渡良瀬川下流流域	1,031.41	32,465

6 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 41箇所	1,198,800
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	12,204,000
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ場保守点検 71箇所	22,170,240
管渠清掃等	平柳町2丁目・西方町元他	管渠調査 5件	1,271,850
	平柳町2丁目・西方町元他	管渠清掃 2件	
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11地点	1,710,720
合 計			38,555,610

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 交換等工事	樋ノ口町	マンホールポンプ場 補修工事 12件	5,191,020
マンホール修繕工事	処理区域全域	マンホール修繕工事 2件 マンホール蓋高調整工事 16件	11,206,080
その他補修工事	処理区域内	舗装修繕工事等 11件 管渠等修繕工事 6件 汚水桝修繕工事 21件 管渠移設工事 1件	25,095,064
合 計			41,492,164

(3) 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧関係

・業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
緊急排水ポンプ設置業 務	片柳町4丁目	ポンプ設置及び汚泥清掃	4,906,494
マンホール点検業務	市内全域	マンホール清掃及び消毒	194,400
合 計			5,100,894

・修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホール修繕工事	城内町2丁目・ 大平町蔵井・ 西水代	マンホール修繕工事 4件	3,078,000
マンホールポンプ修繕 工事	片柳町3丁目・ 4丁目	マンホールポンプ修繕工事 2件	2,091,604
合 計			5,169,604

7 農業集落排水事業施設概要

区 分	地 区	今年度末	備考
管渠延長	下 皆 川	7,531.4m	
	み ず ほ 西	18,268.3m	
	巴波川南部	14,317.2m	
	巴波川西部	28,662.7m	
	西 方 西 部	12,400.0m	
	本 郷 金 井	14,164.6m	
合 計		95,344.2m	
マンホール数	下 皆 川	247箇所	
	み ず ほ 西	487箇所	

	巴波川南部	142箇所	
	巴波川西部	320箇所	
	西方西部	410箇所	
	本郷金井	417箇所	
合 計		2,023箇所	
汚水柵数	下 皆 川	228箇所	
	み ず ほ 西	447箇所	1 箇所増
	巴波川南部	369箇所	
	巴波川西部	551箇所	
	西方西部	353箇所	1 箇所増
	本郷金井	361箇所	
合 計		2,309箇所	2 箇所増
マンホールポンプ数	下 皆 川	3箇所	
	み ず ほ 西	14箇所	
	巴波川南部	—	
	巴波川西部	4箇所	
	西方西部	4箇所	
	本郷金井	4箇所	
合 計		29箇所	

8 農業集落排水事業維持管理業務委託関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	12,204,093	2 施設
藤岡地域農業集落排水処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処理施設・巴波川西部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・真空システム日常点検等	10,610,752	2 施設
西方地域農業集落排水処理施設維持管理等	西部汚水処理施設・本郷金井汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	11,446,839	2 施設
その他	市内処理区域全域	汚泥肥料品質管理分析業務委託ほか 5 件	1,086,480	
合 計			35,348,164	

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
汚水柵設置工事	大平町川連地内他	汚水柵設置工事 2 箇所	982,800	
汚水柵移設工事	藤岡町蛭沼地内	汚水柵移設工事 2 箇所	1,244,160	

その他の工事	処理施設	施設修繕工事 18件	7,976,150	
	藤岡処理区域	汚水柵修繕工事 47件	3,740,148	
	西方町本郷	マンホール蓋高調整工事 1件	67,435	
合 計			14,010,693	

(3) 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
処理施設修繕工事	大平処理施設	ポンプ場制御ユニット 修繕工事 2件	4,152,665	
汚水柵修繕工事	藤岡町部屋地区	真空弁ユニット修繕工事 2件	3,790,800	
合 計			7,943,465	

9 地方公営企業法適用関係

業務委託

業務委託名	業務内容	金額(円)	備考
固定資産調査・評価業務	資産に関する調査・評価業務	8,668,800	
起債管理システム設定業務	下水道及び農集排起債データの移行業務	864,000	
会計システム導入業務	会計システムの導入業務	2,997,000	
資産管理台帳更新及び排水設備管理台帳システム構築業務	下水道台帳システムサーバ導入、台帳作成、排水設備台帳登録業務	5,022,000	
合 計		17,551,800	

10 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A)	栃木	79,924人	79,676人	△248人
	大平	30,124人	30,205人	81人
	藤岡	16,438人	16,238人	△200人
	都賀	13,162人	13,100人	△62人
	西方	6,416人	6,376人	△40人
	岩舟	17,701人	17,575人	△126人
合 計		163,765人	163,170人	△595人
処理区域内世帯数 (B)	栃木	19,234世帯	19,607世帯	373世帯
	大平	4,691世帯	4,772世帯	81世帯
	藤岡	2,626世帯	2,635世帯	9世帯
	都賀	2,534世帯	2,534世帯	—
	西方	857世帯	857世帯	—
	岩舟	2,948世帯	2,963世帯	15世帯

合 計		32,890 世帯	33,368 世帯	478 世帯
処理区域内戸数 (C)	栃木	16,893 戸	17,266 戸	373 戸
	大平	4,691 戸	4,772 戸	81 戸
	藤岡	2,626 戸	2,635 戸	9 戸
	都賀	2,534 戸	2,534 戸	—
	西方	857 戸	857 戸	—
	岩舟	2,948 戸	2,963 戸	15 戸
合 計		30,549 戸	31,027 戸	478 戸
処理区域内人口 (D)	栃木	49,794 人	50,712 人	918 人
	大平	14,664 人	14,880 人	216 人
	藤岡	8,315 人	8,338 人	23 人
	都賀	7,241 人	7,241 人	—
	西方	2,430 人	2,430 人	—
	岩舟	9,382 人	9,423 人	41 人
合 計		91,826 人	93,024 人	1,198 人
水洗化世帯数 (E)	栃木	16,562 世帯	17,024 世帯	462 世帯
	大平	3,959 世帯	4,140 世帯	181 世帯
	藤岡	1,939 世帯	1,988 世帯	49 世帯
	都賀	2,237 世帯	2,285 世帯	48 世帯
	西方	739 世帯	757 世帯	18 世帯
	岩舟	2,884 世帯	2,936 世帯	52 世帯
合 計		28,320 世帯	29,130 世帯	810 世帯
水洗化戸数 (F)	栃木	15,837 戸	16,299 戸	462 戸
	大平	3,959 戸	4,140 戸	181 戸
	藤岡	1,939 戸	1,988 戸	49 戸
	都賀	2,237 戸	2,285 戸	48 戸
	西方	739 戸	757 戸	18 戸
	岩舟	2,884 戸	2,936 戸	52 戸
合 計		27,595 戸	28,405 戸	810 戸
水洗化人口 (G)	栃木	46,499 人	48,029 人	1,530 人
	大平	12,747 人	13,088 人	341 人
	藤岡	5,661 人	5,802 人	141 人
	都賀	6,826 人	6,980 人	154 人
	西方	2,152 人	2,212 人	60 人
	岩舟	8,514 人	8,674 人	160 人
合 計		82,399 人	84,785 人	2,386 人
普及率 (D/A)	栃木	62.3%	63.6%	1.3%
	大平	48.7%	49.3%	0.6%
	藤岡	50.6%	51.3%	0.7%

	都賀	55.0%	55.3%	0.3%
	西方	37.9%	38.1%	0.2%
	岩舟	53.0%	53.6%	0.6%
合 計		56.1%	57.0%	0.9%
水洗化率（世帯）（E/B）	栃木	86.1%	86.8%	0.7%
	大平	84.4%	86.8%	2.4%
	藤岡	73.8%	75.4%	1.6%
	都賀	88.3%	90.2%	1.9%
	西方	86.2%	88.3%	2.1%
	岩舟	97.8%	99.1%	1.3%
合 計		86.1%	87.3%	1.2%
水洗化率（戸数）（F/C）	栃木	93.7%	94.4%	0.7%
	大平	84.4%	86.8%	2.4%
	藤岡	73.8%	75.4%	1.6%
	都賀	88.3%	90.2%	1.9%
	西方	86.2%	88.3%	2.1%
	岩舟	97.8%	99.1%	1.3%
合 計		90.3%	91.5%	1.2%
水洗化率（人口）（G/D）	栃木	93.4%	94.7%	1.3%
	大平	86.9%	88.0%	1.1%
	藤岡	68.1%	69.6%	1.5%
	都賀	94.3%	96.4%	2.1%
	西方	88.6%	91.0%	2.4%
	岩舟	90.7%	92.1%	1.4%
合 計		89.7%	91.1%	1.4%

11 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A）	下 皆 川	228 戸	228 戸	—
	み ず ほ 西	462 戸	462 戸	—
	巴波川南部	369 戸	369 戸	—
	巴波川西部	551 戸	551 戸	—
	西 方 西 部	380 戸	382 戸	2 戸
	本 郷 金 井	366 戸	367 戸	1 戸
合 計		2,356 戸	2,359 戸	3 戸
処理区域内人口（B）	下 皆 川	674 人	674 人	—
	み ず ほ 西	1,546 人	1,546 人	—
	巴波川南部	1,245 人	1,245 人	—
	巴波川西部	2,052 人	2,052 人	—

	西方西部	1,102人	1,107人	5人
	本郷金井	1,047人	1,050人	3人
合計		7,666人	7,674人	8人
接続戸数(C)	下皆川	206戸	207戸	1戸
	みずほ西	369戸	374戸	5戸
	巴波川南部	223戸	229戸	6戸
	巴波川西部	202戸	217戸	15戸
	西方西部	359戸	362戸	3戸
	本郷金井	315戸	322戸	7戸
合計		1,674戸	1,711戸	37戸
接続人口(D)	下皆川	605人	607人	2人
	みずほ西	1,137人	1,148人	11人
	巴波川南部	803人	828人	25人
	巴波川西部	705人	750人	45人
	西方西部	1,096人	1,102人	6人
	本郷金井	959人	984人	25人
合計		5,305人	5,419人	114人
接続率(戸数)(C/A)	下皆川	90.4%	90.8%	0.4%
	みずほ西	79.9%	81.0%	1.1%
	巴波川南部	60.4%	62.1%	1.7%
	巴波川西部	36.7%	39.4%	2.7%
	西方西部	94.5%	94.8%	0.3%
	本郷金井	86.1%	87.7%	1.6%
合計		71.1%	72.5%	1.4%
接続率(人口)(D/B)	下皆川	89.8%	90.1%	0.3%
	みずほ西	73.5%	74.3%	0.8%
	巴波川南部	64.5%	66.5%	2.0%
	巴波川西部	34.4%	36.5%	2.1%
	西方西部	99.5%	99.5%	—
	本郷金井	91.6%	93.7%	2.1%
合計		69.2%	70.6%	1.4%

12 公共下水道普及対策事業

(1) 普及促進関係

ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会、下水道教室等で配布。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を実施した。

- ・実施期間 4月～3月
- ・訪問地域 供用開始区域で水洗化率の低い地域
- ・件数 282件

ウ 水洗化普及指導活動

水洗化率向上のため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターへ戸別訪問等の下水道普及活動を委託した。

- ・実施期間 2月～3月
- ・訪問地域 職員の訪問地域以外で水洗化率の低い地域
- ・件数 394件

(2) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
903	884

(3) 水洗便所改造資金利子補給状況

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
29	97,361

13 農業集落排水事業普及対策

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
34	41

14 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置者並びに処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

なお、本事業は公共下水道認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の住民を対象としている。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	132	332,000	43,824,000
	6～7人槽	77	414,000	31,878,000
	8～10人槽	8	548,000	4,384,000
	計	217	—	80,086,000
敷地内処理装置		23	100,000	2,300,000
総計		240	—	82,386,000

第4節 水道業務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安全で良質な給水サービスの低廉供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

水道料金については、合併によって各地域で異なっていた料金体系を再編し、料金改定並びに検針と徴収サイクルの統一を行い、5月使用分から新料金を適用した。また、料金改定に関して、水道利用者への理解や協力を得るため、広報とちぎやホームページ等で周知を図った。

水道料金の収納については、年間を通じて未納者に対する給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

会計事務については、法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

給水状況は、給水戸数57,135戸、給水人口147,603人となり、行政区域内人口（163,170人）に対する普及率は90.5%となった。また、年間有収水量は16,253,333 m³となった。

業務担当

1 水道事業会計収入・支出予算 （単位：円）

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,743,264,000	2,578,418,000	404,869,000	2,082,483,000
補正予算	4,164,000	-	△53,305,000	△137,044,000
繰越額	-	-	-	-
合 計	2,747,428,000	2,578,418,000	351,564,000	1,945,439,000
決算額	2,896,824,419	2,308,350,805	400,555,020	1,954,484,471

2 企業債の状況

種 類	発行件数 (件)	発行総額(円)	償 還 高(円)		未償還残高 (円)
			当年度償還高	償還高累計	
政府資金	80	6,973,900,000	292,125,297	3,220,007,398	3,753,892,602
機構資金	129	7,904,500,000	331,154,073	2,570,488,313	5,334,011,687
その他	5	434,700,000	41,899,673	246,583,806	188,116,194
計	214	15,313,100,000	665,179,043	6,037,079,517	9,276,020,483

3 水道普及状況

地域	行政区域内人口 (人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
栃木	79,676	68,316	27,884	85.7
大平	30,205	28,111	10,812	93.1
藤岡	16,238	15,262	5,490	94.0
都賀	13,100	12,813	4,480	97.8
西方	6,376	6,233	2,175	97.8
岩舟	17,575	16,868	6,294	96.0
全体	163,170	147,603	57,135	90.5

4 給水状況

(1) 年間配水量

(単位：m³)

地域	有効水量			無効水量	配水量
	有収水量	無収水量	計		
栃木	7,917,873	405,811	8,323,684	1,414,148	9,737,832
大平	3,103,384	154,151	3,257,535	1,129,553	4,387,088
藤岡	1,364,556	72,306	1,436,862	91,947	1,528,809
都賀	1,264,721	53,941	1,318,662	900,753	2,219,415
西方	757,200	34,317	791,517	52,690	844,207
岩舟	1,845,599	76,147	1,921,746	797,406	2,719,152
全体	16,253,333	796,673	17,050,006	4,386,497	21,436,503

5 各地域の区分による給水状況

(1) 栃木地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	18,906	18,905	1	3,645,727	46.04
20mm	8,230	7,830	400	2,078,268	26.25
25mm	432	431	1	307,863	3.89
30mm	102	103	△1	179,533	2.27
40mm	128	123	5	268,829	3.39
50mm	64	63	1	399,997	5.05
75mm	21	21	-	296,851	3.75
200mm	1	1	-	740,805	9.36
合計	27,884	27,477	407	7,917,873	100.00

(2) 大平地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	7,816	7,756	60	1,678,672	54.09

20mm	2,754	2,621	133	674,089	21.72
25mm	106	103	3	64,496	2.08
30mm	52	52	-	104,413	3.36
40mm	46	44	2	84,954	2.74
50mm	26	23	3	237,570	7.66
75mm	12	13	△1	256,619	8.27
100mm	-	1	△1	2,571	0.08
合計	10,812	10,613	199	3,103,384	100.00

(3) 藤岡地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	4,623	4,659	△36	950,947	69.69
20mm	728	695	33	177,382	13.00
25mm	73	73	-	71,035	5.21
30mm	-	1	△1	12,339	0.90
40mm	44	44	-	81,631	5.98
50mm	21	21	-	63,758	4.67
75mm	1	1	-	7,464	0.55
合計	5,490	5,494	△4	1,364,556	100.00

(4) 都賀地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	3,816	3,813	3	911,371	72.06
20mm	586	544	42	169,839	13.43
25mm	36	35	1	25,285	2.00
30mm	11	11	-	37,156	2.94
40mm	7	6	1	17,647	1.40
50mm	14	12	2	61,889	4.89
75mm	9	9	-	38,633	3.05
100mm	1	1	-	2,901	0.23
合計	4,480	4,431	49	1,264,721	100.00

(5) 西方地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	1,653	1,659	△6	417,369	55.12
20mm	461	444	17	138,993	18.36
25mm	22	22	-	11,000	1.45
30mm	14	14	-	26,125	3.45
40mm	12	12	-	32,765	4.33

50mm	8	8	-	88,350	11.67
75mm	4	5	△1	41,798	5.52
100mm	1	1	-	800	0.10
合計	2,175	2,165	10	757,200	100.00

(6) 岩舟地域

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	5,090	5,115	△25	1,125,018	60.96
20mm	1,052	1,022	30	322,176	17.46
25mm	100	97	3	131,708	7.14
30mm	8	8	-	7,551	0.41
40mm	29	30	△1	156,873	8.50
50mm	6	6	-	14,542	0.79
75mm	8	8	-	81,926	4.44
100mm	1	1	-	5,805	0.30
合計	6,294	6,287	7	1,845,599	100.00

(7) 全地域合計

口径	平成28年3月31日 現在(戸)	平成27年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	41,904	41,907	△3	8,729,104	53.71
20mm	13,811	13,156	655	3,560,747	21.91
25mm	769	761	8	611,387	3.76
30mm	187	189	△2	367,117	2.26
40mm	266	259	7	642,699	3.95
50mm	139	133	6	866,106	5.33
75mm	55	57	△2	723,291	4.45
100mm	3	4	△1	12,077	0.07
200mm	1	1	-	740,805	4.56
合計	57,135	56,467	668	16,253,333	100.00

第5節 水道工務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業については、安全で安心な水の継続的供給が不可欠であり、今年度は、施設の改良、老朽管の更新及び耐震化等の整備を進めた。

また、9月の豪雨災害により被災した菌部浄水場、蛭沼浄水場及び甲増圧ポンプ場の応急復旧工事を行い、現在は、仮設により運転しているため平成28年度に本復旧を行う予定である。主な建設改良事業は次のとおりである。

栃木地域については、寺尾地区簡易水道事業として、星野浄水場系浄水場築造工事及び給配水管布設工事を行った。上水道整備事業として、下水道事業等他事業からの依頼による配水管移設工事や老朽塩化ビニル管からダクタイトイル鉄管への布設替工事を行った。

水道設備更新事業として、川原田浄水場配水ポンプ設備等の更新工事を行った。

大平地域については、統合事業及び上水道整備事業として、牛久及び土与地区の配水管布設工事を行った。また、水道設備更新事業として、大平蔵井浄水場の3・4号配水ポンプ盤の更新を行った。

藤岡地域については、老朽管更新事業として、石綿セメント管からダクタイトイル鉄管への布設替工事を行った。

都賀地域については、上水道整備事業及び管路耐震化事業として、老朽塩化ビニル管からダクタイトイル鉄管への布設替工事を行った。また、大柿中区増圧ポンプ場フロート弁の更新工事を行った。

西方地域については、上水道整備事業及び管路耐震化事業として、老朽塩化ビニル管からダクタイトイル鉄管への布設替工事を行った。また、水道統合事業として、第7水源整備工事を行った。

岩舟地域については、老朽管更新事業として、石綿セメント管からダクタイトイル鉄管への布設替工事を行った。また、岩舟静戸第1浄水場管理棟の防水工事を行った。

水道水の検査及び施設の維持管理については、毎月定期的に水質検査を実施するとともに、水源や浄水場施設の定期点検や、故障及び突発的に発生する漏水事故等に迅速に対応した。

工務担当

北部水道事務所担当

南部水道事務所担当

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m³)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
4月	778,874	341,603	148,443	171,849	62,018	191,897
5月	807,741	362,942	153,513	185,470	67,554	202,438

6月	785,224	351,025	146,974	185,533	70,402	196,995
7月	827,765	372,051	155,057	200,484	69,087	209,412
8月	832,335	370,171	148,603	213,009	72,048	210,695
9月	819,830	358,142	94,946	209,187	71,396	221,067
10月	842,723	370,605	113,176	197,229	72,890	249,490
11月	801,897	351,182	109,931	186,917	71,426	239,088
12月	828,074	377,092	118,014	179,957	76,609	255,225
1月	816,936	375,533	117,866	168,157	76,711	252,755
2月	774,502	356,676	108,603	156,386	67,618	239,392
3月	821,931	379,898	113,683	165,237	66,448	250,698
計	9,737,832	4,366,920	1,528,809	2,219,415	844,207	2,719,152

2 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300 万円を超えるもの) (単位：円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
市道 213 号線外 下水道工事に伴う給・配水管 布設替工事 (1 工区) (箱森町)	配水管布設 DIP φ 150 mm L=247.7m 消火栓 2 基 給水管取出し PP φ 40mm~20 mm 10 箇所	15,962,400
市道 213 号線外 下水道工事に伴う仮設管布設 工事 (その 4) (箱森町)	仮設管布設 PP φ 75 mm L=289.0m 配水管布設 DIP φ 150 mm 外 L=61.5m 消火栓 1 基 仮設給水管布設 PP φ 50mm~20 mm 24 箇所	12,312,000
川原田浄水場配水ポンプ設置 等更新工事 (川原田町)	電気計装設備工 1 式 ポンプ設備工 1 式 次亜注入設備工 1 式 排水管布設工 1 式	200,010,000
西方第 7 水源整備工事 (西方町本城)	機械設備工 1 式 電気設備工 1 式 取水ポンプ室築造工 1 式 導水管布設 DIP φ 150 mm 外 L=94.2m 給排水管布設 PP φ 20 mm・SGP-VD40A L=7.4m 場内整備工 1 式	43,200,000

県道栃木環状線 下水道工事に伴う配水管布設替工事 (その 1-1) (箱森町)	仮設管布設 HPPE φ 150 mm L=85.3m	8,802,000
小山栃木都賀線 配水管布設工事 (4 工区) (平柳町 3 丁目)	配水管布設 DIP φ 150 mm L=138.6m 消火栓 1 基	4,978,800
市道 N6001 号線外 配水管布設工事 (西方町金井外)	配水管布設 DIP φ 100 mm L=5.1m DIP φ 75 mm L=10.7m 舗装復旧工 1 式	3,067,200
市道 O 152 号線外 配水管布設工事 (大平町牛久外)	配水管布設 DIP φ 250 mm L=346.8m 空気弁 1 基 給水管取出し PP φ 30mm ~ φ 20 mm 7 箇所	17,906,400
市道 I249 号線 配水管布設工事 (岩舟町静和)	配水管布設 PP φ 50 mm L=126.0m	4,093,200
県道宇都宮亀和田栃木線 電線共同溝工事に伴う配水管 布設替工事 (1 工区) (平柳町 1 丁目外)	配水管布設 DIP φ 150 mm L=45.1m DIP φ 100 mm L=4.6m 給水管取出し 10 箇所 仮設管撤去 PP φ 50mm L=370.0m	9,180,000
市道 D65 号線 下水道工事に伴う配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設 DIP φ 100 mm L=88.7m 給水管取出し 4 箇所 仮設管撤去 L=40.0m	4,633,200
市道 D76 号線 下水道工事に伴う配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設 DIP φ 100 mm L=70.8m 給水管取出し 2 箇所 仮設管撤去 L=50.0m	3,758,400
国庫補助事業 市道 242 号線外 給・配水管布設工事 (1 工区) (大久保町外)	配水管布設 HPPE φ 100 mm L=672.4m HPPE φ 50 mm L=3.2m 排泥設置 1 式 給水管取出し PP φ 20mm 11 箇所	16,686,000
国庫補助事業 市道 243 号線外 給・配水管布設工事 (2 工区) (大久保町外)	配水管布設 HPPE φ 100 mm L=960.5m HPPE φ 50 mm L=53.9m	38,502,000

	橋梁添架工 HPPE φ 100 mm L=80.75m 排泥管設置 HPPE φ 50mm 1 式 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 25mm・φ 20mm 8 箇所 舗装復旧工 1 式	
国庫補助事業 市道 243 号線外 給・配水管布設工事 (3 工区) (大久保町外)	配水管布設 HPPE φ 100 mm L=800.3m HPPE φ 50 mm L=55.0m 橋梁添架工 HPPE φ 100 mm L=47.0m 排泥管設置 HPPE φ 50mm 1 式 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 30mm～φ 20 mm 5 箇所 舗装復旧工 1 式	33,361,200
国庫補助事業 国道 293 号 給・配水管布設工事 (1 工区) (尻内町)	配水管布設 HPPE φ 100 mm L=1,054.6m HPPE φ 75 mm L=4.1m 排泥管設置 HPPE φ 50mm 1 式 消火栓 2 基 給水管取出し PP φ 30mm～φ 20 mm 25 箇所 舗装復旧工 1 式	36,720,000
市道 T9 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設 HPPE φ 150mm L=180.2m DIP φ 150mm L=5.0m HPPE φ 100mm L=75.3m HPPE φ 75mm L=5.0m 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 20mm 9 箇所 仮設管布設 PP φ 50 mm L=141.0m 不断水仕切弁設置 3 箇所	17,928,000
国庫補助事業 星野浄水場系 施設整備工事	浄水場造成工 1 式 管理棟築造工 1 式	144,000,000

(星野町)	配水池築造工 浄水場内配管工 浄水場内整備工 第1水源設備工 第2水源設備工 第3水源設備工 紫外線処理設備工 配水ポンプ設備工 次亜塩素素注入設備工 電気計装設備工	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式	
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 給・配水管布設工事(1工区) (尻内町外)	配水管布設 DIPφ200mm DIPφ100mm DIPφ75mm HPPEφ75mm 給水管取出し PPφ25mm, 20mm	L=343.1m L=6.2m L=16.1m L=178.0m 10箇所	22,226,400
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 給・配水管布設工事(2工区) (梅沢町外)	配水管布設 DIPφ200mm DIPφ100mm DIPφ75mm 橋梁添架工 SUS200A 消火栓	L=599.8m L=19.1m L=15.2m L=16.9m 1基	46,159,200
市道D5号線 下水道工事に 伴う配水管布設替工事(その1) (平井町)	配水管布設 DIPφ100mm	L=17.4m	4,060,800
市道D5号線 下水道工事に 伴う配水管布設替工事(その2) (平井町)	仮設管布設 PPφ50mm 既設管撤去 DIPφ100mm 配水管布設 DIPφ100mm DIPφ75mm	L=15.2m L=9.3m L=8.8m L=4.9m	4,838,400
市道213号線 下水道工事に 伴う配水管布設替工事(その1) (川原田町)	配水管布設 DIPφ150mm 仮設管布設 PPφ75mm~20mm 給水管仮設 PPφ50mm~13mm	L=3.4m L=187.0m 14箇所	4,687,200
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道I298号線外 配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設 HPPEφ100mm 消火栓 給水管取出し PPφ50mm~φ20mm	L=345.1m 1基 13箇所	13,586,400

生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 I510 号線 配水管布設替工事 (2 工区) (岩舟町小野寺)	配水管布設 DIP φ 200mm L=78.2m DIP φ 100mm L=12.4m DIP φ 75mm L=39.4m 舗装復旧工 1 式	15,368,400
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 I416 号線 配水管布設替工事 (岩舟町静和)	配水管布設 DIP φ 150mm L=280.8m 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 40mm ~ φ 20 mm 7 箇所	11,318,400
市道 O56 号線外 給・配水管布設工事 (大平町土与外)	配水管布設 DIP φ 100mm L=417.4m DIP φ 75mm L=14.9m 排泥管設置 PP φ 50mm L=2.2m 消火栓 2 基 給水管取出し PP φ 50mm ~ φ 20 mm 26 箇所	22,906,800
県道栃木環状線 下水道工事 に伴う配水管布設替工事 (その 1-2) (箱森町)	配水管布設 DIP φ 200mm L=22.3m DIP φ 150mm L=59.7m 給水管取出し PP φ 25mm 1 箇所	4,914,000
菌部浄水場 緊急時給水車 用給水塔設置工事 (菌部町 3 丁目)	給水塔設置 3400H×2000S×845L 1 基	3,434,400
市道 T②-201 号線外 下水道工事に伴う配水管布設 替工事 (その 1) (都賀町家中)	配水管布設 HPPE φ 75mm L=41.2m HPPE φ 50mm L=150.7m 給水管取出し PP φ 20mm 2 箇所 仮設管布設 PP φ 40mm ~ 20 mm L=182.0m	4,968,000
市道 213 号線 下水道工事に伴 う配水管布設替工事 (2 工区) (箱森町)	配水管布設 DIP φ 150mm L=291.9m 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 50mm ~ φ 13 mm 27 箇所	15,552,000
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 F1-95 号線 配水管布設替工事 (藤岡町大田和)	配水管布設 DIP φ 150mm L=273.4m 消火栓 1 基 給水管取出し PP φ 20mm 8 箇所	15,346,800
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 F5-90 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設 DIP φ 200mm L=321.6m DIP φ 75mm L=12.7m 消火栓 1 基 仮設管布設 SUS φ 200mm 1 式 給水管取出し	27,129,600

	PP φ 50mm～φ 20 mm	28 箇所	
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 F2-26 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町甲)	配水管布設 DIP φ 150mm 消火栓 給水管取出し PP φ 40mm～φ 20 mm	L=427.1m 1 基 7 箇所	20,520,000
市道 N3161 号線 配水管布設工事 (西方町金崎)	配水管布設 DIP φ 100mm 消火栓 給水管取出し PP φ 20mm	L=187.9m 1 基 3 箇所	8,618,400
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 静戸地区配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設 HPPE φ 100mm 消火栓 給水管取出し PP φ 40mm～φ 20mm 舗装復旧工	L=321.7m 1 基 11 箇所 1 式	8,640,000
東日本豪雨災害に伴う岩舟藤 岡連絡管緊急布設工事 (1) (岩舟町静)	配水管布設 HPPE φ 100mm	L=252.4m	4,752,000
東日本豪雨災害に伴う岩舟藤 岡連絡管緊急布設工事 (2 工区) (藤岡町太田)	配水管布設 HPPE φ 100mm	L=255.1m	4,968,000
県道宇都宮亀和田栃木線 電線共同溝工事に伴う配水管 布設替工事 (2 工区) (昭和町外)	配水管布設 DIP φ 150 mm DIP φ 100 mm 給水管取出し PP φ 25mm・φ 20mm 仮設管布設 PP φ 50mm～φ 20 mm	L=37.3m L=20.8m 5 箇所 L=138.1m	9,687,600
大平蔵井浄水場 3・4 号配水ポンプ盤更新工事 (大平町蔵井)	電気設備工 3・4 号配水ポンプ盤	1 面	20,260,800
生活基盤施設耐震化等交付金 事業 市道 I510 号線 配水管布設替工事 (1 工区) (岩舟町小野寺)	配水管布設 DIP φ 200mm 給水管取出し PP φ 30mm・φ 25mm 舗装復旧工	L=179.1m 2 箇所 1 式	8,996,400
市道 219 号線外 給・配水管布設工事 (国府町)	配水管布設 HPPE φ 100mm HPPE φ 75mm PP φ 50mm 消火栓 給水管取出し PP φ 20mm 舗装復旧工	L=385.6m L=396.3m L=6.5m 1 基 9 箇所 A=1,731 m ²	19,548,000

市道○152号線 電柱移設工事に伴う配水管移設工事 (大平町牛久)	配水管移設 DIP φ 100mm L=4.0m	3,179,520
生活基盤施設耐震化等交付金事業 静和地区 配水管布設替工事 (岩舟町静和)	配水管布設 HPPE φ 100mm L=485.1m HPPE φ 75mm L=7.4m SUS100A L=8.9m 給水管取出し PP φ 50mm ~ φ 20mm 7箇所	15,357,600
水道庁舎外構工事	外柵工 1式 排水構造物工 1式 駐車場補修工 1式 区画線工 1式	7,106,400
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 導・配水管布設工事	導水管布設 DIP φ 75 mm L=217.8m 配水管布設 DIP φ 250 mm L=30.4m DIP φ 150 mm L=32.6m 舗装復旧工 1式	14,310,000
市道T②-201号線 下水道工事に伴う配水管布設替工事(その2) (都賀町家中)	配水管布設 HPPE φ 50mm L=178.0m 給水管取出し PP φ 20mm 3箇所 仮設管撤去 PP φ 40mm ~ 20 mm L=182.0m	3,315,600
県道南小林栃木線 電線共同溝工事に伴う配水管布設替工事(2工区) (河合町)	配水管布設 DIP φ 150 mm L=127.7m 給水管取出し PP φ 30mm・φ 20mm 7箇所	4,903,200
生活基盤施設耐震化等交付金事業 市道I270号線 配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設 DIP φ 150 mm L=345.2m DIP φ 100 mm L=1.9m DIP φ 75 mm L=7.2m 消火栓 1基 給水管取出し PP φ 25mm・φ 20mm 7箇所	20,131,200
市道○58号線外 給・配水管布設工事 (大平町土与)	配水管布設 DIP φ 75mm L=496.1m 排泥管布設 PP φ 50mm L=4.7m 給水管取出し PP φ 30mm ~ φ 20mm 30箇所	17,571,600
市道D76号線 下水道工事に伴う配水管布設替工事(その2) (平井町)	配水管布設 DIP φ 100mm L=80.2m 消火栓 1基 給水管取出し PP φ 30mm ~ φ 20mm 8箇所	4,622,400

市道 F1-7 号線 舗装復旧工事 (藤岡町甲)	舗装復旧工 A=1,163 m ²	5,432,400
岩舟静戸第一浄水場管理棟屋 上防水改修工事 (岩舟町静戸)	防水改修工事 鉄骨造平屋建て 延床面積 221.67 m ² 1 式	9,558,000

(2) 漏水修理件数 (単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	6	328	334
大平	2	63	65
藤岡	7	75	82
都賀	12	95	107
西方	6	56	62
岩舟	10	139	149
全体	43	756	799

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

(3) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目（50 項目）	浄水場 10 箇所 端末給水栓等 21 箇所	検査項目により毎月 又は年 1 回
	水質管理目標設定項目（27 項目）	浄水場 15 箇所 水源 10 箇所 端末給水栓等 3 箇所	年 1 回
原水	水質検査項目（39 項目）	浄水場 6 箇所 水源 25 箇所	年 1 回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 48 箇所	毎月又は年 1 回

3 給水装置工事件数（申請件数） (単位：件)

	新設	改造	修繕	撤去	合計
栃木	220	414	1	40	675
大平	115	123	-	21	259
藤岡	33	34	-	8	75
都賀	32	35	-	6	73
西方	15	16	-	3	34
岩舟	45	44	-	8	97
全体	460	666	1	86	1,213

4 公道分岐工事箇所数

(単位：件)

	県道	市道	認定外	その他	合計
栃木	21	138	21	-	180
大平	4	73	12	-	89
藤岡	-	31	2	-	33
都賀	3	27	-	-	30
西方	-	14	1	-	15
岩舟	5	34	10	-	49
全体	33	317	46	-	396

第8章 都市整備部

第1節 都市計画課

〔総括概要〕

本市は2つの都市計画区域が指定されており、1つは栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀地域・岩舟地域の区域で、都市的な土地利用を推進し健康で文化的な都市生活や機能的な都市活動を行う市街化区域と、優れた自然環境や営農環境の保全を図る市街化調整区域に区分されている線引きの小山栃木都市計画区域であり、もう1つは西方地域の区域で、区域区分がされていない非線引きの西方都市計画区域である。

土地利用に関しては、住居系、商業系、工業系の用途地域や、地域の特性に応じて地区計画を定めるとともに、密集市街地の災害を未然に防止する準防火地域、優良な自然環境を保全する風致地区などの地域地区を決定している。

都市施設に関しては、都市の骨格となる都市計画道路や健康で文化的な生活を営む上で重要な都市公園、公共下水道などの計画決定をしている。また、良好な市街地の形成及び快適なまちづくりを図るため実施する10ha未満の組合施行による地区画整理事業の認可事務等を行っている。

今年度、計画景観担当における計画業務では、平成26年3月に策定した栃木市都市計画マスタープランについて、平成26年4月に合併した岩舟地域を含んだ改訂版の策定や、岩舟町静戸の静戸中央西地区において、良好な周辺環境と調和した産業業務地を形成し、将来にわたって適切な環境の維持・保全を図るための地区計画を策定し、都市計画決定を行った。

景観業務では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源や景観構造を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行うとともに、良好な景観の形成や風致の維持、さらに、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

伝建まちづくり担当では、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（嘉右衛門町伝建地区）及びその周辺について、嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

計画景観担当

1 都市計画審議会に関すること

開催日	審議案件
9月30日 (第11回)	(1) 西方都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について（栃木県決定）
1月29日 (第12回)	(1) 小山栃木都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について（栃木県決定） (2) 小山栃木都市計画都市計画区域の変更について（栃木県決定） (3) 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について (4) 小山栃木都市計画地区計画の決定について（栃木市決定）

2 都市計画決定に関すること

岩舟町静戸の静戸中央西地区において、良好な周辺環境と調和した産業業務地を形成し、将来にわたって適切な環境の維持・保全を図るため、地区計画を策定し、都市計画決定を行った。

- ・地区計画の名称 静戸中央西地区地区計画
- ・面積 約9.4ha
- ・決定告示 平成28年2月10日

3 公有地の拡大の推進に関する法律による届出等に関すること

- ・公拡法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項目	件数(件)
土地有償譲渡届出書（法第4条）	7
土地買取希望申出書（法第5条）	6
計	13

4 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地域	件数(件)
栃木地域	19
大平地域	10
藤岡地域	12
都賀地域	1
西方地域	1
岩舟地域	6
計	49

5 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地並びに国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

(1) 地価公示

- ・ 価格時点 平成28年 1月 1日
- ・ 公示時点 平成28年 3月23日
- ・ 標準地 栃木市大町字西向223-1 ほか50地点

(2) 地価調査

- ・ 価格時点 平成27年 7月 1日
- ・ 告示時点 平成27年 9月17日
- ・ 基準地 栃木市大森町442-9 ほか41地点

6 個人及び組合が施行する土地区画整理事業の認可等に関すること

- ・ 栃木市箱森西部土地区画整理組合に関する認可等

期 日	内 容
6月25日	換地計画の認可
7月 9日	換地処分届出の受理
7月14日	換地処分の公告
1月12日	解散認可
1月12日	解散認可の公告

7 シビックコア推進事業に関すること

(1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・ シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・ シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・ 国の合同庁舎
- ・ 県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・ （仮称）シビックセンター

(2) 事業経過

ア 栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会の開催 1回

平成16年4月に「栃木市シビックコア地区整備計画書」が国の同意を受け、事業を進めてきたが、その後、平成22年度に国が予算化を見送り、一時中断となっていた。

しかしながら、平成27年度に国と協議を重ねてきた中で、国が平成28年度の予算要求を行うため、12月に「第7回栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会」を開催した。

・第7回栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会（12月15日）

- (1) シビックコア地区整備の状況と経緯について
- (2) シビックコア地区合同庁舎敷地交換の考え方について
- (3) 今後の進め方について

イ シビックコア計画協議の実施状況

- ・国土交通省 関東地方整備局 営繕部 5回
- ・財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 2回

(3) 業務委託

業務委託名	内容	金額(円)	備考
シビックコア推進事業会議 資料作成業務委託	資料作成業務一式	226,800	

8 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為等の許可

都市計画施設名	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	4
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	9
3・4・205 栃木駅南口線	1
3・4・206 平柳城内線	2
3・4・216 栃木大通り	1
3・4・404 大平町役場通り	3
3・4・601 藤岡中央通り	3
3・4・603 藤岡駅前通り	1
3・5・3 亀和田栃木線	2
新大平下駅前土地区画整理事業	3
計	31

9 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

・太平山風致地区内の行為許可等

項目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	2
建築行為の通知受理（条例第3条）	1

10 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

・地区計画の区域内における届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前地区	1

運動公園前地区	6
四季の森とちぎ	7
箱森小平地区	2
皆川城内産業団地	1
箱森西部地区	60
大平みずほ企業団地	1
J R 大平下駅前地区	4
下皆川・富田地区	34
都賀インターチェンジ北地区	1
栃木駅南部地区	6
宇都宮西中核工業団地	1
計	124

11 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）の策定に関すること

(1) 栃木市都市計画マスタープランの改訂

都市計画マスタープランは、市町村が定める「市町村の都市計画に関する基本的な方針」であり、土地利用や都市施設の計画などについて定める都市計画に関する総合的な計画である。当該プランは、平成26年3月に策定した栃木市都市計画マスタープランについて、平成26年4月に合併した岩舟地域を含んだ改訂版の策定を行った。

- ・計画対象期間：20年間（基準年次：平成25年／目標年次：平成45年）
- ・計画対象区域：栃木市の都市計画区域（行政区域） 331.50km²
（小山栃木都市計画区域及び西方都市計画区域）
- ・計画の主な構成：土地利用などに関する全体構想、地域別構想、実現方策など

(2) 各種会議等

栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）の策定に当たり、各種会議やパブリックコメント等を実施し、計画を策定した。

ア 検討委員会及び作業部会

- ・策定委員会 2回開催（7月29日、9月28日）
- ・作業部会 2回開催（7月10日、9月7日）

イ パブリックコメント

- ・閲覧期間 11月26日から12月25日まで
- ・意見提出件数 -件

ウ 岩舟地域会議

- ・改訂内容報告 6月26日
- ・素案説明 11月26日

エ 議会

- ・改訂内容報告 6月 3日
- ・素案説明 10月30日

(3) 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)	備 考
栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)策定業務委託	都市計画マスタープラン(改訂版) 策定業務一式	4,082,400	

12 栃木市景観計画色彩ガイドラインの策定に関すること

景観を構成するうえで重要な要素となる色彩については、周辺の景観との調和を図る必要があることから、色彩に関する基準である色彩ガイドラインを策定した。

(1) 主な策定事項

- ・色彩の表示方法
- ・調和した色彩選定の基本的な考え方
- ・景観構造別（ゾーン別）の色彩基準

(2) 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)	備 考
景観計画色彩ガイドライン修正業務委託	修正業務一式	1,080,000	

13 街なみ環境修景事業に関すること

旧例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

(1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・件 数 1件
- ・補助額 1,000,000円
- ・内 容 歴史的建造物に付帯する工作物（黒川邸板塀）

(2) 新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項 目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	18
	工作物	14
	その他	-
計		32

(3) 町並み委員会

- ・開催回数 1回
- ・開催日 3月17日
- ・議題 (1) 歴史的町並み景観形成要綱の改正について
(2) 平成26年度修景事業等の実績報告について

14 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観の形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例による景観まちづくりを推進してきた。また、景観条例に

基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	15
	工作物	30
	開発行為	3
計		48
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	2
	工作物	-
	開発行為	-
計		2
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	3
	工作物	1
	開発行為	-
計		4
総計		54

(2) 栃木市公共サイン

公共サインの整備と適正な管理を行うため、平成24年度と平成26年度に実施した現況調査をもとに栃木市公共サインガイドラインに基づく管理台帳を作成した。併せて、公共サインの整備及び管理状況を把握するため、全課を対象に調査を行うなど、適正な維持管理が図られるよう努めた。

- ・公共サインを有する課 31課
- ・公共サイン管理台帳数 466基

15 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可(条例第5条等)	86
屋外広告物の更新の許可(条例第13条)	106
屋外広告物の変更の許可(条例第14条)	8
計	200

イ 届出の受理

項目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理(条例第18条)	52
屋外広告物管理者等に係る届出の受理(条例第24条)	42
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理	7

(条例施行規則第4条)	
計	101

ウ 許可申請手数料

- ・件数 200件
- ・金額 1,865,390円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による地域での除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団体名	推進員数(人)	活動回数 (月1回を予定)	平成27年度分 認定年月日
栃木市とちぎ少年補導員会	46	10	平成27年3月31日
大平町あじさいグループ	11	6	平成27年3月31日

伝建まちづくり担当

1 伝統的建造物群保存地区のまちづくりに関すること

(1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝建地区の住民・事業者働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	4月22日
役員会	7月1日
全体会議	11月4日

ア 嘉右衛門町伝建地区のまちづくりの実施内容

期 日	事 業	場 所
4月5日	嘉右衛門町伝建地区～第1回クリーン作戦	
5月10日	嘉右衛門町伝建地区～第2回クリーン作戦	
5月～	嘉右衛門町伝建地区～花いっぱい運動	
5月31日	防災事業 消防訓練への参加	栃木第三小学校
6月7日	嘉右衛門町伝建地区～第3回クリーン作戦	
7月5日	嘉右衛門町伝建地区～第4回クリーン作戦	
	啓発事業 明治期の「栃木県の定め書き」高札復元	神明神社社務所
7月24日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信4号発行	
8月2日	嘉右衛門町伝建地区～第5回クリーン作戦	
9月6日	嘉右衛門町伝建地区～第6回クリーン作戦	

9月 9日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信5号発行	
10月 3日	「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」先進地視察研修	長野県東御市 海野宿伝建地区 長野県長野市 信州松代
10月 4日	嘉右衛門町伝建地区～第7回クリーン作戦	
11月 1日	嘉右衛門町伝建地区～第8回クリーン作戦	
11月 6日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信6号発行	
11月14日	「嘉右衛門町伝建地区」町並み案内	神明神社社務所
11月15日	「くらし創造会議」～とちぎの未来予想図発表会	市役所
11月17日	子ども例幣使行列	神明神社周辺
11月21日	第1回歴史勉強会	大町公民館
12月 6日	嘉右衛門町伝建地区～第9回クリーン作戦	
1月10日	嘉右衛門町伝建地区～第10回クリーン作戦	
2月 7日	嘉右衛門町伝建地区～第11回クリーン作戦	
2月20日	第2回歴史勉強会	大町公民館
3月 6日	嘉右衛門町伝建地区～第12回クリーン作戦	

(2) 伝建地区への公共サインの設置について

嘉右衛門町伝建地区への来訪者の移動環境の充実を図るため、公共サインを設置した。

・工事請負

工 事 名	内 容	金額 (円)	備 考
伝建地区への誘導・位置サイン設置工事	誘導サイン6基 位置サイン2基	2,970,000	
新栃木駅西口駅前広場案内サイン設置工事	案内サイン1基	1,188,000	
合 計		4,158,000	

2 栃木市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づく許可等に関すること
現状変更行為の許可（条例第4条）

・嘉右衛門町伝建地区 20件

第2節 市街地整備課

〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関する事、及び土地区画整理事業の企画、調整、施行に関する事である。

リノベーション担当においては、中心市街地の土地利用について、栃木地域中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備計画を策定し、国の交付金事業である地方都市リノベーション事業を導入するための手続きを行った。

また、旧栃木警察署跡地において、民間活力を活用した土地利用を図るため、民間事業者の公募を行った。

市街地整備担当においては、栃木市箱森西部土地区画整理事業地内の公共施設の維持管理等を行うと共に、事業完了に向けた事務を行い、当該土地区画整理組合は解散に至った。

また、都賀町平川地内の都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線沿線において、基盤整備に対する意識や土地利用の意向等を把握するため、地元説明やアンケート調査を行った。

リノベーション担当

1 地方都市リノベーション事業

栃木地域中心市街地における大規模遊休地を活用し、都市の再構築を図るため、中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地における整備計画を定めた「都市再生整備計画」を策定し、国に提出した。

また、当該整備計画を実施するに当たり、国の交付金事業である「地方都市リノベーション事業」を導入するために必要な手続き等を行った。

(1) 都市再生整備計画

ア 事業期間 平成28年度～平成32年度（5か年間）

イ 整備事業

計画箇所	整備予定施設
旧栃木市役所本庁舎跡地	(仮称)文化芸術館（新設）
	(仮称)文学館（別館の改修）
旧栃木中央小学校跡地	(仮称)統合保育園（新設）
	(仮称)地域交流センター（校舎の改修）
	市道（新設）

(2) 地方都市リノベーション事業検討委員会

地方都市リノベーション事業の導入に関し、庁内での検討及び調整等を行うために設置した、栃木市地方都市リノベーション事業検討委員会を開催した。

- ・委員数 8人
- ・委員長 都市整備部長
- ・開催状況 第1回 4月14日 第2回 3月23日

(3) 業務委託

都市再生整備計画の策定に当たり、資料収集や整備計画図書の作成等の計画策定支援業務及び当該計画の評価指標の設定に必要な市民アンケートを業務委託により実施した。

ア 委託概要

業務委託名	内容	金額(円)
都市再生整備計画策定支援業務委託	都市再生整備計画策定 市民アンケート調査	1,069,200

イ 市民アンケート

- ・実施時期 6月15日～6月30日
- ・実施数 3,000枚（世帯）
- ・回答数 1,167枚（回答率38%）

2 旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地において、民間活力の導入により中心市街地の活性化及び定住の促進を図るため、企画提案方式による民間の土地利用事業者の募集を行ったところ、1事業者から応募があった。

企画提案書の審査を行うために設置した栃木市旧栃木警察署土地利用事業者審査委員会（委員数7人）の審査結果の答申を受け、今回の企画提案の公募については、優先交渉権者該当なし（採用事業者なし）との結論に至った。

・主な経緯

月日	内容
9月28日	旧栃木警察署土地利用事業者審査委員会条例の制定
12月11日	第1回審査委員会の開催（募集要項の確認）
12月17日	旧栃木警察署跡地土地利用事業者募集要項の公表・募集開始
1月7日	事業者説明会
2月29日	募集締め切り（応募事業者 1事業者）
3月10日	第2回審査委員会の開催（企画提案書及び審査方法の確認）
3月18日	第3回審査委員会の開催（応募事業者ヒアリング、最終審査）
3月22日	審査委員会からの答申（優先交渉権者該当なし）
3月25日	市決定（優先交渉権者該当なし）

市街地整備担当

1 土地区画整理事業に関すること

- (1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

(2) 栃木市箱森西部土地区画整理事業

ア 事業概要

- ・面積 約8.3ha
- ・組合員数 31人（理事長 熊倉武夫）
- ・施行期間 平成20年度～平成27年度
- ・総事業費 532,055千円

イ 事業経過

- ・実施事業費 32,352,299円
- ・総会 2回開催（5月12日、11月15日）
- ・役員会 3回開催（4月28日、9月17日、11月10日）
- ・換地計画の認可（6月25日）
- ・換地処分公告（7月14日）
- ・区画整理の登記完了（8月4日）
- ・組合解散認可（1月12日）

ウ 実施工事（組合発注）

工事名	内容	金額（円）
維持管理（擁壁移設）工事	L = 408.7m	3,564,000
公園サイン工事	1基	432,000
道路修繕（舗装打換）工事	A = 585㎡	2,700,000
維持管理（調整池補修）工事	1式	1,225,800
合計		7,921,800

エ 業務委託（組合発注）

業務委託名	内容	金額（円）
維持管理（除草）業務委託	A = 33,800㎡	648,000
竣工記念誌作成業務委託	竣工記念誌作成	1,155,600
測量業務委託	画地確定測量（測設）	756,000
維持管理（除草）業務委託	A = 33,110㎡	1,944,000
保留地所有者移転登記業務委託	所有権移転登記48件	4,680,154
区画道路側溝等清掃業務委託	L = 3,825m	2,138,400
合計		11,322,154

(3) 都賀町平川地区の大規模開発に関すること

ア 事業概要

- ・地区面積 約20ha
- ・地権者数 93人

イ 土地所有者への説明等

- ・戸別訪問 75戸
- ・(仮称)平川地区開発事業に関する地権者説明会 2回開催(12月15日、12月17日)
- ・アンケート調査 77戸

ウ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額 (円)
調査業務委託	権利調査・意識調査	1,890,000

第3節 住宅課

〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進の他、市営住宅全般に関することである。

住宅政策関係については、定住人口増加による市の活性化を目的とした定住希望者住宅新築等補助制度に代わる新たな施策として、「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」を創設し、市街化区域等に住宅を取得した者に対し補助を行った。また、空き家対策として「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行った。さらに、今年度から開始した「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により補助を行った。

市営住宅の維持管理については、昭和31年度から平成15年度にかけて建設した市営住宅934戸及び特定公共賃貸住宅30戸の建物等を常に良好な状態に維持するために栃木市公営住宅等長寿命化計画に基づく管理運営と城内南市営住宅の屋根葺替工事ほか3件の改修工事を行った。また、指定管理者に施設の管理、緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務を委託した。

平成27年9月関東・東北豪雨については、住宅被災者支援として、被災者に対し市営住宅を提供するとともに被災住宅再建等資金借り入れに対する利子補給を行った。

定住促進担当

1 定住希望者住宅新築等補助制度

受付年度	取得年度	件数（件）	金額（円）
平成27年度	平成24年取得	268	17,423,900
	平成25年取得	225	14,559,100
	計	493	31,983,000

2 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

地域	件数（件）	金額（円）
栃木地域	79	16,585,000
大平地域	29	5,930,000
藤岡地域	8	1,800,000
都賀地域	10	2,165,000
西方地域	3	700,000
岩舟地域	12	2,525,000
計	141	29,705,000

3 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク登録物件数

地域	件数（件）	備考
栃木地域	9	泉町、菌部町2件、柳橋町、日ノ出町、箱森町、鍋山町、大宮町、野中町
大平地域	6	大平町富田4件、大平町新、大平町西野田
藤岡地域	1	藤岡町部屋
都賀地域	3	都賀町富張、都賀町家中2件
西方地域	3	西方町金井、西方町真名子、西方町本城
岩舟地域	3	岩舟町上岡、岩舟町和泉、岩舟町鷺巣
計	25	

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

地域	件数（件）	金額（円）	備考
リフォーム補助	9	3,656,000	売買4件、賃貸5件
家財処分補助	7	621,000	売買5件、賃貸2件
計	16	4,277,000	

4 空き家解体費補助制度

地域	件数（件）	金額（円）
栃木地域	30	9,449,000
大平地域	3	750,000
藤岡地域	3	942,000
都賀地域	2	521,000
西方地域	2	500,000
岩舟地域	3	1,179,000
計	43	13,341,000

5 空き家等改善資金利子補給制度 1件 9,196円

市営住宅担当

1 公営住宅管理戸数

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

団地名	種別構造		準耐火		中層耐火		中層耐火		高層耐火	計
	木造 平屋建	木造 2階建	準耐火 平屋建	準耐火 2階建	中層 耐火 3階建	中層 耐火 4階建	中層 耐火 5階建	高層 耐火 8階建		
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20	
菌部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6	
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48	
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8	
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130	
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24	
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118	
片柳市営住宅	-	-	84	12	-	-	-	-	96	
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60	
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159	
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130	
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16	
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36	
藤岡仲町市営住宅	3	-	4	-	-	-	-	-	7	
藤岡南山市営住宅	24	-	4	-	-	-	-	-	28	
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40	
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4	
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4	
計	27	14	241	70	136	240	110	96	934	
退去戸数	51									
入居戸数	24									

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

退去戸数 -戸

入居戸数 -戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 3戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (4件)

合計 69,713,400円

工 事 内 容			
工事箇所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額(円)
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅屋根 葺替工事	屋根葺替工事 低層2棟 (LD-1～2号棟) ガルバリウム鋼板製嵌合式 縦葺き 計 374㎡	14,817,000
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅外壁 及び排水管改修工事	外壁及び排水管改修工事 中層5階建1棟 (2号棟) 耐久性を高める外壁塗装 計 1,298㎡ 排水管改修 台所排水管 等	39,711,600
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅建具 取替工事	建具取替工事 低層2階建2棟 (LC-1～2号棟) アルミ製引違窓中棧付 計 20箇所	2,905,200
城内町2丁目 地内	城内南第2市営住宅 屋上防水改修工事	屋上防水改修工事 中層4階建1棟 (4号棟) 高反射率塩ビニール防水 計 526.8㎡ 給水管改修	12,279,600

(2) 耐震診断(1件)

城内南市営住宅(1号棟)耐震診断業務委託

- ・委託料 3,348,000円

(3) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅18団地の施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務の委託

- ・指定管理者名称 共同事業体 栃木市公営住宅管理センター
- ・委託料 40,559,428円

3 住宅被災者支援

- ・浴槽設置個数 29戸 城内南市営住宅外
- ・被災住宅再建等利子補給金 3件 50,172円

第4節 建築課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築営繕業務、開発指導業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

地震に強いまちづくりを推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対し、耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行うとともに、耐震診断や補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事について費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

その他、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

市有建築物の設計及び施工監理については、大平中学校校舎改築工事監理業務委託及び同校舎改築工事等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施するとともに職員による定期点検業務を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

開発指導業務では、都市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行爲の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行爲等に関する情報交換や意思統一を図るために関係課職員の参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

建築指導担当

1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

(1) 耐震診断（補助計画策定含む）

申請件数	25件	補助額計	980,000円
------	-----	------	----------

(2) 耐震改修等（建替え含む）

申請件数	21件	補助額計	14,600,000円
------	-----	------	-------------

※ 件数及び金額は、受付ベース

2 道路位置指定

指定件数	2 件	指定延長	65m
廃止件数	1 件	廃止延長	16m

3 建設リサイクル法による届出及び通知

10 条届出	437 件	11 条通知	119 件
--------	-------	--------	-------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	22 件	後退面積計	255 m ²
------	------	-------	--------------------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

(1) 分筆測量に係る補助申請

申請件数	6 件	補助額計	1,784,000 円
------	-----	------	-------------

(2) 工作物等撤去に係る補助申請

申請件数	8 件	補助額計	611,000 円
------	-----	------	-----------

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件数(件)
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 22 項	6
法第 43 条第 1 項	13
法第 44 条第 1 項	-
法第 47 条	-
法第 48 条第 1 項から第 13 項	2
法第 51 条	-
法第 52 条第 14 項	-
法第 53 条第 4 項、第 5 項	-
法第 53 条の 2 第 1 項	-
法第 55 条第 2 項、第 3 項	-
法第 56 条の 2 第 1 項	-
法第 57 条の 4 第 1 項	-
法第 59 条第 1 項、第 4 項	-
法第 59 条の 2 第 1 項	-
法第 60 条の 2 第 1 項	-
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	-
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	-
法第 68 条の 3 から第 68 条の 7	-
法第 85 条	-
法第 86 条第 1 項から第 4 項	-

総 計	21
-----	----

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

・受付状況等 【別表】平成27年度建築確認受付件数及び同手数料参照

建築審査担当

1 建築確認、中間検査合格証及び検査済証の交付件数

(単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	計
確認	栃木市	37	-	15	330	1	11	394
	指定確認検査機関	36	5	97	491	11	14	654
	総数	73	5	112	821	12	25	1,048
計画変更	栃木市	6	-	2	35	-	-	43
	指定確認検査機関	3	-	26	40	-	-	69
	総数	9	-	28	75	-	-	112
中間検査	栃木市	-	-	-	24	-	-	24
	指定確認検査機関	1	-	-	129	-	-	130
	総数	1	-	-	153	-	-	154
完了検査	栃木市	26	-	11	314	2	10	363
	指定確認検査機関	42	1	87	469	16	11	626
	総数	68	1	98	783	18	21	989

2 計画通知（法第18条）件数

(単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	計
計画通知	確認	3	-	2	4	2	-	11
	計画変更	4	-	-	-	-	-	4
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	4	-	2	2	1	-	9

3 住宅金融支援機構審査申請件数取扱状況

・手数料収入 -円

取扱状況 (単位：戸)

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
-	-	-

4 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	159	認定件数	158
------	-----	------	-----

5 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	4	認定件数	4
------	---	------	---

6 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

7 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	36
------	----

8 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	65
------	----

建築営繕担当

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託 (23件)

合計 92,588,400円

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築 工事監理業務委託	工事監理業務 校舎改築建築工事 校舎改築電気設備工事 校舎改築機械設備工	34,560,000
藤岡町部屋地内外	部屋小、赤麻小、大 平東小、南小学校ト イレ改修実施設計業 務委託	トイレ改修実施設計 部屋小学校 1 式 赤麻小学校 1 式 大平東小学校 (管理棟 2 階来賓用トイレ) 1 式 南小学校 (校舎西側トイ レ) 1 式	6,750,000
本町地内	栃木南中学校武道場 改築及び解体工事監 理業務委託	工事監理業務 改築工事監理業務委託 S 造 平屋建て 延床面積 433.30 m ² 解体工事監理業務委託 (武道場、卓球場、部室、 渡廊下) S造 平屋建て	6,706,800

		延床面積合計 366.47 m ²	
その他業務委託件数 20件			44,571,600

(2) 施工監理業務 (55件) 合計 5,705,222,040円

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築工事	建築工事 校舎 RC造3階建て 延床面積 6065.97m ²	1,597,320,000
大平町西水代地内	大平南小学校校舎改築工事	建築工事 校舎 RC造3階建て 延床面積 5497.71 m ² 渡り廊下棟 S造平屋建て 建築面積 71.49 m ² 駐輪場棟 アルミニウム造平屋建て 延床面積 23.71 m ²	1,500,120,000
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築工事	機械設備工事 校舎 RC造3階建て 延床面積 6065.97m	292,680,000
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築工事	電気設備工事 校舎 RC造3階建て 延床面積 6065.97m	274,320,000
都賀町家中地内	家中小学校屋内運動場改築建築工事	建築工事 屋内運動場 S造 平屋建て 建築面積 1038.04 m ² 延床面積 893.20 m ²	260,280,000
その他工事件数 50件			1,780,502,040

(3) 定期点検業務委託 (全 199 施設 377 棟) 合計 18,635,400円

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委託金額 (円)
藤岡町藤岡地域外	市有建築物定期点検業務委託(藤岡その2)	点検業務 渡良瀬の里・藤岡保健福祉センター 部屋保育園等 15施設 27棟	1,490,400
藤岡町藤岡地域外	市有建築物定期点検業務委託(藤岡その1)	点検業務 藤岡都賀集会所	1,317,600

		藤岡富吉集会所等 16 施設 25 棟	
その他定期点検業務委託件数	15 件	168 施設 325 棟	15,827,400

(4) 職員による定期点検業務 (全 31 施設 35 棟)

主 な 点 検 内 容		
業 務 地 域	施 設 名	業 務 概 要
大平地域	大平運動公園	点検業務 観覧所 1 階 倉庫 1 倉庫 2 3 棟
西方地域	道の駅にしかた	点検業務 交流物産館 1 棟
その他定期点検業務施設数・棟数		29 施設 31 棟

開発指導担当

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 許可等の状況

区 分		件数(件)
都 市 計 画 法	法第29条第1項 開発許可	137
	法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	-
	法第35条の2第1項 開発変更許可	16
	法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	139
	法第36条第3項 完了公告	138
	法第37条第1項 建築制限解除承認	26
	法第38条 開発廃止届の受理	1
	法第42条第1項 用途変更等許可	7
	法第43条第1項 建築行為許可	34
	法第46条 開発登録簿の調製	137
	法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	160
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	253	

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	37	26	22	29	30	32	
金額(円)	557,460	812,670	770,720	1,094,450	431,850	1,075,470	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	26	25	22	27	31	32	339
金額(円)	421,040	525,230	350,380	974,150	911,580	1,909,900	9,834,900

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に定める立地基準の該非を審査する機関で本年度は5回開催された。

- ・ 個別付議 1件
- ・ 報告事案 46件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会。

- ・ 幹事会 1回
- ・ 総会 1回
- ・ 研修会 3回
- ・ 先進都市視察研修 1回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

【別表】平成27年度建築確認受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		許可認定		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内 42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
4月	2	60,000	-	-	3	118,000	22	464,000	-	-	2	26,000	2	52,000	31	720,000	1	21,000	28	843,000	2	100,000	4	800	66	1,684,800
																					2	100,000				
5月	2	46,000	-	-	2	46,000	32	715,000	-	-	-	-	3	39,000	39	846,000	1	21,000	31	837,000	3	81,000	6	1,200	80	1,786,200
																					-	-				
6月	3	197,000	-	-	1	37,000	35	745,000	-	-	-	-	4	42,000	43	1,021,000	1	21,000	35	893,000	2	230,000	7	1,400	88	2,166,400
																					1	50,000				
																					-	-				
7月	3	299,000	-	-	1	37,000	32	690,000	-	-	1	13,000	4	42,000	41	1,081,000	1	21,000	34	941,000	-	-	1	200	77	2,043,200
																					-	-				
																					-	-				
8月	6	319,000	-	-	1	15,000	30	636,000	-	-	2	26,000	3	39,000	42	1,035,000	1	21,000	15	411,000	2	66,000	9	1,800	69	1,534,800
																					-	-				
9月	2	131,000	-	-	1	37,000	32	682,000	-	-	3	39,000	3	27,000	41	916,000	4	84,000	23	559,000	6	195,000	5	1,000	79	1,755,000
																					-	-				
10月	5	121,000	-	-	3	69,000	17	383,000	-	-	-	-	3	33,000	28	606,000	-	-	30	848,000	1	33,000	5	1,000	64	1,488,000
																					-	-				
11月	2	60,000	-	-	-	-	32	728,000	-	-	1	13,000	6	92,000	41	893,000	1	21,000	39	946,000	2	93,000	3	600	86	1,953,600
																					-	-				
12月	2	46,000	-	-	3	83,000	31	679,000	1	15,000	-	-	5	71,000	42	894,000	4	84,000	36	849,000	-	-	6	1,200	88	1,828,200
																					-	-				
1月	1	37,000	-	-	-	-	16	312,000	-	-	-	-	4	42,000	21	391,000	3	63,000	35	972,000	-	-	2	400	61	1,426,400
																					-	-				
2月	4	90,000	-	-	-	-	23	443,000	-	-	1	13,000	3	39,000	31	585,000	4	84,000	25	635,000	3	90,000	7	1,400	70	1,395,400
																					2	75,000				
																					-	-				
3月	2	52,000	-	-	1	66,000	24	484,000	-	-	-	-	3	33,000	30	635,000	2	42,000	32	896,000	3	99,000	6	1,200	73	1,673,200
																					-	-				
計	34	1,458,000	-	-	16	508,000	326	6,961,000	1	15,000	10	130,000	43	551,000	430	9,623,000	23	483,000	363	9,630,000	24	987,000	61	12,200	901	20,735,200
																					5	225,000				

第 9 章 大平総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車の管理、OA機器等の備品の管理に関することである。

従来の地域自治区制度が平成 27 年 3 月 31 日で終了したことから、柔軟な地域自治制度の運営を念頭に、市独自の栃木市地域づくり推進条例を制定し、地域会議とまちづくり実働組織を核とした新たな地域自治制度が 4 月 1 日からスタートした。

また、今年度より「地域予算提案制度」の運用もスタートした。この制度は、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みであり、大平地域からは 3 つの事業を市長へ提案した。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎及び付属施設の管理については、主に冷暖房管理及び節電対策並びに施設保全の各種業務委託等を行った。

地域まちづくり担当

1 地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17 人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	熊倉 匡志	栃木市幼稚園 P T A 連合会
	3	佐山 幸子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	4	清藤 良人	大平地域自治会連合会
	5	関根 淑子	大平地区社会福祉協議会
	6	中島 豊和	栃木市 P T A 連合会大平ブロック
	7	稗田 真純	大平地域まちづくり団体連絡協議会
	8	藤崎 英治	大平町商工会
	9	山田 義久	栃木市認定農業者協議会
2号委員	10	赤澤 美智子	学識経験を有する者
	11	小林 明彦	

	12	高際 悦子	
	13	富山 勝也	
3号委員	14	大類 昭子	公募に応じた者
	15	黒田 愛美子	
	16	平井 良三	
	17	藤原 美恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	5月21日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一、第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員紹介 ・ 正副会長の選出について ・ 新たな地域自治制度について
第2回	6月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域予算提案制度取扱事業について
第3回	7月23日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域予算提案制度取扱事業の検討について
第4回	8月27日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域予算提案制度取扱事業の概要及び予算について
第5回	9月24日（木） 午後6時00分～ 大平総合支所 大会議室 ※上記に開催を予定していたが、関東・東北豪雨災害のため書類送付等での議事確認となった。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域予算事業計画書について
第6回	11月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一、第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【意見聴取事項】 栃木市文化振興計画実施細目（素案）について ・ まちづくり実働組織について
第7回	1月28日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【報告事項】 組織機構の見直しについて（非公開）

	午後6時30分～ 大平総合支所 大会議室	・まちづくり講演会
第8回	2月25日（木） 午後5時～ 大平総合支所 第一、第二会議室	・【情報提供】新斎場建設地の決定について

(3) 視察研修会の実施

地域づくり推進の研究のため、大平地域まちづくり団体連絡協議会と合同で視察研修を実施した。

- ・実施日 12月18日（金）
- ・視察地 群馬県前橋市
- ・内 容 前橋市の地域づくり推進事業について、粕川地区地域づくり協議会の取組みについて
- ・出席者 23人（内地域会議委員7人）

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を6月と8月、9月の3回発行した。

- ・発行号数 創刊号、第2号、第3号
- ・体 裁 A3版 両面カラー刷り（第2号、第3号はA4版で発行）
- ・発行部数 各9,200部

(5) 地域予算提案制度取扱事業

事業名	事業費
大平運動公園ウォーキングコース等整備事業	2,068 千円
晃石山ビューポイント整備事業	838 千円
大平地域交通事故防止対策事業	364 千円

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月24日（金）	大平総合支所	富田 1～8、西山田 1～3、下皆川 1～2、日立、中央町第1、	2	7	15	42
2	7月27日（月）	大平東地区公民館	横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓	6	7	14	53

			(西南東中)、下高島、上高島、中央町第 2、北武井				
3	7月30日(木)	大平隣保館	新 1~4、西野田 1~2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上 1~上 3、下、瓜畑)、伯仲(北南西)	6	6	17	38
合 計				14	20	46	133
				34			

3 まちづくり関係

(1) ホームページ「フル里ポータルサイト」の管理運営

大平地域への来訪者に向けた情報発信手段として、おおひらコンシェルジュメンバーが主体となり、フルーツ狩りや里山体験を紹介するホームページの管理運営を行った。

(2) 大平地域まちづくり団体連絡協議会

大平地域内のまちづくりに関連する団体相互が交流し、活動の情報及び課題を共有することで、相互の理解と協力を深め、各団体が更なる広がりを持ったまちづくり活動を展開することを目的とする。

ア 組織構成

(ア) 組織

No.	団 体 名
1	おおひらコンシェルジュ
2	NPO法人太平山南山麓友の会
3	大平町観光案内ボランティアの会
4	NPO法人自然と人間の森おおひら
5	富田地区中心市街地商業振興会
6	まちの駅ネットワークおおひら

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、幹事4人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 7月6日(月)
- ・大平総合支所中会議室
- ・出席者 9人
- ・内 容 平成 26 年度事業報告について
平成 27 年度事業計画について
規約の改正について

役員の選出について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 11月2日(月)
- ・場 所 大平総合支所中会議室
- ・内 容 まちづくり実働組織の説明及び先進地視察研修について

ウ 視察研修会の実施

地域づくり推進の研究のため、大平地域会議と合同で視察研修を実施した。

- ・実施日 12月18日(金)
- ・視察地 群馬県前橋市
- ・内 容 前橋市の地域づくり推進事業について、粕川地区地域づくり協議会の取組みについて
- ・出席者 23人(内大平地域まちづくり団体連絡協議会16人)

4 市民活動支援事業

大平地域のNPO法人に関する年度毎の届出や、変更届出等の書類受領等事務を行った。

5 自治会関係

地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とし各種事業を支援し、大平地域自治会連合会の事務局として自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい、自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

イ 自治会長会議の開催

- ・開催日 4月24日(金)
- ・場 所 大平総合支所大会議室
- ・内 容 各課事務についての説明及び連絡
終了後、大平地域自治会連合会総会を開催

ウ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

(2) 大平地域自治会連合会

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人

イ 会議

(7) 総会（自治会長会議終了後）

- ・実施日 4月24日（金）
- ・場 所 大平総合支所大会議室
- ・出席者 43人
- ・内 容 平成27年度事業計画・収支予算について
役員の選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内 容
第1回	5月13日（水）	・主な行事予定について ・自治会長研修会について ・先進地視察研修会について
第2回	6月30日（火）	・自治会長研修会について ・視察研修の実施について
第3回	9月16日（水）	・視察研修の行程について
第4回	3月2日（水）	・平成28年度事業計画について ・平成28年度予算について ・平成28年度総会について ・大平地域会議委員の推薦について

ウ 主な事業

(7) 自治会長研修会

- ・実施日 8月6日（木）
- ・場 所 大平総合支所大会議室
- ・内 容 地域防災及び消防団の組織と活動について
- ・出席者 47人

(イ) 視察研修会

- ・実施日 11月9日（月）～10日（火）
- ・視察地 新潟県見附市
- ・内 容 地域コミュニティ及び空き家対策について
- ・出席者 15人

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

6 太平山麓エリアの観光拠点まちづくり事業

地域特性を最大限に引き出し、太平山の南山麓エリアを一大観光拠点としていくための調査・検討の結果を基に事業推進に向けた検討を行う「太平山麓エリアの観光拠点ま

ちづくり推進会議」を開催した。

また、太平山麓エリアの観光パッケージ商品の実用化へ向けて、消費者のニーズの把握や料金設定等、今後の事業推進の参考とするため、国の「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、モニターツアーを実施した。

(1) 会議の開催

開催日	内 容
6月23日(火)	・太平山麓エリアの観光モニターツアー企画について ・太平山麓エリアのパンフレット作成について
10月7日(水)	・太平山麓エリアの観光モニターツアーの結果について ・今後の展開について
12月21日(月)	・第2回太平山麓エリアの観光モニターツアーについて ・平成28年度視察研修の実施について

(2) モニターツアーの実施

ア 第1回

- ・実施日 9月12日(土)
- ・参加者 41人
- ・募集対象地域 埼玉県さいたま市周辺エリア
- ・ツアー料金 3,000円
- ・内 容 ぶどう狩り、かかしの里バーベキュー、フォレストアドベンチャー・おおひら等

イ 第2回

- ・実施日 3月19日(土)
- ・参加者 35人
- ・募集対象地域 埼玉県さいたま市周辺エリア
- ・ツアー料金 4,000円
- ・内 容 かかしの里バーベキュー、フォレストアドベンチャー・おおひら等

総務担当

1 文書発送関係

後納郵便発送件数 122,913件

2 情報系パソコンの整備状況

(単位：台)

区 分	課 名 等	パソコン配備台数
総合支所長		1
大平総合支所	地域まちづくり課	10
	税務課	15
	生活環境課	15

	健康福祉課	17
	産業振興課	11
	都市整備課	9
	都市建設課	10
生活環境部	人権・男女共同参画課	8
保健福祉部	大平みなみ児童館	4
	大平西保育園、大平南第1保育園、大平南第2保育園	10
	大平地域包括支援センター	5
建設水道部	南部水道事務所	5
教育委員会	大平教育支所	10
	大平東小学校、大平南小学校、大平西小学校、大平中央小学校	4
	大平中学校、大平南中学校	2
	大平学校給食センター	4
合 計		140

3 電算処理業務の委託契約

業 務 名	委託金額（円）
総合支所パソコン保守運用管理業務	777,600
庁内イントラネットGISシステム保守業務	518,400
TASKマスターハードウェア保守業務	1,284,456
総合支所業務系クライアントパソコン等保守業務	
合 計	2,580,456

4 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

大平総合支所庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

・実施内容 エコオフィス対策

大型空調機による冷房運転と同時にピーク電力削減対策

ボイラー運転による暖房運転

5 庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
大平総合支所常駐清掃業務	1,231,200
大平総合支所機械警備業務	1,034,208
大平総合支所定期清掃業務	712,800
大平総合支所庁舎内空調設備（冷暖房）定期保守点検業務	561,600
大平総合支所構内電話交換設備保守業務	492,480

その他業務委託件数 10件	1,225,550
合 計	5,257,838

6 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所キュービクル不良改修工事	415,800
大平総合支所別館水道用自動給水装置不良改修工事	184,680
大平総合支所電話交換機バッテリー交換工事	178,092
その他修繕工事件数 10件	827,085
合 計	1,605,657

7 支所整備工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所仮駐車場フェンス改修工事	5,292,000
大平総合支所庁舎新館東面カーテンウォール等防水工事	1,890,000
その他工事件数 6件	3,554,647
合 計	10,736,647

8 支所管内の光熱費等の管理に関する事務

総合支所管内の光熱費等の管理を実施した。

区 分	使用量	金額 (円)	備 考
電 気	222,739 kWh	5,193,303	大平総合支所、車両センター
水 道	1,539 m ³	199,232	大平総合支所、車両センター
ガ ス	147.30 m ³	92,935	大平総合支所
ガソリン	6,549.96 ℓ	849,004	共用車等
軽 油	5,546.33 ℓ	615,085	市有バス等
A 重 油	15,000 ℓ	1,167,480	大平総合支所
灯 油	530.00 ℓ	35,152	大平総合支所
合 計		8,152,191	

9 大平総合支所(仮)駐車場の駐車に関する管理

- ・実施内容 不適切駐車(通勤目的駐車車両)抑制のために、北側出入口2箇所についてチェーンによる夜間閉鎖(平日;18:00~翌日8:00、土日祝日;17:00~翌日8:30)を実施した。

また、駐車場内落ち葉の撤去作業を行った。

10 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 42人)	1
普通乗用	2
小型乗用	3
軽乗用	5
小型貨物	4
軽貨物	1
合 計	16

11 市有バスの運行

(単位：回)

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	54	-	54
市 外	20	-	20
県 外	32	6	38
合 計	106	6	112

12 普通財産の管理等に関する事務

管内の普通財産の管理（除草作業、枝おろし等）及び貸付業務を実施した。

(1) 普通財産の管理

除草、枝おろし、滞水解消、落葉処分作業等 40日（延べ日数）

(2) 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(m ²)	収入金額(円)
市有地 (大平地域)	10	6,305.24	409,768

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として開始した「とち介」オリジナルナンバーは、新規交付の約6割を占めるほどとなっている。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（大平地域分）（単位：件）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	6,552	1,139	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	241	190	
計	6,793	1,329	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：大平地域）（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年度末
不 動 産	168	3	6	165
	5	-	-	5
自 動 車	6	-	-	6
	1	-	-	1
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	352	386	415	323
	64	38	56	46
計	532	389	421	500
	70	38	56	52

2 交付要求（上段：市全体/下段：大平地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
103	60	76	87
12	9	4	17

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：大平地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	369	-	-
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	1,083	-	-
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	936	-	-
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	346	-	-
計	15,195	11,227	223,603,169
	2,734	-	-

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：大平地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納付額（円）
第1回	4月25日（土）	73	1,053,760
		16	143,000
第2回	6月28日（日）	75	1,055,200
		1	10,000
第3回	10月31日（土）	44	692,600
		3	37,900
第4回	1月31日（日）	83	1,410,900
		1	31,900
計		275	4,212,460
		21	222,800

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：大平地域）

市税、国民健康保険税及び介護保険料の徴収率向上のため、市税等収納員2人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,315	215,092,348	20	3,474
2,014	51,665,037	2	1,512

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：大平地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月4日（金）～18日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
237	25	1,156,600

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。また、10月からマイナンバー制度が開始され、希望者には個人番号カード（マイナンバーカード）を交付した。

旅券事務については、一般旅券の発給申請受付及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対し経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

生活環境事業については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯灯の修繕、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 472件（出生197件、婚姻50件、死亡33件、離婚36件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		472	死体埋火葬許可	-
住民異動届		2,364	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		2,836	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	1,008	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	405	死産届	5
小 計		1,413	小 計	5
			合 計	4,254

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	4,657	931,400	戸 籍	全部事項証明	2,844	1,279,800
	個 人	6,949	1,389,800		個人事項証明	846	380,700
	証 明	283	56,600		除籍謄本	1,732	1,299,000
	閲 覧	-	-		除籍抄本	22	16,500
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	24	8,400
	戸籍の附票	260	52,000		受理証明	60	21,000
	公 用	92	-		廃棄証明	-	-
	広 域	4	800		出産証明	5	-
	住基カード(有料)	4	2,000		不受理証明	-	-
	住基カード(無料)	32	-		公 用	63	-
	通知カード(有料)	33	16,500		小 計	5,596	3,005,400
	個人番号カード(無料)	525	-		印鑑登録	1,008	201,600
	小 計	12,826	2,449,100		印鑑登録廃止	405	-
	証 明 書	印鑑証明	8,376		1,675,200	そ の 他	臨時運行許可証
諸 証 明		44	8,400	労基証明	30		-
身分証明		152	30,400	人口統計	6		-
住居表示証明		49	-	公的個人認証	12		6,000
公 用		23	-	小 計	1,750		424,350
選挙証明		-	-				
小 計		8,644	1,714,000	合 計	28,816		7,592,850

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件数 (件)	金額 (円)
斎 場	市 内	大 人	28	

		小 人	-	33	-
		死産児	5		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	エ ナ		-	-	-
小 計				33	-
霊きゅう車	往 路	市 内	19	85,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	19	28,500	
		市 外	-	-	
小 計				38	114,000
待 合 室		市 内	27	81,000	
		市 外	-	-	
小 計				27	81,000
合 計				98	195,000

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	62
住民票写し等交付	183
印鑑登録証明書交付	96
印鑑登録	53
戸籍届	14
住民異動届	59
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
パスポート受付	52
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	49
合 計	568

3 中長期在留者住居地届出等事務 (単位：件)

種 別	件 数
住居地の変更届出(転入)	174
住居地の変更届出(転居)	124
新規上陸後の居住地届出	24
資格変更等に伴う住居地届出	36
特別永住者の住居地届出	-

特別永住者の証明書の交付	3
特別永住者住居地の変更届出(転入)	-
特別永住者住居地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-
市町村通知	-
合 計	361

4 一般旅券申請・交付件数 (単位:件)

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	30	25	10月	35	33
5月	32	27	11月	21	25
6月	37	32	12月	32	28
7月	31	34	1月	32	31
8月	44	29	2月	30	36
9月	28	44	3月	34	30
			合計	386	374

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位:件)

高額療養費受付件数	一般	1,058
	退職者	26
限度額適用認定証(標準負担額減額認定証を含む)		322

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 83件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 1件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 33件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位:件)

人間ドック受付件数	一般ドック	166
	脳ドック	21

(6) 医療費通知の発送状況 (単位:件)

回数	対 象 月	件 数	発 送 月
1	平成 26 年 12 月・平成 27 年 1 月診療分	3,646	5 月
2	平成 27 年 2 月・平成 27 年 3 月診療分	3,656	7 月

3	平成 27 年 4 月・平成 27 年 5 月診療分	3,606	10 月
4	平成 27 年 6 月・平成 27 年 7 月診療分	3,587	11 月
5	平成 27 年 8 月・平成 27 年 9 月診療分	3,528	1 月
6	平成 27 年 10 月・平成 27 年 11 月診療分	3,594	3 月
合 計		21,617	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	328
高額療養費申請	225
その他の療養費申請	67
葬祭費申請	177
被保険者証等再交付申請	111
合 計	908

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	57
こども医療費助成	891
妊産婦医療費助成	323
ひとり親家庭医療費助成	57

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 20 件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助する制度。

・補助申請受付件数 1 件

5 年金事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	185	転居届	117
新規取得申出	-	氏名変更届	27
再取得届	307	訂正・取消・不在	10
再取得申出	1	転出届	182
付加年金取得届	10	法定免除該当届	8
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	1
資格喪失届	176	手帳再交付届	4
資格喪失申出	1	種別変更届	95
死亡届	2	その他	1
転入届	154	合 計	1,281

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	751
学生納付特例申請	125

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	6
障害基礎年金	12
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	4
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合 計	22

(4) 年金相談月平均件数

(単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	39
電話相談	15
文書相談	-
合 計	54

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川等水質調査

大平地域内を流れる河川等について、9地点で水質調査を実施した。

- ・調査河川 永野川、巴波川、市内下水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、COD、電気伝導率

2 環境学習・啓発活動事業

(1) 親子水辺教室の開催

大平地域内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 6月13日（土） 午前10時から
- ・会場 大平地域福祉センター
- ・対象 小学生の児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 5組14人

3 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) 店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 2店舗
- ・実施日時 10月15日（木） 午前11時から
- ・対象者 約500人

4 公害関係

(1) 水質関係

ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内16か所で12月3日（木）に地下水の水質調査を実施した。

イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	4	1	3	14
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	14	-	1	-

(3) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	7	-	1	-

(4) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
17	4	10	-	6	-	-	37

5 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

6 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは東地区月3回、西・南地区週1回、資源物のうち、紙類は雑誌・その他月2回、新聞チラシ月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさない ごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
8,034.25	656.20	335.18	332.20	104.06	185.65	9,647.54

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
192.99	5,437.39	2,403.87	8,034.25

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
29.52	586.54	40.14	656.20

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	335.18	-	335.18
空カン・空ビン	0.14	331.48	0.58	332.20
ペットボトル・トレイ	-	103.93	0.13	104.06
合 計	0.14	770.59	0.71	771.44

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減免	合 計
60.03	11.62	98.53	15.47	185.65

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
-	2	2	4

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
1,108.65	6,113.94	7,222.59

7 環境美化対策事業

(1) 美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月31日(日)
- ・場 所 大平地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約5,500人

8 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

- ・地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	51	17	12	37	-	53	170

9 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
71	106	1,665

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月21日(火)～24日(金)
- ・実施会場 地域内24会場
- ・実施数 386頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月22日(木)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 52頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 652頭

10 交通関係

(1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 5月11日(月)～20日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月27日(日)
- ・場所 栃木文化会館
- ・参加者 650人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車・広報紙等による広報など

- ・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり

開催した。

対 象 者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	10	722

(3) 交通安全こども自転車大会

第44回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月5日(金)
- ・会 場 藤岡小学校グラウンド及び体育館
- ・出場校 大平中央小学校チーム(6校6チーム参加中第2位)

(4) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

11 防犯関係

(1) 防犯灯

- ・修繕 19灯

(2) 防犯活動

栃木警察署管内で組織する栃木地区防犯協会にて実施された次の事業に参画した。

- ・地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、大平健康福祉センター等の施設の管理運営に関すること、障がい福祉に関すること、その他子育て支援に関することである。

施設管理運営事業では、効果的で効率的な施設管理と市民の健康及び福祉の充実に図るため、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）等について指定管理者による施設管理運営を行った。

こども関係については、昼間仕事等をしている保護者が、子どもを保育園や学童保育へ預けるための手続きの受理や子育てに関する支援を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後、保護者の就労等により、家庭において監護が受けられない児童に対し、適切な生活の場及び遊びを提供することにより、児童の健全育成を図った。母子及び父子並びに寡婦福祉については、各種福祉サービスの情報提供や相談業務を通して、児童扶養手当の申請、諸届出の受付事務を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。また、高齢者デイサービスセンター「まゆみ」について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

健康増進担当では、健康増進計画推進事業、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業を行った。

母子保健事業として、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び中学校と連携した性（生）教育を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ予防接種及び肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康相談を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
52	10	1	107	5	5
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	384	58	855	1,479	21.7

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
2,191	17	884	7,379	15,298	25,769	378.9

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、児童健全育成事業を行った。

実施日 5月24日(日)

場 所 大平健康福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
3,129,000円	2,302,825円	73.6%

(2) 災害による救援品配付状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	3世帯	7人	7枚	7組	4個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	—	—	—	—

3 施設管理運営状況

(1) 大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	利用者数(人)	210,137	215,964	202,044

- ・開館日数 306日
- ・1日平均入場者 660.2人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・	総合計	開館日数(日)
4	13,785	3,045	407	237	448	230	702	310	149	-	-	19,313	26
5	13,778	3,195	284	170	651	313	611	364	138	154	-	19,658	27
6	12,622	3,229	383	164	928	223	766	226	91	-	-	18,632	25
7	13,340	3,354	431	205	1,267	409	999	164	182	-	-	20,351	27
8	12,951	2,923	371	146	1,578	558	1,300	368	361	-	-	20,556	26
9	10,140	2,813	246	173	1,028	424	726	169	161	-	-	15,880	24
10	13,805	3,258	365	206	889	388	1,343	19	367	-	-	20,640	27
11	6,388	2,641	151	152	1,172	312	1,089	360	178	-	-	12,443	25
12	12,350	2,914	388	139	1,140	251	883	401	125	-	-	18,591	25
1	12,417	2,767	432	105	660	280	984	272	91	-	-	18,008	24
2	6,589	2,563	276	161	1,019	263	1,009	203	389	-	-	12,472	23
3	227	2,599	410	118	879	354	634	182	97	-	-	5,500	27
合計	128,392	35,301	4,144	1,976	11,659	4,005	11,046	3,038	2,329	154	-	202,044	306

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 12回
- ・観覧者延べ人数 1,001人

(イ) 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

- ・開催回数 15回
- ・観覧者延べ人数 785人

(ウ) カラオケ等

大広間での開催のカラオケ大会

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 245人

(エ) 芝居

劇団による芝居及び舞踊ショー

- ・開催回数 3回
- ・観覧者延べ人数 260人

(2) 大平地域福祉センター「ふるさとふれあい館」

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数(人)	18,264	17,979	17,353

- ・開館日数 318日
- ・1日平均入場者 54.5人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分	研修室	和室	ルーム ボラン ティア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	総合計	開館日数 (日)
4	604	395	126	154	12	144	12	1,447	27
5	567	265	111	68	-	115	2,206	3,332	25
6	624	315	94	111	13	136	70	1,363	28
7	720	386	125	86	18	138	83	1,556	28
8	514	303	88	65	-	126	134	1,230	29
9	380	320	96	121	6	139	103	1,165	25
10	608	393	90	120	7	164	117	1,499	28
11	559	315	102	98	16	125	62	1,277	26
12	417	274	90	85	18	129	59	1,072	24
1	504	297	85	5	15	130	65	1,101	24
2	527	265	62	43	7	144	59	1,107	26
3	465	329	100	108	18	168	16	1,204	28
合計	6,489	3,857	1,169	1,064	130	1,658	2,986	17,353	318

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図った。また、下記の通り自主事業を実施した。

(ア) おもてなし親子茶の湯体験

- ・お茶の飲み方や立て方、飲み方や礼儀作法の体験
- ・参加者 22人

(イ) 手話で遊ぼう

- ・簡単な手話であいさつや歌、指文字などを通して聴覚障がい者とのコミュニケーションの方法を学ぶ

・参加者 32人

(ロ) 福祉体験や災害学習事業の開催

- ・点字や手話体験、認知症、災害についての体験学習

・埼玉県防災館の見学

・参加者 66人

(エ) 講演会「認知症を生きる」

- ・認知症を疾患として正しく理解し、認知症の方とその家族に対して地域で自分たちが出来ることを考えるきっかけづくりを目的として開催

・参加者 82人

4 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、大平地域活動支援センターの管理運営を社会福祉法人すぎのこ会に委託（指定管理）し、通所事業を実施した。

・施設名 大平地域活動支援センター

・所在地 大平町真弓1396

・開所日数 245日

・通所延べ人員 1,368人

5 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	40	1
聴覚・平衡障がい	167	7
音声・言語・そしゃく障がい	10	1
肢体不自由障がい	485	13
内部障がい	279	25
複合障がい	25	1
合計	1,006	48

6 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）

（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	10	5	34	39	88
中度（B1）	10	3	34	26	73
軽度（B2）	13	14	26	18	71
合計	33	22	94	83	232

7 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	22	19.6
2 級	71	63.4
3 級	19	17.0
合 計	112	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、236人が受給した。

8 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	1	4	5	-	-	-
装具	下肢	7	1	8	1	-	1
	靴型	3	-	3	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		2	4	6	-	2	2
盲人安全つえ		1	-	1	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	11	10	21	1	-	1
	重度難聴用ポケット型	1	-	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	5	3	8	-	-	-
車いす	普通型	2	3	5	-	1	1
	その他	1	-	1	-	1	1
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		1	-	1	-	-	-

重度障がい者用意思伝達装置	-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具	-	-	-	-	-	-
合 計	37	26	63	2	4	6

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	1	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
入 浴 担 架	-	-
体 位 変 換 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す (児 の み)	-	-
訓 練 用 ベ ッ ド (児 の み)	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
腰 掛 便 座	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-
歩 行 支 持 用 具	-	1
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	1	-
頭 部 保 護 帽	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
電 磁 調 理 器	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	-
酸 素 ボ ン ベ 運 搬 車	-	-
盲人用体温計（音声式）	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
点 字 器	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-

視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	-
盲人用時計	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
点字図書	-	-
情報・通信支援用具	-	-
ストマ用装具（蓄便袋）	-	-
ストマ用装具（蓄尿袋）	-	-
紙おむつ	-	-
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
パルスオキシメーター	-	-
車いす（小児慢性特定疾患児）	-	-
クールベスト	-	-
紫外線カットクリーム	-	-
床ずれ防止用具	1	-
昇降機能付便座	-	-
透析液加湿器	-	-
盲人用テープレコーダー	-	-
歩行補助つえ	-	-
特殊便器	-	-
折りたたみ杖	-	-
ワードプロセッサ	-	-
便器	-	-
移動用リフトスリングシート	-	1
合計	6	2

9 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-

聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	-
心臓機能障がい	5
腎臓機能障がい	59
合計	64

10 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、10人が受給した。

11 各種手当の状況

（単位：人）

種 別		給付決定者数
特定疾患者介護手当		26
重度心身障がい児扶養手当		4
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		3

12 身体障がい者体力増進事業

障がい者と健常者の交流事業として、若葉OHIRAウォークラリーのつどいを実施した。

- ・実施日 5月30日（土）
- ・場 所 大平健康福祉センター周辺
- ・参加者 119人

13 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	241
高齢者（65～79歳）	70
障がい者	101

合 計	412
-----	-----

14 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的とした学童保育利用の相談・申請受付事務を行った。

(大平地域4小学校区内・7学童保育)

15 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 432件

16 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	113
	第三子以降 20,000円	

17 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	58
遺児手当	—

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口 (大平地域 4月1日現在)

区分	年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
	総人口 (人)		29,633	29,896
65歳以上人口 (人)		6,632	6,997	7,350
総人口に対する割合 (%)		22.38	23.40	24.40

(2) 高齢者生活態様

(5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		7,350	100
内 訳	独居	657	8.9
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,834 (903)	25.0
	その他	4,859	66.1

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	146
90歳	20,000	104
95歳	30,000	26
100歳	100,000	7
101歳以上	50,000	16

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 49自治会等
- ・補助額 1,959,000円 ※本庁高齢福祉課予算

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ大平支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

- ・単位老人クラブ数 27クラブ
- ・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会大平支部会員数 1,057人
- ・助成額 単位老人クラブ活動助成金 1,237,000円 ※本庁高齢福祉課予算

5 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、

昼食弁当（1食 300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 6,525個
- ・宅配人数 63人（実人数）
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町 13-3
 （株）金時給食センター 柳橋町 6-29
 新味紀行（株） 大平町西水代 2953-2
 （株）サンマート 栃木市祝町 4-28

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 128人
- ・訪問世帯数 927世帯

7 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	37
小型暖房器具	16
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	6
特殊寝台	3
じょく瘡予防用具	-

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	27年度設置台数	27年度撤去台数	計
100	11	14	97

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数)

(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
116	141	257

11 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数)

(単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
130	163	293

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 1人
- ・延べ回数 1回(1.2時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 17人
- ・延べ利用時間数

(単位：時間)

家事	324
除草	180
植木手入れ	47
大工	6

13 大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」

大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」の管理運営を、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数(人)	9,604	9,710	9,073

・ 開館日数 294日

・ 1日平均入場者 30.9人

・ 月別内訳 (単位：人)

区分 \ 月別	延べ利用人数	利用実人数
4	778	79
5	715	75
6	790	73
7	824	76
8	812	76
9	709	75
10	766	75
11	729	75
12	733	72
1	718	72
2	731	73
3	768	71
合計	9,073	892

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

区 分	事 業
介護予防及び介護関係	(1) 筋力アップ訓練事業 (2) 口腔衛生事業 (3) 認知症予防事業 (4) 健康増進事業
通所施設関係	(1) カラオケ (2) 紙芝居や演芸などの鑑賞
年間事業	(1) 花見 (2) 手打ちそば会 (年3回) (3) 七夕会 (4) かき氷 (5) 敬老の日 (6) クリスマス会 (7) 豆まき会 (8) 利用者の誕生日会

	(9) フォークダンス (10) ひな祭り
その他	(1) 施設を開放し、見学会を開催 (2) シルバー大学OBによるレクリエーション ボランティアの受入れ（10回開催）

14 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

（要介護（要支援）認定申請数は本庁高齢課で一括計上）

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 6枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 64冊
- ・利用実績 213枚

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康まつり等における健康情報の提供
- ・各種健診・教室等において、食・運動に関する知識の普及啓発
- ・検診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・こころの健康相談の開催や乳幼児健診時にこころの相談を実施
- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会や喫煙防止教室の開催
- ・集団健康診査時を利用し、当日会場において個別相談を実施
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康まつりなど）
- ・食生活改善推進団体協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケート

ート及び個別面談を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況（大平地域分）（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
220	233	220	11

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（各総合支所分を含む・旧岩舟町分は除く）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

・受診状況（単位：人）

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	1,095	1,091	1,057	1,059	1,032	1,019	1,007	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	1,010	965	892	955	738	500	273	12,693

イ 妊婦歯科健康診査（各総合支所分を含む）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
1,184	404	34.1

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談にも応じた。

・実施状況

区分	実施回数（回）	対象数（人）	受診数（人）	受診率（％）	要観察（人）	治療中（人）	要治療（人）	要精検（人）
乳児健康診査（4か月児）	12	261	257	98.5	33	39	2	6
乳児健康診査（9か月児）	12	240	232	96.7	20	19	1	15
1歳6か月児健康診査	12	241	232	96.3	54	13	2	12
3歳児健康診査	12	247	239	96.8	57	9	23	19

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の育児相談を行った。

・歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
6	228	204	89.5	10 (4.9%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数(人)			結果内訳(人)		
	初診	再診	計	今回のみ指導	経過観察	要治療・要精査
9	25	29	54	24	26	4

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(各総合支所分を含む・旧岩舟町分は除く)

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳(人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
1,070	1,000	93.5	867	131	2

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

・実施数 3回1コース(年4コース) (単位:人)

妊婦	夫	祖父母	先輩ママ	先輩パパ
129	63	3	16	—

イ 子育てサロン(子育て相談・離乳食教室)

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

・実施回数 6回

・子育て相談 参加者延べ数 123組

・離乳食教室 参加者延べ数 89 組

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

	対象月齢	回数(回)	参加者延べ数(組)
ちゃいちゃいぐるーぷ	3歳未満	12	82
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	42

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情・自己肯定感や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を大平地域内中学校(2校)と連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)	
大平中学校	生徒 237	保護者等 32
大平南中学校	生徒 338	保護者等 41
一般参加者	41	

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)

・参加者延べ数 232組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

・フッ素塗布者数 (単位:人)

小学1年生	年長児	合 計
49	41	90

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 3か月児びよびよ相談

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをする中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへ支援を行った。大平・藤岡・岩

舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 241組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度の発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
215	169	11	5	2	28

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 7件
- ・指導延べ数 7件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 223件（保健師訪問数21件、母子保健推進員訪問数202件）

(5) 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

- ・給付認定者数 34件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（大平地域16人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：件)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数(件)	212	202	175	589

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指

導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 16回
- ・実施場所 大平健康福祉センター

(2) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、集団指導及び個別相談を行った。

- ・実施回数 6回
- ・参加者数 39人

(3) 特定保健指導等事業

ア 特定保健指導

(7) 初回面接

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	45	26	57.8
動機付け支援	106	70	66.0
合計	151	96	63.6

(イ) 中間評価 (初回面接から3か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	9	20
動機付け支援	42	24
合計	51	44

(ウ) 最終評価 (初回面接から6か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	2	23
動機付け支援	18	34
合計	20	57

(4) メタボ予防講座

講座名	実施回数(回)	参加者数(人)	内容
筋力アップですっきり教室	24	237	特定保健指導対象者に対してメタボ等の生活習慣病予防、筋力の向上に必要な運動習慣が身に付けられるような講話と運動の実践を行った。
知って納得！からだスッキリ教室(栄養)	5	14	特定保健指導対象者に対して、脂質、血糖、血圧に関する講話・試食の提供を行い、生

活習慣の見直しを行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査（健康増進法による）、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診（個別健診）等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 16回
- ・ 集団健診実施会場 大平健康福祉センター

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
知って納得！からだスッキリ 教室（運動）	12	138	特定健康診査受診者で、肥満等生活習慣病の予備軍の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
知って納得！からだスッキリ 教室（栄養）	7	107	特定健康診査受診者で、肥満等生活習慣病の予備軍の方を対象に、脂質、血糖、血圧に関する講話・試食の提供を行った。
健康あつぷ講座（運動編）	3	73	運動に関する情報提供、体験の機会を設け、無理なく日常生活に運動習慣を取り入れられるよう、運動についての知識・実技指導を行った
骨盤矯正でシェイプアップ教室	4	59	運動の知識や技術を習得する機会を設け、併せて女性に起こりうる健康問題に対しての知識を提供し、精神的・身体的に適応できるよう行った。
骨盤矯正でシェイプアップ教室（スタート編）	4	60	若年者が継続して運動に取り組めるように、好評であった骨盤矯正教室を再度開催し、自主グループへつなげた。
健康あつぷ講座（親子運動編）	1	33	子どもの能力アップのための運動の補助として成人にも参加してもらうことで、運動機会を増やし、今後の運動習慣の基礎が作れるよう、講話と運動の実践を行った。
健康あつぷ講座（口腔編）	1	31	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、口腔ケアの方法を習得できるよう、みがき残しチェックやブラッシング等の実践的な指導を行った。

禁煙サポート教室	3	19	禁煙を希望する者に対し、自分に適した禁煙方法を理解し、不安を軽減することで禁煙の開始や継続の支援を個別に行った。 (参加者延べ数は大平・藤岡・岩舟地域合同数)
気になる禁煙講座	1	19	禁煙を希望する者に対し、禁煙方法について正しい知識を提供し禁煙の開始や継続支援を目的に行った。また喫煙者の家族についても禁煙の必要性や支援方法等について情報提供・相談の機会とした。
出前講座（生活習慣病予防等）	4	252	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 5回
- ・延べ相談者数 5人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、具体的な指導を行った。

- ・実施回数 2回
- ・延べ相談者数 2人
- ・内容 管理栄養士による個別指導

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・実施回数 10回
- ・相談者数 25人

7 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォロー

ーアップ(4～9月)、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策推進事業

(1) ふれあい健康福祉まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第22回ふれあい健康福祉まつりを実施した。

・実施日 5月24日(日)

・場 所 大平健康福祉センター、大平地域福祉センター(単位：人)

番号	実施内容	参加人数
1	食育コーナー	91
2	骨密度測定・結果説明及び指導	87
3	歯の健康相談・ブラッシング指導	39
4	血管年齢測定	114
5	献血	43
6	自殺予防普及啓発用ティッシュ等配布	200
参加者合計		574

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・大平支部会員数 26人

・講習会開催回数 4回

・参加人数 114人

(3) 自主グループ活動支援(リフレッシュ運動教室OB会・骨盤矯正でシェイプアップ教室OB会)

運動教室等修了者の自主グループ活動の支援を行った。

・会の運営のアドバイス

・体力測定、体組成測定

(4) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問世帯数 149世帯

・保健師訪問指導 192人(延べ人数)

・内訳

(単位：人)

精神保健	75	生活習慣病	7	妊産婦	36	新生児	7
乳児	33	幼児	30	低体重児	3	その他	1

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

(単位：人)

実施日数	受付	200ml献血	400ml献血	成分献血	献血者計	不適格者
2日	67	7	49	-	56	11

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、水田地帯では米麦の二毛作を中心として、いちご、ニラ、トマト等の施設園芸農業や、肉牛肥育、酪農、養豚等の畜産業が実施され、畑作地帯（樹園地を含む）においては、ぶどう、なし、野菜等の営農が展開されている。担い手の多くは、首都圏に位置する立地条件を活かし、生産性の高い、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸と、基幹作物の米麦を組み合わせた複合経営が中心である。施設園芸農家においては、後継者の就農も多く、家族経営のなかで今後の規模拡大が期待される。

一方、米麦を主とする土地利用型農業では、農用地の利用集積により大規模化が進んでいるものの、米麦の価格が下落傾向にあり、耕作放棄地の問題など依然として厳しい状況にある。また、小規模経営農家においても、経営主の高齢化、後継者の不足、兼業化により離農者が増えつつある。

このような中、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策の推進により、農家の方が安心して農業に従事できる環境づくりを進めた。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、さらに担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養等、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、県補助金を活用し、森林整備が適切に行われるよう事業を推進した。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

また、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理を推進した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を開催し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取組を推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるために、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

大平地域に提供された平成27年産米に係る需要情報は3,974トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,189人
水稲生産実施計画書提出農業者数	656人
水稲生産数量	4,793,947kg
水稲作付面積(①)	9,644,973㎡
主食用水稲作付面積(②)	5,079,058㎡
非主食用水稲作付面積(①-②)	4,565,915㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	52.7%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物交付対象面積 (単位：㎡)

二条大麦	6,819,946
小麦	113,780
大豆	1,051,211
そば	3,266
飼料作物	6,235
新規需要米	4,533,812
加工用米	27,234
備蓄米	4,869

(3) 農業再生協議会集落推進員会議

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会大平地区担当との連携により、農政協力員等会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月7日(木)	44
6月25日(木)	41
2月22日(月)	40

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって生活の合理化を推進し、お互いの教養を高め合い、農家生活の近代化に役立つことを目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

3 集落営農の法人化推進

(1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の7つの集落営農組合に都賀地域の農事組合法人ファームますづかを加えた栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

ア 新第二集落営農組合の法人化

- ・農事組合法人あらい
- ・法人設立日 平成27年6月3日

イ 視察研修の実施

- ・研修先 千葉県柏市 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場
- ・参加者 21人

4 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主催 おおひら産業祭実行委員会
- ・共催 栃木市、大平町商工会、JAしもつけ大平地区営農経済センター
- ・協賛 日立アプライアンス株式会社、栃木県信用保証協会
- ・実施日 11月21日(土) 午前9時30分～午後3時
- ・会場 大平運動公園
- ・来場者 約8,500人

5 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

6 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	72	296
大平西地区農産加工所	155	989

7 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件名	件数
耕作証明書	116
農家基本台帳の写し	11
農家証明書	6

8 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源の保全管理を行う活動組織に支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	2,654,100	7,006	1,401,200	1,013,825
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,058	1,517,400	210	42,000	389,850
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	2,178,600	89	17,800	549,100
真弓南 環境保全会	H26	H28	3	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利 組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425

西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部 環境保全会	H26	H30	5	37,416	11,224,800	499	99,800	2,831,150

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	1,592,460	7,006	756,648	587,277
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,058	910,440	210	22,680	233,280
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	1,307,160	89	9,612	329,193
真弓南 環境保全会	H26	H28	3	6,298	1,133,640	36	3,888	284,382
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	913,860	64	6,912	230,193

9 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 事業内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進 事業	大美間土地改良区（大美間(2)地区） 自動転倒堰改修 1箇所	12,648,960	1,264,800
	大岩藤土地改良区（西山田地区） 水路床張工 延長 638.2m	13,635,000	1,360,000
農地耕作条件改善 事業	思川西部土地改良区（下高島地区） 揚水機新設 1箇所	2,603,880	250,000
県単独農業農村整 備事業	大美間土地改良区（真弓北地区） 水中ポンプ更新 1箇所	3,352,320	660,000
市単独土地改良事 業（かんがい排水）	大美間土地改良区（川連地区） 水中ポンプ更新 1箇所	1,296,000	259,200

	大平西部土地改良区（富田地区） 水中ポンプ更新 2箇所 水中ポンプ洗浄 1箇所	2,214,000	442,800
	大字新水利組合（新地区） 水中ポンプ更新 1箇所	972,000	194,400
	西水代水利土木組合 水中ポンプ更新 2箇所	1,675,080	335,016
市単独土地改良事業（災害復旧）	平成27年9月関東・東北豪雨災害 大美間土地改良区 11箇所 大平西部土地改良区 4箇所 思川西部土地改良区 2箇所 伯仲地区水利組合 1箇所 西野田農区水利組合 1箇所 蔵井自治会 1箇所 大美間土地改良区（設計）2箇所	13,550,996	13,550,996
農地、農業用施設 災害復旧事業	平成27年9月関東・東北豪雨災害 大美間土地改良区 榎本堰、鹿島堰 2箇所	8,532,000	1,067,866

10 農業水利施設保全合理化作業

老朽化した堰の機能保全計画を策定するため、業務委託を実施した。

- ・委託業務名 平成27年度農業水利施設保全合理化作業（栃木市大平地区）
施設機能保全計画策定業務委託
- ・委託箇所 二杉堰、新西野田堰、榎本堰、鹿島堰
- ・委託費 8,439,120円
- ・事業内容 施設機能保全計画策定 4施設

11 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

- (1) 林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託
 - ・委託費 339,433円
 - ・事業内容 延長3.2km×幅1.4m
- (2) 林道西山田線除草業務委託
 - ・委託費 214,621円
 - ・事業内容 延長4.0km×幅1.4m
- (3) 林道西山田線維持管理業務委託
 - ・委託費 740,906円
 - ・事業内容 側溝に堆積した落ち葉、土砂の清掃等（1月・3月）
- (4) 林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託

- ・委託費 323,600円
- ・事業内容 堆積した落ち葉の除去等
- (5) 倒木伐採・除去業務委託
 - ・委託費 11,340円
- (6) 林道下皆川線高枝伐採業務委託
 - ・委託費 286,675円
 - ・事業内容 太平山さくらまつりによる大型バス通行のための高枝伐採
- (7) 林道西山田線災害による応急処置業務委託
 - ・委託費 33,590円
 - ・事業内容 平成27年9月関東・東北豪雨による被害拡大防止のための応急処置
- (8) 林道西山田線災害復旧工事に伴う測量・設計業務委託料
 - ・委託費 972,000円
- (9) 林道西山田線災害復旧工事
 - ・工事費 6,858,000円
 - ・事業内容 平成27年9月関東・東北豪雨による林道崩落現場補強盛土工事
- (10) 林道西山田線災害修繕工事
 - ・工事費 1,371,600円
 - ・事業内容 平成27年9月関東・東北豪雨による林道舗装修繕工事・堆積土砂撤去工事
- (11) 西山田白岩地区林地斜面崩落による復旧工事
 - ・工事費 216,000円
 - ・事業内容 平成27年9月関東・東北豪雨による斜面崩落による堆積土砂撤去、土留め工事

12 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

- (1) 野生獣被害のための里山林整備事業委託（下草刈り、除伐等）
 - ・実施箇所 大平町西山田地内 下皆川地内 計2か所
 - ・事業量 4.0ha
 - ・委託費 995,328円

13 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、春には予防事業として地上散布、冬には駆除事業として衛生伐と樹幹薬剤注入を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費 (円)	備考
地上散布	6月 4日（木）	大平運動公園他	1.7 h a	217,080	市単

衛生伐	1月12日（火）～ 2月19日（金）	西山田地内	被害木の除去 32 m ³ 不用木の除去 38 本	776,000	県単
樹幹薬剤 注入	3月 8日（火）	大平中学校松林	22 本	496,800	市単

14 有害鳥獣対策事業

(1) 有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの個体調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日（水）～3月31日（木）	231頭

(2) 有害鳥獣対策研修会

大平町西山田、下皆川地区、富田7地区においてイノシシの目撃及び農作物被害が急増しており、注意喚起及び農作物被害を防ぐ目的として研修会を開催した。

- ・実施日 1回目 12月9日（水） 2回目 2月8日（月）
- ・場 所 かかしの里センターハウス
- ・主 催 栃木市役所大平総合支所産業振興課
- ・講 師 鳥獣管理士 須永広行氏
- ・来場者 1回目 40人 2回目 17名

(3) イノシシ警戒標識設置業務委託事業

大平町西山田・下皆川地内にイノシシと車が接触事故を起こす事例が増加しており、注意喚起をするため警戒標識の看板の設置を行った。

- ・委託費 324,000円
- ・事業内容 警戒標識案内看板 大平町西山田・下皆川地内3か所及び岩舟町三谷地内1か所設置

15 森林法に基づく許認可事務

伐採及び伐採後の造林届出書

- ・処理件数 1件

16 林道規程に基づく許認可事務

林道占用許可申請

- ・処理件数 1件

17 防災及び災害復旧に係る協力業務

平成27年9月関東・東北豪雨災害の際に「防災及び災害復旧に関する協定書」に基づき、栃木市建設業協同組合に復旧に係る協力要請をした。

- ・要請箇所 大平地域内 26か所

・委託費 21,128,433円

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
大平町商工会事業費補助金	49,136,347	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業 等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	811,154	50,000	富田地区中心市街地商業 振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を(株)プラッツおおひらに委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	314
利用者数(人)	115,172
1日平均(人)	367

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	319
	稼働率(%)	9.2
多目的ルームB	使用時間(時間)	523
	稼働率(%)	15.1
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,548
	稼働率(%)	45.1
交流サロン	使用時間(時間)	355
	稼働率(%)	10.2

3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、(株)プラッツおおひらに委託した。

(1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	172
---------	-----

利用件数(件)	1,480
1日平均(件)	4.9

4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年1回（4月20日(月)）開催した。

5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&見石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2) 観光キャンペーン等

ア ぶどう袋かけ収穫体験

・実施日 7月4日（土）・9月6日（日）

・場 所 かかしの里

イ ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 7月12日（日）

・場 所 東武浅草駅・北千住駅

6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2015

・実施日 7月25日（土）

・場 所 大平運動公園さくら球場

・主 催 なつこい実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約14,000人

(2) 光と音のページェント

・実施期間 11月27日（金）～1月12日（火） 午後5時～午後11時

・場 所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら

・主 催 光と音のページェント実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約15,140人

7 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道（延長11.9km）

(2) 歩道ハイキングコース

- ・ 清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8 観光施設管理事業

- ・ 大中寺の森緑地管理
- ・ 清水寺の森緑地管理
- ・ かかしの里緑地管理
- ・ かかしの里受付業務等管理
- ・ 大中寺の森トイレ維持管理
- ・ 清水寺の森トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・ 林道下皆川線あずまや維持管理

第6節 都市整備課

〔総括概要〕

都市整備課の主な分掌事務は、道路・橋りょう及び河川水路の管理と整備並びに占有許可・工事の承認に関する事務、公共用地の取得・補償及び登記に関する事務である。

基本理念として、市民が安全で快適な暮らしを送るために必要不可欠な社会資本である道路・河川の効率的な維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

そのうち公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占有について指導、監督を行った。

道路管理については、道路等の維持管理に努めるため、直営による早急な対応を実施したほか、常に安全な道路の通行を確保するため、道路維持管理、舗装補修、交通安全施設工事等を大平地域全域において実施した。

河川管理については、河川機能を維持するため、除草による維持管理を行った。

また、従来より自治会における道路・水路の清掃などの愛護活動が「クリーン大平」として定着しており、それらを積極的に支援することで、市民とともに維持管理に取り組み、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

道路整備については、地域住民の日常生活の安全性と利便性の向上、また、快適な生活環境の確保に資する生活道路の整備として、大平町真弓地内市道〇527号線他2か所の道路改良工事を実施した。

道路管理担当

1 道路占有許可関係 (単位：件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占有許可申請	101
占有廃止届	9
計	110

2 各種申請・手続関係 (単位：件)

内 容	件 数
境界確認申請	68
道路台帳・証明等閲覧申請	77
市有財産用途廃止申請	—
法定外公共物使用許可申請等	56
道路工事施工承認申請	20
放流許可申請書（道路・河川）	22
計	243

3 市道維持管理

(1) 道路維持補修

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名			
大平町富田ほか	—	道路照明修理	311,724	
計			311,724	

(2) 工事請負

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名			
大平町富田	新大平下駅 東口駐輪場	防犯カメラ設置	2,883,600	
大平町富田	○345号線	道路情報表示板設置	20,520,000	繰越明許
計			23,403,600	

(3) 交通安全施設整備

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大平町富田	○41号線ほか			区画線等	702,000	ゾーン30

(4) 道路維持補修業務委託

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額 (円)
	箇所名	路線名		
アンダーポンプ管理業務	大平町富田・ 下皆川	—	自家用電気工作物 保安管理・排水ポ ンプ盤補修等	960,768
新大平下駅前ロータリー・ 駐輪場緑地管理業務	大平町富田	○406号線	緑地管理等	1,049,011
街路樹管理・市道除草業務	大平町地内	○29号線 ほか	病虫害防除 桜枝切り 除草業務等	4,347,017
舗装補修業務	大平町地内	—	舗装補修等	9,452,808
道路維持補修業務	大平町地内	—	道路維持補修等	8,384,165
計				24,193,769

4 工事用原材料

材 料 名	単 位	数 量	金 額 (円)
常温合材等	t	63	280,908

側溝蓋等	枚	28	189,194
側溝	本	5	80,676
計			550,778

道路整備担当

1 道路工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容			工事金額 (円)	備考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大平町新	○527号線	486.9	3.5	歩道整備	18,435,600	
大平町西山田	○16号線	110.0	5.0	-	6,199,200	
大平町蔵井	○159号線	289.8	2.1	歩道整備	4,989,600	
計					29,624,400	

(2) 道路排水施設工事

工事箇所		工事内容			工事金額 (円)	備考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
-	-	-	-	-	-	

(3) 農道整備工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
-	-	-	-	-	-	

2 工事委託関係

道路整備事業委託

委託名	委託箇所		委託相手方	委託料(円)	備考
	箇所名	路線名			
-	-	-	-	-	

3 業務委託関係

道路整備事業業務委託

委託名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	箇所名	路線名			
修正設計	大平町下皆川	○30・○1号線	修正設計	1,425,600	
測量	大平町下高島	○78号線	現況測量	1,674,000	

計	3,099,600	
---	-----------	--

4 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆数)	補償 (件)	金額(円)	備考
箇所名	路線名				
大平町下皆川	○205号線	1	1	637,499	
大平町西山田	○16号線	2	2	2,422,353	
計				3,059,852	

5 登記関係

内 容	筆 数
分 筆 (代 位)	3
地 積 更 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
地 目 変 更	14
所 有 権 移 転	3
計	20

6 災害復旧関係

(1) 災害復旧業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委 託 料 (円)	備 考
	町 名	路線名			
測量設計	大平町西水代	○146号線	測量設計	19,407,600	
積算	大平町西水代	○146号線	積算	3,672,000	
測量設計	大平町西山田	○197号線	測量設計	4,525,200	
災害復旧	大平町横堀外	○197号線外	舗装陥没補修等	32,026,416	
計				59,631,216	

(2) 災害復旧工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額 (円)	備 考
箇所名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
大平町西水代	○146号線	17.1	5.9	-	66,344,000	翌年度へ繰越
大平町西水代	○146号線	-	-	-	13,656,000	翌年度へ繰越
大平町西山田	○197号線	24.7	8.2	-	6,795,000	翌年度へ繰越
大平町西山田	○197号線	-	-	-	7,205,000	翌年度へ繰越
計					94,000,000	

第7節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、住宅建築等の住宅施策や市営住宅等の管理、土地区画整理事業の施行、栃木藤岡バイパス沿線の整備、大平中心市街地の整備、公園の整備及び維持管理に関することである。

住宅施策については、市内への定住希望者の住宅新築等補助制度の受付業務や高齢者の安全で安定した居住を確保するため、高齢者向け優良賃貸住宅の家賃減額補助を行った。

土地区画整理事業については、新大平下駅西口周辺約5.3haの新大平下駅前第2地区の事業認可を取得し、事業に着手した。

組合施行による栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業は、施行期間延伸の事業計画変更を行い、また、磯山地区においては、大平運動公園東側約2haの事業化へ向け地元説明会の開催や関係機関との協議を行った。

下皆川・富田土地区画整理事業地内市道新設事業については、既存市街地との連続性を確保するため、地区内外を結ぶ市道の整備を行った。

公園の整備及び維持管理については、大平運動公園をはじめとする都市公園など88か所の効率的な管理運営を図るために、施設管理の業務委託や施設の安全対策のための修繕工事などを行い、体力づくりや憩いの場として利用者の利便性を高めた。

また、9月関東・東北豪雨による永野川の増水により、高水敷まで冠水し、河川公園施設が被災したため、復旧対応を実施した。

医療福祉モールについては、共用駐車場等の除草や樹木剪定及び害虫駆除を実施するとともに、未利用地の立地条件を改善して、短期入所生活介護施設用地として売却し、土地引渡しが完了したことから、平成20年度から進めてきた造成事業が完了した。

都市管理担当

1 住宅施策関係

(1) 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助制度

補助金名	対象件数(件)	補助金額(円)	備考
高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業補助金	60	5,670,000	居室総数 50戸

2 公営住宅管理関係

(1) 小集落改良住宅関係

ア 管理

- ・団地名 栃木市小集落改良住宅

- ・種別構造 簡易耐火構造2階建
- ・管理戸数 8棟 16戸
- ・入居戸数 15戸

イ 維持補修

小集落改良住宅の修繕 2件 300,780円

都市建設担当

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア 事業概要

- (ア) 面積 約5.3ha
- (イ) 地権者数 80人
- (ウ) 施行期間 平成27年度～平成33年度
- (エ) 総事業費 1,570,000千円
- (オ) 平成27年度事業費 112,332,671円

イ 事業経過

- (ア) 事業計画認可 (5月21日)
- (イ) 事業計画決定の公告 (5月25日)
- (ウ) 土地区画整理審議会 2回 (10月14日、11月27日)
- (エ) 評価委員会 1回 (11月25日)
- (オ) 地元説明会 1回 (12月19日)

ウ 業務委託等

業 務 名	内 容	金 額 (円)
換地設計業務委託	土地評価 5.3ha	17,280,000
	換地設計 5.3ha	
街区確定測量（計算・測設） 及び路線測量業務委託	街区確定測量（計算・測設）一式	7,992,000
	路線測量 一式	
実施設計業務委託	道路設計 一式	13,003,200
	下水道設計 一式	
物件等調査算定業務委託	建物の調査 17棟	11,448,000
	工作物の調査 14件	
事業計画変更（第1回） 業務委託	事業計画書作成 一式	1,512,000
画地確定測量（計算） 業務委託	画地確定測量（計算） 一式	2,214,000
その他業務委託	先行取得用地草刈等 4件	1,579,500
合 計		55,028,700

エ 用地取得

事業名	内容	金額(円)
緊急防災空地整備事業	公共施設充当用地 5筆	55,999,925

オ 負担金

事業名	内容	金額(円)
地域創造支援事業	ウェルカムガーデン事業負担金	1,000,000

(2) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業(組合施行)

ア 事業概要

- (ア) 面積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 91人(理事長 阿部 秀夫)
- (ウ) 施行期間 平成19年度～平成29年度
- (エ) 総事業費 1,130,000千円
- (オ) 平成27年度事業費 347,652円

イ 事業経過

- (ア) 総会 2回
- (イ) 役員会 2回
- (ウ) 事業計画(第4回変更)の変更認可(2月18日)
- (エ) 土地区画整理法第76条申請件数 35件
- (オ) 仮換地証明願件数 57件

ウ 業務委託(組合発注)

業務名	内容	金額(円)
保留地等管理業務委託	管理用地草刈等 1件	253,286

(3) 磯山地区土地区画整理事業

ア 事業経過

- (ア) 地元説明会 2回(7月22日、3月22日)
- (イ) 関係機関協議 水路管理者、利水者(4月23日、5月25日)

2 下皆川・富田土地区画整理事業地内市道新設事業

(1) 実施工事

工事名	内容	金額(円)
道路築造工事	市道O416号線 L=62.8m、W=8.0m 1件	9,730,800
その他工事	市道O416号線交通安全施設設置等 2件	873,979
合計		10,604,779

3 都市公園等整備事業

(1) 実施工事

工事名	内容	金額(円)
大平運動公園多目的広場散水設備改修工事	一式	327,240

上牛久公園フェンス補修工事	L=8.0m	665,280
合 計		992,520

4 都市公園等管理事業

(1) 管理業務実施公園（自治会への管理委託箇所含む）

公園種別	箇所数	面積(m ²)	備 考
運動公園	1	182,000	大平運動公園
近隣公園	1	8,100	中央公園
街区公園	24	51,372	熊野公園 ほか
ミニ公園	60	26,301	西山田白岩公園 ほか
その他の公園	2	1,942	磯山桜つつみ河川公園 ほか
合 計	88	269,715	

(2) 施設の維持補修

補 修 名	内 容	金 額 (円)
大平運動公園内照明等補修	ランプ交換等 12 件	901,584
大平運動公園内トイレ等補修	トイレ補修等 8 件	727,164
大平運動公園内遊具等補修	遊具補修等 4 件	426,600
大平運動公園噴水施設等補修	揚水関係補修等 4 件	1,799,496
街区公園、ミニ公園内照明等補修	祇園公園等 2 件	27,000
街区公園、ミニ公園内トイレ等補修	磯山桜つつみ公園等 5 件	240,516
街区公園、ミニ公園内遊具等補修	庚塚公園等 6 件	1,324,674
その他の補修	管理棟・駐車場等 3 件	83,991
合 計		5,531,025

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
大平運動公園管理等 作業業務委託	常駐管理作業等 3 件	5,399,280
大平運動公園樹木等 管理業務委託	除草、樹木剪定、害虫駆除等 3 件	1,502,280
街区公園、ミニ公園 管理等業務委託	自治会へ管理委託 2 件 (街区公園 24 公園、ミニ公園 47 公園)	1,068,200
街区公園等樹木等 管理業務委託	除草、樹木剪定、害虫駆除等 18 件 街区公園（熊野、榎本ほか）11 公園 ミニ公園（西水代住宅生協ほか）5 公園	7,837,040
その他業務委託	運動公園夜間警備、運動公園・街区公園 清掃委託等 7 件	2,714,086
合 計		18,520,886

(4) 各種許可申請及び届出 (単位：件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	10
占用許可申請	7

5 公園災害復旧

(1) 災害復旧工事

工 事 名	内 容	金 額 (円)
磯山桜つつみ河川公園 流草木撤去災害復旧工事	A=3940㎡ (低水護岸部)	1,285,200
磯山桜つつみ河川公園 施設修繕災害復旧工事	柵L=18.0m、 パーゴラほか	788,400
合	計	2,073,600

(2) 災害復旧業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
災害復旧業務委託	磯山桜つつみ河川公園 流草木等撤去 (高水敷部)	2,454,705
合	計	2,454,705

6 医療福祉モール事業

(1) 実施工事

工 事 名	件 数	内 容	金 額 (円)
排水設備接続替え工事	1 件	排水設備 一式	788,400
合	計		788,400

(2) 財産の処分 (売払い)

区 分	件 数	面 積 (㎡)	金 額 (円)
短期入所生活介護施設用地	1 件	1,837.40	44,648,820

(3) 財産の貸付

区 分	内 容	金 額 (円)
駐車場貸付	共用駐車場 56 台分 3 件	1,344,000
合	計	1,344,000

(4) 事業用地管理業務

業 務 名	内 容	金 額 (円)
樹木管理除草等業務委託	除草、害虫駆除等	262,440
合	計	262,440

第 1 0 章 藤岡総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴事業、地域内施策・調整、市民活動支援、自治会、文書管理、庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理、普通財産の維持管理と貸付、藤岡遊水池会館管理である。

地域会議については、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案した。広聴業務では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを4回実施した。

地域内施策・調整としては、まちづくり事業と地域情報の発信を核とした地域振興を図った。また、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地にて、栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2015を開催した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行った。

庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理に努め、藤岡遊水池会館の貸付・貸館管理も行った。

普通財産の維持管理では、財産の貸付を行った。

地域まちづくり担当

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	飯塚 俊	藤岡地区社会福祉協議会
	2	井岡 治	藤岡地域自治会連合会
	3	池田 昇	栃木市認定農業者協議会
	4	石川 悦史	藤岡町商工会
	5	小笠原 義仁	藤岡地区体育協会
	6	小曾根 慎一	藤岡まちづくり委員会
	7	斎藤 久実	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
	8	田熊 豊和	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
	9	田村 孝子	藤岡女性団体連絡協議会
2号委員	10	毛塚 麻由美	学識経験を有する者

	11	酒井 一則	
	12	福地 智子	
	13	山士家 光幸	
3号委員	14	田中 廣	公募に応じた者
	15	萩原 繁	
	16	町田 佳子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月20日(水) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	新たな地域自治制度について 今後の会議開催日時について 栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について
第2回	6月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	栃木市文化振興計画推進懇談会委員(参加者)の推薦について 地域予算提案制度に関する藤岡地域の課題について
第3回	7月14日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	藤岡地域の課題の整理について(地域予算提案制度)
第4回	7月28日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について 事業内容について(地域予算提案制度) 地方都市リノベーション事業について(情報提供)
第5回	8月11日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	事業計画書案について(地域予算提案制度) 部会の設置について
第6回	9月8日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	佐野藤岡インター周辺開発事業費について(産業基盤整備課報告) 事業計画書について(地域予算提案制度) 栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について
第7回	11月24日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	栃木市文化振興計画実施細目(素案)について(意見聴取) 栃木市生活排水処理構想(案)パブリックコメント実施について(情報提供) まちづくり実働組織の在り方について
第8回	12月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	栃木市藤岡遊水池会館条例の一部を改正する条例(案)及び同条例施行規則の一部を改正する規則(案)について(意見聴取) まちづくり実働組織の在り方について
第9回	1月26日(火)	組織機構の見直しについて(総務課報告)

	午後 6 時 30 分～ 藤岡総合支所旧議会棟	藤岡地域保育園送迎バスの運行について（保育課情報提供） まちづくり実働組織の在り方について
第10回	2月23日（火） 午後 6 時 30 分～ 藤岡総合支所旧議会棟	新斎場建設地の決定について（斎場整備室報告） まちづくり実働組織設立に向けた意見交換会について

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として、総務産業建設部会及び教育民生部会を設置し、まちづくり実働組織設立に向けた各種団体等との意見交換のため合同部会を開催した。

- ・開催日時 2月27日（土）午前10時～
- ・開催場所 藤岡遊水池会館大会議室

(4) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を地域の市民にお知らせするため、「藤岡地域会議だより」を7月、11月、2月の計3回発行した。

- ・発行号数 創刊号、第2号、第3号
- ・体裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り（創刊号、第2号）
A4版 両面白黒刷り（第3号）
- ・発行部数 各4,900部

(5) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
観光案内看板整備事業	1,890千円
田中正造翁銅像周囲整備事業	990千円

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数	フリートーク数	自治会数	参加者数(人)
1	9月30日（水）	藤岡遊水池会館	藤岡、内野、下宮の各自治会	4	3	29	24
2	10月1日（木）	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、帯刀、緑川、西前原、蛭沼、富吉、中根の各自治会	5	8	28	30
3	10月2日（金）	赤麻地区公民館	赤麻、大前の各自治会	3	5	30	17
4	10月5日（月）	三鴨地区公民館	甲、都賀、大田和、	4	6	16	33

		太田の各自治会				
合 計			16	22	103	104
			38			

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

- ・投書件数 1 件

3 まちづくり関係

渡良瀬遊水地で行われた全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）主催のタイムトライアルチャンピオンシップに併せ、渡良瀬遊水地及び周辺で楽しまれているレジャースポーツを提供し、渡良瀬遊水地を積極的にPRするとともに、栃木市内各地域のPRを行うため、栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2015を開催した。

- ・実施日 9月6日（日）
- ・場 所 谷中湖北ブロック
- ・参加者数 約20,000人

4 地域情報の発信

藤岡スポーツふれあいセンターの2階に地域情報コーナー「とんがり I N F O」を設置し、地域の情報を市民と来訪者向けに発信した。

また、藤岡教育支所と連携し、藤岡スポーツふれあいセンターにて、スカイスポーツ（気球、スカイダイビング）、ウォータースポーツ（カヌー）、自転車、乗馬など、渡良瀬遊水地で楽しめるレジャースポーツ関連のグッズや資料の展示、情報提供、写真の掲示を行った。

5 市民活動支援事業

藤岡地域にNPO法人は現在4法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

6 総合支所会議

総合支所長が主宰し、藤岡地域の業務の調整・連絡を行った。

- ・開催回数 13回
- ・内 容 審議事項 8件
報告事項 4件
連絡事項 11件

7 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(7) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、農政協力員、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・地区連合会（部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区）
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月14日(火)	第1回役員会	平成27年度藤岡地域自治会連合会総会について 平成27年度役員選出について 藤岡地域会議委員の推薦について
5月10日(日)	総会	平成26年度事業報告について 平成26年度収支決算について (会計監査報告) 平成27年度事業計画(案)について 平成27年度収支予算(案)について 平成27年度役員選出について
5月10日(日)	第2回役員会	各種委員会等への推薦者について
7月1日(水)	第3回役員会	各地区連合会運営推進費の交付について 事業計画について 第29回藤岡ふくしまつり実行委員の選出及び事業種目の確認・提案について
11月11日(水)	第4回役員会	講演会の実施計画について
1月13日(水)	第5回役員会	講演会の実施に関する確認事項について
3月16日(水)	第6回役員会	年度末から来年度当初にかけてのスケジュールについて 平成28年度総会について 平成27年度各地区自治会連合会運営推進費の執行状況及び実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
10月18日(日)	第29回藤岡ふくしま祭り協力 「ふわふわコーナー」	栃木市藤岡文化会館・藤岡公民館
1月31日(日)	講演会 講師：弁護士 菊地幸夫氏 テーマ：「私たちの暮らしと法律 ～ ご近所の力で安心安全な 地域づくり～」	栃木市藤岡文化会館

総務担当

1 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業期間 6月29日(月)～7月3日(金)

2 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 75,136件

3 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	777,600
支所庁舎庁内電話交換設備保守委託	298,080
電気受電設備保守管理業務委託	201,787
その他業務委託件数 3件	300,136

4 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額(円)
別館多目的トイレ自動ドア装置取替工事	334,800
別館1階空調設備修繕工事	170,640
時計台撤去工事	163,080
高圧気中開閉器交換工事	721,980
防犯スクリーン工事	439,884
職員駐車場現状回復工事	410,000
本館1階フロアコンセント改修工事	114,480
その他修繕工事件数 9件	340,524

5 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (中型バス39人)	1
小型乗用	3
小型貨物	10
軽貨物	5

6 市有バスの運行状況

(単位:回)

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	73	—	73
市 外	14	—	14
県 外	16	—	16
合 計	103	—	103

7 藤岡遊水池会館に関する事務

藤岡遊水池会館は、昭和59年3月に整備された地域住民のための集会施設であるが、会館の利用状況と立地状況を考慮し、平成27年4月から渡良瀬遊水地の来訪者に対し利便を図るとともに、市民交流の場として利用に供する施設に改めたことに伴い、10月に栃木市渡良瀬遊水地情報コーナーの設置と湿地資料館の移転を行うなど、情報発信の充実を図った。

また、事務所の一部は一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に貸付を行っている。

(1) 施設管理

施設管理については、建物及び駐車場、施設内設備・物品の維持管理並びに事務用消耗品の管理を行った。駐車場及び周辺の除草・清掃については主に職員が行った。

(2) 施設の貸館状況

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
299	5,967	95,975

8 O A 機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3台
- ・印刷機 1台

9 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン台数(台)
支所長		1

藤岡総合支所	地域まちづくり課	35
	税務課	12
	生活環境課	13
	健康福祉課	16
	産業振興課	11
	都市建設課	12
藤岡教育支所		11
遊水地課		6
保育課		10
こども課		2
文化課		2
学校教育課		9
計		140

10 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ㈱	情報系機器保守運用管理

11 普通財産の管理等に関する事務

(1) 普通財産の維持管理

普通財産の除草等については主に職員が行ったが、面積の広い土地（釜場・高取・荒立北区画整理地内）に関しては、シルバー人材センターに委託して実施した。

(2) 普通財産の貸付

所 在	件数(契約者数)	面 積 (㎡)	収入金額 (円)
市有地 (藤岡地域)	13	3,734.13	388,500

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として開始した「とち介」オリジナルナンバーは、新規交付の約6割を占めるほどとなっている。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。市街化区域内の土地・家屋に課税する都市計画税は、すでに賦課している栃木地域及び大平地域に加え、本年度から藤岡地域及び都賀地域（岩舟地域は平成28年から）にも賦課した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（藤岡地域分）（単位：件）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	3,161	98	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	424	21	
計	3,585	119	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：藤岡地域）（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年度末
不 動 産	168	3	6	165
	2	-	1	1
自 動 車	6	-	-	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	352	386	415	323
	13	21	21	13
計	532	389	421	500
	15	21	22	14

※年度当初件数には、地方税法第48条による県からの引継ぎ件数も含む

2 交付要求（上段：市全体/下段：藤岡地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
103	60	76	87
2	6	3	5

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：藤岡地域）

実 施 日	発送件数（件）	納付件数（件）	納 付 額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	131	—	—
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	352	—	—
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	443	—	—
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	267	—	—
計	15,195	11,227	223,603,169
	1,193	—	—

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：藤岡地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額（円）
第1回	4月25日（土）	73	1,053,760
		12	154,800
第2回	6月28日（日）	75	1,055,200
		2	10,000
第3回	10月31日（土）	44	692,600
		3	19,500
第4回	1月31日（日）	83	1,410,900
		11	307,100
計		275	4,212,460
		28	491,400

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：藤岡地域）

市税、国民健康保険税及び介護保険料の徴収率向上のため、市税等収納員による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,315	215,092,348	20	3,474
590	19,393,249	2	302

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体／下段：藤岡地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月 4日（金）～18日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
154	35	1,956,200

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

また、旅券事務については、一般旅券の発給申請受付及び交付事務を行った。（部屋出張所を除く。）

部屋出張所においては、上記業務のほか、公民館使用申請や各種医療費助成申請の受付、税関係証明発行、収税等も行った。

国民健康保険事業においては、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療や不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るための助成を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

環境保全業務においては、一般廃棄物最終処分場の水質調査、市営墓地の適切な管理を実施したほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集業務の円滑な推進、不法投棄の監視を行い、環境美化の向上を図った。

交通安全防犯事業では、交通安全運動や交通安全教室の実施並びに年末の防犯防火診断などの防犯活動を実施した。

市民相談事業においては、本庁市民生活課等と連携し、市民が相談をする際の利便性の向上を図った。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 377件（出生65件、婚姻19件、死亡220件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		377	死体埋火葬許可	219
住民異動届		1,009		
小 計		1,386	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	1
印鑑	登 録	471		
	廃 止	591	死産届	1
小 計		1,062	小 計	221
			合 計	2,669

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,795	359,000	戸 籍	全部事項証明	2,086	938,700
	個 人	3,757	751,400		個人事項証明	494	222,300
	証 明	127	25,400		除籍謄本	1,755	1,316,250
	閲 覧	-	-		除籍抄本	7	5,250
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	3	1,050
	戸籍の附票	225	45,000		受理証明	14	4,900
	公 用	58	-		廃棄証明	2	-
	広 域	4	800		出産証明	1	-
	住基カード(有料)	-	-		不受理証明	-	-
	住基カード(無料)	13	-		公 用	135	-
	通知カード(有料)	25	12,500		小 計	4,497	2,488,450
	個人番号カード(無料)	-	-		そ の 他	印鑑登録	471
小 計	6,004	1,194,100	印鑑登録廃止	591		-	
証 明 書	印鑑証明	4,864	972,800	臨時運行許可証		179	134,250
	諸 証 明	28	5,600	労基証明		3	-
	身分証明	140	28,000	人口統計		-	-
	住居表示証明	-	-	公的個人認証		6	3,000
	公 用	11	-	小 計		1,250	231,450
	選挙証明	-	-				
	小 計	5,043	1,006,400	合 計	16,794	4,920,400	

(3) 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

ア 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	207
		12歳未満	-
		死産児	1
		209	-

		身体の一部	1		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	3	3	120,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計				212	120,000
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	57	142,500	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	55	137,500	
		組織市町住民以外	1	5,000	
小 計				114	290,000
待 合 室		組織市町住民	202	606,000	
		組織市町住民以外	3	18,000	
小 計				205	624,000
特 別 ホ ー ル (控 室 含 む)		組織市町住民	1	20,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計				1	20,000
霊 安 室		組織市町住民	2	12,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計				2	12,000
合 計				534	1,066,000

イ 栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	8	-
		小 人	-	
		死産児	-	
	市 外	大 人	-	-
		小 人	-	
		死産児	-	
小 計			8	-
霊きゆう車	往 路	市 内	4	18,000
		市 外	-	-
	帰 路	市 内	3	4,500
		市 外	-	-
小 計			7	22,500

待 合 室	市 内	8	24,000
	市 外	-	-
小 計		8	24,000
合 計		23	46,500

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	32
住民票写し等交付	82
印鑑登録証明書交付	62
印鑑登録	22
戸籍届	-
住民異動届	10
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
パスポート交付	12
合 計	220

3 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	10	居住地の変更届出(転入)	31
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	2
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	43

4 部屋出張所処理件数

(単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	650
住民票写し等交付	737
印鑑登録証明書交付	700
印鑑登録	67
印鑑登録廃止	117
諸証明交付	42
市税収納	1,579
合 計	3,892

5 一般旅券申請・交付件数

(単位：件)

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	15	21	10月	13	16
5月	16	13	11月	12	13
6月	20	23	12月	12	12
7月	21	11	1月	26	24
8月	18	26	2月	12	16
9月	15	12	3月	36	31
			合計	216	218

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況

(単位：件)

高額療養費(一般分)	843
高額療養費(退職分)	14
限度額適用認定証(標準負担額現額認定証を含む)	269

(2) 療養費の受付状況

療養費受付件数 111件

(3) 出産育児一時金の受付状況

出産育児一時金受付件数 -件

(4) 葬祭費の受付状況

葬祭費受付件数 35件

(5) 人間ドック検診の受付状況

(単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	64
	脳ドック	6

(6) 医療費通知の発送状況

(単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成26年12月・平成27年1月診療分	2,242	5月
2	平成27年2月・平成27年3月診療分	2,202	7月
3	平成27年4月・平成27年5月診療分	2,215	10月
4	平成27年6月・平成27年7月診療分	2,214	11月
5	平成27年8月・平成27年9月診療分	2,178	1月
6	平成27年10月・平成27年11月診療分	2,178	3月
合計		13,229	-

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	251
高額療養費申請	220
その他の療養費申請	151
葬祭費申請	170
被保険者証等再交付申請	72
合 計	864

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関する事
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	70
こども医療費助成	368
妊産婦医療費助成	89
ひとり親家庭医療費助成	36

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関する事

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助する制度。

・補助申請受付件数 3件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助する制度。

・補助申請受付件数 1件

5 国民年金に係る申請等受付に関する事

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	84	転居届	37
新規取得申出	-	氏名変更届	10
再取得届	217	訂正・取消・不在	1
再取得申出	3	転出届	70
付加年金取得届	3	法定免除該当届	10
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	38	手帳再交付届	10

資格喪失申出	-	種別変更届	48
死亡届	6	その他	26
転入届	56	合計	619

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	213
学生納付特例申請	61

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	6
障害基礎年金	12
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	63
老齢福祉年金	-
合計	82

(4) 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	53
電話相談	3
文書相談	-
合計	56

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

地下水水質調査

地域内にある一般廃棄物最終処分場について、次のとおり水質調査を実施した。

(1) 市単独調査

- ・調査箇所 処分場内地下水及び放流水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数

(2) 縣市合同調査

- ・調査箇所 処分場近隣住宅及び処分場内の地下水及び放流水並びに近隣河川等の水質及び底土
- ・調査期間 年4回
- ・調査項目 カドミウム、水銀、鉛、ヒ素、シアン、PCB等、各箇所ごとに7～30項目

2 市営墓園使用許可状況

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
藤岡中根墓地	270	270
藤岡太田墓地	78	74
合計	348	344

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	1

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	-	-	1

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
2	-	-	-	2	-	21	25

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル、食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、休日・祝日等の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,686.68	419.19	296.54	174.49	57.60	129.91	4,764.41

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
153.55	2,953.98	579.15	3,686.68

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
84.84	319.28	15.07	419.19

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	296.54	-	296.54
空カン・空ビン	-	174.56	0.23	174.79
ペットボトル・トレイ	-	57.54	0.06	57.60
合計	-	528.64	0.29	528.93

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
72.29	10.82	36.07	10.73	129.91

(6) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
12	117	2	131

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
726.96	2,549.07	3,276.03

(8) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月31日(日)
- ・場所 地域内各地
- ・内容 ごみ拾い

・参加人数 約5,000人

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
藤岡	13	7	-	10	-	-	30

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

(2) 不法投棄調査件数 33件(うち不法投棄者等指導 1件)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
48	61	1,101

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月
- ・実施会場 地域内 16会場
- ・実施数 373頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 68頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 280頭

7 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3月曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 30件

(2) 行政相談

- ・実施日 毎月第2火曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 4件

8 消費者行政関係

(1) 啓発物資配布

イベント会場（藤岡さくら祭り、ふじおか産業祭）にて、ポケットティッシュ及びパンフレット等啓発物資の配布を行った。

(2) 消費者団体の活動支援

藤岡町消費生活友の会の活動支援

消費生活への関心を深める一助として、リサイクル石けんの作製、販売、無料配布等を行った。

9 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、小中学校交通安全教室の開催

・実施期間 5月11日(月)～20日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、児童交通安全教室の開催

・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日 9月27日(日)

・場 所 栃木文化会館

・参加者 625人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報、交通安全教室の開催

・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署職員による交通安全教室を次のとおり開催した。

・実施状況

対象者	回数(回)	参加者数(人)
幼 児	-	-
小学校児童	4	140
合 計	4	140

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

イ 第44回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加

- ・実施日 6月5日（金）
- ・会場 藤岡小学校
- ・出場校 藤岡小学校チーム

10 防犯関係

(1) 防犯灯の修理 (単位：灯)

区 分		修繕灯数
修繕工事	移設・撤去・修理	12

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当では、民生委員児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、日本赤十字社に関することなどの業務を行った。また、身体・知的・精神障がい者手帳の交付をはじめ、障がい者を取り巻く環境や生活上の問題等について、相談支援や各種福祉サービスの提供等きめ細やかな対応に努めた。さらに、生活保護等生活困窮者の相談支援を行った。渡良瀬の里では、高齢者をはじめ各世代の人たちが交流を深めるコミュニティの場として、健康維持を図るため指定管理者による施設管理運営を行った。

また次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金などの各種申請受付業務を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、老人クラブ育成事業等を実施した。また、高齢者福祉関係として、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給事業、紙おむつ購入費助成等事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。さらに介護保険関係として、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

健康増進担当では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種を実施した。また、各種がん検診、歯周疾患検診及び骨粗しょう症検診等を実施し、併せて高齢者の医療の確保に関する法律に基づき衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児の健康診査、各種教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び小児生活習慣病予防のため、キッズ健康教室を実施した。健康づくり事業については、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する健康相談及び健康教育事業を行い、自殺予防対策事業では、自殺に対する正しい知識の普及啓発を図るため、こころの健康教室を開催した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
122	9	2	21	2	26
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
4	282	14	924	1,406	33.4

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
731	11	1,204	1,566	3,855	7,367	175.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,649,200円	1,621,056円	98.3%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	2	6	6	6	2

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	—	—	—	—

3 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分		実施状況(人)
交付者数		257
	うち高齢者(80歳以上)	206
	高齢者(65～79歳)	21
	障がい者	25
	腎臓機能障がい者	5

4 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況)

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	30	1
聴覚・平衡障がい	62	3
音声・言語・そしゃく障がい	3	1
肢体不自由障がい	326	15

内部障がい	199	16
複合障がい	26	-
合計	646	36

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	4	2	23	26	55
中度（B1）	2	-	30	19	51
軽度（B2）	5	4	15	11	35
合 計	11	6	68	56	141

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	23	23.7
2 級	53	54.6
3 級	21	21.7
合 計	97	100.0

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、185人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	-	1	-	-	-
	義足	-	-	-	-	-	-
装具	下肢	4	2	6	-	-	-
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	-	-	1	-	1
盲人安全つえ		2	-	2	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-

補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	2	2	4	1	3	4
	重度難聴用ポケット型	-	2	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	1	2	3	-	-	-
車椅子	普通型	1	1	2	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
電動車いす		1	-	1	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		13	9	22	2	3	5

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区分	身体障がい者	身体障がい児
特殊寝台	-	-
特殊マット	-	-
特殊尿器	-	-
移動用リフト	-	-
訓練いす	-	-
入浴補助用具	1	-
体位変換器	-	-
便器	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-
移動・移乗支援用具	-	-
頭部保護帽	-	-
特殊便器	-	-
火災警報器	-	-
自動消火器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透析液加温器	1	-
ネブライザー	-	-
電気式たん吸引器	1	-
点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-

盲人用時計	-	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	-	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用器具	28	-
紙おむつ	4	2
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
合計	35	2

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）受給状況

（単位：人）

種別	給付決定者数
視覚障がい	-
聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	-
心臓機能障がい	3
腎臓機能障がい	47
合計	50

9 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）受給状況

（単位：人）

種別	給付決定者数
視覚障がい	-
聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	2
免疫機能障がい	-
肢体不自由	1
心臓機能障がい	-
腎臓機能障がい	-

合 計	3
-----	---

10 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、藤岡地域4か所の小学校区内において実施した。

11 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 159件

12 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	24
	第三子以降 20,000円	16

13 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	28
遺児手当	1

14 渡良瀬の里利用状況

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況は次のとおりである。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	34,033	34,539	37,233

- ・開館日数 305日

・ 1日平均入場者 122人

・ 月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障害者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	1,516	199	598	110	290	116	398	3,227	25
5	1,536	235	684	111	323	156	331	3,376	27
6	1,363	171	667	46	272	94	273	2,886	25
7	1,369	145	583	59	252	83	252	2,743	27
8	1,399	186	511	102	272	-	296	2,766	26
9	1,480	210	539	91	270	123	123	2,836	26
10	1,670	136	673	112	290	97	231	3,209	27
11	1,575	154	568	71	267	69	284	2,988	24
12	1,361	126	543	53	287	52	315	2,737	23
1	1,576	143	652	59	302	18	281	3,031	24
2	1,723	148	601	43	318	58	274	3,165	23
3	2,274	182	910	106	382	103	312	4,269	28
計	18,842	2,035	7,529	963	3,525	969	3,370	37,233	305

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

・ 健康体操教室・・・毎週金曜日(午前11時～午前12時)

・ 健康相談・・・月1回

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口(藤岡地域4月1日現在)

区分	年度		
	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総人口(人)	16,858	16,623	16,438
65歳以上人口(人)	4,867	4,998	5,112
総人口に対する割合(%)	28.87	30.07	31.10

(2) 高齢者生活態様(藤岡地域) (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		5,112	100
内 訳	独居	499	9.8
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,111 (541世帯)	21.7

その他	3,502	68.5
-----	-------	------

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金を贈呈した。95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	162
90歳	20,000	83
95歳	30,000	23
100歳	100,000	4
101歳以上	50,000	8

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付自治会数等

老人クラブ 14 団体（41 自治会分）

自治会等 16 団体（27 自治会分）

・補助額 1,363,000 円 ※本庁高齢福祉課予算

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会藤岡支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

・単位老人クラブ数（藤岡地域） 14 クラブ

・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会藤岡支部会員数 733 人

・助成額 単位老人クラブ助成 684,000 円 ※本庁高齢福祉課予算

5 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

・宅配個数 2,671 個

・宅配人数 30 人（実人数）

・宅配業者 （株）金時給食センター 柳橋町 6-29

新味紀行(株) 大平町西水代 2953-2

6 高齢者ふれあい相談員事業（藤岡地域）

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 91人
- ・訪問世帯数 670世帯

7 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品目	件数
老人福祉車	32
小型暖房器具	10
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品目	件数
電動小型吸引機	4
特殊寝台	1
じょく瘡予防用具	-

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

- ・設置状況 (単位：台)

既設置台数	平成 27 年度設置台数	平成 27 年度撤去台数	計
82	5	10	77

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定 3・4・5 いずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額 3,000 円の介護手当を支給した。

- ・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
132	134	266

11 紙おむつ購入費助成事業

市内に住所を有し、要介護認定 3・4・5 いずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつが必要な方に対し月額 3,500 円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
134	136	270

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 一人
- ・延べ回数 一回（一時間）

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 17 人
- ・延べ利用時間数

(単位：時間)

家事	145
除草	438
植木手入れ	93
大工	16

13 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満 75 歳以上の方
- ・助成券概要 6 枚綴、1 枚につき 800 円の助成
- ・配付実績 10 冊
- ・利用実績 4 枚

14 高齢者生きがいセンター管理運営委託事業

藤岡高齢者生きがいセンターの管理を、栃木市シルバー人材センターに委託した。

15 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。（要介護（要支援）認定申請数値は本庁高齢福祉課で一括計上）

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとにライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

(1) 主な取組

- ・乳児健診等において健康情報の提供
- ・小児生活習慣病予防教室の開催
- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・各健康教室やふくしまつりにおいて自殺予防普及啓発
- ・子育てサロンにおいて歯の健康教育・相談を実施
- ・ふくしまつりにおいて歯の健康コーナーを開設

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：件)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
	妊娠届出	双胎	紛失等	
61	63	61	-	2

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	78	77	98.7	12	7	3	1
乳児健康診査 (9か月児)	12	75	74	98.7	8	2	-	3
1歳6か月児 健康診査	6	64	60	93.8	23	4	1	-
3歳児 健康診査	6	90	85	94.4	23	5	7	8

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	う歯のある児(人)
4	97	76	78.4	1 (1.3%)

(イ) 保健師による2歳児育児相談

・参加者延べ人数 35人

オ 乳幼児発達相談(2次健診) (数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において発達に問題があると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ 子育てサロン(子育て相談・むし歯予防教室)

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

・実施回数 4回

・子育て相談 参加者延べ数 26組

・むし歯予防教室 参加者延べ数 48組

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ) (数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

エ 小児生活習慣病予防事業

小児肥満や小児生活習慣病を予防する目的で健康教育を行った。

・キッズ健康教室

対 象	実施回数(回)	参 加 人 数(人)
就学前幼児の父母及び祖父母	1	28

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)

・参加者延べ数 74組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市・壬生町)の共催で小学1年生と年長児に対し、フッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合 計
22	13	35

キ よい歯のコンクール (数値は本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 3か月児びよびよ相談 (数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上)

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをすすめる中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

・実施状況

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
125	97	-	6	3	19

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 2件
- ・指導延べ数 2件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 76件

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（藤岡地域17人）が、妊産婦や乳児の家庭訪問及び子育て教室の協力を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：件)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	その他	合計
件数	53	29	35	117

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者健康診査及びヤング健診（数値は本庁健康増進課で一括計上）

- ・実施回数 11回
- ・実施場所 藤岡保健福祉センター
藤岡公民館
三鴨公民館

(2) 健診結果説明会

- ・実施回数 8回
- ・参加人数 49人

(3) 特定保健指導

ア 初回指導

区分	対象者数(人)	指導数(人)	初回指導率(%)
積極的支援	18	16	88.9
動機付け支援	59	47	79.7

合計	77	63	81.8
----	----	----	------

イ 中間評価（初回面接から3か月後）

区 分	指導数（人）	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	12	9
動機付け支援	17	15
合計	29	24

ウ 最終評価（初回面接から6か月後）

区 分	指導者数（人）	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	7	9
動機付け支援	7	35
合計	14	44

(4) メタボ予防講座（特保該当者）

ア 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編・コレステロール編）
メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 6人

イ 知って納得！からだスッキリ運動教室

メタボリックシンドロームの予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 2人

4 健康診査事業（健康増進法による健診）

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウィルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診（個別検診）等を行った。（数値は本庁健康増進課で一括計上）

- ・集団健診実施回数 11回
- ・集団健診実施場所 藤岡保健福祉センター
藤岡公民館
三鴨公民館

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

ア 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編・コレステロール編）
（特保該当者の教室と同時開催）

メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 56人

イ 知って納得！からだスッキリ栄養教室（血糖編）フォローアップ教室

メタボリックシンドローム予防・改善のため、栄養・運動の継続指導を行った。

(特定保健指導3か月目相談と同時開催)

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 5人

ウ 知って納得！からだスッキリ運動教室（特保該当者の教室と同時開催）

メタボリックシンドロームの予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加人数 297人

エ 高血圧予防教室

高血圧の予防や改善のための講話・調理実習を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 16人

オ 禁煙サポート教室（数値は大平総合支所健康福祉課で一括計上）

禁煙を希望する者に対して禁煙に対する正しい知識を提供し、自分に適した禁煙方法を理解できるよう禁煙の開始や継続を支援した。

- ・実施回数 3回1コース

カ 地域別歯周病講演会 健口長寿で元気にいつまでも！

「あなたの歯と口は元気ですか？」

口腔機能向上に関する情報提供、体験の機会を設け、健康の保持増進を図ることを目的とした。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 20人

キ 歯周疾患予防教育

歯の健康やセルフケアの基本方法等について指導を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 20人

ク 出前講座

地域や団体において、生活習慣病予防を図るための健康講話等を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 19人

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 4人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 2回
- ・延べ相談者数 3人
- ・内容 管理栄養士による個別指導

・指導内訳

(単位：件)

糖尿病	2	高血圧	2	脂質異常症	3
肝臓病	-	腎臓病	-	その他	1

6 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解することや自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 健康教育

- ・内容 笑いの脳科学
- ・参加人数 47人

(2) 啓発

各種事業時において、自殺予防相談窓口や自殺予防のための内容を含めたチラシ、パンフレット及びポケットティッシュ等啓発物品を配布した。

7 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォローアップ(4～9月)、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、ふくしま祭り及び産業祭に参加し地域における健康づくりを推進した。

ふくしま祭り

- ・実施日 10月18日(日)
- ・場 所 藤岡公民館
- ・参加者 健康チェックコーナー 47人
咀嚼力チェック・PHテスト・ブラッシング指導 51人

(2) 食生活改善地区組織活動

栃木市食生活改善推進員協議会藤岡支部（会員数21人）では、地域住民を対象に、食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会などを行った。

- ・各講習会 6回
- ・参加人数 221人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 79世帯
- ・保健師訪問指導延べ人数 261人

内訳

(単位：人)

精神保健	53	妊産婦	66	乳幼児	110	生活習慣病	9
新生児	2	低体重児	-	他の疾患	1	その他	20
心身障がい	-	結核	-				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml 献血(人)	400ml 献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	8	-	7	-	7	1

10 藤岡保健福祉センター利用状況

(単位：人)

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	その他	合計
利用者数	417	233	124	-	774

(当課事業及び市関係団体の通年使用を除く。)

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、農業を取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。そのため農業振興においては、栃木市農業再生協議会や藤岡町農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を行った。また、産業祭の開催により生産者と消費者の交流や県と連携した農産物安全安心PRを行った。

林業は、地域の里山林の整備のため、県民税事業による藪の刈払いや、不用木の処分を行った。

農業農村整備については、農業基盤整備促進事業をはじめ、県単独農業農村整備事業や市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では継続の4地区に加え新たに1地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一丸となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、藤岡地域内4か所の排水機場維持管理事業を実施したほか、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

なお、平成27年9月関東・東北豪雨においては、西前原排水機場が浸水・漏電により機能停止したほか、藤岡地域の各所において農地、農業施設及び機械が浸水し甚大な被害が発生したため、被災農家の営農継続・再開に向けて、災害復旧工事補助や被災農業者向け経営体育成支援事業等に取り組み支援を行った。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営により、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設け、都市と地域の住民が集い交わることにより、地域全体の活性化を図った。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第21回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬バルーンレース2015」などのまつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、渡良瀬遊水地のシンボル谷中湖をイメージしたハート型熱気球「ハートランド号」を使い、市内外のイベントに積極的に参加して栃木市のPRを行った。

更に、栃木県栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境は、以前は旧渡良瀬川の中にあっただが、渡良瀬川の河川改修により全国でも珍しい平地で歩いて行ける場所となり、近年注目のスポットとして話題を呼んでいることから、2市1町共同で曖昧であった三県境の測量を行い、県境を確認した。今後は、共有の新たな地域資源として利活用し地域振興及び観光振興に取り組んでいく。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,593人
水稲生産実施計画書提出農業者数	782人
水稲生産数量	4,348,785kg
水稲作付面積(①)	9,635,997㎡
主食用水稲作付面積(②)	5,668,325㎡
非主食用水稲作付面積(①－②)	3,967,672㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	58.8%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積

(単位：㎡)

二条大麦	3,771,960
六条大麦	110,617
小麦	1,466,611
大豆	561,176
そば	970
飼料作物	272,005
新規需要米	3,741,978
加工用米	165,953
備蓄米	59,741

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当との連携により、農政協力員や水田農業推進員の会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月14日(木)	51
6月18日(木)	53
2月25日(木)	67

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 108人

3 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

相互連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と藤岡地域の農業振興のために活動を行った。

5月28日(木) 定期総会

11月7日(土) 講習会「6次産業化を考える」

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため石灰の配付等を行った。

(4) 生産出荷組合補助金

地域内9の生産出荷組合の振興を図るため、運営に対して助成を行った。

- ・補助額 59,000円

4 藤岡町農業公社補助金

優良農地確保及び担い手育成等、一般財団法人藤岡町農業公社の円滑な事業実施のため人件費及び運営管理に対して助成を行った。

- ・補助額 10,440,000円

5 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的としたふじおか産業祭を開催した。

・実施日 11月21日(土)午前9時～午後3時

・会場 藤岡総合体育館・藤岡遊水池会館駐車場

・来場者 8,500人

6 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌

づくり等に利用された。

・利用状況

施設名	利用日数（日）	利用人数（人）
藤岡農産加工センター	64	459

7 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 20人
- ・貸出区画 42区画

8 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備を実施している。

・事業概要

事業名	実施箇所	事業量	事業概要及び事業費	備考
通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備	藤岡町大田和及び都賀地内	2.0ha	藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備 事業費：99千円	事業主体：市

9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、捕獲罠設置等を実施した。

実施区域	実施期間	対象鳥獣
藤岡地域全域	4月1日（水）～3月31日（木）	イノシシ

10 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件名	件数
耕作証明書	35
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	11
耕作（農作業受委託）証明書	2
合計	53

11 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し

支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備事業	思川西部土地改良区（新波地区） U型用水路布設替え L=300m	6,500,000	3,575,000 (うち市負担額 1,300,000)
農業基盤整備促進事業	藤岡土地改良区（藤岡[2]地区） ・揚水機工 1箇所 ・設計費 1式	5,868,000	586,800
	藤岡土地改良区（藤岡[3]地区） ・揚水機工 1箇所 ・用水路工 L=498m ・設計費 1式	18,410,000	1,841,000
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（部屋南部地区） 揚水機場モーター交換工事 1式	918,000	183,000
	藤岡土地改良区（第一地区） 揚水機運転確認用パトライト取付 新規2箇所、既設1箇所	90,180	18,000
	藤岡土地改良区（第一地区） 揚水ポンプ取替 1箇所	583,200	116,000
	繁桂寺谷津水利組合（新町） 配水管仕切弁設置工事 75mm 1基	129,800	25,000
	繁桂寺谷津水利組合（新町） 配水管修繕工事 75mm 1箇所	159,170	31,000
	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） 吐出管改修 1箇所	186,840	37,000
	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） 揚水管増設 φ125×2.75m 8本	432,000	86,000

12 農道維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持補修工事	富吉	敷砂利工 L=150m W=1.9	291,600
	藤岡	敷砂利工 L=95m W=2.3m	259,200

13 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一

部を負担金として活動組織に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425
戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	101	20,200	934,300
あかまの郷	H27	H31	5年	2,324	697,200	105	21,000	179,550

・資源向上支払(共同活動)

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	101	10,908	560,277

14 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)

・補助額 1,930,397円

15 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対 象 施 設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	3,552,000
佐野市	界排水機場	250,379
板倉町	邑楽東部第一排水機場	127,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	45,600

16 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・ 運転回数 2回 (3日間)
- ・ ポンプ稼働時間 41時間10分
- ・ 事業費 6,578,504円

17 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客 数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室	333,319	213,671,045
物産館		167,493,734
農産物加工販売室「ジェラート工房」	45,512	16,563,323
地域食材供給室「レストランみかも」	75,673	55,694,530
合 計	454,504	453,422,632

(2) 主なイベント

イベント名	開 催 日
リニューアルオープンイベント	4月 5日 (日)・4月19日 (日)
G Wイベント	4月29日 (水)～5月6日 (水)
七夕飾り	6月29日 (月)～7月7日 (火)
敬老の日イベント(家族の絵展示)	9月21日 (月)
オールタイムランみかも 2015	10月18日 (日)
初売りイベント	1月 1日 (金)～3日 (日)

(3) 視察の受入：9団体

団 体 名	視 察 日	視 察 目 的
藤岡小学校 3年生	5月12日 (火)	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月 3日 (水)	施設見学
部屋小学校 3年生	6月23日 (火)	施設見学
新潟県田上町産業振興課	6月30日 (火)	先進地視察
長野県佐久穂町議会	7月 9日 (木)	行政視察

長野県佐久市臼田地区区長会	10月19日（月）	先進地視察
一般財団法人エンジニアリング協会	11月 6日（金）	視察研修
足利市観光農業振興会	11月17日（火）	先進地視察
埼玉県松伏町	1月13日（水）	先進地視察

18 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。

事業名	実施箇所及び事業内容	交付額（円）
環境保全型農業直接支払交付金	藤岡町新波、赤麻、大前、藤岡 カバークロープ作付け 152a、 有機農業 330 a	385,600

商工観光担当

1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

（単位：円）

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	39,182,694	4,800,000	商工会事業助成

2 制度融資

経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

（中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号）

保険法	適用事項	平成27年度	平成26年度	平成25年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	—	1	2
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
計		—	1	2

3 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三疊山を活用したみ

かも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布するとともに、各種観光キャンペーンを実施し、さらに、渡良瀬遊水地の自然の魅力を発見し紹介することを目的にフォトコンテストを行うなど、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

(1) 広域観光推進事業

観光PRイベントへの参加

- ・実施日 9月20日(日) 第3回渡良瀬遊水地まつり in K A Z O
- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮グラウンド

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第21回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月4日(土)～5日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 16,500人

(2) 渡良瀬バルーンレース2015

- ・実施日 4月3日(金)～5日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 110,000人

(3) Eボートレース2015渡良瀬大会

- ・実施日 8月22日(土)
- ・場 所 谷中湖(北ブロック)
- ・主 催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
- ・後 援 国土交通省ほか
- ・参加者 548人(48チーム)

(4) 第16回よさこい藤岡パレード

- ・実施日 11月15日(日)
- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参加者 683人(57団体)

(5) 第16回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主 催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後 援 下野新聞社ほか
- ・賛 助 (一社)関東地域づくり協会
- ・応募総数 227人(808点)

- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、準優秀賞3点、入選8点、特別賞8点
佳作30点
- ・展示会場 渡良瀬遊水地湿地資料館ほか

5 熱気球観光振興事業

栃木市熱気球「ハートランド号」を利用して、イベントに参加し栃木市のPRを行うとともに、熱気球係留や熱気球教室を通じてスカイスポーツの普及啓発を図った。

イベント名	日時
佐久バルーンフェスティバル	5月 3日（日）
NHKあさいち撮影	6月10日（水）～11日（木）
渡良瀬遊水地フェスティバル	9月 6日（日）
一関・平泉バルーンフェスティバル	10月11日（日）～12日（月）
健康福祉・環境まつり	10月18日（日）
まるまるまるごとつがまつり	11月15日（日）
ふじおか産業祭	11月21日（土）
市民健康まつり	11月29日（日）
熱気球教室（静和小学校）	2月17日（水）

6 三県境整備事業

全国的に三県境は40数か所あり、その大半が山中や河川の中にある。栃木県栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境は、平地で気軽に歩いて行ける場所として近年マスコミ等にも取り上げられ、注目のスポットとして話題を呼んでいる。

この場所は、旧渡良瀬川が流れていた場所であり、遊水地化により渡良瀬川の改修に伴って、埋め立てられ平地の三県境が誕生した。

県境はその後曖昧であったが、栃木市、板倉町、加須市2市1町の共同で測量業務を実施し境界を確認した。今後はこの地域の地域資源として、三県境を2市1町で広域的に連携し、渡良瀬遊水地誕生の歴史と併せ観光振興や地域振興に活用する。

第 6 節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、道路、橋りょう、河川水路及び公園の管理、整備、災害復旧、占用許可等に関する事務、街路事業及び土地区画整理事業の施行に関する事務である。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、直営による早急な対応を実施したほか、常に安全で快適な道路の通行を確保するため、道路維持補修業務委託を藤岡地域全域において実施した。

河川管理については、堆積土砂の浚渫や除草のほか、洪水災害に備えるための樋管操作業務委託を実施した。また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援することで、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、藤岡地域内 26 か所の公園及び藤岡渡良瀬運動公園を安全で快適に利用できるよう清掃、除草及び遊具等の施設管理を行った。

土地区画整理事業については、藤岡町荒立北土地区画整理事業の事業完了に向けた県への解散認可申請及び組合の清算人会と清算総会を開催し、解散への事務処理を実施した。

道路整備事業については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上、または快適な生活環境の確保に資するため、藤岡町富吉・蛭沼地内市道 F 6 号線ほか 6 路線の道路改良工事を実施した。また老朽化した舗装を修繕するため、藤岡町富吉地内市道 F 8 号線ほか 3 か所の舗装修繕工事を実施した。

このほか地域の生活道路として、安全で円滑な通行を確保するため、藤岡町甲地内市道 F 32 号線ほか 4 か所の測量設計業務を実施するとともに、藤岡町富吉・蛭沼地内市道 F 6 号線ほか 1 路線の用地取得を実施した。

災害復旧事業としては、平成 27 年 9 月豪雨災害により被害を受けた道路等を修繕するため、市道 F 27 号線ほか 2 か所の修繕工事、測量設計業務及び藤岡渡良瀬運動公園テニスコート人工芝目砂充填工事を実施した。

管理担当

1 道路占用許可関係 (単位:件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占用許可申請	54
占用廃止届	6
計	60

2 各種申請・手続関係

(単位:件)

内 容	件 数
境界確認申請	47
切絵図謄本交付・閲覧等申請	64
市有財産用途廃止申請	5
法定外公共物使用許可申請等	12
道路工事施工承認申請	8
放流許可申請書(道路・河川)	16
寄付受入	4
特殊車両通行許可協議	103
計	259

3 道路管理関係

(1) 道路維持管理業務委託

(単位:円)

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額
	町 名	路 線 名		
占用堤防除草業務	藤岡地域全域		除草業務	4,644,000
市道除草業務	藤岡町大田和ほか	F1-171号線ほか	除草業務	2,973,040
植栽剪定業務	藤岡町下宮ほか	F5-41号線ほか	植栽剪定	109,592
水路等清掃業務	藤岡町都賀ほか	F1-35号線ほか	清掃業務	848,605
道路維持補修業務等	藤岡地域全域		道路維持補修等	7,058,880
計				15,634,117

(2) 河川・水路管理業務委託

(単位:円)

委 託 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額
	町 名	河 川 名 等		
樋管操作業務	藤岡町藤岡ほか	篠山第一樋管ほか	樋管操作	2,784,283

(3) 工事用原材料

(単位:円)

材 料 名	単 位	数 量	金 額
常温合材	t	96	1,482,624
側溝蓋	枚	54	289,927
乳 剤	ℓ	3,315	447,606
その他市道補修用資材			965,216
計			3,185,373

(4) 災害復旧工事用原材料

材 料 名	単 位	数 量	金 額
常温合材	t	62	957,528
切込碎石・川砂	m ³	36.13	163,885
側溝蓋	枚	6	48,082

乳 剤	0	2,808	379,080
その他市道補修用資材			454,056
計			2,002,631

(5) 交通安全施設整備

補 修 内 容	金 額
カーブミラー修繕 (15箇所)	1,080,000
カーブミラー・交通安全標識・ガードレール新設 (1箇所)	142,560
計	1,222,560

4 都市公園等管理関係

(1) 施設の維持補修

(単位:円)

補 修 内 容	金 額
公園管理用物置修繕 (都賀児童公園)	69,055
四阿修繕 (荒立児童公園)	146,556
水道修理 (大崎児童公園 ほか)	151,200
コンビネーション遊具修繕 (リーベタウン公園)	11,016
計	377,827

(2) 業務委託

(単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
公園管理業務 (清掃、除草、施設の管理保全)	大田和ふれあい公園、蛭沼ふれあい公園、都賀ふれあい公園、新波ふれあい公園、部屋ふれあい公園、太田ふれあい公園	1,020,000
	松葉児童公園、荒立児童公園、リーベタウン公園、東原公園、都賀児童公園、西前原公園	792,000
	部屋南部桜つつみ公園	250,000
	新町児童公園、上町児童公園、大崎児童公園、江川児童公園、底谷児童公園	850,000
植栽剪定業務	荒立児童公園 ほか	743,798
除草等業務	部屋南部桜つつみ公園 ほか	2,550,896
公園遊具保守点検業務	大田和ふれあい公園 ほか	92,664
トイレ清掃業務	富吉児童公園 ほか	53,856
計		6,353,214

(3) 各種許可申請及び届出

(単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	3

占用許可申請	2
公園施設管理許可申請	1

5 藤岡渡良瀬運動公園

(1) 施設の維持補修 (単位：円)

補修内容	金額
遊具等修繕	466,269
水道、トイレ修理	130,572
藤岡スポーツふれあいセンター施設修繕	584,172
計	1,181,013

(2) 業務委託 (単位：円)

業務内容	金額
植栽剪定業務等	34,396
除草等業務	6,814,146
公園施設補修業務等	426,160
トイレ清掃業務	284,328
藤岡スポーツふれあいセンター管理業務	844,319
計	8,403,349

(3) 施設の工事 (単位：円)

工事内容	金額
給水設備増設工事	1,118,880
計	1,118,880

(4) 備品購入費 (単位：円)

施設名	内容	金額
多目的広場	移動式バスケットゴール 1基ほか	438,696
	計	438,696

(5) 公園災害復旧工事 (単位：円)

工事内容	金額
テニスコート人工芝目砂充填工事	2,894,400
計	2,894,400

都市建設担当

1 土地区画整理事業関係

藤岡町荒立北土地区画整理事業

(1) 事業概要

- ・面積 10.9ha
- ・組合員数 113人（理事長 進上 嘉一）

- ・事業期間 平成8年度～平成28年度
- ・総事業費 888,453千円
- ・平成27年度事業費 2,029,200円

(2) 事業経過

- ・総会 2回
- ・役員会 3回

(3) 業務委託（組合発注）

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
解散認可申請書及び清算承認書作成等業務	1,490,400
計	1,490,400

(4) 実施工事（組合発注）

（単位：円）

工 事 内 容	金 額
保留地に係る上水道敷設工事	535,680
計	535,680

2 藤岡駅前広場整備事業関係

(1) 業務委託

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
事業認可等策定業務	4,730,400
計	4,730,400

3 道路工事関係

(1) 道路改良工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
藤岡町富吉	F6号線	169.3	10.0	－	44,690,400	繰越
藤岡町藤岡	F11号線	40.0	5.0	－	1,188,000	
藤岡町太田	F21号線	83.9	5.0	－	13,208,400	
藤岡町赤麻	F40号線	40.0	5.0	－	648,000	
藤岡町甲	F1-181号線	120.0	4.0	－	6,318,000	繰越
藤岡町大田和	F1-98号線	95.4	6.0	－	12,798,000	
藤岡町赤麻	F3-316号線	34.8	6.0	－	3,391,200	
計					82,242,000	

(2) 舗装修繕工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
藤岡町富吉	F8号線	240.0	6.0	－	7,484,400	
藤岡町大田和	F1-96号線	180.0	5.0	－	1,296,000	

藤岡町大田和	F1-171号線	220.0	6.6	—	13,564,800	
藤岡町西前原	F3-285号線	275.0	5.0	—	5,238,000	
計					27,583,200	

(3) 災害復旧工事

工 事 箇 所		工 事 内 容			工事金額(円)	備 考
町 名	路線名	延長(m)	幅員(m)	そ の 他		
藤岡町都賀	F27号線	10.0	4.0	—	918,000	
藤岡町藤岡	F5-159号線	80.0	3.0	—	939,600	
藤岡町大前	認定外道路	15.0	2.0	—	950,400	
計					2,808,000	

4 業務委託関係

(1) 道路整備事業等業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委託料(円)	備 考
	町 名	路線名			
測量設計	藤岡町富吉	F6号線	用地測量・設計	3,672,000	
測量	藤岡町藤岡	F11号線	用地測量	270,000	
調査設計	藤岡町甲	F32号線	調査設計	7,452,000	
調査	藤岡町赤麻	F40号線	物件調査	216,000	
測量設計	藤岡町赤麻	北坪地区排水路	路線測量・設計	3,693,600	
計				15,303,600	

(2) 災害復旧事業業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委託料(円)	備 考
	町 名	路線名			
測量設計	藤岡町甲外	F27号線外2路線	用地測量・設計	2,624,400	
計				2,624,400	

5 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額(円)	備 考
町 名	路線名				
藤岡町富吉・蛭沼	F6号線	19	1	21,635,421	
藤岡町赤麻	F3-316号線	2	—	395,280	
計				22,030,701	

6 登記関係

(単位：筆)

内 容	筆 数
分 筆 (代 位)	21
地 積 更 正 (代 位)	2

所 有 権 移 転	21
計	44

第 1 1 章 都賀総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理である。

今年度から始まった地域会議については、9回開催し、地域の課題解決及び地域の活性化のための事業を計画、地域予算を提案した他、特に地域性の高い案件に関する意見聴取事項に回答した。

広報広聴事業については、シルバー人材センター都賀事業所に広報紙等配送業務を委託し、各戸配付物及び班内回覧物を月1回、自治会長宅へ送付を行うとともに、市民参加のまちづくりを推進するため、市民から直接意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

地域まちづくり担当

1 地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	松島 功	都賀地域自治会連合会
	2	川津 美知子	都賀町商工会
	3	若林 富雄	民生委員児童委員協議会
	4	大塚 礼子	都賀女性団体連絡協議会
	5	山本 文彦	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原 正信	都賀地区体育協会
	7	鈴木 信雄	都賀文化協会
	8	落合 正	認定農業者協議会
	9	飯嶋 かおる	農村生活研究グループ協議会
2号委員	10	三室 一男	学識経験者
	11	山田 加代子	
	12	鈴木 君子	

3号委員	13	田島 富美子	公募に応じた者
	14	中田 和子	
	15	渡邊 政徳	

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月12日(火) 午後6時30分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)会長・副会長選出 (2)会議録について (3)新たな地域自治制度について (4)地域会議の運営について (5)つがまち観光協会役員の依頼について
第2回	6月17日(水) 午後5時30分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想の策定について (2)まるまるまるごとつがまつりの運営について (3)都賀地区社会福祉協議会構成員の推薦依頼について (4)栃木市斎場再整備検討委員の推薦について (5)都賀地域の課題と対応策について
第3回	7月8日(水) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)栃木市文化振興計画推進懇談会委員(参加者)の推薦について (2)まるまるまるごとつがまつりの運営について (3)都賀地域の課題について
第4回	7月22日(水) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について (2)「知事と語ろう!とちぎ元気フォーラム」の開催について (3)つがの里“秋の新そばまつり”後援の承認について (4)まるまるまるごとつがまつりの開催について (5)地域予算提案制度予定事業について
第5回	8月11日(火) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)地域会議だよりの発行について (2)部会の設置について
第6回	9月8日(火) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)栃木市市民会議委員の推薦について (2)地域予算事業計画書等について
第7回	11月24日(火) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想策定にかかる中間報告について (2)栃木市文化振興計画実施細目(素案)について (3)まちづくり実働組織の設立について
第8回	1月26日(火) 午後7時00分～	(1)栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想(素案)について

	都賀総合支所 大会議室	(2)組織機構の見直しについて (3)まちづくり実働組織の設立について (4)栃木市文化振興計画実施細目（素案）についての意見について（回答）
第9回	3月23日（水） 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)新斎場建設地の決定について (2)都市再生整備計画（赤津地区）事後評価について (3)平成28年度提案（平成29年度実施）都賀地域予算について (4)実働組織説明会についての報告 (5)栃木市北部健康福祉センター（仮称）基本構想（素案）についての意見について（回答） (6)平成28年度都賀地域会議開催予定について

イ 部会

都賀地域会議には3つの部会があり、下記のとおり開催した。

(ア) つがの里利活用部会

つがの里の活性化や利活用に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	9月8日（火） 午後7時10分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)部会長の選出について (2)地域予算事業計画書について
第2回	3月1日（火） 午後6時30分～ 都賀公民館 研修室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他

(イ) 子育て支援・福祉部会

都賀地域の子育て支援や福祉に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	9月8日（火） 午後7時12分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)部会長の選出について (2)地域予算事業計画書について
第2回	3月16日（水） 午後7時00分～ 都賀公民館 会議室	(1)平成28年度実施都賀子育て事業について (2)平成29年度実施分地域予算提案事業について (3)その他

(ウ) 地域・文化振興部会

地域や文化の振興、他の部会に属さない事項に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	9月8日（火） 午後7時10分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)部会長の選出について (2)地域予算事業計画書について

第2回	3月18日(金) 午後7時00分～ 都賀公民館 研修室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他
-----	-----------------------------------	------------------------------------

ウ 視察研修

地域活性化事業の参考とするため、先進地を視察した。

- ・実施日 5月26日(火)
- ・視察先 道の駅「川場田園プラザ」(群馬県川場村)
- ・参加者 都賀地域会議委員11人

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容を市民にお知らせするため、都賀地域の話題も交えた「地域会議だよりの」を発行した。

- ・発行号数 第1号(6月)、第2号(8月)、第3号(1月)、第4号(3月)
- ・体裁 第1号・第3号:A3版 両面カラー刷り
第4号:A4版 両面カラー刷り
第2号:A4版 片面白黒刷り
- ・発行部数 各4,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
つがの里活性化事業	2,230
都賀子育て支援事業	550

2 広報関係

自治会配布物を、自治会長等を通して各戸配布及び班内回覧を行った。

- ・月1回 全12回

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	事前質問数 (件)	フリートーク数 (件)	参加者数 (人)
1	10月14日(水)	赤津小学校体育館	10	11	41
2	10月16日(金)	家中小学校体育館		6	34
合 計			10	17	75
			27		

4 総合支所会議

総合支所長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 13回

- ・内 容 審議事項 12件
- 報告・連絡事項 148件

5 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 平成27年3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 平成27年3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

イ 事務用品の配付

- ・配付日 3月22日(火)
- ・配付数 4種類

(2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 4月14日(火)
- ・内 容 役員を選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月14日(火)
- ・内 容 各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 6月2日(火)
- ・内 容 平成27年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 10月30日(金)
- ・内 容 平成27年度実施事業について

(オ) 第4回会議

- ・実施日 2月21日(日)

- ・内 容 平成27年度事業及び決算報告について
- (カ) 第5回会議
 - ・実施日 3月25日(金)
 - ・内 容 平成28年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

- (ア) 自治会長等研修会
 - ・実施日 2月21日(日)
 - ・事業名 都賀地域自治会連合会防災教室
 - ・場 所 都賀公民館
 - ・出席者 都賀地域の自治会より56人
- (イ) 栃木市自治会連合会役員会関係
 - 役員4人が役員会(5回)及び役員研修会に出席

総務担当

1 文書発送

後納郵便発送件数 45,649件

2 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	486,000
その他業務委託件数 10件	2,015,560

3 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額(円)
チラーユニットコンデンサ薬品洗浄修繕	79,920
その他工事件数 7件	368,085

4 共用車管理状況

区 分	数 量(台)
普通乗合(中型バス 25人)	1
普通乗用	2
小型乗用	2
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	3
軽貨物	1

5 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
支所長		1
都賀総合支所	地域まちづくり課	9
	税務課	9
	生活環境課	10
	健康福祉課	12
	産業振興課	9
	都市建設課	7
都賀教育支所		13
その他		18
合 計		88

6 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	21	延べ 42 m ²	2,100
東京電力株 (電柱)	1	10 本	15,000
東日本電信電話株 (電柱)	1	1 本	1,500
郵便差出箱敷地	1	2 か所	840
合 計	24		19,440

7 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の貸付

区 分	件数 (件)	面積 (m ²)	収入金額 (円)
市有地 (都賀地域)	5	4,275.03	640,459
自動販売機設置 (建物)	1	-	161,040
合 計	6	4,275.03	801,499

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として開始した「とち介」オリジナルナンバーは、新規交付の約6割を占めるほどとなっている。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。市街化区域内の土地・家屋に課税する都市計画税は、すでに賦課している栃木地域及び大平地域に加え、本年度から藤岡地域及び都賀地域（岩舟地域は平成28年から）にも賦課した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（都賀地域分）（単位：件）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	2,221	115	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	193	113	
計	2,414	228	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：都賀地域）（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年度末
不 動 産	168	3	6	165
	5	-	-	5
自 動 車	6	-	-	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	352	386	415	323
	16	33	26	23
計	532	389	421	500
	21	33	26	28

※年度当初件数には、地方税法第48条による県からの引継ぎ件数も含む

2 交付要求（上段：市全体/下段：都賀地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
103	60	76	87
9	6	6	9

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：都賀地域）

実 施 日	発送件数（件）	納付件数（件）	納 付 額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	129	—	—
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	405	—	—
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	455	—	—
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	204	—	—
計	15,195	11,227	223,603,169
	1,193	—	—

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：都賀地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額（円）
第1回	4月25日（土）	73	1,053,760
		2	22,100
第2回	6月28日（日）	75	1,055,200
		4	20,000
第3回	10月31日（土）	44	692,600
		1	7,300
第4回	1月31日（日）	83	1,410,900
		1	10,500
計		275	4,212,460
		8	59,900

5 市税等収納員による徴収事業〔上段：市全体/下段：都賀地域（西方地域を含む）〕

市税、国民健康保険税及び介護保険料の徴収率向上のため、市税等収納員による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,315	215,092,348	20	3,474
936	27,750,905	-	692

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体／下段：都賀地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月 4日（金）～18日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
136	46	1,651,350

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付審査、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。10月からはマイナンバー制度が開始され、全市民に通知カードを送付するとともに、希望者には個人番号カード（マイナンバーカード）を交付した。

また、旅券事務については、一般旅券の発給申請の受付及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るため保険適用外治療費の一部を助成した。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理・進達を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

生活環境交通関係では、大気、水質、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

交通安全については、県民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 142件（出生73件、婚姻6件、死亡27件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		142	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
住民異動届		458		
小 計		600	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	291		
	廢 止	74	死産届	-
小 計		365	小 計	-
			合 計	965

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,366	273,200	戸 籍	全部事項証明	1,175	528,750
	個 人	2,552	510,400		個人事項証明	342	153,900
	証 明	114	22,800		除籍謄本	983	737,250
	閱 覧	-	-		除籍抄本	7	5,250
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	10	3,500
	戸籍の附票	110	22,000		受理証明	13	4,550
	公 用	18	-		廃棄証明	-	-
	広 域	4	800		出産証明	-	-
	住基カード(有料)	-	-		不受理証明	-	-
	住基カード(無料)	2	-		公 用	32	-
	通知カード(有料)	13	6,500		小 計	2,562	1,433,200
	個人番号カード(無料)	-	-		印鑑登録	291	58,200
	小 計	4,179	835,700		印鑑登録廃止	74	-
	証 明 書	印鑑証明	3,114		622,800	そ の 他	臨時運行許可証
諸 証 明		16	3,200	労基証明	-		-
身分証明		87	17,400	人口統計	-		-
住居表示証明		7	-	公的個人認証	4		2,000
公 用		14	-	小 計	673		288,200
選挙証明		-	-				
小 計		3,238	643,400	合 計	10,652		3,200,500

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	27	27	-
		小 人	-		
		死産児	-		

	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
エ		ナ	-	-	-
小 計				27	-
霊きゆう車	往 路	市 内	23	103,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	22	33,000	
		市 外	-	-	
小 計				45	136,500
待 合 室		市 内	26	78,000	
		市 外	-	-	
小 計				26	78,000
合 計				98	214,500

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	処理件数
戸籍謄抄本等交付	7
住民票写し等交付	23
印鑑登録証明書交付	10
印鑑登録	4
戸籍届	1
住民異動届	1
斎場、霊きゆう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
旅券の交付等	14
窓口及び電話による相談、問合わせ等	2
合 計	62

3 中長期在留者住居地届出等事務

窓口届出等処理事務件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の住居地届出	9	居住地の変更届出(転入)	11
資格変更等に伴う住居地届出	-	居住地の変更届出(転居)	4
特別永住者の住居地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
合 計			24

4 赤津郵便局証明発行委託件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	29
住民票写し等交付	63
印鑑登録証明書交付	76
合 計	168

5 一般旅券申請・交付件数 (単位：件)

	申 請	交 付
4 月	4	5
5 月	4	3
6 月	7	10
7 月	12	9
8 月	6	8
9 月	7	2
10 月	7	13
11 月	14	6
12 月	5	9
1 月	19	17
2 月	16	16
3 月	13	16
合計	114	114

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費受付件数	一 般	581
	退職者	5
限度額適用認定証(標準負担額減額認定証を含む)		160

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 43 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 - 件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 17 件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	42
-----------	-------	----

	脳ドック	6
--	------	---

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成26年12月・平成27年1月診療分	1,725	5月
2	平成27年2月・平成27年3月診療分	1,749	7月
3	平成27年4月・平成27年5月診療分	1,724	10月
4	平成27年6月・平成27年7月診療分	1,723	12月
5	平成27年8月・平成27年9月診療分	1,682	1月
6	平成27年10月・平成27年11月診療分	1,726	3月
合計		10,329	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	166
高額療養費申請	180
その他の療養費申請	41
葬祭費申請	101
被保険者証明等再交付申請	68
合計	556

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	43
こども医療費助成	234
妊産婦医療費助成	87
ひとり親家庭医療費助成	22

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（10万円を限度に通算5回）を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 7件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

・補助申請受付件数 - 件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	51	転居届	16
新規取得申出	-	氏名変更届	3
再取得届	114	訂正・取消・不在	-
再取得申出	1	転出届	45
付加年金取得届	3	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	57	手帳再交付届	3
資格喪失申出	1	種別変更届	29
死亡届	1	その他	-
転入届	27	合 計	356

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	287
学生納付特例申請	41

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	2
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	3
未支給年金	1
老齢福祉年金	-
合 計	6

(4) 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	12
電話相談	2
文書相談	-
合 計	14

生活環境交通担当

1 聖地公園墓所使用許可状況 (単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種 6㎡	441	441
第2種 10㎡	22	22
第3種 6㎡	145	144
第4種 6㎡	185	-
合計	793	607

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	1	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
1	-	-	-	-	-	23	24

3 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月1回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,768.49	283.80	151.72	127.54	39.33	81.95	3,452.83

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
29.69	2,316.25	417.08	2,763.02

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
2.93	238.64	32.95	274.52

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	151.72	-	151.72
空カン・空ビン	-	127.03	0.51	127.54
ペットボトル・トレイ	-	39.05	0.28	39.33
合計	-	317.80	0.79	318.59

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
13.26	2.74	57.18	7.96	81.14

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
-	47	77	124

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
271.38	1,263.73	1,535.11

5 環境美化対策事業

環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月31日（日）
- ・場所 都賀地域内各地
- ・内容 ごみ拾い
- ・参加人数 1,846人
- ・回収数量 1,411袋

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数

（単位：件）

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
都賀	15	5	6	1	2	1	30

（生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計）

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 （単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
41	81	954

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月16日（木）、17日（金）
- ・実施会場 地域内 6会場
- ・実施数 239頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月14日（水）
- ・実施会場 地域内 3会場
- ・実施数 56頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 300頭

8 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力し

て市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

各種相談

- ・市民相談 常時開設 相談件数 - 件
- ・行政相談 常時開設 相談件数 - 件

9 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

10 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

- ・実施期間 5月11日（月）～20日（水）

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

- ・実施期間 9月21日（月）～30日（水）

ウ 交通安全市民大会

- ・実施日 9月27日（日）

栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

- ・実施期間 12月11日（金）～31日（木）

(2) 交通安全こども自転車大会

第44回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月5日（金）
- ・会場 栃木市立藤岡小学校
- ・出場校 合戦場小学校

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 4人委嘱（都賀地域）

イ 合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

11 防犯関係

防犯関係については、地域の防犯のため、専用車両を使用し、防犯パトロールを実施。特に小学校の下校時間帯に合わせ都賀地域全域を15時から16時まで実施。

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給や民生委員児童委員に関すること、日本赤十字に関すること、障がい福祉に関することであり、福祉全般にわたる相談を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行い、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行い、その入会等の受付業務を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、配食サービス事業等を実施した。また、高齢者福祉関係としては、軽度生活援助員派遣事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当及び紙おむつ購入費助成等の生活支援事業や介護予防を実施した。さらに、介護保険関係としては、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。そのほか、高齢者ふれあい相談員が、ひとり暮らしや高齢世帯を定期的に訪問し、安否の確認等を実施した。

健康増進担当では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種を実施した。また、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。さらに、各種がん検診、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診等を実施した。母子保健事業では、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種教室、子育て相談及び中学校において思春期講演会を実施した。健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する健康相談及び健康教育事業を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
145	3	36	24	2	25
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
3	34	5	816	1,093	39

(2) 調査等状況

(単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
953	20	504	2,324	6,016	9,817	350.6

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目 標 額 (円)	実 績 額 (円)	達 成 率 (%)
1,202,250	1,200,850	99.9

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数	人 数	毛 布	布 団	日用品
水害・火災	3世帯	10人	7枚	4組	3個

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

(4) 講習会等

	実施回数 (回)	参加者数 (人)
実績なし	—	—

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者及び障がい児に創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、都賀地域活動支援センターの管理運営を栃木市社会福祉協議会に委託（指定管理）した。

- ・施設名 都賀地域活動支援センター
- ・所在地 都賀町家中2357
- ・開所日数 243日
- ・通所延べ人員 824人

4 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分		実施状況
交付者数		336
	うち高齢者(80歳以上)	215
	高齢者(65～79歳)	48
	障がい者	53
	腎臓機能障がい者	20

5 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	26	-
聴覚・平衡障がい	56	5
音声・言語・そしゃく障がい	3	-
肢体不自由障がい	245	12
内部障がい	132	14
複合障がい	16	5
合計	478	36

6 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	-	7	20	19	46
中度（B1）	6	3	11	8	28
軽度（B2）	5	6	7	2	20
合計	11	16	38	29	94

7 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区分	交付者数(人)	比率(%)
1 級	13	32.5
2 級	18	45.0
3 級	9	22.5
合計	40	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、111人が受給した。

8 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

（単位：件）

区分	身体障がい者			身体障がい児			
	交付	修理	合計	交付	修理	合計	
義肢	義手	-	1	1	-	-	-
	義足	1	-	1	-	-	-
装具	下肢	3	2	5	2	-	2
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-

	上 肢	-	-	-	1	-	1
座 位 保 持 装 置		-	-	-	-	1	1
盲 人 安 全 つ え		-	-	-	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-
眼 鏡	矯 正 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	遮 光 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	弱 視 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
補 聴 器	高 度 難 聴 用 ポ ケ ッ ト 型	-	-	-	-	-	-
	高 度 難 聴 用 耳 掛 け 型	3	1	4	-	-	-
	重 度 難 聴 用 ポ ケ ッ ト 型	-	-	-	-	-	-
	重 度 難 聴 用 耳 掛 け 型	2	4	6	-	-	-
車 椅 子	普 通 型	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	1	-	1
電 動 車 椅 子		-	-	-	-	-	-
起 立 保 持 具		-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 椅 子		-	-	-	-	-	-
歩 行 器		-	2	2	-	-	-
歩 行 補 助 つ え		1	-	1	-	-	-
重 度 障 が い 者 用 意 思 伝 達 装 置		-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具		-	-	-	-	-	-
合 計		10	10	20	4	1	5

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	1	-
特 殊 マ ッ ト	1	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
洗 浄 機 能 付 き 便 座	-	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-

聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	1
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	1	-
パルスオキシメーター	-	-
点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	1	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲 人 用 時 計	1	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	1	-
点 字 図 書	-	-
ス ト マ 用 装 具	21	-
紙 お む つ	5	1
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
点 字 器	1	-
合 計	33	2

9 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
肝 臓 機 能 障 が い	1
心 臓 機 能 障 が い	4
腎 臓 機 能 障 が い	40
合 計	45

10 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	4
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	3
心 臓 機 能 障 が い	1
腎 臓 機 能 障 が い	-
合 計	8

11 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	給付決定件数	
特定疾患介護手当	9	
重度心身障がい児扶養手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

12 障害者相談支援事業

都賀総合支所においては、健康福祉課の職員が直接障がい者の相談支援を行った。

13 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的とした学童保育利用の相談及び申請受付事務を行った。

（都賀地域は3か所の小学校区で3学童保育）

14 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に支給した。

・児童手当受付件数 113件

15 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者からの赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行っ

た。

(単位：件)

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第2子 10,000円	37
	第3子以降 20,000円	10

16 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方または両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	7
遺児手当	-

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口

(4月1日現在)

区分	年度		
	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総人口(人)	13,443	13,307	13,162
65歳以上人口(人)	3,363	3,493	3,628
総人口に対する割合(%)	25.02	26.25	27.56

※外国人を含む人口

(2) 高齢者生活態様

(5～6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		3,628	100.0
内 訳	独居	306	8.4
	高齢者世帯※ (世帯数)	690 (339)	19.0
	その他	2,632	72.6

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	87
90歳	20,000	68
95歳	30,000	21
100歳	100,000	1
101歳以上	50,000	3

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 32自治会等
- ・補助金 1,150,000円※本庁高齢福祉課予算

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

- ・単位老人クラブ数(都賀地域) 22クラブ
- ・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部会員数 651人
- ・補助金 老人クラブ活動助成補助金 977,000円※本庁高齢福祉課予算

5 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当(1食300円)を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 2,715個
- ・宅配人数 37人(実人数)
- ・宅配業者 (株)金時給食センター 柳橋町6-29
(福)スイートホーム 都賀町原宿1424-1

6 日常生活用具購入費助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	25
小型暖房器具	4

電 磁 調 理 器	-
火 災 警 報 器	-
自 動 消 火 器	-

7 日常生活用具レンタル料助成事業

65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	2
特殊寝台	1
じょく瘡予防用具	-

8 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	平成 27 年度設置台数	平成 27 年度撤去台数	計
53	8	6	55

9 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数 (延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
139	128	267

10 紙おむつ購入費助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数 (延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
128	124	252

11 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回 (-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 6人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	5
除草	19
植木手入れ	15
大工	-

12 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 6枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 39冊
- ・利用実績 52枚

13 都賀老人憩いの家白寿荘

都賀老人憩いの家白寿荘の清掃等管理業務を、栃木市シルバー人材センター（都賀支所）に委託して実施した。

- ・年度中利用者数 (単位：人)

年度 区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者	1,032	1,126	351

- ・開館日数 238日
- ・利用者 主に60歳以上の高齢者・高齢者の趣味活動グループ

14 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。(要介護(要支援)認定申請数値は本庁高齢福祉課で一括計上)

15 高齢者相談支援状況

介護高齢担当を窓口とする高齢者の各種相談に応じた。

(単位：件)

区分	件数	実件数	延べ件数
面接		200	215
電話相談			255

家庭訪問	25	25
連絡調整		65

16 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・訪問世帯数 393世帯
- ・相談員数 65人

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・妊産婦や乳幼児がいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・子育て支援センターにおいて食育教室の開催
- ・子育てサロンにおいてベビータッチケア及び母乳・子育て相談を実施
- ・乳幼児健診、集団健診等において健康情報の提供
- ・運動の必要性の理解を深めるために運動教室の開催
- ・健康まつりにおいて歯のと口の健康の普及啓発

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対して、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況 (単位：件)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
	妊娠届出	双胎	紛失等	
66	71	66	4	1

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	100	100	100	5	5	-	3
乳児健康診査 (9か月児)	12	103	102	99.0	18	1	1	4
1歳6か月児 健康診査	4	91	89	97.8	22	3	-	6
3歳児 健康診査	4	114	113	99.1	44	3	2	7

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によりブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
4	107	98	91.6	6 (6.1%)

(イ) 保健師による2歳児育児相談

参加者延べ人数 98人

オ 乳幼児発達相談(二次健診) (数値は、本庁健康増進課で計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において発達に問題があると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、乳幼児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診 (数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室 (数値は、本庁健康増進課で計上)

妊婦と夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。

また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

イ 子育てサロン(子育て相談・ベビータッチケア)

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

- ・実施回数 6回
- ・子育て相談 参加者延べ数 14組
- ・ベビータッチケア 参加者延べ数 76組

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)(数値は、本庁健康増進課で計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

エ 親子食育教室

地域子育て支援センターと共催し、未就学児とその保護者に対して、食育講話と試食提供を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加者数 21人(9組)

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 98組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市、壬生町)で共催して小学1年生と年長児に対してフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合計
23	12	35

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 3か月児ぴよぴよ相談（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをする中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、就学前の年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

（単位：人）

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
66	52	5	-	-	9

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 12件
- ・指導延べ数 13件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 90件

オ のびのび相談室

何らかの発達上の問題が疑われた児に対し、心理士による相談指導・育児支援を行った。

- ・実施回数 7回
- ・相談者数 12人

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（都賀地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

（単位：人）

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	事業協力等	合計
件数	62	89	28	179

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者診査及びヤング健診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

- ・実施回数 10回
- ・実施場所 都賀保健センター

(2) 特定保健指導

ア 初回面接

区分	対象者数(人)	保健指導数(人)	指導率(%)
積極的支援	39	19	48.7
動機付け支援	66	42	63.6
合計	105	61	58.1

イ 中間評価 (初回面接から3か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	8	7
動機づけ支援	8	34
合計	16	41

ウ 最終評価 (初回面接から6か月後)

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	1	12
動機づけ支援	8	43
合計	9	55

(3) メタボ予防講座(特保該当者)

ア 知って納得! からだスッキリ教室(運動編)

メタボリックシンドローム予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 2人

イ 知って納得! からだスッキリ教室(栄養編)

メタボリックシンドローム及び糖尿病・脂質異常症予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 3人

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診(個別検診)を行った。(数値は本庁健康増進課で一括計上)

- ・集団健診実施回数 10回

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

ア 知って納得！からだスッキリ教室（運動編）

メタボリックシンドローム予防や改善のための運動指導を行った。

- ・ 実施回数 12回
- ・ 参加延べ人数 147人

イ 知って納得！からだスッキリ教室（栄養編）

メタボリックシンドローム及び糖尿病・脂質異常症予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・ 実施回数 4回
- ・ 参加延べ人数 63人

ウ 健康あっぷ講座

生活習慣病及び歯周病予防のため、一般市民を対象に運動編・口腔編・栄養編の3回に分けて開催した。運動指導や歯科医師による講話と歯科衛生士による口腔ケア指導、栄養改善を行った。

- ・ 実施回数 3回
- ・ 参加延べ人数 57人

(2) 健診結果説明会

- ・ 実施回数 5回
- ・ 参加者数 34人

(3) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・ 実施回数 2回
- ・ 延べ相談者数 2人
- ・ 内容 保健師・管理栄養士による個別相談

6 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解すること及び自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 普及啓発活動

各種事業時において、自殺予防窓口や自殺予防のための内容を含めたチラシ、パンフレット等の啓発物品を配布した。

7 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォローアップ(4～9月)、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康増進のため、まるまるまるごとつがまつりが開催された際に健康相談コーナーを実施した。

- ・実施日 11月15日（日）
- ・場 所 都賀保健センター
- ・参加者 歯っぴいコーナー 96人
脱メタボコーナー 68人
減塩味噌汁試飲コーナー 395人

(2) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導を行った。

- ・訪問世帯数 40世帯
- ・保健師訪問指導 69人（延べ人数）
- ・内訳

（単位：件）

精神保健	19	妊産婦	13	乳幼児	26	生活習慣病	—
新生児	6	低体重児	3	他の疾患	—	その他	1
心身障がい	1	結核	—				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適合者(人)
1	10	2	3	—	5	5

10 都賀保健センター利用状況（当課事業及び市関係団体の通年使用を除く。）（単位：人）

区 分	会議室	和室	調理室	その他	合 計
利用者数	194	30	60	—	284

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施し、人・農地プランとして家中地区及び赤津地区の2地区が取り組んだ。

平成27年9月関東・東北豪雨では、多大な被害を受け、激甚災害に指定され、都賀町土地改良区が事業主体となり農地2か所、施設7か所について国庫補助を申請し、平成28年度にまたがる災害復旧事業となった。

農業農村整備事業については、農業基盤整備促進事業及び県単独農業農村整備事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、5団体が取り組んだ。

林務事業については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、有害鳥獣の駆除による農作物被害の軽減を図った。加えて、大柿生出宿里の駅のトイレ管理・改修工事とともに、つがの里周辺の臼久保地区の森林等の管理を行った。また、平成27年9月関東・東北豪雨の影響により、林道が2か所被害を受け、復旧工事に早急な対応を取った。

商工業においては、都賀町商工会と連携のうえ商工業の振興を図った。観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

経営所得安定対策については、食糧の自給率向上のポイントとなる麦・大豆・飼料作物・新規需要米・そば・加工用米等を戦略作物として、また、二毛作による取組について推進した。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会都賀地区と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった主食用米の需給調整を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,020人
水稲生産実施計画書提出農業者数	800人
水稲生産数量	2,620,698kg
水稲作付面積(①)	5,535,906㎡

主食用水稲作付面積 (②)	3,877,121 m ²
非主食用水稲作付面積 (①－②)	1,658,785 m ²
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合 (②÷①)	70.0%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物交付対象面積 (単位：m²)

二条大麦	1,719,000
大豆	74,000
そば	411,000
飼料作物	535,000
新規需要米・加工用米	1,532,077
加工用米	106,392
備蓄米	20,316

(3) 農政協力員会議等

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会都賀地区との連携により農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

開催日	参加人数(人)
6月11日(木)	44
2月25日(木)	44

2 人・農地プラン

地域農業の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」の適時修正を行った。

新規就農者への支援として、青年就農給付金(経営開始型)を1人に引き続き給付した。また、農地の出し手への支援として、農地中間管理機構を活用した機構集積協力金(経営転換協力金)を1人に交付した。

地区名	対象字名	策定日	27年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体(人)
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成24年 11月16日	3月22日	22
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成24年 9月27日	3月22日	16

3 農業制度融資関係

(1) 都賀町農業経営安定資金利子補給金

・利子補給金額

区分	件数(件)	利子補給額(円)
下野農協	2	4,560

4 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 80人

5 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

本地域農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会（都賀地域）

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 117,492円

6 畜産振興事業

(1) 家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会都賀支部
- ・事業内容 視察研修、防疫費への補助

7 土地改良区運営支援

前年度に引き続き都賀町土地改良区の事務運営費の補助を行った。

- ・補助額 1,380,000円

8 多面的機能支払交付金事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の取り組みに対し支援を行った。

※資源向上支払（共同活動）の市負担額は、基礎支援の合算額（100円未満切り捨て）の25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H28	3年	9,840	2,952,000	1,790	358,000	827,500

大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,797	2,639,100	4,647	929,400	892,125
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	H26	H30	5年	10,759	3,227,700	744	148,800	844,125
遊泉の会	H26	H30	5年	12,315	3,694,500	985	197,000	972,875

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H28	3年	9,840	1,771,200	1,790	193,320	491,130
大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,797	1,583,460	4,647	501,876	521,334
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	H26	H30	5年	10,759	1,936,620	744	80,352	504,243
遊泉の会	H26	H30	5年	12,315	2,216,700	985	106,380	580,770

(3) 資源向上支払（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
大柿の郷を まもる会	H26	H28	3年	8,797	3,870,680	4,647	929,400	1,200,020

9 都賀町農業公社

円滑な事業実施が出来るようにするため、都賀町農業公社の事務運営費の補助を行った。

- ・補助額 816,000円

10 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

- ・借上面積 10,254㎡
- ・借上金額 90,560円

(2) 維持管理

つがの里周辺の森林を適切に保全するため、管理業務を行った。

- ・業務委託費 159,700円

11 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の改修工事及び維持管理を行った。

12 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

- ・事業費 768,000円

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ55頭、シカ2頭、サル-頭

(2) カラス、ドバト等の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月24日(日)～5月31日(日)	ドバト8羽、カラス44羽、カモ類69羽
10月24日(土)、25日(日)	ドバト11羽、カラス36羽

13 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施している。

(1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生するおそれのある里山林の維持管理を実施した。

ア ・実施個所 富張地区

- ・事業量 8.1ha
- ・事業量 405,000円

イ ・実施個所 深沢東地区

- ・事業量 14.2ha
- ・事業費 710,000円

(2) 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持するために、除伐や除竹、刈払い等の整備を実施した。

- ・実施個所 家中地区(光明寺城跡地)
- ・事業量 0.6ha
- ・事業量 100,000円

14 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等

の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	42
農家証明書	8
農家基本台帳の写し	3
合 計	53

15 グリーンツーリズム事業

- ・ほたる祭りの実施

実 施 日 6月13日(土)、14日(日)

場 所 都賀町大柿地内

- ・ジャガイモ収穫体験の実施

実 施 日 6月27日(土)

場 所 都賀町大柿地内

- ・生姜収穫体験の実施

実 施 日 9月26日(土)

場 所 都賀町大柿地内

- ・夢大地応援団「佐野短大生」による彼岸花球根植付けの実施

実 施 日 10月3日(土)

場 所 都賀町大柿地内(大柿コミュニティセンター周辺)

- ・さつまいも収穫体験の実施

実 施 日 10月11日(日)

場 所 都賀町大柿地内

- ・豊かなむらづくり全国表彰事業 関東ブロック「農林水産大臣賞」受賞式

実 施 日 11月2日(月)

場 所 さいたま新都心合同庁舎講堂

- ・夢大地応援団 ボランティアを集い山道の刈払い、落花生収穫作業の実施

実 施 日 11月7日(土)

場 所 都賀町大柿地内

- ・新そば祭りの実施

実 施 日 11月29日(日)

場 所 大柿コミュニティセンター

16 平成27年9月関東・東北豪雨災害関係(農業関連)

- ・国庫補助事業(激甚災) 農地2か所 施設7か所
- ・市単独補助事業 農地15か所 施設39か所

17 平成27年9月関東・東北豪雨災害関係(林道)

- ・林道木の西線復旧工事 771,120円
- ・野鳥の森進入路復旧工事 440,640円

商工観光担当

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	51,746,889	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	4,566,989	900,000	商店の販売促進

2 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、つがまち観光協会が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 400,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

3 観光行事

(1) つがの里花まつり“花彩祭”

- ・実施期間 3月29日(日)～4月30日(木)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
- ・後 援 つがまち観光協会／都賀町商工会／下野農業協同組合
- ・来 場 者 約90,300人

(2) つがの里ハスまつり

- ・実施期間 6月20日(土)～7月5日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがまち観光協会／つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・後 援 栃木市／都賀地域会議／都賀町商工会／下野農業協同組合
- ・来 場 者 約14,000人

(3) つが花火大会

- ・実施日 8月8日(土)
- ・場 所 都賀市民運動場
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・共 催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・打上数 約2,350発

(4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月15日(日)
- ・場所 産文通り線・ハートホールほか
- ・主催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会／都賀地域会議／
都賀町商工会／下野農業協同組合
- ・後援 下野新聞社／株式会社とちぎテレビ／外
- ・来場者 約10,000人

第6節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、市民の安全で快適な暮らしを支えるために必要不可欠な社会資本である、道路・橋りょう・河川水路及び公園の管理・整備に関する事務、占用許可並びに工事の承認に関する事務、公共用地の取得・補償及び登記に関する事務である。これらの事務を円滑に執行することにより、市民生活環境の向上に努めている。

道路整備においては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、市民のニーズや要望等を踏まえながら道路改良や舗装整備などを計画的に進めている。本年は、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上に資するため、都賀町家中地内市道T9号線ほか1路線の道路整備工事を実施した。

道路管理については、常に安全な市道を確保するため、道路維持管理、舗装補修を実施した。

次に、河川整備事業においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るため、都賀町大橋地内の大橋大川筋の整備工事を実施するとともに、県施行の県道宇都宮亀和田栃木線の合戦場地内におけるゲリラ豪雨等による浸水被害に対応する地域排水整備事業の負担金を支払った。

河川管理については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

公園整備事業としては、観光拠点の向上と市民ニーズに対応するため、都賀聖地公園の拡大した部分の公園整備工事及び体験交流館建築工事を実施した。また、管理については、公園等の占用について指導、監督を行い、つがの里を含む都賀地域に12か所ある公園等の安全で快適な環境を確保するため、業務委託による公園の清掃、樹木及び遊具等の施設管理を行った。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

愛護活動については、各自治会における道路・河川水路の清掃などの愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持管理に取り組み、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

管理担当

1 道路占用許可関係

(単位:件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占用許可申請	51
占用廃止届	3

計	54
---	----

2 各種申請・手続関係 (単位：件)

内 容	件 数
境界確認申請	47
切絵図謄本交付・閲覧等申請	40
市有財産用途廃止申請	—
法定外公共物使用許可申請等	5
道路工事施工承認申請	7
放流許可申請書（道路・河川）	11
計	110

3 業務委託関係

(1) 道路維持管理業務委託

委 託 名	委 託 箇 所	委 託 内 容	金 額 (円)
市道管理委託業務	都賀地域	除草ほか	333,850
東北道BOX冠水注意回転灯設備保守点検業務	都賀町木 (T15)	保守点検業務	44,280
市道各号線維持修繕等業務委託(東部地区その1)	都賀東部地区	舗装修繕 側溝清掃 ほか	4,212,000
市道各号線維持修繕等業務委託(西部地区その1)	都賀西部地区	舗装修繕 路肩補修 ほか	4,104,000
市道各号線維持修繕等業務委託(東部地区その2)	都賀東部地区	舗装修繕 倒木等撤去 ほか	3,996,000
市道各号線維持修繕等業務委託(西部地区その2)	都賀西部地区	舗装修繕 付属物復旧 ほか	4,039,200
市道各号線維持修繕等業務委託(市道T①-234号線)	都賀町大柿地内	区画線設置	486,000
市道各号線維持修繕等業務委託(市道T①-264号線)	都賀町平川地内	路肩土留設置	405,000
市道各号線舗装修繕業務委託ほか1件	都賀町大橋地内 ほか	舗装修繕	980,640
計			18,600,970

(2) 河川・水路管理業務委託

委 託 名	委 託 箇 所	委 託 内 容	金 額 (円)
調整池等管理業務	合戦場升塚 土地区画整理地	除草ほか	134,860

4 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

補 修 内 容	金 額 (円)	備 考
公園施設補修(つがの里インターロッキング修繕工事ほか4件)	1,057,968	

公園遊具補修（つがの里遊具修繕工事 ほか2件）	2,612,520	
公園トイレ補修（つがの里第1駐車場トイレ修繕工事 ほか3件）	1,804,494	
つがの里管理施設（獣害防止柵）設置工事	1,134,000	
つがの里管理施設（転落防止柵）設置工事	1,036,800	
つがの里案内看板設置工事	280,800	
計	7,926,582	

(2) 業務委託

業務名	公園名	金額(円)	備考
清掃・管理等委託	つがの里ふるさとセンターパーク ファミリーパーク	3,531,936	
園内管理委託	つがの里	3,574,319	
警備業務委託	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	550,800	
樹木及び芝生管理 業務委託外1件	つがの里	2,469,960	
浄化槽維持管理清掃業務	つがの里	2,569,309	
自家用電気工作物 保管管理業務委託	ファミリーパーク	119,322	
消防設備点検業務委託 ほか3件	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	190,280	
街区公園清掃業務委託	合戦場駅東公園ほか	162,500	
計		13,168,426	

(3) つがの里公園内施設利用状況

(単位：人)

施設名	利用者数
ふるさとセンター	19,901
ファミリーパークプラザ	366
バーベキュー場	4,646
体験交流館	541

都市建設担当

1 工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容		工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)		
都賀町家中	T9	18.0	5.5	1,295,870	
都賀町木	T③-282	7.0	4.0	448,200	

計	1,744,070	
---	-----------	--

(2) 舗装補修工事

工事箇所		工事内容		工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)		
都賀町富張	T③-187	130.0	3.50	6,771,600	
計				6,771,600	

2 業務委託関係

(1) 道路整備事業業務委託

業務名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	町名	路線名			
測量設計	都賀町合戦場	T56	用地測量・用地調査	928,800	
測量設計	都賀町合戦場	T①-247	用地測量・道路詳細	1,564,380	
測量設計	都賀町家中	T①-208	用地調査・土地評価	728,100	
測量設計	都賀町家中	T②-442	用地測量・用地調査	3,498,300	
測量設計	都賀町家中	T②-402	道路修正測量設計	2,761,700	
測量設計	都賀町家中	T2	道路詳細設計	4,698,000	
計				14,179,280	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地(筆数)	補償(件数)	金額(円)	備考
町名	路線名				
都賀町合戦場	T56	4	1	4,316,665	
都賀町家中	T①-208	1	1	931,500	
都賀町家中	T②-442	7	—	1,200,776	
都賀町家中	T②-402	3	—	4,638,382	

4 登記関係

内 容	筆 数 (筆)
分 筆 (代 位)	3
地積更正・分筆 (代 位)	14
表 題	—
所 有 権 保 存	—
所 有 権 移 転	17
計	34

5 災害復旧関係

(1) 災害復旧業務委託

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	委 託 料 (円)	備 考
	町 名	路 線 名			
測量設計	都賀町臼久保	T③-214外3箇所	災害復旧業務委託	7,776,000	
測量設計	都賀町大柿	T③-271	災害復旧業務委託	11,869,200	
積算	都賀町臼久保	T③-214	災害復旧業務委託	4,795,200	
測量設計	都賀町臼久保	T③-214	災害復旧業務委託	8,758,800	
測量設計	都賀町深沢	T②-312	災害復旧業務委託	1,278,000	
災害復旧	都賀町臼久保	T③-214外9箇所	災害復旧業務委託	54,928,087	
計				89,405,287	

(2) 災害復旧工事

工 事 箇 所		工 事 内 容		工 事 金 額 (円)	備 考
町 名	路 線 名	延 長 (m)	幅 員 (m)		
都賀町大柿	T③-271外	—	—	220,320	
都賀町臼久保	T③-214	—	—	1,172,880	
都賀町深沢外	T②-447外	—	—	1,242,000	
都賀町大橋外	T②-310外	—	—	853,200	
都賀町深沢外	T②-135外	—	—	1,242,000	
都賀町深沢	T③-141	—	—	513,000	
都賀町深沢外	T②-116外	—	—	1,274,400	
都賀町大柿	認定外道路	—	—	448,200	
計				6,966,000	

第 1 2 章 西方総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の維持管理、処分可能財産・市有地の維持管理、市営金崎有料駐車場の維持管理、市民税、収税、資産税に関することである。

地域会議においては、地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画を策定した。また、認定まちづくり実働組織についての検討を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め更なる利便性の向上を図った。

税務関係業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税込確保に向けて、県税事務所と協働で未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

また、保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施し、軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税込確保へ向けた取組を展開した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。

地域まちづくり担当

1 地域会議関係

西方地域会議は、15名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日まで）

区 分	No.	氏 名	備 考
1 号委員	1	嶋 田 清 一	西方地域自治会連合会
	2	中 村 正 廣	西方商工会
	3	青 木 利 男	栃木市 P T A 連合会都賀・西方ブロック
	4	大 塚 孝 司 朗	栃木市西方地区体育協会
	5	早 乙 女 公 子	西方地区社会福祉協議会
	6	狐 塚 正 直	栃木市認定農業者協議会西方支部
	7	大 橋 育 子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	8	飯 沼 邦 章	西方町経済同友会
	9	荒 川 里 子	西方町文化協会
2 号委員	10	川 島 博	学識経験を有する者
	11	舘 野 知 美	
	12	柳 澤 恵 子	
3 号委員	13	荒 木 正 孝	公募に応じた者
	14	神 永 晴 美	
	15	渡 邊 奈 緒 子	

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時・場所	主 な 内 容
第 1 回	5 月 21 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	・新たな地域自治制度の概要について ・部会について ・年間開催スケジュールについて
第 2 回	6 月 26 日(金) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	報告事項 ・栃木市北部健康福祉センター（仮称）基本構想の策定 について 協議事項 ・部会の割り振りについて ・地域予算提案制度：提案事業の検討について
第 3 回	7 月 23 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	協議事項 ・地域予算提案制度：提案事業の検討について
第 4 回	8 月 20 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	協議事項 ・地域予算提案制度：提案事業の検討について ・意見書の検討について

第5回	9月17日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	協議事項 ・地域予算提案制度：提案事業の最終確認について ・認定まちづくり実働組織について
第6回	11月26日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画実施細目(素案)について 報告事項 ・栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想策定にかかる中間報告について 協議事項 ・認定まちづくり実働組織について
第7回	12月17日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	協議事項 ・認定まちづくり実働組織について
第8回	1月21日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	意見聴取事項 ・栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本構想(素案)について 報告事項 ・組織機構の見直しについて 協議事項 ・認定まちづくり実働組織について ・平成28年度地域予算提案事業について
第9回	2月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	報告事項 ・新斎場建設地の決定について 協議事項 ・認定まちづくり実働組織について ・平成28年度地域予算提案事業について
第10回	3月24日(木) 午後7時～ 西方公民館2階会議室	報告事項 ・県行分収造林の伐採計画について 協議事項 ・認定まちづくり実働組織について ・平成28年度地域予算提案事業について

イ 部会

(ア) 部会の構成

総務産業建設部会(8人)、教育民生部会(7人)

(イ) 部会の開催

7月9日(木)午後7時から総務産業建設、教育民生の合同部会を開催し、地域予算提案事業についての協議を行った。

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容を市民にお知らせするため、西方地域の話題も交えた「地域会議だ

より」を発行した。

- ・発行号数 創刊号（6月）、第2号（9月）、第3号（12月）、第4号（3月）
- ・発行部数 各2,000部

(4) 地域予算提案事業の概要 (単位：千円)

提案事業	概算事業費
バーベキュー広場整備事業	2,160
西方城址案内看板整備事業	234

2 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度各自治会役員名簿等の取りまとめ

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自治会の報償金振込先調査

- ・受付期間 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 自治会長会議及び定期総会

- ・開催日 4月16日（木）
- ・参加者 各自治会長

(イ) 西方地域自治会連合会役員会

- ・開催日 5月14日（木）、3月17日（木）
- ・参加者 役員

ウ 主な事業

(ア) 西方地域自治会連合会視察研修

- ・実施日 7月8日(水)
- ・研修先 東京都(防災体験学習施設そなエリア東京)
- ・参加者 11人

3 広報関係

「広報とちぎ」の配布

西方地域内での「広報とちぎ」の発行管理及び各課からの回覧等の配送業務を実施した。

- ・自治会長への「広報とちぎ」及び回覧文書等の配送業務委託(月1回)
- ・委託先:(社)栃木市シルバー人材センター

4 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数
1	10月19日(月)	真名子 夢ホール	根子屋、水木、岡、 男丸、真上、小沼、 小沼北、向宿、反 町	2	8	9	34
2	10月21日(水)	西方総合文化 体育館	木の宮西、木の宮 東、金崎南、栄町、 上組南、上組東、 上組北、小倉山下、 宿裏町、大沢田、 中宿、古宿、峰、 元中部、柴西、柴 中、柴南、和久井、 金井北、原、薬師 堂、神塚、弥八内、 金井東、金井新田、 西金井、田谷、居 林、下宿北、下宿 南	6	6	30	43
合 計				8	14	39	77
				22			

5 総合支所会議

総合支所長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催 12回
- ・内容 審議事項2件、報告事項25件、連絡事項44件

総務担当

1 文書発送

後納郵便発送件数 28,609件

2 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	648,000
その他業務委託件数 7件	1,722,276

3 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
庁舎1階カウンター修繕工事	279,720
庁舎揚水ポンプ制御盤内修繕工事	170,640

4 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
普通乗用	2
小型乗用	2
軽乗用	2
小型貨物 (内1台はトラック)	2
軽貨物	3

5 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
総合支所長		1
西方総合支所	地域まちづくり課	18
	生活環境課	10
	健康福祉課	12
	産業建設課	9
西方教育支所		12
水道課 (北部水道事務所)		3

西方なかよしこども園	18
合 計	83

6 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
足利銀行 (A T M)	1	22.20 m ²	15,984
東京電力(株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話(株) (電話柱等)	1	7 本	10,500
ケーブルテレビ(株)	1	4 本	6,000
日本郵便(株)鹿沼郵便局	1	1 基	420
庁舎内自動販売機 (2 社)	2	2 台	162,732
その他 (庁舎 1 階廊下等)	14	—	3,300
合 計	21	—	210,936

7 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の貸付

区 分	件数 (件)	面積 (m ²)	収入金額 (円)
市有地 (西方地域)	15	3,143.18	277,031

8 市営金崎有料駐車場に関する事務

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用者	12	432,000
月額利用者	1	3,500
合 計	13	435,500

市民税担当

1 諸証明等の交付 (西方地域分)

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	1,257	398	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	165	19	
合計	1,422	417	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

3 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：西方地域）（単位：件）

差押物件	年度当初	差押	解除	年度末
不動産	168	3	6	165
	11	-	-	11
自動車	6	-	-	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	352	386	415	323
	10	28	30	8
合計	532	389	421	500
	21	28	30	19

4 交付要求（上段：市全体/下段：西方地域）（単位：件）

年度当初	要求	終結	年度末
103	60	76	87
7	1	8	-

5 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：西方地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納付額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	109	-	-
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	204	-	-
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	195	-	-
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	116	-	-
合計	15,195	11,227	223,603,169
	624	-	-

6 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：西方地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	4月25日(土)	73	1,053,760
		4	36,560
第2回	6月28日(日)	75	1,055,200
		-	-
第3回	10月31日(土)	44	692,600
		1	10,000
第4回	1月31日(日)	83	1,410,900
		4	15,600
合 計		275	4,212,460
		9	62,160

7 市税等収納員による徴収事業

西方地域の実績は、都賀総合支所税務課に含む。

8 市税等徴収強化事業(上段:市全体/下段:西方地域)

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月4日(金)～18日(金)

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
127	8	176,900

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

第2節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付審査、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。

旅券事務については、一般旅券の発給申請の受理及び交付事務を行った。（真名子出張所を除く。）

10月からはマイナンバー制度が開始され、全市民に通知カードを送付するとともに、希望者には個人番号カード（マイナンバーカード）を交付した。

真名子出張所においては、上記のほか、真名子夢ホール使用申請及び維持管理、税関係証明発行、収税等も行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のため人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障がい者、こども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

生活環境事業については、大気、水質、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄の監視及び投棄物の回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

交通安全事業については、県民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 74件（出生21件、婚姻7件、死亡26件、その他20件）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位:件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		74	死体埋火葬許可	5
住民異動届		293	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		367	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	162	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	85	死産届	-
小 計		247	小 計	5
			合 計	619

(2) 謄抄本証明書等交付件数

	種 別	件数(件)	金額(円)		種 別	件数(件)	金額(円)	
	住 民 票	世帯全員	640		128,000	戸 籍	全部事項証明	766
個 人		1,523	304,600	個人事項証明	185		83,250	
証 明		59	11,800	除籍謄本	630		472,500	
閲 覧		-	-	除籍抄本	4		3,000	
年金現況証明		-	-	戸籍証明	-		-	
戸籍の附票		50	10,000	受理証明	2		350	
公 用		10	-	廃棄証明	-		-	
広 域		-	-	出産証明	-		-	
住基カード(有料)		-	-	不受理証明	-		-	
住基カード(無料)		1	-	公 用	14		-	
通知カード(有料)		-	-	小 計	1,601		903,800	
個人番号カード(無料)		104	-	そ の 他	印鑑登録		162	32,400
小 計		2,387	454,400		印鑑登録廃止		85	-
証 明 書		印鑑証明	1,837		367,400		臨時運行許可証	72
	諸 証 明	8	1,600		労基証明	-	-	
	身分証明	48	9,600		人口統計	3	-	
	住居表示証明	-	-		公的個人認証	1	500	
	公 用	-	-		小 計	323	86,900	
	選挙証明	-	-					
小 計	1,893	378,600	合 計	6,204	1,823,700			

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	27	27	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
エ ナ		-	-	-	
小 計			27	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	8	36,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	5	7,500	
		市 外	-	-	
小 計			13	43,500	
待 合 室	市 内		22	66,000	
	市 外		-	-	
小 計			22	66,000	
合 計			62	109,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	処理件数
戸籍謄抄本等交付	6
住民票写し等交付	5
印鑑登録証明書交付	5
印鑑登録	-
戸籍届	-
窓口及び電話による相談、問合わせ等	2
合 計	18

3 中長期在留者住居地届出等事務

窓口届出等処理事務件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の住居地届出	1	居住地の変更届出(転入)	3
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	2
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	6

4 一般旅券申請・交付件数 (単位：件)

	申請	交付
4月	4	6
5月	-	2
6月	-	-
7月	1	-
8月	2	1
9月	-	1
10月	-	1
11月	3	1
12月	3	4
1月	2	1
2月	3	4
3月	2	3
合計	20	24

5 真名子出張所発行等件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	153
住民票写し等交付	231
印鑑登録証明書交付	297
印鑑登録	22
印鑑登録廃止	-
諸証明交付	6
市税等収納	628
税諸証明交付	81
合 計	1,418

6 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	467	5,596	8,400

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費受付件数	一般	296
	退職者	16
限度額適用認定証(標準負担額減額認定証を含む)		126

(2) 療養費の受付状況

・療養費受付件数 98件

(3) 出産育児一時金の受付状況

・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

・葬祭費受付件数 7件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	50
	脳ドック	12

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成26年12月・平成27年1月診療分	891	5月
2	平成27年2月・平成27年3月診療分	878	7月
3	平成27年4月・平成27年5月診療分	865	10月
4	平成27年6月・平成27年7月診療分	882	11月
5	平成27年8月・平成27年9月診療分	853	1月
6	平成27年10月・平成27年11月診療分	857	3月
合計		5,226	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	124
高額療養費申請	61
その他の療養費申請	32
葬祭費申請	67
被保険者証等再交付申請	49
合計	333

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	30
こども医療費助成	174
妊産婦医療費助成	30
ひとり親家庭医療費助成	9

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準として、その2分の1の額（10万円を限度に通算5回）を補助するため、窓口で申請受付等を行った。

・補助申請受付件数 2件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助する制度。

・補助申請受付件数 一件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	36	転居届	16
新規取得申出	-	氏名変更届	2
再取得届	78	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	38
付加年金取得届	5	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	27	手帳再交付届	3
資格喪失申出	-	種別変更届	20
死亡届	1	その他	6
転入届	24	合計	258

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	181
学生納付特例申請	31

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	1

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	186
電話相談	27
文書相談	-
合計	213

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川水質調査

西方地内における公共用水域について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 西方町元地内
- ・調査月日 6月26日（金）、9月24日（木）、12月17日（木）、2月15日（月）
- ・調査項目 pH BOD SS 溶存酸素（DO）全窒素 全リン
電気伝導率

(2) 地下水水質調査

西方地内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 西方町金崎、本郷、本城、真名子地内
- ・調査月日 3月24日（木）
- ・調査項目 人の健康の保護に関する環境基準28項目

2 市営墓地使用許可状況

(単位：区画)

名称及び面積	造成数	許可数
菅ノ沢墓地 19.8㎡	10	7
東上林墓地 6.6㎡	25	25
合計	35	32

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	1	2	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	10	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	1	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	2	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	1	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	2	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
4	4	-	-	1	1	-	10

4 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみ、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビン、有害ごみ、粗大ゴミは月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,606.13	121.89	101.44	63.93	21.05	32.94	1,947.38

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
24.76	1,029.33	552.04	1,606.13

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
4.43	103.65	13.81	121.89

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	101.44	-	101.44
空カン・空ビン	-	63.65	0.28	63.93
ペットボトル・トレイ	-	21.02	0.03	21.05
合計	-	186.11	0.31	186.42

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
2.87	1.85	28.22	-	32.94

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
1	34	38	73

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
169.59	789.73	959.32

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
西方	8	3	5	3	1	-	20

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
23	82	554

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施期間 4月23日(木)～24日(金)・10月17日(土)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 219頭

イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 155頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

- ・実施日 毎月18日
- ・場 所 西方保健センター
- ・相談件数 3件

8 消費者行政の推進

経済社会全体の情報化、国際化、規制緩和の進展を背景に消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し多面的な広がりを見せている。消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 5月11日(月)～20日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

- 交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等
- ・実施日 9月27日(日)
 - ・場 所 栃木文化会館

- エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動
 - 街頭PR、広報車等による広報
 - ・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

- (2) その他の交通安全対策
 - ・交通指導員の設置 3人委嘱(西方)

10 防犯関係

防犯業務においては、防犯診断及び防犯灯の新設を実施した。

- (1) 防犯診断 12月2日(水)
 - ・全戸へチラシ配布及び防犯診断実施

- (2) 防犯灯の設置 (単位：灯)

区 分		設 置 灯 数
新設工事	本柱へ新設	11
改修工事	器具交換	-

第3節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当では、福祉に係る全般的窓口として、民生委員児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、生活保護や低所得者層の援護を行った。障がい者支援として、身体・知的・精神障がい者手帳の交付、自立支援医療・育成医療受給者証の交付、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する事務等を行い、豊かな社会生活を営むことができるよう努めた。次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。また、放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、老人クラブ育成支援、西方ふれあいプラザ及びさくらホームに関する業務等を実施した。また、高齢者福祉関係として、配食サービス事業、緊急ホームヘルパー派遣事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給事業、紙おむつ購入費助成事業などの介護予防事業や生活支援事業、戦没者遺族の援護を実施した。さらに、介護保険関係として、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康維持、生活の安定等のため介護予防事業、介護予防事業の担い手となるボランティアの育成、包括的支援事業等に取り組んだ。

健康増進担当では、ライフサイクルに応じた健康づくり支援として、各種健康診査、健康教育、相談、訪問事業等を実施した。母子保健事業では、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、発達障がいの早期支援を目的としたのびのび相談、各種予防接種事業等を実施した。高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。また、各種がん検診、肝炎ウイルス、骨粗しょう症及び歯周疾患検診を実施した。がん検診推進事業で無料クーポン券を発行し、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診の受診勧奨を図った。健康づくり事業では、生活習慣病予防推進のため、栄養や運動等に関する健康相談・健康教育事業を実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
13	4	—	3	—	3
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
—	7	—	74	104	5.7

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
624	5	221	276	382	1,508	83.7

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
675,000	647,862	95.9

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分		実施状況(人)
交付者数		133
	うち高齢者(80歳以上)	95
	高齢者(65～79歳)	13
	障がい者	12
	腎臓機能障がい者	13

4 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況)

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	10	2
聴覚・平衡障がい	28	—
音声・言語・そしゃく障がい	—	—
肢体不自由障がい	119	11

内部障がい	77	8
複合障がい	11	—
合計	245	21

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	3	2	11	4	20
中度（B1）	2	1	7	6	16
軽度（B2）	2	2	6	1	11
合計	7	5	24	11	47

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区分	交付者数(人)	比率(%)
1 級	8	26.7
2 級	17	56.7
3 級	5	16.6
合計	30	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、43人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	—	—	—	—	—	—
	義足	1	—	1	—	—	—
装具	下肢	—	1	1	—	—	—
	靴型	—	—	—	—	—	—
	体幹	—	—	—	—	—	—
	上肢	—	—	—	—	—	—
座位保持装置		—	—	—	—	—	—
盲人安全つえ		—	—	—	—	—	—
義眼		—	—	—	—	—	—
眼鏡	矯正眼鏡	—	—	—	—	—	—
	遮光眼鏡	—	—	—	—	—	—
	弱視眼鏡	—	—	—	—	—	—

補聴器	高度難聴用ポケット型	—	—	—	—	—	—
	高度難聴用耳掛け型	1	—	1	—	—	—
	重度難聴用ポケット型	—	—	—	—	—	—
	重度難聴用耳掛け型	1	—	1	—	—	—
車いす	普通型	—	1	1	—	—	—
	その他	—	—	—	2	1	3
電動車いす		—	—	—	—	—	—
起立保持具		—	—	—	—	—	—
座位保持いす		—	—	—	—	—	—
歩行器		—	—	—	—	—	—
歩行補助つえ		—	—	—	—	—	—
重度障がい者用意思伝達装置		—	—	—	—	—	—
特例補装具		—	—	—	—	—	—
合計		3	2	5	2	1	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	—	—
特 殊 マ ッ ト	—	—
特 殊 尿 器	—	—
移 動 用 リ フ ト	—	—
訓 練 い す	—	—
入 浴 補 助 用 具	—	—
体 位 変 換 器	—	—
便 器	—	—
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	—	—
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	—	—
頭 部 保 護 帽	—	—
特 殊 便 器	—	—
火 災 警 報 器	—	—
自 動 消 火 器	—	—
聴覚障がい者用屋内信号装置	—	—
透 析 液 加 温 器	—	—
ネ ブ ラ イ ザ ー	—	—
電 気 式 た ん 吸 引 器	—	—
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	—	—
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	—	—
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	—	—
視覚障がい者用拡大読書器	—	—

盲人用時計	—	—
盲人用体温計	—	—
盲人用体重計	—	—
点字ディスプレイ	—	—
聴覚障がい者用通信装置	—	—
聴覚障がい者用情報受信装置	—	—
人工喉頭	—	—
携帯用会話補助装置	—	—
情報・通信支援用具	—	—
点字図書	—	—
ストマ用器具	16	—
紙おむつ	4	2
収尿器	—	—
居宅生活動作補助用具	—	—
合計	20	2

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

種別	給付決定者数(件)
視覚障がい	—
聴覚・平衡機能障がい	—
音声・言語・そしゃく機能障がい	—
免疫機能障がい	—
肢体不自由	—
心臓機能障がい	1
腎臓機能障がい	25
合計	26

9 身体障がい児の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

種別	給付決定者数(件)
視覚障がい	—
聴覚・平衡機能障がい	—
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
免疫機能障がい	—
肢体不自由	—
心臓機能障がい	—
腎臓機能障がい	—
小腸機能障がい	—
合計	1

10 各種手当の状況

種 別		給付決定者数(件)
特定疾患介護手当		3
重度心身障がい児扶養手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	—
	障がい児福祉手当	—
	福祉手当（経過的）	—
特別児童扶養手当		2

11 放課後児童健全育成事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、西方地域2か所の小学校区内において実施した。

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に支給した。

- ・児童手当受付件数 45件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、第二子以降のお子さんが誕生した家庭に、誕生祝金を交付した。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	13
	第三子以降 20,000円	4

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡などによって、父または母と生計を同じくしていない児童や父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方または両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

種 別	新規受付件数(件)
児童扶養手当	4
遺児手当	1

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（4月1日現在）

区分	年度		
	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総人口(人)	6,586	6,534	6,452
65歳以上人口(人)	1,773	1,851	1,911
総人口に対する割合(%)	26.92	28.33	29.62

※外国人を含む人口

(2) 高齢者生活態様 (5～6月調査結果)

(年齢基準日：4月1日現在)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		1,911	100
内 訳	独居	153	8.0
	高齢者世帯※ (世帯数)	403 (193)	21.1
	その他	1,355	70.9

※65歳以上のみで構成された世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上在住し、該当年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日にあわせて祝金を贈呈した。本庁一括予算で実施し、95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	49
90歳	20,000	45
95歳	30,000	20
100歳	100,000	2
101歳以上	50,000	5

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 28自治会、1高齢者施設
- ・補助額 714,000円 ※本庁高齢福祉課予算

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会西方支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導支援を行った。

- ・単位老人クラブ数(西方地域) 9クラブ
- ・老人クラブ連合会西方支部会員数 202人

・助成額 単位老人クラブ助成 374,000円 ※本庁高齢福祉課予算

5 高齢者配食サービス事業

調理が困難なひとり暮らし高齢者、障がい者等に対し、居宅に訪問し栄養のバランスのとれた昼食弁当（1食 300円）を提供することにより、利用者の健康増進を図るとともに安否確認をすることを目的に実施した。

- ・宅配個数 1,784個
- ・世帯数 20世帯(21人)
- ・委託先 栃木市社会福祉協議会 今泉町2-1-40

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 27人
- ・訪問世帯数 222世帯

7 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品目	件数
老人福祉車	9
小型暖房器具	2
電磁調理器	—
火災警報器	—
自動消火器	—

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成。

- ・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品目	件数
電動小型吸引器	2
特殊寝台	—
じょく瘡予防用具	—

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	平成 27 年度設置台数	平成 27 年度撤去台数	計
5	3	—	8

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

要介護認定3・4・5いずれかに認定された方と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
73	73	146

11 紙おむつ購入費助成事業

要介護認定3・4・5いずれかに認定された方で、日常生活において紙おむつを使用している方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数（延べ人数） (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
59	57	116

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 2人
- ・延べ回数 87回 (87時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者 2人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	2
除草	30
植木手入れ	—
大工	—

13 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 1回800円分の施術料助成券を2か月に1枚(最大6枚)の割合で交付
- ・配付実績 16冊

・利用実績 33 枚

14 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会（西方支所）に委託（指定管理）して実施した。

(1) 利用者数 (単位：人)

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,363	2,510	2,652

- ・開館日数 292日
- ・1日平均利用者 9.1人
- ・内 容 趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯
カラオケなど

15 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

(1) 利用者数 (単位：人)

区分 \ 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
西方さくらホーム利用者	669	766	846

- ・開催日数 130日
- ・1日平均利用者 6.5人
- ・内 容 手工芸教室、介護予防教室、除草
野外活動等

16 介護保険業務受理状況（要介護（要支援）認定申請数値は本庁高齢福祉課で一括計上）

17 高齢者相談支援状況

介護高齢担当を窓口とする高齢者の各種相談に応じた。

(単位：件)

区分 \ 件数	実件数	延べ件数
面 接	206	226
電話相談		261
家庭訪問	20	26
連絡調整		283

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

(1) 主な取組

- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・3歳児健診において食生活アドバイス
- ・乳幼児健診等において健康情報の提供
- ・特定健診受診者や、各種教室参加者に生活習慣病予防等の情報提供

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを行い、妊婦の状態を把握し、必要に応じて面接相談を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

- ・母子健康手帳交付数 21人（妊娠届出21人、双胎0人、紛失等0人、海外から転入0人）

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がい相談にも応じた。

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	30	29	96.7	10	2	-	-
乳児健康診査 (9か月児)	12	30	29	96.7	2	4	1	-

1歳6か月児 健康診査	3	43	41	95.3	12	1	-	-
3歳児 健康診査	3	34	34	100	9	-	1	2

エ 2歳児歯科健診及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健診及び歯科医師により講話を行った。

また、保健師による育児指導、栄養士による栄養指導を実施した。

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
3	48	44	91.7

オ 乳幼児発達相談（二次健診）【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

乳幼児健康診査等で成長発達の遅れが認められた児に対し、医師による診察や相談、専門職による相談等を行い、心身障がいの早期発見・早期療育につなげた。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診（数値は本庁健康増進課で一括計上）

3～4か月児を対象に委託機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を行うため、受診券を交付した。

(3) 健康教育

ア 両親（母親）教室 【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

初妊婦と夫に対して妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、お風呂の入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり、乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

イ 子育てサロン

育児の情報交換や母親の友達づくりをすすめることにより、地域の中で心のゆとりを持って楽しく子育てができるよう支援した。また、保健師等による育児等の相談業務を行った。

- ・実施回数 4回
- ・子育て相談 参加者延べ数 17組
- ・むし歯予防のお話 参加者数 64組

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ・ぺんぎんぐるーぷ）

【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

幼児健診等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

エ 思春期保健事業

小児生活習慣病を理解し、生活習慣を振り返り、健康への関心を高めるために小・中学校の児童生徒とその保護者を対象に授業協力を行った。

会 場	実施回数(回)	参加人数(人)
西方中学校	1 (1校)	生徒 69
西方小学校	1 (1校)	生徒 35

オ だっこだっこ絵本事業

親子のふれあいを促進し豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 12回 (9か月児健診開催時)
- ・参加者延べ数 29組

カ よい歯のコンクール【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯と口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は県の2次審査に推薦した。

キ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町(栃木市、壬生町)で共催して小学1年生と年長児に対してフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数 (単位:人)

小学1年生	年長児	合計
12	7	19

ク 食育事業

(ア) 親子クッキング教室

小学生以下の親子に対し、一緒に料理をすることを通して、食への興味・関心を育む食育を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 11組 25人

(イ) クッキング体験

食への関心を高め野菜嫌いをなくすことを目的に、なかよしこども園の年中児に対し、講話と調理を行った。

- ・実施回数 2回
- ・参加人数 82人

(ウ) 箸名人

なかよしこども園3~5歳児に対し、正しい箸の持ち方の実践を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 102人

(4) 健康相談

ア 3か月児びよびよ相談【数値は、本庁健康増進課で一括計上】

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てを

する中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。栃木・都賀・西方地域で合同開催し、栃木会場で実施した。

イ 5歳児発達相談

3歳児健診までに発見されにくい軽度発達障がい等について診断の有無に関わらず支援を行うとともに、適切な療育の提供や保護者への支援を行った。なかよしこども園において発達相談を実施した。

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要経過観察	2次健診・医療機関紹介	相談事業・療育機関紹介	フォロー継続中
34	23	5	—	5	1

ウ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 26件

エ のびのび相談室

発達上の問題が疑われた児に対し、心理士による相談指導及び育児支援を行った。

- ・実施回数 3回
- ・相談者数 8人

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(西方地域2人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

(単位：人)

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	その他	計
件数	18	18	—	36

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査、健診結果説明会及び特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査、後期高齢者診査及びヤング健診(数値は本庁健康増進課で一括計上)

- ・実施回数 4回
- ・実施場所 西方保健センター

(2) 健診結果説明会

- ・実施回数 4回
- ・参加者数 43人

(3) 特定保健指導

区 分	対象数(人)	指導数(人)	指導率(%)
積極的支援	9	6	66.7
動機付け支援	31	12	38.7
合計	40	18	45.0

(4) 知って納得！からだスッキリ！運動・栄養教室（特保該当者）

ア からだスッキリ！運動教室

メタボリックシンドローム及び糖尿病予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 一人

イ からだスッキリ！栄養教室（血糖編・コレステロール編）

メタボリックシンドローム予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 0人

4 健康診査事業（健康増進法による健診）

健康増進法に基づき、健康診査、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診及び歯周疾患検診（個別検診）を行った。

- ・集団健診実施回数 4回
- ・受診者数 430人
- ・集団健診実施会場 西方保健センター

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため健康教育を行った。（特保該当者の教室と同時開催）

ア 知って納得！からだスッキリ！運動教室

メタボリックシンドローム及び糖尿病予防や改善のための運動指導を行った。

- ・実施回数 12回
- ・参加延べ人数 135人

イ 知って納得！からだスッキリ！栄養教室

メタボリックシンドローム予防や改善のための栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 51人

ウ 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象にこころの健康づくりとして「笑いヨガ」を行った。

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 19人

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 9人
- ・内容 保健師・栄養士による個別相談

6 自殺予防対策事業

自殺者が増加している深刻な現状があることから、地域の自殺の現状を理解すること及び自殺に対する正しい知識の普及啓発を図った。

(1) 普及啓発活動

普及啓発用リーフレット及びポケットティッシュ等、窓口及び各種事業時において配布した。

7 予防接種事業 【数値は本庁健康増進課で一括計上】

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォローアップ（4～9月）、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策事業

(1) 健康まつり事業

「ど田舎にしかた祭り」が開催された際に、市民の健康増進のため、健康チェックコーナー等を設けた。

- ・実施日 11月29日（日）
- ・場 所 道の駅にしかた
- ・実施内容 咬合力テスト 50人
血圧測定 20人

(2) 食生活改善地区組織事業（会員数27人）

ア 自主活動

減塩指導やバランス食等についての講話及び調理実習を行った。

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ人数 72人

イ 減塩啓発事業

健康診査時に試食提供を行った。

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ人数 427人

ウ 親子の食育教室

- ・実施回数 1回
- ・参加人数 33人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 51世帯(延べ世帯)
- ・保健師訪問指導 61人(延べ人数)

精神保健	3	妊産婦	20	幼児	6	生活習慣病	—
新生児	3	低体重児	1	他の疾患	—	その他	—
心身障がい	—	乳児	28				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
1	8	1	7	—	8	—

第4節 産業建設課

〔総括概要〕

産業建設課の主な分掌事務として、産業振興担当は、農林業・畜産業・商工業・観光の振興に関する各事業及び道の駅にしかたの施設・運営管理事業であり、都市建設担当は、道路・橋りょう・河川水路並びに公園の管理及び整備に関する事務である。

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、TPPをはじめ、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、藪の刈払いや不用木の処分及び有害鳥獣の駆除を実施し、野生鳥獣被害軽減のための里山林の維持管理を行った。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会への事業補助金を交付し、西方商工会と連携して商工業の振興を図った。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対しては、負担金を拠出し、事業の推進を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」で構成されている。また、当施設は平成26年度より指定管理者制度を導入しており、管理者である道の駅にしかた管理運営グループが各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理のため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、常に安全な道路の通行を確保するため、舗装や側溝等の修繕、点検等の維持管理を実施し道路の環境整備を図った。

河川管理については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行った。

また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援するとともに道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、16か所の公園を安全で快適に利用できるよう、公園の清掃、除草、遊具等の施設管理を行った。

道路整備については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上並びに快適な生活環境の確保に資するため、西方町真名子地内市道N3303号線の改良工事及び西方町金崎地内市道N3159号線の側溝整備工事を実施した。

平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨にて被害を受けた市道 N1001 号線や市道 N1009 号線などの道路災害、西方総合公園などの公園災害の復旧工事を実施した。

産業振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるよう、経営所得安定対策の導入により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

西方地域に提供された平成27年産米に係る需要情報は1,783トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・ 水稻生産数量及び面積

対象農業者数	685人
水稻生産実施計画書提出農業者数	545人
水稻生産数量	1,783,505kg
水稻作付面積 (①)	4,173,884㎡
主食用水稻作付面積 (②)	3,736,818㎡
非主食用水稻作付面積(①-②)	437,066㎡
水稻作付面積に対する主食用水稻作付面積の割合 (②÷①)	89.5%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・ 戦略作物等交付対象面積 (単位：㎡)

大豆	24,708
そば	11,059
飼料作物	217,034
新規需要米	318,044
加工用米	33,422
備蓄米	85,600

(3) 農政協力員等会議の開催

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会西方地区担当と J A かみつがの連携により、J A 協力員及び農政協力員を集めて合同会議を開催した。

・ 会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
3月9日(水)	38

2 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で開催される研修会等に参加した。

(2) 上都賀農業協同組合いちご青年部西方支部（都市農村交流事業実行委員会）

地方（農村）に心のゆとりを求める都市住民が増えているなかで、都会の人と農村の人とが楽しみながら交流していくことを目的に、都市住民を迎え入れ、農業体験事業を実施した。

- ・実施日 5月3日（日）
- ・事業内容 いちご狩り体験
- ・事業費 351,458円（補助金 150,000円）

3 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	363	3,630
真名子農産物加工所	36	216
西方農村婦人の家	119	742

4 畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(25頭)

5 土地改良区運営支援

各事業に取り組む土地改良区を支援するため、補助金を交付した。

- ・市単独土地改良事業補助金 290,000円 小倉堰土地改良区

6 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農作物及び生活環境等への被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通年	イノシシ107頭、ニホンジカ15頭、ニホンザル一頭

(2) カラス、ドバト、カルガモの有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
4月13日(月)、3月15日(火)	カラス4羽、ドバト一羽、カルガモ20羽

7 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

(1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理

明るく安全な里山林整備事業により、野生獣被害が発生する恐れのある里山林の刈り払いを実施し、維持管理を行った。

- ・実施箇所 西方地区全域
- ・事業量 29.51 ha
- ・事業費 1,475,000円

(2) 木の香る環境づくり支援事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

- ・実施日 11月29日(日)
- ・参加人数 180人
- ・事業費 150,000円
- ・事業主体 にしかたリフォームおまかせ隊

8 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道(真上・男丸・柏木線)の管理を実施した。

(1) 林道植栽等管理業務委託

- ・業務委託費 309,420円

(2) 林道倒木伐採事業

- ・林道倒木伐採委託料 93,960円(1か所)

9 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	6
農家証明書	1
農家基本台帳の写し	5
合計	12

10 ど田舎にしかた祭り(にしかたふるさと祭り)

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・事業主体 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・実施日 11月29日(日)
- ・場所 道の駅にしかた及び東側田んぼ
- ・内容 お笑いライブ、田んぼ相撲、俵飛ばし大会、トラクター試乗体験等
- ・参加人数 5,500人
- ・事業費 2,548,975円(負担金1,900,000円)

11 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	27,527,025	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	3,490,086	116,000	未成年者の喫煙防止

12 制度融資

- ・経営安定関連保証(セーフティーネット保証)認定状況

(中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号)

(単位：件)

保険法	適用事項	平成27年度	平成26年度	平成25年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	—	—	1
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
合 計		—	—	1

13 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

(1) 金崎のさくらまつり

- ・事業主体 西方町観光協会
- ・観光行事負担金 500,000円
- ・実施日 平成27年3月29日(日)～4月12日(日)
- ・期間中来場者数 約5,300人

(2) 東武健康ハイキング 笑顔と緑のまち金崎ふれあいハイキング

- ・事業主体 東武鉄道(株)
- ・実施日 3月5日(土)

・参加者数 約2,000人

14 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

・業務委託費 1,060,564円

15 道の駅にしかた管理運営事業

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	185,154	210,049,262
農村レストラン「ふるさと一番」	150,119	84,345,850
交流物産館「さくら」	48,651	53,327,770
合計	383,924	347,722,882

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
リニューアル1周年祭	4月5日(日)
西方いちご祭り	5月3日(日)～5日(火)
京都物産展	5月6日(水)～10日(日)
梅フェア	6月14日(日)
夏の大感謝祭	8月9日(日)
新米フェア	10月4日(日)
6周年記念感謝祭	11月20日(金)～23日(月)

(3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校2年生	6月1日(月)	校外学習
西方小学校2年生	6月10日(水)	校外学習
福島県白河市大信商工会	8月28日(金)	施設運営について
野木町	10月19日(月)	施設運営について
西方小学校6年生	10月30日(金)	校外学習
栃木県農政部モニタ会員	2月12日(金)	施設運営について
中国育苗有限公社	2月16日(火)	施設運営について

(4) 職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	6月16日(火)～18日(木)	西方中学校2年生(5人)
インターンシップ受入	10月5日(月)～9日(金)	栃木農業高等学校

(5) 協賛事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	6月16日(火)～18日(木)	西方中学校2年生(5人)
インターンシップ受入	10月5日(月)～9日(金)	栃木農業高等学校

16 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧関係

(1) 工事

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	金額
農業施設災害復旧工事	西方町本城	水路法面復旧	1,111,085
農業施設災害復旧工事	西方町真名子	農道法面復旧	4,978,800
農業施設災害復旧工事	西方町本城	水路法面復旧	295,920
農業施設災害復旧工事	西方町真名子	農道法面復旧	434,160
農業施設災害復旧工事	西方町真名子	水路法面復旧	142,560
農業施設災害復旧工事	西方町本城	水路法面復旧	972,000
農業施設災害復旧工事	西方町本城	水路浚渫	990,000
林道真上男丸柏木線災害復旧工事(男丸)	西方町真名子	林道法面復旧	291,870
林道真上男丸柏木線災害復旧工事(真上1)	西方町真名子	林道法面復旧	856,980
林道真上男丸柏木線災害復旧工事(真上2)	西方町真名子	林道法面復旧	180,090

(2) 補助金

(単位：円)

補助金名	交付先	工事内容	金額
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	1,663,200
国庫土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	導流壁 護床工	43,200,000
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	2,810,000
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	3,960,000
市単独土地改良事業補助金(災害)	小倉堰土地改良区	水路及び法面復旧	108,000
市単独土地改良事業補助金(災害)	真名子土地改良区	水路及び法面復旧	1,047,600
市単独土地改良事業補助金(災害)	真名子土地改良区	水路及び法面復旧	291,600

(3) 業務委託

(単位：円)

委託名	委託箇所	委託内容	金額
林道真上男丸柏木線災害復旧委託	西方町真名子	林道仮復旧	138,132

都市建設担当

1 道路河川管理関係

(1) 道路占用許可 (単位:件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	34
占用廃止届	1
合計	35

(2) 各種申請・手続 (単位:件)

内容	件数
境界確認申請	12
道路台帳・証明等閲覧申請	11
市有財産用途廃止申請	1
法定外公共物使用許可申請等	22
道路工事施工承認申請	5
放流許可申請書(道路・河川)	2
合計	53

2 道路河川維持補修関係

(1) 業務委託 (単位:円)

委託名	委託箇所	委託内容	金額
市道各号線維持修繕等業務(その1)	西方地域	舗装修繕、側溝修繕	4,611,600
市道各号線維持修繕等業務(その2)	西方地域	舗装修繕、側溝修繕	5,335,200
道路維持管理等委託料	西方地域	植栽管理、施設管理	1,099,721
にしかたアンダー1自家用電気工作物保安管理業務	西方町金崎地内	自家用電気工作物保安管理	71,111
にしかたアンダー2自家用電気工作物保安管理業務	西方町本城地内	自家用電気工作物保安管理	78,343
にしかたアンダー1排水施設監視業務	西方町金崎地内	東武軌道下道路排水施設遠方監視	25,920
にしかたアンダー2排水施設監視業務	西方町本城地内	東北道下道路排水施設遠方監視	25,920
にしかたアンダー1点検業務	西方町金崎地内	東武軌道下道路排水施設点検	432,000
にしかたアンダー2点検業務	西方町本城地内	東北道下道路排水施設点検	648,000

(2) 維持補修工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方町元	N3156号線	160.0	6.0	-	4,752,000	舗装補修

3 道路整備関係

(1) 業務委託 (単位：円)

委託名	委託箇所	委託内容	金額
市道N3313号線用地調査業務委託	西方町真名子	用地調査測量	356,400
市道N1003号線測量設計業務委託	西方町金崎	現況路線測量、詳細設計	7,560,000

(2) 工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方町真名子	N3303号線	80.5	5.0	-	10,702,800	道路改良
西方町金崎	N3159号線	96.8	-	0.7~1.0	12,992,400	側溝整備

(3) 用地取得

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名				
西方町真名子	N3313号線	1	-	296,879	

(4) 登記 (単位：筆)

内容	筆数
分筆	1
地積更正・分筆	-
住所変更、更正	-
所有権移転	1

4 都市公園関係

(1) 各種許可申請及び届出 (単位：件)

内容	件数
公園占用許可申請	-
占用廃止届け	-
有料公園施設利用許可申請	12
公園内における行為の許可申請	-

(2) 業務委託 (単位：円)

業務名	公園名	金額
遊具点検業務	西方総合公園ほか	255,744
施設維持管理等委託	西方総合公園ほか	4,156,968

5 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧関係

(1) 業務委託 (単位：円)

委託名	委託箇所	委託内容	金額
市道N1001号線測量設計業務委託	西方町本城	測量設計	18,879,600
市道N1009号線測量設計業務委託	西方町真名子	測量設計	5,194,800

認定外道路測量設計業務委託	西方町真名子	測量設計	2,829,600
西方総合公園測量設計業務委託	西方町本城	測量設計	7,149,600
市道道路災害復旧業務委託	西方町15箇所	災害応急復旧	13,790,066
認定外道路災害復旧業務委託	西方町真名子	災害応急復旧	5,738,202
河川災害復旧業務委託	西方町真名子	災害応急復旧	1,465,560
公園災害復旧業務委託	西方町本城	災害応急復旧	4,216,347

(2) 工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
西方町本城	N1001号線	360.0	16.0	—	3,888,000	仮復旧・国
西方町本城	N1001号線	360.0	16.0	—	67,392,000	電気・国線
西方町本城	N1001号線	360.0	16.0	—	16,092,000	建築・国線
西方町真名子	N1009号線	45.0	5.0	—	35,305,200	路肩・国線
西方町真名子	認定外道路	75.3	2.5	—	6,026,400	路肩・線
西方町真名子	N1009号線	28.0	5.0	—	518,400	路肩
西方町真名子	N2022号線	1200.0	—	—	432,000	清掃
西方町本城	西方総合公園	49.0	—	—	50,565,600	法面・国線
西方町本城	西方総合公園	37.5	—	—	7,354,800	調整池・線

(3) 用地取得

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名				
西方町本城	N1001号線	1	—	441,043	国・線越

第 1 3 章 岩舟総合支所

第 1 節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域会議関係については、地域の意見を市政に反映させるために毎月 1 回開催し、「地域予算提案制度」により 1 つの事業を市長に提案した。また、地域会議だよりを 3 回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。

広報広聴事業については、広報紙等の各世帯配布物や回覧文書について自治会を通して配布を行い、市政に対する理解と協力を得て市民の意見等を市政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

地域まちづくり担当

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日まで） 定数 16 人

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	川島 卓郎	岩舟地域自治会連合会
	2	小倉 久緒	岩舟町商工会
	3	松井 梅代	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	三ツ森 紀子	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	寺内 正市	栃木市体育協会 岩舟地区体育協会
	6	田中 正太郎	岩舟町観光協会
	7	佐山 耕基	栃木市認定農業者協議会
	8	高久 厚子	家庭教育学級連絡協議会
	9	寺澤 登美子	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	渡辺 仁一	学識経験を有する者
	11	安藤 芳雄	
	12	海老沼 一利	
	13	天下井 祐子	

3号委員	14	金澤 眞義	公募に応じた者
	15	齋藤 栄吉	
	16	栃木 孝	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月12日（火） 午前10時00分～ 岩舟総合支所第3会議室	協議事項 ・会長及び副会長の選出について ・新たな地域自治制度について
第2回	6月26日（金） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・部会の所属について ・地域予算提案事業について 報告事項等 ・栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)の策定について
第3回	7月30日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・新斎場建設候補地選定経過報告について ・地方都市リノベーション事業について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第4回	8月27日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業について
第5回	9月25日（金） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・佐野藤岡インター周辺開発事業費について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第6回	10月29日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・小野寺北小学校旧校舎の保存について
第7回	11月26日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取事項 ・栃木市文化振興計画実施細目(素案)について ・栃木市都市計画マスタープラン(改正版)素案について 報告事項等 ・栃木市生活排水処理構想(案)の策定について ・まちづくり実働組織について
第8回	12月24日(木) 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・栃木市生活排水処理構想(案)に対する意見書について

第9回	1月28日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・組織機構の見直しについて ・栃木市健康福祉センター条例の一部改正について ・まちづくり実働組織説明会について
第10回	2月26日（金） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・新斎場建設候補地選定経過報告について ・まちづくり実働組織設立準備会について
第11回	3月24日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項等 ・まちづくり実働組織について ・岩舟地域予算提案事業について

(3) 部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会を設置した。いずれも7月14(火)午後7時から岩舟総合支所会議室棟第一会議室にて開催した。

(4) 意見書の提出

栃木市地域づくり推進条例第4条第1項の規定に基づき、栃木市生活排水処理構想（案）について自主的に審議を行い、12月25日（金）市長に対して意見書を提出した。

(5) 地域会議だよりの発行

地域会議の内容を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を3回発行した。

- ・発行号数 第1号～第3号
- ・体裁 A3判 両面カラー刷り
- ・発行部数 各5,300部

(6) 地域予算提案関係

提案事業名	事業費（千円）
ふるさと案内板設置事業	2,916

2 広報関係

岩舟地域内における「広報とちぎ」を始めとした各世帯配布物及び回覧文書等の配布

(1) 内容

月1回、自治会に各世帯配布及び班内回覧の依頼を行うため、自治会への配布文書等の梱包及び配送を業務委託により行った。

(2) 委託先

（公社）栃木市シルバー人材センター 岩舟事業所

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加者 数(人)
1	7月1日(水)	静和地区 公民館	静和地区の自治会	4	10	28	49
2	7月2日(木)	岩舟公民館	岩舟地区の自治会	4	5	34	54
3	7月3日(金)	岩舟健康福 祉センター (遊楽々館)	小野寺地区の自治会	1	9	20	55
合 計				9	24	82	158
				33			

(2) 投書箱

岩舟総合支所玄関に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

- ・投書件数 1件

4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人は現在1法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

5 総合支所会議

総合支所長が主宰し、総合支所の業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 -件
報告事項 -件
連絡事項 24件

6 自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらう自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

(1) 自治会長との連絡調整

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 82自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

(2) 岩舟地域自治会連合会(事務局)

ア 組織構成

(7) 組織

- ・単位自治会 82自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 5月10日(日)
- ・出席者 70人
- ・内容 平成27年度事業計画・収支予算について
役員の選出について等

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月15日(水)
- ・内容 新役員の選出について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 5月7日(木)
- ・内容 岩舟地域自治会連合会総会について
委員の選出について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 7月7日(火)
- ・内容 主催事業について
来年度の事業について

ウ 主な事業

(ア) 研修会1

- ・実施日 10月22日(木)
- ・会場 いわき市社会福祉センター他
- ・内容 NPO法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会赤池孝行氏による
案内、講話
- ・出席者 24人

(イ) 研修会2

- ・実施日 11月22日(日)
- ・会場 遊楽々館 検診室
- ・内容 NPO法人とちぎボランティアネットワーク矢野正広氏による机上シ
ミュレーションゲーム
- ・出席者 36人

(ウ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会、正副会長会議に出席し、各地区連合会との連絡調整を図った。

- ・出席者 役員4人

総務担当

1 文書発送関係

総合支所内の郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

区 分	通数 (通)	料金 (円)
郵便物の收受	5,446	3,401
郵便物の発送 (後納分)	47,133	3,477,535

2 市有施設及び庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
旧岩舟町役場本庁舎解体工事	43,200,000
別館トイレ不良箇所 (4箇所) 改修	63,288
別館駐車場舗装修繕工事	496,800
旧東庁舎製図室ドアガラス不良箇所改修	6,480
福利厚生棟外壁コンセントプラグ接触不良改修	12,960
支所庁舎1階窓口照明増設工事	104,760
西側駐車場入口ブロック塀不良箇所改修	28,080
支所庁舎内レイアウト変更に伴う1階窓口カウンター改修	34,776

3 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節減対策 (設定温度制限) 実施

7月～ 9月 クールシェア実施

12月～ 3月 ウォームシェア実施

4 市有施設及び支所庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額 (円)
庁舎等清掃業務	653,400
管理市有地草刈業務	355,198
機械警備業務	1,296,000
自家用電気工作物管理業務	265,476
エレベーター保守点検管理業務	388,800
電話交換設備保守管理業務	194,400
消防用設備管理業務	75,600
郵便料金計器保守点検業務	389,448

5 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗用	4
小型乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1

6 O A 機器等の管理

事務用 O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 3 台
- ・印刷機 1 台
- ・プリンター 13 台

7 情報系パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
支所長		1
岩舟総合支所	地域まちづくり課	7
	税務課	10
	生活環境課	11
	健康福祉課	15
	産業振興課	11
	都市建設課	8
岩舟教育支所		13
その他		32
合 計		108

8 電算処理業務の委託契約

名 称	業 務 名
三協コンピュータ(株)	・総合支所パソコン保守運用管理業務委託
国際航業(株)	・庁内イントラネットGISシステム保守業務
(株)TKC	・TASKマスターハードウェア保守業務委託

9 普通財産の管理等に関する事務

普通財産の管理（除草作業、枝おろし等）を実施した。

(1) 普通財産の管理

除草、枝おろし、滞水解消、落葉処分作業等 95日（延べ日数）

(2) 普通財産の貸付

区 分	件数(契約者数)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市有地 (岩舟地域)	5	2,535.25	152,800

10 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額(円)
宮の下簡易郵便局取扱手数料	3,768,896
切手販売取扱手数料	36,637

第2節 税務課

〔総括概要〕

我が国では、経済政策を一体的に推進することで、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた結果、企業活動や雇用を含む幅広い分野で、およそ四半世紀ぶりとなる良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、消費税率引上げや輸入物価の上昇等の影響を受けて、景気の回復力に弱さがみられた局面もあるなど、まだまだ予断を許さない状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

昨年4月に1市5町の合併が整い、本庁及び総合支所が一体となり事務の調整・効率化を行い、協力して業務の執行に当たった。また、合併記念事業として開始した「とち介」オリジナルナンバーは、新規交付の約6割を占めるほどとなっている。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と協働で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で本年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

資産税関係では、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を実施した。

収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通じての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行い、加えて全庁的な取り組みとして、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

市民税担当

1 諸証明等の交付（岩舟地域分）（単位：件）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	4,165	1,453	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	488	4	
計	4,653	1,457	

2 市民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の業務については、本庁市民税課に一括して掲載。

資産税担当

資産税担当の業務については、全て本庁資産税課に一括して掲載。

収税担当

1 差押（参加差押含む）（上段：市全体/下段：岩舟地域）（単位：件）

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年度末
不 動 産	168	3	6	165
	3	-	-	3
自 動 車	6	-	-	6
	-	-	-	-
電話加入権	6	-	-	6
	-	-	-	-
債権その他	352	386	415	323
	27	28	28	27
計	532	389	421	500
	30	28	28	30

2 交付要求（上段：市全体/下段：岩舟地域）（単位：件）

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
103	60	76	87
7	1	-	8

3 催告書発送及び納付状況（上段：市全体/下段：岩舟地域）

実施日	発送件数（件）	納付件数（件）	納 付 額（円）
4月17日（金）	2,180	2,200	54,140,655
	218	-	-
6月19日（金）	5,453	2,188	28,892,999
	542	-	-
10月23日（金）	4,861	1,867	28,080,816
	437	-	-
1月22日（金）	2,701	4,972	112,488,699
	270	-	-
計	15,195	11,227	223,603,169
	1,467	-	-

4 休日納税相談窓口（上段：市全体/下段：岩舟地域）

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額（円）
第1回	4月25日（土）	73	1,053,760
		13	374,300
第2回	6月28日（日）	75	1,055,200
		8	50,500
第3回	10月31日（土）	44	692,600
		2	10,000
第4回	1月31日（日）	83	1,410,900
		8	210,100
計		275	4,212,460
		31	644,900

5 市税等収納員による徴収事業（上段：市全体/下段：岩舟地域）

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員1人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
7,315	215,092,348	20	3,474
313	12,801,992	1	347

6 市税等徴収強化事業（上段：市全体/下段：岩舟地域）

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員と税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月4日（金）～18日（金）

訪問人数(人)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
1,713	204	7,435,630
165	50	1,690,180

第3節 生活環境課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行った。また、10月からマイナンバー制度が開始され、希望者には個人番号カード（マイナンバーカード）を交付した。

旅券事務については、一般旅券の発給申請受付及び交付事務を行った。

国民健康保険事業については、公正かつ公平な保険給付を実施したほか、生活習慣病等の疾病予防に重点を置いた特定健康診査、疾病の早期発見・早期治療のための人間ドック（一般・脳）検診事業などを積極的に推進し、さらに国民健康保険特別会計の健全運営に努めた。

後期高齢者医療事業については、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

各種医療費助成事業については、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、子ども（中学校3年生まで）、妊産婦及びひとり親家庭に対して医療費を助成した。また、不妊治療を受けている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るために、保険適用外治療費の一部を助成した。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理及び進達等を行った。

また、納付率の低下が問題となる中、免除申請や学生納付特例等、年金受給権確保のための各種啓発及び広報を行った。

環境保全業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のための市民意識の啓発推進に努めた。

市民相談事業については、本庁市民生活課や市消費生活センターと連携し、市民が相談をする際の利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動をはじめとして、交通安全運動を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯カメラの運用、防犯灯の修繕、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

住民担当

1 戸籍事務

戸籍届出件数

・届出総数 406件（出生99件、婚姻27件、死亡156件等）

2 窓口事務

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		406	死体埋火葬許可	143
住民異動届		1,223	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		1,629	死胎埋火葬許可	1
印鑑	登 録	505	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	207	死産届	1
小 計		712	小 計	145
			合 計	2,486

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	1,942	388,400	戸 籍	全部事項証明	1,965	884,250	
	個 人	4,539	907,800		個人事項証明	575	258,750	
	証 明	162	32,400		除籍謄本	1,706	1,279,500	
	閲 覧	-	-		除籍抄本	34	25,500	
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	9	3,150	
	戸籍の附票	225	45,000		受理証明	23	8,050	
	公 用	43	-		廃棄証明	-	-	
	広 域	4	800		出産証明	1	-	
	住基カード(有料)	1	500		不受理証明	-	-	
	住基カード(無料)	13	-		公 用	37	-	
	通知カード(有料)	35	17,500		小 計	4,350	2,459,200	
	個人番号カード(無料)	430	-		印鑑登録	505	101,000	
	小 計	7,394	1,392,400		印鑑登録廃止	207	-	
証 明 書	印鑑証明	4,827	965,400	そ の 他	臨時運行許可証	326	244,500	
	諸 証 明	8	1,600		労基証明	8	-	
	身分証明	101	20,200		人口統計	42	-	
	住居表示証明	100	-		公的個人認証	10	5,000	
	公 用	10	-		小 計	1,098	350,500	
	選挙証明	-	-					
	小 計	5,046	987,200		合 計	17,888	5,189,300	

(3) 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

ア 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	139	140	-
		12歳未満	-		
		死産児	1		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	2	2	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			142	80,000	
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	65	162,500	
		組織市町住民以外	-	-	
	復 路	組織市町住民	62	155,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			127	317,500	
待 合 室	組織市町住民		132	396,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			133	402,000	
特 別 ホール (控室含む)	組織市町住民		3	60,000	
	組織市町住民以外		1	40,000	
小 計			4	100,000	
霊 安 室	組織市町住民		1	9,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			1	9,000	
合 計			407	908,500	

イ 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	13	13	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			13	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	7	31,500	
		市 外	-	-	

	帰路	市内	7	10,500
		市外	-	-
小計			14	42,000
待合室		市内	13	39,000
		市外	-	-
小計			13	39,000
合計			40	81,000

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	72
住民票写し等交付	104
印鑑登録証明書交付	64
印鑑登録	13
戸籍届	3
住民異動届	4
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
窓口及び電話による相談、問合せ等	87
合計	347

3 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	14	居住地の変更届出(転入)	64
資格変更等に伴う居住地届出	4	居住地の変更届出(転居)	6
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	1
特別永住者証明書の交付	1	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	90

4 一般旅券申請・交付件数

(単位：件)

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	26	23	10月	20	23
5月	14	18	11月	8	8
6月	22	17	12月	18	9
7月	16	22	1月	22	27
8月	28	22	2月	11	14
9月	12	14	3月	26	25
			合計	223	222

保険医療担当

1 国民健康保険の給付等に係る申請の受付等に関すること

(1) 高額療養費の受付状況 (単位：件)

高額療養費(一般分)	746
高額療養費(退職分)	25
限度額適用認定証(標準負担額現額認定証を含む)	224

(2) 療養費の受付状況

療養費受付件数 127 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

出産育児一時金受付件数 1 件

(4) 葬祭費の受付状況

葬祭費受付件数 16 件

(5) 人間ドック検診の受付状況 (単位：件)

人間ドック受付件数	一般ドック	35
	脳ドック	13

(6) 医療費通知の発送状況 (単位：件)

回数	対象月	件数	発送月
1	平成 26 年 12 月・平成 27 年 1 月診療分	2,465	5 月
2	平成 27 年 2 月・平成 27 年 3 月診療分	2,436	7 月
3	平成 27 年 4 月・平成 27 年 5 月診療分	2,395	10 月
4	平成 27 年 6 月・平成 27 年 7 月診療分	2,378	11 月
5	平成 27 年 8 月・平成 27 年 9 月診療分	2,387	1 月
6	2,357	2,178	3 月
合計		14,418	

2 後期高齢者の給付等に係る申請の受付に関すること

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	253
高額療養費申請	178
その他の療養費申請	26
葬祭費申請	147
被保険者証等再交付申請	115
合計	719

3 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付に関すること

資格関係等受付件数

(単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	65
こども医療費助成	425
妊産婦医療費助成	142
ひとり親家庭医療費助成	41

4 不妊治療費補助金及び不育症治療費補助金に関すること

(1) 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(10万円を限度に通算5回)を補助する制度。

・補助申請受付件数 12件

(2) 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助する制度。

・補助申請受付件数 一件

5 国民年金に係る申請等受付に関すること

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	111	転居届	38
新規取得申出	-	氏名変更届	22
再取得届	191	訂正・取消・不在	3
再取得申出	4	転出届	88
付加年金取得届	11	法定免除該当届	9
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	53	手帳再交付届	7
資格喪失申出	-	種別変更届	57
死亡届	6	その他	1
転入届	41	合 計	642

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	334
学生納付特例申請	70

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	6

障害基礎年金	5
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	3
老齢福祉年金	-
合計	15

(4) 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	61
電話相談	17
文書相談	-
合計	78

生活環境交通担当

1 環境基礎調査事業

(1) 河川水質調査

岩舟地域内を流れる河川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査河川 三杉川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、全窒素、全リン、電気伝導率

(2) 地下水水質調査

岩舟地域内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 岩舟町静和、小野寺地内
- ・調査月日 3月7日(月)
- ・調査項目 全28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,4-ジオキサン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、塩化ビニルモノマー、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

2 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 ヤオハン岩舟店
- ・実施日時 10月21日(水)午後4時～
- ・対象者 約100人

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	1	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
15	4	4	-	-	1	1	25

4 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員82人

5 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみ、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビンは3週間に1回、有害ごみは2か月に1回、粗大ゴミは年8回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,760.17	313.54	72.02	161.18	43.36	79.16	4,429.43

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
22.06	2,847.39	890.72	3,760.17

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
8.92	251.37	53.25	313.54

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	72.02	-	72.02
空カン・空ビン	-	160.68	0.50	161.18
ペットボトル・トレイ	-	43.27	0.09	43.36
合計	-	275.97	0.59	276.56

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
2.25	6.08	67.52	3.31	79.16

(6) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,501.12	2,513.95	4,015.07

6 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月31日(日)
- ・場所 岩舟地域内各地
- ・内容 ごみ拾い

・参加人数 約4,500人

7 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
岩舟	29	8	7	77	3	12	136

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

8 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
45	96	1,003

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月15日(水)～17日(金)
- ・実施会場 地域内 18会場
- ・実施数 287頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月4日(日)
- ・実施会場 地域内 7会場
- ・実施数 89頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 299頭

9 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月8日
- ・会場 遊楽々館
- ・相談件数 29件

(2) 行政相談

- ・実施日 毎月8日
- ・会場 遊楽々館
- ・相談件数 7件

10 消費者行政関係

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

11 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 5月11日(月)～20日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日 9月27日(日)

・場 所 栃木文化会館

・参加者 約625人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) 交通安全こども自転車大会

第44回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月5日(金)

・会 場 藤岡小学校

・出場校 静和小学校チーム(6校6チーム参加中第4位)

(3) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

12 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕 (単位：灯)

区 分		灯数
修繕工事	器具交換	8

(2) 防犯カメラの運用

・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

第4節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課は、福祉・こども担当、介護高齢担当、健康増進担当で編成されている。

福祉・こども担当の主な分掌事務は、福祉に係る全般的窓口として、各種福祉サービスの申請受付及び手当等の支給に関する事、地域福祉に関する事、民生委員・児童委員に関する事、障がい福祉に関する事、児童福祉その他子育て支援に係る諸手続きの受付及び相談に関する事、健康福祉センター等の施設管理運営に関する事である。

福祉全般にわたる相談業務を行い、相談者のニーズに合った福祉サービスが提供できるよう、きめ細やかな対応に努めた。また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行った。放課後児童健全育成事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。

施設管理運営事業では、岩舟健康福祉センター（遊楽々館）について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがい推進として、敬老事業、高齢者ふれあい相談員事業等を実施した。高齢者福祉関係では、配食サービス事業、日常生活用具購入費助成等事業、介護手当支給及び紙おむつ購入費助成事業等の介護予防・生活支援事業を実施した。その他、戦没者遺族の援護や、小野寺ふれあい館の施設管理運営を行った。

介護保険関係では、要介護（要支援）認定申請及び介護給付に係る申請の相談や受付等を行い、介護を必要とする方や家族への支援を行った。

健康増進担当の主な事業は、母子保健事業、予防接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、自殺予防対策事業、地域保健対策推進事業である。

母子保健事業では、母親並びに乳幼児の健康保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談を実施した。予防接種事業では、感染症のまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種・高齢者に対するインフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン接種を実施した。健康診査事業では、健康診査、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。また、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防対策事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康セミナーを、地域保健対策推進事業では、市民の健康意識の高揚を図るため、岩舟健康福祉・環境まつりを実施した。

福祉・こども担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
53	23	5	15	-	23
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
8	20	6	420	573	12.7

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,117	21	1,753	2,086	8,046	13,023	289.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
1,795,850	1,746,113	97.2

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
水害・火災	4世帯	11人	5枚	11組	4個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 施設管理運営状況

(1) 岩舟健康福祉センター「遊楽々館」

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

- ・利用者数 100,148人
- ・開館日数 362日
- ・1日平均入場者 276.7人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	5,458	1,609	102	213	-	157	50	-	38	7,627	30
5	5,481	1,642	69	294	-	225	35	-	32	7,778	31
6	4,988	1,627	148	340	-	182	31	-	-	7,316	30
7	5,527	1,730	331	521	-	196	90	-	27	8,422	31
8	5,585	1,513	57	401	-	205	29	-	44	7,834	31
9	6,083	1,644	347	464	-	161	170	19	28	8,916	30
10	5,446	1,771	480	532	-	161	22	25	21	8,458	31
11	5,973	1,616	146	456	2	150	85	-	22	8,450	30
12	5,334	1,549	465	698	8	83	87	-	29	8,253	30
1	6,024	1,786	140	335	3	142	10	-	14	8,454	28
2	6,283	1,686	180	360	-	149	51	-	20	8,729	29
3	7,313	1,876	290	228	-	153	39	-	12	9,911	31
合計	69,495	20,049	2,755	4,842	13	1,964	699	44	287	100,148	362

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 128回
- ・観覧者延べ人数 11,280人

(イ) 伝統芸能・舞踊・民話

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー、民話

- ・開催回数 22回
- ・観覧者延べ人数 1,860人

(ウ) カラオケ

カラオケ大会等

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 710人

(エ) 演奏会

ハーモニカ、バイオリンの演奏会

- ・開催回数 2回
- ・観覧者延べ人数 80人

(オ) 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 9回

・参加延べ人数 49人

(カ) ホタル祭り

ホタル祭りで円仁太鼓や歌謡ショーを開催

・開催回数 1回

・参加人数 300人

(2) 栃木市岩舟総合運動公園

栃木市岩舟総合運動公園の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

ア 利用状況

・利用者数 10,521人

・開館日数 362日

・1日平均入場者 29.1人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	野 球	サ ッ カ ー	公 園 施 設	陸 上 競 技 場	ゲ ー ト ボ ー ル	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 場	総 合 計	開 館 日 数 (日)
4	220	489	350	-	-	7	1,066	30
5	291	133	60	-	-	88	572	31
6	206	80	-	-	90	42	418	30
7	151	1,240	-	-	-	59	1,450	31
8	88	295	-	-	-	20	403	31
9	245	396	220	-	-	94	955	30
10	83	60	3,500	125	119	157	4,044	31
11	260	145	-	-	-	25	430	30
12	218	40	-	-	-	57	315	30
1	118	230	-	-	-	10	358	28
2	90	80	-	-	-	62	232	29
3	133	60	60	-	-	25	278	31
合計	2,103	3,248	4,190	125	209	646	10,521	362

イ 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

(ア) グラウンドゴルフ大会

・第3回グラウンドゴルフ大会を開催

・参加者 30人

4 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況)

(単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	平成27年度中交付者数
視覚障がい	49	-

聴覚・平衡障がい	80	5
音声・言語・そしゃく障がい	9	1
肢体不自由障がい	288	10
内 部 障 が い	179	27
複 合 障 が い	21	-
合 計	626	43

5 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	6	1	32	38	77
中度（ B1 ）	1	2	30	23	56
軽度（ B2 ）	6	6	17	6	35
合 計	13	9	79	67	168

6 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳交付者数）

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	18	19.4
2 級	60	64.5
3 級	15	16.1
合 計	93	100

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、156人が受給した。

7 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理（単位：件）

区 分	身体障がい者			身体障がい児			
	交付	修理	合計	交付	修理	合計	
義 肢	義 手	-	1	1	-	-	-
	義 足	-	1	1	-	-	-
装 具	下 肢	-	1	1	-	-	-
	靴 型	-	-	-	-	-	-
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	1	1	-	-	-
盲 人 安 全 つ え		-	-	-	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-

眼鏡	矯正眼鏡	1	-	1	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	4	1	5	-	2	2
	重度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	5	5	10	-	-	-
車いす	普通型	3	3	6	1	-	1
	その他	-	1	1	-	-	-
電動車いす		-	2	2	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		14	17	31	1	2	3

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付 (単位：件)

区分	身体障がい者	身体障がい児
特殊寝台	-	-
特殊マット	-	-
特殊尿器	-	-
移動用リフト	-	-
訓練いす	-	-
入浴補助用具	-	-
体位変換器	-	-
便器	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-
移動・移乗支援用具	-	-
頭部保護帽	-	-
特殊便器	-	-
火災警報器	-	-
自動消火器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透析液加温器	-	-
ネブライザー	-	-
電気式たん吸引器	-	-
点字タイプライター	-	-

視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	1	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	1	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用装具	49	-
紙おむつ	8	8
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
パルスオキシメーター	1	-
合計	60	8

8 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

（単位：人）

種 別	給付決定者数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	7
腎 臓 機 能 障 が い	50
合 計	58

9 自立支援医療（育成医療）

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、5人が受給した。

10 各種手当の状況

(単位：人)

種 別		給付決定者数
特定疾患介護手当		14
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		1

11 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		378人
	うち障がい者	56人
	高齢者	322人

12 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。（岩舟地域4小学校区内・7学童保育）

13 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し相談受付事務を行った。

・児童手当受付件数 231件

14 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	58
	第三子以降 20,000円	

15 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の相談受付事務を行った。

種 別	受付件数
児童扶養手当	8
遺児手当	2

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（岩舟地域（旧岩舟町）4月1日現在）

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	総 人 口 (人)		18,089	17,853
65歳以上人口 (人)		4,756	4,882	5,070
総人口に対する割合 (%)		26.29	27.35	28.64

(2) 高齢者生活態様 (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数 (人)	比率 (%)
総 数		5,070	100
内 訳	独 居	424	8.4
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,039 (508)	20.5
	その他	3,607	71.1

※ 65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配付は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	129
90歳	20,000	100
95歳	30,000	21
100歳	100,000	1
101歳以上	50,000	8

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

- ・補助金交付自治会等 27自治会等

・補助額 1,642,000 円

4 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

- ・単位老人クラブ数 25 クラブ
- ・とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部会員数 1,283 人
- ・助成額 単位老人クラブ助成 1,215,000 円

5 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食 300 円）を宅配し、併せて安否確認も行った。

- ・対象者 65 歳以上の一人暮らし世帯または高齢者世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配個数 4,596 個
- ・宅配人数 57 人（実人数）
- ・宅配業者 このひら配食サービス 沼和田町 13-3
(株) 金時給食センター 柳橋町 6-29
新味紀行（株） 大平町西水代 2953-2

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談等を行った。

- ・相談員数 64 人
- ・訪問世帯数 586 世帯

7 日常生活用具購入費助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

- ・日常生活用具購入費助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
老人福祉車	22
小型暖房器具	5
電磁調理器	-
火災警報器	-
自動消火器	-

8 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活

用具の購入費助成事業を行った。

・日常生活用具レンタル料助成状況 (単位：件)

品 目	件 数
電動小型吸引機	-
特殊寝台	-
じょく瘡予防用具	-

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	27年度設置台数	27年度撤去台数	計
53	6	5	54

10 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
151	143	294

11 紙おむつ購入助成事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において、常時紙おむつが必要な方に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

・紙おむつ購入費助成支給者数(延べ人数) (単位：人)

上半期支給者数	下半期支給者数	合計
142	143	285

12 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

(1) 緊急ホームヘルパー派遣事業

- ・利用者数 -人
- ・延べ回数 -回(-時間)

(2) 軽度生活援助員派遣事業

- ・利用者数 4人
- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

家事	24
----	----

除草	95
植木手入れ	10
大工	10

13 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 6枚綴、1枚につき800円の助成
- ・配付実績 23冊
- ・利用実績 47枚

14 生きがい活動支援通所事業

在宅のひとり暮らしの高齢者及び家に閉じこもりがちな高齢者に対し、介護予防につながる日常動作訓練、趣味その他の生きがい活動、交流活動等を実施した。

・実施状況

区 分	実施日数（日）	延べ利用人数（人）
小野寺ふれあい事業	139	1,370
静和ふれあい事業	141	1,439

15 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。（要介護（要支援）認定申請数値は本庁高齢福祉課で一括計上）

健康増進担当

1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ことに、ライフステージ別、関係機関別に取り組みを行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取組

- ・健康福祉・環境まつり等における健康情報の提供
- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食、運動に関する知識の普及啓発
- ・健診結果説明会や健診結果等に基づいた健康教室の開催
- ・乳幼児健診において「こころの体温計」について普及啓発

- ・絵本の読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下、思春期講演会の開催
- ・歯の健康に関する普及啓発（幼児健診、健康福祉・環境まつりなど）
- ・食生活改善推進団体連絡協議会との共催による栄養教室の開催及び協議会の育成

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数		
	妊娠届出	双胎	紛失等
111	112	-	1

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談にも応じた。

・実施状況

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	86	85	98.8	8	5	-	3
乳児健康診査 (9か月児)	2	108	108	100.0	5	13	-	5
1歳6か月児 健康診査	6	107	105	98.1	27	6	-	-
3歳児 健康診査	6	131	129	98.5	35	7	11	25

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

(ア) 歯科健康診査

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	う歯のある児(人)
3	105	85	81.0	7 (8.2%)

(イ) 保健師による育児相談

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	経過観察(人)
3	85	84	98.8	16 (19.0%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、お産のリハーサル、おふろの入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

イ 3か月児ぴよぴよ相談(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

生後3か月児及びその保護者を対象に、育児について適切な相談・助言を行うことで育児不安を軽減し、よりよい親子関係を図る目的で実施した。また、子育てをする中での悩みを共有し合い、地域での仲間づくりへの支援を行った。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ)

(数値は、大平総合支所健康福祉課で一括計上)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡・岩舟地域で合同開催し、大平会場で実施した。

エ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)

- ・参加者延べ数 108組

オ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市1町との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ素塗布者数 (単位：人)

小学1年生	年長児	合計
25	24	49

カ よい歯のコンクール（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン(子育て相談・ベビータッチケア)

子育て支援を推進する事業の一環として、子どもの発達に合わせた子育ての知識を提供するとともに、育児不安の相談や指導及び親子の交流を図ることを目的に実施した。

- ・実施回数 12回
- ・子育て相談 参加者延べ数 328組
- ・ベビータッチケア 参加者延べ数 76組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園において発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・ 既療育	要精密検査	療育機関等 紹介
154	121	1	7	1	24

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 6件
- ・指導延べ数 8件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保

健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 92件（保健師訪問数42件、母子保健推進員訪問数50件）

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（岩舟地域17人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

（単位：件）

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	健診等事業協力	計
件数	105	85	116	306

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。（母子保健推進員総数142人）

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導等を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 12回
- ・実施場所 岩舟健康福祉センター遊楽々館・岩舟公民館・静和地区公民館

(2) 健診結果説明会

特定健診受診者を対象に、健診結果の正しい理解や自分の生活習慣を見直すきっかけ作りの機会として、個別相談を行った。

- ・実施回数 10回
- ・参加者数 275人

(3) 特定保健指導

ア 初回面接

区分	対象者数(人)	指導数(人)	初回面接指導率(%)
積極的支援	26	8	30.8
動機付け支援	88	42	47.7
合計	114	50	43.9

イ 中間評価（初回面接から3か月後）

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	7	15
動機づけ支援	42	46
合計	49	61

ウ 最終評価（初回面接から6か月後）

指導区分	指導数(人)	
	H27年初回面接実施者	H26年初回面接実施者
積極的支援	9	12
動機づけ支援	40	44

合計	49	56
----	----	----

(4) 知って納得！からだスッキリ教室

講座名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
運動教室	12	207	特定健康診査受診者の方を対象に、運動についての知識・実技指導を行った。
栄養教室	4	35	特定健康診査受診者の方を対象に、血糖編とコレステロール編の教室を実施し、栄養指導を行った。

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査（健康増進法による）、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診（個別健診）等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 12回
- ・ 集団健診実施会場 岩舟健康福祉センター遊楽々館、岩舟公民館、静和地区公民館

5 健康づくり事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数 (回)	参加者数 (人)	内 容
健康あっぷ講座（栄養・運動編）	10	125	糖尿病や予備軍の方、関心がある方を対象に、糖尿病の正しい知識の普及啓発と栄養・運動指導を実施し、糖尿病予防のための行動変容を促した。 特に、食後血糖値に焦点をあて、早期に予防・治療に取り組めるよう心がけた。
健康あっぷ講座（口腔編）	1	20	歯周疾患予防の重要性について理解を深め関心を高めることを目的として、歯周疾患や生活習慣病との関係についての講演を行った。また、正しいお口のケアの方法や、口腔ケアグッズの使い方の指導を行った。
低栄養・ロコモ・認知症予防教室	1	20	栄養講話や調理実習を通じ、低栄養・ロコモ・認知症に対する理解を深められるよう指導を行った。
出前講座（感染症予防、熱中症、高血圧、脳卒中等）	9	178	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 7回
- ・延べ相談者数 28人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 4回
- ・延べ相談者数 5人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳 (単位：人)

高血圧症	3	糖 尿 病	-	腎 臓 病	4
脂質異常症	4	肝 臓 病	-	そ の 他	-

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康セミナー

9月の自殺予防週間に合わせ、一般住民を対象に心の健康増進を図るために3回の教室を実施した。

- ・笑いのヨガ 実施回数 2回 参加者数 35人
- ・香り 実施回数 1回 参加者数 17人

7 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知により接種勧奨し、各協力医療機関において個別接種で実施した。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、BCG、四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）、三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん風しん（混合）、水痘、日本脳炎、二種混合（ジフテリア・破傷風）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌

(2) 任意予防接種

小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症、水痘フォローアップ（4～9月）、高齢者用肺炎球菌、風しん予防対策事業を各協力医療機関において希望者に実施した。

8 地域保健対策推進事業

(1) 健康福祉・環境まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第28回健康福祉・環境まつりへ参加した。

・実施日 10月18日(日)

・場 所 岩舟健康福祉センター遊楽々館 (単位：人)

番号	実施内容	参加人数
1	健康相談(医師、薬剤師、保健師、管理栄養士)	49
2	骨密度測定、結果説明及び指導	120
3	お口の健康相談、ブラッシング指導、飲み物の酸性度	148
4	栄養クイズ	110
5	血糖測定	80
6	がん予防普及啓発	218
7	医師会健康講演会	30
8	A E D講習会	82
9	糖尿病予防試食配布	300
10	体力チェック	173
参加者合計		1,310

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

- ・岩舟支部会員数 12人
- ・講習会開催回数 8回
- ・参加人数 383人

(3) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・訪問世帯数 83世帯
- ・保健師訪問指導 164人(延べ人数)

・内訳 (単位：人)

精神保健	27	生活習慣病	-	妊産婦	56	新生児	8
乳児	44	幼児	19	低体重児	6	その他	4
難病	-	心身	-				

9 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
2	81	10	61	-	71	10

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、地域の特色を生かしながら農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産コストの低減を図ることで、生産性の高い安定した農業経営を推進してきた。このことから、農業の中心となる担い手を核とした効率的な農業が展開できるような農業生産体制作りのため、認定農業者の育成と農地集積に努めた。

農業就業人口の減少や高齢化などによる農地の遊休化等により耕作放棄地が増加、集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつあることから、多面的機能支払交付金を活用した、農地、水路、農道等の点検や草刈り泥上げといった農地維持活動、水路の更新や生き物調査等の資源向上活動を取組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にある。このため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、自治会や個人が行う獣害侵入防止柵設置に係る資材費用を支援し、約10,000mの侵入防止柵が設置された。

災害支援については、平成27年9月関東・東北豪雨により、農地、農業施設に多くの被害が発生した。土地改良区が実施する災害復旧を支援するとともに、被災農地の早期復旧に取り組む被災農家への支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために補助事業を活用し設置した7施設があり所管している。6施設において、地域住民組織による施設指定管理者を選定し、それぞれの事業目的に沿った運営について支援を行った。また1施設においては、地域振興・活性化を目的とした6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、9月の豪雨災害時に、林道法面及び路側崩壊が発生、林道の安全な通行を確保するため、早急な復旧を目指し、修繕、維持管理業務を行った。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業の活性化を図った。

観光振興については、岩舟町観光協会による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

また、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）を拠点とした、三疊山東エリアや、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、イベントの開催、観光PRを実施した。

地域振興としては、いわふね夏まつり実行委員会を組織し「サマーフェスタinいわふね」を開催、地域に密着したイベントとして支援することで、地域の振興、活性化を図った。

農林振興担当

1 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位：円)

区 分	下期	
	融資平均残高	利子補給金
下野農業協同組合	9,447,829	188,956

※新規融資申請なし

2 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにするため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会岩舟地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稻生産数量及び面積

対象農業者数	1,173 人
水稻生産実施計画書提出農業者数	425 人
水稻生産数量	2,432,515kg
水稻作付面積 (①)	4,883,245 m ²
主食用水稻作付面積 (②)	2,555,508 m ²
非主食用水稻作付面積 (①－②)	2,327,737 m ²
水稻作付面積に対する 主食用水稻作付面積の割合 (②÷①)	52.3%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積 (単位：m²)

二条大麦	2,540,069
小麦	125,514
大豆	128,041
そば	64,184
飼料作物	2,968
新規需要米	2,318,362
加工用米	9,375

(3) 農業再生協議会集落推進員会議の開催

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会岩舟地区担当との連携により、農政協力員等会議を開催した。

・会議の開催状況 (単位：人)

開催日	参加者数
2月25日(木)	41

3 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 94人

4 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行った。

- ・10月21日(水) 視察研修
- ・2月17日(水) パートナー研修

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会岩舟地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため農産物の加工講習会等を行った。

(3) 栃木市畜産協議会岩舟支部

平成27年9月関東・東北豪雨に伴い、防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するため、すべての畜産農家へ消石灰を配布し、畜産業防疫支援を行った。

5 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟ふるさとセンターの運営を行った。

・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)	利用目的
農産加工室	89	594	みそづくり等
研修室	28	570	会議等
合計	117	1,164	

6 首都圏農業確立対策事業

首都圏に位置する本市の有利な立地条件を活かし、産地競争に打ち勝てる足腰の強い農業を展開するための機械・施設等の導入に要する費用を助成した。

事業名	実施箇所及び 事業内容	事業費（円）	補助額（円）
果樹防霜設備緊急 整備事業	岩舟町静和 梨防霜ファン 0.34 h a	1,171,800	234,360 内市負担額 (117,180)

7 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等に、当該活動に必要な経費を交付金として交付した。

※市負担額は、交付金額の25%

事業名	実施箇所及び 事業内容	交付金額（円） (8,000円/10a)	市負担額（円）
環境保全型農業直接 支払交付金	岩舟町小野寺 有機農業 面積336 a	268,800	67,200

8 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	25
農家証明書	13
農家基本台帳の写し	16
耕作（農作業受委託）証明書	—
合計	54

9 むらづくり施設管理運営事業

指定管理者制度により、むらづくり施設の運営維持管理を実施した。

(1) 管理運営委託料(年額)

施設名	委託料（円）
いわふねフルーツパークセンター	7,200,000
岩舟農村環境改善センター	6,200,000
静和ふれあいの郷センター	40,000
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	—
小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）	—
小野寺農産物加工販売センター	—
合計	13,440,000

(2) 売上等実績

売店名	客数 (人)	売上額 (円)
いわふねフルーツパークセンター	317,151	306,654,931
岩舟農村環境改善センター	7,298	774,155
静和ふれあいの郷センター	11,587	11,558,140
下津原ルネッサンスセンター (円仁庵)	46,648	38,153,330
小野寺ルネッサンスセンター (みすぎ庵)	29,893	32,458,208
合計	376,219	316,519,918

10 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮と地域資源の適切な保全管理や担い手農家への農地集積を推進するため、地域の共同活動組織の取り組みに対し支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払交付金

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動組織	H26	H30	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	H26	H30	5年	1,480	444,000	—	—	111,000
和泉活動組織	H27	H31	5年	7,098	2,129,400	473	94,600	556,000
にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	690,000	100	20,000	177,500
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450

(2) 資源向上支払交付金 (共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918

にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	414,000	100	10,800	106,200
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

(3) 資源向上支払交付金（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H28	3年	3,700	1,628,000	436	87,200	428,800

11 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧事業（農業用施設）

平成27年9月の台風18号に関連する大雨により、農業用施設（水路等）の一部で法面の崩れ・土砂の堆積等の災害が発生したため、復旧工事等を実施した。

(1) 農業用施設災害復旧委託

- ・栃木市建設業協同組合委託 7,919,856円
- ・災害復旧内容 水路法面復旧等4か所、水路護岸復旧1か所

(2) 市単独土地改良事業補助金（災害復旧）岩舟土地改良区

- ・補助額 2,792,980円
- ・災害復旧内容 水路法面復旧等12か所

(3) 市単独土地改良事業補助金（災害復旧）大岩藤土地改良区

- ・補助額 8,715,060円
- ・災害復旧内容 水路法面復旧等14か所

12 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

（単位：円）

名称	場所	維持管理委託先	委託料
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

13 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧事業（林業施設）

平成27年9月の台風18号に関連する大雨により、林道の一部で土砂崩れ等の災害が発生したため、復旧工事等を実施した。

(1) 林道（広戸・三谷線、山中・広戸線）災害復旧委託

- ・栃木市建設業協同組合委託 2,676,294円

- ・災害復旧内容 倒木の除去2か所、土砂の除去2か所
- (2) 林道（広戸・三谷線、山中・広戸線）災害復旧測量設計委託業務委託
 - ・委託費 993,600円
 - ・委託内容 林道の路側等崩れ2か所の測量設計業務委託
- (3) 林道広戸・三谷線路側災害復旧工事
 - ・工事費 1,296,000円
 - ・工事内容 林道の路側崩れの復旧工事

14 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

- (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
 - ・委託費 294,450円
 - ・事業内容 除草業務（延長2.8km）
- (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
 - ・委託費 287,350円
 - ・事業内容 除草業務（延長2.9km）
- (3) 林道修繕工事（舗装修繕1か所） 99,900円

15 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

- (1) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

小名路自治会による野生鳥獣被害が発生している農地に隣接する里山林の除伐、刈払い等の整備を補助金により支援した。

 - ・実施箇所 岩舟町小野寺地内（小名路地区）
 - ・事業量 2ha
 - ・補助額 500,000円
- (2) 森を育む人づくり事業

NPO法人渡良瀬エコビレッジによる里山体験活動等を補助金により支援した。

 - ・実施箇所 岩舟町小野寺地内
 - ・事業量 イベント等回数5回、参加人数合計90人
 - ・補助額 330,000円
- (3) 木とのふれあい体験事業

イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。

 - ・実施日 10月25日（日）
 - ・実施場所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
 - ・参加人数 92人
 - ・事業費 100,000円

16 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシ、ニホンジカの個体調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	4月1日(水)～3月31日(木)	イノシシ274頭、ニホンジカ32頭

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。(単位：円)

名 称	事 業 費	補助額	備 考
岩舟町商工会事業費補助金	48,762,809	8,075,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

- ・実施日 10月25日(日)
- ・場 所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・主 催 いわふね軽トラ市実行委員会
- ・来場者 約2,000人
- ・事業費 292,000円(負担金100,000円)

2 制度融資

経営安定関連保証(セーフティーネット保証)認定状況

(中小企業信用保険法第2条第5項第1～8号) (単位：件)

保険法	適用事項	平成27年度	平成26年度	平成25年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	1	1	4
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
合 計		1	1	4

3 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」な

ど集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・観光パンフレット
- ・岩舟町ハイキングマップ

(2) 観光展等への参加

ア 栃木市のぶどう狩りPR

- ・実施日 8月23日(日)
- ・場所 道の駅みかも

イ 「とちまるショップ」での観光PR

- ・実施日 9月23日(水・祝)
- ・場所 東京スカイツリー

ウ 北関東3県ウマいもん合戦in桐生

- ・実施日 11月21日(土)～11月22日(日)
- ・場所 群馬県桐生市

(3) 観光協会関係

岩舟町観光協会(民活型)が実施する観光行事や観光案内、PR事業等に対し、補助金を交付した。

- ・岩舟町観光協会事業補助金 800,000円
- ・主催事業 ホタルまつり、岩舟ぶどう杯争奪武道大会

(4) みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関(とちぎ花センター、みかも山公園及びいわふねフルーツパーク)が連携を強化し、観光案内板の設置及び秋のクイズラリーを実施した。

4 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

(1) サマーフェスタinいわふね

- ・実施日 8月8日(土)
- ・場所 岩舟総合運動場
- ・主催 いわふね夏まつり実行委員会
- ・来場者 約4,100人

(2) はなやかな町づくり事業

コスモス等の群生地やコスモスロードを形成することにより、観光客を花で迎え、おもてなしの向上と美しい景観づくりの推進を図った。

- ・実施団体 7団体
- ・面積 約14,225㎡

5 観光施設等管理事業

- ・首都圏自然歩道維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

第6節 都市建設課

〔総括概要〕

都市建設課の主な分掌事務は、道路、橋りょう、河川水路及び公園の管理、整備、災害復旧、占用許可等に関する事務、市営住宅等の管理に関する事務、街路事業及び土地区画整理事業の施行に関する事務である。

公共物管理については、道水路敷等の適正管理に努めるため、私有地との境界の確定や、道水路等の占用について指導、監督を行った。

道路管理については、直営による早急な対応を実施したほか、常に安全で快適な道路の通行を確保するため、道路維持補修業務委託を岩舟地域全域において実施した。

河川管理については、河川機能を維持するため、除草等による維持管理を実施した。また、自治会等における道路・水路の清掃などの愛護活動を支援することで、道路・河川の環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

公園管理については、岩舟地域内 19 か所の公園を安全で快適に利用できるよう公園の清掃、除草、遊具等の施設管理を行った。

岩舟駅周辺地区整備事業としては、今後の事業進捗に向け、岩舟駅周辺地区整備基本構想の策定を行った。

道路整備事業については、地域住民の日常生活の安全性、利便性の向上、または快適な生活環境の確保に資するため、岩舟町下津原地内 I98 号線ほか 3 か所の道路改良工事を実施した。

このほか地域の生活道路として、安全と円滑な通行を確保するため、岩舟町静戸地内 I299 号線ほか 1 か所の用地測量業務や、岩舟町静地内市道 I94・I134・I135 号線の詳細設計・境界測量業務を実施するとともに、岩舟町鷺巣・静地内市道 I139 号線ほか 2 路線の道路改良事業の用地取得を行った。

管理担当

1 道路占用許可関係 (単位：件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	61
占用廃止届	4
計	65

2 各種申請・手続関係 (単位：件)

内容	件数
境界確認申請	53
切絵図謄本交付・閲覧等申請	42

市有財産用途廃止申請	4
法定外公共物使用許可申請等	32
道路工事施工承認申請	14
放流許可申請書（道路・河川）	7
計	152

3 道路管理関係

(1) 道路維持管理業務委託 (単位：円)

委託名	委託箇所		委託内容	金額
	町名	路線名		
舗装補修業務	岩舟地域全域	—	舗装補修等	5,227,200
道路維持補修業務	岩舟地域全域	—	道路維持補修等	4,745,520
側溝等清掃業務	岩舟町下津原ほか	—	排出土砂処分	1,630,800
市道除草業務等	岩舟町三谷ほか	I324号線ほか	除草業務等	610,750
計				12,214,270

(2) 工事に用原材料 (単位：円)

材料名	単位	数量	金額
常温合材	t	7.0	350,352
切込碎石・川砂	m ³	28	134,400
側溝蓋	枚	5	250,560
側溝	本	8	43,200
計			778,512

4 都市公園等管理関係

(1) 施設の管理 (単位：円)

補修内容	金額
遊具撤去工事（静和東公園）	54,000
計	54,000

(2) 業務委託 (単位：円)

業務名	公園名	金額
公園管理業務 （清掃、施設の管理保全）	中久保第一公園、中久保第二公園、 小山公園	135,711
除草等業務	中久保第一公園、中久保第二公園、 小山公園、中久保調整池	741,272
計		876,983

(3) 各種許可申請及び届出 (単位：件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	－
占用許可申請	1

5 公営住宅管理関係

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	簡易耐火二階建
岩舟西根南市営住宅	1
計	1
退去戸数	－
入居戸数	－

(2) 市営住宅維持管理費

- ・市営住宅の小破修繕工事 －件 －円
- ・除草等業務委託 －件 －円

都市建設担当

1 道路工事関係

(1) 道路改良工事

工事箇所		工事内容			工事金額(円)	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
岩舟町静	I230号線	150.5	4.8	－	18,748,800	
岩舟町下津原	I98号線	244.6	5.0	－	20,476,800	
岩舟町静和	I417号線	115.6	5.0	－	10,270,800	
岩舟町静	I388号線	92.2	6.0	－	10,692,000	翌年繰越
計					60,188,400	

2 業務委託関係

道路整備事業業務委託

業務名	委託箇所		委託内容	委託料(円)	備考
	町名	路線名			
詳細設計	岩舟町静	I94・I134・I135	詳細設計・境界測量	8,532,000	
用地測量	岩舟町静戸	I299	用地・物件調査	5,594,400	
用地測量	岩舟町静	I139号線	用地・物件調査	2,170,800	
台帳補正	岩舟町静	I388号線	台帳補正	3,888,000	
計				20,185,200	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額(円)	備 考
町 名	路線名				
岩舟町鷺巣・静	I614号線	1	2	3,600,200	
岩舟町静	I139号線	4	4	4,753,967	翌年繰越
岩舟町静	I388号線	10	11	33,503,736	
計				41,857,903	

4 登記関係

(単位：筆)

内 容	筆 数
分 筆 (代 位)	17
地 積 更 正 (代 位)	14
名義人表示変更・更正 (代 位)	—
相 続 (代 位)	—
所 有 権 移 転	20
計	51

第 1 4 章 会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金及び流動性預金により収益（利子）の確保に努めた。

また、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対する検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は119,598,014,145円、払高は113,878,685,819円となっている。

審査担当

1 月別支払状況

区 分	件数(件)	金額(円)
27年 4月	1,351	5,210,417,966
5月	6,061	5,837,590,321
6月	7,278	9,080,579,812
7月	8,375	8,344,726,654
8月	7,065	7,030,457,918
9月	7,206	12,265,548,330
10月	7,454	8,383,454,006
11月	7,363	7,055,320,627
12月	8,259	9,538,178,599
28年 1月	8,106	10,395,963,889
2月	7,838	7,878,884,342
3月	10,698	15,041,432,290
4月	8,779	6,646,107,032

5月	1,747	1,170,024,033
合計	97,580	113,878,685,819

2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・普通預金
- ・運用回数 125回
- ・運用資金累計（延べ）額 28,659,872,271円（普通預金分を除く）
- ・運用収益（利子）額 15,381,334円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	3	1,000,000,000	1,355,797
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	2	-	15,797
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	2	-	150,315
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	-	-	-
	下水道特別会計	2	-	134,949
	農業集落排水特別会計	2	-	11,909
	医療福祉モール特別会計	2	-	1,550
	千塚町上川原産業団地特別会計	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	2	-	4,524
小計	15	1,000,000,000	1,674,841	
運用基金	保護費即時払基金	1	-	2
	奨学基金	2	-	9,570
	土地開発基金	2	100,113,588	76,070
	印紙等購買基金	2	-	581
	小計	7	100,113,588	86,223
積立基金	財政調整基金	9	19,500,000,000	6,810,426
	減債基金	5	2,480,000,000	1,952,781
	大澤基金	4	819,638,815	1,199,229
	庁舎建設基金	5	818,990,359	531,487
	土地総合調整基金	4	480,412,444	164,639
	地域福祉基金	6	673,635,497	531,671
	栃木駅周辺地区景観形成基金	1	632,737	474
	大宮南小学校教育振興基金	1	700,000	525
	スポーツ振興基金	3	13,755,676	10,581
	ふるさと文化振興基金	3	40,000,000	21,668
	図書館振興基金	3	21,390,841	16,450
	保険財政調整基金	3	22,521,376	10,534
	介護給付費準備基金	4	402,201,971	476,290
寺尾財産区運営基金	2	112,968,696	340,110	

市民協働まちづくりファンド	3	8,151,097	3,828
聖地公園管理基金	3	52,230,440	40,499
皆川地区振興基金	3	28,584,354	85,994
同和対策住宅新築資金等借入償還基金	2	57,480,848	37,940
罹災救助基金	3	46,994,139	28,670
義務教育施設整備基金	9	786,482,593	342,720
ふるさと整備事業基金	3	34,121,659	29,286
地域医療対策基金	6	1,084,084,685	892,047
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	10,088
西方さくら基金	2	4,683,116	4,729
東日本大震災復興推進基金	3	6,241,255	3,755
再生可能エネルギー普及促進基金	3	2,865,200	1,323
小野寺地区市有林管理基金	3	3,283,223	1,563
マスコットキャラクター応援基金	3	2,673,851	1,216
ふるさと応援基金	-	-	-
小計	100	27,514,758,683	13,550,523
歳入歳出外現金	3	45,000,000	69,747
合計	125	28,659,872,271	15,381,334

※ 運用資金累計(延べ)額は普通預金分を除く

出納担当

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		70,398,508,401	66,398,863,951	3,999,644,450
特別会計	国民健康保険	21,369,262,900	21,012,343,833	356,919,067
	後期高齢者医療	1,667,960,571	1,656,980,276	10,980,295
	介護保険(保険事業勘定)	13,328,661,240	13,062,331,893	266,329,347
	介護保険(介護サービス事業勘定)	51,521,760	51,339,474	182,286
	下水道	5,371,932,026	4,999,123,775	372,808,251
	農業集落排水	367,276,355	351,790,969	15,485,386
	医療福祉モール	47,077,413	47,077,413	-
	千塚町上川原産業団地	523,515,131	523,359,011	156,120
	寺尾財産区	31,560,329	28,686,821	2,873,508
運	保護費即時払基金	235,551	195,374	40,177

用 基 金	奨学基金	65,336,268	10,122,000	55,214,268
	土地開発基金	110,415,591	-	110,415,591
	印紙等購買基金	34,648,250	32,313,600	2,334,650
	一時借入金	-	-	-
	歳入歳出外現金	6,230,102,359	5,704,157,429	525,944,930
	合 計	119,598,014,145	113,878,685,819	5,719,328,326

(2) 会計別歳入歳出

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	19,692,774,000	22,726,461,339	20,990,250,444	162,992,743	1,573,218,152
2 地方譲与税	557,201,000	596,161,010	596,161,010	-	-
3 利子割交付金	30,100,000	26,607,000	26,607,000	-	-
4 配当割交付金	122,900,000	103,347,000	103,347,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	345,700,000	88,732,000	88,732,000	-	-
6 地方消費税交付金	2,800,000,000	3,127,577,000	3,127,577,000	-	-
7 ゴルフ場利用税交付金	346,600,000	373,764,265	373,764,265	-	-
8 自動車取得税交付金	102,500,000	135,488,000	135,488,000	-	-
9 地方特例交付金	100,783,000	100,783,000	100,783,000	-	-
10 地方交付税	10,581,990,000	11,310,021,000	11,310,021,000	-	-
11 交通安全対策特別交付金	19,100,000	21,224,000	21,224,000	-	-
12 分担金及び負担金	502,403,000	535,040,224	523,893,744	1,119,600	10,026,880
13 使用料及び手数料	885,093,000	958,117,203	887,342,741	2,962,640	67,811,822
14 国庫支出金	9,719,839,000	7,817,853,586	7,817,853,586	-	-
15 県支出金	5,479,065,000	4,989,776,703	4,989,776,703	-	-
16 財産収入	182,876,000	202,361,162	202,361,162	-	-
17 寄附金	147,111,000	124,176,845	124,176,845	-	-
18 繰入金	3,431,021,000	3,413,403,186	3,413,403,186	-	-
19 繰越金	4,039,743,000	4,039,743,366	4,039,743,366	-	-
20 諸収入	4,318,792,000	4,509,664,639	4,202,502,349	524,738	306,637,552
21 市債	9,259,462,000	7,323,500,000	7,323,500,000	-	-
合 計	72,665,053,000	72,523,802,528	70,398,508,401	167,599,721	1,957,694,406

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	456,507,000	441,756,738	-	14,750,262
2 総務費	8,050,222,000	7,555,815,854	125,634,400	368,771,746
3 民生費	23,612,055,000	21,633,131,803	882,967,000	1,095,956,197
4 衛生費	5,889,482,000	5,573,967,630	-	315,514,370
5 労働費	81,901,000	80,116,575	-	1,784,425
6 農林水産業費	2,973,787,000	2,729,162,364	98,015,000	146,609,636
7 商工費	3,778,808,000	3,669,295,077	-	109,512,923
8 土木費	6,131,464,000	5,655,622,366	315,500,000	160,341,634
9 消防費	2,375,091,600	2,240,164,856	33,100,600	101,826,144
10 教育費	10,826,612,400	9,363,234,689	997,530,000	465,847,711
11 災害復旧費	1,663,074,000	685,321,738	785,710,600	192,041,662
12 公債費	6,819,676,000	6,771,274,261	-	48,401,739
13 予備費	6,373,000	-	-	6,373,000
合計	72,665,053,000	66,398,863,951	3,238,457,600	3,027,731,449

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	4,655,717,000	6,536,227,310	4,643,379,147	162,710,189	1,730,137,974
2 一部負担金	4,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	2,501,000	2,776,330	2,776,330	-	-
4 国庫支出金	4,305,784,000	4,203,394,195	4,203,394,195	-	-
5 療養給付費等交付金	380,770,000	458,873,713	458,873,713	-	-
6 前期高齢者交付金	4,237,075,000	4,237,074,295	4,237,074,295	-	-
7 県支出金	991,011,000	1,024,620,530	1,024,620,530	-	-
8 共同事業交付金	4,690,583,000	4,677,956,589	4,677,956,589	-	-
9 財産収入	13,000	10,534	10,534	-	-
10 繰入金	1,588,445,000	1,588,444,269	1,588,444,269	-	-
11 繰越金	484,503,000	484,503,157	484,503,157	-	-
12 諸収入	23,169,000	49,515,417	48,230,141	-	1,285,276
合計	21,359,575,000	23,263,396,339	21,369,262,900	162,710,189	1,731,423,250

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	267,587,000	244,341,612	-	23,245,388
2 保険給付費	12,795,032,000	12,655,530,595	-	139,501,405
3 後期高齢者支援金等	2,219,869,000	2,219,788,216	-	80,784
4 前期高齢者納付金等	1,401,000	1,366,338	-	34,662
5 老人保健拠出金	121,000	95,946	-	25,054
6 介護納付金	908,645,000	908,644,408	-	592
7 共同事業拠出金	4,882,406,000	4,739,020,611	-	143,385,389
8 保健事業費	121,835,000	92,195,200	-	29,639,800
9 積立金	13,000	10,534	-	2,466
10 公債費	165,000	-	-	165,000
11 諸支出金	152,501,000	151,350,373	-	1,150,627
12 予備費	10,000,000	-	-	10,000,000
合計	21,359,575,000	21,012,343,833	-	347,231,167

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,173,690,000	1,160,414,850	1,151,537,925	1,212,200	7,664,725
2 使用料及び手数料	211,000	237,340	237,340	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	459,631,000	459,481,880	459,481,880	-	-
5 繰越金	12,132,000	12,132,804	12,132,804	-	-
6 諸収入	55,727,000	44,570,622	44,570,622	-	-
合計	1,701,392,000	1,676,837,496	1,667,960,571	1,212,200	7,664,725

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	88,755,000	83,978,328	-	4,776,672
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,545,368,000	1,523,830,945	-	21,537,055
3 後期高齢者健診事業費	61,731,000	44,953,303	-	16,777,697
4 諸支出金	4,538,000	4,217,700	-	320,300
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合計	1,701,392,000	1,656,980,276	-	44,411,724

エ 介護保険特別会計 (保険事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	2,772,604,000	2,810,535,133	2,746,305,020	12,847,803	51,382,310
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	350,000	447,030	447,030	-	-
4 国庫支出金	3,083,924,000	2,965,492,167	2,965,492,167	-	-
5 支払基金交付金	3,639,120,000	3,458,884,632	3,458,884,632	-	-
6 県支出金	1,876,243,000	1,791,843,234	1,791,843,234	-	-
7 財産収入	423,000	476,290	476,290	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,127,918,000	2,127,914,000	2,127,914,000	-	-
10 繰越金	234,015,000	234,015,141	234,015,141	-	-
11 諸収入	769,000	3,283,726	3,283,726	-	-
12 市債	1,000	-	-	-	-
合計	13,735,369,000	13,392,891,353	13,328,661,240	12,847,803	51,382,310

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	351,136,000	335,982,842	-	15,153,158
2 保険給付費	12,853,485,000	12,231,318,339	-	622,166,661
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	120,362,000	120,362,000	-	-
5 地域支援事業費	335,625,000	300,126,187	-	35,498,813
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	74,683,000	74,542,525	-	140,475
8 予備費	75,000	-	-	75,000
合計	13,735,369,000	13,062,331,893	-	673,037,107

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	44,817,000	42,841,330	42,841,330	-	-
2 繰入金	6,537,000	7,537,000	7,537,000	-	-
3 繰越金	1,139,000	1,139,204	1,139,204	-	-
4 諸収入	4,000	4,226	4,226	-	-
合計	52,497,000	51,521,760	51,521,760	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	52,497,000	51,339,474	-	1,157,526

カ 下水道特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	128,708,000	192,430,140	172,670,280	2,749,240	17,010,620
2 使用料及び手数料	1,105,151,000	1,239,283,522	1,220,186,328	1,984,712	17,112,482
3 国庫支出金	559,040,000	546,992,000	546,992,000	-	-
4 繰入金	2,292,051,000	2,292,051,000	2,292,051,000	-	-
5 繰越金	152,724,800	152,724,825	152,724,825	-	-
6 諸収入	1,326,000	63,885,693	63,807,593	9,100	69,000
7 市債	1,040,000,000	923,500,000	923,500,000	-	-
合計	5,279,000,800	5,410,867,180	5,371,932,026	4,743,052	34,192,102

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	403,186,000	308,813,030	-	94,372,970
2 公共下水道費	1,735,325,800	1,607,029,427	108,648,000	19,648,373
3 流域下水道費	837,602,000	814,503,137	-	23,098,863
4 公債費	2,281,114,000	2,258,356,483	-	22,757,517
5 予備費	10,000,000	-	-	10,000,000
6 災害復旧費	11,773,000	10,421,698	-	1,351,302
合計	5,279,000,800	4,999,123,775	108,648,000	171,229,025

キ 農業集落排水特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	266,000	3,065,050	1,381,925	666,900	1,016,225
2 使用料及び手数料	74,193,000	78,687,127	77,472,369	203,702	1,011,056
3 繰入金	270,127,000	270,127,000	270,127,000	-	-
4 繰越金	9,800,000	9,583,686	9,583,686	-	-
5 諸収入	1,502,000	1,511,375	1,511,375	-	-
6 市債	8,000,000	7,200,000	7,200,000	-	-
合計	363,888,000	370,174,238	367,276,355	870,602	2,027,281

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	26,326,000	25,147,284	-	1,178,716
2 農業集落排水事業費	83,265,000	76,960,636	-	6,304,364
3 公債費	241,740,000	241,739,584	-	416
4 予備費	4,518,000	-	-	4,518,000
5 災害復旧費	8,039,000	7,943,465	-	95,535
合 計	363,888,000	351,790,969	-	12,097,031

ク 医療福祉モール特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 財産収入	45,992,000	45,992,820	45,992,820	-	-
2 繰越金	1,083,000	1,083,043	1,083,043	-	-
3 諸収入	6,000	1,550	1,550	-	-
合 計	47,081,000	47,077,413	47,077,413	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 医療福祉モール事業費	47,081,000	47,077,413	-	3,587

ケ 千塚町上川原産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	21,441,000	15,860,000	15,860,000	-	-
2 諸収入	1,000	-	-	-	-
3 市債	506,600,000	439,800,000	439,800,000	-	-
4 繰越金	67,854,443	67,855,131	67,855,131	-	-
合 計	595,896,443	523,515,131	523,515,131	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	593,894,443	521,409,101	59,660,000	12,825,342
2 公債費	2,002,000	1,949,910	-	52,090
合 計	595,896,443	523,359,011	59,660,000	12,877,432

コ 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	26,051,000	25,967,620	25,967,620	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	3,945,000	5,584,136	5,584,136	-	-
5 諸収入	2,000	8,573	8,573	-	-
合 計	30,000,000	31,560,329	31,560,329	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,205,000	1,130,200	-	74,800
2 総務費	28,442,000	27,556,621	-	885,379
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	30,000,000	28,686,821	-	1,313,179

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円)

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	1,116	11,160
固定資産税・都市計画税	7,686	76,860
軽自動車税	1,787	17,870
国民健康保険税	5,227	52,270
介護保険料	565	5,650
後期高齢者医療保険料	1,187	11,870
市営住宅使用料	446	4,460
保育料	1,699	16,990
学童保育料	951	9,510
奨学資金貸付金	150	1,500
公共下水道受益者負担金	5	50
配食サービス事業自己負担金	762	7,620
聖地公園管理手数料	135	1,350
軽度生活援助員派遣負担金	105	1,050
合 計	21,821	218,210

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件数(件)		金額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関	足利銀行	747,335	78.34	104,662,469,554	88.55
収納代理 金融機関	みずほ銀行	23,053	2.42	4,326,130,853	3.66
	三井住友銀行	8,623	0.90	1,294,404,568	1.10
	群馬銀行	13,893	1.46	951,055,987	0.80
	常陽銀行	2,899	0.30	142,172,162	0.12
	栃木銀行	38,604	4.05	1,761,690,342	1.49
	栃木信用金庫	54,996	5.76	2,447,670,043	2.07
	足利小山信用金庫	3,035	0.32	141,862,999	0.12
	佐野信用金庫	2,849	0.30	140,900,617	0.12
	鹿沼相互信用金庫	5,117	0.54	176,915,182	0.15
	下野農業協同組合	45,977	4.82	1,938,752,033	1.64
	上都賀農業協同組合	6,222	0.65	176,298,192	0.15
	中央労働金庫	1,335	0.14	33,198,183	0.03
		計	206,603	21.66	13,531,051,161
合 計		953,938	100.00	118,193,520,715	100.00

(5) 有価証券による取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
前年度末保管分	4	99,200	2	838,376	-	-	6	937,576	
本年度保管分	9	6,940,700	15	3,206,549	-	-	24	10,147,249	
計	13	7,039,900	17	4,044,925	-	-	30	11,084,825	
処 理	取立て(納入)	12	6,546,100	11	2,960,976	-	-	23	9,507,076
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	12	6,546,100	11	2,960,976	-	-	23	9,507,076
本年度末保管分	1	493,800	6	1,083,949	-	-	7	1,577,749	

2 会計課における電算収納稼働状況

(単位：件)

税 目		区 分	件 数	合 計
市県民税	普通徴収	現年度	67,344	146,962
		過年度	679	
		滞納繰越	15,345	
		年金特別徴収	63,594	
	特別徴収	現年度	103,109	103,368
		滞納繰越	259	
法人市民税		均等割	5,045	10,440
		法人税割	4,905	
		過事業年度	323	
		滞納繰越	167	
固定資産税・都市計画税		現年度	257,661	267,277
		滞納繰越	9,616	
軽自動車税		現年度	60,014	61,124
		滞納繰越	1,110	
国民健康保険税		現年度	151,559	205,994
		滞納繰越	27,609	
		年金特別徴収	26,826	
介護保険料		現年度	28,210	283,043
		滞納繰越	2,495	
		年金特別徴収	252,338	
後期高齢者医療保険料		現年度	28,152	138,298
		滞納繰越	729	
		年金特別徴収	109,417	
総 合 計				1,216,506

3 主な消耗品交付状況（本庁舎）

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
鉛筆	295 本	シャープペン	138 本	シャープペン芯	124 個
ボールペン	668 本	マジック	359 本	蛍光ペン	958 本
蛍光ペン替	240 個	消しゴム	366 個	修正液	25 個
修正テープ	155 個	修正テープ替	236 個	付箋紙	2,362 個
液状のり	415 個	ホッチキス針	1,503 個	インデックス	819 袋

ホワイトボードマーカー	155 本	ダブルクリップ	802 箱	厚紙 (A 3)	245 枚
両面テープ	525 本	セロテープ	465 本	ガムテープ	233 個
ビニールひも	130 個	封筒 小	16,250 枚	封筒 中	158,610 枚
書類封筒	58,550 枚	ゴミ袋	1,173 袋	決裁カバー	623 冊
スタンプ台	56 個	ママレモン	64 本	ハイター	67 本
クレンザー	19 本	スポンジ	153 個	せっけん	143 個

4 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月 9日 (火)	指定金融機関 (株)足利銀行栃木支店
2月16日 (火)	収納代理金融機関 (株)群馬銀行栃木支店
	収納代理金融機関 (株)みずほ銀行栃木支店
2月19日 (金)	収納代理金融機関 (株)常陽銀行栃木支店
	収納代理金融機関 足利小山信用金庫栃木卸センター支店

第 1 5 章 議会事務局

第 1 節 議事課

〔総括概要〕

本市議会では、二元代表制のもと市民から選挙で選ばれた責任を果たすため、議会基本条例に基づき市民本意の市政を実現するべく積極的に議会運営を進めてきた。また、市民に身近で開かれた議会を目指し、本会議における議案審査をより分かりやすくするため、今年度12月定例会から議案書等のホームページ公開を行った。

議会基本条例については、条例の目的が達成されているのか、議会活動が目的を達成するための活動になっているのかなどについて、議会運営委員会において各条文の達成状況について検証を行い、検証の時期について条例の一部改正を行った。

本年度で6回目となる議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって、市内19か所で開催し、昨年度より76人多い延べ535人という多くの市民に参加していただいた。また、車座でのフリートークにおいて市民と活発な意見交換を行い、それらの意見を整理し、議会として「市長への13の提言」を行った。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、議会運営におけるタブレット端末導入を中心とした議会のICT化、議会の透明性をさらに高めるための常任委員会会議録の公開等について議論を行い、随時議長に答申を行った。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、専門的な審査を行うと同時に、各種関係団体等との懇談会等を積極的に行った。また、議会及び議員の政策提言能力向上を図り、本市における政策的課題を解決するため、「議会政策研究会」を設置した。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催の他、平成27年9月関東・東北豪雨の被災状況を確認するため現地調査を行った。また、政務活動費を活用した会派による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。さらに、全議員が認知症の方々に対する地域の応援者として活動するべく、「認知症サポーター養成講座」を受講し、知識・意識の向上を図った。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折込、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務担当

議事調査担当

1 議会

(1) 議員 平成26年4月25日～

・定数 34人（現員数33人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	大谷 好一	2	茂呂 健市	3	青木 一男	4	針谷 育造
5	坂東 一敏	6	広瀬 昌子	7	小久保かおる	8	古沢ちい子
9	松本 喜一	10	渡辺 照明	11	白石 幹男	12	関口孫一郎
13	氏家 晃	14	平池 紘士	15	針谷 正夫	16	大出 三夫
17	大阿久岩人	18	大川 秀子	19	長 芳孝	20	千葉 正弘
21	入野登志子	22	天谷 浩明	23	(欠 員)	24	広瀬 義明
25	福富 善明	26	大武 真一	27	海老原恵子	28	永田 武志
29	岡 賢治	30	小堀 良江	31	梅澤 米満	32	中島 克訓
33	高岩 義祐	34	福田 裕司				

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	関口孫一郎	平成26年5月15日～
副議長	入野登志子	平成27年5月29日～

(3) 常任委員会（平成26年5月15日～）

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務	福富善明	中島克訓	針谷育造 広瀬昌子 松本喜一 渡辺照明 関口孫一郎 大川秀子 千葉正弘
民生	福田裕司	茂呂健市	小久保かおる 白石幹男 氏家晃 平池紘士 天谷浩明 永田武志
産業教育	広瀬義明	針谷正夫	青木一男 坂東一敏 古沢ちい子 大武真一 小堀良江 梅澤米満
建設	岡賢治	大谷好一	大出三夫 大阿久岩人 長芳孝 入野登志子 海老原恵子 高岩義祐

（民生 福田裕司議員 平成27年9月17日委員長就任）

（民生 茂呂健市議員 平成27年6月9日副委員長就任）

（建設 岡賢治議員 平成27年6月11日委員長就任）

(4) 議会運営委員会（平成26年5月15日～）

委員長	副委員長	委員
永田武志	福田裕司	大谷好一 茂呂健市 古沢ちい子 岡賢治 小堀良江

(5) 議会広報紙発行特別委員会（平成26年5月15日～）

委員長	副委員長	委員
針谷正夫	青木一男	針谷育造 坂東一敏 小久保かおる

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区 分	平成27年	平成27年	平成27年	平成27年	平成28年	計
	第2回 定例会 (6月)	第3回 定例会 (9月)	第4回 臨時会 (10月)	第5回 定例会 (12月)	第1回 定例会 (3月)	
会 期	21	29	1	21	28	100
本会議開催日数	5	7	1	6	5	24
常任委員会 開催延べ日数	4	8	-	4	8	24
議会運営委員会 開催日数	1	5	1	1	3	11

(2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区 分	平成27年	平成27年	平成27年	平成27年	平成28年	計	
	第2回 定例会 (6月)	第3回 定例会 (9月)	第4回 臨時会 (10月)	第5回 定例会 (12月)	第1回 定例会 (3月)		
市長提出	条 例	16	12	1	10	29	68
	予算決算	3	14	6	7	20	50
	人 事	-	7	-	6	8	21
	報 告	13	10	-	5	5	33
	その他	6	5	-	11	4	26
議員提出	条例規則	-	1	-	1	1	3
	意見書	-	4	-	-	1	5
	決 議	-	1	-	-	-	1
	その他	-	-	-	-	-	-
議会人事等	2	-	-	-	-	-	2
請願・陳情	-	5	-	-	-	-	5
計	40	59	7	40	68	214	

(3) 議案等処理状況

ア 平成27年第2回定例会

- ・開会 5月29日
- ・閉会 6月18日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
	副議長辞職の許可		5月29日	5月29日	許 可
	副議長の選挙		5月29日	5月29日	入野登志子 当選
報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について（和解の決定）	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 3 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 4 号	平成26年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 5 号	平成26年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 6 号	平成26年度栃木市下水道特別会計繰越明許費繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 7 号	平成26年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計繰越明許費繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 8 号	平成26年度栃木市水道事業会計継続費繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 9 号	平成26年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 10 号	放棄した債権の報告について	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 11 号	栃木市土地開発公社の平成27年度事業計画書の提出について	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 12 号	一般財団法人藤岡町農業公社の平成27年度事業計画書の提出について	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 13 号	一般財団法人都賀町農業公社の平成27年度事業計画書の提出について	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
報 告 第 14 号	株式会社観光農園いわふねの平成27年度事業計画書の提出について	市 長	5月29日	（5月29日）	報告聴取
議 案 第 57 号	栃木市議会の議決すべき事件を定める条例の制定について	市 長	5月29日	5月29日	原案可決
議 案 第 58 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護	市 長	5月29日	6月18日	原案承認

	予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)				
議案第 59 号	市長の専決処分事項の承認について (栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月29日	6月18日	原案承認
議案第 60 号	市長の専決処分事項の承認について (栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月29日	6月18日	原案承認
議案第 61 号	市長の専決処分事項の承認について (栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月29日	6月18日	原案承認
議案第 62 号	市長の専決処分事項の承認について (栃木市都市計画税条例等の一部を改正する条例の制定)	市長	5月29日	6月18日	原案承認
議案第 63 号	市長の専決処分事項の承認について (栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定)	市長	5月29日	6月18日	原案承認
議案第 64 号	平成27年度栃木市一般会計補正予算(第1号)	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 65 号	平成27年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 66 号	平成27年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 67 号	栃木市パブリックコメント手続条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 68 号	栃木市住民投票条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 69 号	栃木市横山郷土館条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 70 号	栃木市特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 71 号	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案第 72 号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定につ	市長	5月29日	6月18日	原案可決

	いて				
議案 第73号	栃木市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第74号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第75号	栃木市奨学金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第76号	工事請負契約の締結について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第77号	工事請負契約の締結について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第78号	工事請負契約の締結について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第79号	工事請負契約の変更について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第80号	財産の取得について	市長	5月29日	6月18日	原案可決
議案 第81号	栃木市定住自立圏形成方針の策定について	市長	5月29日	6月18日	原案可決

イ 平成27年第3回定例会

・開会 8月28日

・閉会 9月25日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告 第15号	平成26年度栃木市継続費精算報告書	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第16号	平成26年度栃木市水道事業会計継続費精算報告書	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第17号	平成26年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第18号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第19号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第20号	栃木市土地開発公社の平成26事業年度事業報告書の提出について	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告 第21号	一般財団法人藤岡町農業公社の平成26年度事業状況報告書の提出について	市長	8月28日	(9月4日)	報告

報告 第 22 号	一般財団法人 都賀町農業公社の平成 26 年度事業状況報告書の提出について	市長	8 月 28 日	(9 月 4 日)	報告
報告 第 23 号	株式会社観光農園いわふねの平成 26 年度経営状況説明書の提出について	市長	8 月 28 日	(9 月 4 日)	報告
報告 第 24 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	9 月 25 日	(9 月 25 日)	報告
議案 第 82 号	平成 27 年度栃木市一般会計補正予算（第 2 号）	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 83 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計補正予算（第 1 号）	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 84 号	平成 27 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 85 号	栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 86 号	栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 87 号	栃木市旧栃木警察署跡地土地利用事業者審査委員会条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 88 号	栃木市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 89 号	栃木市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 90 号	栃木市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 91 号	栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 92 号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 93 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 94 号	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 95 号	栃木市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決
議案 第 96 号	栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	市長	8 月 28 日	9 月 25 日	原案可決

議案 第 97 号	財産の貸付けについて	市長	8月28日	9月25日	原案可決
議案 第 98 号	財産の取得について	市長	8月28日	9月25日	原案可決
議案 第 99 号	平成26年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月28日	9月25日	原案可決
議案 第 100 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (荒川 律)
議案 第 101 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (熊倉陽子)
議案 第 102 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (佐山和江)
議案 第 103 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (菊地由起)
議案 第 104 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (鮎田 博)
議案 第 105 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (三澤義久)
議案 第 106 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月28日	8月28日	同意 (岸 仁一)
議案 第 107 号	損害賠償の額の決定について	市長	8月28日	9月25日	原案可決
議案 第 108 号	平成27年度栃木市一般会計補正予算(第3号)	市長	9月25日	9月25日	原案可決
議案 第 109 号	栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例の制定について	市長	9月25日	9月25日	原案可決
認定 第 1 号	平成26年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月28日	9月25日	認定
認定 第 2 号	平成26年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月28日	9月25日	認定
認定 第 3 号	平成26年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月28日	9月25日	認定
認定 第 4 号	平成26年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月28日	9月25日	認定
認定 第 5 号	平成26年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月28日	9月25日	認定
認定	平成26年度栃木市下水道特別会計	市長	8月28日	9月25日	認定

第 6 号	歳入歳出決算の認定について				
認定 第 7 号	平成 26 年度栃木市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 25 日	認 定
認定 第 8 号	平成 26 年度栃木市医療福祉モール特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 25 日	認 定
認定 第 9 号	平成 26 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 25 日	認 定
認定 第 10 号	平成 26 年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 25 日	認 定
陳 情 第 2 号	「国の責任による 35 人以下学級の前進」を求める陳情	全栃木教職員 組合代表者 執行委員長 篠原章彦	9 月 4 日	9 月 25 日	採 択
陳 情 第 3 号	国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める陳情	全栃木教職員 組合代表者 執行委員長 篠原章彦	9 月 4 日	9 月 25 日	不 採 択
陳 情 第 4 号	「大学生への給付制奨学金創設」を求める陳情	全栃木教職員 組合代表者 執行委員長 篠原章彦	9 月 4 日	9 月 25 日	不 採 択
陳 情 第 5 号	特別支援学校の「設置基準」策定を国に求める陳情	全栃木教職員 組合代表者 執行委員長 篠原章彦	9 月 4 日	9 月 25 日	採 択
陳 情 第 6 号	国に「国の経済財政運営と改革の基本方針」の見直しを求める意見書の提出を要請する陳情書	栃木市特別養 護老人ホーム 養護老人ホー ム連絡協議会 会長 佐々木剛	9 月 4 日	9 月 25 日	採 択
意見書案 第 2 号	安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書	議 員	8 月 28 日	8 月 28 日	原案可決
意見書案 第 3 号	「国の責任による 35 人以下学級の前進」を求める意見書	議 員	9 月 25 日	9 月 25 日	原案可決
意見書案 第 4 号	特別支援学校の「設置基準」策定を国に求める意見書	議 員	9 月 25 日	9 月 25 日	原案可決
意見書案 第 5 号	介護保険制度の充実（経済財政運営と改革の基本方針等）の一部見直	議 員	9 月 25 日	9 月 25 日	原案可決

	し) を求める意見書				
議員案 第 2 号	栃木市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	議員	9月25日	9月25日	原案可決
決議案 第 1 号	台風第 18 号等による大雨被害に関する決議	議員	9月18日	9月18日	原案可決

ウ 平成 27 年第 4 回臨時会

- ・開会 10月21日
- ・閉会 10月21日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
議 案 第 110 号	平成 27 年度栃木市一般会計補正予算（第 4 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 111 号	平成 27 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 112 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 2 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 113 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 1 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 114 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 115 号	平成 27 年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	10月21日	10月21日	原案可決
議 案 第 116 号	栃木市罹災救助基金条例を廃止する条例の制定について	市 長	10月21日	10月21日	原案可決

エ 平成 27 年第 5 回定例会

- ・開会 11月27日
- ・閉会 12月17日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 25 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11月27日	(12月4日)	報 告
報 告 第 26 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11月27日	(12月4日)	報 告
報 告 第 27 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11月27日	(12月4日)	報 告
報 告 第 28 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11月27日	(12月4日)	報 告

報 告 第 29 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11月27日	(12月4日)	報 告
議 案 第 117 号	平成 27 年度栃木市一般会計補正予算（第 5 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 118 号	平成 27 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 119 号	平成 27 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 120 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 3 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 121 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 2 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 122 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計補正予算（第 3 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 123 号	平成 27 年度栃木市医療福祉モール特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 124 号	栃木市ふるさと応援基金条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 125 号	栃木市行政不服審査会条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 126 号	行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 127 号	栃木市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 128 号	栃木市部設置条例等の一部を改正する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 129 号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 130 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 131 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 132 号	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決
議 案 第 133 号	栃木市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例の制定について	市 長	11月27日	12月17日	原案可決

議案 第134号	財産の取得について	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第135号	指定管理者の指定について（とちぎ市民活動推進センター）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第136号	指定管理者の指定について（栃木市勤労者総合福祉センター）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第137号	指定管理者の指定について（栃木市栃木勤労青少年ホーム・栃木市大平勤労青少年ホーム・栃木市勤労者体育センター）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第138号	指定管理者の指定について（栃木市出流ふれあいの森）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第139号	指定管理者の指定について（栃木市藤岡高齢者生きがいセンター）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第140号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟健康福祉センター）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第141号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟総合運動公園）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第142号	指定管理者の指定について（栃木市図書館岩舟館）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第143号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟文化会館）	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議案 第144号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (飯島トシ子)
議案 第145号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (吉井康恵)
議案 第146号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (中田美千子)
議案 第147号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (飯塚治夫)
議案 第148号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (田中梅雄)
議案 第149号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (大竹教子)
議案 第150号	損害賠償の額の決定について	市長	11月27日	12月17日	原案可決
議員案 第3号	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	議員	12月17日	12月17日	原案可決

才 平成28年第1回定例会

・開会 2月26日

・閉会 3月24日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 1 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	2月26日	(3月3日)	報 告
報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	2月26日	(3月3日)	報 告
報 告 第 3 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	2月26日	(3月3日)	報 告
報 告 第 4 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	3月1日	(3月3日)	報 告
報 告 第 5 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	3月1日	(3月3日)	報 告
議 案 第 1 号	平成28年度栃木市一般会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 2 号	平成28年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 3 号	平成28年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 4 号	平成28年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 5 号	平成28年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 6 号	平成28年度栃木市下水道特別会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 7 号	平成28年度栃木市農業集落排水特別会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 8 号	平成28年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 9 号	平成28年度栃木市水道事業会計予算	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 10 号	平成27年度栃木市一般会計補正予算（第6号）	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 11 号	平成27年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	市 長	2月26日	3月24日	原案可決
議 案 第 12 号	平成27年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	市 長	2月26日	3月24日	原案可決

議案 第13号	平成27年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第14号	平成27年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第3号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第15号	平成27年度栃木市下水道特別会計補正予算（第4号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第16号	平成27年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第17号	平成27年度栃木市医療福祉モール特別会計補正予算（第2号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第18号	平成27年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第2号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第19号	平成27年度栃木市水道事業会計補正予算（第1号）	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第20号	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第21号	栃木市地域支え合い活動推進条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第22号	栃木市いじめ防止対策推進条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第23号	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第24号	栃木市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第25号	栃木市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第26号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第27号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第28号	栃木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第29号	栃木市聖地公園管理基金条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第30号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を	市長	2月26日	3月24日	原案可決

	改正する条例の制定について				
議案 第31号	栃木市高齢者デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第32号	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第33号	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第34号	栃木市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第35号	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第36号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第37号	栃木市建築審査会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第38号	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第39号	栃木市藤岡遊水池会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第40号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第41号	栃木市集会所条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第42号	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第43号	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第44号	栃木市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第45号	栃木市特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案	都賀町老人在宅介護支援センター設置及び管理運営に関する条例を	市長	2月26日	3月24日	原案可決

第 46 号	廃止する条例の制定について				
議案 第 47 号	市道路線の廃止について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第 48 号	市道路線の認定について	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第 49 号	財産の無償貸付けについて	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第 50 号	指定管理者の指定について (栃木地区急患センター)	市長	2月26日	3月24日	原案可決
議案 第 51 号	教育委員会委員の任命につき同意 を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (西脇はるみ)
議案 第 52 号	固定資産評価審査委員会委員の選任 につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (諏訪 晃)
議案 第 53 号	固定資産評価審査委員会委員の選任 につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (石崎政男)
議案 第 54 号	固定資産評価審査委員会委員の選任 につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (高際一夫)
議案 第 55 号	固定資産評価審査委員会委員の選任 につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (柏倉喜三久)
議案 第 56 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (大橋光男)
議案 第 57 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (小林純子)
議案 第 58 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (癸生川 壯)
議案 第 59 号	栃木市児童福祉施設の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一 部を改正する条例の制定について	市長	3月1日	3月24日	原案可決
議案 第 60 号	栃木市家庭的保育事業等の設備及 び運営に関する基準を定める条例 の一部を改正する条例の制定につ いて	市長	3月1日	3月24日	原案可決
議案 第 61 号	平成 27 年度栃木市一般会計補正予 算 (第 7 号)	市長	3月24日	3月24日	原案可決
議員案 第 1 号	栃木市議会基本条例の一部を改正 する条例の制定について	議員	3月24日	3月24日	原案可決
意見書案 第 1 号	無電柱化の推進に関する法整備を 求める意見書	議員	3月24日	3月24日	原案可決

(4) 請願、陳情等受付状況

11件

(5) その他の会議

区 分		開催回数（回）	
常 任 委 員 会 研 究 会	総 務	-	計 13
	民 生	4	
	産 業 教 育	8	
	建 設	1	
議 会 運 営 委 員 研 究 会		4	
議 員 全 員 協 議 会		10	
各 会 派 代 表 者 会 議		12	
議 会 広 報 紙 発 行 特 別 委 員 会		8	
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会		8	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		12	
議 員 研 究 会		18	
議 会 報 告 会		19	
議 員 研 修 会		1	
議 会 政 策 研 究 会 幹 事 会		5	

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
 - ・体 裁 表紙写真カラー刷 活字及びその他の写真黒刷
- 4段切 1段30行詰め

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 23 号	5月20日（水）	18	52,300
第 24 号	8月20日（木）	16	52,300
第 25 号	11月20日（金）	20	52,300
第 26 号	2月19日（金）	20	52,300

4 調査

(1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総務	8	8月3日(月) 4日(火)	青森県青森市 青森県八戸市	公共サービス外部化制度について 等
民生	8	8月3日(月) 4日(火)	埼玉県戸田市 富山県南砺市	自転車の安全利用条例について 等
産業教育	8	7月23日(木) 24日(金)	宮城県仙台市 山形県米沢市	企業支援センター“アシ☆スタ”に ついて 等
建設	8	8月11日(火) 12日(水)	石川県金沢市 富山県高岡市	金沢方式無電柱化の推進に向けた取 り組みについて 等

(2) 議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 6人
- ・調査期日 2月4日(木)、5日(金)
- ・調査都市 京都府亀岡市・滋賀県大津市
- ・調査事項 議会運営について(議会基本条例の運用と検証) 等

(3) 議会広報紙発行特別委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 8人
- ・調査期日 2月4日(木)、5日(金)
- ・調査都市 山形県川西町、尾花沢市
- ・調査事項 市議会だよりの編集について

(4) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査日	調査都市	参加議員
5月13日(水)	埼玉県飯能市	青木一男 広瀬昌子 白石幹男 平池紘士 千葉正弘 入野登志子 天谷浩明 中島克訓 高岩義祐
5月14日(木) ～15日(金)	佐賀県唐津市 福岡県宗像市	茂呂健市 針谷育造 氏家 晃 大阿久岩人 小堀良江 梅澤米満 中島克訓 高岩義祐
5月20日(水)	岩手県陸前高田市	関口孫一郎 平池紘士 針谷正夫 大出三夫 大川秀子 永田武志
6月26日(金)	大阪府高石市	広瀬昌子 小久保かおる 古沢ちい子 大川秀子 入野登志子 海老原恵子 小堀良江
7月7日(火) ～8日(水)	石川県加賀市 新潟県新潟市	大谷好一 坂東一敏 小久保かおる 古沢ちい子 天谷浩明 大武真一
8月19日(水)	沖縄県那覇市	茂呂健市 針谷育造 氏家 晃 大阿久岩人 小堀良江 梅澤米満 中島克訓 高岩義祐

11月24日(火)	静岡県焼津市	大谷好一 青木一男 針谷育造 坂東一敏 広瀬昌子 小久保かおる 古沢ちい子 関口孫一郎 大川秀子 入野登志子 天谷浩明 福富善明 海老原恵子 中島克訓 福田裕司
1月25日(月) ～26日(火)	兵庫県神戸市 京都府京都市	関口孫一郎 平池紘士 針谷正夫 大出三夫 大川秀子 長 芳孝 永田武志 福田裕司
1月28日(木) ～29日(金)	鹿児島県始良市 宮崎県都城市	茂呂健市 針谷育造 梅澤米満 高岩義祐
1月29日(金)	広島県広島市	青木一男 広瀬昌子 広瀬義明 福富善明 海老原恵子 岡 賢治

5 庶務

(1) 行政視察に来局した市議会議員

期 日	市町名	人員(人)	視 察 項 目
7月 2日(木)	栃木県足利市	3	スクールソーシャルワーカー・アレルギーアクションカードについて
7月 7日(火)	福井県越前市	4	庁舎の基本理念・整備方針等について
7月 8日(水)	京都府宇治市	7	議会改革の取り組みについて
7月10日(金)	長野県千曲市	10	伝統的建造物群保存地区について
7月14日(火)	京都府舞鶴市	6	小規模特認校制度について
8月 6日(木)	滋賀県米原市	9	緊急防災情報伝達システムの整備について
8月18日(火)	石川県金沢市	4	熱気球での市のPRについて
8月19日(水)	佐賀県唐津市	3	栃木地区病院総合事業について
8月20日(木)	青森県五所川原市	6	市庁舎建設について
8月24日(月)	兵庫県宝塚市	1	新たな地域自治制度について
11月 9日(月)	佐賀県佐賀市	6	新たな地域自治制度について
11月10日(火)	福岡県福岡市	2	空き家リフォーム助成について
11月17日(火)	茨城県牛久市	8	議会だよりについて
1月25日(月)	大分県大分市	1	新奨学金制度について
2月 3日(水)	千葉県茂原市	8	議会基本条例制定後の取り組みについて

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
467	183	650

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月5日(火)

第 1 6 章 教育委員会

第 1 節 教育総務課

〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「安全安心な施設・設備づくり」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を教育施設である地区公民館を中心に巡回しながら開催し、教育に関する協議を行った。各種研修会等にも積極的に参加した。

市立学校の管理運営については、公平かつ良好な教育環境を整備するため、施設の維持管理並びに各種教材備品等の充実を推進すると同時に、子どもたちが高度情報通信ネットワークに主体的に対応できる能力を育成するため、教育用コンピュータとその利用環境の整備を推進した。また、教職員の事務負担軽減、セキュリティの向上等を目的とした栃木市版校務支援システムを策定し平成28年度から運用を開始する。また、学校勤務の市職員の資質向上を図るため、図書館事務担当者に研修会を実施した。

学校の施設整備については、大地震などによる学校施設の倒壊被害を未然に防止し、児童・生徒をはじめとする施設利用者の安全と災害発生時の避難場所を確保するため、大平中学校屋内運動場の耐震補強工事、栃木東中学校ほか3校の武道場及び都賀中学校の多目的ホールの天井等改修工事を実施した。また、耐震強度が低く老朽化の激しい建物については改築工事を実施し、大平南小学校校舎、家中小屋内運動場の工事を完了した。大平中学校校舎については、工事に着手し、平成28年度も引き続き改築工事を実施する予定である。

安全で快適かつ良好な教育環境の整備のために、小学校では、12校の普通教室等にエアコンを設置した。また、栃木第三小学校ほか2校でトイレの洋式化工事を実施した。その他、給排水設備、照明器具など学校施設の改修・修繕及び施設の保守点検などを各校において実施した。

学校適正配置については、平成27年2月に設置された栃木市立小中学校学区審議会において、市内小中学校の学校適正配置についての内容、方法等について審議を重ね、平成28年1月に「栃木市立小中学校の適正配置の基本方針（答申）」が出された。本答申を踏まえ、平成28年2月に教育委員会では「栃木市立小中学校適正配置基本方針」を策定した。

また、小規模校の教育活動活性化のため、小規模特認校制度を推進しており、大宮南小、国府南小、真名子小、小野寺北小を特認校として指定し、それぞれ推進委員会を設置した。

教育総務担当

1 規則等の制定、改廃件数 25件

2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月20日（月）	定例会	5	1	2	市役所
5月25日（月）	定例会	11	2	2	真名子夢ホール
6月29日（月）	定例会	4	-	1	市役所
7月27日（月）	定例会	3	-	-	大平公民館
8月24日（月）	定例会	2	-	1	都賀中学校
9月18日（金）	定例会	2	2	2	市役所
10月23日（金）	定例会	1	-	1	市役所
11月20日（金）	定例会	4	-	-	岩舟健康福祉 センター
12月21日（月）	定例会	4	-	2	市役所
1月25日（月）	定例会	11	-	2	藤岡遊水池会館
2月25日（木）	臨時会	1	-	-	市役所
2月29日（月）	定例会	7	3	1	市役所
3月11日（金）	定例会	3	-	1	藤岡遊水池会館

3 教育委員の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了	備考
委員長	後藤 正人	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	平成22年5月19日 委員長に就任
委員長職務代理者	筑比地 幸子	女	平成22年5月19日 平成28年5月18日	平成22年5月19日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 平成29年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 平成31年5月18日	
〃	荒川 律	男	平成23年11月25日 平成31年11月24日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 平成29年5月18日	
〃 (教育長)	赤堀 明弘	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	

4 小・中学校図書館事務担当者研修の実施状況

図書館事務員全員を対象とした全体研修、小・中学校を7つのブロックに分け自主的なテーマに沿ったブロック研修を行った。

実施日	全体研修内容	参加者(人)
5月19日(火)	総会及び研修会(情報交換)	90 (延べ人数)
8月27日(木)	大平図書館「公共図書館の役割について」講話及び本の修理や展示について実演講習	

5 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

(1) 教育用コンピュータの整備

情報教育の推進を図るため、リース方式により、順次計画的に教育用コンピュータを導入した。

・リプレース校

(単位：台)

合戦場小学校	73	家中小学校	67	赤津小学校	55
都賀中学校	73				

6 栃木市奨学金の貸付

経済的理由により修学困難な高等学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学に入学希望者及び在学者に対し、栃木市より奨学金の貸付を行った。

(1) 奨学金月額

区 分		月額(円)
高等学校・専修学校高等課程		12,000
専修学校専門課程	自宅通学	25,000
短期大学		
大 学	自宅外通学	30,000

(2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	合計
高等学校	1	-	2		3
短期大学	1	-			1
大 学	7	6	5	7	25
専門学校	1	3			4

(3) 平成27年度末栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	125,508,643
貸付金額	70,294,375
現金額	55,214,268

7 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 7件 ・叙勲 8件

8 学校施設の整備状況

小中学校各校施設整備工事費 92件 80,073,629円

小中学校各校維持補修費 438件 37,167,571円

小中学校設備保守点検等委託料 149件 64,589,427円

(1) 主な工事

業務 名称	対象 施設	学校名	工 事 概 要	工事費(円)
校舎 改築 工事	校舎	大 平 南 小	・ 建築工事 RC造3階建 延べ5,497.71㎡ 校舎、渡り廊下、外構工事	1,500,120,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・ 電気設備工事 電灯設備、動力設備、受変電設備 その他	247,287,600 (平成26・27年度 継続事業)
			・ 機械設備工事 冷暖房設備、自動制御設備、換気設備 その他	219,240,000 (平成26・27年度 継続事業)
	校舎	大 平 中	・ 建築工事 RC造3階建 延べ6,065.97㎡ 校舎、外構工事	1,597,320,000 (平成27・28年度 継続事業)
			・ 電気設備工事 電灯設備、動力設備、受変電設備 その他	274,320,000 (平成27・28年度 継続事業)
			・ 機械設備工事 空気調和設備、自動制御設備、換気設備 その他	292,680,000 (平成27・28年度 継続事業)
耐震 補強 工事	屋内 運動場		屋内運動場耐震補強改修工事 屋内運動場 S造平屋建 延べ1,194㎡ 屋外便所 S造平屋建 延べ34.20㎡ 屋外倉庫 S造平屋建 延べ91.20㎡ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事	130,863,600
屋内 運動場 改 築 工事	屋内 運動場	家 中 小	・ 建築工事 S造平屋建 延べ893.20㎡ 屋内運動場、渡り廊下、駐車場	260,280,000 (平成26・27年度 継続事業)
			・ 電気設備工事 電灯設備、動力設備、構内情報通信網設備 そ	28,242,000 (平成26・27年度

			の他	継続事業)
			・機械設備工事 給排水設備、消火設備 その他	12,744,000 (平成26・27年度 継続事業)
武道場 改築工事	武道場	栃木南中	・武道場外解体工事 武道場、卓球場、部室、渡り廊下	3,985,200
			・建築工事 武道場 S造平屋建 延べ433.30 m ² 渡り廊下 8.91 m ²	105,559,200
			・電気設備工事 電灯設備、構内情報通信網設備 その他	14,040,000
			・機械設備工事 給水設備、排水設備、雨水設備	6,544,800
耐非 震構 造化 造工 部事 材	武道場	栃木東中 外3校	武道場天井等改修工事 建築工事、設備工事	38,361,600
	多目的 ホール	都賀中	多目的ホール天井等改修工事 建築工事、設備工事	17,913,960
設備 設置 工事 調	校舎	栃木第四小 外11校	小学校空調設備設置工事 機械設備工事、電気設備工事	373,042,800
改修 工事	校舎	栃木第三小 大平中央小 赤津小	トイレ改修工事 洋式トイレ設置、小便器改修、トイレブース 改修 その他	152,722,800
施 工 設 事 整 備		真名子小	ろ過機改修工事	9,126,000
		藤岡第二中	屋内運動場屋根改修工事	23,274,000

(2) 主な業務委託(学校施設整備関係)

業務 名称	対象 施設	学校名	工 事 概 要	委託費(円)
工事 監理 業務 委託	校 舎	大平南小	校舎改築等工事監理業務委託	30,672,000 (平成26・27年度 継続事業)
	校 舎	大平中	校舎改築工事監理業務委託	34,560,000 (平成27・28年度 継続事業)

運動場	屋内		屋内運動場耐震補強工事監理業務委託	3,294,000
屋内運動場		家中小	屋内運動場改築工事監理業務委託	4,600,800 (平成26・27年度 継続事業)
武道場		栃木南中	武道場改築工事及び解体工事監理業務委託	6,706,800
武道場		栃木東中 外3校	武道場天井等改修工事監理業務委託	4,665,600
多目的 ホール		都賀中	多目的ホール天井等改修工事監理業務委託	1,998,000
校舎		栃木第四小 外11校	小学校空調設備設置工事監理業務委託	6,188,400
校舎		栃木第三小 大平中央小 赤津小	トイレ改修工事監理業務委託	4,676,400
業務委託 設計		校舎 大宮北小 外6校	トイレ改修実施設計業務委託 一式	12,906,000

(3) 主な学校施設管理業務とその概要

業務名	概要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)および電気設備の保守管理業務委託
校舎警備	夜間休日の校舎警備委託
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)の委託
昇降機および給食用ダムウォーター保守管理	乗用および給食運搬用エレベーターの安全性担保および機能維持のための保守点検委託
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検委託
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検

水道貯水槽清掃	受水槽および高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査

9 寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

- ・利用者数 延べ377人

教育政策担当

1 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を作成、発行した。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、3月）
形式	A4判
発行部数	各53,000部（全戸配布）

2 学校適正配置の検討

(1) 栃木市立小中学校学区審議会の開催

平成27年2月、教育委員会は市内小中学校の適正配置についての具体的な内容、方法等について栃木市立小中学校学区審議会に諮問した。それを受けて、平成26年度に引き続き平成27年度は5回審議会を開催し、平成28年1月に「栃木市立小中学校の適正配置の基本方針（答申）」が出された。

(2) 栃木市立小中学校適正配置基本方針の策定

学区審議会からの答申を踏まえ、教育上・学校運営上の諸課題等を解消するとともに、公平な教育環境を整え、教育の質の向上を図るため、学校適正配置を推進するにあたって「栃木市立小中学校適正配置基本方針」を策定した。

(3) 小規模特認校制度の推進

通学区域外からの児童の入学、転入学を認める小規模特認校制度を導入し、小規模校の児童数増加及び活性化を図った。

大宮南小学校、国府南小学校、真名子小学校、小野寺北小学校を特認校として指定し、児童募集のためのパンフレットの作製や広報とちぎ、ケーブルテレビを通じてのPRを実施するとともに、来入児等を対象とした説明会を開催した。

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、学校教育担当及び保健給食担当において、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施した。

学校教育においては、未来を担う栃木市の子どもとして「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を身に付けた子どもの育成を目指した。

そのために、教職員の指導力の向上を目的として、教育研究所と連携し、所長の宇都宮大学松本敏教授の指導・助言のもと、学校教育の課題解決の調査・研究や教職員研修の充実を図り、教育講演会や教育研究発表会を行った。

教育支援の充実としては、専門的な知識を持った学校教育支援専門員や臨床心理士、指導主事による学校訪問や保護者との相談、いじめ等の問題行動に対する対応、校内指導体制への助言等を行った。特に、学校内や家庭生活上の問題を抱える児童生徒に対して、関係機関をつなぎ、当該児童生徒を取り巻く環境へ働きかけて問題の解決を図るようスクールソーシャルワーカーを1名増員した。

また、これまでのいじめ対策の取り組みを踏まえた上で、いじめ防止対策の総合的な推進のため「栃木市いじめ防止対策推進条例」を策定した。

教育環境の整備としては、就学援助事務、教科書無償給与事務及び理数教育備品整備等を行った。

さらに、各学校の特別な支援を必要とする児童生徒への対応として、学習や生活指導の支援を行う学校支援員66人(特別支援教育支援員59人、学力向上支援員7人)、通級教室指導員4人、日本語指導員2人を配置した。

キャリア教育については、小学校の校外学習等や中学校の職場体験学習等を通して、勤労の大切さや尊さを学ぶ教育を展開し、児童生徒一人一人の将来の生き方を考える力の育成を図った。

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、就学時健康診断、教職員の生活習慣病健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、児童生徒が正しい食習慣を身に付け、自己の健康保持増進を図ることを目指した。

地域特産品学習事業として、栃木市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」を提供し、ふるさと学習を推進した。食事内容についても、献立の多様化や地産地消の拡大を図るなどして、安全で安心な、子どもたちに喜ばれる学校給食の提供に努めた。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生教育研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなどして、衛生管理の徹底を図った。

さらに、学校給食食物アレルギー対応調整会議で各関係機関と連携した対応をした。特に消防本部と連携してアクションカードを作成して緊急時の対応の充実も図った。

そのほか、栄養教諭等による食に関する指導についても、文部科学省委託事業「栄養教諭を中核とした食育推進事業」を受けた研究を生かし、食育を推進した。

学校教育担当

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
34	35	99	34	45
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
7	1	—	3	18

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成26年5月1日	8,208	344	4,406	162
平成27年5月1日	8,038	343	4,370	161
比較	-170	-1	-36	-1

(6) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	395	21,684,131
中学校	284	25,863,919
計	679	47,548,050

(7) 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	117	3,546,748
中学校	53	2,550,840
計	170	6,097,588

(8) 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	5	100,000
寺尾中	1	29,000
藤岡第一中	2	8,000
都賀中	6	24,000
西方中	5	20,000
岩舟中	7	28,000
計	26	209,000

(9) 学校教育設備整備費等（理科教育等設備整備費）補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校14校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,894,066
中学校	1,108,795
計	3,002,861

(10) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務 (単位：冊)

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	57,455
	前期転学用	100
	後期用	18,464
	後期転学用	181
中 学 校	前期用	45,080
	前期転学用	59
	後期用	-
	後期転学用	42
合 計		121,381

(11) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数 (冊)	費用 (円)
教師用教科書 前後期用	3,065	1,111,811
教師用指導書 前後期用	2,391	33,602,796
合 計	5,456	34,714,607

(12) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内27の小学校で実施、参加児童数1,141名
(2校は別事業を実施、1校は隔年実施のため未実施)

(13) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内全小中学校で実施、交付金額3,599,000円

2 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

大宮南小、寺尾小、大平西小、藤岡小、合戦場小、東陽中、皆川中、大平南中

イ 研究学校

(ア) 市指定人権教育研究校

- ・部屋小、藤岡第二中

(イ) 市指定学力向上推進研究校

- ・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中

(ウ) 市指定放課後教室研究校

- ・栃木中央小、南小、大宮南小、皆川城東小、吹上小、千塚小、寺尾小、国府南小、大平東小、大平南小、大平中央小、藤岡小、赤麻小、三鴨小、

合戦場小、赤津小、真名子小、岩舟小

(エ) 外国語教育実践研究校

〈都賀中学校区 4 校〉都賀中、合戦場小、家中小、赤津小

〈大平南中学校区 3 校〉大平南中、大平南小、大平中央小

(オ) 道徳教育推進研究校

・岩舟小、栃木南中

(カ) 小中連携姉妹校化推進校

市内全中学校区

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語	6月17日	水	
2	栃木中央小	国語	6月17日	水	
3	栃木中央小	国語	9月29日	火	宇都宮大学との連携
4	栃木中央小	算数	11月19日	木	教職3年目研修
5	栃木中央小	国語	1月26日	火	下都賀教育事務所要請
6	栃木中央小	国語	2月10日	水	
7	栃木中央小	国語	2月10日	水	
8	栃木第三小	算数	5月29日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
9	栃木第三小	国語	7月1日	水	
10	栃木第三小	道徳	7月1日	水	
11	栃木第三小	国語	11月4日	水	
12	栃木第三小	理科	11月4日	水	
13	栃木第四小	理科	6月25日	木	
14	栃木第四小	国語	11月27日	金	教職3年目研修
15	栃木第四小	理科	12月1日	火	
16	栃木第五小	国語	6月24日	水	
17	栃木第五小	社会	6月24日	水	
18	栃木第五小	国語	10月21日	水	
19	栃木第五小	算数	10月30日	金	教職3年目研修
20	栃木第五小	特別活動	11月9日	月	下都賀教育事務所要請
21	南小	生活単元学習	7月3日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
22	南小	算数	11月25日	水	
23	南小	算数	2月4日	木	教職3年目研修
24	大宮南小	国語	7月3日	金	
25	大宮南小	算数	7月3日	金	
26	大宮南小	各教科等	10月29日	木	共同訪問
27	大宮北小	算数	6月10日	水	
28	大宮北小	算数	6月10日	水	
29	大宮北小	算数	10月28日	水	

30	大宮北小	算数	10月28日	水	
31	皆川城東小	道徳	11月2日	月	小中合同研修会
32	皆川城東小	国語	11月25日	水	小中合同研修会
33	吹上小	国語	6月24日	水	
34	吹上小	国語	6月26日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
35	吹上小	音楽	9月17日	木	教職3年目研修
36	吹上小	国語	9月30日	水	
37	千塚小	道徳	10月21日	水	下都賀教育事務所要請
38	千塚小	道徳	11月4日	水	
39	寺尾小	算数	7月1日	水	
40	寺尾小	道徳	9月25日	金	
41	寺尾小	各教科等	11月25日	水	共同訪問
42	国府南小	算数	7月1日	水	
43	国府南小	算数	10月21日	水	
44	国府北小	算数	6月24日	水	
45	国府北小	算数	10月21日	水	
46	大平東小	国語	10月14日	水	
47	大平東小	算数	10月14日	水	
48	大平東小	算数	10月29日	木	教職3年目研修
49	大平東小	国語	11月4日	水	
50	大平東小	算数	11月4日	水	
51	大平南小	算数	6月11日	木	下都賀教育事務所要請
52	大平南小	外国語活動	10月21日	水	外国語教育実践研究校
53	大平南小	算数	10月26日	月	教職3年目研修
54	大平南小	外国語活動	12月2日	水	外国語教育実践研究校
55	大平西小	各教科等	7月3日	金	共同訪問
56	大平西小	国語	10月28日	水	
57	大平西小	算数	11月5日	木	教職3年目研修
58	大平中央小	外国語活動	6月26日	金	外国語教育実践研究校
59	大平中央小	算数	9月10日	木	教職3年目研修
60	大平中央小	外国語活動	11月20日	金	外国語教育実践研究校
61	藤岡小	各教科等	6月19日	金	共同訪問
62	藤岡小	算数	9月16日	水	学力向上推進研究校
63	藤岡小	算数	9月16日	水	学力向上推進研究校
64	藤岡小	国語	10月15日	木	学力向上推進研究校
65	藤岡小	算数	10月15日	木	学力向上推進研究校
66	藤岡小	算数	1月25日	月	学力向上推進研究校
67	藤岡小	算数	1月25日	月	学力向上推進研究校

68	部屋小	算数	6月16日	火	人権教育研究校
69	部屋小	国語	7月2日	木	教職3年目研修
70	部屋小	社会	7月6日	月	人権教育研究校
71	部屋小	研究全般	8月11日	火	人権教育研究校
72	部屋小	総合	12月2日	水	人権教育研究校
73	部屋小	学級活動	12月2日	水	人権教育研究校
74	赤麻小	理科	6月17日	水	学力向上推進研究校
75	赤麻小	生活単元学習	6月17日	水	学力向上推進研究校
76	赤麻小	算数	9月30日	水	学力向上推進研究校
77	赤麻小	保健	9月30日	水	学力向上推進研究校
78	赤麻小	体育	10月15日	木	学力向上推進研究校
79	赤麻小	算数	10月15日	木	学力向上推進研究校
80	赤麻小	国語	1月29日	金	学力向上推進研究校
81	赤麻小	音楽	1月29日	金	学力向上推進研究校
82	赤麻小	書写	1月29日	金	学力向上推進研究校
83	三鴨小	音楽	7月13日	月	学力向上推進研究校
84	三鴨小	国語	7月13日	月	学力向上推進研究校
85	三鴨小	算数	9月30日	水	学力向上推進研究校
86	三鴨小	生活科	9月30日	水	学力向上推進研究校
87	三鴨小	国語	10月15日	木	学力向上推進研究校
88	三鴨小	国語	10月15日	木	学力向上推進研究校
89	三鴨小	算数	11月11日	水	学力向上推進研究校
90	三鴨小	算数	11月11日	水	学力向上推進研究校
91	三鴨小	特支(国語)	1月20日	水	学力向上推進研究校
92	三鴨小	体育(保健)	1月20日	水	学力向上推進研究校
93	合戦場小	外国語活動	6月19日	金	外国語教育実践研究校
94	合戦場小	外国語活動	9月11日	金	教職3年目研修
95	合戦場小	各教科等	9月25日	金	共同訪問
96	合戦場小	外国語活動	10月30日	金	外国語教育実践研究校
97	家中小	生活単元学習	5月18日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
98	家中小	外国語活動	6月24日	水	外国語教育実践研究校
99	家中小	体育	11月19日	木	教職3年目研修
100	家中小	外国語活動	11月25日	水	外国語教育実践研究校
101	家中小	外国語活動	1月20日	水	外国語教育実践研究校
102	赤津小	国語	5月19日	火	特別支援学級指導訪問
103	赤津小	外国語活動	6月22日	月	外国語教育実践研究校
104	赤津小	外国語活動	11月9日	月	外国語教育実践研究校
105	西方小	国語	10月14日	水	

106	西方小	国語	11月6日	金	教職3年目研修
107	西方小	国語	11月11日	水	
108	真名子小	国語	6月18日	木	
109	真名子小	算数	10月16日	金	教職3年目研修
110	真名子小	国語	11月16日	月	
111	岩舟小	道德	5月20日	水	道德教育推進研究校
112	岩舟小	道德	6月17日	水	道德教育推進研究校
113	岩舟小	道德	6月17日	水	道德教育推進研究校
114	岩舟小	道德	10月9日	金	道德教育推進研究校
115	岩舟小	道德	10月9日	金	道德教育推進研究校
116	岩舟小	特支(情緒)	12月9日	水	教職3年目研修
117	静和小	算数	6月26日	金	
118	静和小	算数	10月7日	水	
119	静和小	算数	10月19日	月	教職3年目研修
120	静和小	算数	11月6日	金	教職3年目研修
121	小野寺南小	国語	6月9日	火	
122	小野寺南小	国語	10月14日	水	
123	小野寺北小	算数	6月24日	水	
124	小野寺北小	算数	10月23日	金	下都賀教育事務所要請
125	小野寺北小	国語	11月19日	木	下都賀教育事務所要請
126	栃木東中	道德	7月10日	金	
127	栃木東中	道德	7月10日	金	
128	栃木東中	社会	10月5日	月	教職3年目研修
129	栃木東中	道德	11月30日	月	
130	栃木東中	美術	11月30日	月	
131	栃木東中	生活单元学習	2月3日	水	特別支援学級指導訪問
132	栃木西中	英語	10月6日	火	教職3年目研修
133	栃木西中	道德	1月20日	水	
134	栃木西中	道德	1月20日	水	
135	栃木西中	道德	1月20日	水	
136	栃木南中	道德	6月24日	水	道德教育推進研究校
137	栃木南中	保健体育	9月24日	木	教職3年目研修
138	栃木南中	理科	9月29日	火	
139	栃木南中	道德	9月30日	水	道德教育推進研究校
140	栃木南中	道德	11月18日	水	道德教育推進研究校
141	栃木南中	生活单元学習	12月8日	火	特別支援学級指導訪問
142	東陽中	国語	10月8日	木	教職3年目研修
143	東陽中	各教科等	11月30日	月	共同訪問

144	東陽中	英語	12月14日	月	教職3年目研修
145	皆川中	各教科等	10月1日	木	共同訪問
146	皆川中	道徳	11月2日	月	小中合同研修会
147	皆川中	社会	11月25日	水	小中合同研修会
148	吹上中	国語	5月26日	火	特別支援学級新任担当教員訪問
149	吹上中	道徳	9月16日	水	学校課題授業研究会
150	吹上中	数学	11月27日	金	
151	寺尾中	英語	7月15日	水	下都賀教育事務所要請
152	寺尾中	道徳	12月9日	水	
153	大平中	国語	11月10日	火	教職3年目研修
154	大平中	理科	11月10日	火	
155	大平南中	各教科等	6月10日	水	共同訪問
156	大平南中	外国語	7月8日	水	外国語教育実践研究校
157	大平南中	外国語	11月19日	木	外国語教育実践研究校
158	大平南中	数学	12月3日	木	
159	大平南中	外国語	12月3日	木	
160	大平南中	国語	12月4日	金	
161	大平南中	社会	12月4日	金	
162	大平南中	生活単元学習	12月8日	火	特別支援学級新任担当教員訪問
163	大平南中	理科	12月9日	水	教職3年目研修
164	大平南中	国語	12月9日	水	教職3年目研修
165	藤岡第一中	英語	6月18日	木	学力向上推進研究校
166	藤岡第一中	個別	6月23日	火	学力向上推進研究校
167	藤岡第一中	保体	7月9日	木	学力向上推進研究校
168	藤岡第一中	技術	9月7日	月	学力向上推進研究校
169	藤岡第一中	社会	9月7日	月	学力向上推進研究校
170	藤岡第一中	国語	9月15日	火	学力向上推進研究校
171	藤岡第一中	理科	9月15日	火	学力向上推進研究校
172	藤岡第一中	美術	9月15日	火	学力向上推進研究校
173	藤岡第一中	数学	9月17日	木	学力向上推進研究校
174	藤岡第一中	国語	10月1日	木	学力向上推進研究校
175	藤岡第一中	理科	10月13日	火	教職3年目研修
176	藤岡第一中	社会	10月13日	火	学力向上推進研究校
177	藤岡第一中	国語	10月27日	火	学力向上推進研究校
178	藤岡第一中	英語	11月17日	火	学力向上推進研究校
179	藤岡第一中	数学	11月17日	火	学力向上推進研究校
180	藤岡第一中	数学	11月17日	火	学力向上推進研究校
181	藤岡第一中	保体	11月17日	火	学力向上推進研究校

182	藤岡第一中	音楽	12月11日	金	学力向上推進研究校
183	藤岡第一中	英語	12月15日	火	学力向上推進研究校
184	藤岡第二中	学級活動	6月22日	月	人権教育研究校
185	藤岡第二中	道徳	6月22日	月	人権教育研究校
186	藤岡第二中	英語	9月29日	火	人権教育研究校
187	藤岡第二中	国語	9月29日	火	人権教育研究校
188	藤岡第二中	学級活動	11月13日	金	人権教育研究校
189	藤岡第二中	道徳	11月13日	金	人権教育研究校
190	藤岡第二中	社会	11月13日	金	人権教育研究校
191	都賀中	生活単元学習	5月7日	木	特別支援学級指導訪問
192	都賀中	外国語	5月27日	水	外国語教育実践研究校
193	都賀中	外国語	9月28日	月	外国語教育実践研究校
194	都賀中	数学	9月30日	水	
195	都賀中	数学	10月13日	火	教職3年目研修
196	都賀中	理科	11月24日	火	
197	西方中	理科	6月11日	木	下都賀教育事務所要請
198	西方中	数学	10月1日	木	
199	西方中	国語	11月9日	月	下都賀教育事務所要請
200	西方中	社会	11月11日	水	
201	西方中	音楽	11月11日	水	
202	岩舟中	美術	7月15日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
203	岩舟中	数学	9月7日	月	
204	岩舟中	社会	9月15日	火	
205	岩舟中	道徳	9月30日	水	

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月28日（木）午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 10件（小5件、中4件、高1件）
- ・紙上発表者 7件（小6件、中1件）
- ・参加者 市内幼・保・小・中・高等学校等の教職員等 232人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月19日（火）

- ・場 所 太平公民館
- ・講 話Ⅰ「栃木県の人権教育推進について」
- ・講 師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 阿部 信太郎氏
- ・講 話Ⅱ「人権教育の進め方について」
- ・講 師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 梅山 好昭
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月5日（水）
- ・場 所 太平隣保館
- ・講 話 「同和問題の現状と課題」
- ・講 師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞氏
- ・参加者 各小中学校1名の教職員

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手19人を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,477
小学校	2,220
合計	3,697

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 第1回 特別支援教育コーディネーター 42人
- 第2回 特別支援教育コーディネーター 他希望者 46人
- 第3回 特別支援学級担任 通級指導教室担当者 他 60人
- 第4回 小・中学校特別支援学級担任希望者 3人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 全支援員 70人

エ 個別指導通級教室指導員研修会

- ・実施回数 3回

- ・対象 個別指導通級教室指導員 4人
- オ 特別支援教育新任担当教員訪問 7校
- カ 特別支援学級教室訪問支援 4校
- キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議（年2回）

イ 全体研修会（講話）

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計88人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者(人)	期間(日)
幼稚園・保育園から小学校へ	28	34
小学校から幼稚園・保育園へ	26	30

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡地域、各2回）

- ・参加者：第1回71名、第2回68名
- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・「すくすくシート」を用いた事例検討会

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成の充実を図るために、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催や、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	5月21日（木）、2月12日（金）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月23日（火）
中・高部会	12月1日（火）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 39人（学校復帰人数25人）

(単位：件)

来所相談	1,378
電話相談	1,584
学校訪問	86
家庭訪問	57
合計	3,105

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 141件（うち終結した件数75件、他機関への引き継いだ件数58件、引き続き対応している件数 8件）

保健給食担当

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月実施）

ア 小中学校

(単位：人)

区分	検診対象者	検診者数	検討対象者数	精密検査不要者	要精検
小学校	8,037	8,035	41	41	-
中学校	4,371	4,363	12	12	-
合計	12,408	12,398	53	52	-

イ 教職員(全教職員 胸部レントゲン間接撮影)

(単位：人)

区分	教職員数	受診者	未受診者	未受診者理由	結核有所見者
小学校	728	642	21	妊娠中・妊娠疑い7 内留1	-
中学校	420	380	8	傷病休暇(育休・休職含む) 21	-
合計	1,148	1,022	29	29	-

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

(単位：人)

区分	検査対象者	検査実施者	一次検査	二次検査	三次検査	
			有所見者	要精検者	継続管理者	管理不要者
小学校	8,039	8,035	229	70	111	45
中学校	4,371	4,358	217	67	70	91
合計	12,410	12,393	446	137	181	136

(3) 学校心臓検診（検診5月～6月、4年生のみ9月）

(単位：人)

区分	在籍者数	一次検診		二次検診		
		受診者数	一次有所見者	二次受診者数	要精検者数	省略者数
小学校一年生	1,291	1,291	104 (8.1%)	57	25 (1.9%)	47
中学校一年生	1,440	1,440	150 (10.4%)	86	22 (1.5%)	64
合計	2,731	2,731	254 (9.3%)	143	47 (1.7%)	111
小学校四年生	1,335	1,335	37 (2.8%)			

※ () は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 6月2日(火)～7月16日(木)までの19日間
- ・実施校 市内小学校30校
- ・参加者 小学1年生1,294人
保護者多数(自由参加)
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断(生活習慣病検診)

- ・実施時期 8月～10月
- ・対象 学校教職員(県職)

	受診者数(人)	要精検者数(人)	要精検率(%)
小学校	282(62)	54(6)	19.1(9.7)
中学校	166(27)	28(4)	16.9(14.8)
合計	448(89)	82(10)	18.3(11.2)

※ () 内は胃部X線検査受診者再掲

※血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～11月
- ・対象 平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの児童
- ・被検査者数 1,280人
- ・検査状況 (単位:人)

項目	人数	合計
栄養状態 疾病・異常者		1
脊柱・胸郭 疾病・異常者		5
視力0.7未満の者		191
眼の疾病・異常者		21
耳鼻咽喉頭 疾病・異常者	耳疾患	10
	鼻・副鼻腔疾患	1
	口腔咽喉頭疾患・異常	9
皮膚 疾病・異常者	アトピー性皮膚炎	34

	その他の皮膚疾患	1
う歯	う歯なし	713
	処置完了者	181
	未処置歯のある者	385
	その他歯・口腔 疾病・異常者	54
聴力	異常あり	72
	測定不能	1
その他疾病及び異常	ぜんそく	88
	心疾患	6
	川崎病既往	13
	てんかん	6
	腎疾患	1
	食物アレルギー	80
	その他	48

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人)

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	84	71	121	55	49	89	61	50	346	1,305	486	2,717
中学校	19	8	9	7	9	1	6	7	145	336	209	756
合計	103	79	130	62	58	90	67	57	491	1,641	695	3,473

※8月は夏休みのため実績なし

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	533	48	35	2,324,028※
栃木第三小	385	30	21	113,057
栃木第四小	157	13	8	55,812
栃木第五小	533	48	33	473,629
南 小	254	30	23	101,440
大宮南小	68	8	4	34,420
大宮北小	783	105	70	689,109
皆川城東小	188	14	13	38,529
吹上小	312	31	25	98,960
千塚小	155	19	13	72,590
寺尾小	97	2	2	13,580
国府南小	39	3	3	49,080
国府北小	318	45	25	196,487
大平東小	309	25	14	90,699

大平南小	348	30	22	132,463
大平西小	383	32	23	144,877
大平中央小	664	58	45	249,109
藤岡小	244	20	15	82,916
部屋小	124	4	4	18,020
赤麻小	174	7	7	27,232
三鴨小	191	4	4	14,944
合戦場小	368	47	32	204,494
家中小	179	28	19	151,164
赤津小	126	12	9	53,659
西方小	246	18	11	115,982
真名子小	51	1	1	2,252
岩舟小	470	48	33	347,543
静和小	232	26	16	165,464
小野寺南小	69	8	-	93,052
小野寺北小	22	1	1	3,732
小学校計	8,022	765	531	6,158,323
栃木東中	299	46	34	198,570
栃木西中	466	151	82	1,131,012
栃木南中	303	58	40	354,074
東陽中	603	116	67	704,203
皆川中	99	17	16	113,238
吹上中	288	33	29	277,195
寺尾中	64	10	6	112,474
大平中	340	85	48	511,768
大平南中	541	135	77	7,625,660※
藤岡第一中	328	79	48	411,075
藤岡第二中	65	20	7	137,872
都賀中	369	118	76	524,906
西方中	189	31	21	148,635
岩舟中	411	158	79	854,882
中学校計	4,365	1,057	630	13,105,564
合計	12,387	1,822	1,161	19,263,887

※障害見舞金を含む

2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水	11月10日（火）	理化学・細菌検査10項目	水道水、地下水

水質検査	12月 1日 (火)	理化学・細菌・重金属等 検査51項目	地下水 (地下水使用校)
プール水 放射能検査	5月18日 (月)	放射性ヨウ素1項目、 放射性セシウム2項目	地下水 (地下水使用校)
プール水水質検査	6月10日 (水)	水質6項目、施設安全管理調査	2点測定
プール施設調査	7月14日 (火)	水質6項目、施設安全管理調査	〃
照度検査	10月~12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月~2月	一・二酸化炭素検査	
ホルムアルデヒド検査	8月 4日 (火)	ホルムアルデヒド検査	新築校

※ 地下水使用校2校の飲料水水質検査は毎月1回実施

3 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタ ミ ン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	647	25.8	21.3	344	2.9	306.0	0.64	0.60	33.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	782	30.5	24.9	389	4.0	342.0	0.79	0.68	38.0

※ 小学校13校、中学校7校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	533	20	栄養教諭1	6(1)	鉄筋コンク リート造	405
		南小	254	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	386	14	栄養職員1	委託	〃	195
		栃木東中	299	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	157	8	栄養教諭1	4(1)	〃	369
		大宮南小	68	5				
		栃木南中	303	10				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	533	19	栄養職員1	委託	〃	375
		栃木西中	644	16				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	794	26	栄養職員1	委託	鉄骨造	165
		国府南小	39	4				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	312	14	栄養職員1	委託	〃	145
		吹上中	289	11				

7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	156	7	栄養職員1	5(3)	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	188	7				
		皆川中	100	5				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	97	6	栄養職員1	3(1)	〃	252
		寺尾中	64	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	318	14	栄養職員1	委託	〃	194
		東陽中	604	20				
計	9調理場	20校	6,138	233		18(6)		

※()は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
栃木中央小	577	67	38,584	76	43,049	49	27,971	192	109,604
栃木第三小	422	68	25,987	73	28,700	49	17,502	190	72,189
栃木第四小	181	68	12,234	75	13,486	49	8,971	192	34,691
栃木第五小	576	68	38,553	75	42,304	49	27,894	192	108,751
南小	277	67	18,695	77	21,028	49	13,354	193	53,077
大宮南小	82	67	5,568	74	5,976	49	3,960	190	15,504
大宮北小	849	66	55,913	76	63,266	49	41,315	191	160,494
皆川城東小	205	67	13,835	76	15,222	49	10,009	192	39,066
吹上小	348	68	23,113	75	24,046	49	16,752	192	63,911
千塚小	177	66	11,757	76	13,579	49	8,771	191	34,107
寺尾小	116	67	7,347	76	8,594	49	5,653	192	21,594
国府南小	52	65	3,431	74	3,798	49	2,578	188	9,807
国府北小	354	68	23,792	74	26,531	50	17,172	192	67,495
栃木東中	328	67	21,170	75	27,348	49	12,920	191	61,438
栃木西中	496	67	32,071	74	36,462	49	22,669	190	91,202
栃木南中	328	67	21,525	74	24,173	49	15,103	190	60,801
東陽中	635	65	40,992	74	45,909	50	28,783	189	115,684
皆川中	115	67	8,343	74	8,717	49	5,518	190	22,578
吹上中	312	65	20,075	73	22,731	49	15,031	187	57,837
寺尾中	79	64	5,638	74	5,949	49	3,678	187	15,265
合計	6,509	1,334	428,623	1,495	480,868	982	305,604	3,811	1,215,095

(2) 大平地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	19.5	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	665	26.2	21.8	349	2.8	259.0	0.61	0.58	29.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	26.0	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	805	31.6	25.6	391	4.0	303.0	0.76	0.66	33.0

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	310	13	栄養教諭1 栄養職員1	委託	鉄骨造	1,900
		大平南小	348	14				
		大平西小	383	14				
		大平中央小	664	23				
		大 平 中	341	13				
		大平南中	541	19				
計	1調理場	6校	2,587	96	2			

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
大平東小	333	68	22,539	75	24,637	50	16,682	193	63,858
大平南小	372	68	24,997	75	27,525	51	18,426	194	70,948
大平西小	409	68	27,612	76	30,113	50	20,425	194	78,150
大平中央小	699	67	46,875	77	51,893	49	34,255	193	133,023
大平中	371	66	23,803	75	27,849	50	17,244	191	68,896
大平南中	576	67	37,508	74	41,906	50	26,808	191	106,222
センター	27	68	1,702	77	1,852	51	1,270	196	4,824
合 計	2,787	472	185,036	529	205,775	351	135,110	1,352	525,921

(3) 藤岡地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	660	26.6	21.7	407	3.3	239.0	0.69	0.65	33.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	823	32.7	25.9	427	4.1	300.0	0.83	0.70	38.7

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	244	10	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	961
		部屋小	124	6				
		赤麻小	174	8				
		三鴨小	191	7				
		藤岡第一中	328	13				
		藤岡第二中	66	3				
計	1調理場	6校	1,127	47	2(1)			

※()は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
藤岡小	244	67	17,869	75	19,409	49	12,819	191	50,097
部屋小	124	67	9,335	73	10,022	49	6,776	189	26,133
赤麻小	174	67	12,779	73	13,729	49	9,334	189	35,842
三鴨小	191	67	13,906	73	14,939	49	10,120	189	38,965
藤岡第一中	328	65	22,614	74	25,796	49	15,903	188	64,313
藤岡第二中	66	67	5,386	73	5,937	49	3,665	189	14,988
センター	15	68	1,072	75	1,172	50	786	193	3,030
合計	1,142	468	82,961	516	91,004	344	59,403	1,328	233,368

(4) 都賀地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	656	26.1	20.6	344.0	2.7	394.0	0.75	0.55	40.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	832	31.7	23.5	375.0	3.4	465.0	0.93	0.60	45.0

※小学校3校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食	合戦場小	368	15	栄養職員2	委託	鉄骨造	1,046

	センター	家中小	180	8	(1)			
		赤津小	126	7				
		都賀中	363	14				
計	1調理場	4校	1,037	44	2(1)			

※()は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施人員(人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
合戦場小	395	67	26,320	75	28,724	49	19,667	191	74,711
家中小	199	67	13,206	76	14,880	49	9,992	192	38,078
赤津小	143	68	9,671	75	10,633	49	7,146	192	27,450
都賀中	394	64	25,017	76	29,849	49	18,177	189	73,043
センター	19	68	1,377	77	1,677	50	1,122	195	4,176
合計	1,150	334	75,591	379	85,763	246	56,104	959	217,458

(5) 西方地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂肪(g)	カルシウム(mg)	鉄(mg)	ビタミン			
						A(μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C(mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	649	26.0	20.0	361	3.0	280.0	0.59	0.60	36.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	814	32.0	24.0	411	3.9	326.0	0.72	0.69	42.0

※小学校2校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況(5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数(人)	学級数(学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	西方小学校給食共同調理場	西方小	246	13	栄養教諭1	委託	鉄筋コンクリート造	570
		真名子小	51	7				
		西方中	189	7				
計	1調理場	3校	486	27	1			

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施人員(人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
西方小	296	68	18,790	75	20,686	49	14,553	192	54,029
真名子小	66	68	4,513	75	4,880	49	3,004	192	12,397
西方中	205	67	13,085	74	15,025	49	9,473	190	37,583

合計	567	203	36,388	224	40,591	147	27,030	574	104,009
----	-----	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	---------

(6) 岩舟地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	632	24.9	20.0	337	2.7	246.0	0.60	0.56	23.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	787	31.1	24.4	386.0	3.4	296.0	0.80	0.70	38.5

※小学校4校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩 舟 小	470	16	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静 和 小	232	11		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	70	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	22	3		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩 舟 中	411	14		委託	〃	247
計	5調理場	5校	1,205	50	3(2)			

※()は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
岩 舟 小	505	68	34,123	76	37,775	49	24,148	193	96,046
静 和 小	256	68	17,299	76	19,315	49	12,547	193	49,161
小野寺南小	84	68	5,811	76	6,552	49	4,279	193	16,642
小野寺北小	38	68	2,644	76	2,972	49	1,934	193	7,550
岩 舟 中	446	65	28,483	75	32,946	50	20,319	190	81,748
合 計	1,329	337	88,360	379	99,560	246	63,227	962	251,147

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 2月25日（木）
- ・場 所 市役所 201会議室
- ・参加者 委員ほか 23人

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会（献立作成会議）

- ・開催日 4月21日（火）、5月12日（火）、7月9日（木）、7月31日（金）、

9月17日（木）、10月15日（木）、12月11日（金）、2月19日（金）

計8回

- ・場 所 大平学校給食センター
- ・参加者 栄養教諭・学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者（人）
1	5月22日（金）	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 60
2	7月22日（水）	学校給食調理員研修会（衛生講話・調理実習）	大平健康福祉センター	調理員ほか 20
3	8月 7日（金）	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 60
4	1月18日（月）	給食主任・栄養教諭等研修会	〃	給食主任ほか 60
5	3月25日（金）	学校給食調理員研修会（食物アレルギー対応に関する講話）	市役所	調理員ほか 20

【別表】 学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	かかわりあいの中で自ら学ぶ子どもの育成 ～聴きあい伝え合う中で高める論理的思考力～	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)
栃木第三小	「確かな学力の育成」 ～学び合いとICTの効果的な活用を通して～	道徳・国語科・理科	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導の在り方～	理科 生活科	
栃木第五小	自ら学び考え、生き生きと表現し合える児童の育成 ～「活用」の学習活動をとおした読解力の育成を目指して～	国語科を中心として、算数科・社会科・理科・生活科等	
南小	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～効果的な算数的活動のあり方～	算数科	放課後教室研究学校 (市指定)
大宮南小	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～聞く・話す力の質を高めるための指導法の工夫～	全教科 全領域	小規模特認校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
大宮北小	確かな学力を育てる算数指導～学習形態と指導の工夫～	算数科	
皆川城東小	「学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中連携の推進～言語活動を通して、共に学び高め合う児童生徒の育成～」	道徳科 国語科 他	放課後教室研究学校 (市指定)
吹上小	自分の考えをもち、生き生きと伝え合う子どもの育成 ～思考力・判断力・表現力をはぐくむ言語活動の工夫～	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、主体的に取り組む児童の育成	道徳	放課後教室研究学校 (市指定)
寺尾小	児童がいきいきと学び、分かる実感を味わえる授業の工夫 ～一人一人が主体的に思考し、伝え合う活動	国語科 算数科	放課後教室研究学校 (市指定)

	の充実～		
国府南小	共に学び、自分の考えや思いを伝え合える児童の育成 ～算数の言語活動を通して～	算数科	小規模特認校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
国府北小	主体的・協働的に学ぶ児童の育成 ～算数科における思考力や表現力を育てる授業作りを通して～	算数科	
大平東小	ともに学び、考えを深め、互いに高め合おうとする子どもの育成 ～言語活動の充実を通して～	国語科 算数科	放課後教室研究学校(市指定)
大平南小	学び考える意欲を高めるための算数的な思考力や表現力の育成 ～基礎・基本の定着をふまえた算数的活動の工夫～	算数科	外国語教育推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
大平西小	共に学び自分の思いや考えを表現できる児童の育成 ～基礎的・基本的な知識・技能の習得とその活用を図って～	国語科を中心とした全教科 ・全領域	
大平中央小	自ら考え、友だちとかかわりながら共に学ぶ合う授業づくり ～外国語活動を通して～	外国語活動	外国語教育推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
藤岡小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	主に算数科、国語科、社会科	学力向上推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
部屋小	認め合い、伝え合うことのできる児童の育成 ～表現力を高める学習指導法の工夫を通して～	全教科 全領域	人権教育研究校(市指定)
赤麻小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	全教科 全領域	学力向上推進研究校

			(市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
三鴨小	「言葉の力を高め、思いを伝え合える子の育成」	各教科	学力向上推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
合戦場小	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～学ぶ意欲を高める指導の工夫～	国語科 算数科	外国語教育推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成 ～人権意識を伴った言語活動の充実によるコミュニケーション力の向上をめざして～	外国語活動(英語)	外国語教育推進研究校 (市指定)
赤津小	「伝え合う力を高める児童の育成」 ～コミュニケーション能力の素地を養う学習活動の工夫～	外国語活動	外国語教育推進研究校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
西方小	「思考力・判断力・表現力を育成するための学習活動の工夫」 ～国語科：「書くこと」を通して自分の考えや思いを豊かに表現できる児童の育成～	国語科	
真名子小	「自分の考えを豊かに表現できる子ども」の育成 ～国語科「読むこと」を通して～	国語科	小規模特認校 (市指定) 放課後教室研究学校 (市指定)
岩舟小	「豊かな心とよりよく生きようとする力をはぐくむ道徳教育」～児童一人一人の思いや考えを生かした「考える道徳」の授業をめざして～	道徳	道徳教育推進研究校 (市指定) 放課後教室研

			究学校 (市指定)
静和小	「数学的な思考力を育てる指導方法の工夫」 ～誰もが思考できる場の工夫を通して～	算数科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、わかりやすく伝え合う児童の育成 ～読む力・考える力を育てるための授業の工夫～	国語科	
小野寺北小	主体的にいきいきと学ぶ子どもの育成 ～自ら学ぶ意欲を高める教材開発と指導方法の工夫～	国語科・算数科 を中心として	小規模特認校 (市指定)
栃木東中	「学び合う力を高める言語活動の工夫」	全教科	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～共に学ぶ合う集団づくりと ICT の活用をとおして～	全教科 全領域	
栃木南中	励まし合い、高め合える集団づくり ～自他を尊重し、共に高めあう生徒の育成～	全教科(道徳を 柱として)	道徳教育推進 研究校 (市指 定)
東陽中	主体性と協調性をもって、自分の未来を拓く 生徒の育成 ～個が伸びる協同学習の在り方を求めて～	全教科 全領域	
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的と した小中連携の推進～言語活動を通して、共 に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科及び総 合的な学習の 時間	
吹上中	互いを認め合い、望ましい人間関係を育てる 授業の工夫 ～道徳的価値を伝え合う活動を通して～	道徳	
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫 ・改善 ～特別支援教育の視点に立った学級づくり ・授業づくりを通して～	全領域 全教科	
大平中	「共に学び、高め合う生徒の育成」 ～言語活動の充実を図って～	全領域 全教科	
大平南中	表現力を高める指導と評価の工夫 ～聴く力を高め、自分の考えを表現できる生 徒の育成をめざして～	全教科	外国語教育推 進研究校 (市指定)
藤岡第一中	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づく りと学業指導の充実	全教科	学力向上推進 研究校

	～基礎・基本を定着させるための授業の創造～		(市指定)
藤岡第二中	「自他を尊重し互いに高め合う生徒の育成」 ～学びに向かい合う集団づくり、意欲的に取り組む授業作り～	道徳 特別活動 社会科	人権教育研究校(市指定)
都賀中	自信を持って活動できる生徒の育成 ～一人一人ができた・わかったと思える教育活動を目指して～	数学と理科を中心に全教科で	外国語教育推進研究校(市指定)
西方中	確かな学力を育む学習指導の工夫・改善 ーコミュニケーション能力の向上を通してー	全教科 全領域	
岩舟中	「学習意欲を高める授業の工夫」～言語活動を視野に入れて～	全教科 全領域	

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

第3節 生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を生きるためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠である。

本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施するとともに、市が開催する講座情報を分野別、開催日別にホームページに掲載し周知を図った。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市PTA連合会との共催により第1回ボランティア交流会を開催し、多くの方の参加を得ることができた。ボランティア同士の結びつきを広める場となり、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設するとともに、低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、保育園・幼稚園における家庭教育学級開設を推進した。

人権同和教育事業としては、都賀・西方地域を人権教育総合推進地域として指定し、平成25年度から3か年間、学校・家庭・地域が一体となった人権教育の総合的な取組を行い人権意識の高揚を図った。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

公民館事業としては、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え地域の実情に応じた各種講座等を開催することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館においては、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

図書館事業としては、栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館及び図書館西方館では同一の指定管理者により、図書館岩舟館は直営館として管理運営を行った。また、図書館システムを更新し、全館にタッチパネル式の検索端末及びインターネット閲覧用パソコンを配置し、利便性の向上とサービスの統一化を図った。

読書活動の推進については、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりを目的とした、「栃木市子どもの読書活動推進計画」を策定した。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、国際理解教育・青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

生涯学習担当

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習振興計画

だれもが学びたいときに学ぶことができ、学んだ成果が適切に評価され、生かすことができる生涯学習社会の実現を目指すとともに、生涯学習活動を通じて市民が自ら成長し、地域を支えられる人となることで、より良いまちづくりを進めていくことを目標とするために本計画を作成し、その概要版を広報とちぎ7月号において全戸配布した。

(2) 生涯学習人材バンク

専門的または多様な人生経験から得た知識や技能等を持ち、自ら市民のために、学習ボランティアとして生涯学習の推進に貢献しようとしている人を『生涯学習人材バンク』に登録していただき、市民の要望に応じていただくほか、自主的に講座を開講していただき、市民に対する学習の機会を提供した。

・登録分野57分野（登録者数50人）

活動分野	登録数(分野)	活動分野	登録数(分野)
語学	2	工芸	11
絵画	6	諸芸	13
音楽	8	室内レクリエーション	3
体操	4	料理	1
パソコン	3	その他	6
育成・サポート	—	合計	57

・自主講座開催数 72講座開講

（6月募集34講座、9月募集38講座）

(3) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折込みをした。

項目	掲載日	内容	備考
栃木市講座情報	4月1日 随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	ホームページ 広報とちぎ折込み

(4) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また市民と職員のパートナーシップを築くことを目的として、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区 分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	63講座	165件（33講座）	4,547人
市民出前講座	23講座	8件	323人

(5) 学校開放

ア 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)		
		児童生徒	一般	合計
10	281	1,008	6,292	7,300

イ 地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子供と住民との交流活動の促進を図った。

- ・地域住民の利用（利用団体数3団体、利用件数5件）
- ・とちぎ未来アシストネットでの利用（5件）

(6) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目指すことを目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

・受講者数117名

(敬称略)

開講日	内 容	講 師
9月 2日(水)	ボランティア活動の父 平岩幸吉の顕彰碑	國學院大學栃木短期大学 教授 小川 澄江
9月 17日(木)	栃木 空襲の記憶	下野新聞社編集局社会部 記者 荒井 克己
10月 1日(木)	石灰業を通して見る栃木	栃木県立文書館 副主幹 山本 訓志
10月 27日(火)	笑い与健康	上都賀総合病院 認知症疾患医療センター センター長 衛藤 進吉
11月 4日(水)	まちづくりの“これまで”と“これから”	宇都宮大学教育学部 教授 陣内 雄次
12月 9日(水)	野州麻の生産と流通について	栃木県立博物館 特別研究員 篠崎 茂雄
12月 16日(水)	今や、ネット社会 賢く生きるには！	特定非営利活動法人 栃木県シニアセンター 代表理事 荒川 恒昭

1月 20日(水)	空飛ぶ車いす ～タイ王国ボランティア活動に 参加して～	栃木工業高等学校 タイ王国ボランティア 交流研修団
2月 24日(水)	誰もが安心して暮らせるまちを育む ～認知症になっても安心した暮らしを 支えるために～	特定非営利活動法人 風の詩 代表 永島 徹
3月 2日(水)	幕末栃木町を震撼させた諸事件 ～天狗党争乱と出流山事件～	宇都宮市文化財保護審議会 委員 大嶽 浩良
3月 16日(水)	まちづくりの方向性について	栃木市長 鈴木 俊美

2 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	やさしいオオカミ	DVD	15
2	ごめんねミーちゃん	DVD	12
3	聲の形	DVD	30
4	家庭の中の人権 カラフル	DVD	31
5	Imagination イマジネーション	DVD	31
6	道徳名作シリーズ 二わのことり	DVD	6
7	親子で一緒に防災計画 防災訓練	DVD	24
8	まさかの時	DVD	36
9	小学生の安全教育シリーズ パソコンやスマホを使うとき	DVD	24
10	年行事アニメーションシリーズ Part2	DVD	54
11	ミッキーのお化け退治	DVD	69

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 481作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・DVD 152作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青 年	高 校 生	小 中 学 校	P T A	高 齢 者	そ の 他	計
16ミリフィルム	127	255	-	-	135	-	338	471	1,326
ビデオテープ	137	213	-	2	3,144	52	-	-	3,548

DVD	581	1,151	28	282	10,168	28	859	1,491	14,588
計	845	1,619	28	284	13,447	80	1,197	1,962	19,462

イ 団体別利用回数

(単位:回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	養護学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	婦人団体・婦人学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	-	-	-	1	9	1	-	-	-	-	-	2	5	-	27	45
ビデオテープ	31	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	43
DVD	178	3	2	5	19	4	3	-	2	-	-	15	3	-	64	298
計	209	6	2	10	28	5	3	-	2	-	-	17	8	-	96	386

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会場	修了者数(人)
8月2日(日)	栃木市栃木図書館	21

3 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

鈴木正俊委員の辞任に伴い、栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、同委員の残任期間を下記の者に委嘱した。(期間 平成28年3月31日まで)

氏名	選出区分	委嘱年月日
小林 勇夫	学校教育	平成27年4月1日

(2) 会議等

栃木市教育計画、栃木市生涯学習基本計画及びとちぎ未来アシストネット事業等、栃木市における社会教育の現状を議題として、社会教育委員会議を行った。

開催日	会議名等	会場
6月19日(金)	社会教育委員会議	栃木市役所 3階 正庁A・B
8月17日(月)	社会教育委員会議	栃木中央小学校 地域交流室
9月30日(水)	社会教育委員研修会(県主催)	栃木県総合教育センター 大講義室
11月19日(木)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室
2月17日(水)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室

社会教育担当

1 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、第1回ボランティア交流会を開催し、今後の活動の充実に繋がるボランティア同士の連携を深めることができた。

実施日	会場	研修内容等	出席者数(人)
6月 2日(火)	国府公民館	講話：今年度事業指針等について	43
7月31日(金)	大平公民館	講話：県内における地域連携の状況	31
12月 8日(火)	皆川公民館	実践事例発表・情報交換会	68
2月 6日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第1部 講話：地域の活性化に繋がるボランティア活動	182
2月 6日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第2部 情報交換会	125

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

(3) 視察研修受け入れ

とちぎ未来アシストネット事業視察研修のために、3団体から訪問があり同事業に係る意見交換などを行った。

受け入れ日	訪問団体名	研修会場	訪問人数(人)
7月 2日(木)	10地区生涯学習推進協議会	皆川公民館	38
11月12日(木)	新潟県新発田市教育委員会	栃木市役所401会議室	7
11月13日(金)	新潟県新発田市教育委員会	皆川公民館	7
11月18日(水)	さいたま市西区自治会連合会	皆川公民館	35

2 成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月 8日(土)	栃木市役所201会議室	第1回 新成人代表者会議	21
9月12日(土)	栃木市役所201会議室	成人式実行委員会全体会議	13
10月 3日(土)	栃木市役所201会議室	第2回 新成人代表者会議	24
1月 9日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	24
1月10日(日)	栃木文化会館	平成28年栃木市成人式	711

3 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めること

ができた。

ア 幼稚園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：幼稚園児保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
6月25日(木)	家庭でのコミュニケーションのあり方	星野美幸	ふじおか幼稚園	40
9月1日(火)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	吹上幼稚園	31
10月21日(水)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	平川幼稚園	28
11月2日(月)	食事って大切だよ(早寝早起き朝ご飯)	秋山貴子	栃木・若葉幼稚園	27
11月11日(水)	小学校入学を前にして	カルパ	二杉幼稚園	25
11月20日(金)	家庭でのコミュニケーションのあり方	佐藤秋子	栃木みどり幼稚園	14
11月24日(火)	しつけや学びについて考えよう	かるがも	しずわでら幼稚園	15
1月22日(金)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	岩舟幼稚園	40
2月25日(木)	子どもの褒め方叱り方(いけない親になるための23の方法)	ほほえみ	大平みなみ幼稚園	30
2月29日(月)	就学前にこれだけは	飯田和代	岩舟幼稚園	26

イ 保育園等における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
6月5日(金)	発達の道筋から子どもの育ちを考える	佐藤秋子	そのべ保育園	33
6月10日(水)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪光男	はこのもり保育園	35
6月12日(金)	保護者のための子育て井戸端会議	カルパ	さくら保育園支援C	31
6月12日(金)	保護者のための子育て井戸端会議	秋山貴子	部屋保育園	23
6月16日(火)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	三鴨保育園	32
6月17日(水)	小学校入学を前にして	カルパ	いまいずみ保育園	22
6月23日(火)	子どものほめ方・叱り方	佐藤秋子	大平南第2保育園	31
7月7日(火)	一子育て一その悩み・迷い・戸惑いの中を生き抜く<子育てあいうえお>	大塚幸一	藤岡保育園	16
9月18日(金)	親子ではぐくむ子どもの心	星野美幸	都賀よつば保育園	34
11月6日(金)	よりよい人間関係を築こう	ほほえみ	大平中央保育園	39
11月13日(金)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	岩舟子育て支援センター	7
12月3日(木)	カルパからのおくりもの	カルパ	いりふね保育園	63
1月20日(水)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪光男	認定西方なかよしこども園	22
1月22日(金)	小学校入学を前にして	カルパ	おおつか保育園	11
1月27日(水)	子育てのイライラとうまく付き合うには	かるがも	いわふね保育園	6

1月28日(木)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	飯田和代	ひかり保育園	45
2月9日(火)	子育ての不安や悩みについて・親同士のコミュニケーションの持ち方	飯田和代	すみれ保育園	7
2月10日(水)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	フォレストキッズ保育園	120
2月24日(水)	～しつけの一步は生活リズム～ 基本的な生活習慣を身につけよう	ほほえみ	大平西保育園	42

ウ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会

(対象地域：栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域)

対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	テーマ	講師	場所	参加人数(人)
9月30日(水)	もうすぐ1年生！～期待と不安の中味とは～	カルパ	南小学校	44
10月6日(火)	〃	らっこっこ	赤津小学校	26
10月7日(水)	〃	らっこっこ	家中小学校	20
10月9日(金)	〃	にしかた	西方小学校 真名子小学校	46
10月13日(火)	〃	かるがも	静和小学校	35
10月14日(水)	〃	飯田和代	三鴨小学校	28
10月15日(木)	〃	かるがも	小野寺北小学校 小野寺南小学校	17
10月16日(金)	〃	かるがも	岩舟小学校	59
10月23日(金)	〃	飯田和代	藤岡小学校	36
11月2日(月)	〃	どーなつ	赤麻小学校 部屋小学校	52

エ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回または2回開催)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月2日(火)	再確認しよう！ 5S + AH	大塚幸一	大平中央小学校	40
6月5日(金)	家庭でのコミュニケーションのあり方	飯田和代	小野寺南小学校	41
6月17日(水)	正しく使おうインターネット	鷺見恵美子	大平東小学校	52
6月19日(金)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤直昭	国府北小学校	23
6月20日(土)	子どもの褒め方・叱り方	佐藤秋子	小野寺北小学校	15
6月24日(水)	あなたの笑顔子どもの笑顔＝発見 やる気スイッチ	野口郁子	赤麻小学校	46
6月24日(水)	子どもたちが健康な生活を送るために、今必要な食事	中田智子	三鴨小学校	40

6月24日(水)	子どもに守ってほしいルールは？	らっこっこ	合戦場小学校	28
6月24日(水)	食育～子どもの食生活を見直す～	青木恵美子	大平南小学校	21
7月 2日(木)	ゲームばかりで困っていませんか	にしかた	真名子小学校	28
7月 3日(金)	親と子とその悩み、迷いとまどいの中を生き抜く<子育てあいうえお>	大塚幸一	西方小学校	15
7月16日(木)	児童期の子どもの健康と運動	高尾良英	吹上小学校	30
8月 7日(金)	子育てに生かす栃木市の歴史・文化	大塚幸一	寺尾小学校	36
9月16日(水)	ゲーム・スマホ困っていませんか	鷺見恵美子	南小学校	70
9月25日(金)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	栃木中央小学校	43
10月 5日(月)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	赤津小学校	21
10月 6日(火)	再確認しよう！ 5S + AH	大塚幸一	栃木第四小学校	26
10月 9日(金)	睡眠と子どもの発達	小林敏孝	静和小学校	70
10月21日(水)	しつけの一步は生活リズム	ほほえみの会	大平西小学校	32
10月26日(月)	親と子の関わりについて考えよう	かるがも	岩舟小学校	14
10月30日(金)	親と子とその悩み、迷いとまどいの中を生き抜く<子育てあいうえお>	大塚幸一	家中小学校	53
11月12日(木)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	栃木第三小学校	18
11月14日(土)	食事って大切だよ (早寝・早起き・朝ごはん)	カルパ	國府南小学校	15
11月17日(火)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	大宮北小学校	80
11月24日(火)	生活習慣や生活リズムとの関わり	佐藤秋子	千塚小学校	43
11月26日(木)	中学校ってこんなところですよ！	高岩初枝	合戦場小学校	32
11月27日(金)	子どもの褒め方・叱り方	佐藤秋子	栃木第五小学校	64
12月 2日(水)	食事って大切だよ (早寝・早起き・朝ごはん)	カルパ	大宮南小学校	34
2月 5日(金)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤直昭	皆川城東小学校	47
2月10日(水)	あなたの笑顔子どもの笑顔＝発見やる気スイッチ	野口郁子	部屋小学校	31
2月17日(水)	子育て一親子のかかわり方について	佐鋪光男	藤岡小学校	22

オ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(各校希望制)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
7月10日(金)	正しく使おう インターネット	鷺見恵美子	西方中学校	55
11月27日(金)	我が子は思春期真っ只中	秋山貴子	都賀中学校	40
1月25日(月)	我が子は思春期真っ只中	秋山貴子	栃木西中学校	73
2月12日(金)	我が子は思春期真っ只中	秋山貴子	栃木東中学校	70

※カルパ→栃木家庭教育オピニオンリーダー会 CARPA(カルパ)

- ※ほほえみの会→大平町家庭教育オピニオンリーダー ほほえみの会
- ※らっこっこ→都賀家庭教育オピニオンリーダー会 らっこっこくらぶ
- ※にしかた→親学習の会「にしかた」
- ※かるがも→家庭教育オピニオンリーダー かるがも岩舟
- ※どーなつ→藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会 どーなつクラブ

(2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市都賀文化会館にて、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。

演 題	実施日	対象者	参加人数(人)	講 師
「栃木県の気象特性から学ぶ」 ～家庭でできる防災～	7月4日 (土)	幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生保護者、PTA連合会員、一般市民	515	平井信行

4 国際理解教育

栃木ユネスコ協会の実施する事業に対し協力するとともに、会の運営について指導助言を行った。なお、「ユネスコ子ども学校」を下記のとおり開催した。

実施日	演 題	講師(敬称略)	対象者	参加人数(人)		
7月27日 (月)	開校式・オリエンテーション 「仲間づくりゲーム」	赤麻小学校教諭 小川三枝子	小学3年生から 小学6年生	28		
	ユネスコ活動に関する話	ユネスコ協会会員				
	国際交流 「外国のお話とゲーム」	A L T ニコラス・ハリスン マイケル・ジャミスン				
7月28日 (火)	バス研修 (筑波宇宙センター ・つくばエキスポセンター)	施設職員				
7月29日 (水)	折り紙教室	ユネスコ協会会員				
	おいしいものをつくろう(料理)	ユネスコ協会会員				
	栃木の焼き物「平井焼」	田部井茂				
	振り返り・閉校式	ユネスコ協会会員				

5 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象(一部親子・一般市民対象)として、下記の7回の事業を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
7月24日(金)	サイエンススクール in 茨城県自然博物館	茨城県自然博物館	26
8月25日(火)～26日(水) (1泊2日)	サイエンススクール in なす高原自然の家	なす高原自然の家等	24
9月5日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	19
10月3日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	20
10月31日(土)	面白くてタメになる！スペシャルサイエンススクール	栃木文化会館	500
11月14日(土)～15日(日) (1泊2日)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	9
11月28日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	40

6 社会教育関係団体育成

(1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位：円)

団体名	補助金額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2) P T A・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

(単位：円)

団体名	補助金額
栃木市P T A連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
栃木ユネスコ協会	20,000
栃木家庭教育オピニオンリーダー会	40,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木地区女性会	20,000
大宮地区女性会	20,000
皆川地区女性会	20,000

吹上地区女性会	20,000
寺尾地区女性会	20,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

7 人権教育

(1) 研修

ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
大宮地区	6月24日(水)	73	木村信孝・野尻博之
皆川地区	11月24日(火)	13	木村信孝・野尻博之
吹上地区	10月9日(金)	53	高岩初枝
寺尾地区	12月4日(金)	46	木村信孝
国府地区	9月16日(水)	32	国府公民館職員
計		217	

イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
栃木地区	11月5日(木)	52	木村信孝・野尻博之
大宮地区	6月10日(水)	35	木村信孝・野尻博之
皆川地区	6月16日(火)	10	木村信孝・野尻博之
吹上地区	10月9日(金)	14	高岩初枝
寺尾地区	7月23日(木)	38	湯澤トヨ
計		149	

(2) 人権教育研究推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上を図るため、平成25年度から3か年間、都賀・西方中学校区を推進地域として指定し、異世代(子ども・大人)交流からの人権感覚の醸成を目指し事業を推進した。

ア とちぎ未来アシストネット事業を活用した人権教育の推進

(敬称略)

時期	内容	参加者(人)
4月8日(水)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含都賀・西方地域の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	50
5月～	西方公民館「ワクワク親子塾」(連続講話)	100
6月4日(木)	第1回都賀地域アシストネット地域教育協議会(含人権教育の推進)	19
6月11日(木)	第1回西方地域アシストネット地域教育協議会(含人権教育の推進)	17
7月14日(火)	第1回人権教育総合推進会議	14
8月30日(日)	人権講演会(対象: 地域住民 於都賀文化会館) 講師: 舞の海秀平	705
9月9日(水)	人権週間行事等についての学校との話し合い(合戦場小)	3

9月 9日(水)	人権週間行事等についての学校との話し合い(西方小)	3
9月15日(火)	人権週間行事等についての学校との話し合い(家中小)	3
9月16日(水)	人権週間行事等についての学校との話し合い(西方中)	3
9月17日(木)	人権週間行事等についての学校との話し合い(赤津小)	3
9月28日(月)	人権週間行事等についての学校との話し合い(真名子小)	3
9月29日(火)	人権週間行事等についての学校との話し合い(都賀中)	3
11月15日(日)	都賀地域行事「まるまるまるごとつがまつり」運営に関するボランティア活動(都賀中)	36
11月～12月	人権に関するアンケート調査の実施 (対象:推進協力校の児童生徒及び保護者)	2,430
12月 2日(水)	人権講演会(対象:生徒・保護者・教職員・地域住民 於西方中) 講師:大野 寿子 (メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン)	210
12月 6日(日)	盲導犬育成チャリティコンサート運営に関わる活動(対象:西方中生徒)	20
12月17日(木)	人権講演会(対象:生徒・保護者・教職員・地域住民 於都賀中) 講師:堂岡 由貴 (盲導犬センター職員) 須藤 平八郎 (視聴覚障がい者)	256
1月12日(火)	第2回都賀地域アシストネット地域教育協議会(含人権教育の推進)	19
1月21日(木)	第2回西方地域アシストネット地域教育協議会(含人権教育の推進)	17
2月	第2回人権教育総合推進会議での事業報告及び次年度事業協議	14

8 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	月1回 定例会開催	-
6月10日(水)	栃木勤労青少年ホーム	平成27年度 総会	15
6月28日(日)	栃木市大平町周辺	大平クリーンアップ作戦	10
8月23日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
12月23日(水・祝)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(32件訪問)	12
3月13日(日)	ゆうゆうプラザ	インターナショナル祭り	10

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)

- ・児童生徒対策（模範児童・生徒の表彰）
- ・啓発活動（広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載）

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

ア 栃木市青少年育成市民会議 (敬称略)

実施日	会場	内容	参加人数(人)
1月13日(水)	家中小学校	携帯電話講習会 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	97
2月5日(金)	栃木市役所	講話 「気を付けよう、ITトラブル！」 ～最近のネットトラブルと対処方法について～ 講師 栃木市消費生活センター 鷺見 恵美子	56

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部 (敬称略)

実施日	会場	内容	参加人数(人)
10月11日(日)	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	11
11月25日(水)	栃木公民館	講話 「子どもと、よりよいコミュニケーションを図るために」 講師 國學院大學講師 栃木放送所属 竹内 慶子	34
2月24日(水)	栃木警察署	講話 「携帯電話やスマートフォンのトラブルから子どもたちを守る」 講師 栃木警察署 生活安全課 宮田 優樹	54

(4) 青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を醸成させるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

(会議)

- ・定例会議 月1～2回

(イベント等)

- ・栃木・蔵の街かど映画祭（蔵カフェ及び上映会場の運営）
- ・コレクトショップ colorful～栃木×高校生×東北～（“なつこい” Sound Stage TOCHIGI 会場において高校生が企画開発に関わった商品のPRイベント）
- ・高校生イチオシ！蔵の街魅力ツアー（わいわい工房の活用）
- ・栃木の街散策マップの制作（栃木農業高校及び國學院大學栃木高校写真部との連携）
- ・栃木市高校生ご当地CMコンペティション（とちぎ夢ファーレ助成事業、栃木青年会議所との連携）
- ・とち介ゆるキャラグランプリ特別応援団（市秘書広報課への協力）

9 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間300回、延べ899人の少年補導員等が街頭補導に従事し、398人（内女子173人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	補導実施状況	
	回数（回）	少年補導員等（人）
午 前	27	31
午 後	125	366
夜 間	148	502
計	300	899

(2) 少年相談

毎月第2、第4金曜日に、市民生活課で実施している総合相談の一部として実施した。

また、青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、12件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、平成27年度の相談件数は3件であった。

少年相談状況（いじめ相談3件を含む）

・相談者別内訳

（単位：件）

区 分 内 容	相 談 者						計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他	
教育相談	-(-)	7(3)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	9(5)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
補導相談	-(-)	2(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(-)
計	-(-)	9(3)	3(2)	-(-)	-(-)	-(-)	12(5)
上記のうち電話	-(-)	6(1)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	7(2)

※（ ）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳

（単位：件）

内 訳 内 容	対 象 少 年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	-(-)	1(-)	5(4)	2(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	9(5)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
補導相談	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)	3(-)
計	-(-)	1(-)	6(4)	2(-)	-(-)	1(1)	1(-)	1(-)	12(5)
上記のうち電話	-(-)	1(-)	3(1)	2(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	7(2)

※（ ）内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

ア 成人向け自販機、カラオケボックス、コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	5
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	2
自動販売機（雑誌、DVD等）	4
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	4
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	2
携帯電話等販売店	5
合 計	22

イ 少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物(64枚)の排除を行った。

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載、ポスターの掲示、啓発用品・チラシ等の配布による広報啓発を行った。チラシは市内小中学校の児童生徒を通じ家庭に配布した。

(5) 少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会を開催した。

少年補導員研修会

(敬称略)

実施日	会 場	内 容
4月23日(木)	栃木公民館	講話 「児童相談所の概要について」 講師 県南児童相談所 篠原 良一
7月 3日(金)	栃木市役所	講話 「少年非行の現状と子ども女性の安全対策について」 講師 栃木警察署 大森 浩之
8月10日(月)	国立きぬ川学院	視察研修
10月22日(木)	栃木市役所	講話 「スマートフォン、携帯電話について」 講師 株式会社NTTドコモ 松野 真弓

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・実施日 3月8日(火)
- ・会 場 栃木市役所
- ・内 容 平成27年度青少年育成センター運営報告
平成28年度青少年育成センター運営計画
- ・参加人数 9人

10 図書館関係

(1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	8月27日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度管理運営状況について 平成27年度事業計画について 栃木市子どもの読書活動推進計画策定の状況について 視察研修について
第2回	10月30日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館協議会視察研修 群馬県高崎市立中央図書館
第3回	3月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度管理運営実績について 栃木市子どもの読書活動推進計画について

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木図書館

a おはなし広場

- ・実施日 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分～11時
- ・回数 24回
- ・出演 りんごの会
- ・参加者 170人(子ども93人、大人77人)
- ・読み聞かせ 「はじめてのおつかい」他

b 特版おはなし広場 映画「おこりじぞう」他

- ・実施日 8月8日(土)
- ・参加者 6人

c えほんデビュー

- ・実施日 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・回数 12回
- ・出演 あざみの会
- ・参加者 96人(子ども46人、大人50人)

d としょかん民話のひろば

- ・実施期間 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・回数 12回
- ・出演 民話美寿々会栃木支部
- ・参加者 72人(子ども15人、大人57人)

e 子ども映画鑑賞会

栃木図書館(主催)、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会(共催)

- ・参加者 68人(子ども41人、大人27人)

回	内容	開催日	参加者(人)
第1回	ちびまる子ちゃん	5月2日(土)	18
第2回	トイレの花子さん	8月11日(火)	17
第3回	やさしいオオカミほか	11月7日(土)	10

第4回	あらしのよるに	3月 5日 (土)	23
-----	---------	-----------	----

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会主催映画会

・参加者 56人 (子ども32人、大人24人)

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	ココロ屋ほか	5月23日 (土)	13
第2回	ぞくぞく村のおばけたち	7月25日 (土)	15
第3回	ねずみくんのきもち	10月24日 (土)	10
第4回	ねぎぼうずのあさたろう	1月23日 (土)	18

f 七夕かざり

・実施期間 6月11日 (木) ~7月7日 (火)

・参加者 80人 (短冊)

g 夏休み図書館クイズ 目指せコンプリート

・実施期間 7月18日 (土) ~8月27日 (木)

・参加者 150人

h 怪談ナイト

・実施期間 7月23日 (木) ~8月27日 (木) 間の毎週木曜日

・参加者 98人 (子ども45人、大人53人)

開催日	出 演	参加者(人)
7月23日	りんごの会	14
7月30日	あざみの会	10
8月 6日	民話美寿々会栃木支部	21
8月13日	あざみの会	14
8月20日	りんごの会	22
8月27日	民話美寿々会栃木支部	17

i 児童向け教室

開催日	内 容	講 師	参加者(人)
8月 8日(土)	感想文の書き方教室	山本有三記念会	15
8月20日(木)	俳句教室	紺句会	14
8月23日(日)	感想画の描き方教室	山本有三記念会	15

j 夏の工作教室「夏を涼しく！」うちわづくり

・実施日 8月11日 (火)

・参加者 16人 (子ども11人、大人5人)

k ハロウィンルームへようこそ

・実施日 10月31日 (土)

・講 師 図書館スタッフ

・参加者 親子8組

l 冬の図書館クイズ (手作りしおりプレゼント)

・実施期間 11月28日 (土) ~12月29日 (火)

・参加者 330人

- m T O S S 親子ふれあい教室
- ・実施日 12月13日（日）
 - ・講師 下野教育サークルT O S S（主催）、りんごの会、
図書館スタッフ
 - ・参加者 親子21組
- (イ) 大平図書館
- a おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ
- ・実施日 毎月第1土曜日、毎月第2・第4金曜日
 - ・回数 36回
 - ・出演 おはなししゃぼんだま
 - ・参加者 480人（子ども266人、大人214人）
- b こわい本棚テープカット
- ・実施日 7月20日（月）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 40人
- c こわい絵本の読み聞かせ
- ・実施日 7月20日（月）、8月16日（日）、8月23日（日）
 - ・回数 3回
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 25人（子ども21人、大人4人）
- d パタパタ飛行機をつくろう
- ・実施日 8月18日（火）
 - ・講師 川村壮司氏（小山工業高等専門学校）、生徒有志
 - ・参加者 32人（子ども21人、大人11人）
- e T O C H I C O サロン（乳幼児サロン）
- ・実施日 12月8日（火）、12月15日（火）、1月26日（火）、
2月12日（金）、3月2日（水）
 - ・出演 T O C H I C O 日和スタッフ
 - ・参加者 108人（子ども47人、大人61人）
- f クリスマスおはなし会
- ・実施日 12月20日（日）
 - ・参加者 14人（子ども9人、大人5人）
- g サンタさんにあえるかも！
- ・実施日 12月23日（水）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 子ども40人（写真撮影 親子19組）
- h バレンタイン 図書館スタッフのおはなし会
- ・実施日 2月14日（日）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 12人（子ども8人、大人4人）

- i 竹はり画体験教室
 - ・実施日 3月20日（日）
 - ・講師 竹真会
 - ・参加者 4人
- (ウ) 藤岡図書館
 - a おはなし会、工作教室
 - ・実施日 毎月第1・第3土曜日 午後2時～2時40分
 - ・回数 24回（11月7日（土）市民フェスタでの実施を含む）
 - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
 - ・参加者 178人（子ども126人、大人52人）
 - b 七夕を飾ろう
 - ・実施期間 6月21日（日）～7月7日（火）
 - ハードル会による笹提供
 - c ドキッ！！夜の図書館探検隊
 - ・実施日 8月23日（日）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 33人（子ども20人、大人13人）
 - d 図書館でクリスマスプレゼントをもらおう！
 - ・実施期間 12月22日（火）～12月25日（金）
 - ・参加者 44人
 - e とち介といっしょに豆まきをしよう！
 - ・実施日 1月30日（土）
 - ・出演 とち介、図書館スタッフ
 - ・参加者 48人（子ども27人、大人21人）
- (エ) 都賀図書館
 - a おはなし会
 - ・実施日 5月9日（土）、6月13日（土）、8月1日（土）
10月3日（土）、11月7日（土）、2月13日（土）
3月26日（土）
 - ・回数 7回
 - ・出演 おはなしボランティア「たんぽぽ」
 - ・参加者 101人（子ども55人、大人46人）
 - b みんなでこいのぼりをつくろう
 - ・実施期間 4月23日（木）～5月12日（火）
 - ・参加者 90人
 - c こども映画祭
 - ・実施日 4月25日（土）
 - ・参加者 6人（子ども4人、大人2人）
 - d 七夕飾り
 - ・実施期間 6月25日（木）～7月7日（火）

- ・参加者 短冊 150 枚
- e 夏休み読書スタンプカード
 - ・実施期間 7月18日（土）～8月30日（日）
 - ・参加者 メダル進呈19人
- f 木の枝でこんちゅうをつくろう
 - ・実施日 8月22日（土）
 - ・出演 石本俊光氏（石本設計）
 - ・参加者 19人（子ども11人、大人8人）
- g きゃべつ村バラエティ
 - ・実施日 9月20日（日）
 - ・出演 マリオネット人形劇団「きゃべつ村」
 - ・参加者 29人（子ども20人、大人9人）
- h ハロウィンおばけをかざっちゃおう
 - ・実施期間 10月1日（木）～10月31日（土）
 - ・参加者 145人
- i クリスマスプチノートプレゼント
 - ・実施期間 12月12日（土）～12月26日（土）
 - ・参加者 50人
- j クリスマス会
 - ・実施日 12月26日（土）
 - ・会場 都賀図書館視聴覚室、都賀公民館講堂
 - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」、音楽の宅配便「ViVid」
 - ・参加者 おはなし会54人（子ども34人、大人20人）
音楽会68人（子ども40人、大人28人）
- k 図書館おみくじ
 - ・実施期間 1月5日（火）～1月12日（火）
 - ・参加者 104人
- (オ) 図書館西方館
 - a おはなし会
 - ・実施日 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
 - ・回数 12回
 - ・出演 おはなし☆きらら
 - ・参加者 152人（子ども97人、大人55人）
 - b 西方館スタッフによるおはなし会
 - ・実施日 4月5日（日）、4月29日（水）、5月24日（日）、6月28日（日）
7月19日（日）、8月30日（日）、9月6日（日）、10月4日（日）
11月8日（日）、12月6日（日）、1月24日（日）、3月6日（日）
 - ・回数 12回
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 22人（子ども13人、大人9人）

(カ) 図書館岩舟館

a おはなし会

- ・実施日 毎月第2・第4土曜日 午後2時～2時30分
- ・回数 23回
- ・出演 図書館スタッフ
- ・参加者 79人（子ども56人、大人23人）

イ 講座・講演会

(7) 栃木図書館

a 朗読サロン

回	内容	開催日	出演	参加者(人)
第1回	川端康成を読む	4月12日(日)	朗読を楽しむ会	63
第2回	井上ひさしを読む	5月16日(土)	朗読を楽しむ会	30
第3回	戦後70年を読む	6月14日(日)	朗読を楽しむ会	75

b 特別記念講演

- ・実施日 5月9日(土)
- ・演目 平山さんのおはなし会(盲導犬ベルとともに)
- ・参加者 31人

c 図書館友の会記念講演会

- ・実施日 5月31日(日)
- ・演目 「フランス文学と栃木を結ぶ文学者」
- ・講師 大出敦氏
- ・参加者 30人

d 図書館講座

- ・実施日 11月7日(土)
- ・演目 「政治家山本有三を知る」
- ・講師 大塚幸一氏(山本有三記念会)
- ・参加者 21人

e 大人向け映画鑑賞会

- ・実施日 11月7日(土)
- ・演目 「鷗外の恋人-百二十年後の真実-」
- ・参加者 3人

f 文学講座

回	内容	開催日	出演	参加者(人)
第1回	路傍の石とその時代	11月29日(日)	円満字二郎氏	50
第2回	朗読「路傍の石」	12月6日(日)	瀬戸口郁氏	50

g 栃木市図書館30周年記念講演

- ・実施日 2月6日(土)
- ・演目 「栃木とわたしと文学」
- ・講師 関口尚氏

・参加者 50人

(イ) 大平図書館

a 第5回栃木市大平図書館寄席

・実施日 6月6日(土)

・出演 真岡落語研究会

・参加者 49人(午前32人、午後17人)

b ヴァイオリンと絵本のコンサート

・実施日 10月24日(土)

・出演 高橋幸江氏

・参加者 44人(子ども11人、大人33人)

c 和太鼓 鼓響(こだま)公演

・実施日 3月13日(日)

・出演 鼓響(こだま)

・参加者 73人

(ウ) 都賀図書館

a 歴史講座

・実施日 1月30日(土)

・演目 「栃木市の中の都賀町」

・出演 初山孝行氏

・参加者 35人

ウ 読書週間関係事業

(ア) 栃木図書館

a 子どもの読書週間

開催日	内容	参加者(人)	その他
4月25日～5月7日	絵本大展示会(2階会議室展示)		貸出68冊
5月2日	折り紙教室/図書館スタッフ	親子3組	
4月23日～5月12日	多読賞表彰	20人	表彰状
4月23日～5月12日	手作り豆ノートプレゼント	200人	

b 読書週間ブックカバープレゼント

・実施期間 10月27日(火)～11月8日(日)

・参加者 117人

c 移動図書館車の「まちなか図書館」

・実施日 10月31日(土)及び11月1日(日)

歌麿まつり 市内大通りに出張貸出

・利用者 10月31日(土)27人54冊 11月1日(日)23人58冊

(イ) 大平図書館

a 読書大好きおおひらっ子“たくさん読んだで賞”

・実施期間 4月23日(木)～5月12日(火)

10月13日(火)～11月8日(日)

- ・参加者 119人（春41人、秋78人）
- b 雑誌リサイクル市
 - ・実施期間 10月31日（土）～11月1日（日）
- (ウ) 藤岡図書館
 - a 子ども読書週間「ミッションインふじおかとしょかん」
 - ・実施期間 4月23日（木）～5月9日（土）
 - ・参加者 70人
 - b 本を借りて手作りブックカバーをもらおう
 - ・実施期間 10月27日（火）～11月10日（火）
 - ・参加者 45人（先着）
- (エ) 都賀図書館
 - a 子どもの読書週間プレゼント
 - ・実施期間 4月23日（木）～5月12日（火）
 - ・参加者 30人（スタンプラリー）
 - b 読書週間特別記念「お誕生日新聞プレゼント」
 - ・実施期間 10月27日（火）～11月8日（日）
 - ・参加者 95人
- (オ) 栃木市図書館5館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方）
 - a 幼児読書感想画展
 - ・実施期間 10月27日（火）～11月9日（月）

(単位：点)

図書館名	栃木図書館	大平図書館	藤岡図書館	都賀図書館	図書館西方館	合計
展示点数	215	73	9	26	40	363

- b おおきなおおきなおはなし会
 - ・実施日 11月29日（日）
 - ・場所 大平文化会館大ホール
 - ・出演 図書館おはなし会等実施ボランティア団体
りんごの会、おはなししゃぼんだま、たんぽぽ
ふじおかおはなし会コロポックル
 - ・参加者 145人（子ども58人、大人87人）
- エ 栃木市図書館市民フェスタ
 - ・実施日 11月7日（土）
- (フ) 栃木図書館
 - a ブックトーク&ブッカーかけ
 - ・参加者 10人（子ども7人、大人3人）
 - b 工作教室（マイバッグを作ろう）
 - ・参加者 6人（子ども4人、大人2人）
 - c 図書館カフェ うどんとコーヒーの販売
 - d 池坊生け花展示

- ・出 演 池坊栃木支部生け花展示
- e リサイクル市の実施
- (イ) 大平図書館
 - a 三橋とら氏紙芝居公演
 - ・出 演 三橋とら氏
 - ・参加者 62人（子ども40人、大人22人）
 - b 図書館バックヤードツアー
 - ・参加者 12人（子ども7人、大人5人）
 - c 工作教室（紙袋でブックカバー）
 - ・参加者 11人（子ども9人、大人2人）
 - d 初めてのピラティス
 - ・出 演 羽田明子氏
 - ・参加者 18人
- (ウ) 藤岡図書館
 - a 三橋とら氏紙芝居公演
 - ・出 演 三橋とら氏
 - ・参加者 19人（子ども13人、大人6人）
 - b 図書館縁日
 - ・内 容 図書館玄関前でヨーヨー釣り、射的、ビンゴゲームなど
 - ・参加者 30人
 - c 図書館カフェ
 - ・内 容 エントランスロビーを1日カフェに
 - ・参加者 21人
- (エ) 都賀図書館
 - a 市民フェスタ模擬店
 - ・内 容 フランクフルト、チョコバナナ
 - ・利用者 144人
 - b とち介ストラップづくり（とち介来館）
 - ・講 師 図書館スタッフ
 - ・参加者 43人（子ども30人、大人13人）
 - c 朗読と琴のしらべ
 - ・出 演 朗読を楽しむ会、石林哲子氏（琴演奏）
 - ・参加者 14人
 - d 雑誌リサイクル市
 - ・展示冊数 759冊
- (オ) 図書館西方館
 - a 雑誌・一般書リサイクル市
 - ・展示冊数 150冊
 - b スタンプラリー
 - ・参加者 21人

オ 企画展示

(ア) 栃木図書館

- a 一般向け展示企画
 - ・「書き出しの美学」など6企画
- b 一般向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
 - ・「本屋大賞」「追悼 白川道」など28企画
- c 一般向けミニ展示企画
 - ・「新生活応援」「五月病に負けない」など12企画
- d 児童向け展示企画
 - ・「むしのほん」「ここにもあるぞ面白いほん」など7企画
- e その他児童向け展示企画
 - ・「子どもの日」「あきの本」など25企画
- f YA向け展示企画
 - ・「パン派・ごはん派」など6企画
- g 視聴覚資料関連展示企画
 - ・「クリスマス」「祝卒業」2企画

(イ) 大平図書館

- a 一般展示企画
 - ・「徳川家と日光」など8企画
- b 一般展示企画（時事企画など）
 - ・「母の日特集」など14企画
 - ・追悼展示「松谷みよ子」他など3企画
- c 児童向け展示企画
 - ・きせつの本「おでかけ」など6企画
 - ・ものしり博士の本棚「韓国」など11企画
 - ・児童向け時事企画「子ども読書週間関連展示」など6企画
- d ミニミニ市民ギャラリー
 - ・「竹はり画展」など5企画

(ウ) 藤岡図書館

- a 一般展示企画
 - ・「手紙で伝える」など28企画
- b 児童向け展示企画
 - ・「ともだち」「夏休み宿題コーナー」など29企画

(エ) 都賀図書館

- a 一般展示企画
 - ・「本屋大賞」「お弁当」など29企画
- b 児童向け展示企画
 - ・「おでかけ」「MOE絵本屋さん大賞」など32企画

(オ) 図書館西方館

- a 一般展示企画

- ・「お弁当の本」「日本旅行」など13企画
- b 児童向け展示企画
 - ・「しょくぶつのおはなし」「親子でよみたい本」など16企画
- (カ) 図書館岩舟館
 - a 一般展示企画
 - ・「乱歩賞受賞作品」家康生誕400年記念「江戸・徳川家」など10企画
 - b 児童向け展示企画
 - ・「ともだちいいな」「ハイキング」など11企画

カ その他

- (ア) 栃木図書館
 - とち介グッズ販売
- (イ) 大平図書館
 - とちぎグッズ販売
 - ・内 容 とち介グッズ、山本有三記念会グッズ、吾一からくり時計グッズ、大平図書館バッグの販売
- (ウ) 図書館岩舟館
 - 第53回栃木市岩舟文化祭参加
 - ・実 施 日 10月31日（土）・11月 1日（日） 午前9時～
 - ・会 場 図書館岩舟館（岩舟公民館・体育館・コスモスホール）
 - ・内 容 ブックリサイクル、本の付録プレゼント

(3) その他の事業

ア 広報活動

- (ア) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）
 - ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
 - ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
 - ・ホームページによる広報（8月18日新ホームページ立ち上げ）
 - ・広報とちぎへの図書館事業案内チラシ折込（2015年9月号 No. 65）
- (イ) 栃木市図書館5館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方）
 - ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
 - ・イベント広報配布（各図書館）
 - ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）
- (ウ) 栃木図書館
 - ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

イ 施設見学（人数は引率者を含む）

- (ア) 栃木図書館 （単位：人）

小野寺北・小野寺南小学校3年生	15	栃木第五小学校2年生（3回）	88
西方小学校2年生	43	栃木第三小学校2年生	61
千塚小学校2年生	28	栃木第四小学校2年生（2回）	47
国府北小学校2年生	48	大宮南小学校2年生	14
南小学校2年生	29	合戦場小学校2年生	58

国府北小学校4年生（調べ学習）	19		
合 計 14件			450

(イ) 大平図書館 (単位：人)

大平東小学校2年生	30	大平中央小学校2年生（2回）	111
大平西小学校2年生	20	部屋小学校2年生	19
合 計 5件			180

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

赤麻小学校2年生	36	三鴨小学校2年生	36
藤岡小学校2年生	50	藤岡中学校1年生（調べ学習）	21
合 計 4件			143

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

家中小学校2年生	29	赤津小学校2年生	19
家中小学校3年生	28	よつば保育園	27
合 計 4件			103

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方小学校2年生	21	真名子小学校2年生	10
合 計 2件			31

ウ 職場体験学習

(ア) 栃木図書館 (単位：人)

寺尾中学校2年生	1	西方中学校2年生	4
皆川中学校2年生	3	栃木商業高等学校2年生	4
東陽中学校2年生	2	壬生中学校2年生	4
大平中学校2年生	2	小山西高等学校教員10年目研修	1
栃木西中学校2年生	2	特別支援学校	1
吹上中学校2年生	3	栃木東中学校1年生	2
合 計 12件			29

(イ) 大平図書館 (単位：人)

栃木西中学校2年生	1	大平南中学校2年生	4
合 計 2件			5

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

藤岡第一中学校2年生	5		
合 計 1件			5

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

都賀中学校2年生	3	吹上中学校2年生	3
合 計 2件			6

(オ) 図書館岩舟館

岩舟中学校2年生	2		
合 計 1件			2

エ その他

(7) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」の導入 平成28年1月より開始

- ・ 栃木図書館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 大平図書館 毎月第2金曜日及び第3金曜日
- ・ 藤岡図書館 毎月第2火曜日及び第4火曜日
- ・ 都賀図書館 毎月第1金曜日及び第3金曜日
- ・ 図書館西方館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 図書館岩舟館 毎月第1火曜日及び第3火曜日

b ブックスタート事業

- ・ 9か月児健診の際に図書館のPRを行う。

(イ) 栃木図書館

a 移動図書館

- ・ 巡回ステーション 24か所

b 夏休みグループ学習のための会議室開放（小中学生と親子）

- ・ 期 間 7月22日（水）～8月27日（木）31日実施
- ・ 利 用 者 489人（子ども414人、大人75人）

(ウ) 大平図書館

a 夏休みグループ学習室開放

- ・ 期 間 7月21日（火）～8月30日（日）
- ・ 利 用 者 278人

b あくあとちぎ 職場体験

- ・ 実 施 日 8月11日（火）午後1時30分～3時30分
- ・ 参 加 者 7名（引率として保護者7名）

(エ) 藤岡図書館

a 巡回貸出事業（自動車文庫）

- ・ 地域内幼稚園2か所、保育園3か所を巡回。
- ・ 実施期間 6月～2月
- ・ 回 数 4回（貸出日6月5日、10月2日、12月9日、2月5日）
- ・ 貸出実績 2,520冊

(オ) 都賀図書館

a 団体貸出事業

- ・ 地域内小学校3校（合戦場小、赤津小、家中小）を巡回。
- ・ 実施期間 8月～12月
- ・ 回 数 4回（貸出日8月28日、9月24日、10月27日、11月25日）
- ・ 貸出実績 3,840冊

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(7) 栃木図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	353	248	797	1,123	743	867	
除籍数(点)	83	13	246	883	1,065	43	
総 数(点)	12,205	10,840	28,193	35,643	17,681	19,191	
構成比(%)	3.9	3.5	9.0	11.4	5.6	6.1	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	355	758	190	3,475	238	945	10,092
除籍数(点)	33	28	9	991	-	790	4,184
総 数(点)	8,132	24,610	5,805	117,707	13,681	19,552	313,240
構成比(%)	2.6	7.9	1.8	37.6	4.4	6.2	100.0

(イ) 大平図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	116	122	423	588	480	360	
除籍数(点)	3	7	122	143	618	195	
総 数(点)	3,674	5,812	13,171	18,597	10,733	10,260	
構成比(%)	2.5	4.0	9.0	12.7	7.3	7.0	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	213	423	117	1,204	140	622	4,808
除籍数(点)	18	161	138	607	-	217	2,229
総 数(点)	5,242	15,169	3,840	42,579	5,145	12,399	146,621
構成比(%)	3.6	10.3	2.6	29.0	3.5	8.5	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	58	56	222	253	211	198	
除籍数(点)	31	1	114	6	175	196	
総 数(点)	1,670	1,699	5,148	5,092	3,942	3,354	
構成比(%)	2.7	2.7	8.3	8.2	6.3	5.4	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	67	275	32	592	158	527	2,649
除籍数(点)	52	130	35	270	-	695	1,705
総 数(点)	1,523	6,499	1,095	21,580	2,909	7,586	62,097
構成比(%)	2.5	10.5	1.8	34.7	4.7	12.2	100.0

(エ) 都賀図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	38	59	209	229	251	285	
除籍数(点)	29	46	199	164	152	156	
総 数(点)	1,669	1,449	4,244	6,789	4,833	3,951	
構成比(%)	2.0	1.7	5.1	8.2	5.8	4.8	

分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	109	189	46	815	241	439	2,910
除籍数(点)	47	103	27	2,031	-	193	3,147
総 数(点)	1,586	4,656	1,024	40,076	3,564	9,414	83,255
構成比(%)	1.9	5.6	1.2	48.1	4.3	11.3	100.0

(オ) 図書館西方館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	54	101	117	126	222	325	
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	
総 数(点)	476	692	1,556	1,434	1,373	1,404	
構成比(%)	2.3	3.4	7.6	7.0	6.7	6.9	

分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	115	189	65	947	18	315	2,594
除籍数(点)	-	-	-	826	-	1	827
総 数(点)	525	1,462	334	8,320	173	2,691	20,440
構成比(%)	2.6	7.2	1.6	40.7	0.8	13.2	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	46	63	108	153	162	114	
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	
総 数(点)	527	646	1,598	1,580	1,797	1,221	
構成比(%)	1.7	2.1	5.2	5.2	5.9	4.0	

分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	81	122	25	512	65	173	1,624
除籍数(点)	-	-	-	2	-	1	3
総 数(点)	500	1,976	390	14,782	917	4,660	30,594
構成比(%)	1.6	6.5	1.3	48.3	3.0	15.2	100.0

(キ) 図書館合計

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	665	649	1,876	2,472	2,069	2,149	
除籍数(点)	146	67	681	1,196	2,010	590	
総 数(点)	20,221	21,138	53,910	69,135	40,359	39,381	
構成比(%)	3.1	3.2	8.2	10.5	6.2	6.0	

分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	940	1,956	475	7,545	860	3,021	24,677
除籍数(点)	150	422	209	4,727	-	1,897	12,095
総 数(点)	17,508	54,372	12,488	245,044	26,389	56,302	656,247
構成比(%)	2.7	8.3	1.9	37.3	4.0	8.6	100.0

イ 視聴覚資料

(ア) 栃木図書館

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)		322	△ 9	-	161
総数(点)		8,993	2,290	510	2,532
構成比(%)		52.5	13.3	3.0	14.8
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計	
増減数(点)	△ 2	4	13	489	
総数(点)	2,625	89	98	17,137	
構成比(%)	15.3	0.5	0.6	100.0	

(イ) 大平図書館

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)		92	△ 6	-	94
総数(点)		13,587	2,459	938	1,161
構成比(%)		68.1	12.3	4.7	5.8
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計	
増減数(点)	△ 1	1	11	191	
総数(点)	1,739	16	64	19,964	
構成比(%)	8.7	0.1	0.3	100.0	

(ウ) 藤岡図書館

分類	C	D	D V D	ビデオテープ	合計
増減数(点)		166	-	-	166
総数(点)		4,076	83	7	4,166
構成比(%)		97.8	2.0	0.2	100.0

(エ) 都賀図書館

分類	C	D	D V D	ビデオテープ
増減数(点)		57	29	△ 1
総数(点)		2,081	267	1,071
構成比(%)		56.8	7.3	29.2
分類	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	72	93	250
総数(点)	80	74	93	3,666
構成比(%)	2.2	2.0	2.5	100.0

(オ) 図書館西方館

分類	C	D	D V D	CD-ROM	合計
増減数(点)		3	-	-	3
総数(点)		3	7	1	11
構成比(%)		27.3	63.6	9.1	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分類	C	D	合計
増減数(点)		3	3
総数(点)		3	3
構成比(%)		100.0	100.0

(キ) 図書館合計

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D	
増減数(点)		643	△ 15	-		284
総数(点)		28,743	4,749	1,448		4,050
構成比(%)		63.9	10.6	3.2		9.0
分類	ビデオテープ	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計	
増減数(点)		△ 4	-	77		117
総数(点)		5,442	80	180		255
構成比(%)		12.1	0.2	0.4		0.6

ウ 逐次刊行物

(ア) 栃木図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
13	8	155	99	275

(イ) 大平図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
8	3	115	10	136

(ウ) 藤岡図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
6	-	40	4	50

(エ) 都賀図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
6	1	54	3	64

(オ) 図書館西方館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
5	-	28	1	34

(カ) 図書館岩舟館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
4	-	19	1	24

(キ) 図書館合計

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
42	12	411	118	583

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	7,002	269	26	3,556	137	26	840	32		
5	26	7,080	272	28	3,810	136	28	888	32		
6	26	7,303	281	25	3,734	149	25	801	32		
7	26	7,464	287	28	4,284	153	28	965	34		
8	27	8,322	308	26	4,243	163	26	1,014	39		
9	23	6,354	276	25	3,326	133	25	856	34		
10	25	7,406	296	26	3,713	143	26	842	32		
11	26	7,393	284	26	3,561	137	24	948	40		
12	26	7,155	275	24	3,145	131	24	778	32		
1	24	6,780	283	25	3,571	143	25	887	35		
2	24	7,112	296	24	3,476	145	24	856	36		
3	27	7,070	262	28	3,734	133	28	856	31		
計	306	86,441	282	311	44,153	142	309	10,531	34		
月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	906	35	26	280	11	26	465	18	13,049	502
5	28	1,055	38	28	312	11	28	489	17	13,634	506
6	25	961	38	25	303	12	25	449	18	13,551	530
7	28	1,193	43	28	324	12	28	555	20	14,785	549
8	26	1,418	55	26	331	13	26	552	21	15,880	599
9	25	978	39	25	298	12	25	416	17	12,228	511
10	26	1,124	43	26	335	13	26	479	18	13,899	545

11	26	1,222	47	26	329	13	26	521	20	13,974	541
12	22	976	44	24	282	12	24	456	19	12,792	513
1	25	1,154	46	25	356	14	25	492	20	13,240	541
2	24	1,110	46	24	342	14	24	483	20	13,379	557
3	28	1,132	40	28	368	13	28	562	20	13,722	499
計	309	13,229	43	311	3,860	12	311	5,919	19	164,133	532

うち移動図書館				
月	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	17	92	282	17
5	13	70	220	17
6	18	100	361	20
7	17	91	222	13
8	17	93	145	9
9	11	60	237	22
10	16	82	319	20
11	17	79	284	17
12	17	89	249	15
1	15	77	200	13
2	15	79	308	21
3	17	92	150	9
計	190	1,004	2,977	16

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館車庫)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	34,706	1,335	26	16,701	642	26	4,218	162
5	26	34,950	1,344	28	17,852	638	28	4,512	161
6	26	34,924	1,343	25	17,593	704	25	4,548	182
7	26	36,734	1,413	28	19,736	705	28	4,992	178
8	27	41,322	1,530	26	19,582	753	26	5,267	203
9	23	32,336	1,406	25	16,138	646	25	4,865	195
10	25	36,617	1,465	26	17,415	670	26	4,426	170
11	26	36,806	1,416	26	16,969	653	24	4,800	200
12	26	36,222	1,393	24	15,461	644	24	4,714	196
1	24	34,643	1,443	25	17,304	692	25	4,645	186

2	24	35,509	1,480	24	16,611	692	24	5,235	218
3	27	36,020	1,334	28	17,719	633	28	4,520	161
計	306	430,789	1,408	311	209,081	672	309	56,742	184

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	4,216	162	26	1,200	46	26	1,573	61	62,614	2,408
5	28	4,969	177	28	1,395	50	28	1,797	64	65,475	2,434
6	25	4,614	185	25	1,251	50	25	1,641	66	64,571	2,530
7	28	5,907	211	28	1,303	47	28	2,121	76	70,793	2,630
8	26	7,590	292	26	1,323	51	26	2,039	78	77,123	2,907
9	25	5,277	211	25	1,096	44	25	1,703	68	61,415	2,570
10	26	6,220	239	26	1,400	54	26	1,808	70	67,886	2,668
11	26	6,629	255	26	1,394	54	26	1,921	74	68,519	2,652
12	22	5,039	229	24	1,112	46	24	1,771	74	64,319	2,582
1	25	6,337	253	25	1,409	56	25	1,775	71	66,113	2,701
2	24	6,008	250	24	1,421	59	24	1,802	75	66,586	2,774
3	28	5,958	213	28	1,656	59	28	1,985	71	67,858	2,471
計	309	68,764	223	311	15,960	51	311	21,936	71	803,272	2,609

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	17	92	992	58
5	13	70	673	52
6	18	100	1,166	65
7	17	91	740	44
8	17	93	584	34
9	11	60	747	68
10	16	82	1,155	72
11	17	79	1,053	62
12	17	89	946	56
1	15	77	705	47
2	15	79	1,076	72
3	17	92	629	37
計	190	1,004	10,466	55

ウ 分類別貸出点数

(7) 栃木図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	2,842	739	2,165	1,632	1,448	2,904	815	1,855	295	10,959	9,052	34,706
5	2,838	792	2,039	1,550	1,583	2,908	837	1,772	306	10,938	9,387	34,950
6	2,960	706	2,174	1,594	1,582	2,748	792	1,828	321	10,964	9,255	34,924
7	2,944	692	2,236	1,619	1,980	2,876	691	2,115	399	11,754	9,428	36,734
8	2,940	760	2,516	1,913	2,245	2,825	788	2,094	398	13,876	10,967	41,322
9	2,314	608	1,967	1,410	1,413	2,445	553	1,706	270	11,044	8,606	32,336
10	2,974	637	2,064	1,718	1,470	2,826	636	1,724	315	12,252	10,001	36,617
11	3,010	721	2,090	1,694	1,516	3,054	778	1,852	284	11,592	10,215	36,806
12	2,848	665	1,938	1,789	1,425	2,837	671	1,818	325	11,476	10,430	36,222
1	2,860	661	1,925	1,765	1,490	2,691	641	1,705	311	11,164	9,430	34,643
2	2,886	659	2,138	1,772	1,657	2,843	634	1,626	311	11,302	9,681	35,509
3	2,768	714	2,108	1,662	1,566	2,809	642	1,762	377	11,549	10,063	36,020
計	34,184	8,354	25,360	20,118	19,375	33,766	8,478	21,857	3,912	138,870	116,515	430,789

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(イ) 大平図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	1,842	268	897	590	622	1,121	377	1,423	167	3,822	5,572	16,701
5	1,996	303	971	670	758	1,217	552	1,532	166	4,110	5,577	17,852
6	1,818	223	940	796	856	1,237	521	1,504	157	3,843	5,698	17,593
7	1,840	283	1,102	811	1,280	1,323	534	1,721	219	4,828	5,795	19,736
8	1,848	273	1,160	726	1,183	1,220	493	1,860	198	4,824	5,797	19,582
9	1,723	191	849	687	715	983	394	1,506	145	3,782	5,163	16,138
10	1,909	254	935	700	827	1,216	410	1,617	133	4,198	5,216	17,415
11	1,609	257	758	737	812	1,249	469	1,638	153	3,855	5,432	16,969
12	1,588	241	683	680	653	1,165	318	1,389	135	3,728	4,881	15,461
1	1,731	275	878	780	875	1,238	357	1,421	170	4,252	5,327	17,304
2	1,691	234	801	683	827	1,032	400	1,431	165	3,933	5,414	16,611
3	1,880	321	834	757	738	1,223	385	1,602	172	4,187	5,620	17,719
計	21,475	3,123	10,808	8,617	10,146	14,224	5,210	18,644	1,980	49,362	65,492	209,081

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(ウ) 藤岡図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	178	65	177	103	127	296	81	634	25	862	1,670	4,218

5	210	73	147	104	148	276	93	672	12	996	1,781	4,512
6	248	52	152	109	198	284	88	637	26	772	1,982	4,548
7	258	76	205	121	342	309	74	748	46	1,034	1,779	4,992
8	275	59	244	126	282	280	93	931	36	1,173	1,768	5,267
9	231	68	176	108	229	337	68	710	15	831	2,092	4,865
10	295	92	191	135	190	233	73	564	19	975	1,659	4,426
11	309	79	208	148	173	300	87	728	31	1,030	1,707	4,800
12	264	75	180	119	155	334	52	665	33	745	2,092	4,714
1	285	61	172	132	173	355	39	709	29	900	1,790	4,645
2	296	73	223	136	175	443	77	651	33	988	2,140	5,235
3	318	66	165	147	133	296	66	737	34	941	1,617	4,520
計	3,167	839	2,240	1,488	2,325	3,743	891	8,386	339	11,247	22,077	56,742

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(エ) 都賀図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	448	58	165	183	147	266	59	243	33	1,494	1,120	4,216
5	529	79	195	154	140	291	94	284	24	1,573	1,606	4,969
6	441	50	149	158	155	269	90	316	27	1,429	1,530	4,614
7	415	62	239	199	320	381	82	363	55	1,900	1,891	5,907
8	455	75	323	206	473	481	108	438	48	2,510	2,473	7,590
9	398	64	220	128	212	329	75	261	27	1,741	1,822	5,277
10	415	58	224	201	220	425	131	353	44	2,139	2,010	6,220
11	389	86	252	185	257	449	113	336	38	2,245	2,279	6,629
12	321	77	200	149	151	365	94	348	31	1,498	1,805	5,039
1	475	149	294	196	275	552	149	376	50	1,828	1,993	6,337
2	403	95	278	235	273	434	119	406	54	1,701	2,010	6,008
3	433	118	290	178	213	481	96	409	42	1,805	1,893	5,958
計	5,122	971	2,829	2,172	2,836	4,723	1,210	4,133	473	21,863	22,432	68,764

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(オ) 図書館西方館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	92	22	62	50	73	109	40	99	21	416	216	1,200
5	90	36	64	28	112	120	53	122	18	462	290	1,395
6	108	32	61	32	61	85	23	99	8	418	324	1,251
7	103	29	52	26	88	114	46	119	17	428	281	1,303
8	113	37	69	43	92	118	52	112	19	485	183	1,323

9	119	42	53	33	55	89	21	94	11	349	230	1,096
10	100	39	35	22	66	113	15	123	15	557	315	1,400
11	101	29	51	39	93	114	37	117	12	463	338	1,394
12	77	12	33	25	59	150	33	88	3	409	223	1,112
1	124	34	48	44	93	121	25	118	14	492	296	1,409
2	109	35	40	45	65	169	35	104	33	525	261	1,421
3	115	44	61	53	107	138	49	129	12	624	324	1,656
計	1,251	391	629	440	964	1,440	429	1,324	183	5,628	3,281	15,960

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(カ) 図書館岩舟館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	58	30	89	72	79	92	31	113	20	613	376	1,573
5	58	48	87	73	82	107	38	179	12	619	494	1,797
6	67	33	74	83	93	84	26	143	4	560	474	1,641
7	134	47	94	85	114	102	27	216	25	727	550	2,121
8	107	40	100	89	148	96	36	236	23	689	475	2,039
9	99	31	67	68	95	108	39	146	5	567	478	1,703
10	87	39	90	65	119	101	27	132	11	636	501	1,808
11	125	35	89	81	107	123	33	159	15	653	501	1,921
12	96	38	93	69	98	95	36	121	16	664	445	1,771
1	133	40	91	89	90	101	26	118	14	604	469	1,775
2	101	64	72	55	102	119	38	133	7	627	484	1,802
3	85	55	79	78	83	137	32	200	14	693	529	1,985
計	1,150	500	1,025	907	1,210	1,265	389	1,896	166	7,652	5,776	21,936

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(キ) 図書館合計

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	5,460	1,182	3,555	2,630	2,496	4,788	1,403	4,367	561	18,166	18,006	62,614
5	5,721	1,331	3,503	2,579	2,823	4,919	1,667	4,561	538	18,698	19,135	65,475
6	5,642	1,096	3,550	2,772	2,945	4,707	1,540	4,527	543	17,986	19,263	64,571
7	5,694	1,189	3,928	2,861	4,124	5,105	1,454	5,282	761	20,671	19,724	70,793
8	5,738	1,244	4,412	3,103	4,423	5,020	1,570	5,671	722	23,557	21,663	77,123
9	4,884	1,004	3,332	2,434	2,719	4,291	1,150	4,423	473	18,314	18,391	61,415
10	5,780	1,119	3,539	2,841	2,892	4,914	1,292	4,513	537	20,757	19,702	67,886
11	5,543	1,207	3,448	2,884	2,958	5,289	1,517	4,830	533	19,838	20,472	68,519
12	5,194	1,108	3,127	2,831	2,541	4,946	1,204	4,429	543	18,520	19,876	64,319

1	5,608	1,220	3,408	3,006	2,996	5,058	1,237	4,447	588	19,240	19,305	66,113
2	5,486	1,160	3,552	2,926	3,099	5,040	1,303	4,351	603	19,076	19,990	66,586
3	5,599	1,318	3,537	2,875	2,840	5,084	1,270	4,839	651	19,799	20,046	67,858
計	66,349	14,178	42,891	33,742	36,856	59,161	16,607	56,240	7,053	234,622	235,573	803,272

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

(ア) 栃木図書館

月	個人(人)						団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	登録 削除	登録 変更	登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	78	-	7	-	67,788	2,504	-	-	-	170	67,958
5	63	1	7	-	67,844	2,504	-	-	-	170	68,014
6	91	2	11	-	67,924	2,502	-	-	-	170	68,094
7	100	-	9	-	68,015	2,499	-	-	-	170	68,185
8	114	-	5	-	68,124	2,497	-	-	-	170	68,294
9	71	-	9	-	68,186	2,497	-	-	-	170	68,356
10	114	-	13	-	68,287	2,497	-	-	-	170	68,457
11	121	1	7	-	68,401	2,497	1	-	-	171	68,572
12	70	-	2	-	68,469	2,496	-	-	-	171	68,640
1	56	-	4	-	68,521	2,494	-	-	-	171	68,692
2	70	2	6	-	68,585	2,494	-	-	-	171	68,756
3	58	-	1	-	68,642	2,492	1	-	-	172	68,814
計	1,006	6	81	-	68,642	2,492	2	-	-	172	68,814

(イ) 大平図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	29	5	-	20,852	-	-	-	53	20,905
5	34	2	-	20,884	-	-	-	53	20,937
6	69	-	6	20,959	-	-	-	53	21,012
7	162	-	2	21,123	-	-	-	53	21,176
8	41	-	-	21,164	-	-	-	53	21,217
9	20	-	-	21,184	-	-	-	53	21,237
10	29	-	3	21,216	-	-	-	53	21,269
11	24	2	-	21,238	-	-	-	53	21,291
12	18	2	-	21,254	-	-	-	53	21,307
1	17	4	-	21,267	-	-	-	53	21,320

2	22	-	2	21,291	-	-	-	53	21,344
3	26	2	-	21,315	-	-	-	53	21,368
計	491	17	13	21,315	-	-	-	53	21,368

(ウ) 藤岡図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	57	4	-	7,524	-	-	-	70	7,594
5	4	1	-	7,527	-	-	-	70	7,597
6	5	2	-	7,530	-	-	-	70	7,600
7	25	1	-	7,554	-	-	-	70	7,624
8	17	5	-	7,566	-	-	-	70	7,636
9	10	-	-	7,576	-	-	-	70	7,646
10	12	-	1	7,589	-	-	-	70	7,659
11	21	1	-	7,609	-	-	-	70	7,679
12	9	2	-	7,616	-	-	-	70	7,686
1	10	1	-	7,625	-	-	-	70	7,695
2	8	-	1	7,634	-	-	-	70	7,704
3	10	3	-	7,641	-	-	-	70	7,711
計	188	20	2	7,641	-	-	-	70	7,711

(エ) 都賀図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	15	-	3	6,278	-	-	-	32	6,310
5	11	-	3	6,292	1	1	-	32	6,324
6	17	5	-	6,304	-	-	-	32	6,336
7	20	-	1	6,325	-	-	-	32	6,357
8	23	5	-	6,343	-	-	-	32	6,375
9	9	-	-	6,352	-	1	-	31	6,383
10	31	1	-	6,382	-	-	-	31	6,413
11	71	3	-	6,450	-	-	-	31	6,481
12	7	-	-	6,457	-	13	-	18	6,475
1	8	-	1	6,466	-	-	-	18	6,484
2	10	-	1	6,477	-	-	-	18	6,495
3	11	-	1	6,489	-	-	-	18	6,507
計	233	14	10	6,489	1	15	-	18	6,507

(オ) 図書館西方館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	1	-	1	302	-	-	-	5	307
5	6	-	1	309	-	-	-	5	314
6	7	-	2	318	-	-	-	5	323
7	6	-	2	326	-	-	-	5	331
8	11	-	-	337	-	-	-	5	342
9	33	-	1	371	-	-	-	5	376
10	16	-	1	388	-	-	-	5	393
11	6	-	-	394	-	-	-	5	399
12	4	-	-	398	-	-	-	5	403
1	6	-	1	405	-	-	-	5	410
2	3	-	-	408	-	-	-	5	413
3	7	-	-	415	-	-	-	5	420
計	106	-	9	415	-	-	-	5	420

(カ) 図書館岩舟館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	11	32	-	888	-	-	-	4	892
5	18	10	-	896	1	-	-	5	901
6	9	15	-	890	-	-	-	5	895
7	17	11	-	896	-	-	-	5	901
8	22	7	-	911	1	-	-	6	917
9	9	4	-	916	-	-	-	6	922
10	12	5	-	923	-	-	-	6	929
11	18	4	-	937	1	-	-	7	944
12	3	1	-	939	-	-	-	7	946
1	8	4	-	943	-	-	-	7	950
2	10	3	-	950	-	-	-	7	957
3	13	3	-	960	-	-	-	7	967
計	150	99	-	960	3	-	-	7	967

(キ) 図書館合計

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	191	48	4	103,632	-	-	-	334	103,966

5	136	20	4	103,752	2	1	-	335	104,087
6	198	33	8	103,925	-	-	-	335	104,260
7	330	21	5	104,239	-	-	-	335	104,574
8	228	22	-	104,445	1	-	-	336	104,781
9	152	13	1	104,585	-	1	-	335	104,920
10	214	19	5	104,785	-	-	-	335	105,120
11	261	17	-	105,029	2	-	-	337	105,366
12	111	7	-	105,133	-	13	-	324	105,457
1	105	13	2	105,227	-	-	-	324	105,551
2	123	9	4	105,345	-	-	-	324	105,669
3	125	9	1	105,462	1	-	-	325	105,787
計	2,174	231	34	105,462	6	15	-	325	105,787

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館車	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	208	-	103	86	43	11	39	490
7～12	1,964	84	1,429	548	562	91	180	4,774
13～15	1,295	53	826	346	326	38	130	2,961
16～18	1,526	39	802	351	312	10	72	3,073
19～22	2,519	90	1,080	558	425	5	29	4,616
23～29	6,268	188	2,244	1,143	973	7	33	10,668
30～39	14,672	707	4,222	1,326	1,136	62	103	21,521
40～49	17,450	262	3,793	1,010	979	53	136	23,421
50～59	7,477	248	2,245	837	751	32	67	11,409
60～	15,263	821	4,571	1,436	982	106	171	22,529
団体	172	-	53	70	18	5	7	325
合計	68,814	2,492	21,368	7,711	6,507	420	967	105,787

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,097	241	1,338	360	6	366	93	21	114	93	23	116
5	998	249	1,247	349	8	357	117	5	122	178	22	200
6	1,208	179	1,387	374	16	390	96	4	100	137	21	158
7	1,109	250	1,359	427	13	440	145	23	168	196	18	214
8	1,638	230	1,868	372	10	382	95	7	102	137	27	164
9	943	171	1,114	278	18	296	119	6	125	113	20	133
10	1,016	241	1,257	262	12	274	68	24	92	140	34	174

11	1,133	231	1,364	239	5	244	58	12	70	95	42	137
12	1,001	215	1,216	213	12	225	49	8	57	118	19	137
1	952	195	1,147	263	12	275	45	7	52	129	17	146
2	940	156	1,096	259	9	268	60	22	82	112	27	139
3	995	200	1,195	361	14	375	75	25	100	157	6	163
計	13,030	2,558	15,588	3,757	135	3,892	1,020	164	1,184	1,605	276	1,881
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	32	31	63	51	6	57	2,678		2,678	4,404	328	4,732
5	45	10	55	48	2	50	2,802		2,802	4,537	296	4,833
6	48	4	52	65	3	68	2,932		2,932	4,860	227	5,087
7	98	6	104	107	3	110	2,929		2,929	5,011	313	5,324
8	60	13	73	66	1	67	2,963		2,963	5,331	288	5,619
9	47	1	48	73	1	74	2,560		2,560	4,133	217	4,350
10	62	-	62	67	-	67	2,507		2,507	4,122	311	4,433
11	55	7	62	69	-	69	3,212		3,212	4,861	297	5,158
12	35	19	54	41	1	42	3,080		3,080	4,537	274	4,811
1	51	6	57	118	1	119	3,208		3,208	4,766	238	5,004
2	55	7	62	120	-	120	3,429		3,429	4,975	221	5,196
3	26	9	35	92	1	93	3,185		3,185	4,891	255	5,146
計	614	113	727	917	19	936	35,485		35,485	56,428	3,265	59,693

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）

（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	600	1	-	601	264	16	-	280	100	5	-	105
5	512	5	-	517	274	20	-	294	74	7	-	81
6	550	8	-	558	226	7	-	233	107	1	-	108
7	572	1	-	573	252	13	-	265	134	10	-	144
8	638	3	-	641	264	10	-	274	117	7	-	124
9	603	3	-	606	200	6	-	206	57	3	-	60
10	438	7	-	445	313	9	-	322	99	3	-	102
11	580	7	-	587	286	4	-	290	88	1	-	89
12	721	7	-	728	245	5	-	250	81	1	-	82
1	699	4	-	703	252	4	-	256	88	4	-	92
2	603	12	-	615	310	5	-	315	88	2	-	90
3	694	12	-	706	337	5	-	342	213	2	-	215

計	7,210	70	-	7,280	3,223	104	-	3,327	1,246	46	-	1,292
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	50	1	-	51	21	-	-	21	32	-	-	32
5	63	2	-	65	29	-	-	29	25	-	-	25
6	51	1	-	52	31	-	-	31	23	-	-	23
7	71	4	-	75	38	-	-	38	30	-	-	30
8	72	1	-	73	30	1	-	31	45	-	-	45
9	57	1	-	58	30	-	-	30	26	-	-	26
10	66	-	-	66	20	-	-	20	39	-	-	39
11	58	1	-	59	24	-	-	24	28	-	-	28
12	40	-	-	40	25	-	-	25	25	-	-	25
1	60	2	-	62	25	-	-	25	29	-	-	29
2	63	1	-	64	9	-	-	9	32	-	-	32
3	55	5	-	60	13	-	-	13	29	-	-	29
計	706	19	-	725	295	1	-	296	363	-	-	363

月	合計			
	口頭	電話	文書	計
4	1,067	23	-	1,090
5	977	34	-	1,011
6	988	17	-	1,005
7	1,097	28	-	1,125
8	1,166	22	-	1,188
9	973	13	-	986
10	975	19	-	994
11	1,064	13	-	1,077
12	1,137	13	-	1,150
1	1,153	14	-	1,167
2	1,105	20	-	1,125
3	1,341	24	-	1,365
計	13,043	240	-	13,283

ウ 宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数 (点)	貸出点数 (点)
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合計		
4	8	10	12	-	30	49	327
5	8	10	13	-	31	44	273
6	8	10	16	-	34	55	384
7	8	10	16	-	34	52	365

8	8	11	15	-	34	45	312
9	8	12	15	-	35	41	249
10	8	13	15	-	36	51	350
11	8	14	16	-	38	55	398
12	8	14	16	-	38	55	394
1	8	14	15	-	37	47	330
2	8	14	14	-	36	51	343
3	8	15	13	-	36	60	378
計						605	4,103

エ 資料回送(市内図書館間資料回送業務) (単位：図書等資料数：点)

	栃木 図書館へ	大平 図書館へ	藤岡 図書館へ	都賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合 計
栃木図書館		16,646	5,146	8,336	3,931	2,189	-	36,248
大平図書館	17,384		3,336	2,402	984	1,408	1,167	26,681
藤岡図書館	5,360	3,442		1,049	514	699	521	11,585
都賀図書館	9,165	2,371	1,022		1,212	420	700	14,890
図書館西方館	4,253	1,017	452	1,428		180	405	7,735
図書館岩舟館	2,463	2,108	772	380	187		255	6,165
県相互貸借	-	993	491	693	467	385		3,029
合 計	38,625	26,577	11,219	14,288	7,295	5,281	3,048	106,333

オ 相互貸借(県内図書館間相互協力業務) (単位：図書等資料数：点)

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合 計
貸出数	2,087	764	417	413	361	133	4,175
借受数	1,857	433	85	316	33	118	2,842

カ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク=調査研究用個人机)

(単位：件)

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合 計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	895	439	850	146	170	10	120	2,630
5	1,648	543	1,299	218	287	51	140	4,186
6	1,504	592	1,038	226	235	35	122	3,752
7	1,463	541	1,719	345	387	68	240	4,763
8	1,790	550	2,089	436	630	50	239	5,784
9	1,255	446	1,412	190	351	22	125	3,801
10	1,662	487	1,276	199	338	23	186	4,171
11	1,843	476	1,505	180	391	27	191	4,613
12	1,938	456	1,286	136	239	24	151	4,230

1	1,528	461	1,477	156	230	17	147	4,016
2	1,755	466	1,624	255	293	37	178	4,608
3	976	497	1,137	155	233	27	138	3,163
計	18,257	5,954	16,712	2,642	3,784	391	1,977	49,717

キ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	138	773	23	86	6	13	11	73
5	133	963	40	169	3	5	10	29
6	142	1,029	17	49	6	35	11	30
7	132	1,155	30	115	6	57	11	20
8	176	1,651	40	217	10	23	13	39
9	121	590	25	193	4	13	5	6
10	144	618	30	144	4	15	9	40
11	125	686	27	173	4	31	10	24
12	115	577	25	110	4	7	6	21
1	125	640	23	164	3	6	6	46
2	147	844	29	169	9	25	6	8
3	160	928	29	110	6	72	6	15
計	1,658	10,454	338	1,699	65	302	104	351

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	1	1	2	14	181	960
5	1	2	1	19	188	1,187
6	-	-	3	123	179	1,266
7	3	6	1	2	183	1,355
8	4	10	1	1	244	1,941
9	1	2	-	-	156	804
10	2	3	1	2	190	822
11	2	26	2	10	170	950
12	1	2	3	14	154	731
1	1	1	2	9	160	866
2	-	-	2	4	193	1,050
3	3	7	5	44	209	1,176
計	19	60	23	242	2,207	13,108

(8) 栃木市子どもの読書活動推進計画

読書の楽しさ・大切さを伝え、本に出会うための環境を整えることにより、子どもがより多くの本に親しみ、読書の習慣を身に付けられるよう、関係各所が連携して読

書活動を推進するため「栃木市子どもの読書活動推進計画」を平成28年3月に策定した。

ア 平成27年度策定スケジュール

実施日	会議名等	内容
4月24日(金)	第3回栃木市子どもの読書活動推進計画検討部会	アンケート素案について
5月11日(月)	第3回子どもの読書活動推進計画懇談会	アンケート素案について
5月下旬～ 6月17日(水)	アンケート配布および実施	小学2・5年生、中学2年生、高校2年生、5歳児保護者の合計約3,000名を対象(回収率95.4%)
7月22日(水)	第4回栃木市子どもの読書活動推進計画検討部会	アンケート調査結果について
7月24日(金)	第4回栃木市子どもの読書活動推進計画懇談会	アンケート調査結果について
8月20日(木)	第5回栃木市子どもの読書活動推進計画検討部会	計画素案の検討について
8月27日(木)	第5回栃木市子どもの読書活動推進計画懇談会	計画素案の検討について
9月18日(金)	第6回栃木市子どもの読書活動推進計画検討部会	計画素案の検討について
9月28日(月)	第6回栃木市子どもの読書活動推進計画懇談会	計画素案の検討について
11月20日(金)	定例教育委員会	計画素案について パブリックコメントの実施について
12月11日(金)	庁議	計画素案について パブリックコメントの実施について
12月17日(木)	議員研究会	計画素案について パブリックコメントの実施について
12月21日(月) ～1月22日(金)	パブリックコメント募集実施	計画素案を公開し、市民、市内勤務及び在学者等から意見を募った(提案:1件)
2月2日(火)	第7回栃木市子どもの読書活動推進計画懇談会	パブリックコメントの結果について 計画素案の修正について
2月8日(月)	第7回栃木市子どもの読書活動推進計画検討部会	パブリックコメントの結果について 計画素案の修正について
3月11日(金)	教育委員会定例会	計画の策定について
3月11日(金)	「栃木市子どもの読書活動推進計画」策定	

公民館担当

1 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日	議 題	会 場	参加人数(人)
7月3日(金)	平成26年度栃木市公民館の利用状況について 平成26年度公民館事業の成果及び平成27年度公民館事業計画について	栃木公民館	19

2月 3日(水)	関東・東北豪雨災害と公民館 平成 28 年度組織体制について 平成 28 年度公民館予算について	栃木公民館	15
----------	--	-------	----

2 公民館業務

(1) 公民館別使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
栃木公民館	1,916	29,904	953,900
大宮公民館	1,524	21,985	699,950
皆川公民館	646	13,778	347,100
吹上公民館	950	20,084	272,500
寺尾公民館	406	9,834	53,000
国府公民館	1,498	36,953	516,550
計	6,940	132,538	2,843,000

(2) 栃木公民館

ア カルチャースクール事業

(敬称略)

実施期間	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師	備考	
春期 5月11日(月)～ 6月30日(火)	栃木公民館 講堂	延べ276	健康ストレッチ 教室	健康運動指導士 落合加代子	7回	
	栃木公民館 児童室	延べ137	はじめてのピア ノ教室	大人のピアノ講師 田村恵巳子	8回	
秋期 9月28日(月)～ 11月16日(月)	栃木公民館 講堂	延べ178	リズム体操教室	リズム体操講師 山下節子	7回	
	9月29日(火)～ 10月20日(火)	栃木公民館 児童室	延べ74	そば打ち教室	そば打ち講師 関根勉	4回
	10月27日(火)～ 12月1日(火)	栃木公民館 講堂	延べ85	ガーデニング講 座	とちぎ花センタ ー職員	4回

イ 成人教育関係(高齢者学級・蔵の街シルバー楽習塾事業)

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師	備考
1	6月25日(木)	栃木文化会館	316	講話「渡良瀬遊水地 について」	遊水地課職員 小林博己	
2	7月23日(木)	栃木文化会館	276	講話「苦難に立ち向 かう下野の人、円 仁」	國學院大學栃木短 期大学日本文化学 科教授 酒寄雅志	
3	9月17日(木)	栃木文化会館	229	楽しい音楽会 (栃木地区女性学級 と共催)	田村恵巳子 中田道子	
4	10月14日(水)	千葉県	133	現地学習 小江戸佐原と成田 山方面	公民館職員	

5	11月17日(火)	栃木文化会館	212	映画鑑賞 「ねらわれていま すあなたも」 「ヒーロー」	公民館職員	
---	-----------	--------	-----	--------------------------------------	-------	--

ウ 女性教育関係

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師	備考
1	6月 2日(火)	栃木公民館 講堂	63	健康講話&リズム 体操	リズム体操講師 山下節子	
2	6月24日(水)	市内	64	市内散策 西方町方面	栃木市文化マイスター 中村良一・狐塚紀 和子 公民館職員	
3	7月 7日(火)	栃木公民館 講堂	51	ヤクルト健康教室	ヤクルト健康教室 講師	
4	9月17日(木)	栃木文化会館	50	楽しい音楽会 (蔵の街シルバー楽 習塾と共催)	田村恵巳子 中田道子	
5	10月 2日(金)	茨城県	56	現地学習 茨城県立博物館・め んたいパーク	公民館職員	
6	11月 5日(木)	栃木公民館 大会議室	52	講話「みんなの幸せ のために」	生涯学習課職員 木村信孝 野尻博之	

エ 青少年教育関係

(敬称略)

回	実施日	場 所	参加人数(人)	内 容	講 師	備考
1	7月 4日(土)	栃木公民館 講堂	38	友だちづくり	家庭教育オピニオン リーダー会カルパ	2回
2	7月11日(土)	栃木公民館 児童室	35	おもしろ科学実験	科学実験講師 若菜誠	2回
3	7月21日(火)	栃木公民館 大会議室	30	映画「六人姉妹」と 手遊び	のすたるじん	2回
4	7月27日(月)	栃木公民館 講堂	27	ヤクルト健康教室	両毛ヤクルト販売	2回
5	7月31日(金)	壬生町	37	現地学習 バンダイエジソン ミュージアム	施設関係職員 公民館職員	
6	8月 8日(土)	栃木公民館 講堂	28	人形劇・紙芝居・体 験	いわふねおはなし キャラバン	

(3) 大宮公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月24日(水)～ 2月18日(木)	大宮地区シルバー教室	大宮公民館ほか	延べ 449	講師 間中一代 ほか (8回)
7月28日(火) 9月 2日(水) 10月 2日(金) 11月18日(水) 12月16日(水)	教養講座 健康講座 「セルフマッサージ指導」	大宮公民館	延べ 46	講師 川辺隆史
12月25日(金)	教養講座 「お正月の生け花」	大宮公民館	11	講師 大島つや子
2月 5日(金)	教養講座 「認知症講習会」	大宮公民館	37	講師 福田 豊

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月10日(水)～ 12月4日(金)	さわやかレディース学級	大宮公民館ほか	延べ213	講師 近藤喜與子 ほか (7回)

ウ 青少年教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月20日(土)～ 12月26日(土)	のびのび体験ひろば	大宮地区内	延べ349	講師 高岩尚美 ほか (10回)
11月29日(日)	大宮地区子どもマラソン大会	大宮地区内	165	
1月17日(日)	大宮地区なわとび大会	大宮北小体育館	124	
2月13日(土)	大宮地区スキー教室	日光湯元スキー場	25	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
6月7日(日)	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場	4チーム	
6月7日(日)	大宮地区軟式野球大会	大宮運動広場	2チーム	
8月23日(日) 8月29日(土) 8月30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約160人	第8支部
9月27日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	12チーム	
2月28日(日)	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	18チーム	

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
大宮地区自治会連合会	5	交通安全協会大宮支部高齢者部会	3
大宮地区公民館連絡協議会	3	大宮地区女性会	13
地域クローン推進員連合会大宮支部	7	大宮地区体育部	8

交通安全協会大宮支部	6	大宮運動広場運営委員会	7
交通安全協会大宮支部女性部会	13	大宮地区子ども会育成会	3
		合 計	68

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月21日(金)	まちづくり懇談会 ふれあいトーク	国府公民館	25	国府地区と共催
11月29日(日)	大宮地区まつり	大宮公民館	約2,100	

・公民館だよりを発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

(4) 皆川公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月 3日(月) ～12月15日(火)	あじさい学級(高齢者学級)	皆川公民館ほか	延べ122	講師 森政美 ほか (6回)
11月13日(金) 11月20日(金) 11月30日(月)	教養講座「版画講座」 (版画で年賀状づくり)	皆川公民館	延べ16	講師 大塚伸行

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月16日(火) ～12月15日(火)	リフレッシュ学級(女性学級)	皆川公民館ほか	延べ122	講師 大塚文子 ほか (7回)
6月21日(日)	女性会視察研修会	東京都方面	35	
6月10日(水) ～11月25日(水)	女性会健康体操講座	皆川公民館	延べ86	講師 鈴木綾一 (5回)
3月 6日(日)	女性会花いっぱい運動	皆川地区内	33	

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月20日(土) ～12月19日(土)	小学生講座 『チャレンジキッズ』	皆川公民館ほか	延べ380	8回
7月25日(土)	子どもリーダー研修会	皆川公民館	84	
3月21日(月)	子どもボーリング大会	ラウンドワン樋ノ口店	94	

エ 社会体育関係

期 日	事業名	会場	参加人数	備考
5月17日(日)	第37回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	8チーム	
	第1回卓球大会	皆川中学校	18人	
6月14日(日)	第39回野球大会	皆川城東小学校ほか	8チーム	
	第17回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	4チーム	
8月23日(日) 8月29日(土)	第3回栃木市民スポーツフェ	総合運動公園	約230人	第9支部

8月30日(日)	ステイバル参加			
----------	---------	--	--	--

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
皆川地区自治会連合会	14	皆川地区体育協会	17
皆川地区公民館連絡協議会	7	皆川地区子ども会育成会	7
地域クリーン推進員連合会皆川支部	4	皆川地区遺族会	2
交通安全協会皆川支部	4	皆川地区街づくり協議会	28
交通安全協会皆川支部女性部	7	皆川地域安全パトロール隊	4
交通安全協会高齢者部会皆川支部	3	皆川地区農政協力員連絡協議会	4
皆川地区女性会	13	合 計	114

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月 4日(土)	皆川城址公園春祭り	皆川城址公園	約1,000	
8月 3日(月)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	66	
9月21日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	約400	
9月26日(土)	皆川城址まつり	皆川城址公園	約2,500	

(5) 吹上公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月23日(火) ～12月16日(水)	高齢者教室	吹上公民館ほか	延べ358	講師 消防署職員ほか (5回)
7月 2日(木) ～ 1月21日(木)	教養講座 「ふるさと新発見！」	吹上公民館ほか	延べ96	講師 吹上地区まちづくり協議会委員ほか (5回)
11月1日(日)	吹上地区文化祭	吹上小学校		平成27年9月関東・東北豪雨による水害で中止

イ 女性教育関係

(敬称略)

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月23日(火) ～12月21日(月)	ひまわり学級	吹上公民館ほか	延べ168	講師 柴田健一ほか (11回)
11月20日(金) ～21日(土)	女性会研修	福島県方面	33	

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月16日(土)	少年野球春季大会	総合運動公園	3チーム	雨天中止
5月16日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	8チーム	雨天中止
6月20日(土) ～12月19日(土)	わくわく教室いぶき	吹上公民館ほか	延べ200人	10回
7月18日(土)	夏のいぶき屋	吹上公民館	208人	
10月31日(土)	少年野球秋季大会	総合運動公園	8チーム	

10月31日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	8チーム	
11月29日(日)	吹上地区一周駅伝大会	地区内一周	16チーム	
2月6日(土)	冬のいぶき屋	吹上公民館	175人	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月4日(土) 5日(日)	いぶきの里さくらまつりハイキング	皆川城址公園方面	13	
4月9日(木)	第31回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	44	
4月9日(木)	第28回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	74	
4月19日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	108	
5月21日(木)	第32回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	38	
5月21日(木)	第29回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	71	
5月24日(日)	第19回吹上地区春季 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	25	
6月7日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	11	
6月11日(木)	第53回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	89	
6月14日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	53	
7月9日(木)	第11回市民スポーツフェスティバル 選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	110	
8月6日(木)	第54回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	76	
8月23日(日) 29日(土) 30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	300	第10支部
9月6日(日)	第57回吹上地区体育祭	吹上中学校	約4,500	
9月17日(木)	第55回吹上地区オープン(第6回ペア) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	72	
10月8日(木)	第33回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	40	
10月8日(木)	第30回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	69	
10月18日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	54	
10月25日(日)	第5回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	19	
11月8日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	7	
11月12日(木)	第10回吹上地区自治会対抗 グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	127	
11月22日(日)	吹上地区秋季自治会対抗 ソフトボール大会	総合運動公園	98	
11月29日(日)	第52回吹上地区一周駅伝大会	地区内 主要道路	約450	

12月10日(木)	第56回吹上地区オープン(第7回年忘れ) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	92	
1月14日(木)	第57回(第1回新春)吹上地区 オープングラウンドゴルフ大会	総合運動公園	90	
2月18日(木)	第58回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	93	
3月10日(木)	第59回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	93	
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ174	

オ 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
吹上地区自治会連合会	10	吹上地区女性会	13
吹上地区公民館連絡協議会	7	吹上地区体育協会	15
クリーン推進員連合会吹上支部	6	吹上地区子ども会育成会連絡協議会	10
交通安全協会吹上支部	10	吹上地区遺族会	5
交通安全協会吹上支部女性部会	7	吹上地区長寿会	8
交通安全協会吹上支部高齢者部会	5	吹上安全・安心な街パトロール隊	12
吹上地区社会福祉協議会	6	文化同好会連絡協議会	4
吹上地区まちづくり協議会	8	合 計	126

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月6日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	吹上公民館	49	寺尾地区と共催
9月28日(月) ～29日(火)	まちづくり視察研修	山形県川西町	26	

・7月号広報に折り込み、吹上地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行した。

(6) 寺尾公民館

ア 成人教育関係

(敬称略)

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月15日(水) ～12月4日(金)	高齢者教室	寺尾公民館	延べ463	講師 警察署 交通課職員ほか(7回)
11月7日(土) ～8日(日)	寺尾地区文化祭	寺尾公民館	延べ600	美術展 芸能発表
11月20日(金)	教養講座 秋のケーキ教室	寺尾公民館	10	講師 松本恵美子
12月14日(月)	教養講座 冬のケーキ教室	寺尾公民館	11	講師 松本恵美子

12月21日(月)	教養講座 おせち料理教室	寺尾公民館	11	講師 榎田 順子
2月19日(金)	教養講座 栗のパウンドケーキ教室	寺尾公民館	8	講師 松本恵美子

イ 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月23日(木) ～12月2日(水)	女性学級	寺尾公民館	延べ168	消費生活センター職員ほか (6回)
10月25日(日)	女性会視察研修会	茨城県	22	

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月 1日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	159	ゲーム、競技等
7月27日(月) ～12月23日(水)	子どもふれあい広場	寺尾小学校及び 寺尾公民館	延べ272	クッキーづくり 等 (11回)

エ 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月10日(日) 5月17日(日)	野球大会	寺尾中学校校庭	9チーム	
5月10日(日)	卓球大会	寺尾小体育館	9チーム	
5月10日(日)	女子ソフトバレーボール大会	寺尾中学校体育館	7チーム	
6月 7日(日)	男女混合 ソフトバレーボール大会	寺尾中学校 体育館	4チーム	
6月21日(日)	バレーボール大会	寺尾中学校体育館	10チーム	
6月29日(月)	ゲートボール大会	寺尾公民館	6チーム	
7月 5日(日)	婦人ミニバレーボール大会	寺尾中学校体育館	5チーム	
7月 5日(日)	ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中学校校庭	8チーム	
7月 5日(日)	グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	10チーム	
7月 5日(日)	ソフトテニス大会	寺尾中学校校庭	8チーム	
7月30日(木)	輪投げ大会	寺尾公民館	9チーム	
8月23日(日) 29日(土) 30日(日)	第3回栃木市民スポーツ フェスティバル参加	総合運動公園	約200人	第11支部
10月 4日(日)	地区民体育祭	寺尾中学校校庭	延べ300人	

オ 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
財産区議会	2	寺尾地区体育協会	8
寺尾協議会まちづくり協議会	5	寺尾地区子ども会育成会	5

寺尾地区自治会連合会	8	消防団	4
クリーン推進員連合会寺尾支部	4	寺尾地区遺族会	2
寺尾地区交通安全協会	5	寿クラブ連絡協議会	12
寺尾地区社会福祉協議会	4	文化協会	3
民児委員協議会	13	ゲートボール協会	3
寺尾地区女性会	8	いきいきスポーツクラブ	4
グリーンツーリズム	4	寺尾地区農産物供給会	10
		合 計	104

カ その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月15日(土)	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中学校校庭	1,000	盆踊り

・6月、8月、10月、11月に寺尾地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行

(7) 国府公民館

ア 成人教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	備考
6月17日(水) ～1月20日(水)	高齢者教室	国府公民館ほか	延べ199	講師 杉山敦子 ほか(8回)
6月30日(火) 7月 7日(火)	教養講座 これからの自分のための 終活セミナー	国府公民館	延べ91	講師 NPO法人エン ディングサポートセンター コスモス 深見史(2回)
11月18日(水)	教養講座 視察研修 松尾芭蕉ゆかりの深川散策	東京都江東区	28	講師 清澄庭園 ガイドボランティア ほか
11月27日(金) ～12月11日(金)	教養講座 アンチエイジング ウォーキング講座	国府公民館	延べ65	講師 栃木市スポー ツ推進員 小宮剛 (3回)
1月27日(水) ～2月10日(水)	教養講座 転倒防止の運動教室	国府公民館	延べ69	講師 児矢野弘之(3回)
2月5日(金) ～2月19日(金)	教養講座 終活セミナー第2弾 最期まで自分らしくあるために	国府公民館	延べ330	講師 医療法人 アスミス 太田秀樹医 師ほか(3回)
2月23日(火) ～3月15日(火)	教養講座 美姿勢エクササイズ講座	国府公民館	延べ91	講師 ホテイプロ デュスクリマ 並木裕子 (3回)

イ 女性教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	備考
6月17日(水) ～1月26日(火)	女性学級	国府公民館ほか	延べ247	講師 M's Kitchen ほか(8回)

ウ 青少年教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数	備考
4月12日(日)	東部地区女子フットベースボール大会(春)	大塚運動広場	4チーム	
5月16日(土) ～12月12日(土)	学校週5日制対応事業	国府公民館ほか	延べ166人	9回
7月18日(土)	夏休み親子お楽しみ会	国府北小体育館	約210人	
10月25日(日)	東部地区女子フットベースボール大会(秋)	大塚運動広場	4チーム	
11月15日(日)	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	約120人	

エ 社会体育関係

実施日	事業名	場所	参加人数	備考
5月31日(日)	フットベースボール大会	大塚運動広場	70人	
5月31日(日)	ソフトボール大会	大光寺グラウンド	146人	
7月5日(日)	体協ターゲットパードゴルフ大会	大皆川ニュースポーツ広場	12人	
7月13日(月)	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	55人	
8月23日(日) 29日(土) 30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園ほか	284人	第12支部
9月6日(日)	地区民体育祭	大塚運動広場	2,000人	
10月18日(日)	ウォーキング大会	鹿沼市	43人	
10月15日(木)	体協ゲートボール大会	大塚運動広場	2チーム	
11月1日(日)	大なわとび大会	国府公民館	11チーム	
2月7日(日)	地区民ソフトバレーボール大会	栃木市総合運動公園、総合体育館	15チーム	
3月13日(日)	国庁まつりドッジボール大会	下野国庁跡広場	16チーム	

オ 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
国府地区自治会連合会	7	国府地区体育協会	5
地域クリーン推進員栃木地域第12支部	6	国府地区子ども会育成会	4
栃木地区交通安全協会国府支部	7	国府地区子どもを守る会	5
栃木地区交通安全協会国府支部女性部会	1	国府地区遺族会	15
栃木地区交通安全協会高齢者部会国府支部	2	国府地区長寿会	15
国府地区社会福祉協議会	5		
国府地区まちづくり協議会	4	合計	76

カ その他

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	備考
8月30日(日)	大塚運動広場運営委員会	大塚運動広場	約400	運動広場除草
9月27日(日)	地区敬老会	国府北小学校	約300	
11月1日(日)	公民館まつり	国府公民館	約1,500	ふるさとまつり

・公民館だよりを年3回発行し、国府地区内対象に班内回覧した。

3 支所・出張所業務

(1) 大宮出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	1
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	1	
廃 車 届	8	
名義・車体変更届	2	
合 計	12	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,342	48,050,100
そ の 他	360	4,401,916
合 計	2,702	52,452,016

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	3
婚姻届	1	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	4

(4) 戸籍謄抄本等交付件数 761件 417,750円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	9	婚 姻 届	1
転 居 届	14	離 婚 届	-
転 出 届	22	転 籍 届	3
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国 保 得 喪 届	34
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	2
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	86

(4) 住民票写し等交付件数 1,658件 331,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	63	12,600
印 鑑 証 明	1,423	284,600
印 鑑 廃 止 届	39	-
合 計	1,525	297,200

(エ) 身分証明交付件数 35件 7,000円

(オ) 諸証明交付件数 20件 2,800円

(このうち、無料の住居表示証明1件、労基証明5件含む)

オ 税務諸証明交付件数 1,107件 147,900円

(このうち、車検用納税証明 400件)

(2) 皆川出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	2
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	-	
廃 車 届	10	
名義・車体変更届	-	
合 計	12	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,463	33,192,242
そ の 他	47	435,268
合 計	1,510	33,627,510

ウ 戸籍関係取扱状況

(ア) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 252件 136,400円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(ア) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	2	婚 姻 届	-
転 居 届	-	離 婚 届	-
転 出 届	5	転 籍 届	1

世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	5
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	その他	1
死亡届	-	合 計	14

(イ) 住民票写し等交付件数 518件 103,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	32	6,400
印 鑑 証 明	603	120,600
印 鑑 廃 止 届	20	-
合 計	655	127,000

(エ) 身分証明交付件数 18件 3,600円

(オ) 諸証明交付件数 -件 -円

オ 税務諸証明交付件数 263件 28,400円 (このうち、車検用納税証明 125件)

(3) 吹上出張所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分		件 数 (件)
原動機付自転車	第1種	3
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)		1
廃 車 届		11
名義・車体変更届		8
合 計		23

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,791	63,706,100
そ の 他	262	5,593,529
合 計	3,053	69,299,629

ウ 戸籍関係取扱状況

(ア) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	2
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	2

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 730件 406,050円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	10	婚 姻 届	-
転 居 届	11	離 婚 届	-
転 出 届	10	転 籍 届	2
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	-	国 保 得 喪 届	14
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	-
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	48

(イ) 住民票写し等交付件数 1,363件 272,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	62	12,400
印 鑑 証 明	1,352	270,400
印 鑑 廃 止 届	20	-
合 計	1,434	282,800

(エ) 身分証明交付件数 18件 3,600円

(オ) 諸証明交付件数 1件 -円

オ 税務諸証明交付件数 525件 108,900円

(このうち、車検用納税証明 270件)

(4) 寺尾支所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)
原動機付自転車 第1種	23
原動機付自転車 第2種 (甲)	-
原動機付自転車 第3種 (乙)	2
小 型 特 殊 (農耕用)	1
廃 車 届	33
名 義 車 体 変 更	5
合 計	64

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,771	33,756,560
そ の 他	167	8,898,643
合 計	1,938	42,655,203

ウ 戸籍関係事務取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)
出 生 届	1
死 亡 届	-
婚 姻 届	-
離 婚 届	-
転 籍 届	-
養 子 縁 組 届	-
そ の 他	-
合 計	1

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 399件 230,650円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	4	離 婚 届	-
転 出 届	6	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国 保 得 喪 届	24
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	0
出 生 届	1	そ の 他	1
死 亡 届	-	合 計	38

(イ) 住民票写し等交付件数 511件 102,200円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録 届	49	9,800
印 鑑 証 明	537	107,400
印 鑑 廃 止 届	30	-
合 計	616	117,200

(エ) 身分証明書交付件数 13件 2,600円

(オ) 転出証明書交付件数 6件

オ 税務諸証明交付件数 261件 37,600円

(5) 国府支所

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)	
原動機付自転車	第1種	12
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	4	

廃車届	37
名義・車体変更届	3
合 計	56

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,447	55,645,814
そ の 他	260	5,195,578
合 計	2,707	60,841,392

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件数(件)	区 分	件数(件)	区 分	件数(件)
出生届	1	死亡届	-	転籍届	-
婚姻届	1	養子縁組届	-	合 計	2

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 778件 434,900円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	39	婚 姻 届	1
転 居 届	13	離 婚 届	1
転 出 届	25	転 籍 届	-
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	48
世帯合併届	-	国年得喪届	16
出生届	1	そ の 他	5
死亡届	-	合 計	150

(イ) 住民票写し等交付件数 1,251件 250,200円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	87	17,400
印 鑑 証 明	1,046	209,200
印 鑑 廃 止 届	49	-
合 計	1,182	226,600

(エ) 身分証明交付件数 29件 5,800円

オ 税務諸証明交付件数 691件 98,500円

(このうち、車検用納税証明 217件)

第4節 スポーツ振興課

〔総括概要〕

スポーツについて、スポーツ基本法の前文に「今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、」と記されている。

今日の社会の変化、時代の進展を背景に、市民のスポーツ活動状況等を考慮しつつ、スポーツの推進のため、スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、本市のスポーツの推進の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため栃木市スポーツマスタープランを策定した。生涯スポーツの普及振興では、中高年者が健康で活力に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区35専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設の整備に努めるとともに使い勝手の良い施設として適正管理に努めた。また、学校体育施設の開放においては、夜間照明施設の電球交換や配電盤等の改修を行うなど、利用者が安全で快適に利用できるよう管理運営に努めた。さらに、既存施設をより効率的・効果的に運営するシステムを検討し、市民が利用しやすいようにスポーツ施設の利便性の向上にも努めた。

スポーツ振興担当

1 生涯スポーツ推進関係

(1) 栃木市スポーツマスタープラン策定

本市のスポーツの推進の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定検討委員会とワーキンググループを組織し、スポーツ推進審議会を開催して、スポーツマスタープランを策定した。平成27年度は、昨年実施した市民アンケート結果をもとに本市のスポーツの現状と課題を検証し、スポーツ推進の基本的な考え方を示したプラン素案を作成し、パブリックコメントを実施のうえ、スポーツマスタープランを策定した。

ア スポーツマスタープラン策定検討委員会・ワーキンググループ

栃木市総合計画に係る庁内関係課等の職員により構成し、スポーツマスタープランの素案を作成した。

イ スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等により構成し、栃木市スポーツマスタープラン策定について審議を行った。

(2) 県民スポーツ大会中央大会関係

平成27年度栃木県民スポーツ大会

- ・実施日 10月18日(日)、25日(日)
- ・参加者 273人
- ・会場 県総合運動公園ほか23会場
- ・結果 総合第6位

(3) 県南五市大会関係

開催日	事業名	参加者(人)	会場
6月28日(日) 7月5日(日)	第69回県南五市対抗親善総合競技大会	365	小山市 ニッコー栃木総合射撃場
1月11日(月)	第66回県南五市対抗親善駅伝競走大会	30	足利市→小山市
2月22日(月)	第63回県南四市対抗親善スキー大会	16	苗場スキー場

(4) 国民体育大会

ア 第70回国民体育大会本大会

- ・実施期間 9月26日(土)～10月6日(火)
- ・開催地 和歌山県
- ・参加者

No.	種目	氏名	備考
1	陸上	長 房江	少年女子監督
2	陸上 (A100m)	佐々木 悠紀子	少年女子選手
3	ボート	戸田 圭一	成年男子監督
4	ウエイトリフティング	田中 孝明	成年男子選手
5	ウエイトリフティング	鈴木 聖弥	成年男子選手
6	ソフトテニス	古谷 翔太	成年男子選手
7	軟式野球	森戸 努	成年男子選手
8	軟式野球	腰塚 寛也	成年男子選手
9	フェンシング	星野 貴智	成年男子選手
10	フェンシング	飯塚 友亮	成年男子選手
11	柔道	新井 隆義	成年男子監督
12	柔道	葭葉 国士	少年男子監督
13	柔道	太田 彪雅	少年男子選手
14	弓道	関根 清隆	成年監督
15	弓道	寺崎 隼登	成年男子選手

16	柔剣道	岡 友大	成年男子選手
17	なぎなた	増山 和甫	成年女子選手

イ 第71回国民体育大会冬季大会

- ・実施期間 2月20日(土)～2月23日(火)
- ・開催地 岩手県
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	ジャイアントスラローム	樋渕 拓未	少年男子
2	クロスカントリー	佐藤 岳史	成年男子A

(5) 第3回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進、体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

実施日	競 技 種 目	参加者 (人)	会 場
8月23日(日)	軟式野球(社会人、学童)	10,414 (観覧者含む)	・総合運動公園 各競技場 ・赤津ターゲット・バードゴルフコース
	フットベースボール(一般女子、学童)		
	ソフトボール(壮年男子、一般女子)		
	卓球(硬式、ラージボール)		
29日(土)	バレーボール(一般女子)、ゲートボール		
	ソフトテニス、テニス		
30日(日)	グラウンド・ゴルフ		
	ターゲット・バードゴルフ		
	ソフトバレーボール(一般女子、男女混合)		
	レクリエーション(綱引き、玉入れ、大玉ころがし)		

(6) 第3回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会

ウォーキングは、日頃、運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツであり、ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地などの豊かな自然と、趣のある街並み、古くから継承されてきた伝統文化に触れながら、ウォーキングを通して楽しく生き生きと健康や体力づくりを行い、交流を深めることを目的とし、栃木市の魅力を市内外に発信するウォーキングイベントとして開催した。

- ・実施日 11月8日(日)
- ・コース 1:栃木市縦断健脚コース(30km)
2:花と万葉・三轟山コース(20km)
3:渡良瀬遊水地満喫コース(10km)
- ・参加者 826人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業として、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア 少年スポーツ振興事業

教室名	開催期日	会場	受講者(人)
サッカー	4月11日、18日、11月14日、21日 各日(土)	総合運動公園	延べ360
陸上競技	10月10日、24日、11月14日、28日 各日(土)	総合運動公園	延べ250
ラグビー	11月1日、8日、15日、22日、29日、 12月6日 各日(日)	永野川緑地公園	延べ240
スキー	1月16日(土)～17日(日)	たかつえスキー場	100

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第37回栃木市小・中学校 ハンドボール大会	2月13日(土) 14日(日)	総合体育館	320

イ 中高年スポーツ振興事業

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第36回栃木市教育委員会 ゲートボール大会	5月11日(月)	総合運動公園	101

(8) とちぎスポーツリーダーネット

市民の健康づくり、体力づくりに対する関心の高まりとともに、増大する地域や職域からの指導養成に対応して適切なスポーツ活動指導者を派遣し、「市民の体力増進と地域の連帯感あふれる明るく健康なまちづくり」を推進するため設置されたスポーツリーダーネットの業務を行った。

・スポーツリーダーネット登録種目及び登録者数 (単位：人)

種目	人数	種目	人数	種目	人数
空手道	4	弓道	1	グラウンド・ゴルフ	6
サッカー	1	水泳	2	ソフトボール	1
ターゲット・バードゴルフ	2	太極拳	3	卓球	2
テニス	3	なぎなた	1	バスケットボール	2
バレーボール	1	フォークダンス	2	陸上競技	3
スキー	1				

(9) 栃木市体育協会事業

ア 総合大会

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月28日(日) 7月5日(日)	第69回県南五市対抗親善総合競技大会	365	小山市 ニッコー栃木総合射撃場

イ 体育祭

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月 6日(日)	第57回吹上地区体育祭	2,500	吹上中
	平成27年度国府地区民体育祭	2,000	大塚運動広場
9月19日(土)	平成27年度赤麻地区民体育祭	500	赤麻小
9月26日(土)	平成27年度三鴨地区民体育祭	400	三鴨小
9月27日(日)	平成27年度大宮地区体育祭	1,000	大宮運動広場
10月 4日(日)	第66回寺尾地区体育祭	500	寺尾中
	第6回スポーツ・レクリエーションフェスティバル	2,566	つがスポーツ公園
10月11日(日)	第46回第二支部体育祭	120	栃木中央小体育館
	西方地域体育祭	雨天中止	西方中
	第23回岩舟地区体育祭	雨天中止	岩舟総合運動公園
10月12日(月)	平成27年度皆川地区体育祭	900	皆川城東小
10月18日(日)	第58回大平地区体育祭	2,800	大平運動公園

ウ 専門部関係

(7) 野球

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月 4日(土) ～12日(日)	第5回栃木市春季学童軟式野球大会	460	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
4月 5日(日) ～5月3日(日)	第5回春季栃木市軟式野球大会1,2部	1,510	
4月18日(土) ～29日(水)	第1回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	200	
4月26日(日) ～5月24日(日)	第5回栃木市春季壮年軟式野球大会	270	
5月 9日(土) ～6月6日(土)	第59回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	880	
5月17日(日) ～8月2日(日)	第5回栃木市体育協会長杯軟式野球大会	1,240	
6月20日(土) ～7月5日(日)	第5回栃木市学童軟式野球大会	460	
6月28日(日) ～9月6日(日)	第12回栃木県議会議長杯軟式野球大会	1,040	
7月26日(日)	第46回県学童軟式野球大会	320	
8月 9日(日) ～14日(金)	第32回マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	1,100	
8月23日(日) ～30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル社会人・学童野球	650	
9月 5日(土)	第5回栃木市新人学童軟式野球大会	420	

～23日(水)		
9月13日(日) ～11月29日(日)	第5回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	1,420
10月17日(土) ～10月25日(日)	第12回蔵の街学童軟式野球大会	760
10月25日(日) ～11月29日(日)	第5回栃木市秋季壮年軟式野球大会	200
11月23日(月)	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	100
3月5日(土) ～6日(日)	栃木市・新初田市スポーツ少年団交流大会	50
3月20日(日) ～27日(日)	第6回春季栃木市軟式野球大会1,2部	1,940
3月26日(土) ～27日(日)	第6回栃木市春季学童軟式野球大会	440

(イ) 剣道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	33	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	22	市剣道場
	青雲館道場	16	
	大平町少年剣友会	33	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	20	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	17	都賀中
	西方剣道教室	17	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	17	岩舟中・岩舟武道場
	静和剣志会	35	岩舟中
8月30日(日)	第35回栃木市少年剣道錬成大会	212	大平体育館
9月27日(日)	第62回近県剣道大会	1,311	総合体育館
12月6日(日)	第59回東武日光沿線三市親善剣道大会	29	鹿沼総合体育館
2月7日(日)	栃木市民剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	245	國學院記念会館

(ウ) 柔道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月 (柔道教室)	栃木柔道教室	30	栃木警察柔道場
	大平町柔道教室	35	大平武道館
	岩舟柔道教室	25	岩舟中学校
7月19日(日)	第6回わたらせ錬成柔道大会	60	藤岡二中
11月1日(日)	第35回大平町少年柔道クラブ柔道大会	63	大平武道館
11月23日(月)	近県少年柔道大会	25チーム	

第31回栃木市少年柔道大会	64
---------------	----

(エ) バスケットボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月12日(日) ～5月24日(日)	第17回栃木市バスケットボールリーグ戦	420	栃木南中 栃木西中
5月10日(日)	第4回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	80	総合体育館
5月12日(火) ～6月30日(火)	バスケットボール教室	160	栃木西中
5月17日(日) ～7月5日(日)	ミニバスケットボール教室	120	栃木中央小 栃木第四小
7月25日(土) ～26日(日)	第8回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	400	総合体育館
9月13日(日) ～10月25日(日)	第17回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	420	栃木南中 栃木西中
10月6日(火)	バスケットボール教室	130	栃木西中
11月29日(日)	第1回蔵の街杯U-10	120	西方総合文化体育館
12月6日(日) ～13日(日)	第41回栃木市民バスケットボール選手権大会	210	総合体育館
12月20日(日)	審判講習会	20	西方総合文化体育館
2月6日(土) ～7日(日)	蔵の街交流戦	120	西方総合文化体育館
2月7日(日) ～3月27日(日)	県南5市及び県民スポーツ大会予選	420	栃木南中 栃木西中

(オ) 陸上

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月4日(土) ～3月26日(土)	栃木市少年陸上教室	250	陸上競技場
4月18日(土) ～19日(日)	第31回全国小学生陸上競技交流大会 陸上教室内選考会	200	
5月17日(日)	第19回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月21日(日)	第31回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	730	
6月28日(日)	第3回栃木市民陸上大会	670	
8月21日(金) ～22日(土)	第31回全国小学生陸上競技交流大会	1,000	横浜日産スタジアム
10月18日(日)	第18回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 栃木県予選会	200	陸上競技場

12月 6日(日)	第6回栃木市長距離走大会	30	
1月 1日(金)	栃木市元旦マラソン大会	450	
1月31日(日)	第8回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(木)	太平山廻遊駅伝大会	400	太平山周回コース

(カ) 卓球

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(水)	第7回北関東中学生卓球大会	950	総合体育館
5月16日(土)	第58回栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	500	
5月17日(日)	第58回栃木市卓球選手権大会(一般の部)	250	
5月26日(火) ～6月30日(火)	春季ラージボール卓球教室	200	
7月12日(日)	栃木卓球リーグ(前期)	650	
7月19日(日)	第14回とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	330	
8月 9日(日)	第22回とちぎ蔵の街オープン硬式卓球大会	220	
9月23日(水)	第29回あすなろ卓球大会(個人)	800	
10月 5日(月)	卓球講習会	150	
10月20日(火) ～11月24日(火)	秋季ラージボール卓球教室	200	
11月 3日(火)	第17回ラージボール卓球愛好者フェスティバル	130	
12月23日(水)	第29回あすなろ卓球大会(団体)	800	
1月10日(日)	第21回栃木オープンラージボール卓球大会	348	
2月21日(日)	栃木卓球リーグ(後期)	443	
3月26日(土)	第36回栃木市小中学生卓球大会	530	

(キ) ソフトテニス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月11日(土) ～12月12日(土)	栃木市ジュニアソフトテニス教室	272	総合運動公園
5月 3日(日)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般男子・シニア男子60・一般女子)	36	
5月16日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生男子・女子)	384	
5月19日(火)	第4回栃木市シニアオープンソフトテニス大会(男子60,65,70・女子45,60,70)	120	
6月18日(木)	第36回家庭婦人ソフトテニス大会(A, Bクラス)	14	
10月10日(土)	平成27年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会(男子・女子)	384	
11月 1日(日) ～3日(火)	第65回近県高校新人ソフトテニス選手権大会(男子・女子)	990	
3月12日(土) ～13日(日)	第9回近県高校ソフトテニス大会(男子団体戦)	276	
3月27日(日)	第2回おしどり夫婦ソフトテニス大会	24	

(ク) 射撃

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(水)	栃木市射撃選手権、市長杯大会	113	ニッコー栃木総合射撃場
6月13日(土) ～8月29日(土)	事故防止射撃研修会	169	
6月28日(日)	第69回県南五市対抗親善総合競技大会(射撃)	5チーム	
10月18日(日)	県民スポーツ大会(ビームライフル)	5	県北体育館
	県民スポーツ大会(クレール射撃)	10	ニッコー栃木総合射撃場

(ケ) テニス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月4日(土) ～25日(土)	春季ジュニアテニス教室	20	総合運動公園
4月5日(日)	春季シングルステニス大会	83	
5月9日(土)	西方地区春季テニス大会	12	西方総合公園
5月10日(日) ～12月6日(日)	岩舟町テニス教室	12	岩舟中央公民館
5月16日(土) ～6月13日(土)	ナイターテニス教室(初・中級)	42	総合運動公園
5月24日(日)	春季ダブルステニス大会	60	
6月4日(木)	あじさい杯テニス大会	94	
6月13日(土) ～11月7日(土)	第6回藤岡渡良瀬テニス教室(初・中級)	12	藤岡渡良瀬運動公園
6月20日(土) ～7月11日(土)	夏季ジュニアテニス教室	18	総合運動公園
7月5日(日)	第6回つがオープンテニス大会	42	つがスポーツ公園
8月8日(土)	ジュニアテニス大会	43	総合運動公園
9月13日(日) ～9月20日(日)	オープンシングルステニス大会	110	
10月17日(土)	ジュニアテニス大会	45	
10月31日(土) ～11月27日(金)	秋季ジュニアテニス教室	22	
11月4日(水)	もみじ杯テニス大会	100	
11月21日(土)	西方地区秋季テニス大会	14	西方総合公園
1月10日(日) ～17日(日)	クラブ対抗テニス大会	200	総合運動公園
2月14日(日) ～21日(日)	オープンダブルステニス大会	176	
3月5日(土) ～6日(日)	第19回栃木市藤岡町渡良瀬近県テニストーナメント大会	96	藤岡渡良瀬運動公園
3月6日(日)	交流大会	50	総合運動公園

(コ) バレーボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月17日(日)	第2回栃木市小学生バレーボール選手権大会	60	栃木第三小
	西方地域春季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
5月24日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	90	大平体育館
6月7日(日)	栃木市ママさんバレーボール大会	15	
6月21日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	240	藤岡総合体育館
6月28日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	60	都賀南部コミュニティセンター
7月5日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	75	西方総合文化体育館
9月13日(日)	栃木市秋季ママさんバレーボール大会	105	大平体育館
9月27日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	210	
10月4日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	90	都賀南部コミュニティセンター
10月18日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	224	藤岡総合体育館
10月25日(日)	栃木市選手権ママさんバレーボール大会	75	大平体育館
11月8日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
11月15日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	75	都賀南部コミュニティセンター
12月5日(土)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	288	都賀中・大平南中・大平南体育館
12月6日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	352	藤岡総合体育館

(カ) 相撲

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月7日(日)	第48回栃木市少年相撲大会	91	栃木東中
7月12日(日)	第35回栃木県少年相撲選手権大会	82	大田原美原公園
8月30日(日)	第18回関東小学生相撲大会	64	上尾体育館相撲道場

(キ) 弓道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月19日(火) ～6月23日(火)	初心者弓道教室	9	総合運動公園
5月21日(木) ～3月17日(木)	指導者研修会	25	
7月18日(土)	第34回栃木市民弓道大会	100	
10月10日(土)	第23回栃木蔵の街県下弓道大会	130	

(ク) 山岳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月24日(日)	第105回市民ハイキング	33	東京都三頭山

(ケ) 水泳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月6日(日)	第33回栃木市民水泳大会	170	総合運動公園

(コ) スキー

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
12月28日(月) ～30日(水)	苗場スキースクール	45	苗場スキー場
1月5日(火)	親子スキー・スノーボード教室	70	ハンターマウンテンスキー場
1月30日(土) ～31日(日)	おおひらスキースクール	26	白馬八方尾根スキー場
2月6日(土)	市民スキー祭	80	エーデルワイススキー場
2月22日(月)	第63回県南四市対抗親善スキー大会	16	苗場スキー場
2月27日(土)	おおひらスキー祭	74	だいくらスキー場

(ク) サッカー

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月5日(日) ～8月16日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	7チーム	総合運動公園
4月6日(月) ～11月28日(土)	少年サッカー教室	180	
5月31日(日)	栃木市少年サッカー春季大会	90	
8月8日(土) ～9日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル(蔵の街カップ2015)	300	
9月6日(日) ～12月20日(日)	栃木市社会人サッカー選手権大会・U-15サッカーリーグ	9チーム	
10月25日(日)	第12回J Cカップ少年サッカー大会	120	
12月13日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	90	
12月26日(土) ～28日(月)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	
1月10日(日) ～3月27日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	9チーム	
3月5日(土) ～3月12日(土)	協会登録審判員研修会 第28回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	56 300	

(ク) ハンドボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
12月5日(土) ～6日(日)	第45回栃木市民選手権ハンドボール大会	180	総合体育館
2月13日(土) ～14日(日)	第37回栃木市小中学校ハンドボール大会	320	

(ク) フットベースボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月3日(日)	第5回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第5回春季一般女子キック大会	168	総合運動公園

5月 4日(月) ～6日(水)	第16回栃木市学童春季フットベースボール大会 第24回学童キック大会	195	
5月10日(日) ～24日(日)	第32回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	105	
5月24日(日)	栃木市フットベース 審判講習会	44	
7月12日(日) ～20日(月)	第60回栃木市学童フットベースボール大会 第25回学童キック大会	201	
8月23日(日) ～30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル 学童・一般女子	140	
9月20日(日)	第19回セントラルライオンズ杯大会	154	
9月21日(月) ～23日(水)	第14回関東フットベース大会栃木予選会	145	
9月27日(日)	第26回栃木市一般女子フットベースボール大会 第9回秋季一般女子キック大会 団体	95	
10月18日(日)	審判講習会・ルール講習会	73	
10月 4日(日) ～12日(月)	第32回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会 スポーツ少年団フットベース交流試合	78	
11月 1日(日) ～3日(火)	第32回栃木市学童フットベースボール新人大会 第26回学童キック大会	166	
11月 8日(日)	第14回関東フットベースボール大会	280	昭島市

(テ) 体操

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	21	東陽中
	ドッペルクラブ体操教室(選手コース)	6	白鷗大

(ト) バドミントン

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
毎週(火・木)	小・中バドミントン教室	20	総合体育館
5月 3日(日)	第39回栃木市春季バドミントン大会	186	
8月 2日(日)	第72回栃木市会長杯バドミントン大会	222	
11月 1日(日)	第39回栃木市秋季バドミントン大会	118	
3月 6日(日)	第73回栃木市会長杯バドミントン大会	160	

(ナ) ゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月13日(日)	第6回市民ゴルフ大会	261	栃木CC

(ニ) 空手道

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
7月 5日(日)	第37回栃木市民空手道選手権大会	120	総合体育館

(ヌ) ラグビーフットボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	1,320	永野川緑地公園

7月 5日(日)	第23回栃木市ラグビー祭	雨天中止	総合運動公園
2月 7日(日)	第4回栃木カップ大会	240	

(ネ) ソフトボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月10日(日) ～6月 7日(日)	第2回栃木支部長杯ソフトボール大会	1,200	総合運動公園
5月17日(日)	第5回栃木6支部選抜親善大会	150	西方総合公園
8月23日(日) ～30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル	450	総合運動公園
9月13日(日) ～10月18日(日)	第34回市長杯ソフトボール大会	1,200	
9月19日(土)	第4回栃木県スーパーシニアソフトボール大会	125	
11月8日(日) ～22日(日)	第2回栃木市ソフトボール協会長杯大会	400	西方中 西方北グラウンド

(ノ) ゲートボール

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月20日(月)	第32回春のオープンゲートボール大会 第29回交通安全ゲートボール大会	111	総合運動公園
5月11日(月)	第36回栃木市教育委員会ゲートボール大会	101	
5月25日(月)	第53回栃木支部親善ゲートボール大会	101	
8月23日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル	71	
10月19日(月)	第54回栃木支部親善ゲートボール大会	94	
10月24日(土)	第13回フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	108	屋内運動場
10月26日(月)	第31回秋のオープンゲートボール大会	78	総合運動公園
12月 7日(月)	第1回リレーション3(3人制)ゲートボール大会	60	屋内運動場

(ハ) 太極拳

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月11日(金)	2015年前期太極拳技能検定会	70	総合体育館
10月 4日(日)	第16回栃木市太極拳交流大会	300	

(ヒ) サイクリング

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月～9月	おはようサイクリング	342	市内
6月～10月	遠乗りサイクリング	46	市内・壬生町
8月23日(日)	バスによるサイクリングコースのサイクリング	27	東松山森林公園
9月27日(日)	栃木市交通安全市民大会	16	栃木文化会館

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月10日(水)	第5回栃木市G・G交流大会	510	藤岡渡良瀬運動公園
9月14日(月)	第5回栃木市レディス交歓大会	333	総合運動公園
9月29日(火)	第5回栃木市長杯G・G大会	490	西方総合公園
11月19日(木)	第5回栃木市ペアー交流大会	452	大平運動公園

(ヘ) レクリエーション

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月29日(水)	太平山健康ハイキング	93	太平山周辺
10月4日(日)	日光ハイキング	15	東照宮周辺
1月16日(土)	親子新春ドッチボール大会	90	大平体育館

(ホ) フォークダンス

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月8日(水) ～3月23日(水)	フォークダンス講習会	20	都賀公民館
5月2日(土) ～30日(土)	健康ダンス講習会	30	都賀南部コミュニティセンター

(マ) ウェイトリフティング

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ウェイトリフティング教室	25	大平運動公園
6月7日(日)	第7回ウェイトリフティング部記録挑戦会	14	
10月31日(土)	第8回ウェイトリフティング部記録挑戦会	16	

(ニ) ラージボール卓球

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月～3月	ラージボール卓球教室	1,894	藤岡総合体育館
10月6日(火) ～27日(火)	卓球教室参加者クラス別シングルスA・Bリーグ戦	22	
3月1日(火) ～25日(金)	卓球教室参加者ダブルスリーグ戦	22	

(ハ) 綱引

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
1月31日(日)	栃木県綱引選手権大会	12	県北体育館
2月14日(日)	第15回都賀綱引大会	10チーム	都賀中学校

(メ) ターゲット・バードゴルフ

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
5月16日(土)	第2回栃木市長杯TBG大会	84	赤津TBGコース
6月6日(土)	第47回都賀町TBG協会大会	67	
6月13日(土)	第8回県南地区6クラブTBG交流大会	106	
8月30日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル	94	大皆川ニュースポーツ広場
9月5日(土)	第16回都賀地区市民親睦TBG大会 第48回都賀町TBG協会大会	121	赤津TBGコース
10月4日(日)	都賀スポレクTBG体験教室	73	都賀スポーツ公園
11月28日(土)	第48回都賀町協会TBG大会	62	赤津TBGコース
12月17日(木)	12月記録会	24	
1月23日(土)	栃木市TBG協会初打ち大会	100	
3月26日(土)	第49回都賀町協会TBG大会	74	

(ト) その他

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
4月4日(土)	桜まつり近隣市町村中学校親善野球大会	229	西方総合公園
4月13日(月) ～9月28日(月)	初心者のためのG・G教室	38	大平運動公園
4月20日(月) ～3月31日(木)	ミニバスケットボール教室	15	三鴨小
5月17日(日)	第33回わたらせ市民射撃大会	24	ニッコー栃木総合射撃場
7月19日(日)	第4回わたらせ親善柔道大会	67	藤岡総合体育館
8月8日(土)	ウォータースポーツ教室	40	渡良瀬遊水地
10月18日(日)	第37回岩舟健康マラソン大会	128	岩舟総合運動公園
10月25日(日)	第34回大平地区マラソン大会	409	大平運動公園・日立周辺
11月29日(日)	平成27年度藤岡地域交流会	80	市外
12月12日(土)	第8回わたらせ招待小学生バレーボール大会	200	藤岡総合体育館
1月29日(金) ～3月4日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	10	大平体育館
1月30日(土) ～3月5日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	10	大平運動公園
1月30日(土) ～3月5日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	20	大平体育館
1月31日(日) ～3月6日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	30	大平運動公園
2月3日(水) ～3月9日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	30	大平体育館
3月6日(日)	第41回栃木市岩舟駅伝競走大会	80チーム	岩舟地域
3月5日(土) ～6日(日)	第19回渡良瀬近県テニストーナメント	130	藤岡渡良瀬運動公園

G・G・・・グラウンド・ゴルフ

T B G・・・ターゲット・バードゴルフ

(10) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催期日	事業名	会場	備考
4月18日(土) ～29日(水)	第1回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	総合運動公園	10団参加
5月10日(日)	第4回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	壬生町体育館 総合体育館	4団参加
5月10日(日) ～24日(日)	第32回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	総合運動公園	6団参加
6月11日(木)	栃木市スポーツ少年団総会	皆川公民館	
7月5日(日)	栃木市空手道選手権大会	総合体育館	3団参加
9月22日(火)	栃木市スポーツ少年団剣道大会	大平武道館	5団参加
10月4日(日) ～12日(月)	第32回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	総合運動公園	6団参加

イ 登録人数表

種 目	団 数 (団体)	指導者数 (人)	団員数(人)		
			男 子	女 子	合 計
フットベースボール	6	35	-	81	81
剣 道	5	28	52	31	83
空手道	3	7	24	12	36
卓 球	1	2	11	9	20
バレーボール	3	11	2	27	29
柔 道	2	8	18	11	29
野 球	10	72	181	5	186
ミニバスケットボール	4	18	30	29	59
合 計	34	181	318	205	523

2 スポーツ環境充実関係

(1) 社会体育施設

ア 施設の種類の

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	7.69	簡易水洗式トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

イ 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	308	236	313	217	168	212	298	232	236	273	369	377	3,239
弓道場	292	350	424	419	178	367	449	348	374	376	264	270	4,111
柳原河川敷運動場	300	390	240	270	300	84	42	48	48	312	324	368	2,726
大光寺河川敷運動場	866	975	620	1,006	1,547	170	-	-	-	-	-	11	5,195
大塚運動広場	1,259	1,734	1,421	1,050	1,170	868	1,046	1,115	1,006	1,087	1,142	1,328	14,226
大宮運動広場	3,527	3,582	4,013	3,890	3,862	5,032	3,791	4,443	3,466	3,229	3,057	3,522	45,414

大皆川ニュースポーツ広場	378	406	340	418	439	124	-	-	-	-	-	-	2,105
城内ニュースポーツ広場	960	1,020	965	985	875	985	1,039	995	940	862	950	1,010	11,586
屋内運動場	644	609	1,234	911	495	810	887	1,079	946	830	1,143	1,008	10,596
合 計	8,534	9,302	9,570	9,166	9,034	8,652	7,552	8,260	7,016	6,969	7,249	7,894	99,198

(2) 学校体育施設開放関係

ア 利用状況

(7) 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	822	959	1,096	1,123	1,123	301	164	932	1,096	1,041	1,014	-	9,671
栃木第三小	619	675	600	600	563	544	619	656	600	600	563	525	7,164
栃木第四小	445	682	593	920	771	949	860	979	949	801	623	-	8,572
栃木第五小	385	499	456	513	513	428	527	485	428	299	200	157	4,890
南 小	125	208	333	333	312	499	374	395	354	270	208	-	3,411
大宮南小	146	371	326	315	405	304	259	270	259	293	281	-	3,229
大宮北小	598	598	701	684	615	667	684	461	598	564	667	291	7,128
皆川城東小	330	550	484	572	594	616	660	682	704	484	484	-	6,160
吹上小	306	170	221	306	255	85	187	153	136	170	204	119	2,312
千塚小	499	317	453	499	476	499	476	521	453	431	295	249	5,168
寺尾小	316	366	382	233	283	366	166	200	67	183	283	183	3,028
国府南小	250	312	374	187	208	333	354	333	312	312	250	-	3,225
国府北小	222	395	395	469	444	222	518	444	567	567	419	-	4,662
栃木東中	345	376	439	439	595	407	533	595	533	376	533	595	5,766
栃木西中	241	215	228	279	279	279	241	266	279	279	317	291	3,194
栃木南中	309	324	324	324	324	247	324	401	339	355	386	370	4,027
東陽中	460	480	480	540	500	420	420	500	540	520	500	420	5,780
皆川中	591	606	636	665	621	621	517	591	517	503	488	532	6,888
吹上中	297	311	297	268	212	283	254	311	226	226	212	226	3,123
寺尾中	299	414	414	483	345	437	276	552	253	184	253	322	4,232
合 計	7,605	8,828	9,232	9,752	9,438	8,507	8,413	9,727	9,210	8,458	8,180	4,280	101,630

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

(イ) 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	884	509	696	857	1,339	509	482	670	884	884	723	1,044	9,481
栃木第三小	424	530	424	459	530	495	353	530	495	530	389	495	5,654
栃木第四小	198	242	176	198	198	242	220	242	242	198	198	198	2,552
栃木第五小	903	1,247	774	817	1,333	645	860	860	860	1,118	774	1,548	11,739
南 小	188	172	188	204	266	219	110	204	204	219	204	204	2,382

大宮南小	108	149	108	122	135	149	95	122	122	122	122	122	1,476
大宮北小	405	481	405	431	456	481	481	456	431	431	380	431	5,269
皆川城東小	528	396	264	396	308	484	308	484	528	396	396	440	4,928
千塚小	288	288	160	544	880	352	288	352	352	432	288	384	4,608
寺尾小	19	19	19	19	-	38	57	57	-	57	38	-	323
国府南小	-	-	-	20	-	80	200	200	180	180	180	180	1,220
国府北小	270	360	240	270	270	150	300	270	270	300	270	270	3,240
合計	4,215	4,393	3,454	4,337	5,715	3,844	3,754	4,447	4,568	4,867	3,962	5,316	52,872

(ウ) 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	48	32	16	48	32	16	64	32	-	-	-	-	288
栃木第三小	434	465	403	279	341	310	403	310	248	186	248	-	3,627
栃木第五小	338	338	236	169	34	203	405	304	270	203	236	-	2,736
南小	299	185	242	200	143	228	285	228	257	228	200	-	2,495
皆川城東小	32	32	32	16	16	-	16	-	-	-	-	-	144
栃木東中	135	162	135	108	149	122	135	95	176	149	162	-	1,528
東陽中	119	238	167	167	95	167	262	167	238	214	238	-	2,072
吹上中	-	40	20	100	60	20	40	-	-	-	-	-	280
寺尾中	86	108	108	22	22	43	-	-	-	-	-	-	389
栃木商業高校	150	105	75	-	120	45	135	75	-	60	60	-	825
栃木高校	250	350	100	100	50	150	250	100	150	150	50	-	1,700
合計	1,891	2,055	1,534	1,209	1,062	1,304	1,995	1,311	1,339	1,190	1,194	-	16,084

イ 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱	完 成 年 度
栃木中央小	4,500	224	5基 8灯-5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基 6灯-2基 8灯-4基	昭和57年 6月
栃木第五小	4,500	107.6	5基 6灯-2基 4灯-3基	昭和55年10月
南小	5,142.5	228	7基 6灯-3基 8灯-4基	昭和59年 8月
皆川城東小	6,375	138	8基 7灯-4基	昭和57年 6月

			6灯 - 4基	
栃木東中	8,500	115	7基 7灯 - 2基 6灯 - 5基	昭和56年10月
東陽中	9,100	120	7基 7灯 - 7基	昭和56年10月
吹上中	4,900	210	6基 6灯 - 2基 8灯 - 4基	昭和56年 8月
寺尾中	3,724	108.3	6基 4灯 - 6基	昭和55年10月

第5節 文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財保護関係事業及び美術館関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画を、市民及び学識経験者による推進懇談会並びに庁内推進本部を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を推進した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第25回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。その他、地域の歴史・文化・芸術などへの理解や誇りを深めることによる新しい栃木市の一体感の醸成や美術館等のあり方の変化に対応した地域の学習拠点、社会との交流に基づく施設活動、喜多川歌麿の高精細複製画など新たな観光資源を活かした「蔵の街とちぎ」としての独自の観光などを推進する新たな歴史・文化・芸術の拠点施設を整備するため、(仮称)栃木市文化芸術館・文学館整備基本構想を策定した。栃木、大平、藤岡、都賀文化会館では、指定管理者(民間事業者)の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催して市民の教養を高め芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。また、新規事業として、市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操教育の一助とすることを目標に派遣事業(アウトリーチ事業)を実施した。

文化財保護関係では、年々増加する土地の開発行為に対して文化財埋蔵調査を行い、特に埋蔵文化財包蔵地における開発行為においては随時確認調査を行うなど、開発者に適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、市指定文化財として新たに2件を指定した。さらに、豪雨災害により被災した太平山神社関連の市指定文化財については、その修理等に対する費用の補助を行った。その他、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また「石器づくり体験教室」や「下野国庁まつり」等を開催することで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展及び講演会、ワークショップ等の付帯催事の開催、喜多川歌麿展、清水登之展の図録を作製して市民の知識及び教養の向上に努めた。また、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。

喜多川歌麿関係では、岡田美術館(箱根町)の協力を得て「深川の雪」高精細複製画を製作した。「とちぎ歌麿館」において、「品川の月」「吉原の花」高精細複製画、狂歌絵本の復刻版や栃木市の狂歌関連資料を展示し、歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。また、歌麿と栃木の関わりについて、より多くの方々に知っていただくため、市民団体等と協働で歌麿まつりを開催した。

1 文化振興関係

(1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、平成27年度から平成34年度の8年間を見据え平成26年度に策定した「栃木市文化振興計画」の推進を図った。

ア 文化振興庁内推進本部会・幹事会

栃木市総合計画に係る教育委員会内関係課等の職員により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 推進本部会1回 幹事会1回

イ 文化振興推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 6回

(2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア 栃木市文化大使（延べ委嘱者数8人）

市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより市における文化振興を図る。

- ・現年委嘱者数 1人（歴史：中世）
- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 6人、調査事業監修 1人、講演会講師等 4人（延べ4回）

イ 栃木市文化マイスター（延べ認定数：29団体、個人19人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、栃木市の文化を伝え広め文化振興を図った。

- ・現年認定数 団体 4団体、個人 5人
- ・活動状況

文化講座講師 2回、学校支援ボランティア 183回、公民館事業 12回、サークル活動等の紹介 6回

ウ 栃木市文化マイスターのつどいの開催

- ・実施日 2月20日（土）・21日（日）
- ・場所 第4地区コミュニティセンター、栃木文化会館
- ・内容 文化マイスターの活動発表の機会とするとともに、市民の方々に活動内容を周知することにより、市の文化振興を図ることを目的に開催し

た。（舞台部門 21 団体、展示部門 16 団体、講座部門 7 団体）

・来場者数 約1,400人

エ とちぎ文化講座の実施

市における文化振興を図るために作成したとちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

コース名（各4回実施）	実施月	延べ参加者数（人）
栃木・都賀・西方の歴史	8月～9月	163
栃木市出身の著名人	9月～10月	86
栃木市ゆかりの武将	10月	174
大平・藤岡・岩舟の歴史	11月～12月	141

オ とちぎ文化検定の実施

とちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を広く紹介するとともに市民の文化に対する意識高揚を図るため実施した。

・受験者数 一般コース 26人 上級コース 28人

・合格者数 一般コース 23人 上級コース 26人

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

・栃木市ふるさと文化振興基金状況 (単位：円)

個人からの寄附	559人	寄附金額	11,463,000
団体からの寄附	6団体	寄附金額	943,074
		計(A)	12,406,074
		基金利子	21,668
		繰出金※	△1,889,000
		計(B)	△1,867,332
		小計(A+B)	10,538,742
		前年度基金額(C)	51,141,424
		基金合計(A+B+C)	61,680,166

※繰出金内訳：とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費（作品2点）
文化振興推進事業費

(4) 第25回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

・栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会との共催

・応募総数 15,465句

期 日	場 所	内 容
6月中旬～9月7日（月）	—	作品募集
8月4日（火）	栃木公民館	審査員打合せ会

9月上旬～10月中旬	栃木公民館	26人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月15日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館その他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図る。

実施日	事業名	会場	参加者数 (参加団体数)
5月13日（水）	第1回理事会	市役所 401 会議室	22 人
6月24日（水）	総会	市役所正庁	32 人
6月24日（水）	懇親会	サンルート栃木	32 人
9月30日（水）	第2回理事会	市民会館 (栃木公民館)	24 人
9月19日（土）～12月6日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	361 団体
12月 2日（水）	正副会長会議	市民会館 (栃木公民館)	12 人
1月27日（水）	正副会長会議	市民会館 (栃木公民館)	5 人
2月20日（土）～21日（日）	栃木市文化活動協議会活動交流会	第4地区コミュニティーセンター 栃木文化会館	1,400 人
3月23日（水）	第3回理事会	市民会館 (栃木公民館)	21 人

エ 第40回栃木県文化振興大会

第40回栃木県文化振興大会に参加した。

- ・実施日 1月30日（土）
- ・場 所 那須町文化センター
- ・内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与して、盛大に行われた。

(6) （仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本構想策定

本市ゆかりの芸術家等の作品や数多くの歴史的文化財を活かし、文化芸術の振興や

まちなかの魅力・賑わい、市民の心の豊かさを醸成するための拠点施設として整備するため、「（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本構想」を策定した。また、策定に当たっては、基本構想の素案を検討するための検討委員会・部会を開催したほか、基本構想の素案に関し専門的立場からの意見聴取として、文化芸術施設等整備専門者会議の開催や市民団体並びにパブリックコメントによる市民からの意見聴取を実施した。

ア 文化芸術館等整備検討委員会・部会

本施設に関わる市役所内関係課等の職員により構成し、基本構想の素案を検討した。

- ・開催回数 委員会（部会と合同） 4回、部会 2回

イ 文化芸術施設等整備専門者会議

学識経験者7名により構成し、基本構想の素案に関し、専門的立場からの意見聴取を行った。

- ・開催回数 2回

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
7月2日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度実績報告について ・平成27年度自主事業計画について ・利用者調整会議開催状況について ・市の公共施設予約システムについて
10月8日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各会館の利用者懇談会での要望・質問について ・市の公共施設予約システムについて
3月12日（土）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度自主事業等経過報告について ・平成28年度自主事業計画（案）について ・利用者懇談会全体会要望質問について ・栃木市文化会館条例施行規則改正について

(2) 栃木文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数 (人)
鑑賞事業 ファミリーコンサート 「音符とあそぼう」	4月19日（日） 午後2時00分開演 会場：大ホール	一般：1,000円 高校生以下：500円	420
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	7月12日（日） 午前10時00分開演 会場：小ホール	無料	82

鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「嵐を呼ぶ男」	6月6日（土） 第一部：午前10時00分上映 第二部：午後2時30分上映 会場：小ホール	500円	133
鑑賞事業 アートビリティ もうひとつの美術館	12月18日（金）～23日（水祝） 午前10時00分～午後5時00分 会場：展示室	無料	123
鑑賞事業 三遊亭歌橋 独演会	6月14日（日） 午後2時00分開演 会場：小ホール	2,000円	136
鑑賞事業 しまじろうコンサート 「しまじろうとロボットのくに」	2月14日（日） 第一部：午後1時00分開演 第二部：午後4時00分開演 会場：大ホール	1,960円	2,232
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	1月30日（土） 午前10時00分開演 会場：大ホール	無料	45
鑑賞事業 kiroroコンサートツアー2016 【冬】	1月24日（日） 午後5時00分開演 会場：大ホール	5,800円	1,049
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	11月26日（木） 午後2時15分開演 会場：栃木文化会館 大ホール 「語りと琴・尺八による かたことコンサート」（栃木南中学校）	無料	304
	12月3日（木） 午後1時30分開演 会場：吹上中学校 体育館 「渡辺美輪子（サクソ） & 荒井庸子（ピアノ）」	無料	289
	12月10日（木） 午後1時35分開演 会場：寺尾中学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『音楽の贈り物』」	無料	64

	12月11日(金) 午前10時25分開演 会場：東陽中学校 体育館 「さかはし矢波(フルート)」	無料	603
	12月17日(木) 午後1時35分開演 会場：栃木東中学校 体育館 「渡辺美輪子(サクソ) & 荒井庸子(ピアノ)」	無料	295
	12月18日(金) 午後1時50分開演 会場：皆川中学校 体育館 「馬場千井寿&平野雅寿草 (琴)」	無料	101
	2月26日(金) 午後1時25分開演 会場：栃木西中学校 体育館 「佐藤一美(オカリナ) & 前 田佳代(ピアノ) & 小針寛史 (パーカッション)」	無料	468
市民参加型 ホールたんけんツアー	8月8日(土) 午後1時00分～ 会場：ホール	無料	4

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	大ホール	小ホール	展示室 (屋外展示場)	大会議室	会議室	和室	第一練習室	第二練習室	合計
4	4,681	1,689	2,233	1,036	316	203	514	60	10,732
5	5,664	2,516	2,244	1,178	457	178	538	146	12,921
6	6,607	1,717	2,166	1,054	403	168	568	146	12,829
7	7,592	3,042	1,821	851	360	223	568	94	14,551
8	3,070	1,246	1,150	1,235	337	192	530	140	7,900
9	6,345	4,321	3,801	1,397	468	144	570	286	17,332
10	8,597	3,327	2,867	2,468	658	1,182	1,165	696	20,960
11	13,600	6,122	2,393	2,235	464	798	1,220	564	27,396
12	5,255	2,380	1,098	1,031	269	471	513	322	11,339
1	5,321	1,477	1,779	798	179	168	305	88	10,115
2	8,103	3,292	2,400	909	347	460	627	268	16,406
3	8,504	2,224	2,250	1,495	577	737	670	452	16,909
合計	83,339	33,353	26,202	15,687	4,835	4,924	7,788	3,262	179,390

月平均	6,945	2,779	2,184	1,307	403	410	649	272	14,949
-----	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-----	-----	--------

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	7月5日（日） 午前10時00分開演 会場：ホール	無料	202
鑑賞事業 ビバ！！パーカッション	8月23日（日） 第一部：午前11時00分開演 第二部：午後2時00分開演 会場：ホール	中学生以上1,500円 3歳～小学生：500円	661
地域振興次世代事業 栃木ゆかりのアーティストシリーズ 前田みねりヴァイオリン・リサイタル	2月21日（日） 午後2時00分開演 会場：ホール	1,000円	380
創造事業 とちぎミュージカル・ワークショップ はじめてのステップ！	8月29日（土）、9月26日（土） 午後1時30分開演 会場：ホール	無料	14
鑑賞事業 オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「銀のロバ」	10月10日（土） 午後3時00分開演 会場：ホール	中学生以上：2,000円 5歳～小学生：1,000円	165
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	12月3日（木） 午後2時35分開演 会場：大平南中学校 体育館 「語りと琴・尺八による かたことコンサート」	無料	490
	12月11日（金） 午後2時00分開演 会場：大平中学校 体育館 「さかはし矢波（フルート）」	無料	342
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	3月13日（日） 午後2時00分開演 会場：ロビー	無料	64

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	967	307	8	1,282
5	1,622	328	100	2,050
6	1,713	276	95	2,084
7	3,325	261	-	3,586
8	2,539	168	-	2,707

9	4,863	252	-	5,115
10	4,551	612	156	5,319
11	1,932	261	30	2,223
12	4,038	404	150	4,592
1	1,599	276	50	1,925
2	1,977	294	20	2,291
3	2,285	209	139	2,633
合計	31,411	3,648	748	35,807
月平均	2,618	304	62	2,984

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	7月25日(土)、26日(日) 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	74
鑑賞事業 水森かおり ふれあいコンサート	12月13日(日) 午後3時00分開演 会場：ホール	5,500円	884
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「あん」	3月19日(土) 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	380
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	7月10日(金) 午後2時10分開演 会場：藤岡第二中学校 音楽室 「前田みねり(ヴァイオリン) & 高 際悦子(ピアノ)」	無料	66
	2月10日(水) 午後2時10分開演 会場：岩舟文化会館 ホール 岩舟中学校 「MCFオーケストラとちぎ「音楽 の贈り物」」	無料	136
	2月26日(金) 午後2時00分開演 会場：藤岡文化会館 ホール 藤岡第一中学校 「アートステージ どんぐりら ダンス	無料	325

	&ドラマリーディング『ロミオとジュリエット』」		
市民参加型 ピアノ開放デー	2月27日（土）、28日（日） 両日共に午前10時00分開演 会場：ホール	無料	54

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	42	-	-	-	42
5	1,267	-	-	21	1,288
6	1,118	-	-	-	1,118
7	1,633	26	200	310	2,169
8	-	1,837	-	-	1,837
9	1,018	8	28	28	1,082
10	1,499	1,226	-	10	2,735
11	3,256	963	-	36	4,255
12	3,782	409	60	20	4,271
1	666	134	-	-	800
2	2,755	-	-	-	2,755
3	640	90	-	-	730
合計	17,676	4,693	288	425	23,082
月平均	1,473	391	24	35	1,924

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	6月20日（土）、21日（日） 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	30
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「シュガーラッシュ」	8月23日（日） 午前10時00分上映 会場：ホール	無料	170
創造事業 とちぎミュージカル・ワークショップ はじめてのステップ！	8月30日（日）、10月3日（土） 午後1時30分開演 会場：リハーサル室	無料	14
鑑賞事業 ともしび 出前うたごえコンサートin都賀	3月6日（日） 午後2時00分開演 会場：ホール	一般：1,000円 高校生以下：500円 65歳以上・障がい者： 800円	248

地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	11月10日（火） 午後1時30分開演 会場：都賀文化会館 ホール 都賀中学校 「佐藤一美（オカリナ）&前田佳代（ピアノ）&小針寛史（パーカッション）」	無料	360
	12月24日（木） 午後1時35分開演 会場：西方中学校 体育館 「M C Fオーケストラとちぎ『リエール』」	無料	189

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	736	60	128	34	958
5	2,004	25	92	152	2,273
6	860	10	80	16	966
7	2,339	40	200	177	2,756
8	1,346	50	143	233	1,772
9	2,659	20	90	170	2,939
10	3,801	105	240	752	4,898
11	3,070	263	457	877	4,667
12	2,155	150	148	167	2,620
1	1,087	71	150	133	1,441
2	690	20	109	-	819
3	493	10	139	6	648
合計	21,240	824	1,976	2,717	26,757
月平均	1,770	69	165	226	2,230

3 文化財保護関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
7月2日（木）	現地（光明寺）	指定に係る事前調査
7月16日（木）	市役所201会議室	市指定文化財の諮問に係る審議 （高平寺本堂、木造薬師如来立像） 現地調査（高平寺、光明寺）
8月12日（水）	現地（長谷川家）	資料実見調査
1月22日（金）	市役所301会議室	市指定文化財の答申に係る審議 （高平寺本堂、木造薬師如来立像）

		市指定文化財の諮問に係る審議 (長福寺薬師如来立像)
2月20日(土)	茨城県立歴史館	徳川斉昭墨書関連資料調査
3月29日(火)	現地(長福寺)	指定に係る事前調査

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財照会、問い合わせ

- ・照会件数 1,160件
- ・発掘届け出件数 127件(92条関係 3件、93条関係 120件、94条関係 4件)
- ・現地立会件数 73件
- ・確認調査 14件

イ 指定文化財

- ・高平寺本堂(客殿) 1棟
附 宮殿1基、客殿棟札1枚、宮殿置札1枚 指定日 3月4日
- ・木造薬師如来立像 1軀 指定日 3月4日

ウ 下野七廻り鏡塚古墳出土品保存処理(平成27年度で終了)

- ・木装太刀2点、竹櫛2点、毛織物一式、鞆(ゆぎ)一式の保存処理

エ おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」畳張替工事

オ 岡田家所蔵岡田嘉右衛門文書の翻刻

- ・『栃木の在村記録幕末維新期の胎動と展開』第3巻翻刻完成

カ 県指定文化財「古久磯提灯店見世蔵」修繕工事

- ・2階屋根落下防止ネット張り工事、屋根瓦修理

キ 栃木市県指定有形文化財修理費補助

- ・宗教法人 高勝寺
- ・県指定文化財看板の設置 県庁堀附漕渠

ク 市指定有形文化財修理費補助(関東・東北豪雨による災害)

- ・太平山神社本殿、拝殿、星野宮神社 3件

ケ 小野寺北小学校旧校舎の保存方針についての地元説明会

(3) 文化財資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印(推定)、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型ほか槍^{やり}鉋^{がんな}等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 254日
- ・入館者数 1,669人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 307日
- ・入館者数 4,874人

ウ 古久磯提灯店見世蔵

県指定文化財の江戸末期の見世蔵を無料開放し、内部に提燈店関連資料を展示し、

あわせて「とちぎ歌麿館」としても活用している。

エ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 306日
- ・入館者数 4,580人

オ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村などの資料を展示している。

- ・開館日数 304日
- ・入館者数 1,677人
- ・調査・回答件数 212件
- ・団体案内 11件
- ・資料貸与 3件
- ・資料受入 2件

田村彰家文書目録作成を実施した。

カ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物などを展示している。管理については指定管理者制度を導入しており、平成27年度から平成31年度まで新たに5年の契約を交わした。

- ・開館日数 303日
- ・入館者数 9,595人（内、有料入館者 6,890人）

事業名	実施日
恒水会「紫陽花」絵手紙展	4月17日（金）～4月19日（日）
端午の節句飾り	4月21日（火）～5月31日（日）
県民の日イベント（無料開放）	6月13日（土）～6月15日（月）
夏休み「自然の中でのものづくり」と歴史体験研修会（栃木市教育委員会後援事業）	8月6日（木）
「おおひらぶどうまつり2015」協賛出張体験「藍のタタキ染め」	8月29日（土）
重陽の節句と中秋の名月飾り	9月4日（金）～10月4日（日）
おおひら竹絵愛好会作品展	9月10日（木）～9月13日（日）
紅葉茶会と民話の会	11月14日（土）
資料館イルミネーションとクリスマスクラフト（光と音のページェント同時開催）	11月27日（金）～12月25日（金）
昭和の道具展	1月15日（金）～1月31日（日）
戸長屋敷のひなまつり「雛人形と吊るし飾り」	2月10日（水）～3月31日（木）
第4回ふるさと発見講座「古墳時代のふるさと探	3月12日（土）

訪」	
石川常四郎コレクション展示	5月 1日(金)～5月31日(日) 6月13日(土)～6月15日(月) 7月 1日(水)～7月31日(金) 9月 1日(火)～9月30日(水) 11月 1日(日)～11月29日(日) 1月 5日(火)～1月31日(日) 3月 1日(火)～3月31日(木)

・おおひら歴史民俗資料館内トイレ復旧・改修工事

地震による不具合の復旧工事に併せ男子トイレ洋式化を実施した。

(4) 第16回下野国庁まつり

下野国庁跡及び農村広場を会場に「下野国庁まつり」を開催し、下野国庁跡の周知及び伝統的な郷土芸能の演舞による地域文化の伝承と振興を図り、併せて特産物の販売等を実施した。

また、國學院大學栃木短期大学の酒寄雅志教授を招き、下野国庁に関連した講演会「下野国府とその時代」を開催し、ミニFM局からの中継も行った。

- ・開催日 3月13日(日)
- ・まつり来場者数 約1,500人

(5) 石器づくり体験教室

岩宿博物館の館長を招き、石器づくりの体験教室を実施した。

- ・実施日 10月24日(土)
- ・実施場所 星野遺跡憩の森(星野町)
- ・参加者数 20人

(6) その他

- ・文化財等の調査、保護、活用等
大枡塚古墳、赤麻古墳、西方城址、下野国庁跡、星野憩いの森、地層たんけん館、荒宿遺跡等の草刈り
- ・郷土資料の収集等
横綱栃木山化粧まわしの寄贈受入れ及び展示

美術館担当

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア 開館期間 4月15日(水)～3月27日(日)

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数 (日)	観覧者数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一 般	共通券	割引等	小中学生	招 待	減免等
春の特別企画展 中原淳一展 4月15日～6月28日	67	6,738	2,791	900	646	288	813	1,300
収蔵品展 現代水滴展 7月11日～9月23日	63	2,147	905	541	112	278	217	94
秋の特別企画展 喜多川歌麿展 10月3日～11月29日	50	3,681	1,614	664	325	166	690	222
収蔵品展 ヴォカルト・ダ・ヴィンチの素描 12月8日～1月24日	35	1,175	604	130	84	73	155	129
企画展 没後70年 栃木に生きる清水登之 2月9日～3月27日	41	2,293	1,017	232	161	142	621	120
合計	256	16,034	6,931	2,467	1,328	947	2,496	1,865

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一 般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	14	1,019	569	99	161	6	135	49
5	28	2,635	1,302	533	225	143	313	119
6	25	3,084	920	268	260	139	365	1,132
7	18	486	227	106	25	48	52	28
8	24	875	355	196	46	180	68	30
9	21	786	323	239	41	50	97	36
10	22	1,647	693	325	141	134	234	120
11	28	2,034	921	339	184	32	456	102
12	17	422	193	72	38	15	42	62
1	18	753	411	58	46	58	113	67
2	17	1,057	483	104	80	108	232	50
3	24	1,236	534	128	81	34	389	70
合計	256	16,034	6,931	2,467	1,328	947	2,496	1,865

エ 講演会等

(ア) 中原淳一のメッセージ

- ・実施日 5月16日(土)
- ・場 所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール

- ・講師 中原利加子氏（ひまわりや代表、本展監修・協力者）
- ・聴講者数 36人

(イ) 現代水滴 小さな旅—美術館で巡るやきものの産地

- ・実施日 7月25日（土）
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 諸山正則氏（東京国立近代美術館主任研究員）
- ・聴講者数 26人

(ウ) 歌麿の生きた時代—宝暦～文化期の江戸文化

- ・実施日 10月18日（日）
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 小沢詠美子氏（成城大学民俗学研究所研究員）
- ・聴講者数 48人

(エ) 清水登之を知る

- ・実施日 3月12日（土）
- ・場所 小山高専サテライト・キャンパススタジオ I
- ・講師 清水登之顕彰会、栃木語り部の会
- ・聴講者数 30人

(オ) 清水登之について—清水登之日記勉強会による

- ・実施日 3月20日（日）
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・パネラー 伊藤佳之氏（福沢一郎記念館（世田谷）学芸員）
小此木美代子氏（大川美術館学芸員）
春原史寛氏（群馬大学教育学部准教授）
杉村浩哉氏（栃木県立美術館特別研究員）
- ・司会 江田全男氏（清水登之顕彰会）
河野エリ（とちぎ蔵の街美術館学芸員）
- ・聴講者数 50人

オ ワークショップ

(ア) 浮世絵の摺りの技法で、ブックカバーをつくろう！

- ・実施日 10月25日（日）
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 高橋由貴子氏
（東京 高橋工房代表、東京伝統木版画工芸協同組合理事長）
- ・参加者 17人

(イ) レオナルド・ダ・ヴィンチの時代にタイムスリップ！

「フレスコ画でネームプレートをつくろう」

- ・実施日 1月6日（水）
- ・場所 市役所 1階市民スペース
- ・講師 福島恆久氏（日本画家）
- ・参加者 11人

(ウ) 青木世一の立体絵画教室、みえないものが見えてくる

- ・実施日 3月5日(土)
- ・場所 市役所 1階市民スペース
- ・講師 青木世一氏(造形作家)
- ・参加者 18人

カ トワイライト・ミュージアムコンサート

「清水登之のパリ時代」

- ・日時 3月12日(土)
- ・会場 とちぎ蔵の街美術館
- ・出演 Kimie (Vocal/シャンソン歌手)
Peter (Piano&Accordion)
- ・入場者数 41人

(2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に図るため運営協議会を開催した。

開催日	内容
8月21日(金)	平成27年度展覧会等実施報告、平成28年度の展覧会について
3月18日(金)	平成27年度展覧会等実施報告、平成28年度の展覧会について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料評価委員会

美術作品購入及び寄附の受け入れにあたっての評価委員会を開催した。

ア 第1回

- ・開催日 9月25日(金)
- ・場所 榑高崎倉庫(群馬県高崎市)
- ・内容
寄附作品

清水登之「愛宕神社」
斎藤文石「竹盆」、「花藍」
青木世一「TEST. No.5」

イ 第2回

- ・開催日 3月10日(木)
- ・場所 市役所 401会議室
- ・内容

寄附作品

清水登之「シアトル市ハーボアー島にて」
「セーヌ河ソルフェリーノ橋とオルレアン停車場」
松本哲男「浄韻」
飯塚琅玕斎「萬々歳」

購入作品

喜多川歌麿「手洗い図」
清水登之「題名不詳」南方風景

2 喜多川歌麿関係

(1) 「深川の雪」高精細複製画の製作と完成披露及び記念講演会の開催

「深川の雪」を所蔵する岡田美術館（箱根町）の許諾を得て、「深川の雪」高精細複製画を製作し、市制5周年記念式典第2部において完成披露を行った。また、本複製画の製作にご尽力をいただいた岡田美術館副館長の寺元晴一郎氏を講師に、「深川の雪」の魅力について講演会を開催した。

- ・実施日 11月13日（金）
- ・場所 栃木文化会館 大ホール
- ・内容 完成披露 「深川の雪」高精細複製画完成披露
（「品川の月」、「吉原の花」高精細複製画も併せて展示）
講演会 演題 「喜多川歌麿『深川の雪』」
講師 寺元晴一郎氏（岡田美術館副館長）

(2) 「雪」・「月」・「花」複製画展示

「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」高精細複製画3点を揃って市役所4階に展示、公開した。

- ・公開期間
11月14日（土）～3月27日（日）
※土・日・祝日も公開（年末年始を除く）
- ・土・日・祝日公開日数 41日間
- ・土・日・祝日総観覧者数 3,893人

(3) とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・総観覧者数 15,360人（311日間開館）
- ・展示内容 「品川の月」「吉原の花」高精細複製画、「女達磨図」複製画、歌麿と栃木の狂歌資料、古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

(4) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木市の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街中のにぎわいの創出を目的として、市民団体を中心とした実行委員会を組織し、講演会や歌麿道中のほか、関連イベントを開催した。

- ・実施期間 10月31日（土）～11月15日（日）
- ・場所 とちぎ蔵の街大通りを中心としたまちなか周辺
- ・参加人数 約16,000人

第6節 伝建推進室

〔総括概要〕

蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、伝統的建造物の修理を行うとともに、建築物等の許可制度により歴史的なまちづくりを行った。

栃木町地区については、引き続き指定のための検討を行った。

伝建推進担当

1 伝統的建造物群保存事業に関すること

(1) 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

伝建地区内の保存事業を計画的に進めるため、栃木市伝統的建造物群保存地区保存条例第3条の規定に基づき定めた栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更を行った。

告示日	変更概要
7月 2日(木)	(1) 保存地区の活性化に関する記述の追加及び文言の必要な修正 (2) 伝統的建造物（建築物）の特定物件に蔵1棟を追加
9月25日(金)	(1) 伝統的建造物（建築物）の特定物件に主屋2棟、蔵10棟を追加 (2) 伝統的建造物（工作物）の特定物件に門1基、板塀1式を追加

(2) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理に対して補助金を支出し、所有者への支援を行った。

・2件 17,015,000円

(3) 伝統的技術継承事業補助金について

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

・事業主体 栃木蔵の街職人塾

・補助率 1/2

・補助金額 100,000円

(4) 嘉右衛門町地区における現状変更行為許可申請の状況について

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

・現状変更行為許可申請数 21 件

・許可件数 21 件

・不許可件数 - 件

(5) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会について

栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場 所	内 容
9月8日(火)	栃木市役所401会議室	審議事項 (1) 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について【特定物件の追加】 (2) その他

(6) 嘉右衛門町伝建地区地域住民等による可搬ポンプを用いた放水訓練について

小山工業高等専門学校が中心となり3か年に亘り取り組んだJSTプロジェクト(伝統的建造物群保存地区における総合防災事業の開発)の一環として、嘉右衛門町伝建地区地域住民等を対象に可搬ポンプを用いた放水訓練を実施した。

実施日	場 所	目 的
5月31日(日)	栃木第三小学校 グラウンド	・地域住民の方々の可搬ポンプ使用訓練 ・初期消火活動を行った場合の実情や課題の把握 ・総合防災事業の開発のためのデータ集積

(7) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区町並み保存・活用推進事業について

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の町並み保存及び建造物等の活用推進のため、市、小山工業高等専門学校、技術者等が協議した結果、行政並びに地域住民が担う役割の補完をする、地域に根差したNPO法人の設立を目指すことで一致し、法人設立に向けた協議を実施した。

実施日	場 所	内 容
6月10日(水)	小山高専サテライトキャンパス	嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の町並み保存及び建造物等の活用の推進について
7月 2日(木)	小山高専サテライトキャンパス	NPO法人の設立について
8月 5日(水)	小山高専サテライトキャンパス	NPO法人の設立について
9月 4日(金)	栃木市市民活動推進センター	NPO法人の設立について
10月 8日(木)	栃木市市民活動推進センター	NPO法人の設立について
11月 2日(月)	栃木市市民活動推進センター	NPO法人の設立について
11月25日(水) ～26日(木)	福岡県八女市	先進地視察研修 八女福島伝建地区及び八女黒木伝建地区
12月 9日(水)	嘉右衛門町伝建地区 区田中家	NPO法人の設立について
1月13日(水)	小山高専サテライトキャンパス	NPO法人の設立について

(8) 全国伝統的建造物群保存地区協議会について

平成25年度から全国伝統的建造物群保存地区協議会へ参加し、全国の伝建地区を有する自治体との連携を図り、総会や研修会において共通の課題などの対策を検討した。

実施日	場 所	内 容
5月20日(水) ～22日(金)	長野県東御市	・総会 ・担当者研修会 ・海野宿重伝建地区視察研修

(9) 全国伝統的建造物群保存地区協議会関東甲信越静岡ブロック会議の開催について

全国伝統的建造物群保存地区協議会関東甲信越静岡ブロックの平成27年度ブロック会議及び担当者研修会を約40名出席の下、栃木市において開催した。

実施日	場 所	内 容
10月22日(木) ～23日(金)	栃木市役所正庁 栃木市嘉右衛門町伝建地区	・関東甲信越静岡ブロック会議 ・担当者研修会 ・子ども学芸員の説明による嘉右衛門町重伝建地区視察研修

第7節 大平教育支所

〔総括概要〕

大平教育支所の主な分掌事務は、生涯学習の振興、公民館の管理運営、社会教育団体の助言指導、芸術文化団体の育成支援、生涯スポーツの普及振興、社会体育施設の管理運営、学校体育施設の開放である。

学校教育に関する分掌事務は、教育行政に関する相談、奨学資金及び入学資金申請の受付、児童生徒の転出入の受付、就学援助の受付である。

大平公民館チームにおいては、個人や仲間と楽しく学びながら自分の考え方や生き方を変えるきっかけをつかむことを支援するため、様々な学習機会を提供した。

また、子どもたちが地域における学習に積極的に参加し、のびのびと個性にあふれ、豊かな心を育むことができるよう努めた。

さらに、地域の教育力向上のために、学校・家庭・地域の連携強化を図りながらふれあいの学習を推進するとともに、青少年リーダーの計画的な養成や青少年への体験活動機会の提供を行いながら、青少年の健全育成に努めた。

スポーツ振興チームにおいては、社会体育施設の改修・修繕を行い、利用者の安全確保に努めるとともに、地区体育協会の協力を得てスポーツ教室や大平地区体育祭を開催し、市民ひとり1スポーツの推進を図るとともに生涯スポーツの普及に努めた。

芸術文化団体の育成支援については、大平文化協会等の団体と協力のもと、地域の伝統文化の継承に努めるとともに、文化祭やふれあいコンサート等を開催し、芸術・文化活動の推進を図った。

生涯学習担当

1 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアを活用することにより、地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため地域教育協議会を開催した。

- ・大平地域教育協議会 2回
- ・地域コーディネーター打合せ会 1回

2 成人教育関係

(1) 成人式関係

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月18日(火)	大平公民館	第1回 成人式実行委員会	6
9月19日(土)	大平公民館	第2回 成人式実行委員会	6

10月30日（金）	大平公民館	第3回 成人式実行委員会	8
12月18日（金）	大平公民館	第4回 成人式実行委員会	5
1月 9日（土）	大平文化会館	成人式リハーサル	10
1月10日（日）	大平文化会館	平成28年成人式	218

(2) 公民館講座

事業名	場 所	延べ 参加者(人)	講師(敬称略)	回数(回)
美文字講座	大平公民館	37	金内千賀子	3
パン教室	大平公民館	77	岡 俊恵	5
響け心のハーモニー！Ⅲ・Ⅳ	大平文化会館	232	細谷由美子	7
友遊しよう！ マジック教室	大平公民館	41	外塚 一樹	3
端切れの復活（パッチワーク）	大平公民館	134	鈴木 重子	5
健康うるおいライフ	東地区公民館	130	柴田 健一ほか	6
足利尊氏のふるさとを知ろう！	大平公民館ほか	56	足利市教育委員会職員	2
水戸徳川家と光圀・斉昭・慶喜公の素顔！	大平公民館ほか	57	茨城県立歴史館職員	2
ゆっくりリズムで楽しく動く体操	大平公民館	65	高田 英子	4
ナイスリズムを感じて！ジャズダンス	大平公民館	31	清水 圭瑞	5
美しい文字を財産に！実用筆ペン講座	大平公民館	89	金内 千香子	5
ケーキを作りましょう！ケーキ教室	大平公民館	59	岡 俊恵	5
芸術の秋！手作り雑貨に囲まれて	大平公民館	32	森 政美	3
自分で作った帽子を被ってみよう	大平公民館	53	外塚 裕子	4
気軽に美しくフラダンス	大平公民館	76	陣野 紀美子	5
芸術に触れる！みつをと富弘の詩の鑑賞	相田みつを美術館ほか	60		2
潤いライフ 生活にうるおいを！	西地区公民館	74	内山 功ほか	5
脳すっきり体操	大平公民館	76	倉持 雅代	4

3 社会教育関係団体育成

子ども会育成会・女性会等の育成各団体の事業計画から実施について助言、援助を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

4 青少年教育関係

(1) リーダー研修の実施

同じ地域に住んでいる高校生及び中学生が、その地域を活動の場として有益な奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダーを養成するための研修会を実施した。

- ・実施期間 7月31日（金）～8月1日（土）
- ・場 所 とちぎ海浜自然の家
- ・参加者 42人

(2) 冒険遊び場（ねずみもちパーク）の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日	事業名	参加者(人)
5月 9日（土）	ベーゴマ大会 わりばし鉄砲 ピザ作り	25
5月23日（土）	遊ぼうパンとキーマカレー作り サツマイモと野菜の苗を植えよう！	21
6月13日（土）	ラベンダースティック作り 飯ごうごはんでおにぎり作り等	41
7月11日（土）	ウォータースライダー ミニプール カレーライス作り等	48
7月25日（土）	ウォータースライダー ミニプール ジャンボシヤボン玉 そうめん等	31
8月 8日（土）	冒険遊び場10周年記念事業イベント ウォータースライダー ミニプール たき火 工作 カレーライス作り	250
8月22日（土）	【ねずパ夏祭り】ウォータースライダー 流しそうめん かき氷 カレーライス作り	180
9月 1日（火）	情報誌「ねずパ通信」300部発行	
9月12日（土）	手作りおにぎり ラストウォータースライダー	21
9月26日（土）	はじめての月見団子作り（みたらし・きなこ・あんこ）	25
10月10日（土）	親子でクッキング（ホットケーキ・焼きそば等）	39
10月24日（土）	キャベツとさんまの丸焼き等	33
11月14日（土）	落ち葉をはいて、焼き芋大会	23
11月21日（土）	産業祭に参加 割り箸鉄砲で的あて バルーンアート教室	55
12月12日（土）	ねずパのクリスマス会 ねずパクリスマスかざりつけとピザ作り 火おこし、さつま芋掘り	30
1月 9日（土）	お正月遊び たこあげ、カルタ バドミントン 火おこし等	35
2月13日（土）	リアカー遊びをするよ！ ターザンロープ 火おこし 段ボールお絵かき等	20
2月27日（土）	外遊びをしよう！おにごっこ サッカーボール遊び みんなでうどんづくり	25
3月26日（土）	【春休みイベント】ひみつ基地づくり	60

(3) 大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間52回、延べ134人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、おおひら桜まつり、なつこい等において特別補導活動を実施した。

(4) 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平子ども

会育成会連絡協議会と連携し、冒険遊び場（ねずみもちパーク）10周年記念事業を開催し、青少年健全育成に努めた。

ア 朝のあいさつ運動

- ・実施期間 7月7日（火）
- ・場 所 大平西小学校 大平中央小学校
- ・参加者 25人
- ・実施期間 11月26日（木）
- ・場 所 大平南小学校 大平東小学校
- ・参加者 21人

イ 冒険遊び場（ねずみもちパーク）10周年記念事業

- ・事業内容 記念講演会
講師 日本冒険遊び場づくり協会理事 嶋村 仁志 氏
演題 冒険遊び場とは
- ・実施時期 8月8日（土）
- ・場 所 大平公民館冒険遊び場
大平文化会館
- ・参加者 250人

5 公民館関係

公民館別使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
大平公民館	1,395	27,144	433,250
大平西地区公民館	353	2,974	126,700
大平南地区公民館	272	2,795	119,300
大平東地区公民館	172	1,788	139,000
計	2,192	34,701	818,250

6 スポーツ振興関係

(1) 社会体育施設

ア 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造（平成元年増築）
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

イ 利用状況

(単位:人)

施設名 月	大平体育館	大平南体育館	大平武道館	野球場 大平運動公園	多目的運動広 場	大平運動公園 第2多目的運 動広場	大平運動公園 テニスコート	合計
4月	1,160	1,661	628	365	735	2,700	2,541	9,790
5月	888	1,870	674	539	475	2,275	2,433	9,154
6月	924	1,829	730	191	1,153	2,150	3,705	10,682
7月	1,125	1,706	741	12,080	12,718	13,420	2,257	44,047
8月	894	1,852	543	343	894	1,920	2,737	9,183
9月	949	1,830	380	343	606	1,410	3,474	8,992
10月	880	1,928	352	345	1,113	4,730	2,962	12,310
11月	870	2,045	334	8,140	8,565	10,426	2,997	33,377
12月	909	890	330	100	283	1,400	3,352	7,264
1月	870	371	420	118	283	1,406	2,388	5,856
2月	897	617	333	232	343	2,870	3,085	8,377
3月	915	738	355	348	283	1,400	2,628	6,667
合計	11,281	17,337	5,820	23,144	27,451	46,107	34,559	165,699
平均	940	1,445	485	1,929	2,288	3,842	2,880	13,808

(2) 学校開放施設関係

ア 利用状況

(単位:人)

学校名 月	大平東小	大平南小	大平西小	大平中央小	大平中	大平南中	合計
4月	390	253	877	543	396	333	2,792
5月	702	492	1,109	852	-	618	3,773
6月	570	327	911	639	-	658	3,105
7月	665	347	1,014	886	-	576	3,488
8月	540	348	1,841	853	-	572	4,154
9月	579	521	726	898	-	550	3,274
10月	531	456	916	539	133	491	3,066
11月	449	358	986	611	378	337	3,119
12月	414	384	1,138	536	274	278	3,024
1月	436	330	791	515	354	205	2,631
2月	400	363	762	421	354	357	2,657
3月	297	-	686	369	289	357	1,998
合計	5,973	4,179	11,757	7,662	2,178	5,332	37,081
平均	498	348	980	639	182	444	3,090

(3) 大平地区体育祭

「市民ひとり1スポーツ」の推進とともに、市民の健康の増進と体力の増強を図り、心身ともに健やかで明るい家庭を築くことを目的に開催した。

- ・実施日 10月18日（日）
- ・参加者 2,800人
- ・会場 大平運動公園 多目的運動広場
- ・競技種目 ①ザ・障害物リレー
 ②花咲け三色すみれ
 ③パスして集中！メディシンボールⅡ
 ④大平地区記録挑戦
 ⑤大平ダービー
 ⑥きゃりーぽんぽん～かさ玉入れ～
 ⑦綱引き
 ⑧○・×クイズ！
 ⑨ゲッター・ムカデⅡ
 ⑩少年少女混合リレー
 ⑪一般男女混合リレー

(4) 生涯スポーツ推進事業

ア 年間各種教室

専門部実施教室	開催曜日	会場	参加者(人)	備考
剣道教室	月・水・金・日	大平武道館	1,062	日曜日は第1・3
柔道教室	月・水・金・土	大平武道館	3,009	土曜日は第2・4
空手教室	火・木・日	大平武道館	1,836	
弓道教室	火・木・土・日	大平武道館	1,020	火・木・日曜日は昼の部、土曜日は昼・夜の部
サッカー教室	水・土・日	大平運動公園	16,800	水曜日は夜の部、土・日曜日は昼の部
ソフトテニス教室	火・木・金	大平体育館	1,530	火・木曜日は昼の部、金曜日は夜の部
卓球教室	水	大平体育館	2,040	
バドミントン教室	木・土	大平体育館	2,448	
ウエイトリフティング教室	月～土	大平運動公園	612	

イ 期間限定各種教室（寒さに負けない体力づくり）

専門部実施教室	開催日	時間	会場	参加者(人)
卓球教室	2月3日、10日、17日、24日、 3月2日、9日 各日(水)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	126
バドミントン教室	1月30日、2月6日、13日、20日、 27日、3月5日 各日(土)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	126
ソフトテニス教室	1月29日、2月5日、12日、19日、 26日、3月4日 各日(金)	午後7時30分 ～9時	大平体育館	30
テニス教室	1月31日、2月7日、14日、21日、 28日、3月6日 各日(日)	午後1時 ～3時	大平運動公園	24

(5) 大平地区体育協会事業

ア 総合大会

行 事 名	開 催 日	会 場	参加者（人）
第58回大平地区体育祭	10月18日（日）	大平運動公園	2,800
第34回大平地区マラソン大会	11月15日（日）	大平運動公園	409

7 文化振興関係

(1) 栃木市大平文化祭

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表等を開催した。

- ・実施期間 10月31日（土）～11月8日（日）（各週末の土・日曜日開催）
- ・会 場 大平公民館、大平文化会館、大平体育館ほか
- ・運 営 栃木市大平文化協会「大平文化祭実行委員会」
- ・参加者 約3,900人

(2) ふれあいコンサート

舞台鑑賞を通じて、市民文化の発展に寄与し、文化芸能団体相互の親睦融和を図る目的で「栃木フィルハーモニー交響楽団演奏会」を開催した。

- ・実施日 12月13日（日）
- ・会 場 大平文化会館
- ・運 営 栃木市大平文化協会
- ・参加者 400人

第8節 藤岡教育支所

〔総括概要〕

藤岡教育支所は2チームの体制により、地域における生涯学習の拠点として、社会教育施設である公民館及び体育館の管理運営を行い、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、教育、文化、スポーツ等の活動推進に努めた。

藤岡公民館チームでは、住民のニーズを捉えた各種講座等を開設し、市民の学習活動への意欲向上を図った。また、渡良瀬遊水地来訪者に対してのボランティア養成を目的とした「渡良瀬遊水地ボランティア養成講座・初級編」及び初級講座修了者を対象にした「中級編」を継続して実施した。さらに、学校、家庭、地域の連携を強化しながら、青少年教育に関する事業として、「あいさつ運動」を実施するとともに、「藤岡子どもネットワークだより」を創刊し、青少年教育への理解と推進に努めた。

スポーツ振興チームでは、市民向けのアンケート調査の中でウォーキングへの要望が非常に高かった結果を受け、一ノ倉沢への市民ハイキング、スポーツ推進委員の協力による渡良瀬遊水地及び三毳山でのウォーキング事業、ノルディックウォーキング事業を実施した。また、ラムサール条約登録湿地である渡良瀬遊水地のワイズユース（賢明な利用）を目的とし、渡良瀬遊水地初心者サイクリング、さらに水と親しむ体験学習として地区体育協会と共催で「ウォータースポーツ教室」を実施した。渡良瀬バルーン教室は企画したが、荒天のため中止となった。

また、公園施設の管理運営については、藤岡スポーツふれあいセンターの機能充実を図るため、引続き2階に展示スペースを設けた。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

渡良瀬遊水地ボランティア養成講座（初級編・中級編）

渡良瀬遊水地への来訪者に対応するためのガイド等のボランティア養成を目的とした、初級編全11回の連続講座と、初級講座修了者を対象にしたボランティアガイド実践講座中級編全11回を実施した。

初級編

実施日	内 容	会 場	人数（人）	回数
5月16日（土） ～2月27日（土）	渡良瀬遊水地の植物・昆虫・ 魚類・鳥類・歴史・地理等	体験活動センター わたらせ 他	延べ215	11回

中級編

実施日	内 容	会 場	人数（人）	回数
5月9日（土） ～2月20日（土）	渡良瀬遊水地のボランティ アガイド実践等	体験活動センター わたらせ 他	延べ134	11回

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアの活用により地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため、地域教育協議会を開催した。

- ・藤岡地域教育協議会 2回

3 成人教育関係

成人式（藤岡会場）

実施日	会議名等	会場	出席者数(人)
8月22日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	9
11月29日(日)	成人式実行委員会	藤岡公民館	9
1月9日(土)	成人式リハーサル	藤岡文化会館	10
1月10日(日)	平成28年栃木市成人式(藤岡会場)	藤岡文化会館	123

4 社会教育関係団体育成

(1) 子ども会育成会連絡協議会の育成

子ども会育成会活動について助言・援助を行い、自主的活動の促進、育成のための協力を行った。

- ・子ども会育成会事業「藤岡子どもフェスティバル」

実施日 12月20日(日)

場 所 藤岡公民館・藤岡文化会館

参加者 親子約200人

(2) 栃木市PTA連合会藤岡ブロック研修会

PTA活動及び子ども会育成会活動の充実を図るため、栃木市PTA連合会との共催により講演会を開催した。

実施日 12月5日(土)

内 容 子どもの心をはぐくむために

講師：丸山 隆先生

NPO 法人栃木県カウンセラー協会理事長

参加者 70人

5 公民館関係

(1) 公民館使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
藤岡公民館	1,948	36,971	339,350
藤岡地区公民館	40	323	14,000
三鴨地区公民館	133	3,345	48,000

部屋地区公民館	296	2,661	16,350
赤麻地区公民館	94	1,658	27,000
計	2,511	44,958	444,700

(2) 成人教育

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月19日(金)～ 9月4日(金)	フラメンコ講座	藤岡公民館	延べ62	6
6月27日(土)～ 8月8日(土)	エコクラフト講座	藤岡公民館	延べ87	4
8月11日(火)	社会科見学	藤岡公民館	延べ35	1
9月30日(水)～ 11月25日(水)	オカリナ講座	藤岡公民館	延べ18	5
11月21日(土)～ 12月26日(土)	男の料理講座	藤岡公民館	延べ13	2
12月8日(火)～ 1月16日(土)	手打ちそば講座	藤岡公民館	延べ20	2
9月5日(土)～ 11月7日(土)	英語で遊ぼう	藤岡公民館	延べ19	4

(3) 青少年教育関係

長期休暇を利用し、家庭教育オピニオンリーダーの会どーなつクラブとの共催により、親子スイカわり、クリスマス会等の事業を行った。

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数(回)
8月1日(土)	親子スイカわり	渡良瀬運動公園	85	1
12月6日(日)	クリスマス会	藤岡公民館	65	1

(4) 文化振興事業関係

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とし、栃木市藤岡文化祭を開催した。

また、「体験コーナー」や「みんなの美術館」のコーナーを設置し、一般参加者を募り、芸術・文化活動の裾野の広がりを期待した。

- ・実施期間 10月31日(土)・11月1日(日)・8日(日)
- ・運営 栃木市藤岡文化団体連絡協議会
- ・参加者 約1,000人

(5) その他

高齢者がより活動的に過ごし、「生きがいのある」健やかな人生を達成するために年間7回の講座を実施した。

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月19日(金)～ 1月15日(金)	わたらせ大学	藤岡公民館	延105	7

6 社会体育施設関係

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		

ア 利用状況

(単位:人)

施設名 月	運藤 岡 渡 良 瀬 園	総藤 合 体 育 館 岡	藤 岡 弓 道 場	三 鴨 ス ポ ー ツ 広 場	合 計
4月	7,142	1,846	136	66	9,190
5月	6,464	2,499	55	66	9,084
6月	5,551	2,105	78	66	7,800
7月	4,780	2,120	97	66	7,063
8月	4,266	1,471	60	66	5,863
9月	6,405	2,445	79	66	8,995
10月	6,570	5,015	106	66	11,757
11月	8,360	1,934	66	66	10,426
12月	5,820	2,072	65	66	8,023
1月	3,780	1,781	70	66	5,697
2月	4,032	1,756	69	66	5,923
3月	4,718	2,476	89	66	7,349
合計	67,888	27,520	970	792	97,170
平均	5,657	2,293	81	66	8,098

(2) 学校開放施設関係

利用状況

(単位:人)

学校名 月	藤岡小	部屋小	赤麻小	三鴨小	藤一中	藤二中	合計
4月	200	343	26	463	652	124	1,808
5月	203	534	26	809	875	124	2,571
6月	249	248	52	808	834	156	2,347
7月	191	724	26	315	965	724	2,945

8月	-	301	39	937	759	301	2,337
9月	122	141	26	677	904	141	2,011
10月	65	-	43	910	806	-	1,824
11月	1,401	683	15	806	834	683	4,422
12月	135	34	53	659	708	34	1,623
1月	50	364	82	667	874	364	2,401
2月	80	364	108	770	932	364	2,618
3月	-	368	659	659	703	368	2,757
合計	2,696	4,104	1,155	8,480	9,846	3,383	29,664
平均	225	342	96	707	821	282	2,472

(3) 生涯スポーツ推進事業

藤岡地域では、①谷中湖の自然を活用したウォータースポーツ事業、②渡良瀬遊水地や三轟山の自然を活用したウォーキング事業の2つを積極的に実施している。その他生涯スポーツ推進事業として、各種スポーツ教室等を開催した。

ア ウォータースポーツ事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
カヌー谷中湖周遊	4月19日(日) 12月27日(日)	渡良瀬遊水地谷中湖	延べ9
カヌーステップアップ教室	5月3日(日) 6月14日(日)	渡良瀬川	延べ10
藤岡小カヌー教室	6月28日(日) 7月26日(日) 8月2日(日)	藤岡小プール	延べ21
ウォータースポーツ教室	8月9日(日)	渡良瀬遊水地谷中湖	40
カヌー渡良瀬川下り	10月18日(日)	渡良瀬川	2

イ ウォーキング事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
渡良瀬遊水地ウォーキング	4月5日(日)	渡良瀬遊水地	40
一ノ倉沢市民ハイキング	5月31日(日)	一ノ倉沢	55
三轟山ウォーキング	10月25日(日)	三轟山	15
ノルディックウォーキング	1月20日、27日 各日(水)	渡良瀬運動公園	延べ9

ウ 生涯スポーツ推進事業

教室名	実施日	会場	受講者数(人)
渡良瀬遊水地初心者サイクリング	6月13日(土)、14日(日)	渡良瀬遊水地	延べ16
渡良瀬バルーン教室	10月3日(土)	渡良瀬運動公園	中止

第9節 都賀教育支所

〔総括概要〕

生涯学習担当では、生涯学習社会の実現に向けて、仲間と楽しく学びながら自分の考え方や生き方を変えるきっかけをつかむことを支援するため、様々な学習機会を提供している。

生涯学習社会の構築に向けて、住民の自主的な学習活動を支援する指導者の養成・資質向上や社会教育関係団体・サークル活動の充実を図った。

また、子育て支援の充実及び地域の教育力向上のために、学校、家庭及び地域社会の連携強化を図りながらふれあい学習を推進するとともに、青少年リーダーの計画的な養成や青少年への体験活動機会の提供を行いながら青少年の健全育成に努めた。

適応指導教室（すずかぜ教室）運営事業については、都賀及び西方地域の不登校児童生徒の学校への早期復帰を図るため、児童生徒への適応指導や支援を行うとともに保護者等との教育相談も実施した。

都賀公民館チームでは、市民のニーズに対応した講座を開設し、幅広い世代の受講者があった。また、青少年育成市民会議及び文化協会への支援も積極的に行い、青少年健全育成及び文化の振興に努めた。

スポーツ振興チームでは、社会体育施設の管理運営、地域運動広場の管理、小中学校体育施設の開放を行い、市民の健康保持増進及びスポーツの普及を図った。

さらに、第6回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバルを開催し、市民が一堂に会し、スポーツを通しての健康づくりや市民の融和と親睦を深めた。また、総合型地域スポーツクラブ“あいあいクラブ都賀”や地区体育協会が実施する事業への支援を行いスポーツの振興を図った。

スポーツ指導者の養成及び派遣については、小学校で実施している課外スポーツ活動に専門的な外部指導者を派遣し、スポーツ活動を通して児童の健全育成、競技力の向上を図った。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習市民参加型事業

都賀地域の豊かな歴史文化、自然及び特産物などの地域資源や人材を生かした生涯学習事業を展開し、地域に関わる人たちが自ら調査、研究、実践を行うことにより、地域の教育力を高めるとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。

ア 都賀満喫ウォーキングまつり

・実施日 6月7(日)

・内容 都賀地域（升塚地区）の史跡を巡りながらウォーキングを実施した。

一般コースは7.5 km程度のコースで、下新田延命地蔵尊にて、後生を願

う(死後に生まれ変わることを願う)後生車^{ごしょうくるま}を動かし、ファミリーコースでは、いちご狩体験を行った。

さらに、昼食時には、都賀公民館内で、公民館に事務局を置いている団体や、地域の企業など合わせて7団体の協力を受け、地産地消料理の試食ブースを設け、地域の活性化を図った。

- ・参加者 一般コース 52人 ファミリーコース(親子)50人 合計 102人

イ 親子クリスマスケーキづくり教室

- ・実施日 12月5日(土)
- ・内容 地元の方が講師となって、都賀特産のいちご、栃木市内の洋菓子店のスポンジケーキを使用して、地産地消を生かした親子でのケーキ作りを実施した。
- ・参加者 親子 23家族 (60人)

ウ 自然体験教室

- ・実施日 2月20日(土)
- ・内容 地元の方を講師として、身の周りの自然に対する関心を高めるため、親子を対象とした「あけびのつるを使ったかごづくり」を実施した。
- ・参加者 14人

エ 親子ピザ教室

- ・実施日 2月27日(土)
- ・内容 今年度、設立50周年記念の事業の1つとして栃木市都賀子ども会育成会連絡協議会から、大柿コミュニティセンターにピザ窯の寄贈を受けたことに伴い、ピザ窯を活用して、屋外にて親子と一緒に調理実習を実施した。
- ・参加者 27人

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会 2回

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実に図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

地域学習事業	対象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	5自治会 (650人)
自治会公民館子ども育成活動	8自治会 (350人)
地域学習講師依頼関係	7自治会 (191人)
学校支援ボランティア関係	20,279人

(3) 放課後子ども教室事業(地域ふれあい交流事業)

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施校	実施期間	実施回数(回)	内 容	参加者数(人)
合戦場小	～ 5月 13日 (水) ～ 10月 28日 (水)	12	高齢者との交流活動 (輪投げ)	486
家中小	～ 9月 30日 (水) ～ 12月 3日 (木)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・ペタンク)	212
赤津小	～ 10月 7日 (水) ～ 10月 16日 (金)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・グラウンドゴルフ)	156

3 成人教育関係

成人式（都賀会場）

実施日	会 場	会議名等	出席者数(人)
8月 14日 (金)	都賀公民館	成人式実行委員会	25
9月 12日 (土)	栃木市役所	市各実行委員会代表者会議	2
9月 13日 (日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	8
9月 27日 (日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	8
11月 22日 (日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	6
12月 10日 (木)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	4
12月 13日 (日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	6
1月 4日 (月)	都賀公民館	成人式合同クラス打合せ	2
1月 8日 (金)	都賀文化会館 (ハートホール)	成人式実行委員会 成人式リハーサル	20
1月 10日 (日)	都賀文化会館 (ハートホール)	平成 28 年栃木市成人式	88

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日	内 容	会 場	参加者数
6月 24日 (水)	親学習プログラム 「ハッピー子育て」	合戦場小学校	30 人
7月 22日 (水)	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	親子 17 家族 (40 人)
10月 6日 (火)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	赤津小学校	20 人

10月7日(水)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	家中小学校	30人
12月5日(土)	クリスマスツリーの飾りつけ作り ジャンボ絵本の読み聞かせ (親子クリスマスケーキづくりと共催)	都賀公民館	親子23家族 (60人)

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 地区女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

6 公民館関係

(1) 使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
都賀公民館	1,281	22,462	527,275

(2) 成人教育

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月13日(水) ～1月19日(火)	ふれあい大学 (高齢者教室)	都賀公民館ほか	延べ365	11回

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月13日(水) ～1月19日(火)	女性セミナー	都賀公民館ほか	延べ275	12回
5月28日(木)	女性会視察研修会	軽井沢方面 (嬬恋郷土資料館)	31	女性会主催
5月31日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 32	
6月7日(日)	都賀満喫ウォーキング協力	都賀公民館	女性会協力人数 5	
8月2日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 33	
8月8日(土)	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	女性会協力人数 33	
10月4日(日)	都賀スポーツレクリエーションフェスティバル協力	つがスポーツ公園	女性会協力人数 25	
1月16日(土)	福祉ふれあいのつどい協力	都賀文化会館	女性会協力人数 21	

(4) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び有害図書撤去活動を実施した。また、つが盆踊り大会において特別補導活動を実施した。

都賀のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然を知り自然愛護を知り自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月10日(日)	タケノコ掘体験	都賀町木地区 圃場	19	都賀町のこどもを育む会主催
5月16日(土) ～2月27日(土)	子どもふれあい 楽習教室 11回	都賀公民館ほか	延べ219	公民館事業
6月14日(日)	さつまいも苗付け 体験	都賀町家中地区 圃場	22	都賀町のこどもを育む会主催
6月20日(土)	親子ホタルナイト 体験	大柿コミュニティ センター	22	都賀町のこどもを育む会主催
7月1日(水)	ホタルナイトかご 作り	都賀公民館ほか	18	都賀町のこどもを育む会主催
7月25日(土) ～8月2日(日)	都賀子ども会 リーダー研修会	大柿コミュニティ センター	62	子ども会育成会 への委託事業
11月1日(日)	さつまいも畑手入れ	都賀町赤津地区 圃場	19	都賀町のこどもを育む会主催
11月22日(日)	さつまいも掘体験	都賀町赤津地区 圃場	19	都賀町のこどもを育む会主催
12月20日(日)	カルタ大会	西方総合文化体育館	350	子ども会育成会主催
12月24日(木)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	20	ジュニアリーダー スークラブ

(5) 都賀子ども会育成会連絡協議会「設立50周年記念式典」事業

子ども会の活動を助長すると共に育成会の自主的活動の向上と育成会相互の連絡協調を図ることを目的として昭和40年11月に設立された「都賀子ども会育成会連絡協議会」が、今年で50周年を迎え、その記念事業として、記念式典や、映画鑑賞、職業体験などを盛り込んだ「夏休みこどもフェスタ」を実施した。

- ・実施期間 8月23日(日)
- ・場 所 都賀文化会館
- ・参加者 延べ 800人

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月8日(土)	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約5,500	

7 文化振興関係

(1) 芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる

機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日	事業名	会場	来場者数(人)	備考
10月18日(日) ～11月1日(日)	作品展示 「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館 都賀公民館	体験コーナー参加者数 243	11団体参加 出展者数86人
10月18日(日)	歌謡部門発表	都賀文化会館	230	16団体参加 122人参加
10月24日(土)	都賀中学校と文化協会交流事業 「輝響祭」	都賀中学校	450	2団体参加 5人参加
10月25日(日)	音楽部門発表	都賀文化会館	600	5団体参加 小中学校4校 (有志合唱) 幼稚園2園 302人参加
10月28日(水)	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	500	4校参加 300人参加
11月1日 (日)	芸能部門発表	都賀文化会館	400	14団体参加 220人参加
11月4日(水) ～11月12日(木)	菊花展	都賀文化会館 都賀公民館	120	1団体参加 出展者数10人

8 社会体育施設関係

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06		
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園 多目的広場	平成11年	48,500.00		
つがスポーツ公園 テニスコート	平成4年	4,017.00		
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和63年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名 月	都賀市民運動場	都賀体育センター	つがスポーツ公園 多目的広場	つがスポーツ公園 テニスコート	都賀南部コミュニティセンター	木コミュニティセンター	大柿コミュニティセンター	合計
4月	2,257	1,121	284	1,156	1,775	869	380	7,842
5月	1,638	1,013	744	1,464	2,154	1,196	232	8,441
6月	2,298	968	301	1,186	2,023	966	380	8,122
7月	1,660	917	667	1,514	2,109	1,649	138	8,654
8月	2,740	1,423	5,329	925	1,799	783	412	13,411
9月	2,059	1,001	2,814	2,032	1,580	1,703	37	11,226
10月	1,934	1,903	7,264	1,256	2,249	1,386	10	16,002
11月	2,194	1,031	1,217	1,145	1,453	969	26	8,035
12月	1,694	1,298	270	911	1,597	1,162	394	7,326
1月	2,130	1,079	110	749	1,857	1,337	380	7,642
2月	2,530	956	312	1,533	1,454	483	255	7,523
3月	1,975	1,418	529	1,647	1,051	1,517	78	8,215
合計	25,109	14,128	19,841	15,518	21,101	14,020	2,722	112,439
平均	2,092	1,177	1,653	1,293	1,758	1,168	227	9,370

9 学校開放施設関係

利用状況

(単位：人)

学校名 月	合戦場小	家中小	赤津小	都賀中	合計
4月	720	160	363	708	1,951
5月	1,436	200	394	769	2,799
6月	666	440	706	885	2,697
7月	2,628	28	621	962	4,239
8月	1,464	240	1,045	660	3,409
9月	919	125	160	587	1,791
10月	1,815	160	867	487	3,329
11月	1,236	610	637	736	3,219
12月	1,176	250	520	817	2,763
1月	667	544	760	929	2,900
2月	482	575	270	322	1,649
3月	494	90	622	816	2,022
合計	13,703	3,422	6,965	8,678	32,768
平均	1,142	285	580	723	2,731

10 第6回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル

新種目を加え全自治会が参加し、スポーツを通して健康づくり、地域全体の融和と親睦を深め健康で明るい住みよい地域づくりに寄与しその連帯感を養うことを目的に実施した。

- ・実施日 10月4日（日）
- ・会場 つがスポーツ公園
- ・競技種目
 - ①ぶっ玉げた！！
 - ②10時のおやつ
 - ③綱引き
 - ④ハコ、はこべ～る？
 - ⑤縄跳び競争
 - ⑥子ども綱引
 - ⑦今昔玉手カゴ
 - ⑧大玉RUNNER（予選）
 - ⑨大玉RUNNER（決勝）
- ・体験種目
 - ①ターゲットバードゴルフ
 - ②テニス
 - ③グラウンドゴルフ
- ・参加人数 2,566人（延べ人数）

11 生涯スポーツ推進事業

(1) 年間各種教室

専門部実施教室	開催日	会場	備考
剣道教室	水・土	都賀中学校 清心館	毎週実施
空手教室	月・木	木コミュニティセンター	毎週実施
健康ダイエット教室	土	木コミュニティセンター	毎週実施

(2) 親子スポーツ教室

実施教室	開催日	会場	備考
親子スキー教室	1月5日（火）	ハンターマウンテンスキー場	

(3) 総合型地域スポーツクラブ主催教室

実施教室	開催日	時間	会場
カヌー体験教室	4月～7月の土・日	午前10時～午後2時	つがの里
ジュニアバスケット教室	毎週火曜日	午後5時30分～7時	都賀南部コミュニティセンター
ダイエット教室	毎週土曜日	午後7時30分～8時45分	木コミュニティセンター

第10節 西方教育支所

〔総括概要〕

西方教育支所生涯学習担当は、2 チーム体制により、ふるさとの風土で育む人づくり・まちづくりを目指し、各種事務事業を実施した。

西方公民館チームにおいては、生涯学習の理念に基づき、住民の心豊かな生きがいをづくりのため、地域住民のニーズや社会の要請に対応した学習機会を提供することを目的に「大人の学校」、「女性セミナー」、「ワクワク親子塾」など、多種多様な講座を開催した。

また、心のふれあう人間関係づくりを目指して、文化協会西方支部を中心に、西方南部地区コミュニティ推進協議会文化部や、公民館講座受講者並びに西方地内小中学校等による「西方文化祭」の開催、青少年育成を推進する市民会議のにしかた子どもネットワークや各種団体等による「にしかた子ども夏まつり」等を開催した。さらに、各社会教育団体等が自主的、主体的に実施する活動を積極的に支援し、文化を通して人・地域の交流を図った。

一方で、地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図るための、とちぎ未来アシストネット事業を推進するとともに、「にしかたアシストネットだより」を発行し、PRすることにより、より多くの方の理解を求めることに努め、各学校におけるアシストネット事業の充実を図った。

スポーツ振興チームにおいては、利用者の安全、安心の確保を重視し、社会体育施設の維持管理に努めた。

その他、小学生を対象とした「バスケットボール教室」、高齢者向けの「健康教室（ぴんぴん体操）」や広範囲の年齢層を対象とした「ハイキング教室」、「健康教室（ウォーキング）」などの開催や、地域住民の交流と住民スポーツの振興を目的とした「西方地域体育祭」を開催するなど、軽スポーツへの関心を広め、住民の健康保持増進及び市民ひとり1スポーツの推進を図った。

さらに、スポーツ推進委員会や体育協会が実施する事業への支援を行いスポーツの振興を図った。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア ふるさと探訪会

・実施日 9月13日(日)

・内容 都賀公民館との交流講座の一環として実施した。

小倉川(思川)を挟んでの宇都宮氏と皆川氏との対峙場面や小倉のカッ

パ伝説に思いを馳せながら古戦場を歩いた。

講 師 栃木市文化財マイスター 中村良一氏
東高野醫王寺 住 職 国立恵俊氏

- ・参加者 36 人
- イ 生涯学習のつどい
- ・実施日 2月13日(土)
 - ・内 容 西方公民館で活動する社会教育団体・講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として開催。前半は、公民館活動の実際をスライドで視聴した。後半は、古今亭志ん丸氏による落語独演会を企画し、伝統的な落語の世界に触れながら、心地よい笑いに誘われた。
「落語独演会」
出演者 古今亭志ん丸
- ・参加者 113 人

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため本事業の推進に努めた。

- ・地域教育協議会の開催：2回実施
- ・各学校・地域コーディネーターとの打ち合わせ会：3回実施
- ・にしかたアシストネットだよりの発行：2回実施
- ・小学校アシストネット事業の視察：1回実施

3 成人教育関係

成人式(西方会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数 (人)
8月25日(火)・12月28日(月)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域) 式典及びイベント企画打合せ	(各回) 9
9月12日(土)	栃木市役所	成人式実行委員会(市全体)	2
1月9日(土)	西方総合文化体育館	会場準備 成人式リハーサル	10
1月10日(日)	西方総合文化体育館	平成28年栃木市成人式(西方会場)	82

4 子育て支援関係

小学校の就学時健康診断時に小学校新入学児の保護者を対象に「親学習の会にしかた」の指導により親学習プログラムを実施した。

実施日	内 容	場 所	出席者数(人)
10月9日(金)	親学習プログラム 「もうすぐ1年生！一期待と不安の中 味とはー」 (西方小・真名子小合同)	西方小学校	50

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、親学習の会にしかた、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

6 公民館関係

(1) 使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
西方公民館	566	7,911	95,575

(2) 成人教育関係

実 施 日	事 業 名	場 所	参加人数(人)	回数(回)
6月10日(水)～11月10日(火)	大人の学校	西方公民館ほか	延べ 94	8
6月10日(水)～10月31日(土)	ぶらっと栃木	西方公民館ほか	〃 128	6
9月8日(火)～11月24日(火)	パソコン教室	西方公民館	〃 107	10

(3) 女性教育関係

実 施 日	事 業 名	場 所	参加人数(人)	回数(回)
6月10日(水)～1月16日(土)	女性セミナー	西方公民館ほか	延べ 208	9

(4) 青少年教育関係

実 施 日	事 業 名	場 所	参加人数(人)	回数(回)
5月16日(土)～1月23日(土)	ワクワク親子塾	西方公民館ほか	延べ 78	4

(5) その他

実 施 日	事 業 名	場 所	参加人数(人)
8月22日(土)	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約 2,000
11月14日(土)・15日(日)	西方文化祭	西方総合文化体育館	約 1,000

7 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成1年	11,700		

(2) 利用状況

(単位:人)

施設名 月	西方総合文化体育館	西方総合公園運動場	西方北グラウンド	西方南グラウンド	西方桜グラウンド	真名子運動広場	合計
4月	2,297	859	402	160	3,385	210	7,313
5月	2,626	798	672	175	450	226	4,947
6月	2,245	542	480	215	350	255	4,087
7月	2,994	1,019	524	175	415	225	5,352
8月	2,089	570	681	170	420	231	4,161
9月	3,711	456	795	295	432	290	5,979
10月	3,537	403	485	326	390	440	5,581
11月	1,726	149	463	285	348	215	3,186
12月	2,333	312	850	-	308	90	3,893
1月	3,625	460	360	239	272	140	5,096
2月	3,897	132	415	314	352	132	5,242
3月	3,070	147	625	243	375	359	4,819
合計	34,150	5,847	6,752	2,597	7,497	2,813	59,656
平均	2,846	487	563	216	625	234	4,971

8 学校開放施設関係

利用状況

(単位:人)

学校名 月	西方小	真名子小	西方中	合計
4月	1,181	30	199	1,410

5月	719	60	152	931
6月	943	-	476	1,419
7月	701	18	259	978
8月	520	13	179	712
9月	864	118	240	1,222
10月	1,309	117	203	1,629
11月	580	552	313	1,445
12月	415	210	244	869
1月	560	217	140	917
2月	620	265	312	1,197
3月	570	40	216	826
合計	8,982	1,640	2,933	13,555
平均	749	137	244	1,130

9 第4回西方地域体育祭

西方地域の住民が一堂に集い、スポーツを通して「健康づくり」、「仲間づくり」、「地域づくり」に寄与し、地域の活性化を図ることを目的に準備を進めたが、雨天により中止となった。

- ・実施日 10月11日(日)
- ・会場 西方中学校校庭

10 生涯スポーツ推進事業

(1) 各種教室

事業名	実施日	会場	備考
健康教室（ぴんぴん体操）	月2回（木）24回	西方総合文化体育館	500人（延べ）
ミニバスケットボール教室	6月13日（土） 10月24日（土）	西方総合文化体育館	57人
ハイキング教室	6月7日（日）	日光市 東照宮周辺	37人
健康教室（ウォーキング）	12月1日～2月25日 15回	西方総合文化体育館	141人（延べ）

(2) スポーツ大会開催

事業名	実施日	会場	備考
平成27年度桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	4月4日（土）	西方総合公園 北グラウンド	16校参加

第11節 岩舟教育支所

〔総括概要〕

岩舟教育支所は3チーム体制により、地域における生涯学習の振興を目的に、施設運営、学習機会の提供を行った。主な内容は、公民館の管理運営、各種講座の開設、生涯スポーツの普及、社会体育施設の管理運営及び岩舟文化会館の管理運営である。

岩舟公民館チームでは、市民のニーズに対応した講座を開設し、幅広い世代の受講者があった。また、青少年育成会議、文化協会への支援も積極的に行い、青少年健全育成、文化の振興に努めた。

「いわふねしぐさ」実行委員会では、家庭や地域での教育力向上のために、さまざまな生活マナーの普及を図った。

スポーツ振興チームでは、社会体育施設の管理運営、小中学校体育施設の開放を行い、市民の健康保持増進及び生涯スポーツの普及を図った。

第23回岩舟地区体育祭は雨天のため中止となってしまったが、第37回岩舟健康マラソン大会、第41回栃木市岩舟駅伝競走大会を開催し、市内外からの多くの参加者があった。また、総合型地域スポーツクラブ「いわふねスポーツクラブ」や地区体育協会が実施する事業への支援を行い、スポーツの振興を図った。

岩舟文化会館チームでは、芸術文化振興関係事業の推進のため、貸館事業や自主事業（鑑賞型）としてクラシックコンサートを実施し、地域住民の文化享受の機会の拡大を図った。

生涯学習担当

1 生涯学習推進関係

(1) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「はきものしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に広く普及している。

- ・月1回会議を開催。
- ・いわふねしぐさについてのちらしを全戸配布。

2 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 2回

3 成人教育関係

成人式（岩舟会場）

実施日	会 場	会議名等	出席者数(人)
8月13日(木)	岩舟公民館	成人式実行委員会	7
9月13日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	10
11月21日(土)	岩舟公民館	成人式実行委員会	6
1月9日(土)	岩舟文化会館	成人式実行委員会 成人式リハーサル	11
1月10日(日)	岩舟文化会館	平成28年栃木市成人式	127

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、親子を対象とした幼児学級を開催した。

実施日	内容	会場	参加者数
9月11日(金)	人形劇・歌	岩舟公民館	親子12人
9月25日(金)	体を使った遊びと歌	岩舟公民館	親子2人
10月9日(金)	幼児の食について	岩舟公民館	親子16人
10月23日(金)	お絵かき教室	岩舟公民館	親子14人

5 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、自治公民館連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

6 文化関係

(1) アーティストインレジデンス事業

ア ようこそ先輩課外授業

岩舟出身で活躍されている方々を小中学校に招いて、創作活動や芸術活動の楽しさを伝える授業を行った。平成27年度においては、小説家（関口尚氏 著書：「プリズムの夏」「空をつかむまで」など）、シェフ（山ロー旨氏 足利市ポム・ド・テール オーナーシェフ）の方々に授業を行っていただいた。

イ いわふねチャレンジ工房

夏休み期間中に、親子で芸術体験をできる教室を設けた。芸術的な感性を養い、家庭を介した芸術活動の普及を図った。

- ・陶芸、天体観測、押し花、ネイチャークラフト、パステルアート

(2) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。

7 公民館関係

(1) 使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
岩舟公民館	1,380	17,119	360,500
静和地区公民館	726	10,190	175,595
小野寺地区公民館	65	1,358	6,200

(2) 成人教育

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
6月9日(火) ～11月24日(火)	いきいき教室 (高齢者対象)	岩舟公民館ほか	延べ172	15回
6月13日(土) ～11月28日(土)	おもてなしの 英会話	岩舟公民館	延べ130	12回
7月4日(土) ～12月12日(土)	男の料理教室	静和地区公民館	延べ75	5回
7月9日(木) ～11月26日(木)	暮らしの中の書道	岩舟公民館	延べ53	4回
7月12日(日) ～7月26日(日)	戦後70年に学ぶ	岩舟公民館	延べ56	3回
7月18日(土)	ステキな、型染め	静和地区公民館	10	1回
9月18日(金)	伝統工芸訪問	茨城県結城市	31	1回
9月25日(金)	伝統工芸訪問	埼玉県小川町	32	1回
9月30日(水)	史跡めぐり	岩舟地域	32	1回
12月10日(木)	相続と遺言	岩舟公民館	12	1回
2月3、10日(水)	おいしいコーヒ ー教室	静和地区公民館	延べ56	2回

(3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数 (人)	備考
7月12日(日)	子どもの体験教室	静和地区 公民館	21	岩舟地域青少年育成会議 主催

8月 7日(金)	つくばエキスポセンター 見学	つくば市	38	子ども会育成会 主催
11月29日(日)	ウォークラリー大会	小野寺地 区	297	岩舟地域青少年育成会議 主催
12月 6日(日)	そば打ち体験	静和地区 公民館	18	子ども会育成会主催
3月 5日(土)	和菓子づくり	静和地区 公民館	16	子ども会育成会主催

8 社会体育施設関係

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名 月	野球場	ソフト ボール場	テニス コート	体育館	合計
4月	230	240	51	1,523	2,044
5月	441	362	83	1,695	2,581
6月	353	267	62	1,485	2,167
7月	211	197	86	1,513	2,007
8月	64	248	61	767	1,140
9月	223	362	51	1,576	2,212
10月	351	331	56	1,342	2,080
11月	177	148	60	1,862	2,247
12月	243	124	56	1,091	1,514
1月	144	142	63	1,118	1,467
2月	369	150	47	1,101	1,667
3月	282	212	120	1,890	2,504
合計	3,088	2,783	796	16,963	23,630
平均	257	232	66	1,414	1,969

9 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	岩舟小	静和小	小野寺 北小	小野寺 南小	岩舟中	合計
4月	767	753	416	—	1,788	3,724
5月	1,094	1,187	475	—	1,775	4,531
6月	902	1,057	380	—	1,555	3,894
7月	958	1,309	380	164	1,733	4,544
8月	926	973	292	104	1,834	4,129
9月	711	1,008	280	14	1,601	3,614
10月	825	1,040	434	150	1,564	4,013
11月	917	1,183	380	—	1,676	4,156
12月	588	1,035	452	90	1,636	3,801
1月	648	1,031	416	150	1,571	3,816
2月	383	776	311	150	1,494	3,114
3月	423	713	354	—	1,671	3,161
合計	9,142	12,065	4,570	822	19,898	46,497
平均	762	1,005	380	69	1,658	3,875

10 岩舟地区体育祭

スポーツ人口の拡大と生涯スポーツの振興を図るとともに、市民の交流を通して、明るく健全な市民の生活に寄与することを目的に実施予定であったが、雨天のため中止となった。

- ・実施日 10月11日（日）：雨天中止
- ・会場 岩舟総合運動公園
- ・競技種目 ①50m走
 (雨天中止) ②100m走
 ③ボール送り競走
 ④長縄跳び競走
 ⑤スプーンリレー
 ⑥片足百足競走
 ⑦〇×クイズ
 ⑧じゃんけんボーリング
 ⑨1,500m走
 ⑩太極拳演武・HIP HOPダンス（総合型地域スポーツクラブ）
 ⑪ふれあい玉入れ
 ⑫綱引き
 ⑬小学生リレー
 ⑭支部対抗リレー

11 生涯スポーツ推進事業

(1) 栃木市及び地区体育協会主催事業

総合大会

実施教室	開催期日	会場	参加人数(人)
第23回岩舟地区体育祭	10月11日(日)	岩舟総合運動公園	雨天中止
第37回岩舟健康マラソン大会	10月18日(日)	岩舟総合運動公園	125
第41回栃木市岩舟駅伝競走大会	3月6日(日)	岩舟総合運動公園	550

(2) 総合型地域スポーツクラブ主催教室

ア レギュラープログラム

実施教室	開催日	時間	会場
月曜卓球	毎週月曜日	午後1時～午後4時	岩舟体育館
火曜卓球	毎週火曜日	午後1時～午後4時	岩舟体育館
太極拳(昼)	毎週火曜日	午前10時～正午	岩舟体育館
ヒップホップダンス	毎週水曜日	午後6時～午後7時	岩舟体育館 外
元気アップ骨盤体操	毎週水曜日	午後7時～午後8時15分	遊楽々館
太極拳(夜)	毎週水曜日	午後7時15分～午後8時45分	遊楽々館
ヨガ(昼)	毎週水曜日	午前10時～午前11時	岩舟公民館
バドミントン	毎週木曜日	午後7時30分～午後8時45分	岩舟中体育館
ヨガ(夜)	毎週木曜日	午後7時～午後8時	静和地区公民館
ラージボール卓球	毎週金曜日	午後1時30分～午後4時	岩舟体育館
ペルビックストレッチ	毎週金曜日	午後7時30分～午後8時30分	遊楽々館
ミニバスケットボール	毎週土曜日	午後6時30分～午後8時	岩舟小体育館

イ シーズンプログラム

実施教室	開催日	会場
硬式テニス教室	11月8日、15日、22日、29日 各日曜日	岩舟総合運動場
ミニサッカー教室	春:6月6日(土)、13日(土)、21日(日)、27日(土) 秋:10月3日(土)、10日(土)、17日(土)、24(土)	岩舟総合運動場
すくすく水泳教室	5月～6月、9月～10月	県立温水プール館
うきうきカヌー教室	7月13日(月)	岩舟小プール
のびのびかけっこ塾	9月6日(日)	岩舟小校庭
ふれあいバスでハイキングに行こう	7月16日(木)	出流山

折り紙教室	7月8日（水）	岩舟公民館
きらきらパティシエ塾	12月23日（水・祝） 2月11日（木・祝）	静和地区公民館 遊楽々館
ウォーキング教室	3月24日（木）	三轟山

12 岩舟文化会館関係

(1) 管理運営事業

音楽ホールとしての特性を活かしながら、施設の理念や使命の実現に基づき、利用者ニーズにあった業務を手掛けるとともに、質の高い住民サービス、管理運営の効率化など施設利用の活性化を図った。

・利用状況

(単位：人)

月	中ホール	多目的ホール	計
4月	1,711	920	2,631
5月	728	430	1,158
6月	1,365	1,712	3,077
7月	904	120	1,024
8月	100	110	210
9月	1,345	1,485	2,830
10月	2,125	1,232	3,357
11月	2,451	1,130	3,581
12月	870	542	1,412
1月	1,050	345	1,395
2月	1,670	927	2,597
3月	1,624	182	1,806
年間合計	15,943	9,135	25,078

(2) 自主事業

文化情報の発信拠点、文化活動の拠点としての役割を認識し、鑑賞型事業を展開し住民の芸術・文化の振興を図った。

会場：岩舟文化会館 中ホール

日時	公演名	入場者数（人）
9月12日（土）午後3時～	金子三勇士ピアノ・リサイタル	259
12月19日（土）午後3時～	森 麻季&福井 敬 デュオ・リサイタル	385
2月28日（日）午後3時～	千住真理子ヴァイオリン・ リサイタル	471

第 1 7 章 選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進については、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配付する等、選挙の常時啓発を推進した。

また、選挙権年齢を18歳以上に引き下げる公職選挙法の改正を受け、選挙権の持つ意味や意義を説明する出前講座を市内小中高等学校で実施をした。

本年度は栃木県議会議員選挙、岩舟土地改良区総代選挙、大岩藤土地改良区総代選挙、大美間土地改良区総代選挙、小倉堰土地改良区総代選挙、藤岡土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

選挙担当

1 選挙管理委員会の状況

(1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	片柳 実	平成26年6月4日
職務代理者	佐山 潔	〃
委員	仲田 待子	〃
〃	小島 嘉子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	熊倉 通也	〃
〃	川島 文雄	〃
〃	飯島 茂雄	〃

(2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）		開催場所
		議案	報告	
4月 2日（木）	選挙時	18	4	市役所 401 会議室
4月 3日（金）	選挙時	1	-	市役所 401 会議室
4月 9日（木）	選挙時	2	-	市役所 401 会議室
4月12日（日）	選挙時	2	-	栃木市総合体育館

5月 8日（金）	定例	7	-	市役所選管事務室
6月 2日（火）	定時	6	-	市役所 401 会議室
8月 4日（火）	定例	5	-	市役所 401 会議室
9月 2日（水）	定時	8	-	市役所 401 会議室
10月 2日（金）	定例	1	-	市役所 401 会議室
11月 5日（木）	定例	3	-	市役所 会議室
12月 2日（水）	定時	6	-	市役所 401 会議室
1月 8日（金）	定例	5	-	市役所 401 会議室
2月 2日（火）	定例	6	-	市役所 401 会議室
2月23日（火）	臨時	-	2	市役所選管事務室
3月 2日（水）	定時	4	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 74件

番号	提出日	議案名
1	4月 2日	選挙人名簿の抹消について
2	4月 2日	選挙人名簿の選挙時登録について
3	4月 2日	選挙権を有する者の 50 分の 1、6 分の 1 及び 3 分の 1 の数について
4	4月 2日	投票所の場所について
5	4月 2日	期日前投票所の場所及び期間について
6	4月 2日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
7	4月 2日	期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所氏名及び職務を行うべき日について
8	4月 2日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
9	4月 2日	開票の場所及び日時について
10	4月 2日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
11	4月 2日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
12	4月 2日	ポスター掲示場を設置する場所について
13	4月 2日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
14	4月 2日	投票立会人の選任について
15	4月 2日	投票立会人の選任について（期日前投票所）
16	4月 2日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることにについて
17	4月 2日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
18	4月 2日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
19	4月 3日	栃木県議会議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
20	4月 9日	栃木県議会議員選挙における開票立会人の決定について
21	4月 9日	栃木県議会議員選挙における選挙立会人の決定について
22	4月12日	選挙人名簿の抹消について

23	4月12日	当日有権者数について
24	5月 8日	選挙人名簿の抹消について
25	5月 8日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
26	5月 8日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
27	5月 8日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
28	5月 8日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
29	5月 8日	在外選挙人名簿の登録について
30	5月 8日	大岩藤土地改良区総代選挙の期日について
31	6月 2日	選挙人名簿の抹消について
32	6月 2日	選挙人名簿の定時登録について
33	6月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
34	6月 2日	在外選挙人名簿の登録について
35	6月 2日	大岩藤土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
36	6月 2日	大岩藤土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
37	8月 4日	選挙人名簿の抹消について
38	8月 4日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
39	8月 4日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
40	8月 4日	在外選挙人名簿の登録について
41	8月 4日	住民投票条例に関する事務について
42	9月 2日	選挙人名簿の抹消について
43	9月 2日	選挙人名簿の定時登録について
44	9月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
45	9月 2日	在外選挙人名簿の登録について
46	9月 2日	在外選挙人名簿の抹消について
47	9月 2日	大美間土地改良区総代選挙の期日について
48	9月 2日	大美間土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
49	9月 2日	大美間土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
50	10月 2日	選挙人名簿の抹消について
51	11月 5日	選挙人名簿の抹消について
52	11月 5日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
53	11月 5日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
54	12月 2日	選挙人名簿の抹消について
55	12月 2日	選挙人名簿の定時登録について
56	12月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
57	12月 2日	在外選挙人名簿の登録について

58	12月 2日	在外選挙人名簿の抹消について
59	12月 2日	小倉堰土地改良区総代選挙の期日について
60	1月 8日	選挙人名簿の抹消について
61	1月 8日	小倉堰土地改良区総代選挙の選挙長及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
62	1月 8日	小倉堰土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
63	1月 8日	藤岡土地改良区総代選挙の期日について
64	1月 8日	栃木市選挙管理委員会規程の一部を改正する規程の制定について
65	2月 2日	選挙人名簿の抹消について
66	2月 2日	選挙人名簿の選挙時登録について
67	2月 2日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
68	2月 2日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
69	2月 2日	栃木市選挙執行規程の一部を改正する規程の制定について
70	2月 2日	栃市木農業委員会の投票区及び選挙の投票用紙の様式を廃止する告示について
71	3月 2日	選挙人名簿の抹消について
72	3月 2日	選挙人名簿の選挙時登録について
73	3月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
74	3月 2日	在外選挙人名簿の登録について

(4) 告示件数 50件

番号	告示日	告示名
1	4月 2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	4月 2日	栃木県議会議員選挙の投票所の場所
3	4月 2日	栃木県議会議員選挙の期日前投票所の場所及び期間
4	4月 2日	栃木県議会議員選挙の投票管理者及びその職務代理者の選任
5	4月 2日	栃木県議会議員選挙の期日前投票管理者とその職務代理者の選任
6	4月 2日	栃木県議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
7	4月 2日	栃木県議会議員選挙の開票の場所及び日時
8	4月 2日	栃木県議会議員選挙の栃木開票区における開票管理者及び職務代理者の選任
9	4月 2日	栃木県議会議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
10	4月 2日	栃木県議会議員選挙のポスター掲示場を設置する場所
11	4月 2日	栃木県議会議員選挙の投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時
12	4月 2日	栃木県議会議員選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ
13	4月 2日	選挙人名簿縦覧場所の告示
14	4月 2日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示

15	5月18日	岩舟土地改良区総代選挙の期日
16	5月18日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
17	5月18日	岩舟土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
18	5月25日	岩舟土地改良区総代選挙の当選人
19	5月26日	選挙人名簿縦覧場所の告示
20	5月26日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
21	6月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
22	6月16日	大岩藤土地改良区総代選挙の期日
23	6月16日	大岩藤土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
24	6月16日	大岩藤土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
25	6月24日	大岩藤土地改良区総代選挙の当選人
26	8月17日	選挙人名簿縦覧場所の告示
27	8月17日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
28	9月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
29	9月30日	大美間土地改良区総代選挙の期日
30	9月30日	大美間土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
31	9月30日	大美間土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
32	10月7日	大美間土地改良区総代選挙の当選人
33	11月20日	選挙人名簿縦覧場所の告示
34	11月20日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
35	12月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
36	12月28日	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規程
37	1月18日	小倉堰土地改良区総代選挙の期日
38	1月18日	小倉堰土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
39	1月18日	小倉堰土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
40	1月25日	小倉堰土地改良区総代選挙の当選人
41	2月2日	選挙人名簿縦覧場所の告示
42	2月2日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
43	2月2日	栃木市選挙執行規程の一部を改正する規程の告示
44	2月2日	栃木市農業委員会の投票区及び栃木市農業委員会委員の選挙の投票用紙の様式を廃止する告示
45	2月10日	栃木市選挙管理委員会規程の一部を改正する規程の告示
46	2月18日	藤岡土地改良区総代選挙の期日
47	2月18日	藤岡土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
48	2月18日	藤岡土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
49	2月25日	藤岡土地改良区総代選挙の当選人
50	3月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

2 選挙人名簿登録者数（3月2日現在）

（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	837	945	1,782
栃木第2投票区	1,007	1,076	2,083
栃木第3投票区	886	980	1,866
栃木第4投票区	1,859	1,958	3,817
栃木第5投票区	1,151	1,184	2,335
栃木第6投票区	1,318	1,472	2,790
栃木第7投票区	1,830	1,915	3,745
栃木第8投票区	1,047	1,135	2,182
栃木第9投票区	1,495	1,514	3,009
栃木第10投票区	2,139	2,316	4,455
栃木第11投票区	2,265	2,400	4,665
栃木第12投票区	1,222	1,338	2,560
栃木第13投票区	1,381	1,516	2,897
栃木第14投票区	1,100	1,112	2,212
栃木第15投票区	667	727	1,394
栃木第16投票区	1,320	1,342	2,662
栃木第17投票区	642	671	1,313
栃木第18投票区	849	874	1,723
栃木第19投票区	994	1,017	2,011
栃木第20投票区	1,714	1,815	3,529
栃木第21投票区	1,142	1,110	2,252
栃木第22投票区	1,129	1,157	2,286
栃木第23投票区	406	421	827
栃木第24投票区	355	408	763
栃木第25投票区	477	468	945
栃木第26投票区	53	48	101
栃木第27投票区	651	761	1,412
栃木第28投票区	644	656	1,300
栃木第29投票区	1,146	1,135	2,281
合計	31,726	33,471	65,197
大平第1投票区	1,662	1,678	3,340
大平第2投票区	477	446	923
大平第3投票区	1,430	1,464	2,894
大平第4投票区	1,369	1,481	2,850
大平第5投票区	688	686	1,374
大平第6投票区	726	768	1,494

大平第 7 投票区	1, 874	1, 808	3, 682
大平第 8 投票区	1, 254	1, 234	2, 488
大平第 9 投票区	1, 990	1, 956	3, 946
大平第 10 投票区	441	387	828
合計	11, 911	11, 908	23, 819
藤岡第 1 投票区	642	628	1, 270
藤岡第 2 投票区	706	751	1, 457
藤岡第 3 投票区	1, 329	1, 347	2, 676
藤岡第 4 投票区	1, 106	1, 180	2, 286
藤岡第 5 投票区	13	11	24
藤岡第 6 投票区	1, 543	1, 574	3, 117
藤岡第 7 投票区	1, 112	1, 092	2, 204
藤岡第 8 投票区	398	410	808
合計	6, 849	6, 993	13, 842
都賀第 1 投票区	2, 019	2, 096	4, 115
都賀第 2 投票区	1, 192	1, 212	2, 404
都賀第 3 投票区	493	512	1, 005
都賀第 4 投票区	500	516	1, 016
都賀第 5 投票区	753	780	1, 533
都賀第 6 投票区	341	341	682
合計	5, 298	5, 457	10, 755
西方第 1 投票区	660	743	1, 403
西方第 2 投票区	618	646	1, 264
西方第 3 投票区	839	835	1, 674
西方第 4 投票区	469	489	958
西方第 5 投票区	27	22	49
合計	2, 613	2, 735	5, 348
岩舟第 1 投票区	908	949	1, 857
岩舟第 2 投票区	1, 588	1, 537	3, 125
岩舟第 3 投票区	673	700	1, 373
岩舟第 4 投票区	1, 356	1, 361	2, 717
岩舟第 5 投票区	1, 553	1, 498	3, 051
岩舟第 6 投票区	789	795	1, 584
岩舟第 7 投票区	530	552	1, 082
合計	7, 397	7, 392	14, 789
総 合 計	65, 794	67, 956	133, 750

- 3 平成28年3月2日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分1の数
(1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2, 675人

- (2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 22,292人
 (3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 44,584人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月2日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第2投票区	12	19	31
大平第1投票区	16	17	33
西方第1投票区	1	1	2
合 計	29	37	66

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生	出品総数	295点	うち市入選	31点
中学生	出品総数	182点	うち市入選	17点
高校生	出品総数	3点	うち市入選	2点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に2点、入選に11点、佳作に9点が選ばれた。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・展示期間 3月5日(土)～3月21日(月)
- ・展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・展示方法 入選作品 小学生31点、中学生17点、高校生2点、計50点を展示

(3) 新有権者あて啓発資料を配付

新成人者 1,504人

(4) 主権者教育(出前講座)の実施

小野寺南小学校、寺尾中学校、栃木特別支援学校、栃木工業高校

6 選挙結果

(1) 平成27年4月12日執行 栃木県議会議員選挙

候補者氏名	党派	得票数	当落の別
日向野 義幸	自由民主党	14,390	当
平池 秀光	自由民主党	13,192	当
保母 欽一郎	無所属	11,197	当
増山 敬之	自由民主党	8,531	当
角田 正展	無所属	8,207	落
市村 隆	無所属	6,462	落

(2) 平成27年5月25日執行 岩舟土地改良区総代選挙 定数 35

候補者氏名	得票数	当落の別
永島 實	無投票	当
栃木 正次		

松 本 好 夫
間 中 啓 治
松 永 幸 助
茂 呂 幸 司
永 島 仁 一
篠 崎 浩 明
須 田 幸 一
海老沼 一 利
鈴 木 義 二
舩 田 和 男
佐 山 浩 一
鈴 木 信 行
茂 呂 准 一
佐 山 健 一
佐 山 猛 夫
佐 山 和 也
木 村 正 一
小 林 栄
富 山 一 行
小 林 惣一郎
新 井 正 実
渡 邊 均
渡 邊 晃
川原井 耕 一
相 良 好 美
三 柴 秀 夫
三 柴 昇
小 柳 正 男
影 山 和 夫
齋 藤 友 之
瀧 田 正 榮
石 塚 武 男
栃 木 孝

(3) 平成 27 年 6 月 24 日執行 大岩藤土地改良区総代選挙

定数 60

ア 第 1 選挙区

定数 6

候補者氏名	得票数	当落の別
山 崎 健 一	無投票	当
谷 津 隆 男		

小 林 嘉一郎		
中 田 順		
秋 山 弘		
山 崎 榮		

イ 第2選挙区

定数 17

候補者氏名	得票数	当落の別
渡 邊 和 男	無投票	当
熊 倉 康 男		
横 山 正 美		
熊 倉 郁 夫		
鯉 沼 誠一郎		
川 島 吉 浩		
小 倉 正 夫		
金 附 照 美		
石 塚 實		
小 倉 史 雄		
味 蓼 敬 司		
寺 内 元 吉		
大 島 伸太郎		
大 島 純 一		
池 田 富 男		
越 沼 正 孝		
池 田 得 也		

ウ 第3選挙区

定数 16

候補者氏名	得票数	当落の別
堀 江 一 夫	無投票	当
堀 江 修		
小 林 長		
坂 本 嘉 _エ 吉		
鈴 木 喜久一		
鈴 木 操		
五十畑 博 文		
時 田 定 市		
島 田 由 市		
五十畑 節 子		
松 井 政 男		
熊 倉 光一郎		
山 田 半兵衛		

野 口 鏡 一		
尾 林 祥 暢		
永 島 政 雄		

エ 第 4 選挙区

定数 2

候補者氏名	得票数	当落の別
櫻 井 芳 久	無投票	当
稲 葉 功		

オ 第 5 選挙区

定数 12

候補者氏名	得票数	当落の別
山 田 高	無投票	当
山 本 利 男		
山 中 武 司		
猿 山 正 明		
松 本 文 夫		
猿 山 昌 幸		
栗 原 正 治		
寺 内 輝 男		
松 本 豊		
深 津 香		
塩 田 修		
三 苫 秀 夫		

カ 第 6 選挙区

定数 7

候補者氏名	得票数	当落の別
上 岡 和 也	無投票	当
上 岡 通 夫		
上 岡 喜 一		
早乙女 一 郎		
早乙女 和 弘		
大 谷 朗		
関 口 幸 男		

(4) 平成 27 年 10 月 7 日執行 大美間土地改良区総代選挙

定数 44

ア 第 1 選挙区

定数 32

候補者氏名	得票数	当落の別
尾 上 光 男	無投票	当
田 村 敏 行		
飯 田 健		
中 島 重 雄		

田 中 清 次
新 村 芳 弘
田 熊 誠 之
富 山 正 巳
大 島 康 行
稲 田 安 弘
菅 沼 安 隆
吉 澤 勝 宏
若 菜 良 友
田 中 富 士 夫
小 林 智
岡 浩 太 郎
河 田 正 博
天 谷 房 男
松 永 重 雄
荒 川 伸 次
大 島 清 志
海 老 沼 実
金 澤 光 男
大 出 浩 実
寺 崎 智 美
富 田 京 志
熊 倉 和 彦
出 井 武 男
狐 塚 英 幸
廣 瀬 茂 男
福 富 正 浩

イ 第2選挙区

定数 12

候補者氏名	得票数	当落の別
松 沼 敏 雄	無投票	当
神 山 隆		
中見川 喜 七		
石 橋 和 敏		
速 見 政 孝		
小 川 十 二		
小 川 唯 雄		
五十畑 一 男		
湯 本 幸 宏		

荒井唯夫		
戸井田博		
大久保誠		

(5) 平成28年1月25日執行 小倉堰土地改良区総代選挙 定数32

ア 第1選挙区 定数5

候補者氏名	得票数	当落の別
廣田義則	無投票	当
山田定一		
寺内克夫		
荒木進		
田中靖一		

イ 第2選挙区 定数6

候補者氏名	得票数	当落の別
上田英哉	無投票	当
早乙女忠司		
森下正雄		
荒川栄一		
大塚研治		
大森芳雄		

ウ 第3選挙区 定数6

候補者氏名	得票数	当落の別
上田保雄	無投票	当
手島長壽		
石橋伸夫		
松本哲男		
福田敏夫		
飯塚守利		

エ 第4選挙区 定数6

候補者氏名	得票数	当落の別
早乙女和正	無投票	当
渡邊安治		
早乙女善昭		
川島邦男		
鮎田敏夫		
若林芳宏		

オ 第5選挙区 定数5

候補者氏名	得票数	当落の別
増山満茂	無投票	当

嶋田一男		
中田利男		
二宮信幸		
小林祥男		

カ 第6選挙区

定数 4

候補者氏名	得票数	当落の別
大橋敏秀	無投票	当
若林隆		
臼井好人		
青木良春		

(6) 平成28年2月25日執行 藤岡土地改良区総代選挙

定数 60

候補者氏名	得票数	当落の別
大出久義	無投票	当
山士家総		
海老沼松子		
海老沼美男		
小井沼謙太郎		
大島幸明		
上岡嗣伯		
上岡武		
上岡和久		
橋本誠一		
白石泰雄		
田沼正能		
坂本喜三郎		
田中徹		
柿沼泰雄		
森正一		
川島廣明		
茂呂重吉		
中田誠司		
糸谷正義		
植木豊		
葛生哲夫		
須藤忠		
松本実		
海老沼里史		
瀬下芳春		

瀬	下	整	
谷	内	猛	
仲	井	恵	一
谷	内	祥	郎
永	島	勲	
篠	崎	芳	之
葛	生	勝	
菅	沼	一	夫
佐	山	光	司
佐	山	光	男
坂	本	一	吉
稻	葉	典	之
島	田	光	明
柴	田	圭	一
綾	部	憲	一
海老	沼	文	男
大	橋	旭	
大	橋	政	雄
落	合	光	男
大	木	俊	雄
小	澤	和	行
瀧	田	正	榮
松	本	登	
田	村	一	二
石	塚	文	雄
酒	井	信	之
川	島	淳	一
坂	卷	好	明
小	野	照	雄
大	塚	家	次
大	島	肇	
横	田	晴	史
山	田	広	
秋	山	宏	三

第 1 8 章 監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、平成27年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査、決算審査・基金運用状況審査、工事監査、財政援助団体監査、指定管理者監査及び貯蔵品たな卸（立会い）を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査担当

1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤 沼 康 雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議員選出者 千 葉 正 弘 平成26年5月15日就任

2 監査等の実施状況

平成27年度監査計画により、次のとおり実施した。

(1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課、遊水地課、地域まちづくり課、秘書広報課、財政課	4月24日(金)
総務部	総務課、職員課、情報推進課、契約検査課、危機管理課	5月25日(月)
生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課	6月24日(水)
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	議事課	8月27日(木)
大平総合支所 藤岡総合支所 都賀総合支所	地域まちづくり課、税務課、生活環境課、健康福祉課、産業振興課、都市整備課、都市建設課、産業建設課	9月28日(月) 9月29日(火)

西方総合支所 岩舟総合支所		
保健福祉部	社会福祉課、生活福祉課、こども課、保育課、 高齢福祉課、地域包括ケア推進課、 健康増進課、地域医療対策室	10月26日(月)
小中学校	皆川城東小学校、吹上小学校、寺尾小学校、 小野寺南小学校、小野寺北小学校、 皆川中学校、吹上中学校、寺尾中学校	11月 4日(水) 11月 5日(木)
理財部 寺尾財産区 消防本部 消防署	管財課、市民税課、資産税課、収税課 管財課 消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	11月24日(火)
教育委員会事務局	教育総務課、学校教育課、生涯学習課、 スポーツ振興課、文化課、伝建推進室、 太平教育支所、藤岡教育支所、 都賀教育支所、西方教育支所、 岩舟教育支所	12月21日(月) 12月22日(火)
産業振興部 建設水道部	商工観光課、農林課、産業基盤整備課 道路課、河川緑地課、下水道課、水道業務課、 水道工務課	1月25日(月)
都市整備部	都市計画課、市街地整備課、住宅課、建築課	2月23日(火)

(2) 例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
平成26年度 3月分	4月24日(金)	平成27年度 8月分	9月29日(火)
平成26年度 4月分	5月25日(月)	〃 9月分	10月26日(月)
平成27年度 4月分		〃 10月分	11月24日(火)
平成26年度 5月分	6月24日(水)	〃 11月分	12月21日(月)
平成27年度 5月分		〃 12月分	1月25日(月)
平成27年度 6月分	7月24日(金)	〃 1月分	2月23日(火)
〃 7月分	8月27日(木)	〃 2月分	3月23日(水)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成26年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計	6月 4日(木)～8月17日(月)
寺尾財産区特別会計	6月25日(木)～8月17日(月)

一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 下水道特別会計 農業集落排水特別会計 医療福祉モール特別会計 千塚町上川原産業団地特別会計	7月10日(金)～8月17日(月)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	”

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成26年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

(5) 工事監査

工事監査は、NPO法人建設技術監査センターに委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
つがの里体験交流館建設工事	11月11日(水)

(6) 財政援助団体等監査

平成26年度財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
栃木市国際交流協会	10月 6日(火)
特定非営利活動法人岩船山クリフステージ	

(7) 指定管理者監査

平成26年度指定管理者監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象	公 の 施 設	実 施 日
(株)メディカルフィットネスとちの木	栃木市渡良瀬の里	2月9日(火)
(株)ケイミックス	栃木市大平文化会館	
	栃木市藤岡文化会館 栃木市都賀文化会館	

(8) 行政監査

平成27年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 要求監査

平成27年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10) 住民監査請求による監査

監査結果については、地方自治法第242条第4項の規定により、請求人に通知した。

件名	監査結果
市が所有するワンセグ機能付き携帯電話について、日本放送協会と放送受信契約を締結することの措置請求	却下

(11) 貯蔵品たな卸（立会い）

対象	実施日
水道事業貯蔵品たな卸（立会い）	5月27日（水）
	5月28日（木）
〃	3月7日（月）
	3月8日（火）

3 会議、研修会等（委員）

開催日	会議、研修会等	開催地	参加者数(人)
5月26日（火）	平成27年度栃木県都市監査委員会総会・定例会	足利市	2
7月15日（水）	平成27年度関東都市監査委員会定期総会	東京都	1
11月25日（水）	(財)栃木県市町村振興協会主催研修会	宇都宮市	2

第 19 章 公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任
委員 羽根田 克子 平成22年5月18日就任
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任

2 公平委員会

期 日	内 容	備 考
6月10日（水）	職員団体登録事項の変更について	

3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月11日（月）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月10日登録
6月 5日（金）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	6月10日登録

4 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開催地	参加者数(人)
5月15日（金）	平成27年度栃木県公平委員会連合会総会	足利市	2
7月 2日（木）	平成27年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1
10月15日（木）	平成27年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	群馬県	1
10月23日（金）	平成27年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	1

第 20 章 農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業委員会法の制定以来、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保と育成」を重要な使命として、農地法の適正な執行や地域の世話役活動に取り組んできた。

平成 21 年 12 月の農地法改正により、病院、学校等の公共転用への協議制の導入による転用規制の厳格化が図られた。また、農地の適切な利用を徹底するため、全ての農地を対象とした利用状況調査を毎年実施し、遊休農地については、従来の市町村が指定した遊休農地に必要な措置を講ずる仕組みを見直し、全ての遊休農地を対象とする仕組みに強化が図られるなど、農業への参入を促進し、限りある我が国の農地を有効利用するため、農業委員会が担う役割の見直しが行われた。

さらに、平成 28 年 4 月 1 日に施行される農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会制度が大幅に変更され、従来からの農地法に基づく許認可等事務の他、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消及び農業新規参入の促進を目的とした農地等の利用の最適化の推進が農業委員会法に規定され、重点業務と位置づけられることになった。

本市は、平成 28 年 7 月 20 日に県内で最初に新制度に移行することになるため、平成 28 年 3 月議会で農業委員と農地利用最適化推進委員の定数を定める条例が議決された後、早急に農業委員と農地利用最適化推進委員の推薦及び募集の説明会(3 月中に 4 回)を開催した。

また、農業者年金への加入推進、各地域での農業青色申告簿記帳指導会の開催、家族経営協定の啓発推進、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用した遊休農地解消、中核農家への農地集積の促進や新規就農者に対して適正な助言及び指導を行うなど地域農業振興の推進を図った。

農地振興担当

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

・定数 38 人

・現員 38 人

公選 29 人

(第 1 選挙区 8 人、第 2 選挙区 5 人、第 3 選挙区 6 人、第 4 選挙区 4 人、
第 5 選挙区 2 人、第 6 選挙区 4 人)

選任 9 人

(下野農協 1 人、上都賀農協 1 人、県南共済 1 人、上都賀共済 1 人、土地
改良 1 人、学識経験(議会推薦)4 人)

議席番号	選出区分	氏名	議席番号	選出区分	氏名
1	公選	大橋 重	20	公選	木村 隆夫
2	〃	大島 公一	21	〃	大塚 幸八
3	〃	赤坂 敏雄	22	〃	毛塚 渡
4	〃	巻島 勘一	23	〃	牛久 秀一
5	〃	石川 和芳	24	〃	前田 克己
6	〃	茅島 淳二	25	〃	大山 善夫
7	〃	須藤 時夫	26	選任（下野農協）	阿部 秀夫
8	〃	大出 陽子	27	選任（上都賀農協）	早乙女晴夫
9	〃	山ノ井 勝	28	選任（県南共済）	横田 文男
10	〃	中田 栄伴	29	選任（上都賀共済）	柏崎 一美
11	〃	中島 征紀	30	選任（土地改良）	田熊 良夫
12	〃	柴田 光一	31	選任（議会推薦）	岸 シヅエ
13	〃	若色 昭松	32	〃	毛塚 玲子
14	〃	柴 賢一郎	33	〃	渡辺 計子
15	〃	早乙女正司	34	〃	手塚 政子
16	〃	加藤 光雄	35	公選	高橋 貞雄
17	〃	白沢 栄幸	36	〃	坂本 敏枝
18	〃	黒川 昌宏	37	〃	山中 雅博
19	〃	日向野常男	38	〃	戸澤 忠夫

(2) 農業委員会補助員

補助員は、各農家集落から推薦があった者を、農業委員会会長が委嘱する。任期は1年とし、農業委員会活動を補助する。（再任は妨げない）

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	120	35	106	44	33	75	413

(3) 委員会の設置

農業委員会の円滑かつ適正な運営のために運営委員会を設置した。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・ 建議要望書提出
- ・ 農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(7) 耕作放棄地対策委員会

- ・ 耕作放棄地の解消
- ・ 耕作放棄地たすけ隊の支援活動

(4) 農業委員会だより編集委員会

- ・ 農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行
- ・ 6月号、12月号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生農業体験学習（田植え、稲刈り）
- ・地産地消イベントへの参加（とちぎアグリフェスタ等での蔵っこ鍋の提供）
- ・熱中症予防教室及び農薬の使い方教室の開催
- ・かんたんむだなしエコ料理教室の開催
- ・市主催の農業後継者婚活イベントへの参画

2 総会開催状況

開催日	場所	付議事件数(件)
4月30日(木)	吹上公民館	7
5月29日(金)	市役所正庁	8
6月30日(火)	吹上公民館	10
7月31日(金)	市役所正庁	7
8月28日(金)	市役所正庁	9
9月30日(水)	市役所正庁	7
10月30日(金)	ニューアプロニー	9
11月30日(月)	市役所正庁	6
12月25日(金)	市役所正庁	8
1月28日(木)	吹上公民館	7
2月26日(金)	市役所正庁	15
3月30日(水)	市役所正庁	7

3 証明書等の発行状況

種別	件数(件)
耕作証明書	440
農家資格証明書	112
諸証明等	356
合計	908

4 委員研修・視察等

県農業会議等の主催で開催される研修会に積極的に参加するとともに、市独自でも自主研修会を開くなど、委員の資質の向上に努めた。

また、先進地を視察訪問するとともに、他市町からの視察も受け入れ、他市町農業委員会との意見交流・情報交換の中で見聞を広めた。

・実施状況

実施日	研修内容	開催場所
7月 2日(木)	福島県会津坂下町農業委員会視察来庁	市役所501会議室
7月 7日(火)	第1回栃木県農業委員研修会	県教育会館

7月21日(火)	下都賀地区農村女性会議(なでしこ委員活動発表)	下都賀庁舎
7月24日(金)	熱中症予防教室、農薬の使い方教室	国府公民館
9月1日(火)	農業委員会視察研修会	北海道滝川市
10月7日(水)	耕作放棄地対策委員会視察研修	群馬県渋川市
10月8日(木)	関東ブロック女性農業委員研修会(なでしこ委員会事業発表)	ホテル東日本宇都宮
10月22日(木)	下都賀地区女性農業委員ネットワーク研修	栃木市
11月5日(木)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
11月30日(月)	農業者年金加入推進研修会	市役所正庁
12月9日(水)	とちぎ女性農業委員の会総会 栃木県女性農業委員研修会	県自治会館
2月10日(水)	栃木県農村女性トップリーダー懇談会	とちぎ健康の森
2月23日(火)	下都賀地区女性農業委員ネットワーク研修	壬生町

5 農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の持つ「意見の公表」「建議」の機能に基づき、実のある施策として実現させていくため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

- ・開催日 10月30日(金)
- ・開催場所 ニューアプロニー

・参加者数 (単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	8	9	3
大平	8	7	3
藤岡	7	9	3
都賀	5	5	2
西方	6	4	1
岩舟	4	4	2
合計	38	38	14

6 農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者

(単位：人)

区 分	26年度末	27年度中増減	現加入者数
栃木支部	133	▲ 4	129
大平支部	118	▲ 1	117
藤岡支部	59	-	59
都賀支部	82	▲ 2	80
西方支部	102	-	102
岩舟支部	46	▲ 2	44
合 計	540	▲ 9	531

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	209	県農業会議指導協力員 島田喜一、長幸雄、谷中克己、本澤敏江、久保弘、 大阿久善之
大平支部	5	296	県農業会議指導協力員 生澤幸雄、堀江裕之、大山幸夫、板垣貴則、 五十畑利茂
藤岡支部	8	174	県農業会議指導協力員 飯塚豊、田沼正能、上岡正則
都賀支部	4	153	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 大栗君子
西方支部	5	151	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎 青色申告指導員補助 中田全紀、大島秀章
岩舟支部	6	72	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	35	1,055	県農業会議指導協力員 22人 青色申告指導員補助 3人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	120	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
大平支部	2	18	
藤岡支部	10	108	田沼正能
都賀支部	13	199	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一

西方支部	4	42	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	2	10	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
合 計	40	497	

7 標準農作業料金の設定

兼業農家が農作業の部分又は全面委託を行う際、本来は圃場条件や作業の難易度等を考慮して当事者間で決めるべきであるが、参考となるよう農作業の目安となる標準農作業料金を設定し、公表している。

(1) 水稲作業

作業区分		単位	料金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥 (堆肥代別途)		〃	1,050～1,600
稚苗費 (種子代別途)		〃	12,800～17,500
田植 (機械植、補植別)		〃	6,500～8,000
除草剤散布 (薬剤費別)		〃	1,500～2,500
防除 (空散別途)		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整 (袋代別途)		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作業区分		単位	料金 (円)
ドリル播	トラクター作業 (耕起・施肥・播種・鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整 (袋代別途)	小 麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビ ール 麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費 (1日当たり8時間)

作業名	料金 (円)
一般農作業	6,640～7,000

8 農業者年金事業

担い手の確保、育成、農業経営資源の継承という農業の持続発展に寄与することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場 所	参加者 (人)
11月30日(月)	市役所正庁	42

・参加者内訳 農業委員37人、事務局職員5人

(2) 加入状況 (3月末日現在)

(単位：人)

通 常 加 入	政策支援加入
94 (内新規加入者9)	14 (内新規加入者1)

(3) 年金受給者数 (3月末日現在)

1,373人

9 農地の権利設定、移転及び転用関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可 (所有権の移転関係)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	8	11,947.00	2,814.00	14,761.00
5	4	4,829.00	1,250.00	6,079.00
6	13	19,046.85	8,871.00	27,917.85
7	10	18,279.00	1,582.71	19,861.71
8	6	527.00	1,802.00	2,329.00
9	6	16,328.00	1,959.00	18,287.00
10	3	4,377.00	3,070.00	7,447.00
11	9	40,886.00	4,207.00	45,093.00
12	6	18,765.00	2,949.00	21,714.00
1	12	30,288.00	2,204.62	32,492.62
2	9	21,010.00	3,362.00	24,372.00
3	9	23,878.00	4,395.00	28,273.00
計	95	210,160.85	38,466.33	248,627.18

イ 法第3条許可 (賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	2	21,526.00	483.00	22,009.00
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	2	6,644.00	1,515.00	8,159.00
8	2	10,755.00	854.00	11,609.00
9	1	270.00	-	270.00
10	2	15,266.00	-	15,266.00
11	1	10,037.75	89.00	10,126.75

12	1	15,732.30	2,800.00	18,532.30
1	1	12,270.00	2,616.00	14,886.00
2	2	14,640.00	5,224.00	19,864.00
3	3	38,600.34	224.00	38,824.34
計	17	145,741.39	13,805.00	159,546.39

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（調整区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	844.93	-	844.93
5	3	409.00	653.73	1,062.73
6	2	-	574.00	574.00
7	-	-	-	-
8	3	299.00	2,176.00	2,475.00
9	5	779.00	1,405.00	2,184.00
10	7	-	3,461.00	3,461.00
11	-	-	-	-
12	2	-	2,294.00	2,294.00
1	4	1,512.57	825.00	2,337.57
2	1	259.43	-	259.43
3	-	-	-	-
計	28	4,103.93	11,388.73	15,492.66

イ 法第5条許可（調整区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	21	19,280.00	18,109.00	37,389.00
5	12	10,506.00	6,268.26	16,774.26
6	15	4,793.00	10,559.48	15,352.48
7	12	7,225.00	9,243.00	16,468.00
8	26	12,893.60	20,605.00	33,498.60
9	20	16,976.00	15,776.00	32,752.00
10	11	7,147.00	10,304.00	17,451.00
11	14	6,687.00	5,730.00	12,417.00
12	15	5,270.89	5,162.00	10,432.89
1	16	11,758.00	15,109.00	26,867.00
2	16	6,562.00	5,004.29	11,566.29
3	11	26,467.00	6,529.00	32,996.00
計	189	135,565.49	128,399.03	263,964.52

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	9	2,449.00	2,892.78	5,341.78
5	11	9,180.00	4,847.00	14,027.00
6	14	7,747.00	2,615.00	10,362.00
7	3	901.88	500.00	1,401.88
8	9	5,160.00	3,794.00	8,954.00
9	7	1,494.00	1,887.00	3,381.00
10	15	7,765.00	5,343.00	13,108.00
11	2	-	953.00	953.00
12	9	1,733.00	1,744.00	3,477.00
1	12	11,259.00	2,532.57	13,791.57
2	5	1,645.00	2,199.00	3,844.00
3	7	1,530.00	3,491.00	5,021.00
計	103	50,863.88	32,798.35	83,662.23

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	39	14,349.00	12,009.19	26,358.19
5	21	6,170.00	3,184.07	9,354.07
6	26	14,433.32	12,200.00	26,633.32
7	18	4,522.00	6,475.00	10,997.00
8	18	3,670.61	3,779.92	7,450.53
9	36	15,303.00	9,567.37	24,870.37
10	29	6,357.06	10,084.00	16,441.06
11	26	6,342.45	7,526.83	13,869.28
12	28	13,494.00	2,967.00	16,461.00
1	15	3,494.61	2,062.67	5,557.28
2	17	1,788.00	7,541.00	9,329.00
3	30	10,009.90	9,410.91	19,420.81
計	303	99,933.95	86,807.96	186,741.91

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	21	37,823.22	3,207.00	41,030.22
5	9	30,253.00	-	30,253.00
6	15	25,949.00	1,882.00	27,831.00
7	5	7,987.00	-	7,987.00
8	21	41,866.00	3,724.00	45,590.00
9	23	98,910.00	3,126.00	102,036.00
10	34	124,650.00	7,714.00	132,364.00

11	32	65,602.00	8,533.00	74,135.00
12	32	87,956.00	2,773.00	90,729.00
1	36	105,230.85	2,719.00	107,949.85
2	27	54,983.00	384.00	55,367.00
3	19	70,420.34	2,245.00	72,665.34
計	274	751,630.41	36,307.00	787,937.41

(5) 各種証明関係

ア 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	12	366.00	22,548.78	22,914.78
5	11	489.00	4,150.00	4,639.00
6	19	1,009.00	13,630.00	14,639.00
7	8	2,509.00	5,145.00	7,654.00
8	13	2,052.00	5,153.00	7,205.00
9	4	38.00	1,136.00	1,174.00
10	7	-	3,461.00	3,461.00
11	6	589.00	3,390.00	3,979.00
12	6	899.00	1,608.00	2,507.00
1	7	2,260.00	6,178.00	8,438.00
2	11	1,866.00	3,389.00	5,255.00
3	9	1,942.00	2,984.00	4,926.00
計	113	14,019.00	72,772.78	86,791.78

イ 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
5	16,643.00	15,081.52	31,724.52

ウ 買受適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
-	-	-	-

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
32	18,933.00	27,223.75	46,156.75

10 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	132	390,789.77	24,571.00	415,360.77
5	81	351,948.00	12,819.00	364,767.00

6	56	179,690.00	8,552.00	188,242.00
7	45	223,446.00	35,481.00	258,927.00
8	19	57,609.00	3,856.00	61,465.00
9	75	182,544.23	46,994.00	229,538.23
10	130	538,336.84	65,312.00	603,648.84
11	204	1,187,096.30	33,151.00	1,220,247.30
12	258	1,159,801.74	49,777.90	1,209,579.64
1	114	482,912.85	16,795.00	499,707.85
2	146	560,478.00	13,560.00	574,038.00
3	128	494,888.00	44,917.00	539,805.00
計	1,388	5,809,540.73	355,785.90	6,165,326.63

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	2	21,093.00	-	21,093.00
6	5	11,147.00	-	11,147.00
7	1	-	1,597.00	1,597.00
8	2	18,163.00	-	18,163.00
9	2	4,389.00	-	4,389.00
10	1	14,247.00	-	14,247.00
11	8	25,219.00	-	25,219.00
12	1	8,153.00	-	8,153.00
1	6	24,633.00	-	24,633.00
2	8	15,568.83	271.00	15,839.83
3	5	6,279.00	-	6,279.00
計	41	148,891.83	1,868.00	150,759.83

11 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	14	17	5,982
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	18	18	4,762
合 計	34	40	12,891

12 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,388件 6,165,326.93 m²

13 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 5月28日（木）
- ・場 所 市役所

(2) 農業委員の担当地区ごとに、耕作放棄地実態調査を実施

- ・実施時期 9月～11月
- ・耕作放棄地面積 107ha

(3) 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金活用事業

耕作放棄地となってしまった農地を、農地として継続的に利用できるよう再生する業務に対し緊急対策交付金を活用し、支援した。

- ・西方地区 33a
- ・岩舟地区 64a

(4) 農業委員による耕作放棄地の解消作業

耕作放棄地たすけ隊の支援活動として、樹木の伐採、除草作業を実施した。

- ・栃木地区 20a
- ・西方地区 9a
- ・岩舟地区 10a

14 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結んだり、過去の協定を見直したりするとともに、農業委員会総会日にあわせて、下都賀農業振興事務所職員を講師とした研修会を開催し、啓発を推進した。

(単位：件)

地 区 名	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
栃木地区	113	115	117
大平地区	58	61	63
藤岡地区	33	33	44
都賀地区	28	29	31
西方地区	61	61	62
岩舟地区	57	58	61
合 計	350	357	378

15 農業委員会制度変更への移行準備

(1) 広報

農業委員会制度変更と説明会開催のチラシを作成し、新聞折込をした。

・折込日 3月26日朝刊

・配布地域 市内全域

(2) 農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の推薦・募集説明会の開催

	会 場	日 時	参加者数(人)
1	吹上公民館	3月29日(火)午後3時から	18
2	大平公民館	3月29日(火)午後7時から	25
3	大宮公民館	3月31日(木)午後3時から	7
4	都賀公民館	3月31日(木)午後7時から	19

第 2 1 章 固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの不服申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年	5月18日	就任
委員	町田 郁夫	平成22年	5月18日	就任
委員	三柴 力夫	平成22年	5月18日	就任
委員	柏倉 喜三久	平成25年	5月18日	就任
委員	落合 晃雄	平成26年	5月15日	就任
委員	落合 光政	平成26年	11月25日	就任

2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月22日（金）	・ 委員長の選挙等について ・ 平成27年度固定資産評価の概要について ・ 平成27年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出
6月26日（金）	平成27年（不）第1号事案について	
7月16日（木）	平成27年（不）第2号事案について	
7月21日（火）	平成27年（不）第3号事案について	

第 2 2 章 消防本部

第 1 節 消防総務課

〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団係の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、近年の大量定年退職と岩舟分署開署に伴う、急激な世代交代が進んだことによる消防力の低下を招かぬよう、採用後 3 年目から 5 年目の職員を対象に技能伝承研修会を実施した。

消防施設の整備については、消防庁舎は防災の拠点となる施設であることから、大規模災害時の長期停電に備えるため、各分署へ非常電源を設置する事業を計画し今年度は大平分署へ非常電源を設置した。

また、前年度に実施した消防力適正配置調査の結果を踏まえ、消防庁舎の整備に向けて本庁各関係課と協議し、消防本部内では消防庁舎の現状と課題について把握するため検討会を実施した。

消防団係の主な分掌事務は、消防団員の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

消防団については、全体事業として通常点検を実施するとともに、各方面隊において各種の訓練を実施した。

また、藤岡方面隊第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新し、有事に備え消防防災体制に万全を期した。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								195
実員	1	8	20	31	23	15	81	5	184

(2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 所属	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要
消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	

消防本部	次 長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	1	2	3	1	-	1	5	13	消防広域化事務局へ派遣1 消防団事務が移管され、市 から派遣5
	予 防 課	-	1	2	3	-	-	2	-	8	
	警 防 課	-	1	2	-	-	-	2	-	5	
	通信指令課	-	1	-	5	2	-	2	-	10	
	計	1	5	6	11	3	-	7	5	38	
消防署	署 長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	2	4	3	3	12	-	25	
	消防第2課	-	1	2	4	3	4	11	-	25	
	大平分署	-	-	2	3	2	2	10	-	19	
	藤岡分署	-	-	2	3	2	3	8	-	18	
	都賀分署	-	-	2	2	3	2	5	-	14	
	西方分署	-	-	2	2	3	1	6	-	14	
	岩舟分署	-	-	2	2	4	-	7	-	15	
計	-	3	14	20	20	15	59	-	131		
研修職員	-	-	-	-	-	-	15	-	15	県消防学校へ入校 15	
合 計	1	8	20	31	23	15	81	5	184		

(3) 消防職級別職員数 (単位:人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	8	11	9	31	23	32	59	174
女	-	-	-	-	-	-	-	5	5
計	1	8	11	9	31	23	32	64	179

2 消防職員人事

(1) 職員の採用 (単位:人)

職 種	人 員	男	女
消 防	15	14	1

(2) 職員の退職 (単位:人)

職 種	人 員
消 防	6

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(筆記試験)実施

10月21日(水)	第二次試験(体力測定)実施
10月28日(水)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	43	39	9	-	9	4.3

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 8日(水)～ 9月18日(金) [113日]	初任教育(第63期)	15
9月24日(木)～10月 5日(月) [8日]	特別教育水難救助科	2
9月24日(木)～10月23日(金) [21日]	専科教育救助科	2
10月 7日(水)～10月21日(水) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
10月26日(月)～12月24日(木) [41日]	専科教育救急科	12
1月 7日(木)～ 1月21日(木) [10日]	専科教育警防科	2
1月18日(月)～ 1月22日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	1
2月 1日(月)～ 2月 5日(金) [5日]	専科教育危険物科	2
2月17日(水)～ 2月25日(木) [7日]	専科教育特殊災害科	2

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
6月 23日(火)～7月 23日(木) [22日]	専科教育危険物科 (第28期)	1

(3) 技能伝承研修会(該当職員29名)

研 修 日	研 修 科 目	参加者数(人)
12月15日(火)、16日(水)	総務業務(給与等)	29
1月18日(月)、19日(火)	救急業務(救急現場活動等)	28
1月25日(月)、26日(火)	指令業務(119通報一連の流れ)	23
1月27日(水)、28日(木)	警防業務(警防救急事務)	25
2月 1日(月)、 2日(火)	技能研修(消防資器材取扱い訓練)	26
2月 9日(火)、10日(水)	予防業務(消防用設備等)	25
2月15日(月)、16日(火)	技能研修(NBC災害)	29
2月24日(水)、25日(木)	予防業務(危険物関係)	25
3月 8日(火)、 9日(水)	予防業務(火災原因調査)	27

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	137
胃がん検診	〃	98
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	114
大腸がん検診	〃	93
前立腺がん検診	50歳以上	3
人間(脳)ドック	35歳以上	47

5 広報関係

(1) ホームページ

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等、消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知を図り、広報活動のより一層の充実に努めた。

6 消防施設の概要

(単位: m²)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面 積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

(1) 主な維持補修工事

(単位: 円)

工 事 名	金 額
栃木市消防本部別館庁舎漏水補修工事	820,800
栃木市消防本部別館庁舎誘導灯ランプ取替工事	52,704

(2) 主な業務委託

(単位：円)

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部別館庁舎自家用電気工作物保安管理業務	147,744
栃木市消防署自家用電気工作物保安管理業務	201,916
栃木市消防署岩舟分署自家用電気工作物保安管理業務	173,599
晃石山基地局自家用電気工作物保安管理業務	72,640

(3) 主な建築工事費

(単位：円)

業 務 内 容	金 額
栃木市消防署大平分署非常電源設置工事	8,640,000

消防団係

1 消防団員数

(1) 階級別団員数

(単位：人)

階 級 区 分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定 員	1	18	37	37	87	164	895	1,239
実 員	1	18	36	36	86	164	835	1,176

(2) 所属別団員数

()の数字は内数 (単位：人)

階 級 方面隊名		団	副	副	分	副	部	班	団	計
		長	団 (方面隊長)	団 (方面隊副隊長)	団 長	分 団 長	長	長	長	
団本部	定 員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
	実 員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
栃 木	定 員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	342	507(510)
	実 員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	307	472(475)
大 平	定 員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実 員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	134	170(173)
藤 岡	定 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	115	143(146)
都 賀	定 員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	66	96(99)
西 方	定 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)

	実 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	74	106(109)
岩 舟	定 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	130	159(162)
	実 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	127	156(159)
女性分団	定 員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実 員	-	-	-	-	-	-	2	12	14
合 計	定 員	1	6(6)	12(12)	37	37	87	164	895	1,239
	実 員	1	6(6)	12(12)	36	36	86	164	835	1,176

備考 副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。

2 消防車等の態勢

区分 方面隊別	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	2	2
栃 木	21	7	2	30
大 平	13	-	1	14
藤 岡	4	4	1	9
都 賀	4	2	1	7
西 方	2	6	1	9
岩 舟	10	-	1	11
女性分団	-	-	1	1
計	54	19	10	83

3 消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団並びに各方面隊により、各種訓練を実施した。また、平成27年9月の関東・東北豪雨災害時において昼夜を問わず災害対応に尽力した（動員延人数2,557人）。

(1) 栃木市消防団の主な訓練

ア 野木町・栃木市合同水防演習

- ・実施日 6月21日(日)
- ・場 所 渡良瀬運動公園堤

イ 通常点検

- ・実施日 11月8日(日)
- ・場 所 総合運動公園多目的広場

(2) 各方面隊の主な訓練

ア 栃木方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	7月 5日(日)	総合運動公園多目的広場
大火防止消防訓練	2月28日(日)	惣社町地内大神神社

普通救命講習会	3月12日(土)～13日(日)	栃木消防署
---------	-----------------	-------

イ 大平方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	6月14日(日)	大平運動公園
ポンプ操法大会	8月23日(日)	大平運動公園

ウ 藤岡方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	6月21日(日)	渡良瀬運動公園駐車場
ポンプ操法大会	8月2日(日)	藤岡総合体育館

エ 都賀方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
夏季点検及びポンプ操法大会	7月12日(日)	都賀市民運動場
普通救命講習会	8月16日(日)	都賀公民館

オ 西方方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
火災想定訓練、機関員講習	5月31日(日)	西方総合支所
ポンプ操法講習	6月20日(土)・26日(金)	西方総合支所
夏季点検及びポンプ操法大会	7月26日(日)	西方小学校

カ 岩舟方面隊の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
総合訓練	4月19日(日)	岩舟総合運動公園
夏季点検及びポンプ操法大会	6月28日(日)	岩舟体育館

キ 女性分団の主な訓練

名 称	開催日	開催場所
会議及び礼式訓練	5月10日(日)	栃木市消防署
応急手当訓練	8月2日(日)	栃木市消防署大平分署
火災予防講話	9月6日(日)	栃木市消防署
一人暮らし高齢者宅防火診断	9月17日(木)・18日(金)	各地域

(3) 栃木市消防団本部会議等

開催日	場所
5月12日(火)	栃木市消防署会議室
8月6日(木)	栃木市消防署会議室
9月30日(水)	栃木市消防署会議室
1月22日(金)	栃木市消防署会議室

(4) 各方面隊の会議

ア 栃木方面隊分団長会議

イ 大平方面隊部長以上会議

開催日	場所
5月19日(火)	栃木市消防署会議室
8月20日(木)	〃
10月6日(火)	〃
1月29日(金)	〃

ウ 藤岡方面隊正副分団長会議

開催日	場所
4月17日(金)	藤岡総合支所会議室
5月29日(金)	〃
8月20日(木)	〃
10月9日(金)	〃
1月29日(金)	〃
3月14日(月)	〃

オ 西方方面隊役員会

開催日	場所
4月28日(火)	西方総合支所会議室
6月3日(水)	〃
8月11日(火)	〃
10月6日(火)	〃
1月26日(火)	〃

開催日	場所
4月16日(木)	大平総合支所会議室
5月21日(木)	〃
8月10日(月)	〃
10月6日(火)	〃

エ 都賀方面隊役員会

開催日	場所
4月16日(木)	都賀総合支所会議室
6月10日(水)	〃
10月2日(金)	〃
1月29日(金)	〃
3月11日(金)	〃

カ 岩舟方面隊役員会

開催日	場所
4月8日(水)	岩舟総合支所会議室
5月18日(月)	岩舟分署会議室
8月18日(火)	〃
10月5日(月)	〃
1月24日(日)	〃

(5) 各種団体の運営支援

栃木市婦人防火クラブ連絡協議会の事務局及び各地域婦人防火クラブの事務局として運営の支援を行った。

4 消防施設の整備状況

(1) 主な維持補修工事

(単位：円)

工事名	金額
大平町西水代地内防火水槽撤去及び新設工事	6,480,000
岩舟地域防火水槽撤去工事	1,728,000

(2) 主な資機材購入

(単位：円)

品名	金額
藤岡方面隊第2分団第1部消防ポンプ自動車購入(更新)	12,204,000
消防団消防用ホース	2,587,896

(3) 主な施設整備費

(単位：円)

品名	金額
平成27年9月大雨災害罹災消防団車両修繕	12,364,221

第2節 予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務等である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進を実施し、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1 火災原因及び件数

(単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
コンロ	3	排気管	2
たき火	12	電気機器	3
放火	3	こたつ	-
放火の疑い	4	衝突の火花	3
たばこ	7	電灯電話等の配線	5
焼却炉	1	内燃機関	2
電気装置	-	火あそび	1
ストーブ	1	火入れ	2
配線器具	-	その他	11
溶接機・切断機	-	不明、調査中	14
合 計			74

2 消防関係

(1) 予防関係

区分 行事	実 施 日	内 容
危険物安全週間	6月7日(日)～6月13日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会	1月28日(木)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動	11月9日(月)～11月15日(日)	防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動	3月1日(火)～3月7日(月)	防火対象物立入検査

(2) 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
							死亡	負傷	建物	
建物火災	38	全焼	21	全損	15	3,261 m ²	4	15	建物	120,655
		半焼	2	半損	1					
		部分焼	19	小損	21					
		ぼや	14							
林野火災	2				3a	-	-		-	
車両火災	17					-	-		10,055	
その他の火災	17					-	-		501	

3 消防同意処理状況

(1) 防火対象物(延面積150m²以上) (単位:件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	-
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	1
4		物品販売店舗等	13
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	16
6	イ	病院等	4
	ロ	老人短期入所施設等	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	13
	ニ	幼稚園等	4
7		学校	3
8		図書館等	1
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	4
12	イ	工場・作業場	9
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	-

	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	9
15		事務所等	17
16	イ	特定複合用途	7
	ロ	非特定複合用途	3
17		文化財	-
合 計			106

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	6
その他	59
合 計	65

4 防火対象物別立入検査実施状況

(単位：件)

用途別		地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
			地域	地域	地域	地域	地域	地域	
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	1	-	-	1	-	3	5
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	10	-	1	-	2	-	13
4		物品販売店舗等	8	-	4	-	3	1	16
5	イ	旅館・ホテル等	1	-	-	-	-	-	1
	ロ	共同住宅	1	-	-	-	-	-	1
6	イ	病院等	-	-	2	1	-	3	6
	ロ	老人短期入所施設等	3	4	1	-	-	5	13
	ハ	老人デイサービスセンター等	2	3	-	-	-	3	8
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	1	-	13	-	-	-	14
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	-	1	-	-	-	1	2

12	イ	工場・作業場	-	2	2	2	8	-	14
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	1	-	1
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	1	1	4	-	3	1	10
15		事務所等	-	1	-	2	4	-	7
16	イ	特定複合用途	2	1	-	1	1	-	5
	ロ	非特定複合用途	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	5	1	-	1	1	3	11
独居老人宅防火診断			2	3	-	6	-	-	11
合 計			37	17	27	14	23	20	138

危険物係

1 地域別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
製 造 所		1	1	-	-	3	-	5	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	28	15	14	6	7	5	75	
	屋外タンク貯蔵所	22	9	1	3	15	7	57	
	屋内タンク貯蔵所	5	1	1	2	-	1	10	
	地下タンク貯蔵所	71	18	14	14	16	11	144	
	簡易タンク貯蔵所	1	-	1	-	-	-	2	
	移動タンク貯蔵所	64	28	15	8	13	26	154	
	屋 外 貯 蔵 所	2	4	1	-	-	-	7	
	計	193	75	47	33	51	50	449	
取 扱 所	給 油 取 扱 所	71	19	21	13	8	20	152	
	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3	
	第 2 種販売取扱所	-	-	-	1	-	-	1	
	一 般 取 扱 所	49	27	14	11	10	19	130	
	計	123	46	35	25	18	39	286	
合 計		317	122	82	58	72	89	740	
事 業 所 数		168	31	28	25	19	37	308	

2 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
立入検査実施件数		11	8	11	13	9	11	63

3 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分	倍数別	5 倍以下	1 0 倍以下 5 倍を超え	5 0 倍以下 1 0 倍を超え	1 0 0 倍以下 5 0 倍を超え	1 5 0 倍以下 1 0 0 倍を超え	2 0 0 倍以下 1 5 0 倍を超え	超えるもの 2 0 0 倍を	計
製 造 所		1	1	1	-	2	-	-	5
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	44	16	11	-	1	2	1	75
	屋外タンク貯蔵所	9	11	23	12	2	-	-	57
	屋内タンク貯蔵所	8	2	-	-	-	-	-	10
	地下タンク貯蔵所	50	47	32	9	4	-	2	144
	簡易タンク貯蔵所	2	-	-	-	-	-	-	2
	移動タンク貯蔵所	115	4	14	17	4	-	-	154
	屋 外 貯 蔵 所	2	3	2	-	-	-	-	7
	計	230	83	82	38	11	2	3	449
取 扱 所	給 油 取 扱 所	29	15	43	20	13	9	23	152
	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3
	第 2 種販売取扱所	-	-	1	-	-	-	-	1
	一 般 取 扱 所	51	43	30	3	1	-	2	130
		計	83	58	74	23	14	9	25
合 計		314	142	157	61	27	11	28	740

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、火災や災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報、救急救命士の養成教育、メディカルコントロール事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理等である。

警防業務では、複雑かつ多種多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るための消防計画の策定、高度で有効な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新等を行った。

救急管理業務では、増加傾向にある救急事案に対応するため、プレホスピタルケア（病院前救護）体制の構築、メディカルコントロール（医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証）における事後検証及び救急救命士の養成及び教育を行っているほか、高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行うとともに、救急出動時において、適切な病院選定が可能となる救急医療情報端末を救急車に整備した。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的とした住民に対する応急手当普及啓発活動に力を入れるため、救命講習会に必要な資器材を導入し多くの受講者を受け入れることに努めた。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	〃	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽 600 ℓ
	水槽付ポンプ車	〃	平成10	水槽 2,500 ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽 1,500 ℓ 薬液 500 ℓ
	梯子車	〃	平成5	35m級
	救助工作車	いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	〃	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
	救急車	〃	平成24	高規格
	〃	〃	平成26	〃
	〃	〃	平成22	〃

	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	平成9	
	防火号	〃	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	平成21	高規格
	大平広報車	〃	平成21	
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	〃	平成11	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	〃	平成20	
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	〃	平成25	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成18	高規格
	都賀広報車	〃	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	〃	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成20	高規格
	西方広報車	〃	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ
	水槽付ポンプ車	〃	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成19	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別	地域						
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,420	437	379	295	150	309	2,990
防火井戸	234	105	43	4	-	-	386
防火水槽	562	175	234	105	41	171	1,288
プール	23	6	6	4	3	5	47
計	2,239	723	662	408	194	485	4,711

3 消防資機材

(単位:一式)

種 別	所属別	合 計	消 防 本 部	消 防 署					
				栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
救 助 器 具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	9	-	5	-	2	-	-	2
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	2	-	2	-	-	-	-	-
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	2	-	1	-	1	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	6	-	6	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	19	-	10	2	-	2	-	5
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	4	-	4	-	-	-	-	-
	救命ボート	7	-	3	-	1	1	1	1
	船外機	3	-	1	-	1	-	-	1
エアートント	2	-	2	-	-	-	-	-	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	9	-	3	1	1	1	2	1
	バックボード一式	15	-	5	2	2	2	2	2
	血圧計	27	-	9	3	4	4	4	3
	血中酸素飽和濃度測定器	19	-	4	3	2	3	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	7	-	3	1	1	1	-	1
	吸引器	16	-	6	2	2	1	2	3
	喉頭鏡	23	-	6	4	3	2	3	5
	半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1
	自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1
	ベッドサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
	輸液用資機材(輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1

破壊器具	エンジンカッター	6	-	1	1	1	1	1	1
	エアツール	2	-	1	1	-	-	-	-
	ガス熔断機	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	5	-	2	-	-	2	-	1
	削岩機	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	15	-	6	2	1	1	1	4
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	62	-	28	7	7	6	6	8
	空気ボンベ	171	-	77	19	19	25	18	13
	酸素呼吸器	5	-	5	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	3	-	3	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	11	-	3	1	2	1	2	2
	連梯子	14	-	4	2	2	2	2	2
	かぎ付梯子	3	-	2	-	-	-	-	1
	照明発電機	18	1	6	2	3	1	2	3
	拡声装置	33	3	11	4	4	3	4	4
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	15	-	5	2	2	2	2	2
	分岐金具	30	-	15	3	3	3	3	3
	ホースブリッジ	15	-	3	2	2	2	2	4
	ロータリー管銃	3	-	1	-	1	1	-	-
	フォグガン	13	-	5	2	2	2	2	-
	山林火災用手動ポンプ	63	-	28	5	10	5	9	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	6	-	2	1	2	-	-	1
界面活性剤原液(0)	2,820	-	1,340	380	340	280	260	220	
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	8	-	3	1	1	-	1	2

4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の基に行われており、現在 48 人が救急救命士として認定されている。

(1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署					
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
4	14	5	6	4	5	5

※課長及び分署長を除く。

(2) 救急救命士資格状況 (単位:人)

救急救命士資格別		試験別	合格者数 (平成 18 年以前)	新試験合格者数 (平成 19 年以降)	認定者・合格者数合計
救 急 救 命 士 認 定			17	26	43
資 格 内 訳	薬 剤 投 与 実 施 救 命 士 認 定		16		16
	薬 剤 投 与 連 携 確 認 試 験 合 格 者		16	19	35
	気 管 挿 管 実 施 救 命 士 認 定		16	10	26

※課長及び分署長を除く。

2 事後検証会

救急救命士は、地域メディカルコントロール (MC) の一環として、心肺停止傷病者に対し特定行為を行った事案、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等を中心に MC 医師による事後検証を受け、プロトコル (確実に救命処置を行うための手順) 厳守の重要性を再確認している。

・実施回数 23 回

第4節 通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常召集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導等である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に（一部を除く）に表示されるので、これらの情報を基に車両の台数を決定し出動させた。

非常召集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成させ実施した。

通信施設の整備については、基地局建設等を実施し、7月から消防救急デジタル無線の運用を開始した。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

指令係

1 災害等受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	その他の 災害	通報訓練	問い合わせ	いた ちが い ま ち が い	合計
	4月	6 (2)	517 (168)	42 (8)	61 (1)	67 (40)	57 (25)
5月	9 (3)	472 (149)	45 (6)	59 (2)	57 (31)	61 (23)	703 (214)
6月	10 (2)	480 (115)	53 (5)	65 (-)	47 (16)	56 (26)	711 (164)
7月	4 (1)	619 (175)	65 (9)	50 (1)	74 (32)	67 (31)	879 (249)
8月	6 (2)	531 (141)	53 (8)	40 (1)	79 (38)	76 (38)	785 (228)
9月	5 (2)	519 (142)	99 (15)	66 (1)	425 (190)	68 (29)	1,182 (379)
10月	6 (2)	525 (137)	65 (11)	78 (1)	55 (25)	79 (26)	808 (202)

11月	5	496	42	88	67	63	761
	(1)	(141)	(5)	(2)	(35)	(24)	(208)
12月	3	587	58	83	53	60	844
	(1)	(191)	(9)	(1)	(31)	(17)	(250)
1月	7	531	47	49	87	69	790
	(4)	(167)	(10)	(1)	(41)	(29)	(252)
2月	7	520	53	64	59	58	761
	(3)	(153)	(5)	(1)	(27)	(19)	(208)
3月	4	509	40	95	63	51	762
	(3)	(151)	(3)	(1)	(34)	(33)	(225)
合計	72	6,306	662	798	1,133	765	9,736
	(26)	(1,830)	(94)	(13)	(540)	(320)	(2,823)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通信指令課	自動出動指定装置	3席	Ⅱ型 補助受付機能3席
	地図検索装置		
	音声合成装置	1台	プロジェクタ 70インチ 活動波 2台・共通波 5台 栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ) メール 119 FAX 119
	指令伝送装置	1台	
	非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	発信地表示装置	1式	
	携帯・IP位置情報システム	1式	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障害者用パソコン	1台	
	聴覚障害者用FAX	1台	
サイレン吹鳴制御タブレット	1台		
署・分署	署所端末装置	各署 1台	
	指令情報出力装置	各署 1台	
	監視カメラ	各署 2台	
	駆け付け通報装置	各分署 2台	

3 無線機台数

(単位:台)

所 属	種 別	所有台数	周波数内訳台数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	7	2	5	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温(℃)	13.6	20.3	21.7	25.8	25.7	21.5	16.8	12.3	7.3	3.6	4.8	8.4
最高気温(℃)	30.0	32.3	31.6	36.9	37.2	31.3	29.0	21.9	17.4	15.1	21.5	21.0
最低気温(℃)	0.5	6.5	12.9	18.0	16.5	11.6	4.0	1.9	-3.1	-5.8	-4.0	-3.6
降水量(mm)	60.0	64.5	157.0	255.0	117.5	487.5	50.0	130.5	30.0	41.0	31.0	56.0
1日最高 降水量(mm)	14.5	20.0	29.0	137.5	34.5	287.5	21.0	35.5	25.0	26.0	12.0	17.0
1時間最高 降水量(mm)	4.5	11.0	9.5	24.5	18.0	52.0	10.5	10.5	6.0	5.0	3.0	7.5
降水日数(日)	10	8	18	14	12	15	5	11	4	4	6	7
平均風速(m)	1.7	1.9	1.8	1.5	1.8	1.4	1.5	1.2	1.4	1.7	1.6	1.7
最大瞬間風速(m)	15.0	16.1	13.9	17.5	15.3	13.2	16.7	16.8	17.9	22.6	20.4	17.0
平均湿度(%)	68.5	56.3	71.4	76.4	76.0	77.7	65.4	77.7	63.0	60.3	61.4	62.1
最高湿度(%)	98.2	98.1	97.2	97.3	97.7	98.8	96.6	98.4	97.9	97.6	98.0	98.6
最低湿度(%)	13.6	8.3	13.9	20.7	31.0	19.2	18.0	20.4	18.7	14.4	14.1	9.0

第5節 消防署

〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助並びにその他の災害の防除活動等であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計136人の職員が24時間体制で勤務している。

出動件数については、火災 77 件、救急 6,407 件、救助 193 件、その他の災害 1,331 件であった。

消防署の庁舎見学及び体験学習受入については 45 件、消防訓練出動は 180 件、救命講習会は 134 件を実施した。また、これらの講習会に併せ、火災予防及び救急車の適正利用についての啓発活動を実施した。

消防係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	36	61	4	29	2	—	1	—	60	193
活動件数(件)	5	32	4	24	—	—	—	—	22	87
救助人員(人)	3	32	5	72	—	—	—	—	20	132

(2) 地域別救助出動、活動件数 (単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	87	29	22	16	8	26	5	193
活動件数	41	12	11	8	3	12	—	87

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

2 その他の事故関係

(1) その他の出動件数 (単位：件)

区 分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	112
	倒木	道路等への倒木の排除	1
	土砂崩れ	土砂の排除等	—
特別危険 排除	N災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—

	C災害	サリン等の化学物質汚染による災害	1
	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	18
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	17
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	5
	その他	上記に掲げる以外の活動	7
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	38
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	2
	異臭	種類の判らない異臭	—
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	2
	その他	上記に掲げる以外の活動	26
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	16
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	25
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	559
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	10
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	92
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	332
	PA連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	47
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	1
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	1
	動物等	人以外の救出活動等	—
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	—
	誤報	事実のないもの	14
	その他	上記に掲げる以外の活動	5
合 計			1,331

(2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流出	51	21	11	9	9	12	113
	倒木	—	—	—	—	—	1	1
	土砂崩れ	—	—	—	—	—	—	—

特別危険排除	N災害	—	—	—	—	—	—	—
	B災害	—	—	—	—	—	—	—
	C災害	1	—	—	—	—	—	1
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	17	14	2	1	2	4	40
	焚火	4	8	4	2	2	8	28
	誤報	2	2	—	—	2	1	7
	その他	4	1	—	—	1	1	7
調査	焚火	11	14	3	1	1	8	38
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のショート	—	1	—	—	—	1	2
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
	流出	1	—	—	—	—	1	2
	その他	10	1	3	7	3	3	27
水防活動	工法	5	4	4	2	1	3	19
	巡回	3	8	5	3	2	4	25
支援	救急支援	296	93	50	31	12	79	561
	高速支援	10	—	—	1	2	—	13
	搬出困難	53	26	2	—	3	8	92
	航空支援	167	69	24	18	12	42	332
	PA連携	25	13	1	2	—	6	47
その他	施錠	—	1	—	—	—	—	1
	捜索	—	1	—	—	—	—	1
	動物等	—	—	—	—	—	—	—
	怪煙等	—	—	—	—	—	—	—
	悪戯	—	—	—	—	—	—	—
	誤報	7	2	2	1	—	3	15
	その他	4	1	1	—	—	—	6
合 計								1,378

3 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別							合 計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署		
露店等の開設届出書	105	13	28	9	20	15	190	
消防訓練実施計画書	425	135	70	80	59	118	887	
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発生するおそれのある行為の届出書	40	33	16	8	5	53	155	
煙火の届出書	38	5	34	28	1	3	109	
催物開催届出書	26	8	3	10	5	—	52	
水素ガスを充てんする気球の設置届	1	—	—	—	—	—	1	
合 計	635	194	151	135	90	189	1,394	

4 予防査察の実施状況

(1) 防火対象物

(単位：件)

用 途 別	署 別							合 計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署		
1	イ	劇場等	—	—	—	—	—	—
	ロ	公会堂等	—	—	—	2	—	2
2	イ	キャバレー等	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場等	—	—	—	—	—	—
	ハ	性風俗施設	—	—	—	—	—	—
3	ニ	カラオケボックス等	—	—	—	—	—	—
	イ	料理店等	—	—	—	—	—	—
4	ロ	飲食店	9	—	1	3	—	13
		物品販売店舗等	8	—	4	—	3	1
5		物品販売店舗等	8	—	4	—	3	1
	イ	旅館・ホテル等	—	—	—	1	—	—
6	ロ	共同住宅	1	—	—	—	—	—
	イ	病院等	—	—	2	—	1	3
7	ロ	老人短期入所施設等	—	4	1	3	—	5
	ハ	老人デイサービスセンター等	—	3	—	2	—	2
	ニ	幼稚園・特別支援学校	—	—	—	—	—	—
8		学 校	—	—	13	1	—	—
9		学 校	—	—	13	1	—	—
10		図 書 館 等	—	—	—	—	—	—
11	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—

	口	公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—
10		停車場等	—	—	—	—	—	—	—
11		神社・寺院等	—	1	—	—	—	—	1
12	イ	工場・作業場	—	1	2	3	7	1	14
	ロ	スタジオ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐車場等	—	—	—	—	1	—	1
	ロ	航空機格納庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	—	—	4	1	3	1	9
15		事務所等	—	—	—	1	5	—	6
16	イ	特定複合用途	2	1	—	—	2	—	5
	ロ	非特定複合用途	—	—	—	—	—	—	—
17		文化財	5	1	—	1	1	3	11
合計			25	11	27	18	23	18	122

(2) 危険物施設

(単位：件)

区分		署別		栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
		製造所	貯蔵所							
製造所		—	—	—	—	—	—	—	—	—
貯蔵所	屋内貯蔵所	6	2	3	—	—	—	—	—	11
	屋外タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	2	—	—	2
	屋内タンク貯蔵所	—	—	—	1	—	—	—	—	1
	地下タンク貯蔵所	—	—	1	5	1	—	—	—	7
	簡易タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	移動タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	屋外貯蔵所	—	2	—	—	—	—	—	—	2
取扱所	給油取扱所	1	1	3	6	3	3	6	6	20
	第1種販売取扱所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第2種販売取扱所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般取扱所	3	3	1	2	2	2	2	2	13
合計		10	8	8	14	8	8	8	8	56

(3) 一人暮らし高齢者宅防火診断

(単位：件)

署別		栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
件数								
件数		2	3	—	6	—	10	21

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別 月別	栃木市 消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)
4月	259	240	93	77	44	35	31	30	30	29	66	60	523	471
5月	239	217	80	70	42	39	34	29	29	24	58	54	482	433
6月	244	221	83	73	38	34	30	26	28	26	68	61	491	441
7月	293	270	115	106	57	48	50	46	33	32	81	74	629	576
8月	260	239	82	73	46	42	30	28	41	40	82	79	541	501
9月	243	218	93	83	41	31	29	27	27	24	71	67	504	450
10月	265	236	86	81	44	39	35	31	41	39	69	62	540	488
11月	266	229	77	71	41	37	41	36	37	38	47	43	509	454
12月	285	251	94	79	53	45	38	35	45	43	85	84	600	537
1月	262	231	99	88	48	40	36	34	34	30	64	55	543	478
2月	246	209	76	64	48	44	47	45	31	30	78	77	526	469
3月	250	224	77	68	45	38	39	38	42	33	66	62	519	463
合計	3,112	2,785	1,055	933	547	472	440	405	418	388	835	778	6,407	5,761

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬 送 人員 (人)
火 災	14	1	8	5	4	2	2	1	1	—	9	6	1	—
自然災害	2	3	1	—	6	4	—	—	—	—	2	1	—	—
水 難	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—
交通事故	394	378	125	119	92	87	63	58	22	19	82	84	8	7
労働災害	28	27	13	13	10	8	4	4	4	4	18	18	—	—
運動競技	15	15	5	5	—	—	4	4	1	1	2	1	—	—
一般負傷	439	401	112	96	56	51	63	63	39	38	67	66	—	—
加 害	14	6	8	3	4	2	—	—	1	1	7	5	—	—

自損行為	28	20	11	9	5	1	1	—	1	1	8	4	—	—
急病	2,093	1,859	658	594	447	386	264	239	146	136	428	399	2	1
その他	307	280	104	94	35	26	18	15	60	57	40	32	—	—
合計	3,334	2,990	1,045	938	659	567	419	384	276	258	663	616	11	8

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位:件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	523	—	—	—	77	7	2	53	4	4	336	40
5月	482	2	—	—	72	5	2	68	3	6	280	44
6月	491	6	—	—	50	8	3	52	8	10	299	55
7月	629	2	—	—	73	12	2	61	3	4	414	58
8月	541	6	—	1	52	6	2	60	2	3	366	43
9月	504	3	11	—	63	4	2	60	—	1	323	37
10月	540	4	—	—	63	4	5	63	6	7	335	53
11月	509	3	—	—	74	8	3	78	2	4	289	48
12月	600	3	—	—	89	7	2	67	—	4	365	63
1月	543	6	—	—	60	7	2	72	1	6	355	34
2月	526	2	—	—	46	2	—	75	1	3	358	39
3月	519	2	—	—	67	7	2	67	4	2	318	50
合計	6,407	39	11	1	786	77	27	776	34	54	4,038	564

4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
火	1	—	1	120	14	2	91	2	4	512	78	825
水	2	2	—	87	9	2	125	4	9	536	73	849
木	4	6	—	99	18	1	84	1	4	484	76	777
金	—	—	—	118	11	4	95	4	5	512	92	841

土	5	—	—	101	8	5	110	2	5	514	79	829
日	2	—	—	122	4	10	113	4	5	514	23	797
合計	15	8	1	752	74	26	715	17	35	3,614	504	5,761

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
4月	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2	1
5月	1	2	2	2	—	—	1	—	1	1	1	1	6	6
6月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
7月	2	2	1	—	—	—	—	—	3	3	—	—	6	5
8月	2	3	—	—	3	3	—	—	—	—	—	—	5	6
9月	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	1
10月	2	2	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	4	3
11月	1	1	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	3	2
12月	—	—	2	2	—	—	—	—	1	—	—	—	3	2
1月	2	2	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	3	3
2月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1
3月	1	1	—	—	1	1	—	—	2	1	—	—	4	3
合計	13	14	7	4	8	7	2	1	9	7	1	1	40	34

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢 程度	事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		新生児 以内	生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
後	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2
28	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	17
日	—		—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	4
以	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
内	計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	19

乳 幼 児	28 日 か ら 6 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	1	—	—	8	2	11
		中	—	—	—	1	—	—	5	—	—	18	5	29
		軽	—	—	—	12	—	—	36	—	—	119	1	168
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	13	—	—	42	—	—	145	8	208
少 年	7 歳 か ら 17 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		重	—	—	—	2	—	—	—	—	—	3	5	10
		中	—	—	—	10	—	7	3	—	2	25	5	52
		軽	—	—	—	49	—	9	18	—	1	62	2	141
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	61	—	16	21	—	3	90	12	203
成 人	18 歳 か ら 64 歳	死	—	—	—	3	—	—	—	1	2	11	1	18
		重	—	—	—	32	8	2	10	—	4	115	32	203
		中	4	—	—	74	24	—	44	1	13	319	101	580
		軽	4	—	—	340	32	7	95	11	8	568	16	1,081
		他	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
		計	8	3	—	449	64	9	149	13	27	1,013	150	1,885
老 人	65 歳 以 上	死	1	—	1	2	—	—	9	—	1	108	—	122
		重	2	—	—	26	2	—	86	—	2	386	106	610
		中	2	—	—	52	5	—	187	—	1	1,040	188	1,475
		軽	2	1	—	149	3	1	221	4	1	828	21	1,231
		他	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
		計	7	5	1	229	10	1	503	4	5	2,362	315	3,442

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの